



平成10年・11年(1月～3月)

# 感染症発生動向調査事業年報

平成13年3月

厚生労働省健康局結核感染症課

国立感染症研究所



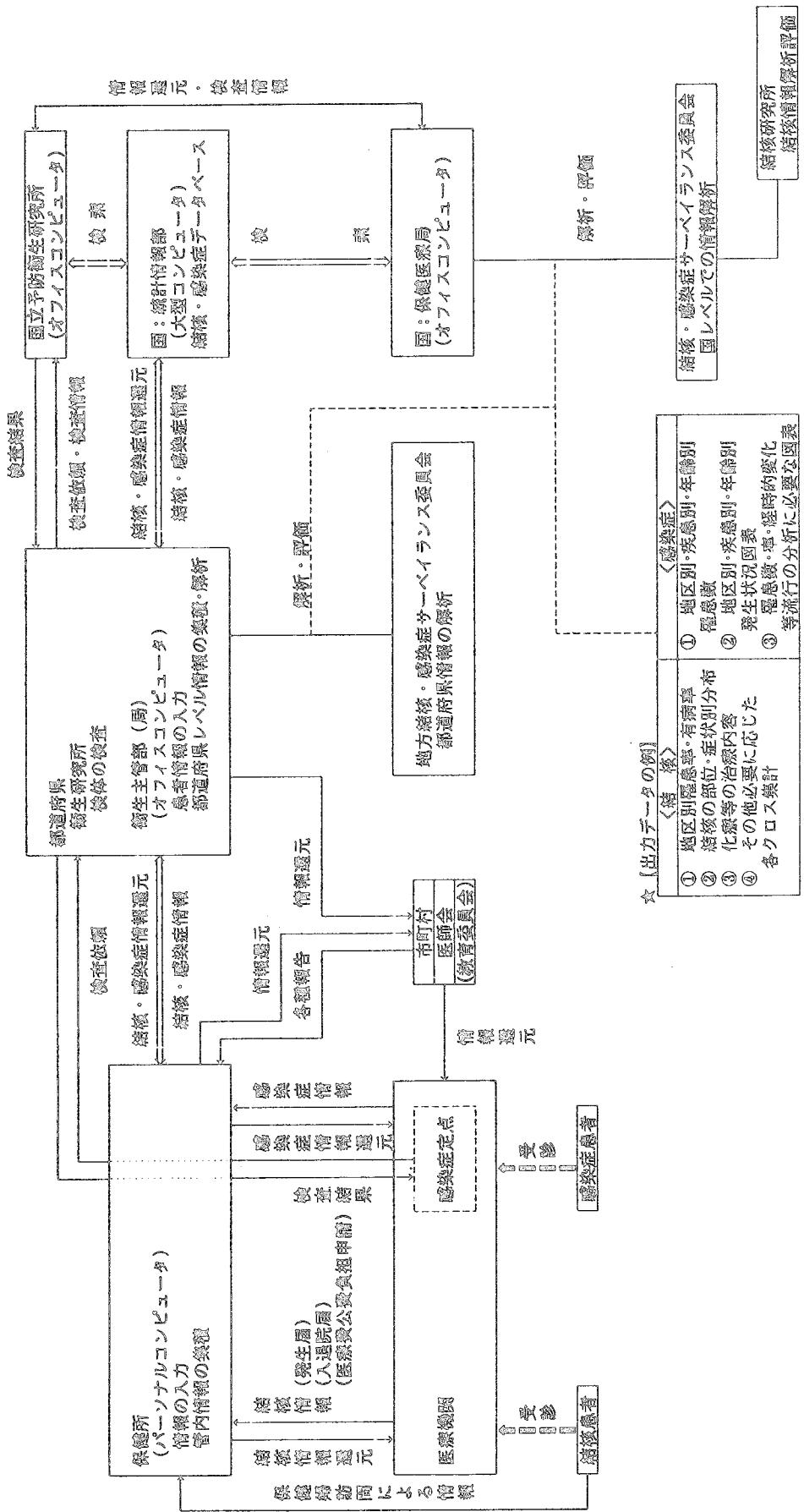
\*T0025003\*

◎情報解析小委員会委員名簿

(アイウエオ順)

平成 10 年 4 月 1 日現在

班	氏名	所屬
小児・内科班	青木 功喜	青木眼科医院理事長
眼科班		日本眼科医会
	飯野 四郎	聖マリアンナ大学教授
	大野 重昭	横浜市立大学医学部教授
	神谷 齊	国立療養所三重病院長
	木村 三生夫	社会福祉法人信泉会 老人保健施設とわだ施設長
	鈴木 宏	元山梨医科大学長
	蓑輪 眞澄	国立公衆衛生院疫学部長
性感染症班 (STD班)	大里 和久	大阪府立万代診療所長
	川名 尚	東京大学医学部附属病院分院 産婦人科教授
	熊本 悅明	札幌医科大学名誉教授
病原体情報班	井上 築	国立感染症研究所 感染症情報センター長
	大月 邦夫	群馬県衛生研究所長
	島田 俊雄	国立感染症研究所細菌部 腸管系細菌室長
	柳川 洋	自治医科大学公衆衛生学教授
	山崎 修道	国立感染症研究所長



(注) 1 都道府県（指定都市を含む）  
2 は、オンラインによる情報のやりとり

## 凡 例

### 利用上の注意

1. 「指定都市」というのは、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 252 条の 19 第 1 項の指定都市のことである。
2. 四捨五入した数などを用いている統計表では、細分した項目の数の合計が、必ずしも総数に一致するとは限らない。
3. 統計表に使用している記号（表章記号）は、次のとおりである。

(1) 計数のない場合	—
(2) 統計項目のありえない場合	・
(3) 比率が微小（0.05 未満）の場合	0.0 0.00

## 目 次

第1章 各疾病の動向 .....	1
I 小児科・内科定点、病院定点の感染症 .....	6
1. 麻しん様疾患 .....	7
2. 風しん .....	11
3. 水 瘡 .....	15
4. 流行性耳下腺炎 .....	19
5. 百日せき様疾患 .....	23
6. 溶連菌感染症 .....	27
7. 異型肺炎 .....	32
8. 感染性胃腸炎 .....	36
9. 乳児嘔吐下痢症 .....	41
10. 手足口病 .....	48
11. 伝染性紅斑 .....	53
12. 突発性発疹 .....	57
13. ヘルパンギーナ .....	61
14. インフルエンザ様疾患 .....	67
15. M C L S (川崎病) .....	71
16. 感染性髄膜炎 .....	78
17. 脳・脊髄炎 .....	90
II 眼感染症 .....	106
1. 咽頭結膜熱 (P C F) .....	106
2. 流行性角結膜炎 (E K C) .....	106
3. 急性出血性結膜炎 (A H C) .....	106
III ウイルス肝炎 .....	117
1. A型肝炎 .....	117
2. B型肝炎 .....	117
3. C型肝炎 .....	117
4. その他のウイルス肝炎 .....	117
5. 輸血後肝炎 .....	117
IV 性感染症 .....	133
1. 淋病様疾患 .....	133
2. 性器クラミジア感染症 .....	133

3. 性器ヘルペス .....	133
4. 尖圭コンジローム .....	133
5. トリコモナス症 .....	134
6. 梅毒様疾患 .....	134
<b>第2章 病原体情報について .....</b>	<b>157</b>
1. 情報収集還元システム .....	157
2. 病原体情報の利用上の注意 .....	159
<b>第3章 患者情報集計 .....</b>	<b>191</b>
I 平成10年 .....	191
1. 平成10年全国、週別・疾病別報告数及び一定点当たり報告数 .....	192
2. 平成10年全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数 .....	195
3. 平成10年都道府県別・疾病別年間報告数及び一定点当たり報告数 .....	201
4. 平成10年都道府県別・疾病別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数 .....	204
5. 平成10年疾病別・ブロック別年間報告数及び一定点当たり報告数 .....	213
6. 平成10年疾病別・ブロック別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数 .....	214
7. 平成10年疾病別・年齢階級別年間報告数及び一定点当たり報告数 .....	217
8. 平成10年疾病別・年齢階級別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数 .....	218
II 平成11年 1月～3月 .....	221
1. 平成11年全国、週別・疾病別報告数及び一定点当たり報告数 .....	222
2. 平成11年全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数 .....	225
3. 平成11年都道府県別・疾病別年間報告数及び一定点当たり報告数 .....	231
4. 平成11年都道府県別・疾病別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数 .....	234
5. 平成11年疾病別・ブロック別年間報告数及び一定点当たり報告数 .....	243
6. 平成11年疾病別・ブロック別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数 .....	244
7. 平成11年疾病別・年齢階級別年間報告数及び一定点当たり報告数 .....	247
8. 平成11年疾病別・年齢階級別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数 .....	248
<b>第4章 感染症発生動向調査事業定点数 .....</b>	<b>251</b>
1. 平成10年感染症発生動向調査事業定点数 .....	251
2. 平成11年1～3月感染症発生動向調査事業定点数 .....	252
<b>第5章 病原体情報集計・病原細菌検出成績 .....</b>	<b>253</b>
1. 病原細菌検出状況総括、由来ヒト、1998年 .....	253
1-1 地研・保健所、都市立伝染病院、検疫所 .....	253
1-2 医療機関 .....	255
2. 病原細菌検出数の月別集計、由来ヒト、1998年 .....	256
2-1 地研・保健所 .....	256

2－2	検疫所	.....	258
2－3	都市立伝染病院	.....	259
2－4	医療機関	.....	261
3.	病原細菌検出数の報告機関別集計、由来ヒト、1998年	.....	266
3－1	地研・保健所	.....	266
3－2	検疫所	.....	271
3－3	医療機関	.....	272
4.	サルモネラの菌型分布、1998年	.....	282
4－1	由来別集計、地研・保健所	.....	282
4－2	材料別集計、由来ヒト、医療機関	.....	285
4－3	報告機関別集計、由来ヒト、地研・保健所	.....	287
4－4	報告機関別集計、由来ヒト、医療機関	.....	299
4－5	報告機関別集計、由来動物、地研・保健所	.....	306
4－6	報告機関別集計、由来食品、地研・保健所	.....	307
4－7	報告機関別集計、由来環境、地研・保健所	.....	309
5.	チフス菌、パラチフスA菌のファージ型分布、由来ヒト、1998年	.....	313
5－1	チフス菌の月別ファージ型分布	.....	313
5－2	パラチフスA菌の月別ファージ型分布	.....	313
5－3	チフス菌の都道府県別ファージ型分布	.....	314
5－4	パラチフスA菌の都道府県別ファージ型分布	.....	315
6.	A群レンサ球菌の菌型分布、由来ヒト、1998年	.....	316
6－1	月別全国集計、地研・保健所	.....	316
6－2	月別全国集計、医療機関	.....	316
6－3	報告機関別集計、地研・保健所	.....	317
6－4	報告機関別集計、医療機関	.....	318
7.	病原細菌検出数の年別集計、由来ヒト、1993～1998年	.....	320
7－1	地研・保健所	.....	320
7－2	検疫所	.....	322
7－3	都市立伝染病院	.....	324
7－4	医療機関	.....	326
第6章	病原体情報集計・ウイルス、リケッチャ、クラミジア、マイコプラズマ検出成績	...	329
1.	検体採取月別、由来ヒト、1998年	.....	329
2.	感染年齢、由来ヒト、1998年	.....	331
2－1	年齢別	.....	331
2－2	年齢群別	.....	332

2－3 0歳児の月齢	333	
3. 性別、由来ヒト、1998年	334	
4. 検体の種類、由来ヒト、1998年	335	
5. 臨床診断名、由来ヒト、1998年	336	
6. 臨床症状、由来ヒト、1998年	337	
7. 検出方法、由来ヒト、1998年	338	
8. 検体採取の理由、由来ヒト、1998年	339	
9. 検体提供者の住所（都道府県・政令市）、由来ヒト、1998年	340	
10. 報告機関、由来ヒト、1998年	342	
11. 年別、由来ヒト、1993～1998年	345	
第7章 結核・感染症発生動向調査事業の実施について	局長通知	347
	(結核・感染症発生動向調査事業実施要綱)	348
第8章 結核・感染症サーベイランス事業の実施について	課長、室長通知	369
	(感染症サーベイランス事業の対象疾病について)	374
第9章 感染症サーベイランス事業病原体検査指針		379
第10章 <資料編>		385
1. 平成10年都道府県別・性別人口		385
2. 平成10年年齢5歳階級・性別人口		386
3. 年次別・性別人口		387
4. 伝染病患者数・死者数（法定・指定伝染病）		388
5. 同 (届出伝染病)		389
6. インフルエンザ様疾患患者数（平成元年～平成11年）		390
7. インフルエンザ様疾患発生報告（都道府県・指定都市別、最終報10.10.11～11.4.24）		391
8. 性病患者数・り患率（人口10万対）		392
9. 平成10年都道府県別性病患者数		393

## 第1章 各 疾 病 の 動 向

## 第1章 各疾病の動向

1998年第1週から第52週の動きについて情報解析小委員会の解析評価を報告する。

1998年の定点数は、小児科・内科定点2,375、眼科定点315、病院定点369、性感染症定点612で前年にくらべて小児科・内科定点は36定点減少し、眼科定点は1定点の減少、病院定点は定点数が大幅に減少した。これに対して性感染症定点は6定点増加した。

感染症サーベイランス事業（平成10年）における各疾病的患者発生状況（一定点医療機関当たりの報告数）  
Weekly reported cases per reporting clinic, Japan, 1998

図1. 麻しん様疾患、風しん、水痘、流行性耳下腺炎、突発性発疹

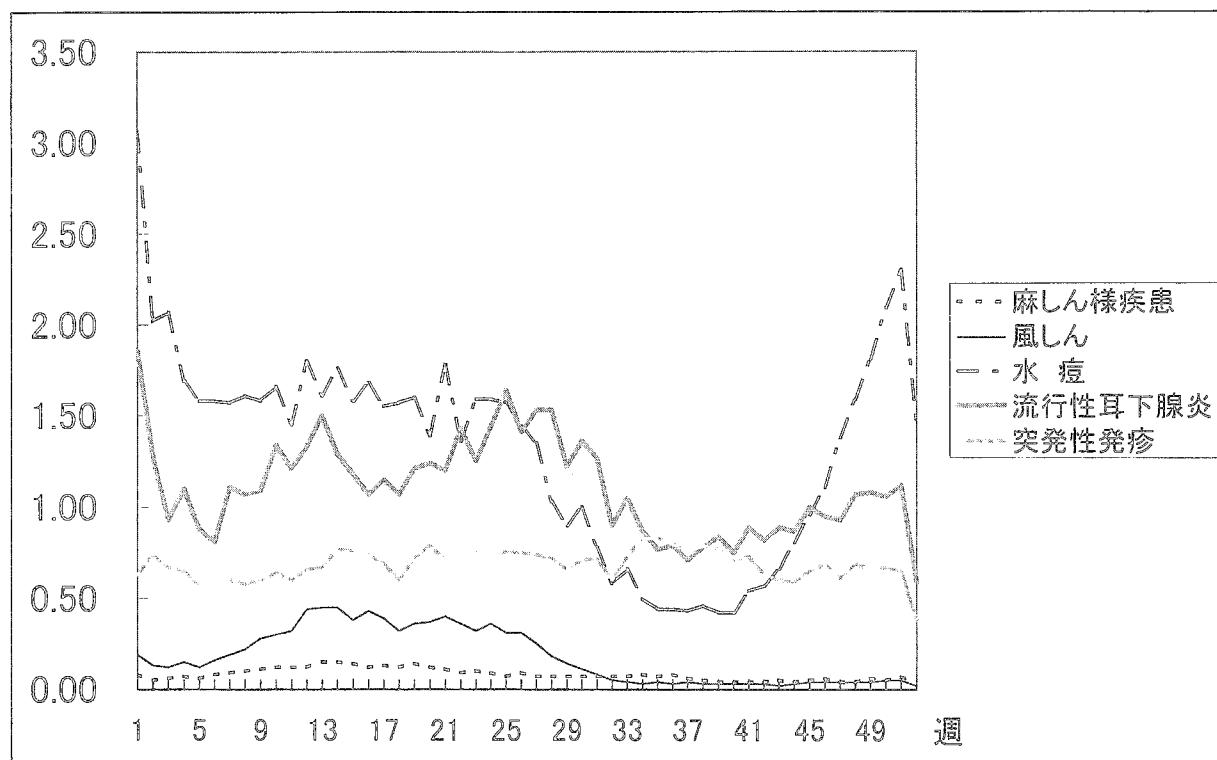


図2. 百日せき様疾患、溶連菌感染症、異型肺炎、伝染性紅斑

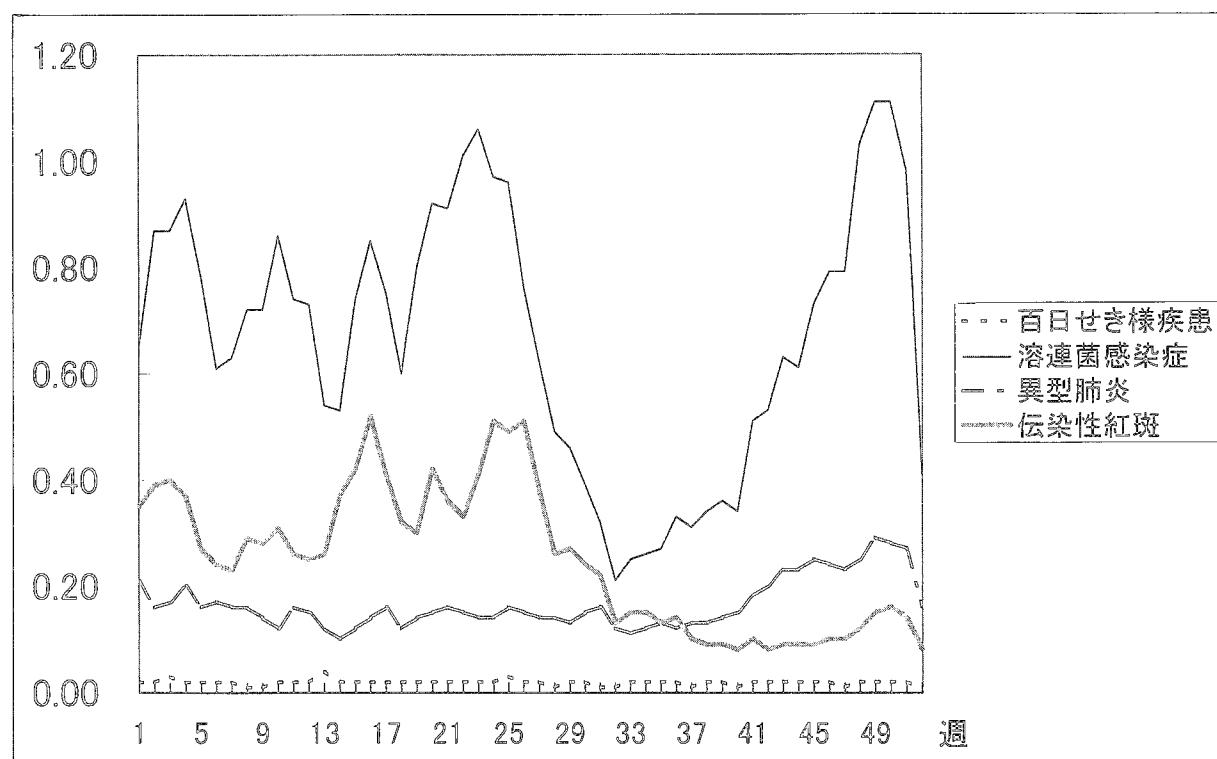


図3. 感染性胃腸炎、乳児嘔吐下痢症、手足口病、ヘルパンギーナ

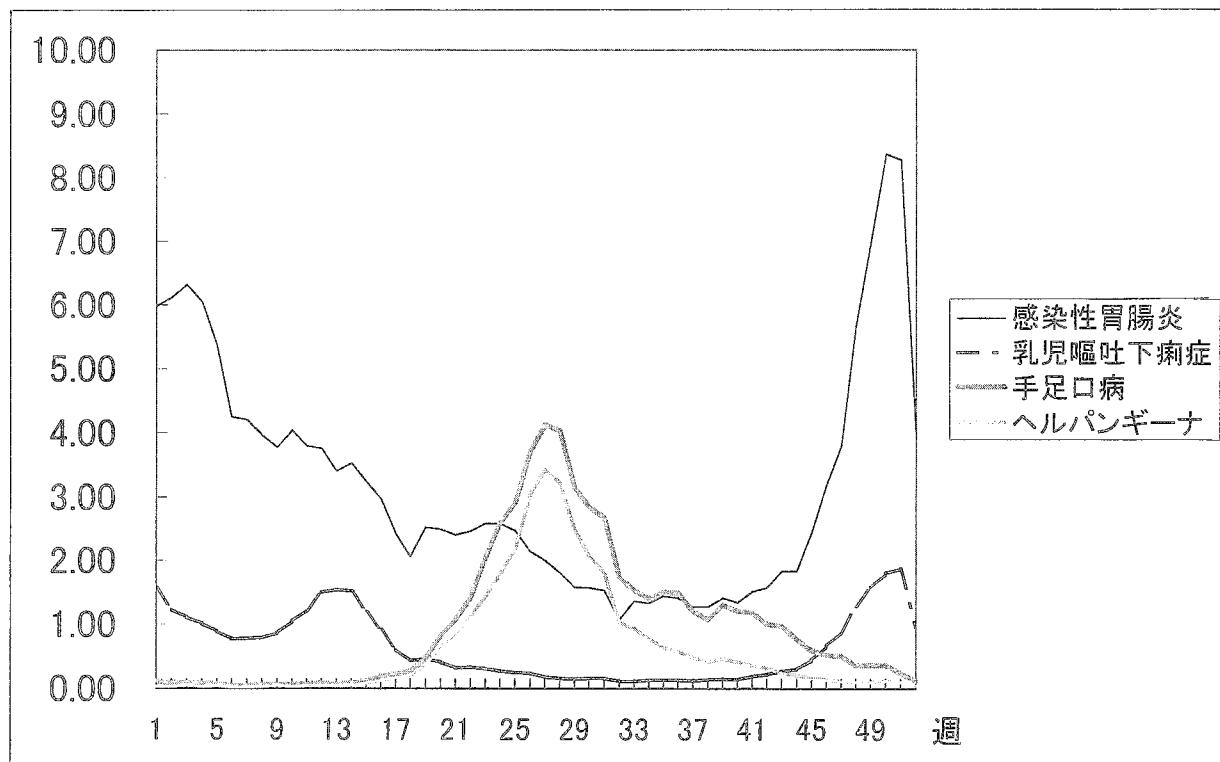


図4. 咽頭結膜熱、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎

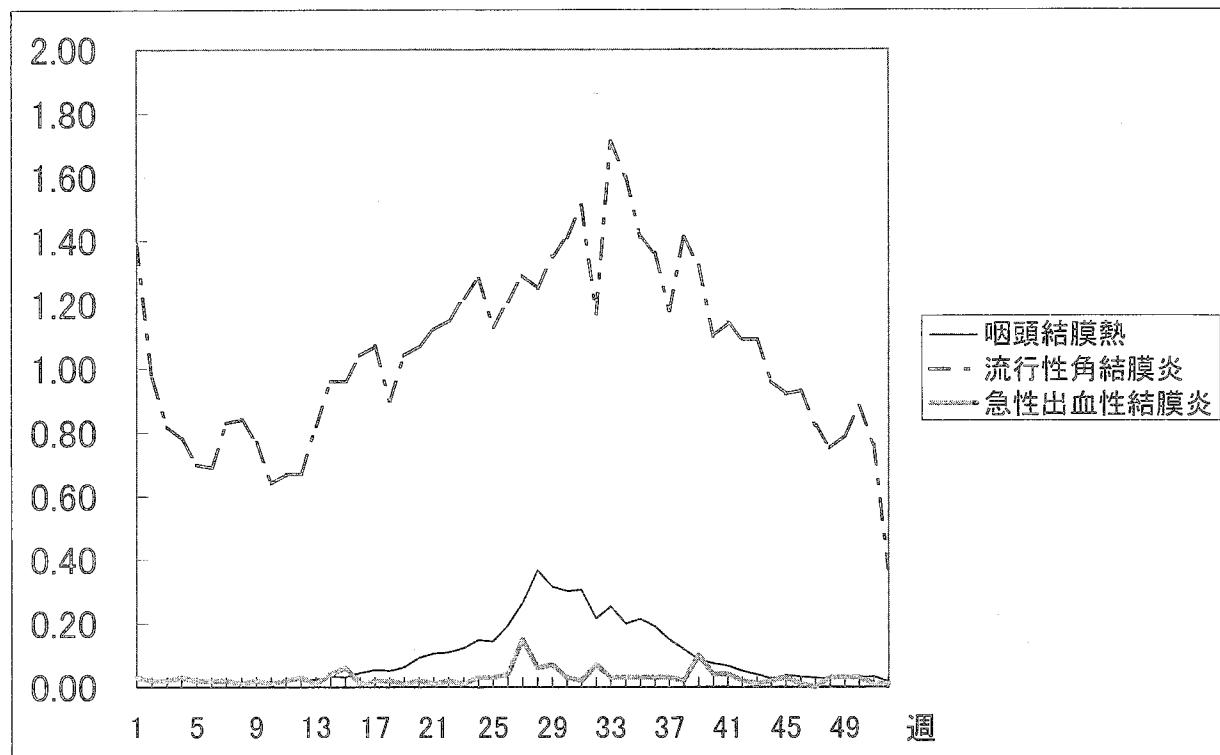


図5. 細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎

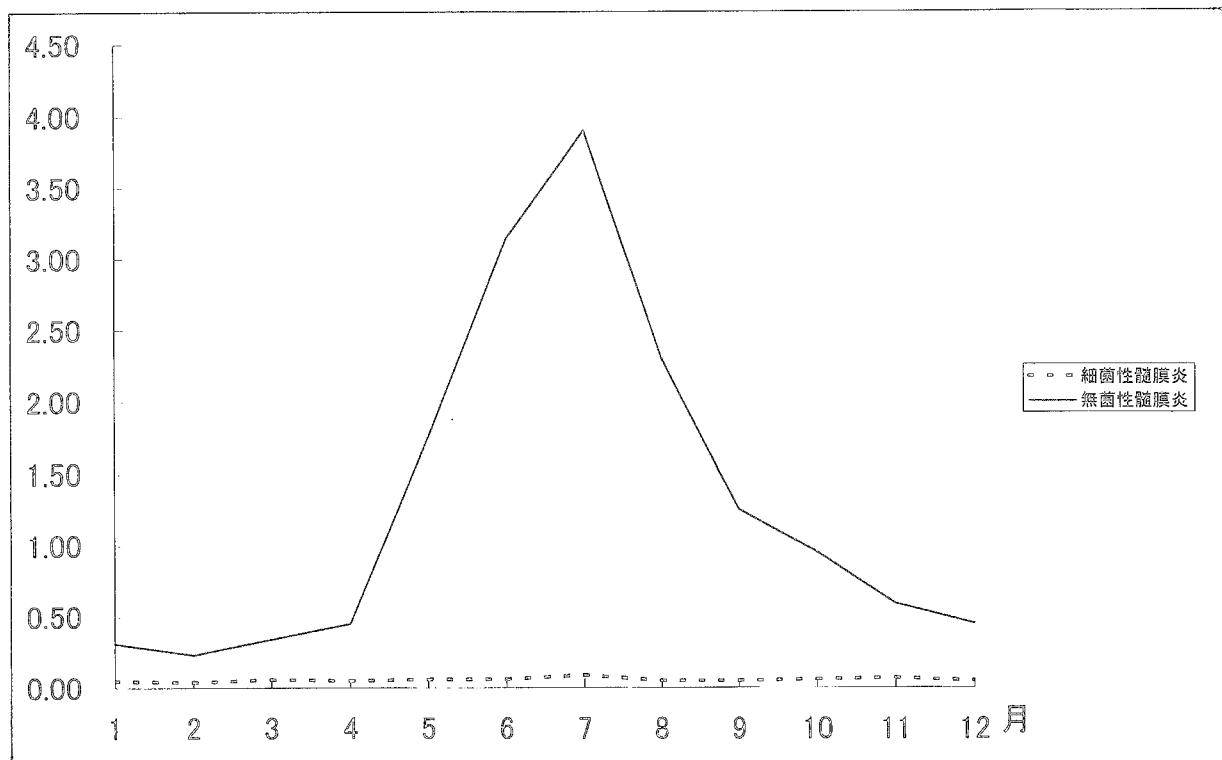


図6. 脳炎、脳症、ライ症候群、脊髄炎

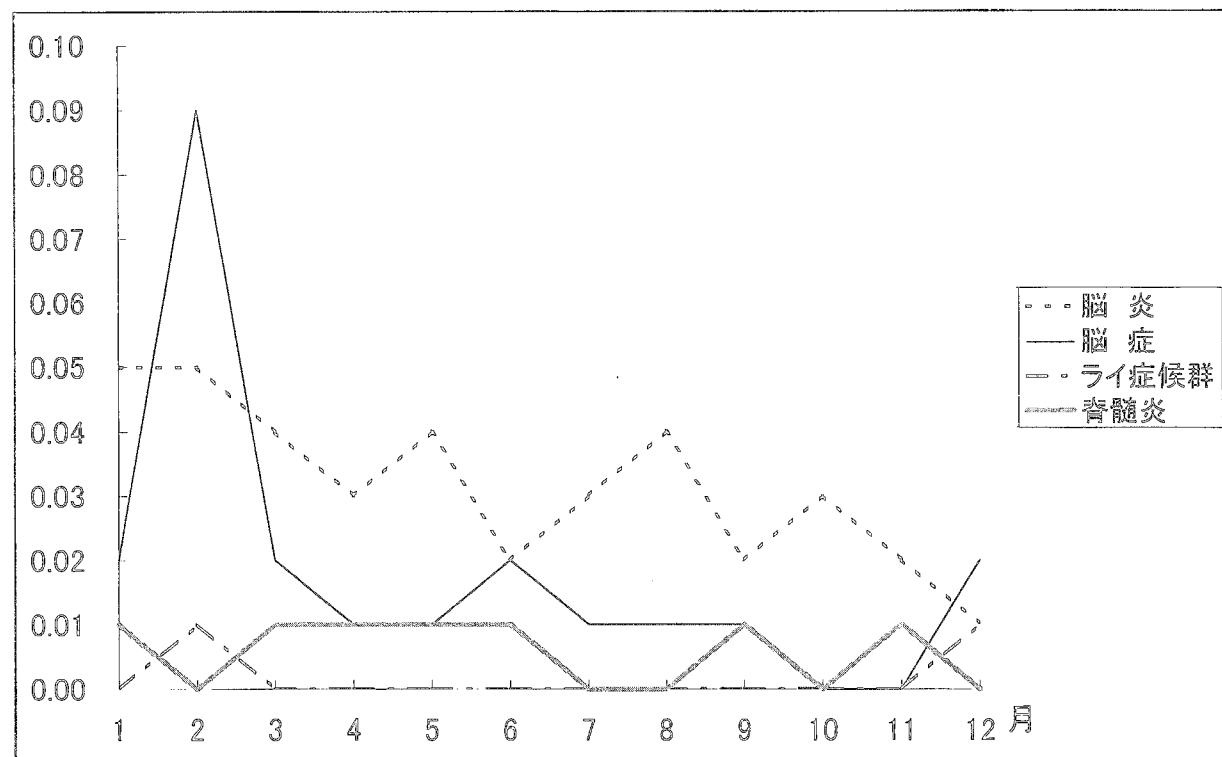


図7. A型肝炎、B型肝炎、C型肝炎、その他のウイルス肝炎

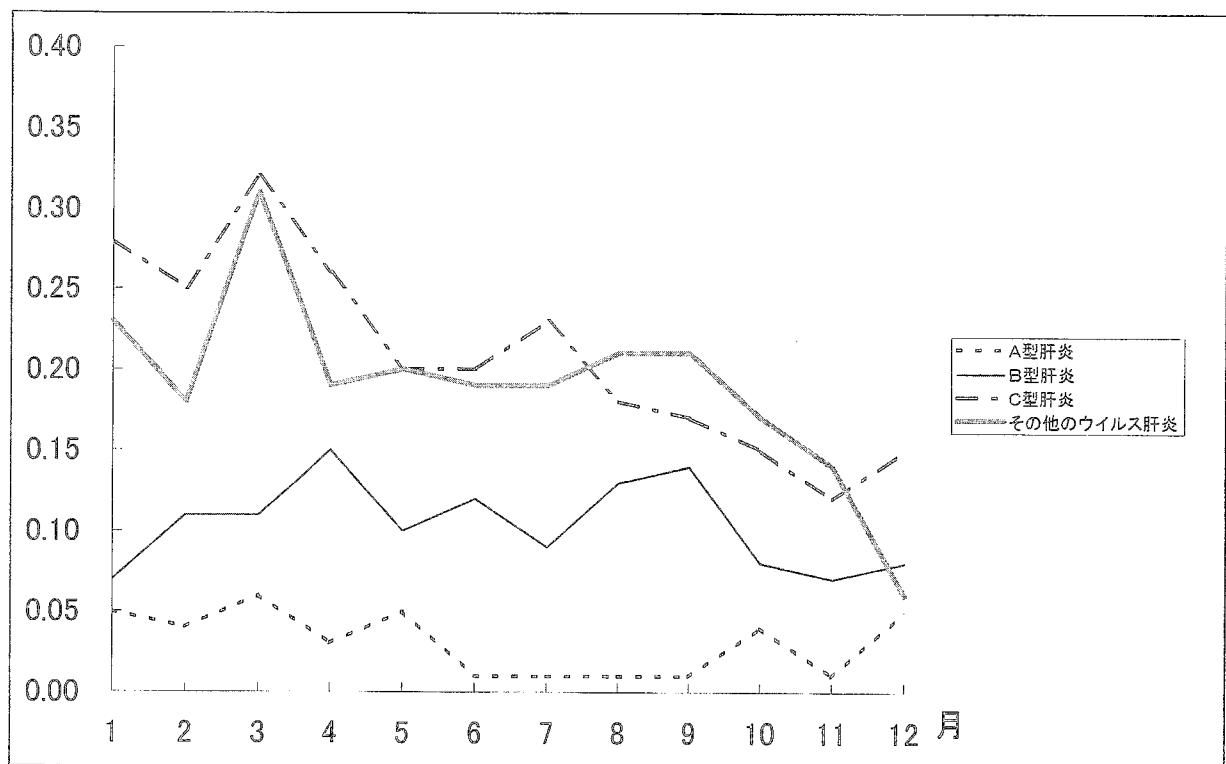
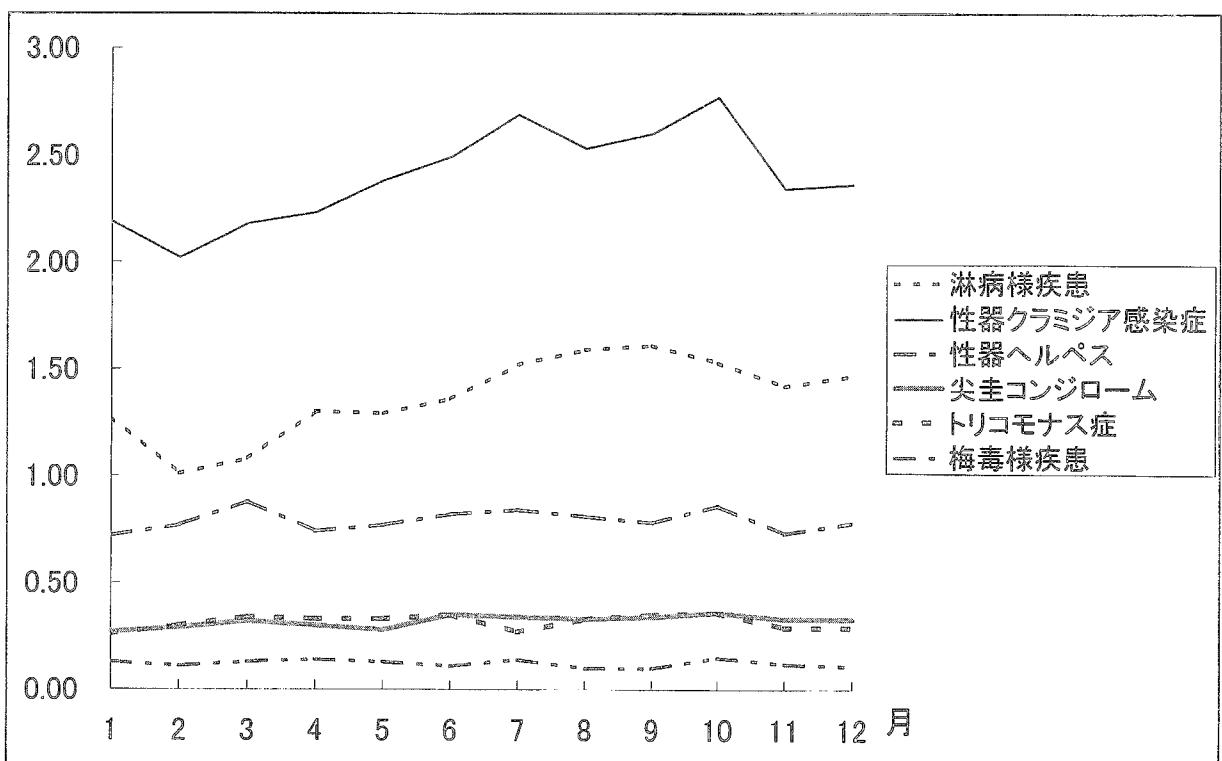


図8. 淋病様疾患、性器クラミジア感染症、性器ヘルペス、尖圭コンジローム、トリコモナス症、梅毒様疾患



## I. 小児科・内科定点、病院定点の感染症

### 概況

平成10(1998)年および平成11年3月までの小児科・内科定点、病院定点から報告された感染症発生動向のなかで、もっとも目を引くものはインフルエンザ様疾患の流行である。1997/1998シーズンのインフルエンザは過去10年間では最大規模であり、1998年の第5週を中心とした急峻な山が見られた。この流行はA/Sydney(H3N2)によるものである。またこの時期には、急性脳炎、急性脳症の報告例も増加し、インフルエンザ流行との関連がうかがえる。ライ症候群の報告も小数ながら同時期に増加している (IASR Vol. 19 No. 12 1998, Vol. 20 No. 12 1999)。

その他増加の傾向が目立ったものは、小児科・内科定点報告の溶連菌感染症である。病院報告では、感染性髄膜炎の報告が増加し、その主なものは無菌性髄膜炎の増加によるものである。病原として1998年にはエコー30型による無菌性髄膜炎の流行が見られた (IASR Vol. 19 No. 8 1998)。

手足口病は、1995、1990年の流行に続く大規模な流行が見られた。1997年にはマレーシア、1998年には台湾でEV-71による手足口病に合併した急死例(急性脳炎)の多発が報告されているが、わが国の感染症発生動向調査からは手足口病に合併した重症例の有無は不明である。しかし1998年にはわが国でも手足口病に合併した急性脳炎死亡例などの報告がある (IASR Vol. 19 No. 3 1998)。

流行性耳下腺炎は1997年に続き中等度の流行がみられた。

乳児嘔吐下痢症は13~15週、51週、2つの流行ピークがみられる。

川崎病は全体の傾向は例年同様であるが、第5週にのみ報告数の増加がみられた。

麻しん様疾患、風しん、百日せき様疾患、異型肺炎などは減少傾向を続けているが、麻しん、風しん、百日せきなどの予防接種により予防可能疾患の流行抑制のためには、高い予防接種率の向上、維持が今後さらに求められる。

水痘、感染性胃腸炎、伝染性紅斑、突発性発疹、ヘルパンギーナなどの流行パターンに特別な変化は見られていない。

## 1. 麻しん様疾患

報告数は減少傾向が続き、これまでの最低の1997年の年間定点当たり報告数6.58人をさらに下回り、1998年は4.17人となった。しかしながら報告数は地域により大きなばらつきがあり、年間定点当たり報告数で1.0人未満は18道府県、1人第7件と半数以上の道府県でほとんど流行が見られなかった一方、宮崎県31.32人、群馬県24.03人、沖縄県21.00人のようにかなりの流行となったところも見られ、青森県、秋田県、茨城県、岡山県も定点当たり10人以上の流行を見ている。

ブロック別では、定点当たり年間報告数は、九州・沖縄が9.12人で最も多く、ついで東北7.45人、関東甲信越5.00人、近畿2.62人、中国・四国2.48人の順で、東海・北陸0.65人と北海道0.37人は少なかった。

年齢分布は、1歳が最も多く全体の27.2%を占め、0歳が15.2%、2歳が12.0%で、これらの2歳以下で全体の54.3%を占める。2歳以上になると徐々に報告数は減少していく。0歳児の比率は、1996年11.5%、1997年12.9%より増加している。

図1-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of measles per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

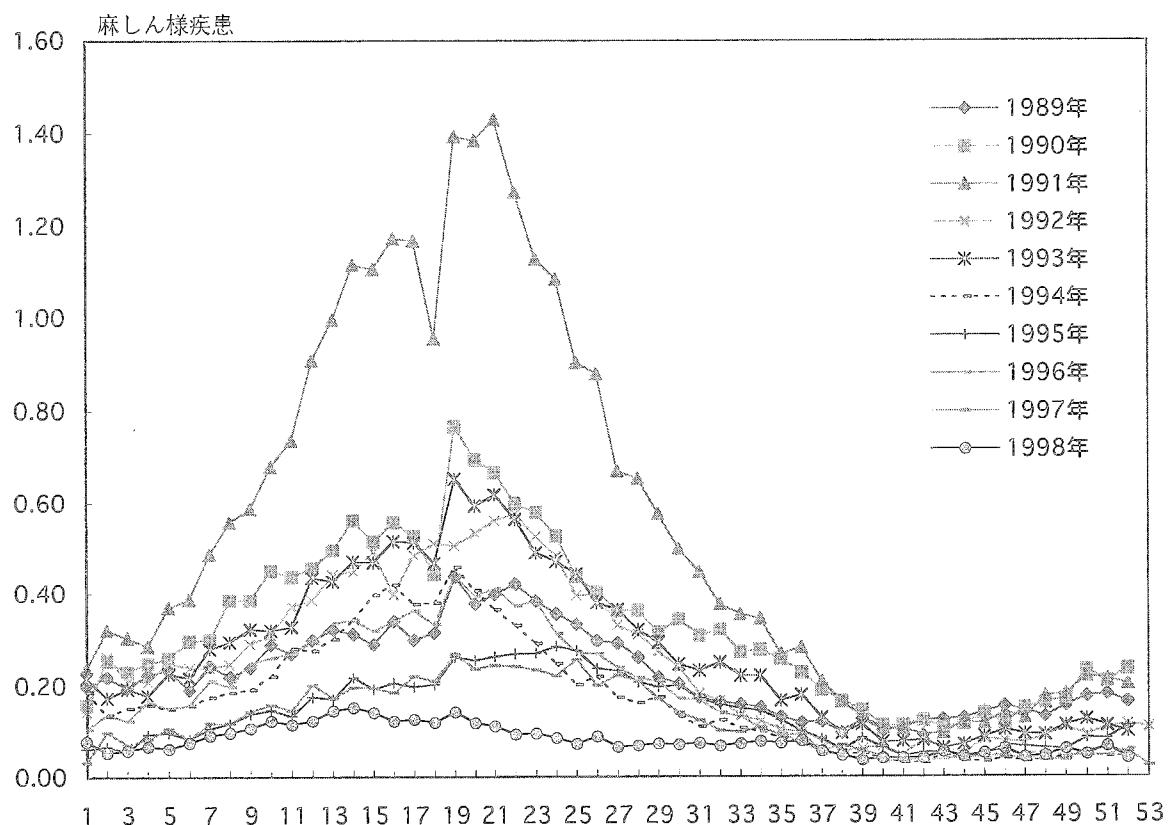


図1-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of measles, Japan, 1997-1998.

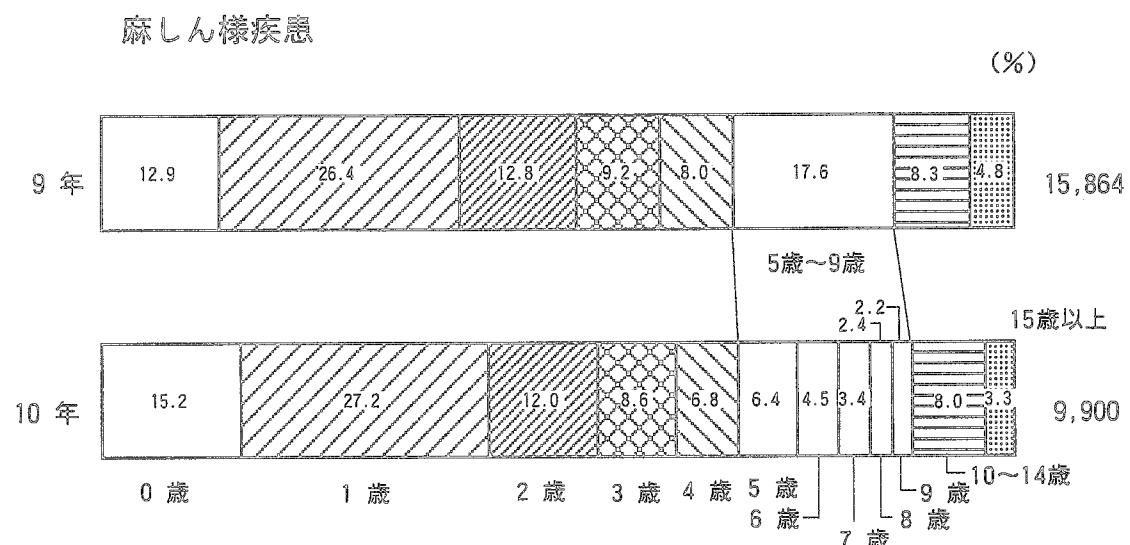


図1-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of measles per reporting clinic, by geographical area, 1998.

麻しん様疾患

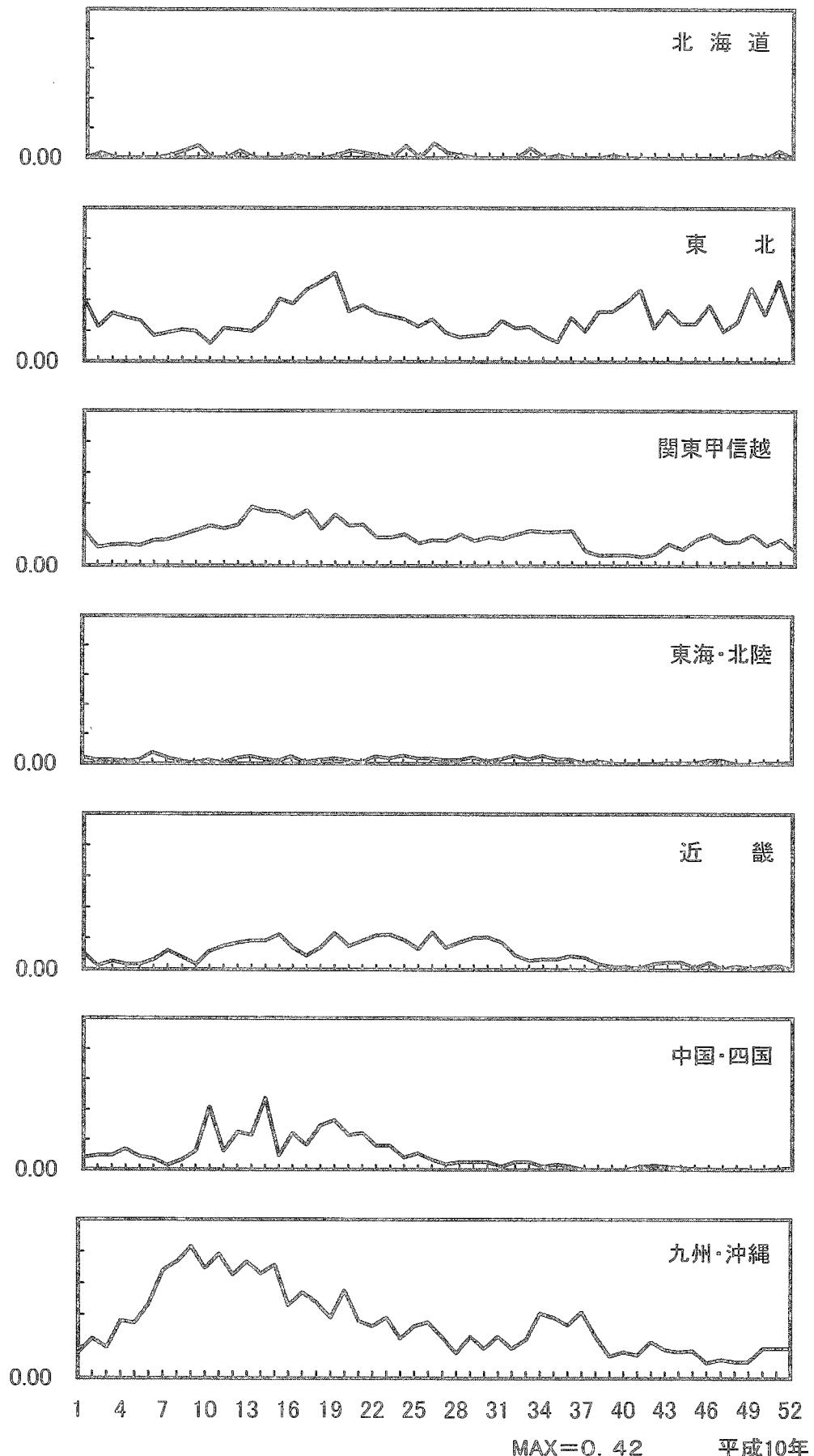


図1-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of measles per reporting clinic, by prefecture, 1998.



麻しん様疾患 平成10年

■	25 - 32	(1)
▨	18 - 25	(2)
▨	12 - 18	(3)
▨	5 - 12	(7)
□	0 - 5	(34)

## 2. 風しん

予防接種法改正で幼児期のワクチン接種が行われるようになって、患者数が著しく減少した。1997年は流行年であったが、年間定点当たり報告数19.74人で、これは以前の流行年の1987年に172.94人であったのに比べると、流行の規模は約10分の1になっている。1998年は9.31人と1997年の約2分の1の発生数であり、1995年に次いで低い報告数であった。

1998年は30の府県で年間定点当たり報告数5人以下であったが、北海道では73.72人、特に札幌市では150.58人と大流行をみた。その他、沖縄県31.12人、熊本県27.27人、福井県24.89人とかなりの流行をみたところもあり、地域的に大きな違いがあった。これらを反映して、ブロック別では、北海道の73.72人に次いで、九州・沖縄が9.58人であったが、他のブロックでは全国レベル以下であった。

年齢分布は、5歳がピークで16.1%を占め、0歳3.4%、1～4歳40.8%、5～9歳40.8%、10～14歳9.9%、15歳以上5.1%であった。

図2-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of rubella per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

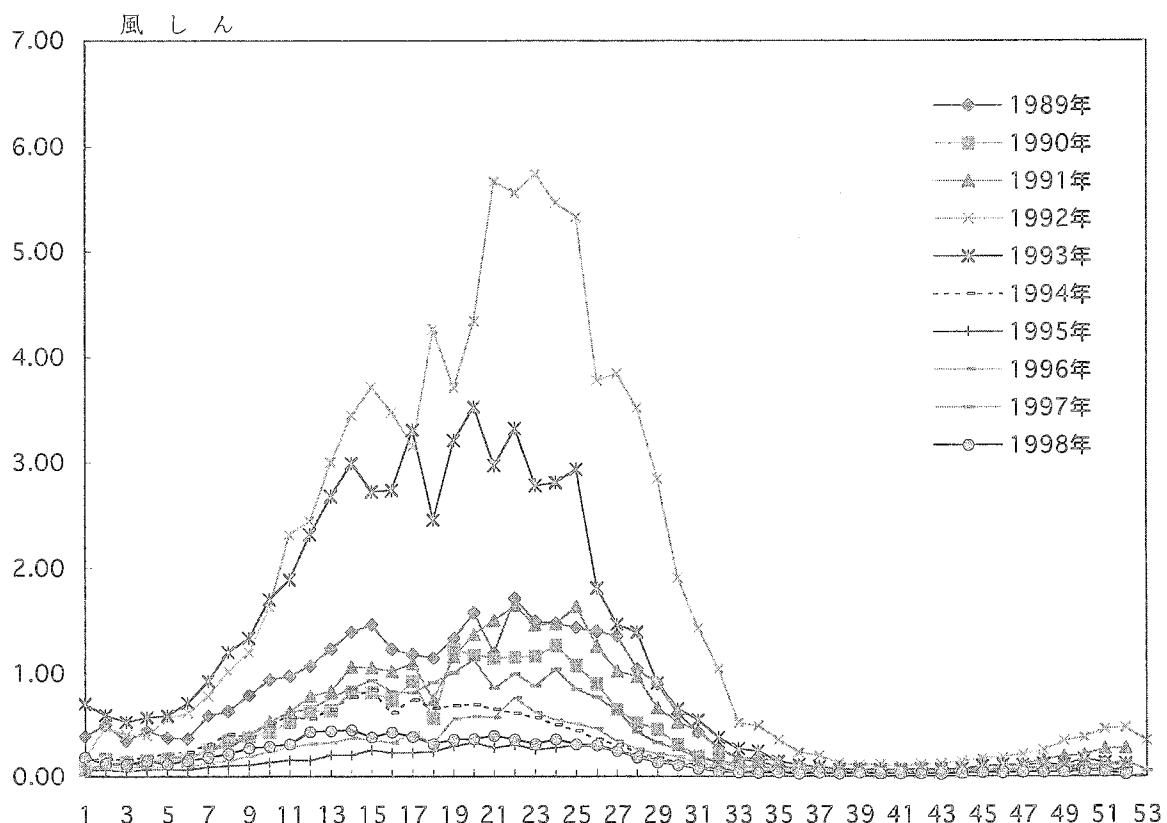


図2-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of rubella, Japan, 1997-1998.

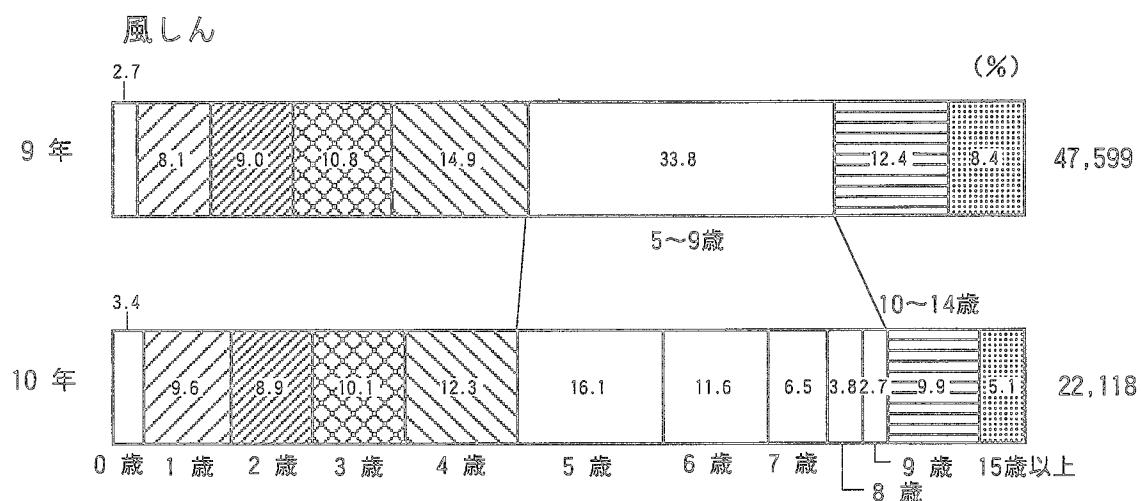


図2-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of rubella per reporting clinic, by geographical area, 1998.

風しん

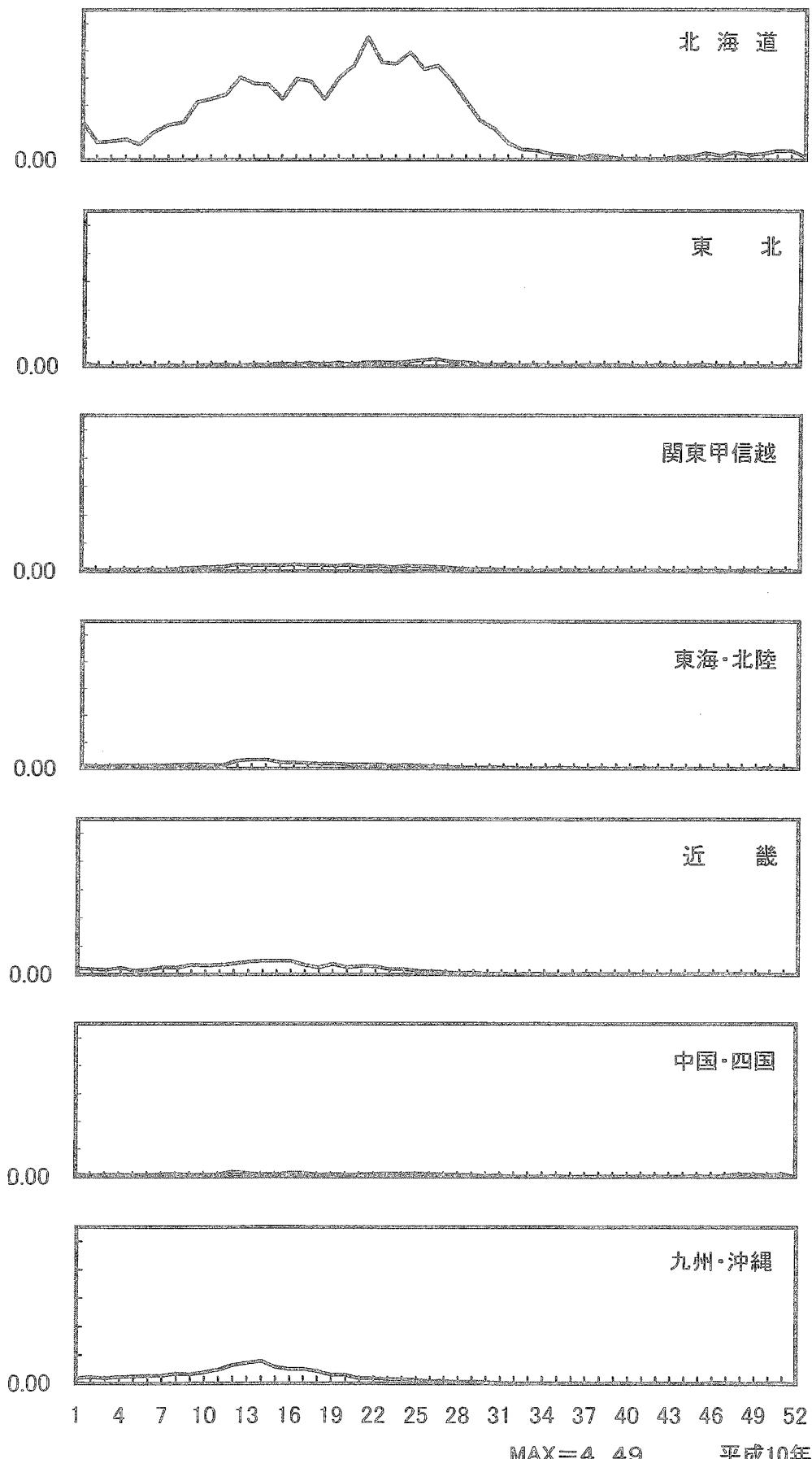
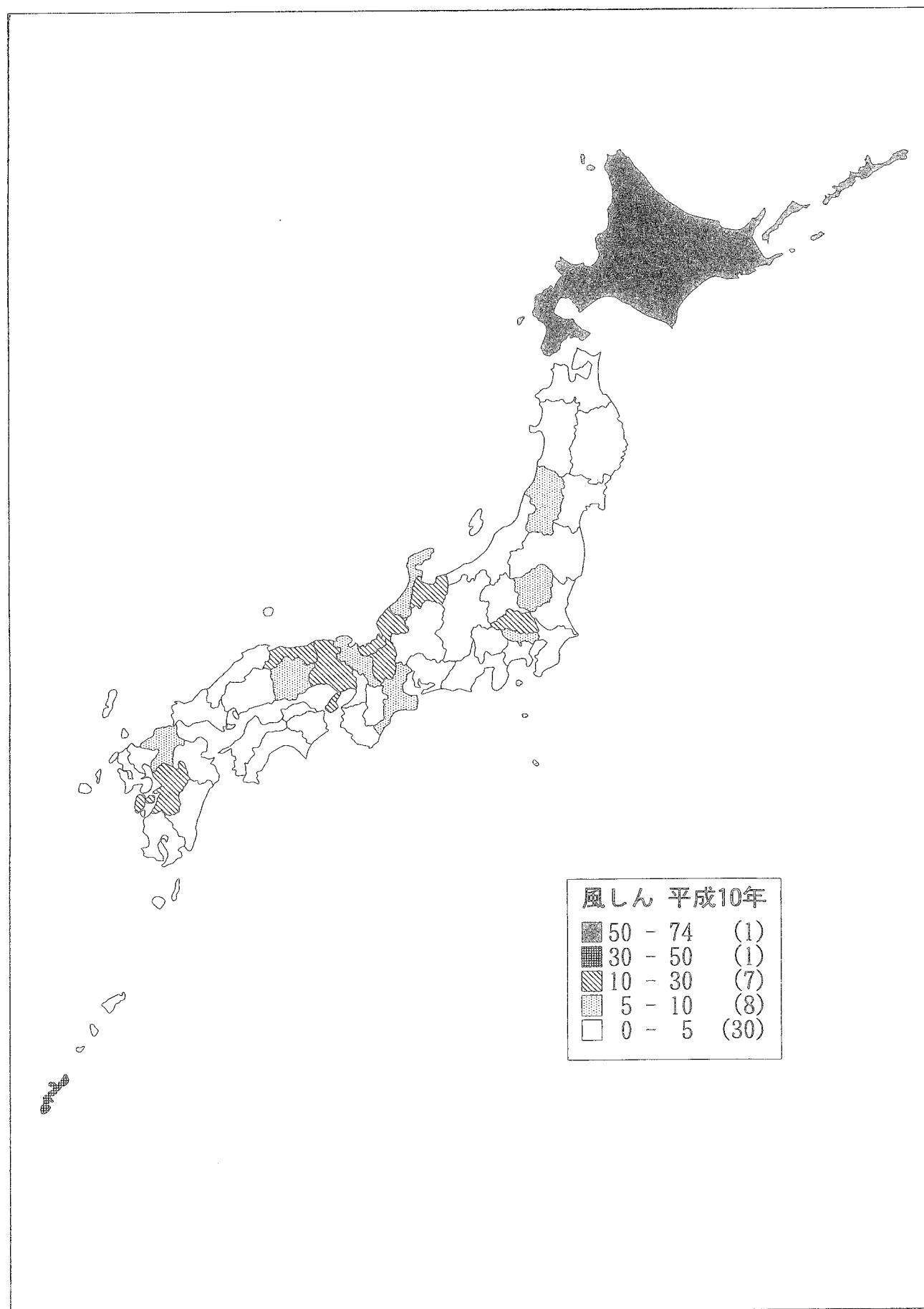


図2-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
Incidence of rubella per reporting clinic, by prefecture, 1998.



### 3. 水痘

報告数は漸減傾向で、1989年までは年間定点当たり報告数は100人を超えていたが、その後90人台となり、1993年以降は70人台となった。1998年は68.44人とこれまでの最低となった。これは水痘ワクチン接種者数年間約20万人と出生数の減少傾向とほぼ平行している。

県別報告数では、静岡県、滋賀県、鳥取県、大分県、宮崎県、沖縄県は定点当たり100人以上であったが、これらの県は、以前より年間報告数が多く、特に本年の発生が多かったものではないと考えられる。指定都市では札幌市と北九州市の発生が増加していた。

年齢分布は0歳9.5%、1～4歳68.2%、5～9歳19.8%、10～14歳1.5%、15歳以上1.0%で例年と変わりはない。年齢別発生のピークは1歳で18.2%を占めている。

図3-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of chickenpox per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

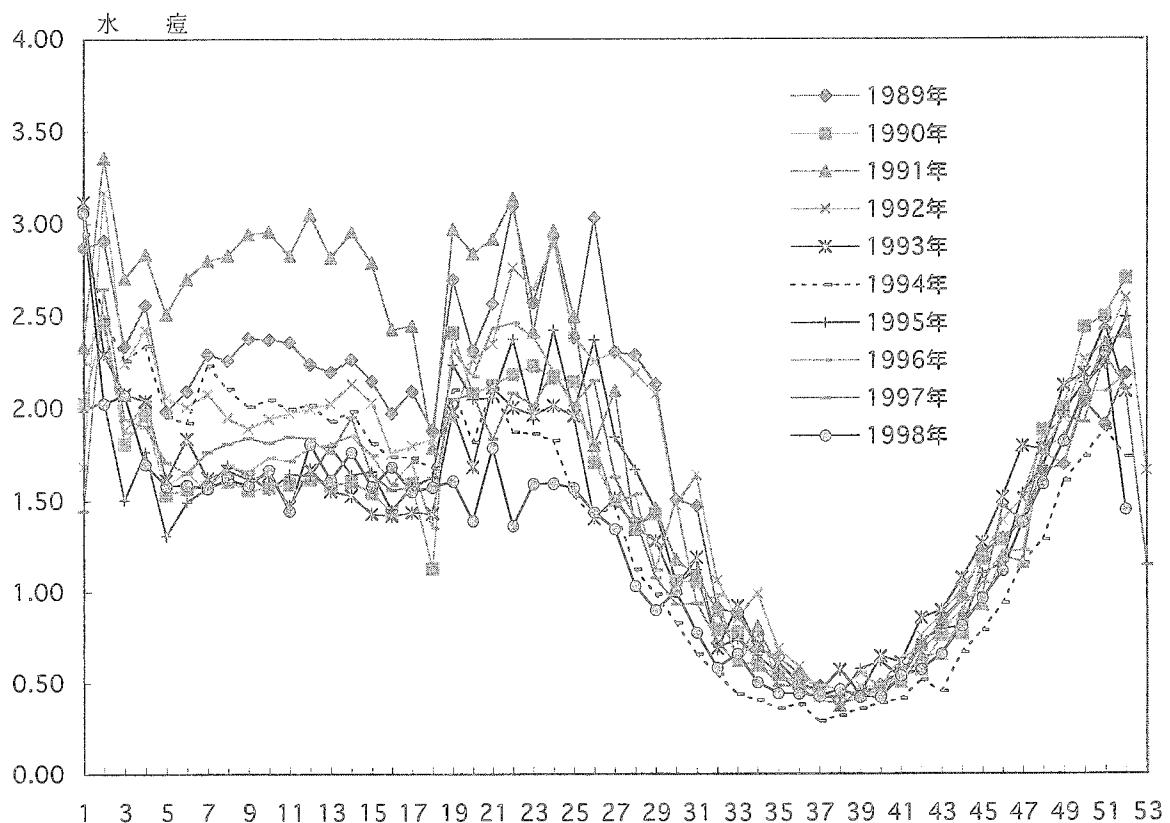


図3-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of chickenpox, Japan, 1997-1998.

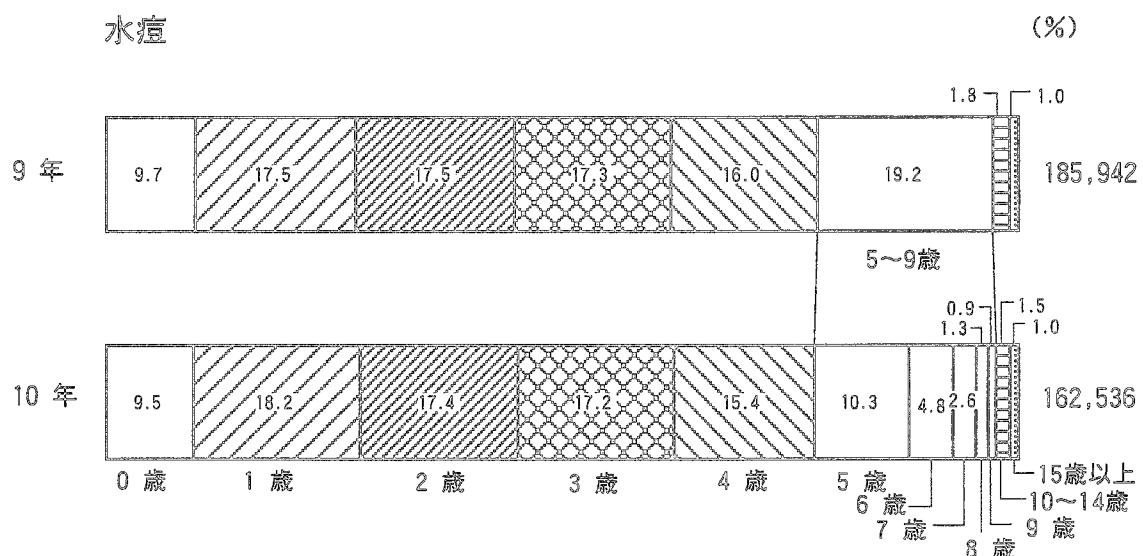


図3-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of chickenpox per reporting clinic, by geographical area, 1998.

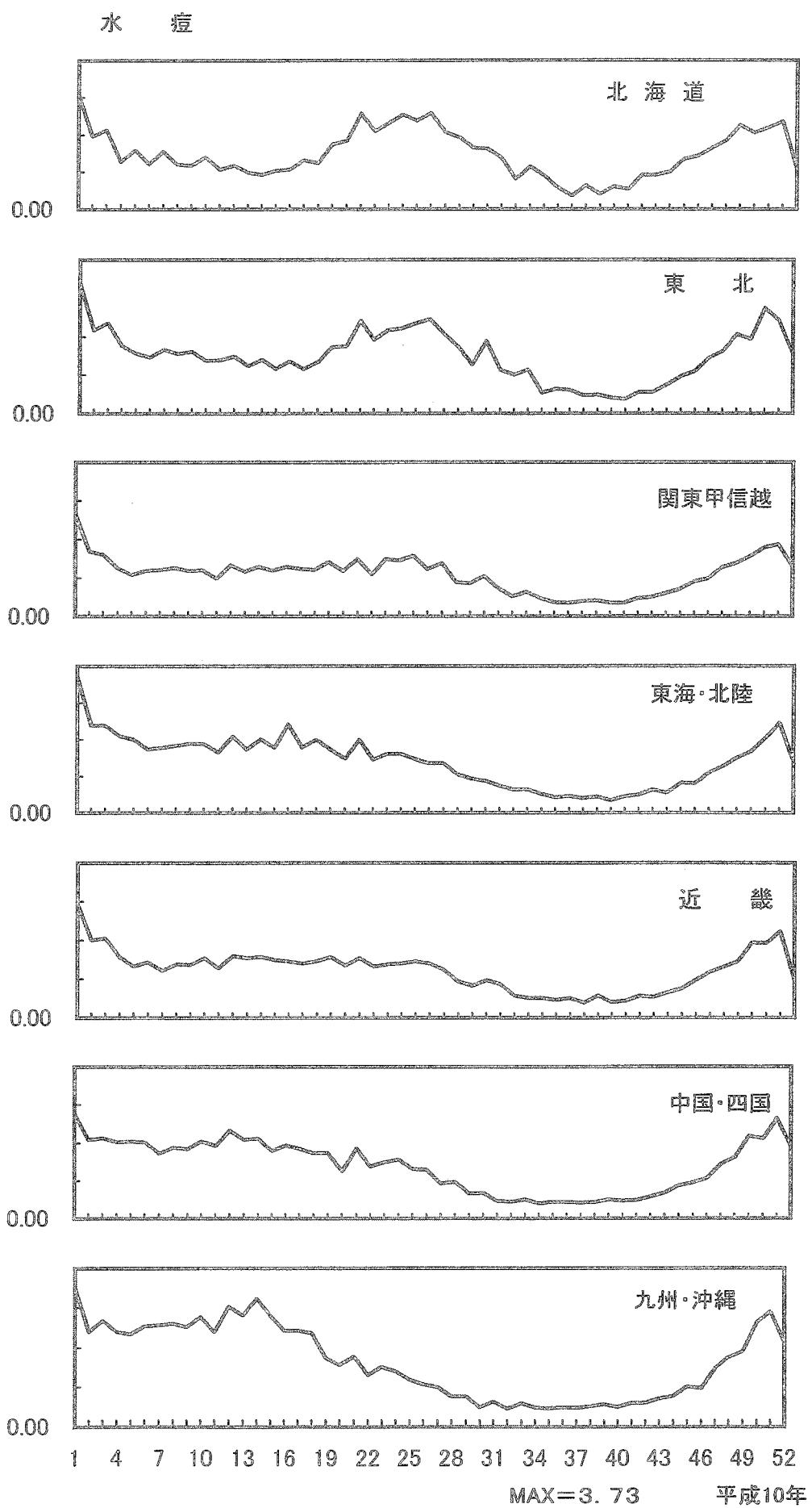
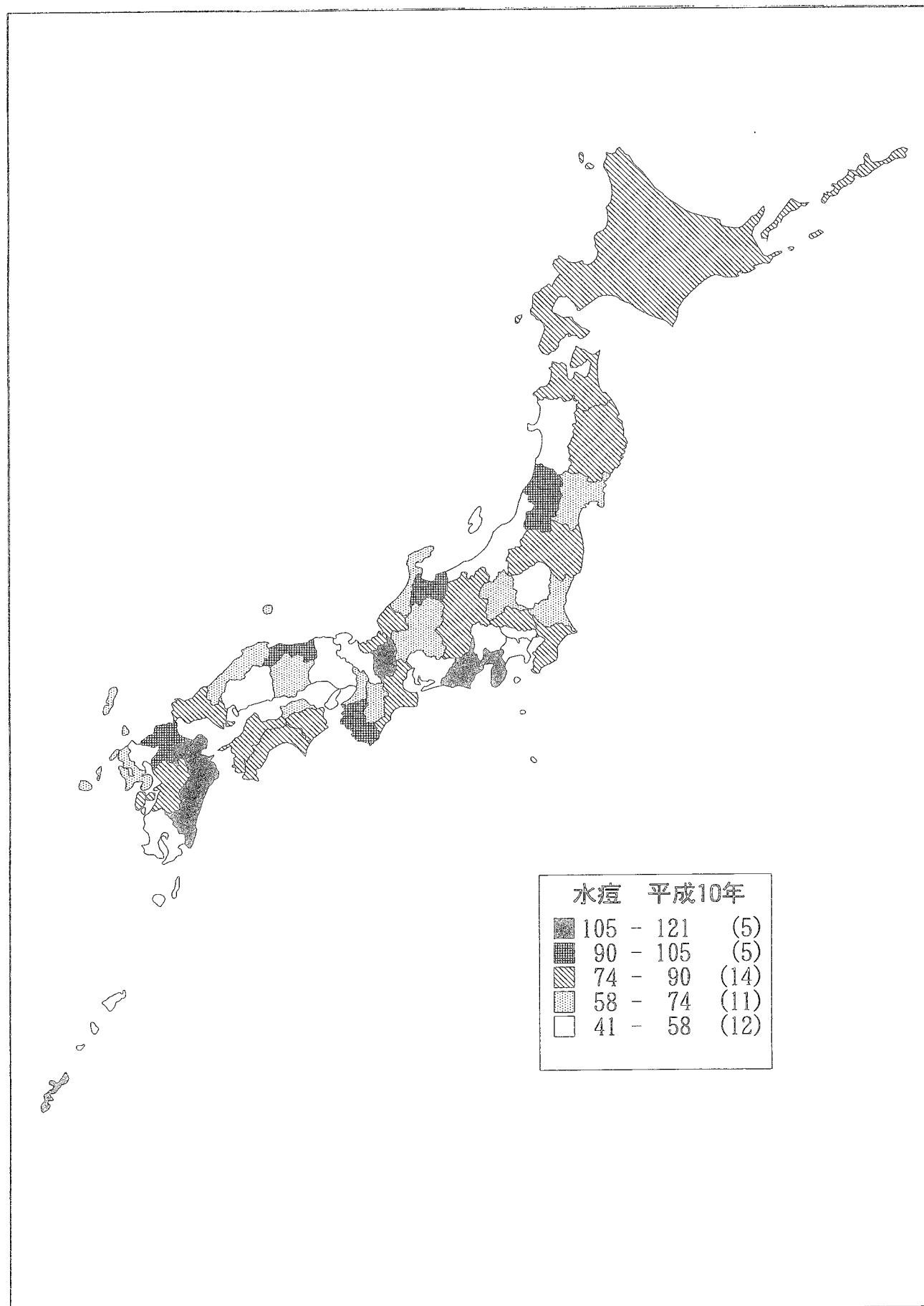


図3-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
Incidence of chickenpox per reporting clinic, by prefecture, 1998.



#### 4. 流行性耳下腺炎

1997年に引き続いて1998年も過去10年間からすると、中程度のレベルの報告数であった。年間定点当たり報告数は1997年定点当たり62.43人、1998年57.70人で、秋にいったん減少し、年末にかけて再び増加する傾向も同様であった。

県別報告数は、大分県で定点当たり176.93人、山形県139.41人、徳島県134.87人、宮崎県129.38人、福島県114.87人、愛媛県111.72人、沖縄県109.08人、滋賀県102.35人が多かった。指定都市では、大阪市の105.97人が目立った。

ブロック別では九州・沖縄、東北、中国・四国が多く、その他は全国レベル以下であった。

年齢分布は、0歳0.5%、1～4歳44.6%、5～9歳45.9%とほとんどが9歳以下であり、4歳18.1%と5歳18.0%がピークである。

図4-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of mumps per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

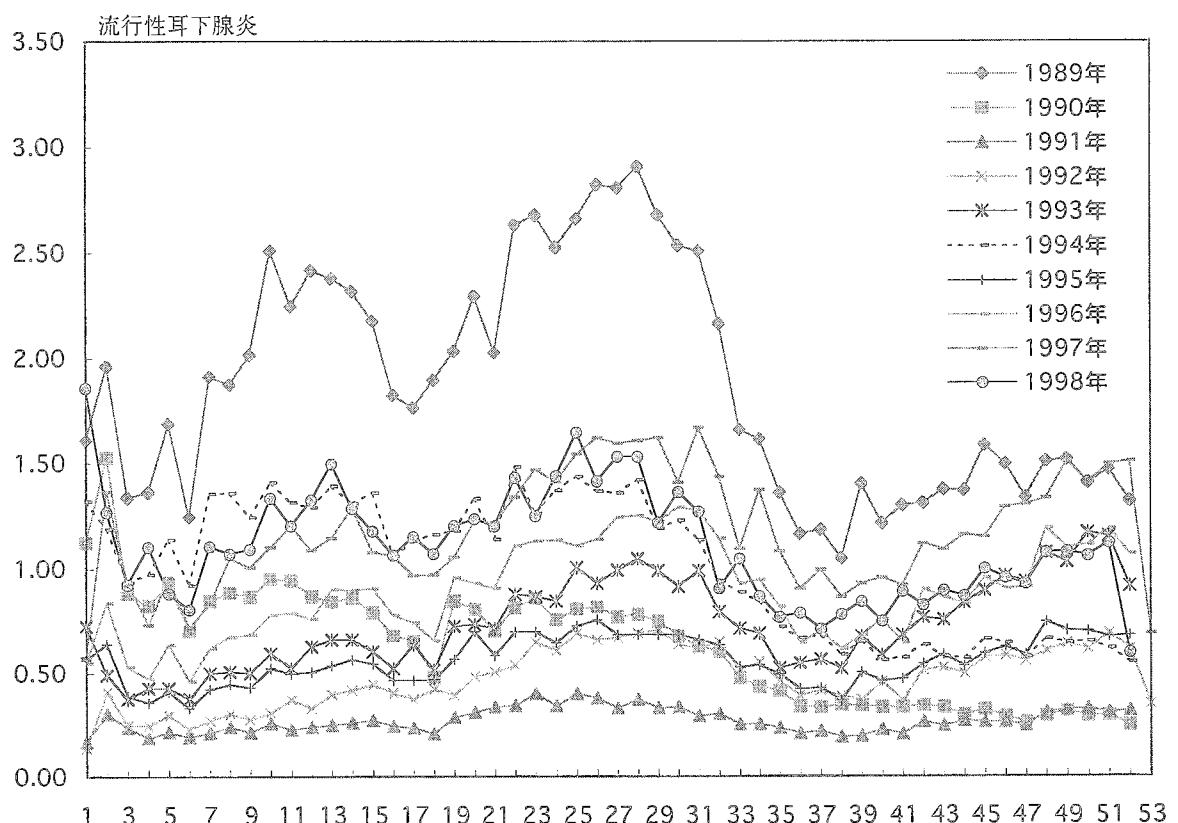


図4-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of mumps, Japan, 1997-1998.

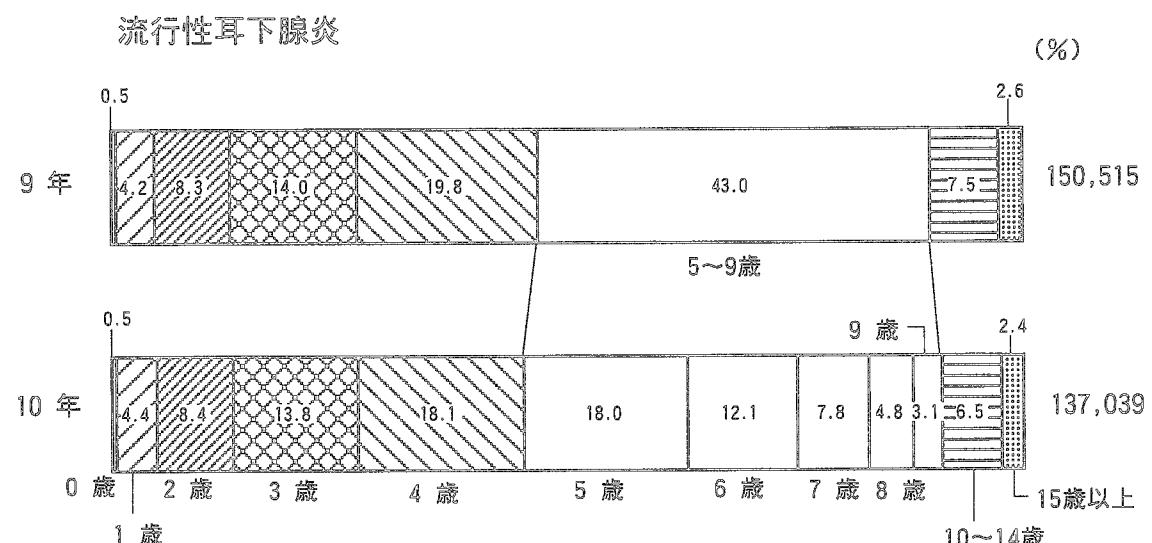


図4-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of mumps per reporting clinic, by geographical area, 1998.

流行性耳下腺炎

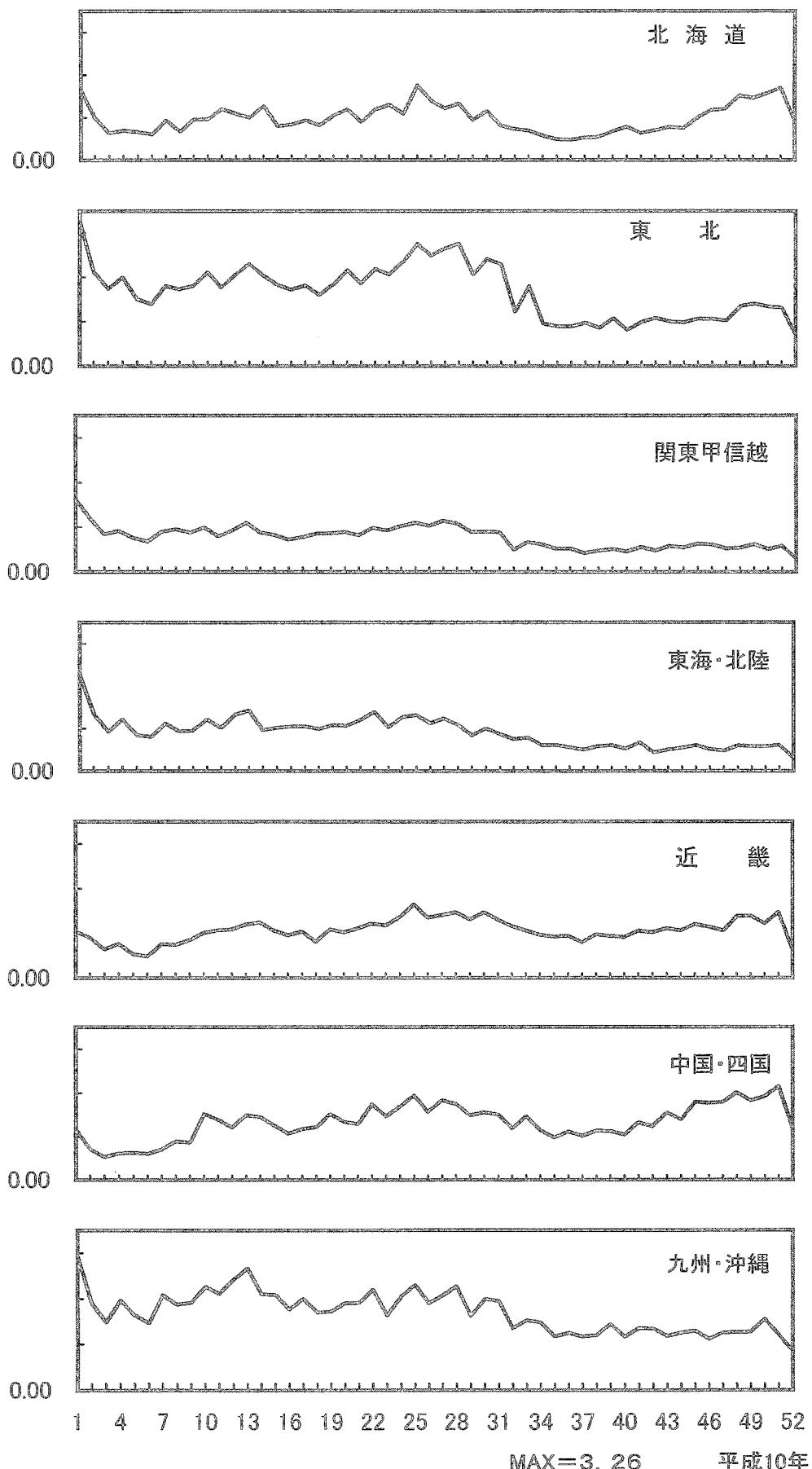
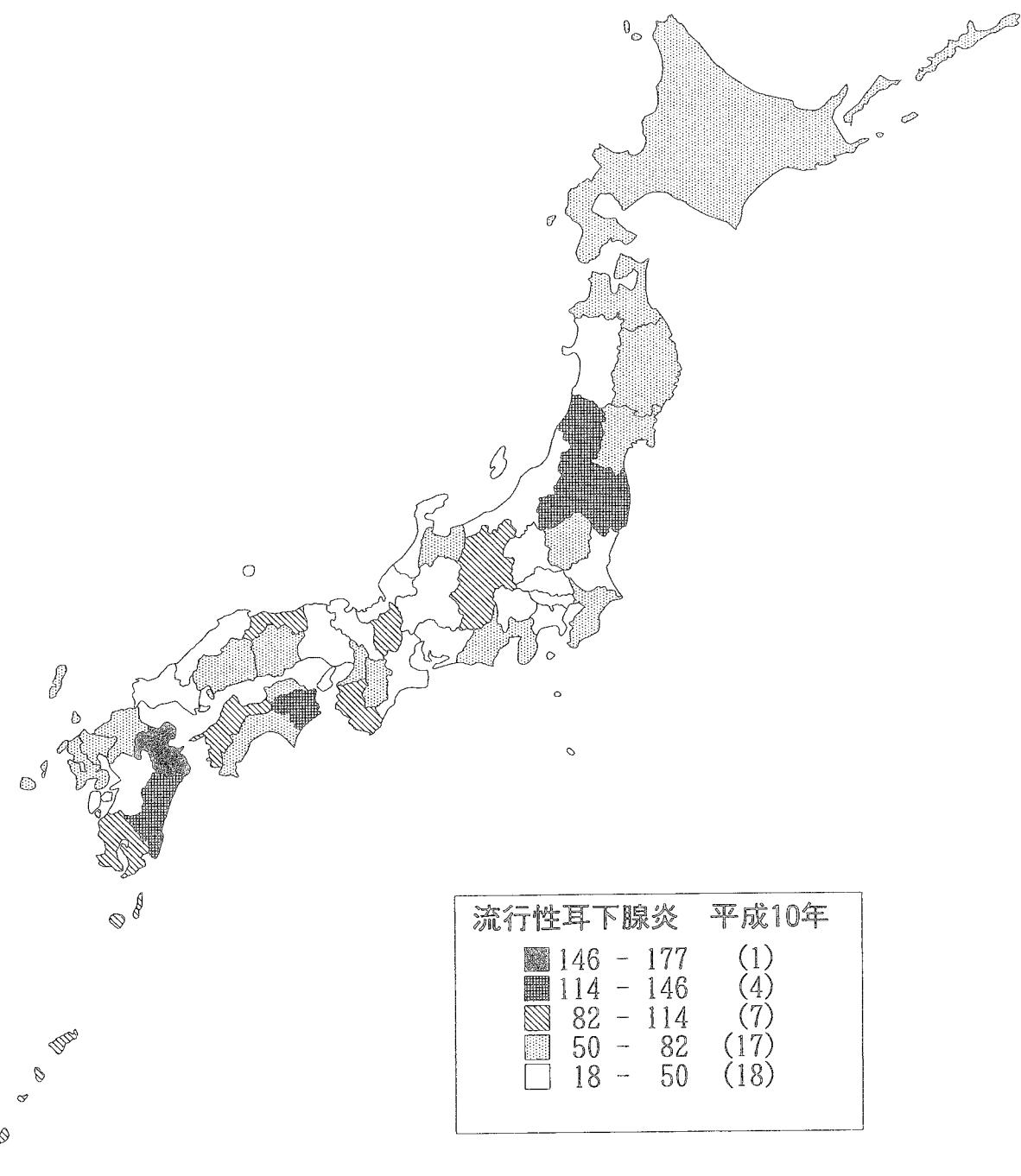


図4-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of mumps per reporting clinic, by prefecture, 1998.



流行性耳下腺炎 平成10年

■	146 - 177	(1)
■■	114 - 146	(4)
■■■	82 - 114	(7)
■■■■	50 - 82	(17)
□	18 - 50	(18)

## 5. 百日せき様疾患

年々減少しており、1997年の年間定点当たり報告数は1.12人と過去最低であったが、1998年はさらに低下し0.97人となった。サーベイランス開始当時1982年の発生数と比べて92%の減少である。

県別にみると、鹿児島県が年間報告数7.28人と特に多いが、その他、山形県2.74人、岐阜県1.97人、広島県1.62人、静岡県1.59人、福岡県1.55人がやや多い。大阪市も2.48人であった。30都道府県では、定点当たり1人未満の報告である。

ブロック別では九州・沖縄、東海・北陸、東北が全国レベル以上であった。

年齢分布は0歳が24.9%、1歳以上は急激に減少し、1歳12.0%、2歳6.8%、3歳11.7%、4歳11.7%、5～9歳24.2%、10～14歳4.7%、15歳以上3.9%であった。特に1歳以降の発生はワクチン接種によって抑さえられているようである。

図5-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of pertussis per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

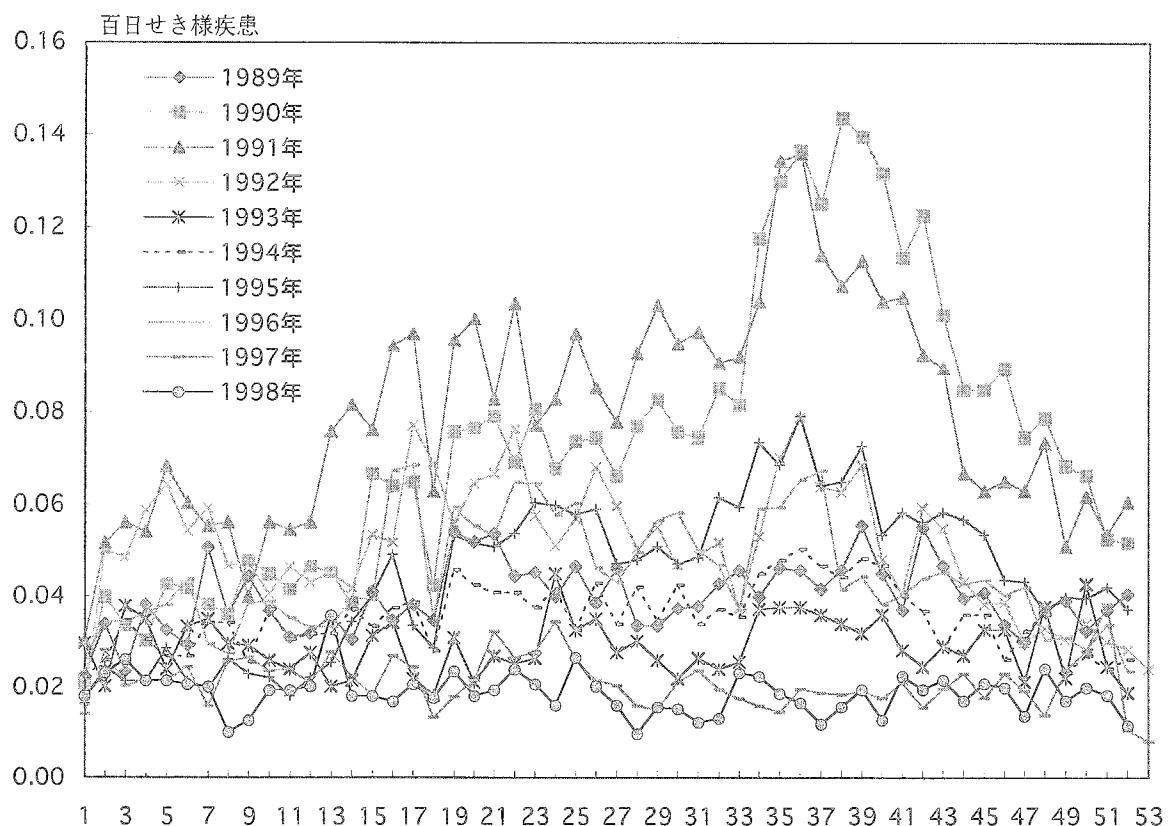


図5-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of pertussis, Japan, 1997-1998.

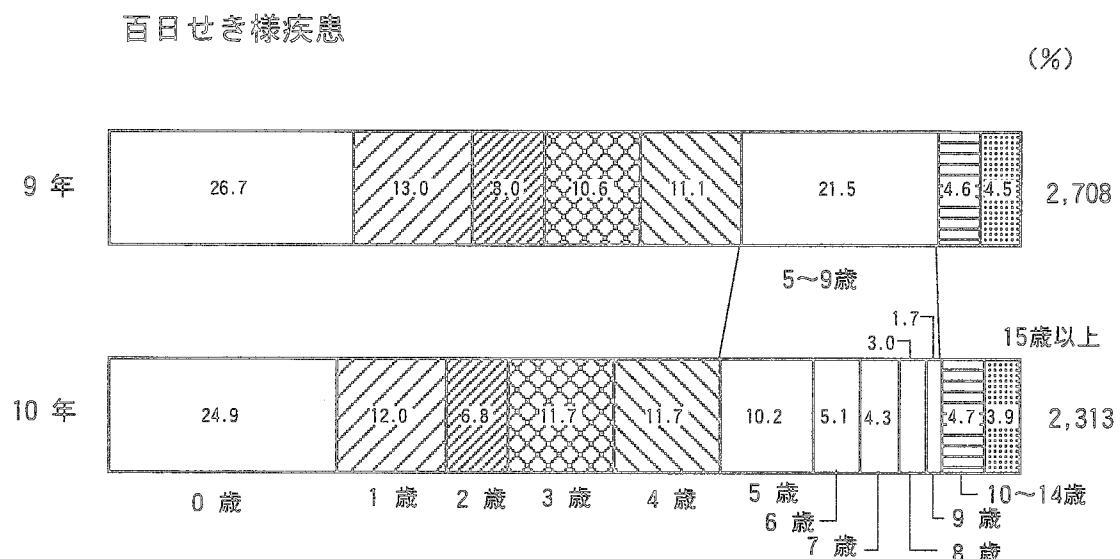


図5-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of pertussis per reporting clinic, by geographical area, 1998.

百日せき様疾患

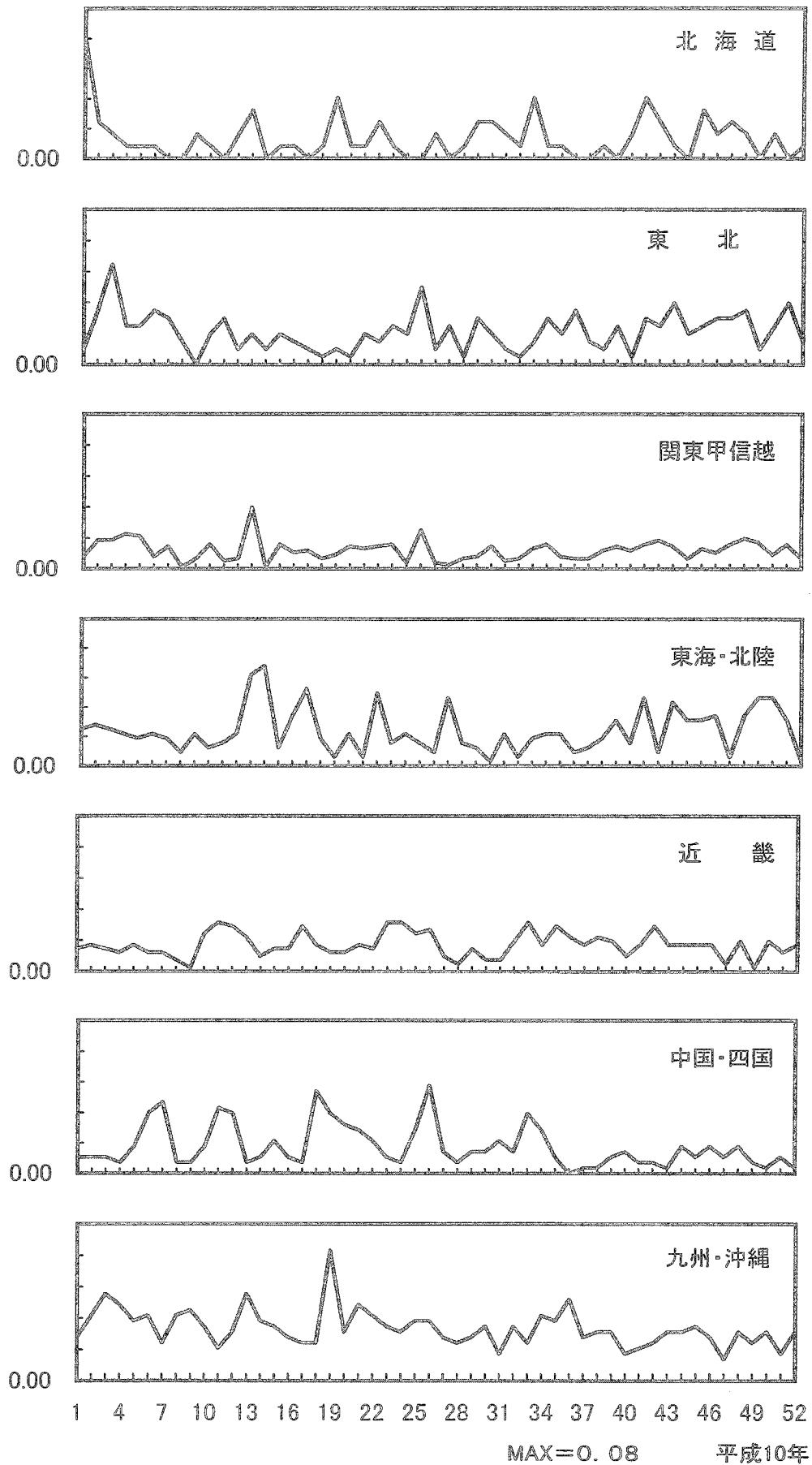
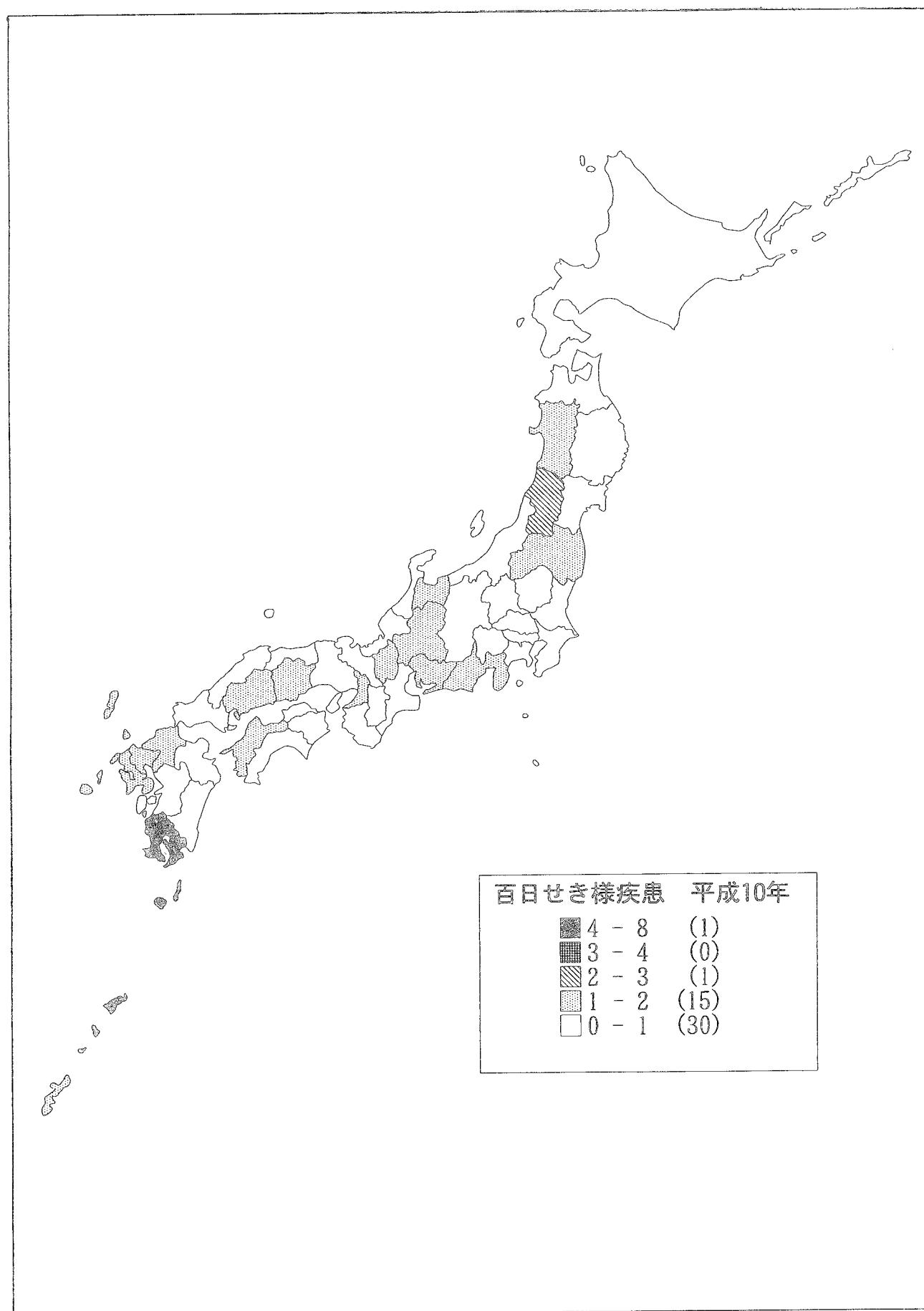


図5-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
Incidence of pertussis per reporting clinic, by prefecture, 1998.



## 6. 溶連菌感染症

これまでのワクチン予防可能疾患と異なり、本疾患は1994年より増加傾向がみられ、それまでは年間定点当たり報告数20人台であったのが、30人を越えるようになり、1997年は34.93人とこれまでの最高で、1998年も34.66人となった。

県別の発生状況をみると、鳥取県が年間定点当たり報告数84.93人、大分県84.37人、富山県68.57人、山口県67.24人、山形県66.44人、高知県62.61人、北海道59.94人、宮崎県59.89人などで報告数が多い。札幌市では66.79人と北海道全体のレベルを押し上げている。

ブロック別では、北海道59.94人に続いて、中国・四国46.17人、九州・沖縄35.83人で、東海・北陸34.97人がこれに続く。

年齢分布は0歳0.3%、1～4歳31.3%、5～9歳57.5%、10～14歳7.3%、15歳以上3.6%で、例年ほとんど変化なく、年齢別のピークは5歳の19.1%であった。

図6-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of streptococcal infection per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

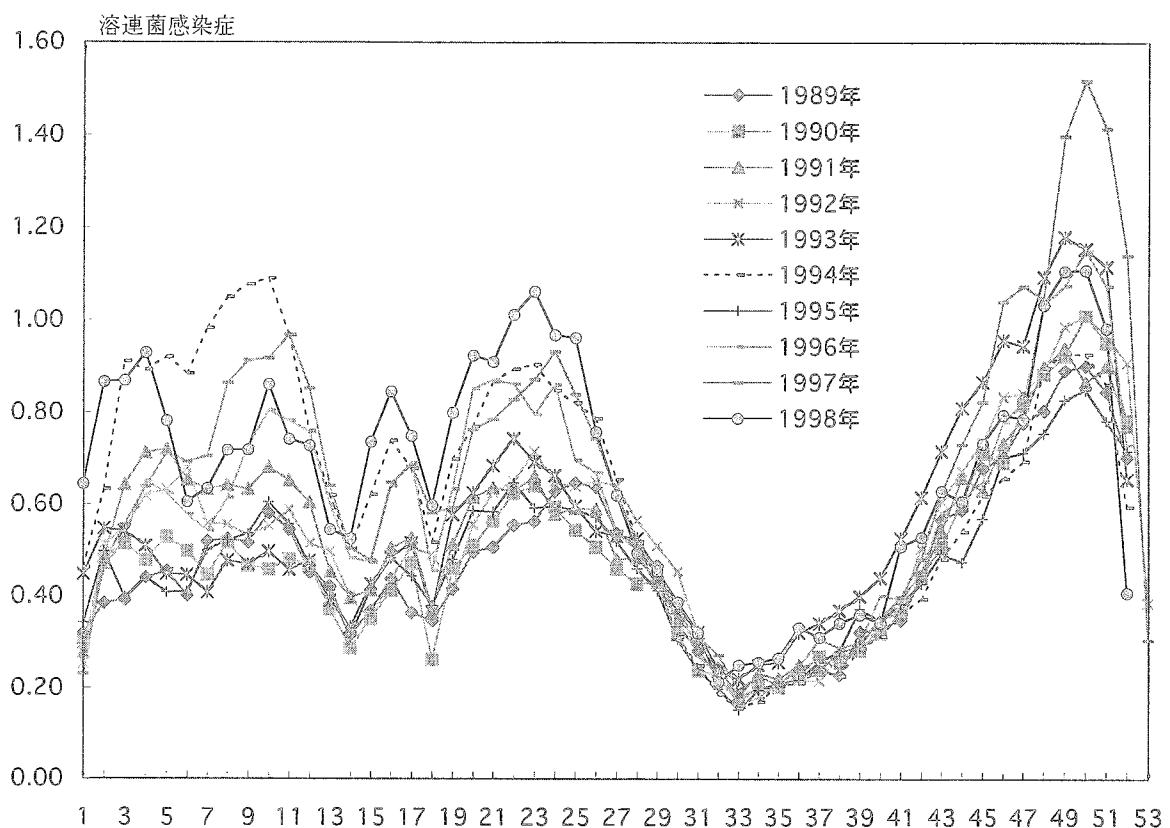


図6-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of streptococcal infection, Japan, 1997-1998.

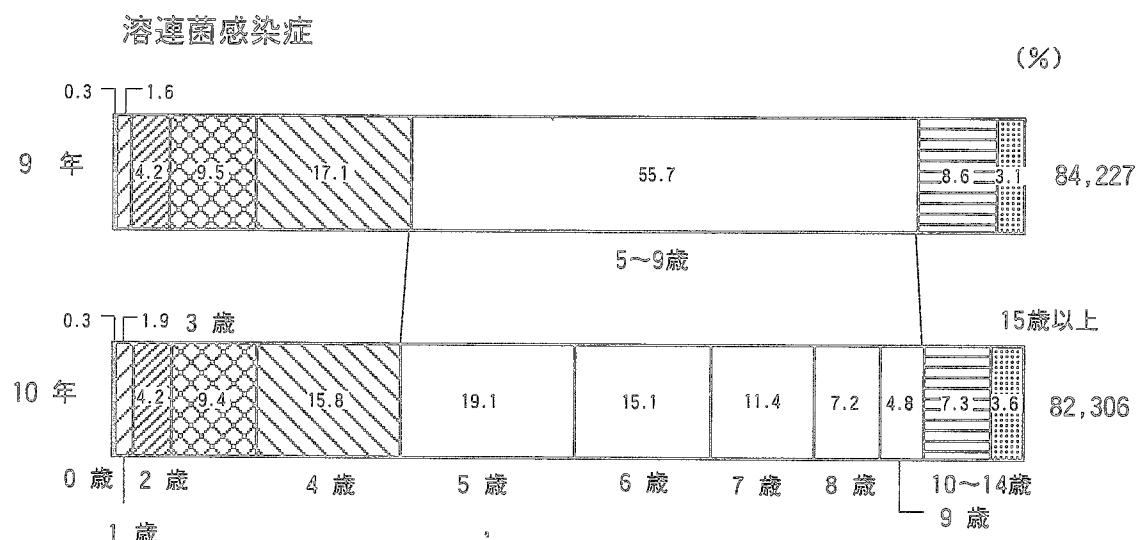


図6-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of streptococcal infection per reporting clinic, by geographical area, 1998.

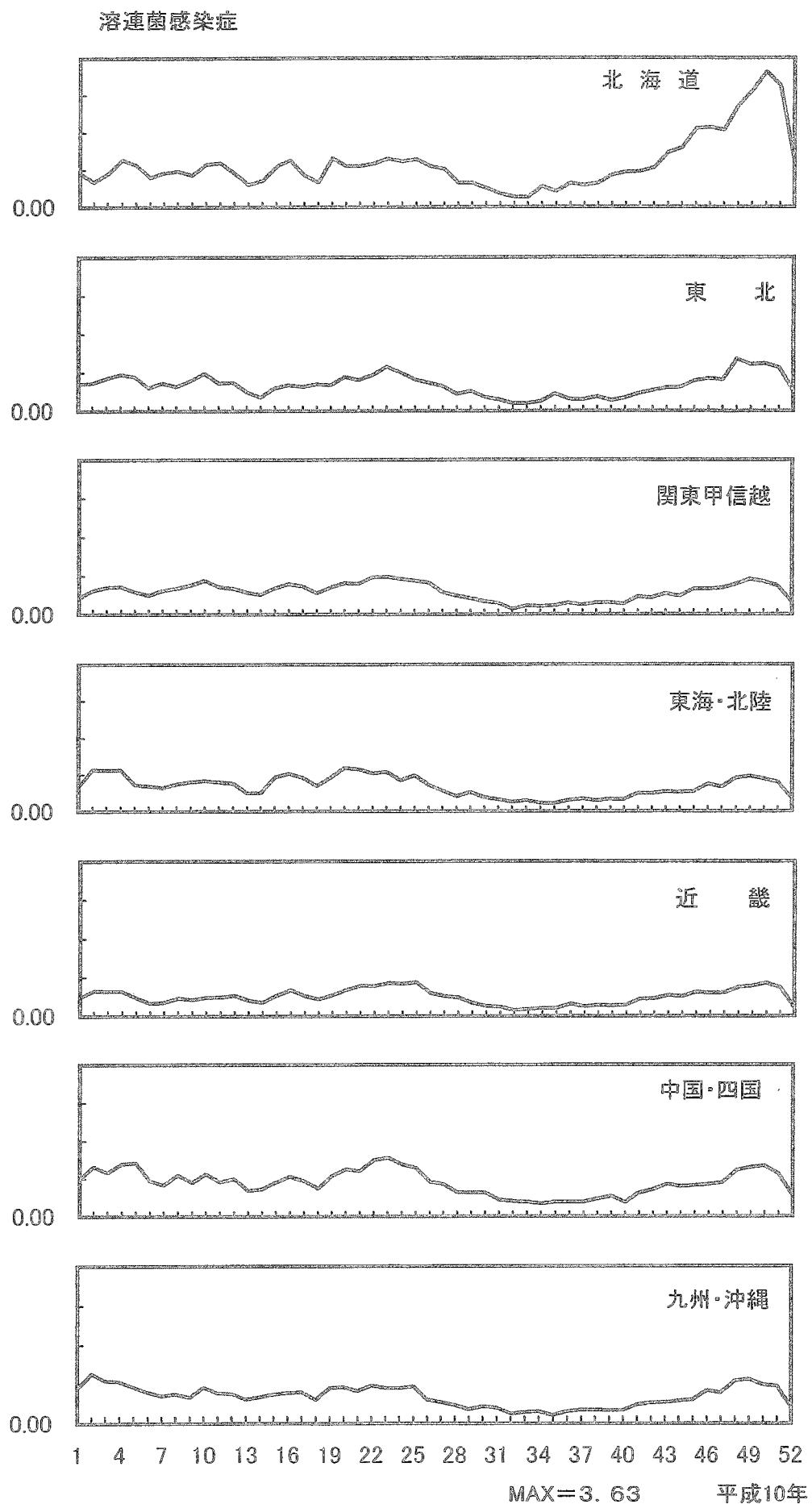


図6-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of streptococcal infection per reporting clinic, by prefecture, 1998.

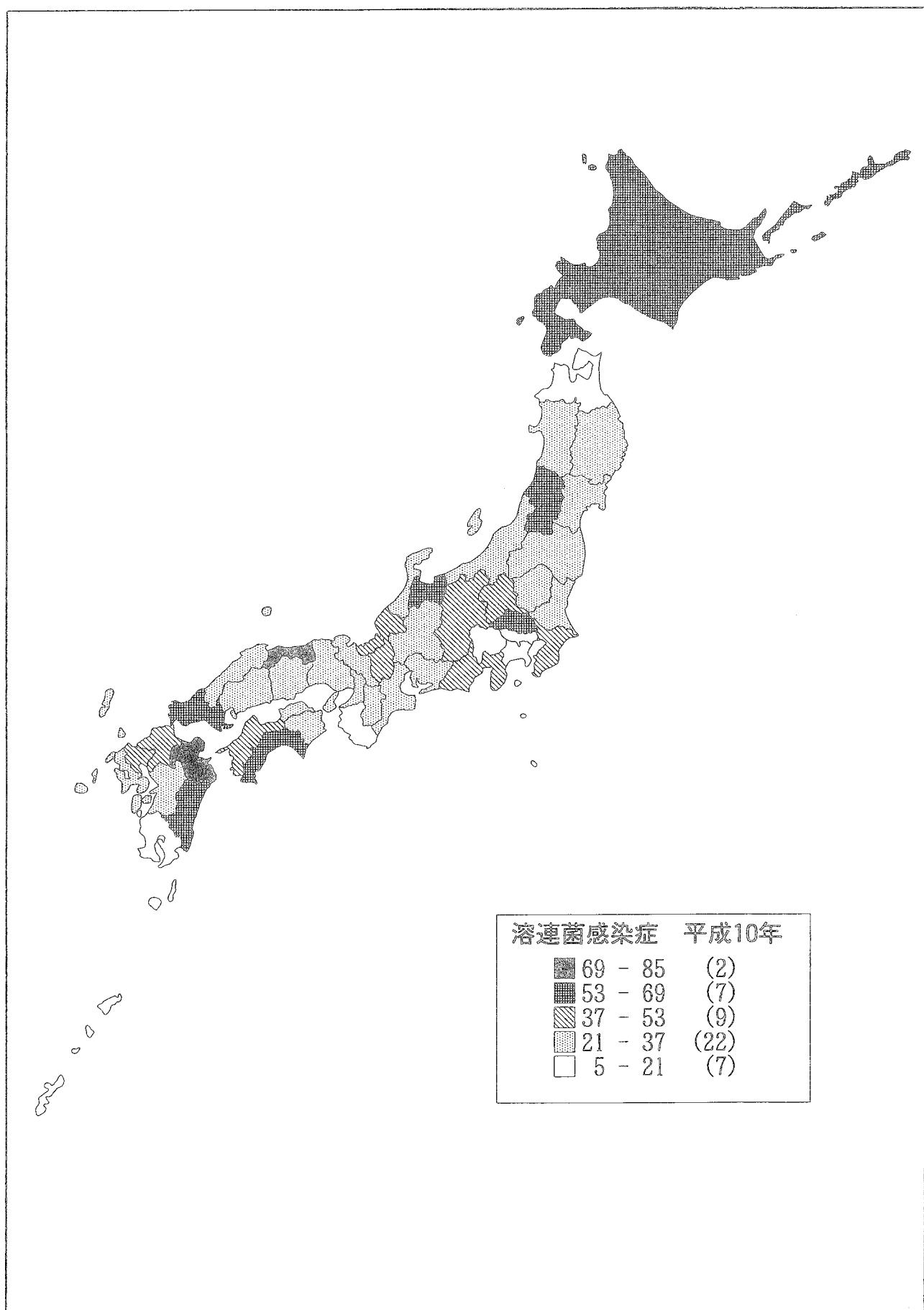
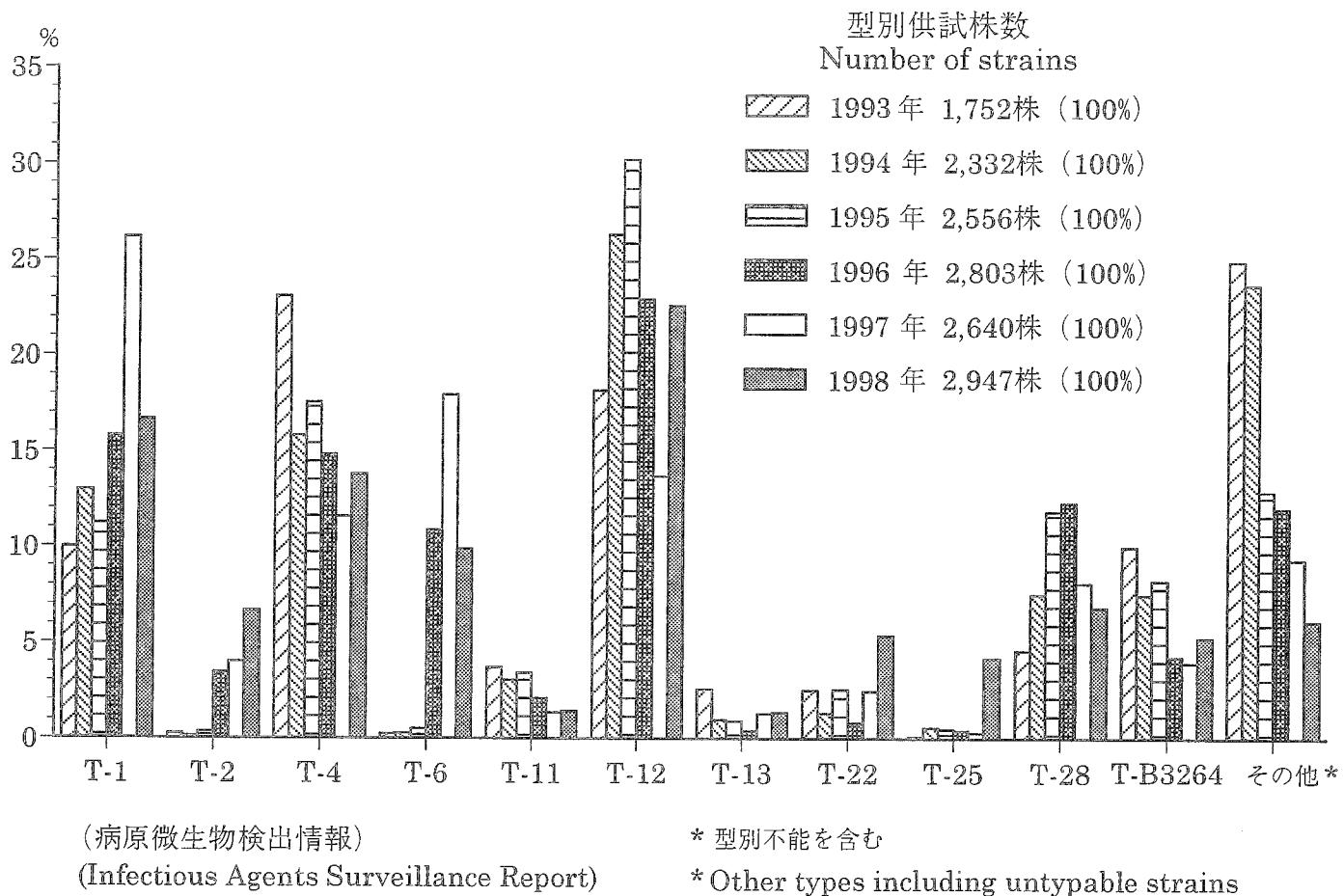


図6-5 A群レンサ球菌T型別分布、1993-1998年  
 Percentage distribution of group A *Streptococcus* T serotypes, Japan, 1993-1998.



## 7. 異型肺炎

4年ごとの流行といわれていたが、年間定点当たり報告数をみると1984年28.13人、1988年20.95人から1992年15.08人、1996年10.96人と流行の山が小さくなり、また流行の谷間に当たる年の発生も1982年6.05人、1986年6.50人から1990年8.41人、1994年8.89人、1998年8.60人で流行年、非流行年の差が無くなってきた。

県別の発生数をみると、静岡県24.45人、徳島県23.40人、沖縄県17.76人、鳥取県15.33人、岐阜県15.11人が比較的多い。

ブロック別では、東海・北陸12.39人、中国・四国10.44人、九州・沖縄10.19人、東北8.70人で、他は全国レベル以下の報告数であった。

年齢分布は0歳1.7%、1～4歳33.3%、5～9歳40.5%、10～14歳12.1%、15歳以上12.3%で例年と変わりない。年齢別のピークは5歳11.9%であった。

図7-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of atypical pneumonia per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

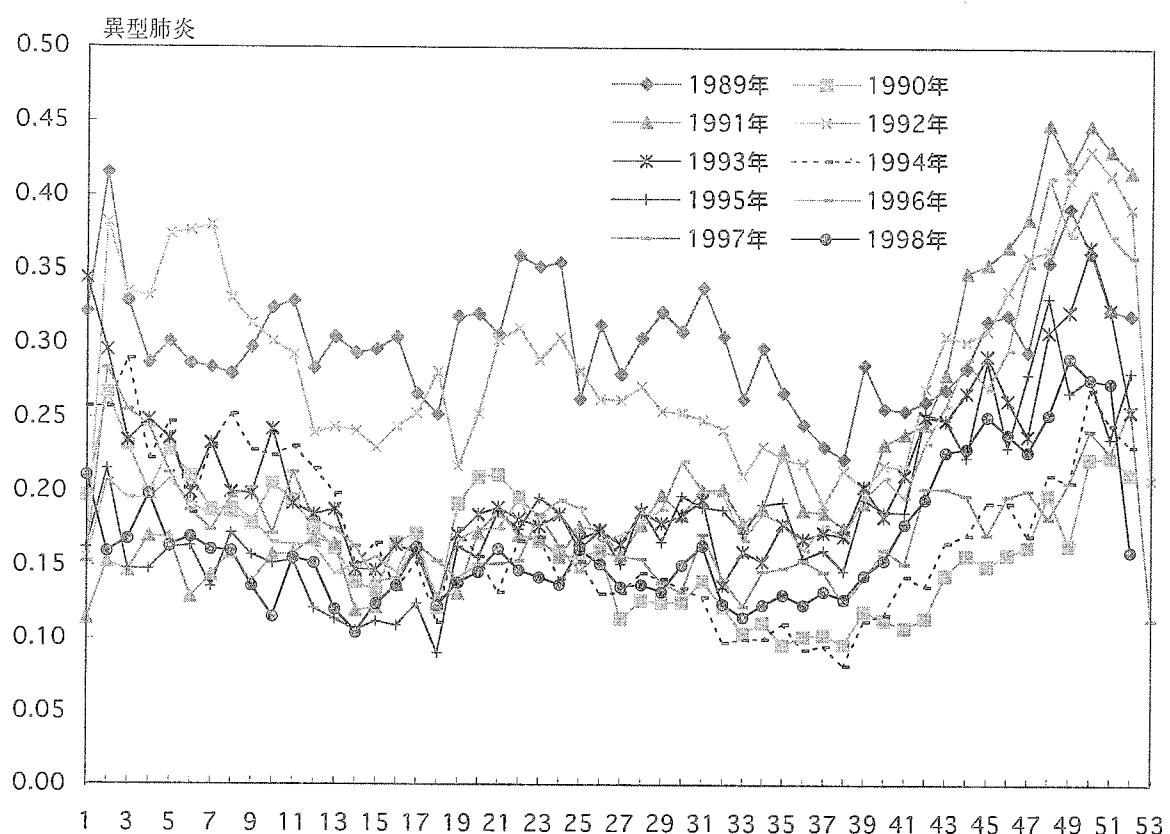


図7-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of atypical pneumonia, Japan, 1997-1998.

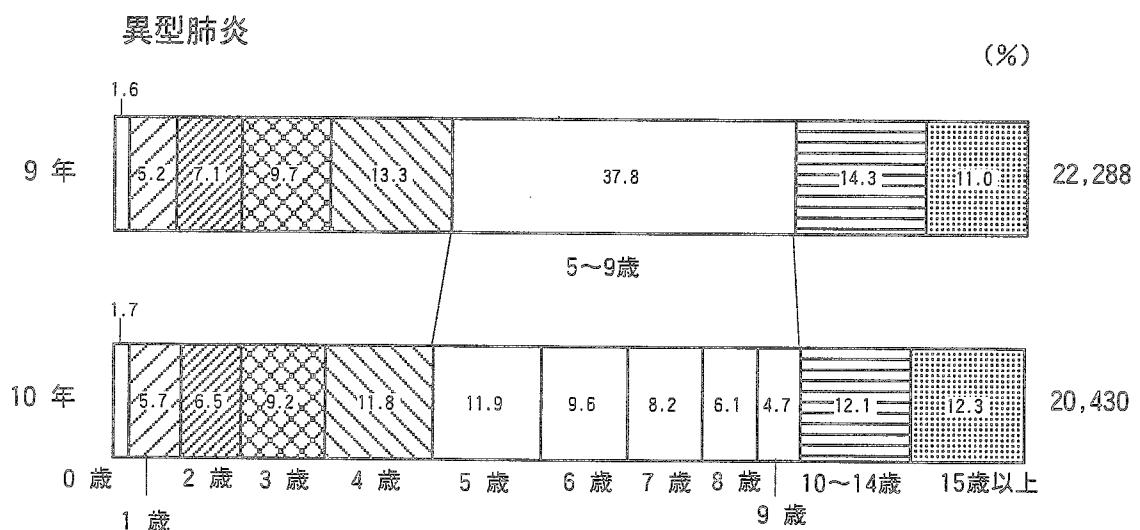


図7-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of atypical pneumonia per reporting clinic, by geographical area, 1998.

異型肺炎

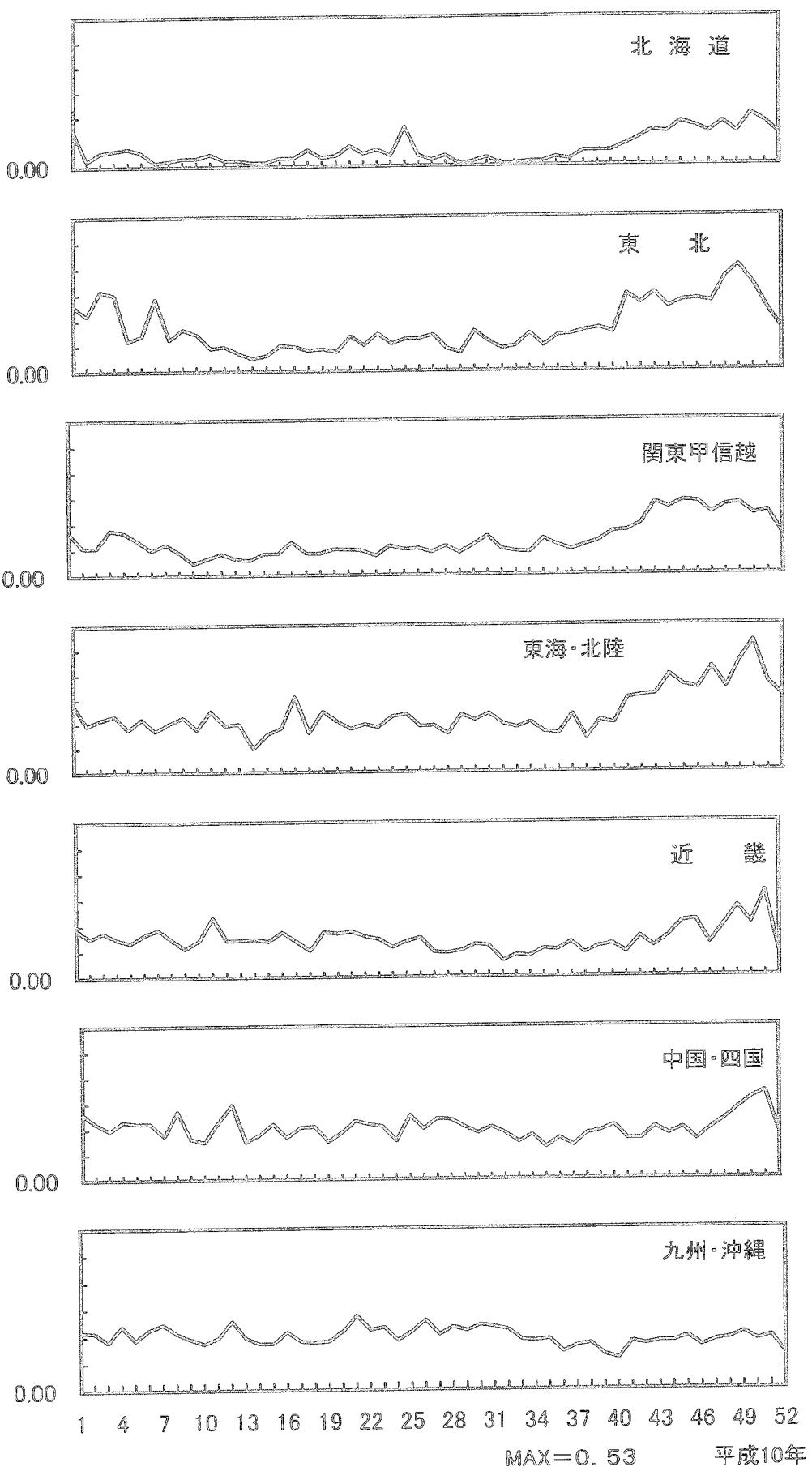
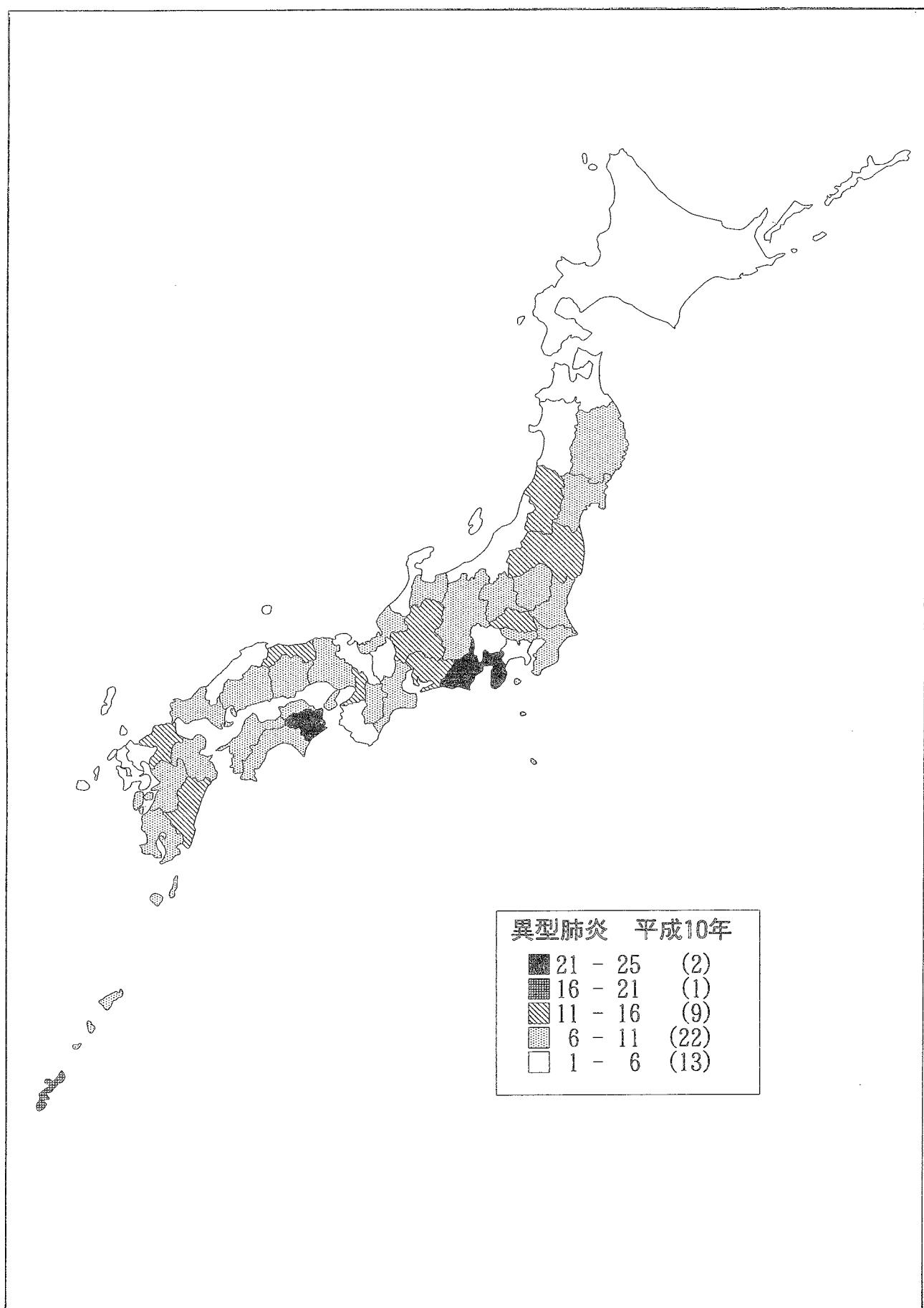


図7-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of atypical pneumonia per reporting clinic, by prefecture, 1998.



## 8. 感染性胃腸炎

本年も例年並みの流行状況であり、年間定点当たり報告数164.74人（昨年175.28人）であった。例年と少し傾向が異なったのは、例年7～13週にみられるピークが第3週6.32人でピークとなり、その後急激に減少していることである。それ以降は例年と同様のパターンをとった。

県別では地域差が大きいが、鳥取県384.20人、宮崎県365.51人、次いで大分県299.81人、鹿児島県281.17人と続き、西日本に報告数が多い。

ブロック別では中国・四国201.53人、九州・沖縄199.65人、近畿198.87人と西高東低を本年も示した。

年齢分布では4歳をピークに1～5歳の報告が多く、例年と同じ傾向であった。

図8-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of infectious gastroenteritis per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

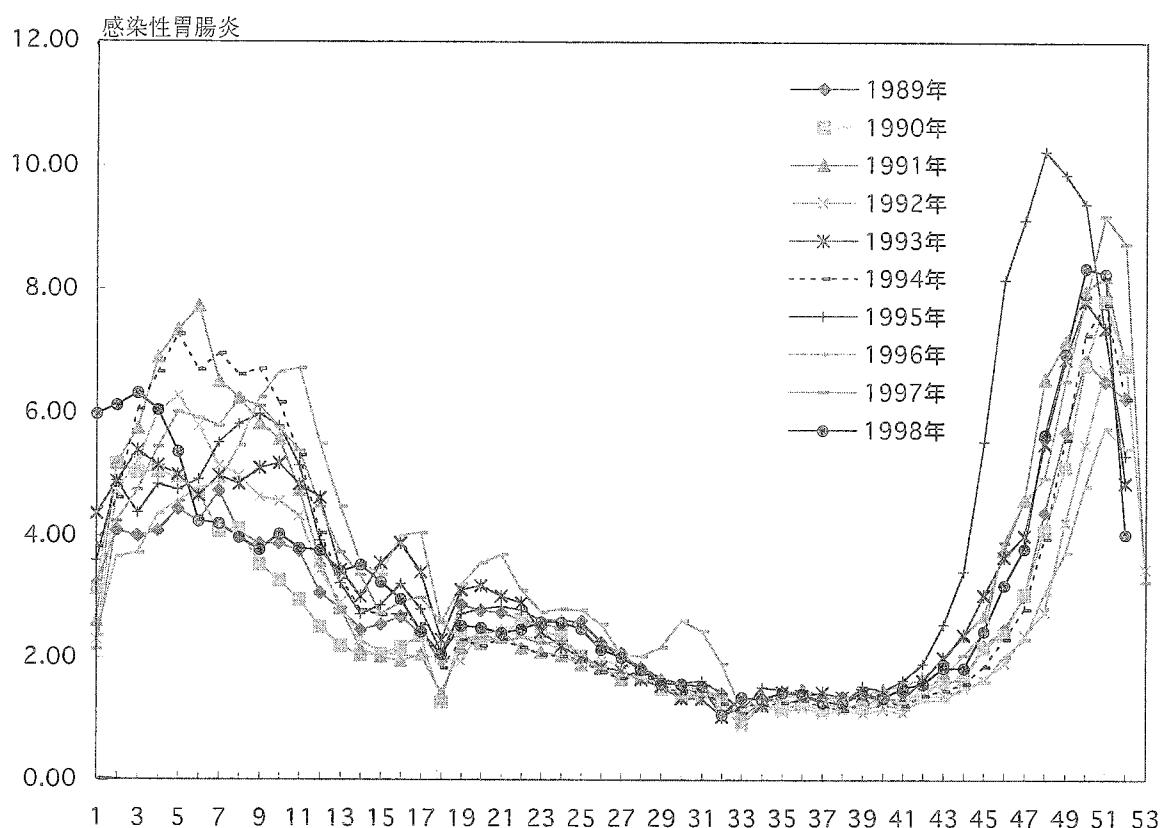


図8-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of infectious gastroenteritis, Japan, 1997-1998.

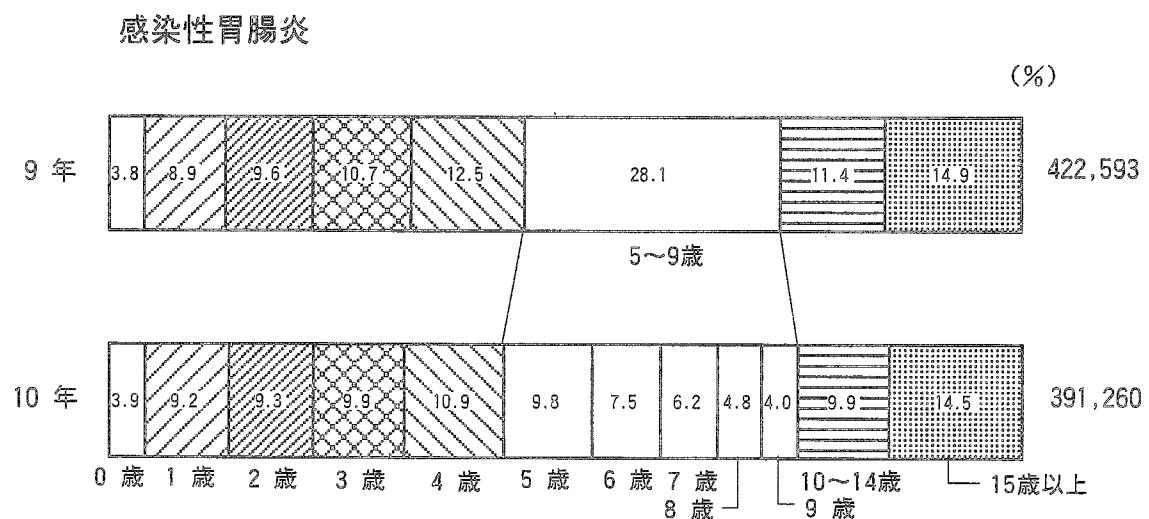


図8-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of infectious gastroenteritis per reporting clinic, by geographical area, 1998.

感染性胃腸炎

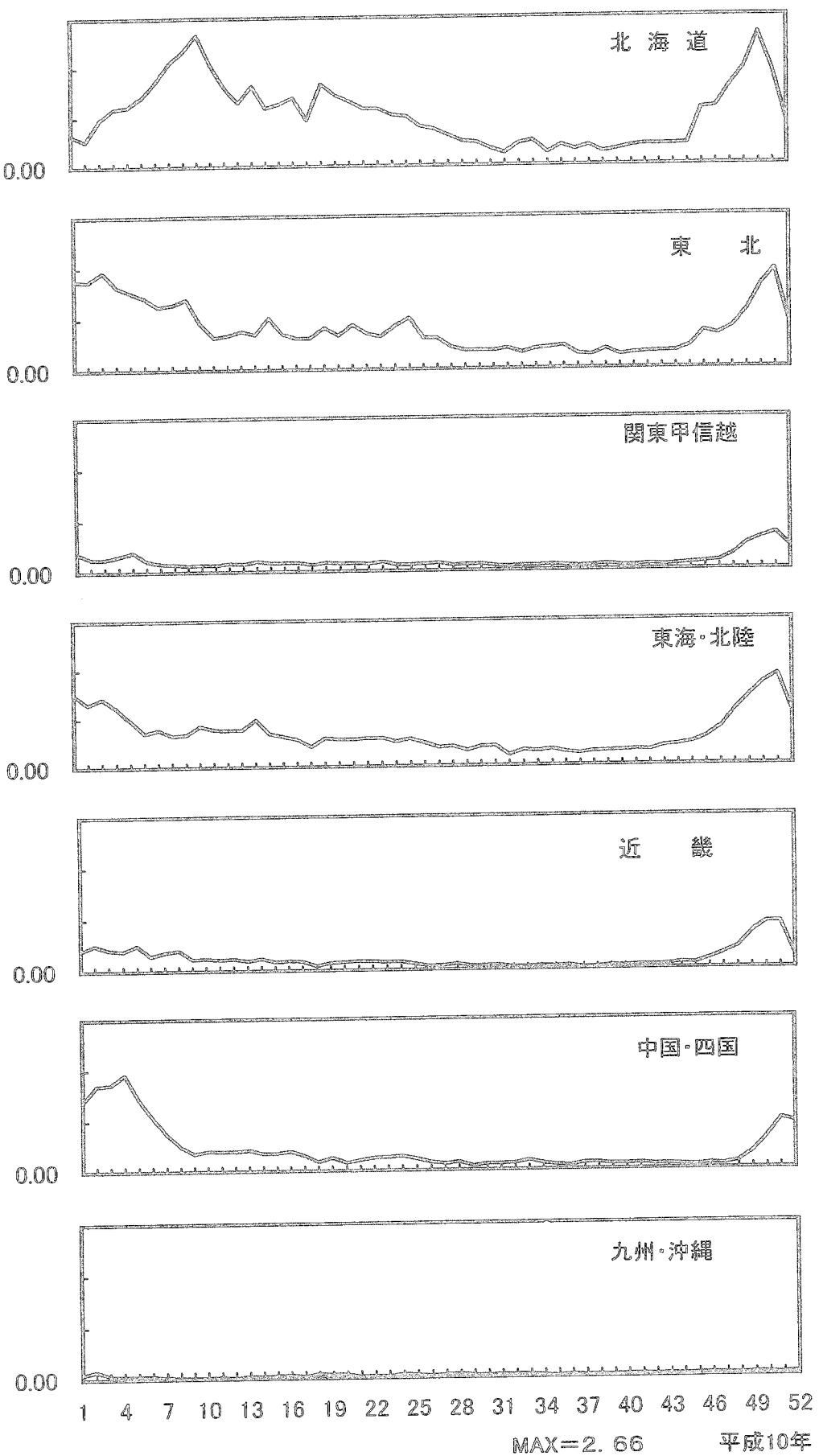
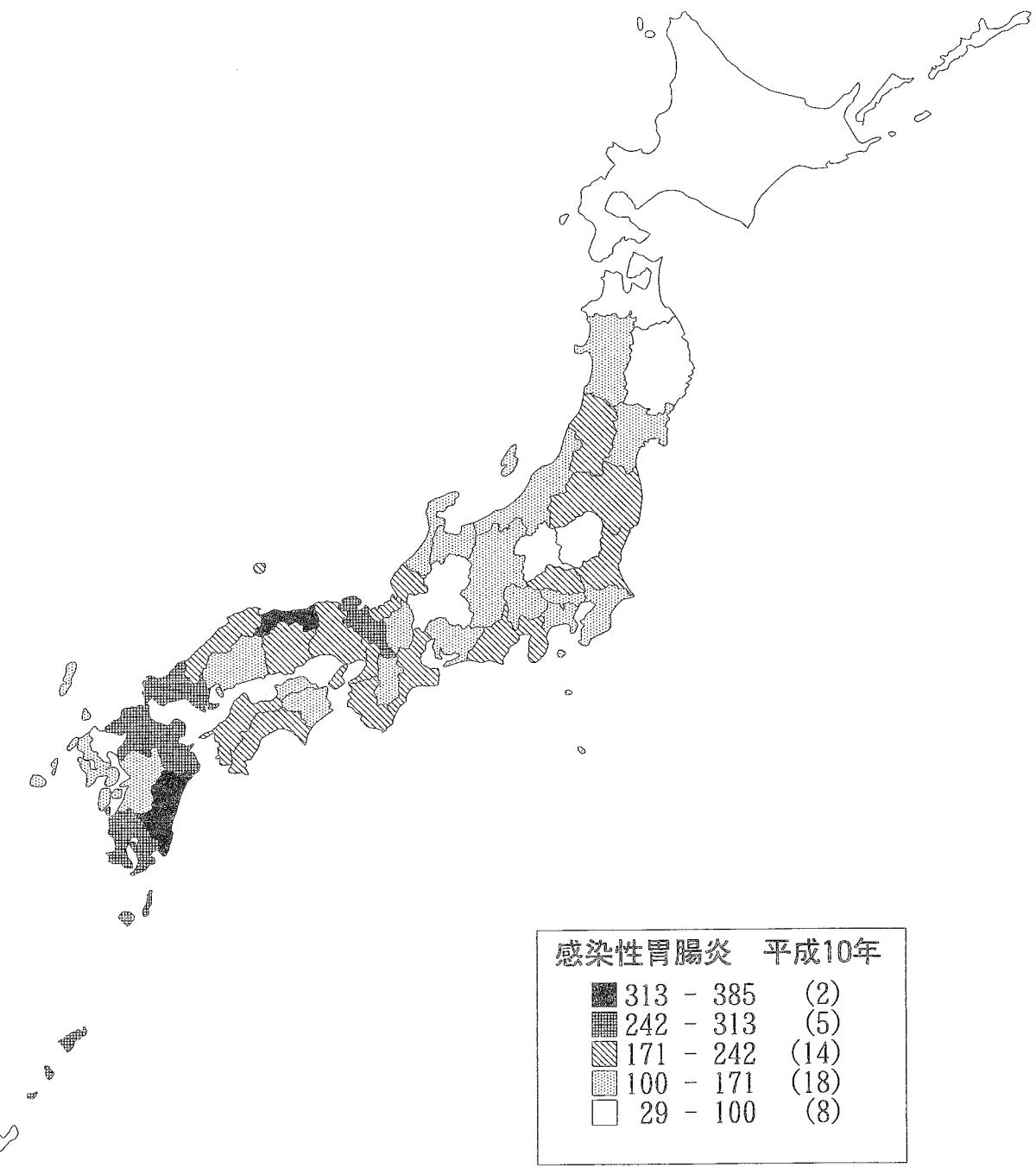


図8-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of infectious gastroenteritis per reporting clinic, by prefecture, 1998.

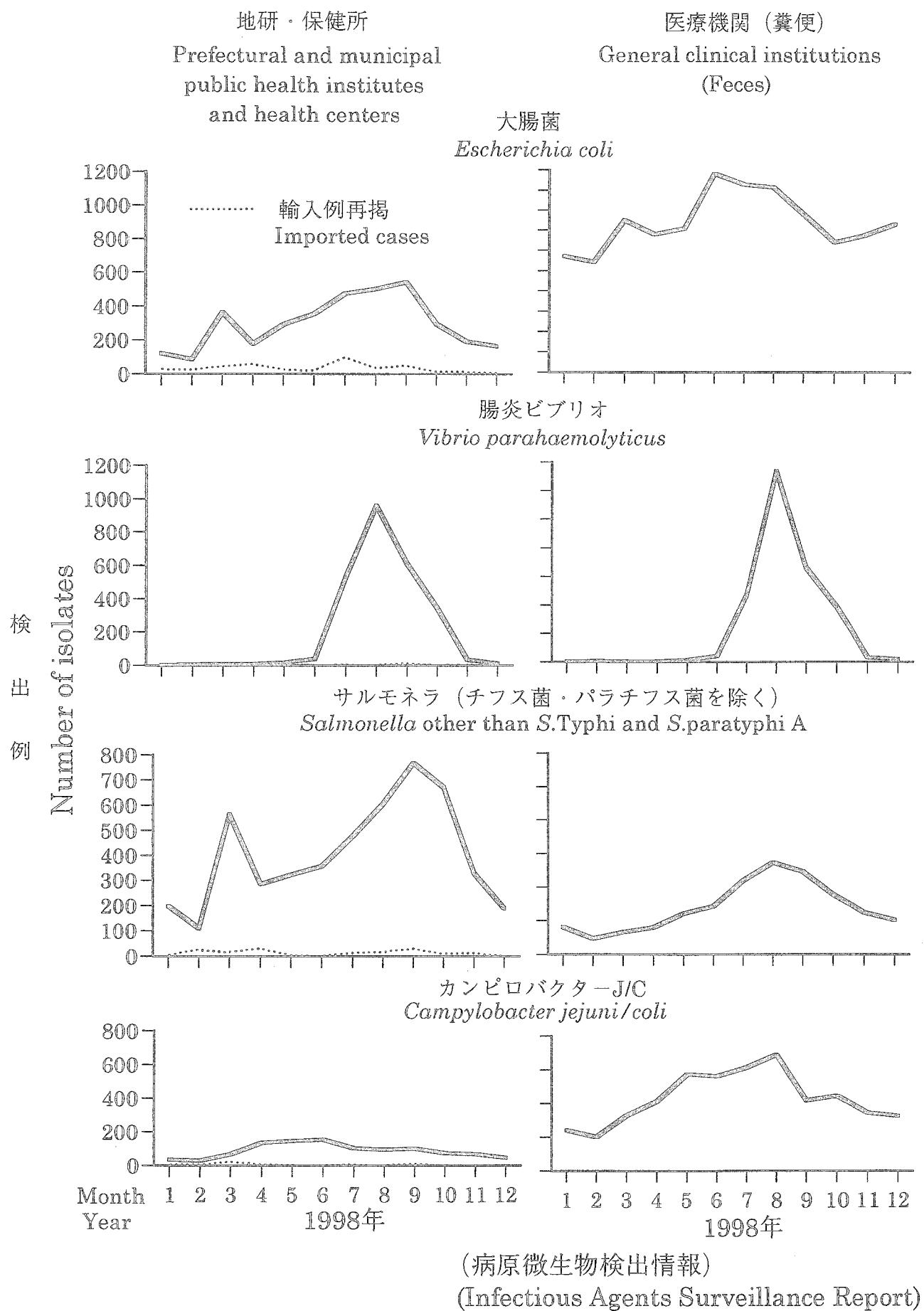


感染性胃腸炎 平成10年

■	313 - 385	(2)
▨	242 - 313	(5)
▨	171 - 242	(14)
▨	100 - 171	(18)
□	29 - 100	(8)

図8-5 主な胃腸炎関連病原菌の月別分離状況、1998年

Monthly reports of isolation of major enteropathogenic bacteria, Japan, 1998.



## 9. 乳児嘔吐下痢症

本症の年間定点当たり報告数は34.00人（昨年35.05人）と例年と大差はなかった。しかしながら、時系列の報告数の動きは例年と様相が違い、例年増加を示す1～2月に減少して例年と鏡面を形成し、その後3月にかけて報告数が増加し、第13週でピークとなっていた。

県別報告数は福岡県117.90人、大分県114.00人、宮崎県96.54人と昨年とよく似た状況であり、ブロック別でも九州・沖縄64.16人、中国・四国45.73人で最低の北海道は10.98人で、感染性胃腸炎と同様に西高東低の傾向であった。

図9-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of infantile vomiting and diarrhea per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

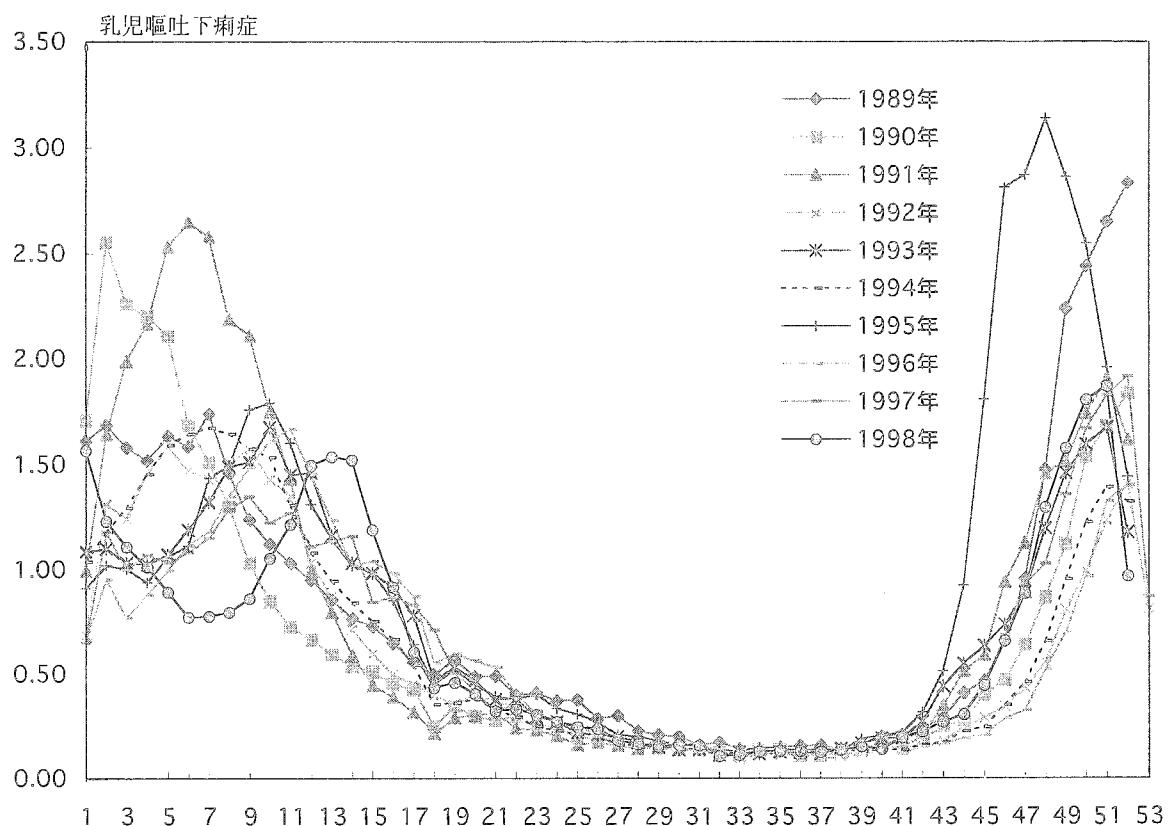


図9-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of infantile vomiting and diarrhea, Japan, 1997-1998.

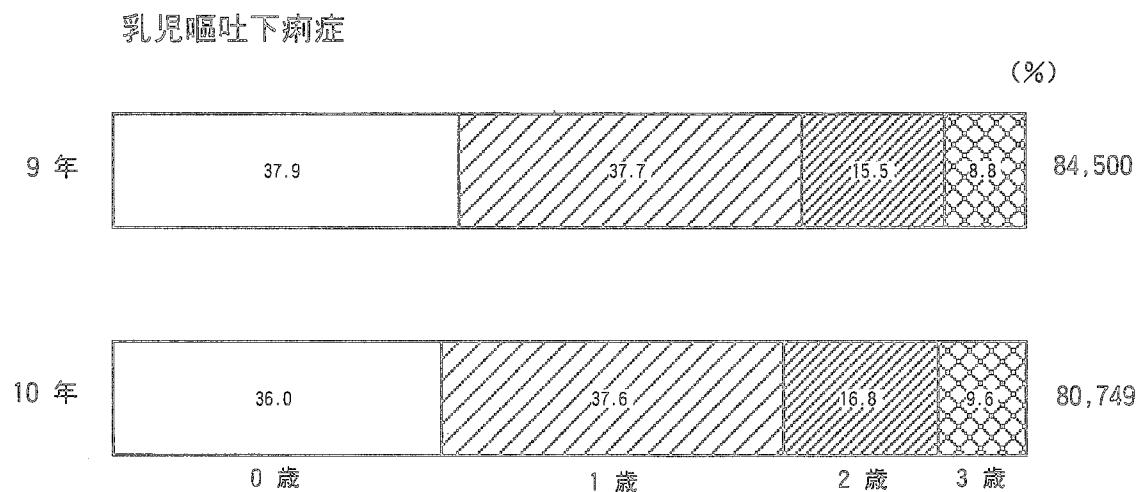


図9-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of infantile vomiting and diarrhea per reporting clinic, by geographical area, 1998.

乳児嘔吐下痢症

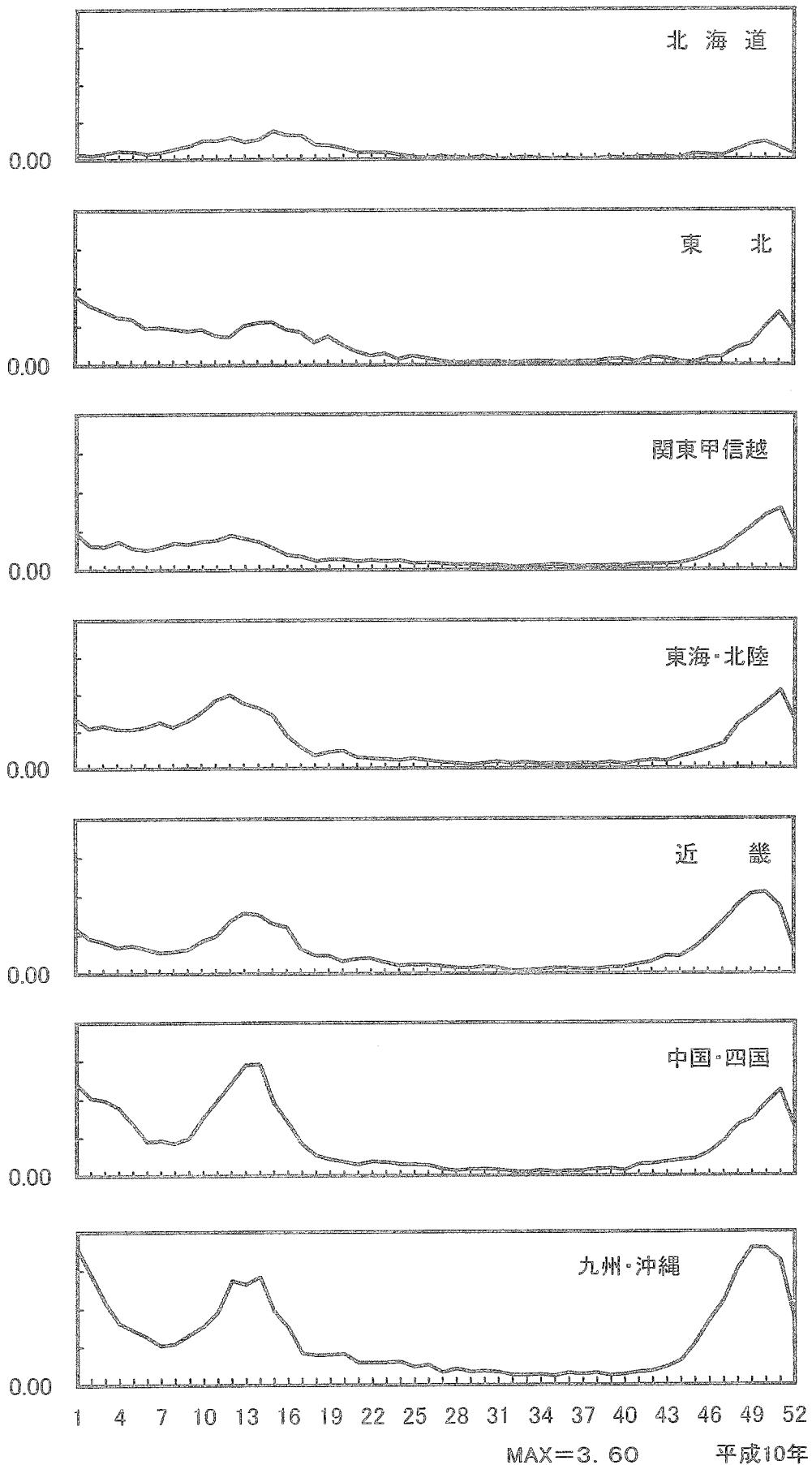


図9-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of infantile vomiting and diarrhea per reporting clinic, by prefecture, 1998.

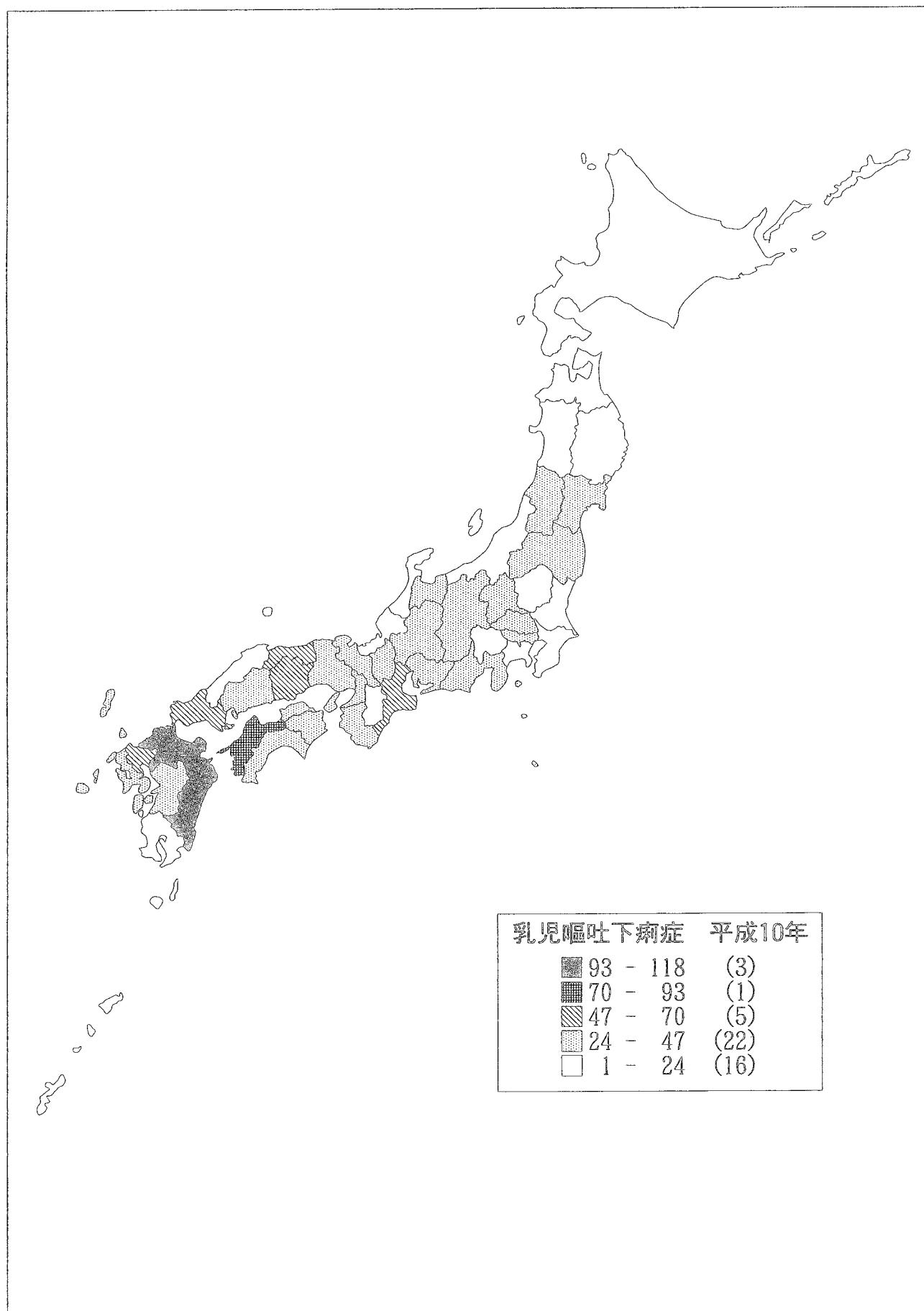


図9-5 胃腸炎症状のあった例からの月別ウイルス検出状況、1998年

Monthly reports of isolation of viruses from gastroenteritis cases, Japan, 1998.

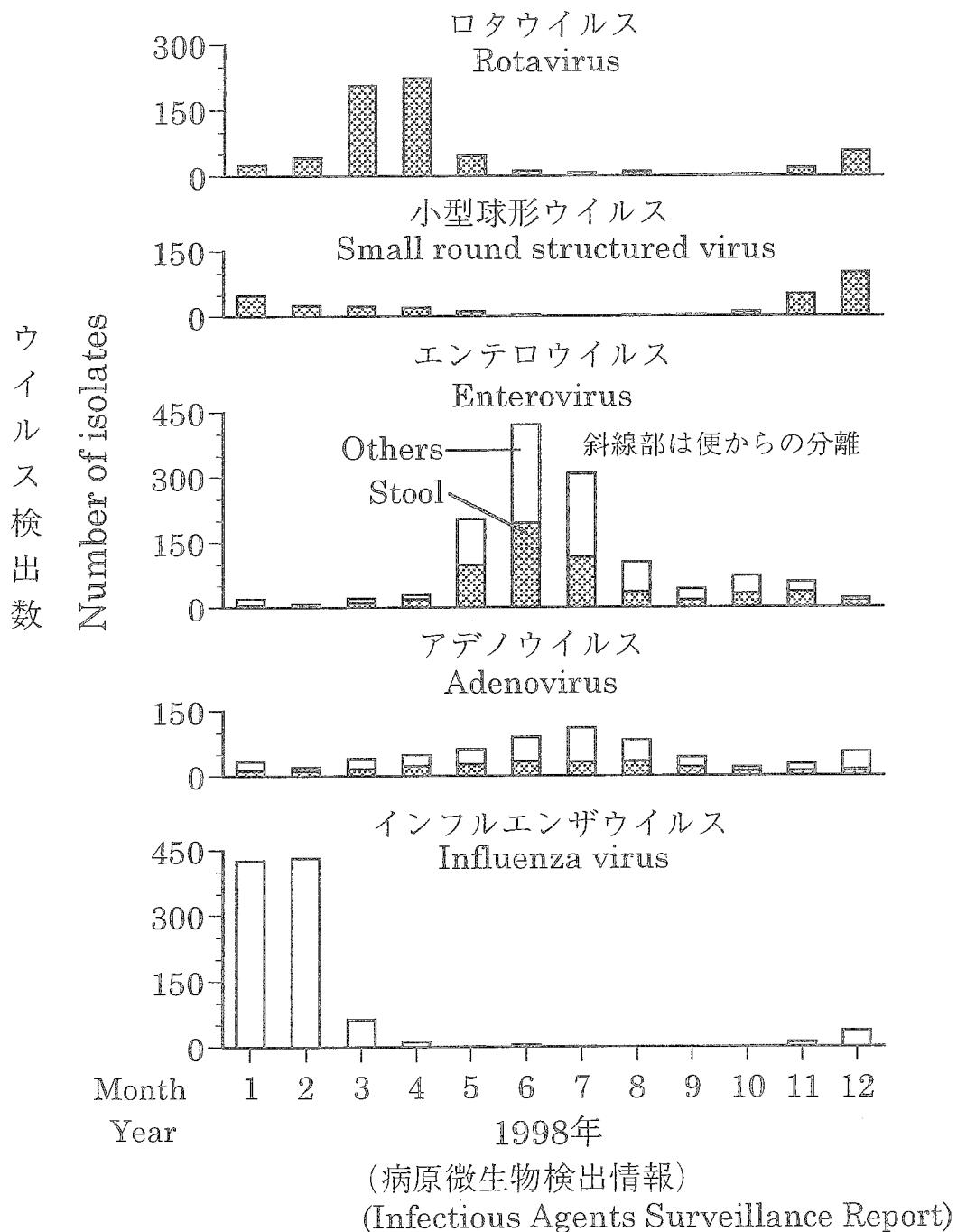
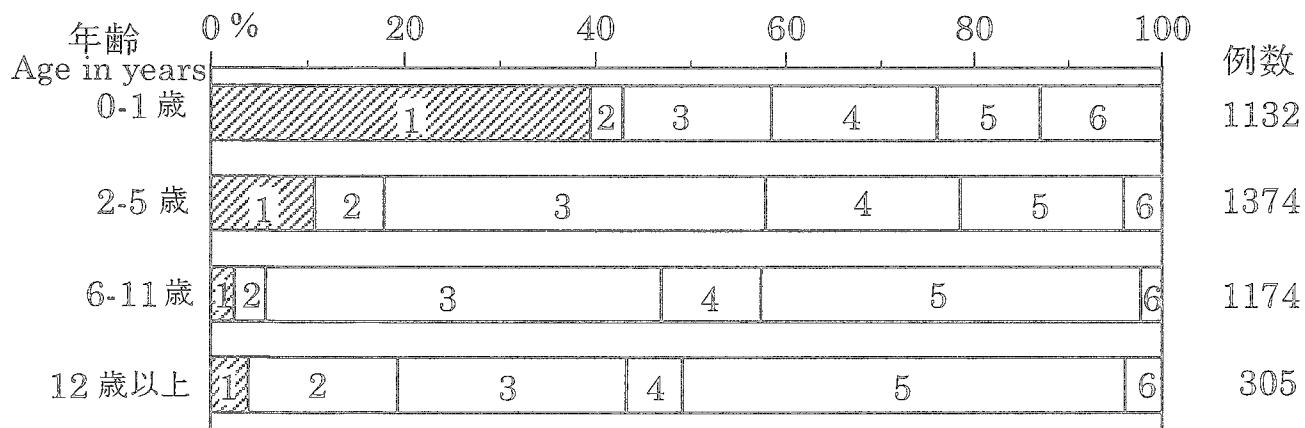
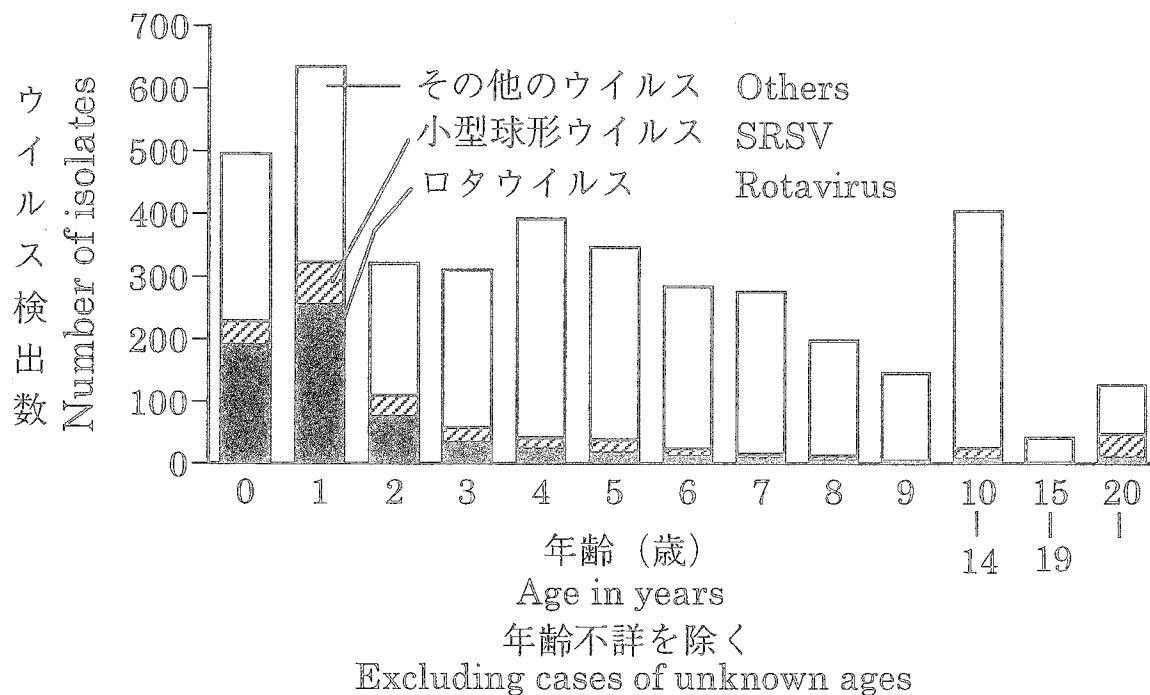


図9-6 胃腸炎症状のあった例からの年齢別ウイルス検出状況、1998年

Detection of viruses from gastroenteritis cases, by age, Japan, 1998.



- |                |                              |
|----------------|------------------------------|
| 1. ロタウイルス      | Rotavirus                    |
| 2. 小型球形ウイルス    | Small round structured virus |
| 3. エンテロウイルス    | Enterovirus                  |
| 4. アデノウイルス     | Adenovirus                   |
| 5. インフルエンザウイルス | Influenza virus              |
| 6. その他のウイルス    | Others                       |

(病原微生物検出情報)  
(Infectious Agents Surveillance Report)

表9-1 胃腸炎症状のあった例からのウイルス検出状況、1998年

Detection of viruses from gastroenteritis cases, Japan, 1998.

	検出総数 Total reported (%)	胃腸炎症状の記載による集計 Detection from (%)		臨床診断名による集計 Clinical diagnosis (%)	
		胃腸炎症状の あった例からの 検出数 Cases with gastroenteritis	胃腸炎症状の あった例の便からの 検出数 Stools from cases with gastroenteritis	「乳児嘔吐下痢症」 患者からの 検出数 Infantile vomiting & diarrhea	「感染性胃腸炎」 患者からの 検出数 Infectious gastroenteritis
ロタ (Rota)	768 ( 4.2 )	649 ( 16.0 )	649 ( 36.1 )	316 ( 79.9 )	344 ( 33.2 )
小型球形ウイルス (SRSV)	847 ( 1.9 )	303 ( 7.5 )	302 ( 16.8 )	33 ( 8.4 )	222 ( 21.4 )
エンテロ (Entero)	6,515 ( 35.4 )	1,310 ( 32.3 )	586 ( 32.6 )	13 ( 3.8 )	247 ( 23.9 )
アデノ (Adeno)	3,063 ( 16.6 )	630 ( 15.5 )	245 ( 13.6 )	28 ( 7.1 )	181 ( 17.5 )
インフルエンザ (Influenza)	6,483 ( 35.2 )	989 ( 24.4 )	- ( 0.0 )	3 ( 0.8 )	25 ( 2.4 )
その他のウイルス (Others)	1,227 ( 6.7 )	179 ( 4.4 )	16 ( 0.9 )	2 ( 0.5 )	16 ( 1.5 )
合計 (Total)	18,403 ( 100.0 )	4,060 ( 100.0 )	1,798 ( 100.0 )	395 ( 100.0 )	1,035 ( 100.0 )

(病原微生物検出情報)  
(Infectious Agents Surveillance Report)

表9-2 ロタと小型球形ウイルス検出例の年齢別分布、1998年

Age distribution of cases yielding rotavirus or small round structured virus, Japan, 1998.

年 齡 Age in years	ロ タ Rota (%)	小型球形ウイルス SRSV (%)	
0 歳	191 ( 30.1 )	38 ( 13.1 )	
1	256 ( 40.3 )	68 ( 23.4 )	
2	75 ( 11.8 )	35 ( 12.1 )	
3	34 ( 5.4 )	23 ( 7.9 )	
4	22 ( 3.5 )	19 ( 6.6 )	
5~9	40 ( 6.3 )	52 ( 17.9 )	
10~14	7 ( 1.1 )	17 ( 5.9 )	
15~19	1 ( 0.2 )	0	
20~29	2 ( 0.3 )	11 ( 3.8 )	
30~	7 ( 1.1 )	27 ( 9.3 )	
合計 (Total)	635 (100.0)	290 ( 100.0 )	

年齢不詳を除く  
Excluding cases of unknown ages(病原微生物検出情報)  
(Infectious Agents Surveillance Report)

## 10. 手足口病

例年と同様の季節性変動を示したが、年間定点当たり報告数は53.06人で、昨年の31.14人を大きく上回った。過去10年間でみると中等度の報告数といえる。

県別では岩手県124.82人、青森県121.63人、和歌山県115.00人、鳥取県109.33人が定点当たり100人以上であったが、ブロック別にみると、北海道97.33人、東北87.80人であり、胃腸炎とは逆に、東高西低型であった。

年齢分布では、1歳の20.1%がピークとなり、5歳以下で全体の88%を占める。

図10-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of hand-foot-and-mouth disease per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

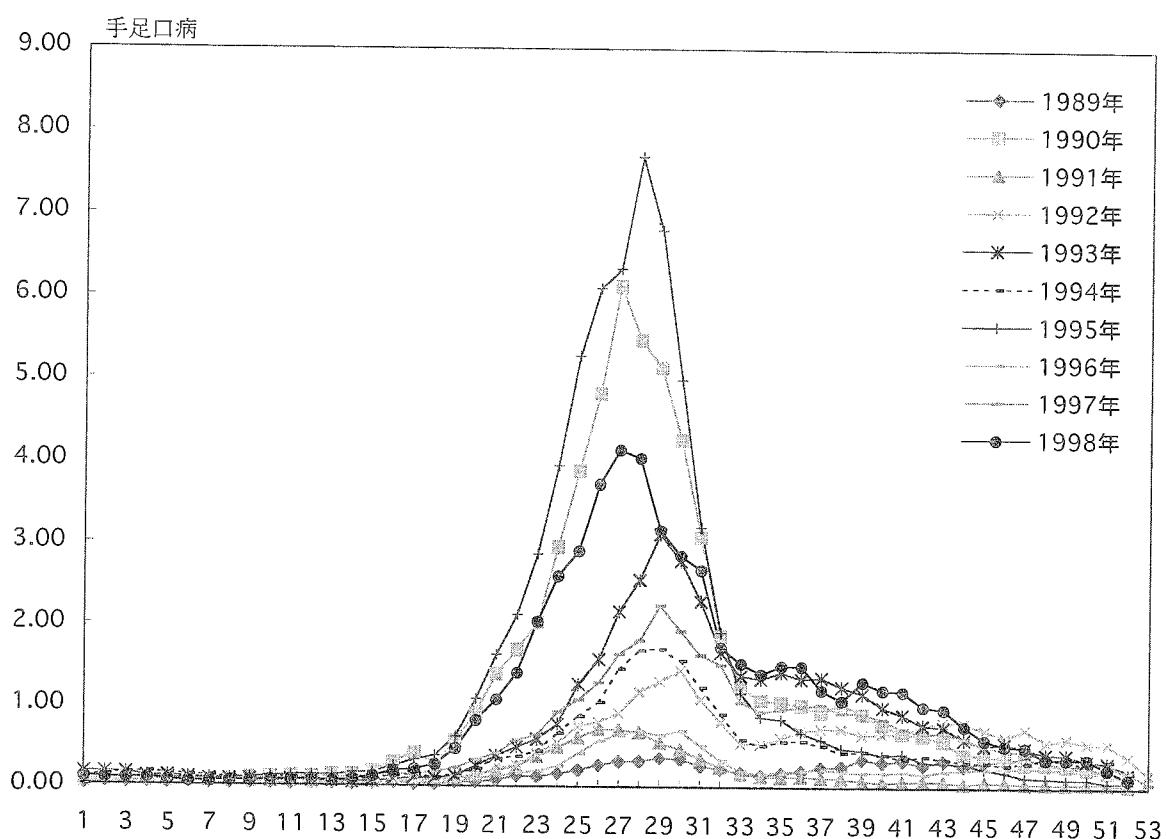


図10-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of hand-foot-and-mouth disease, Japan, 1997-1998.

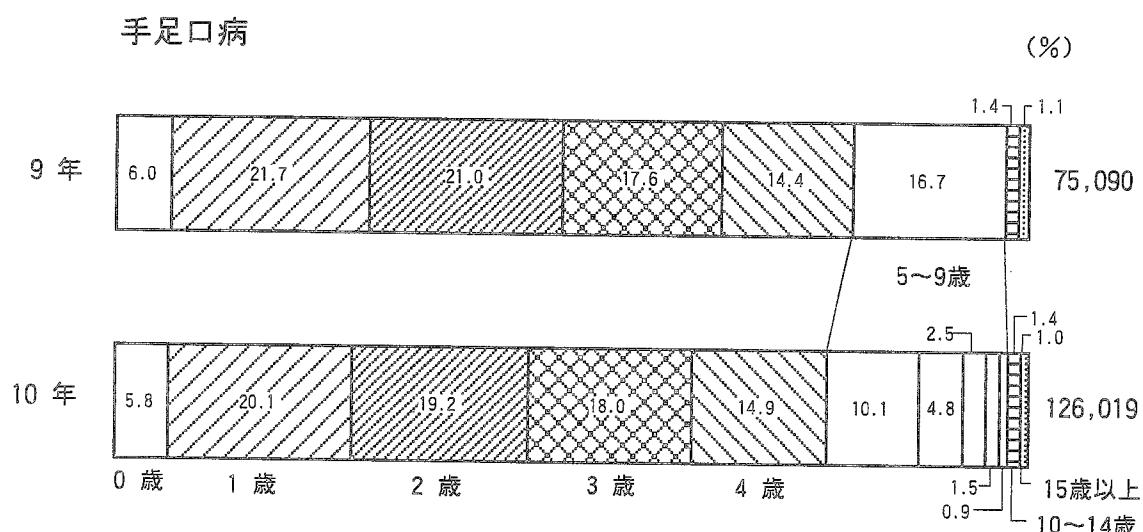


図10-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of hand-foot-and-mouth disease per reporting clinic, by geographical area, 1998.

手足口病

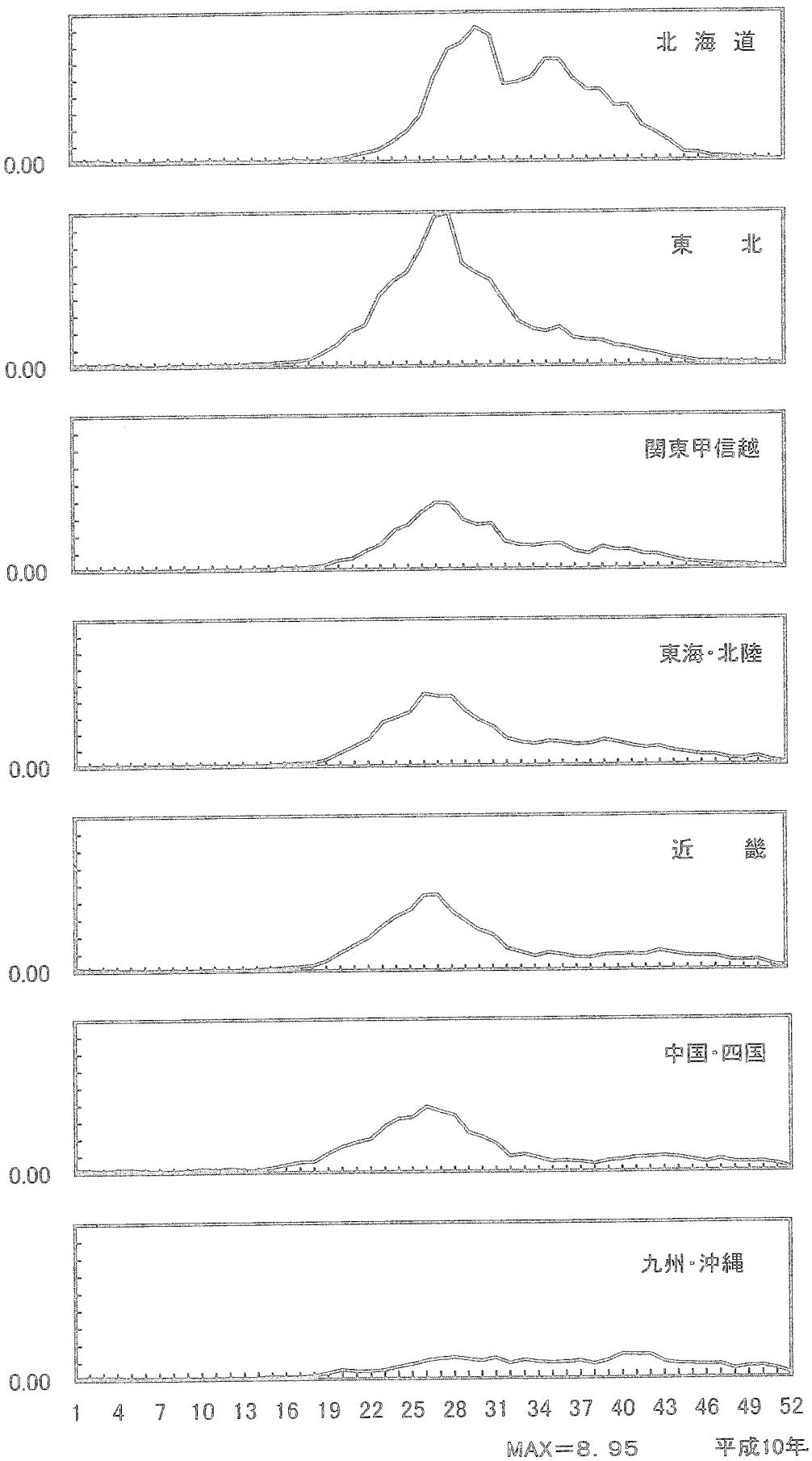


図10-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of hand-foot-and-mouth disease per reporting clinic, by prefecture, 1998.

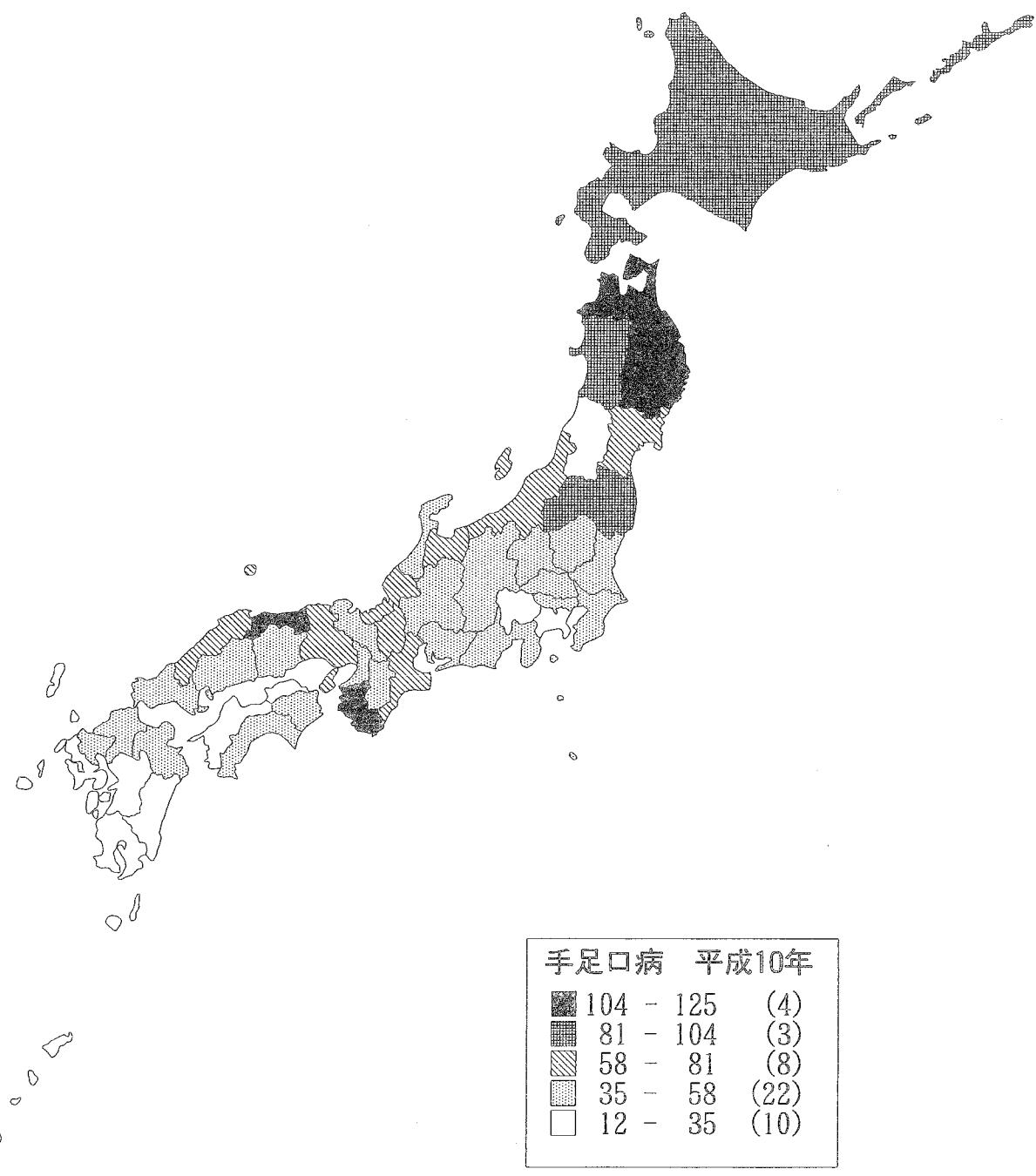
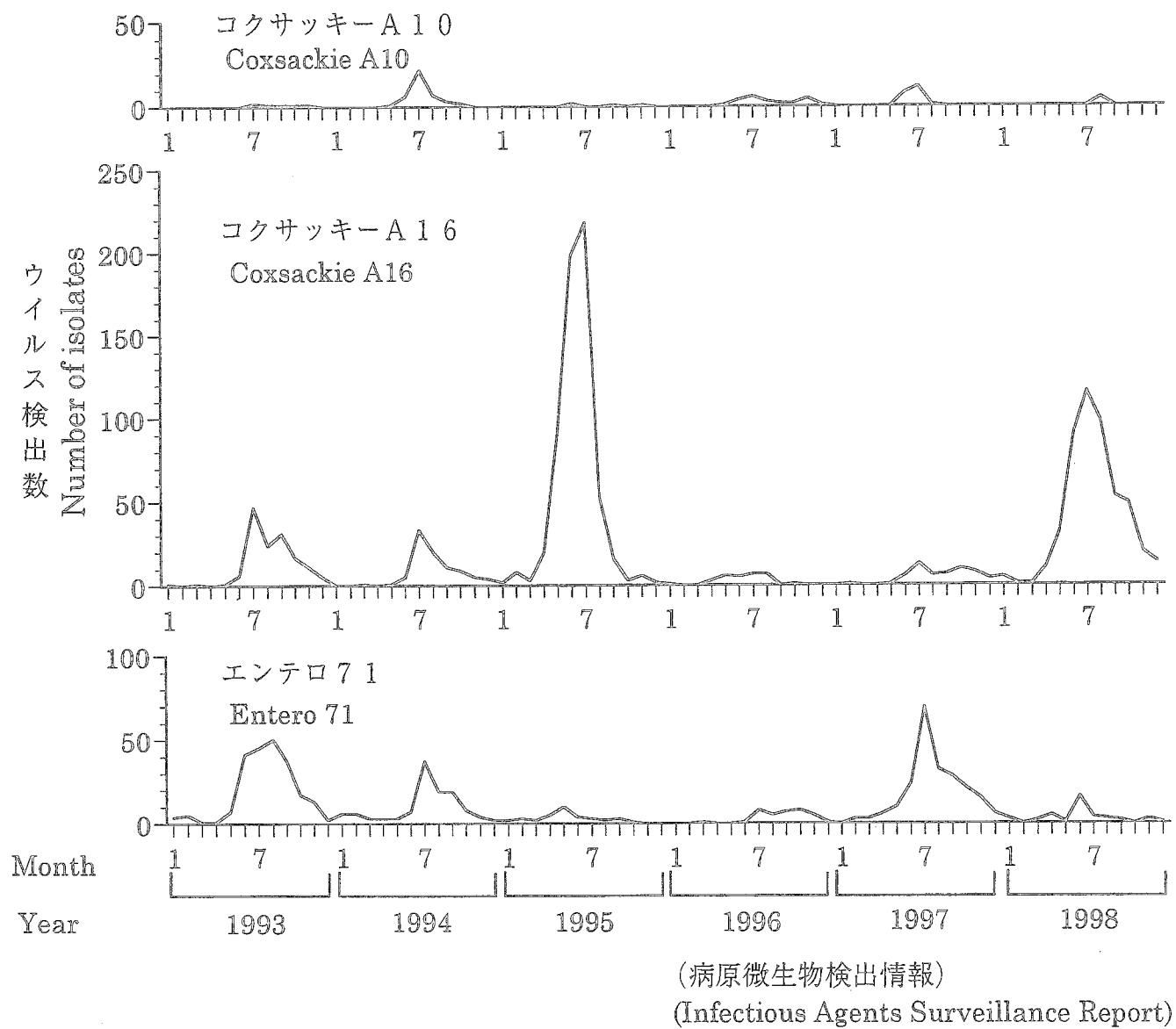


図10-5 手足口病患者からの月別ウイルス検出状況、1993年-1998年

Monthly reports of isolation of viruses from cases of hand-foot-and-mouth disease, Japan, 1993-1998.



## 11. 伝染性紅斑

本年は例年みられる春から夏にかけての報告数の増加が顕著ではなく年間定点当たり12.98人（昨年22.90人）にとどまった。

地域的にみると、多いところでは富山県の70.43人と鳥取県の33.80人が、少ないところでは香川県2.79人、佐賀県3.39人、京都府4.95人などが目立つが、その他はほとんど10～20人の報告である。

ブロック別では、北海道19.79人が多いが、その他は、東海・北陸14.65人、関東甲信越14.00人、中国・四国11.70人、東北11.55人、九州・沖縄10.93人、近畿10.80人で大きな差はない。

年齢別のピークは5歳で、3～7歳で全体の63%を占める。

図11-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of erythema infectiosum per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

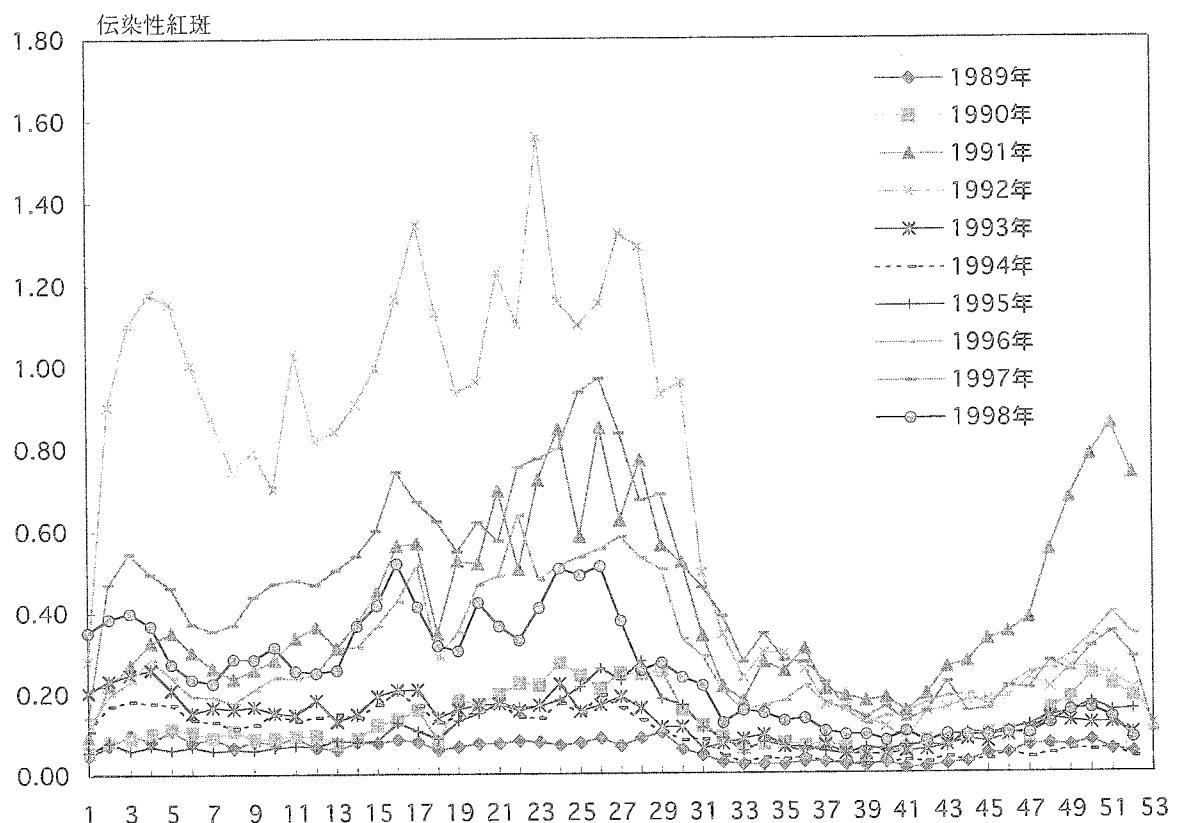


図11-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of erythema infectiosum, Japan, 1997-1998.

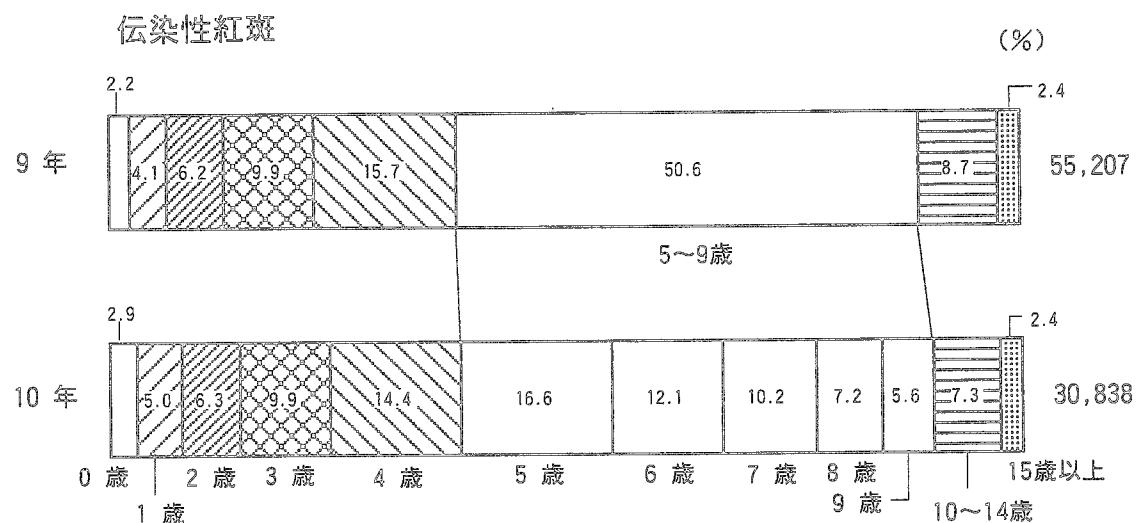


図11-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of erythema infectiosum per reporting clinic, by geographical area, 1998.

伝染性紅斑

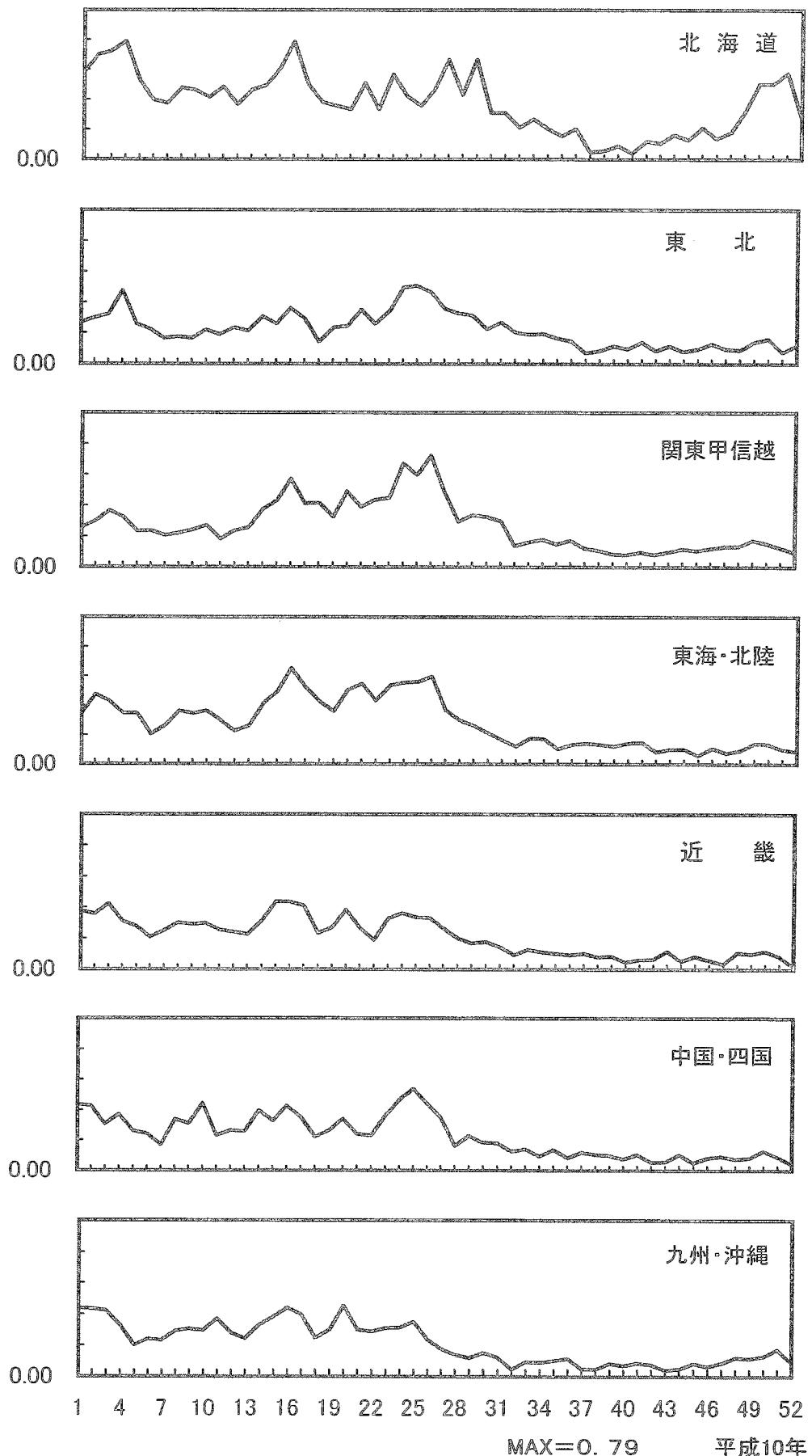
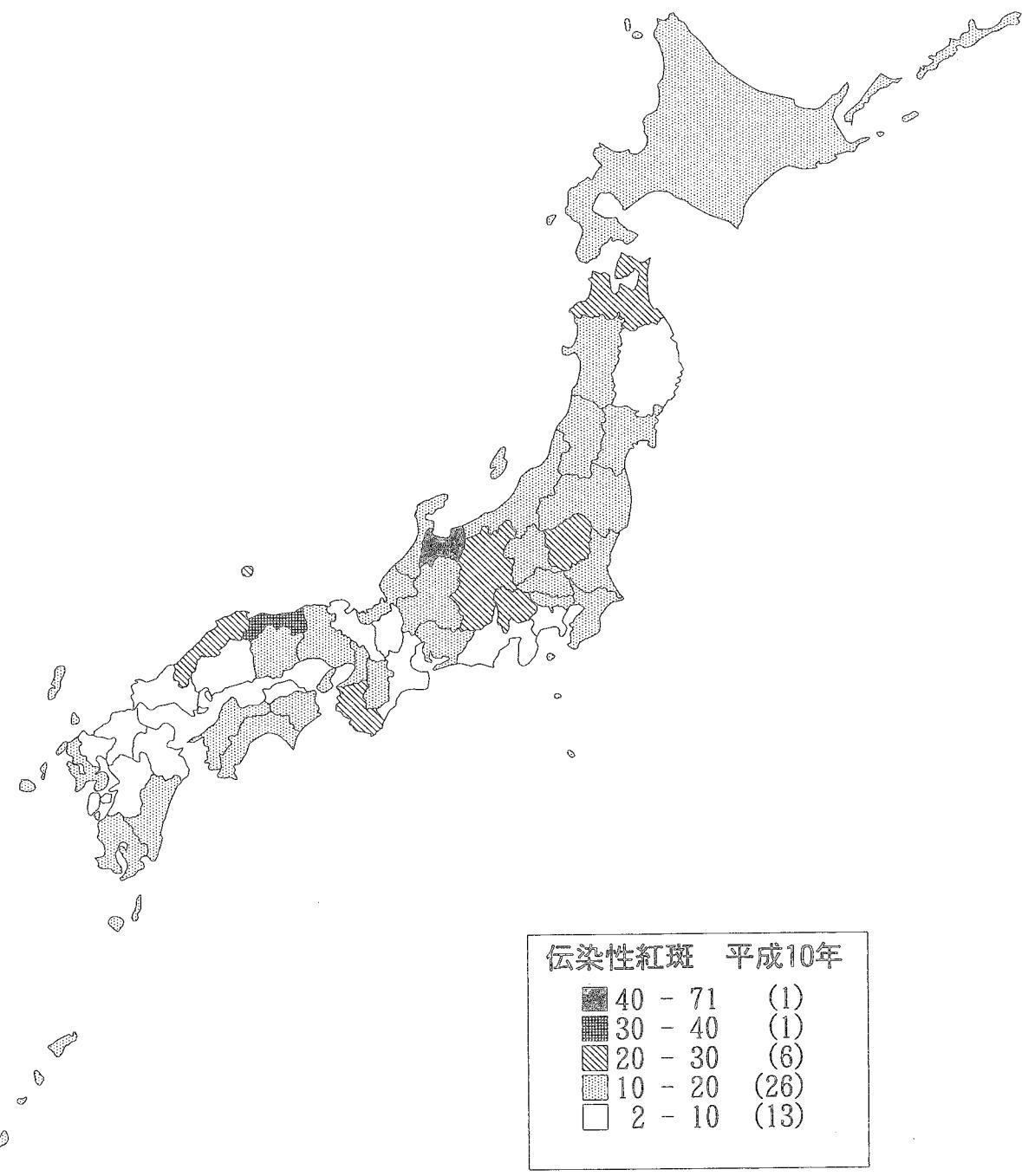


図11-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of erythema infectiosum per reporting clinic, by prefecture, 1998.



## 12. 突発性発疹

定点当たりの年間報告数は35.59人（昨年35.86人）で全体の報告数の動きも例年並みであった。

突発性発疹は、その疾患特性から、報告数がサーベイランスのカバー率を反映していると言われているが、都道府県別でみると、多くは20～40の範囲である。しかしながら、県により、少ないところでは10台、多いところでは70に達しており、定点のカバー率と報告率によるものと思われる。

図12-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of exanthem subitum per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

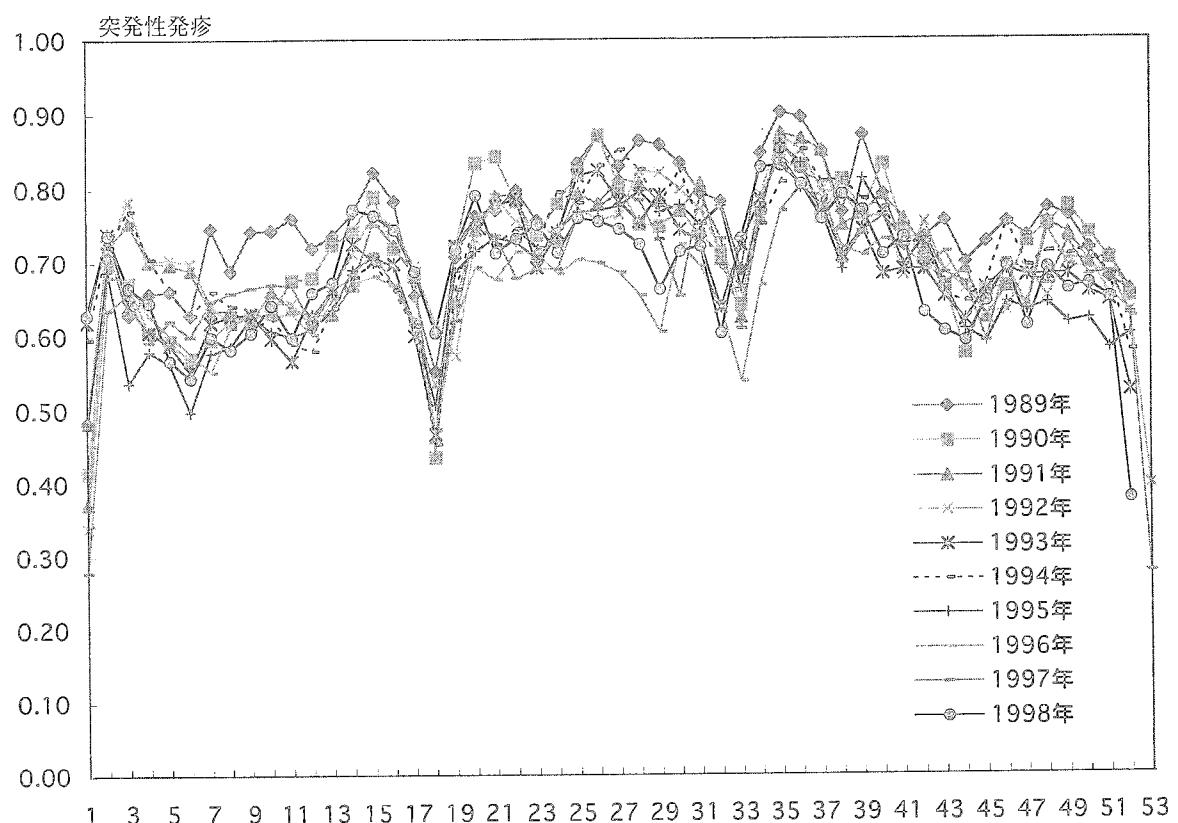


図12-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of exanthem subitum, Japan, 1997-1998.

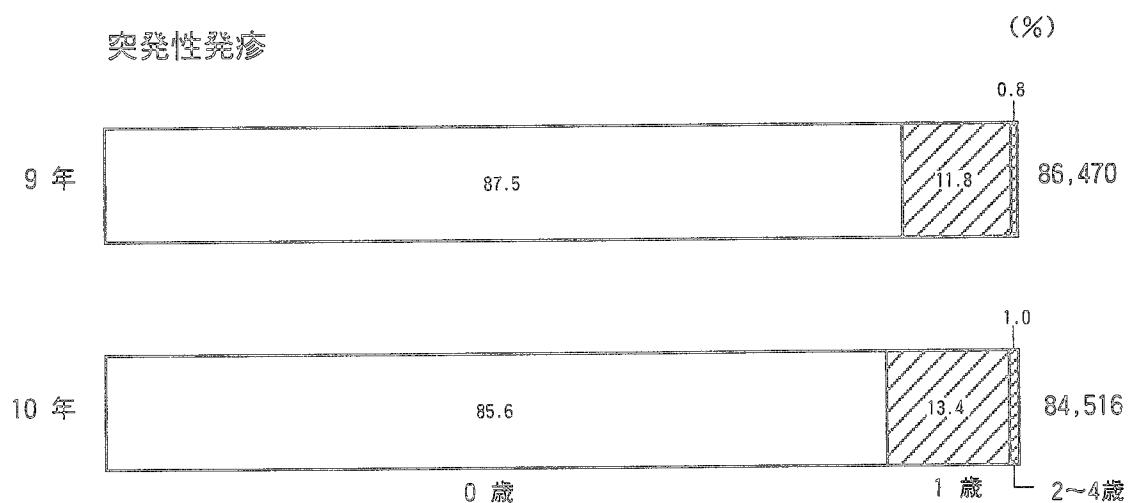


図12-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of exanthem subitum per reporting clinic, by geographical area, 1998.

突発性発疹

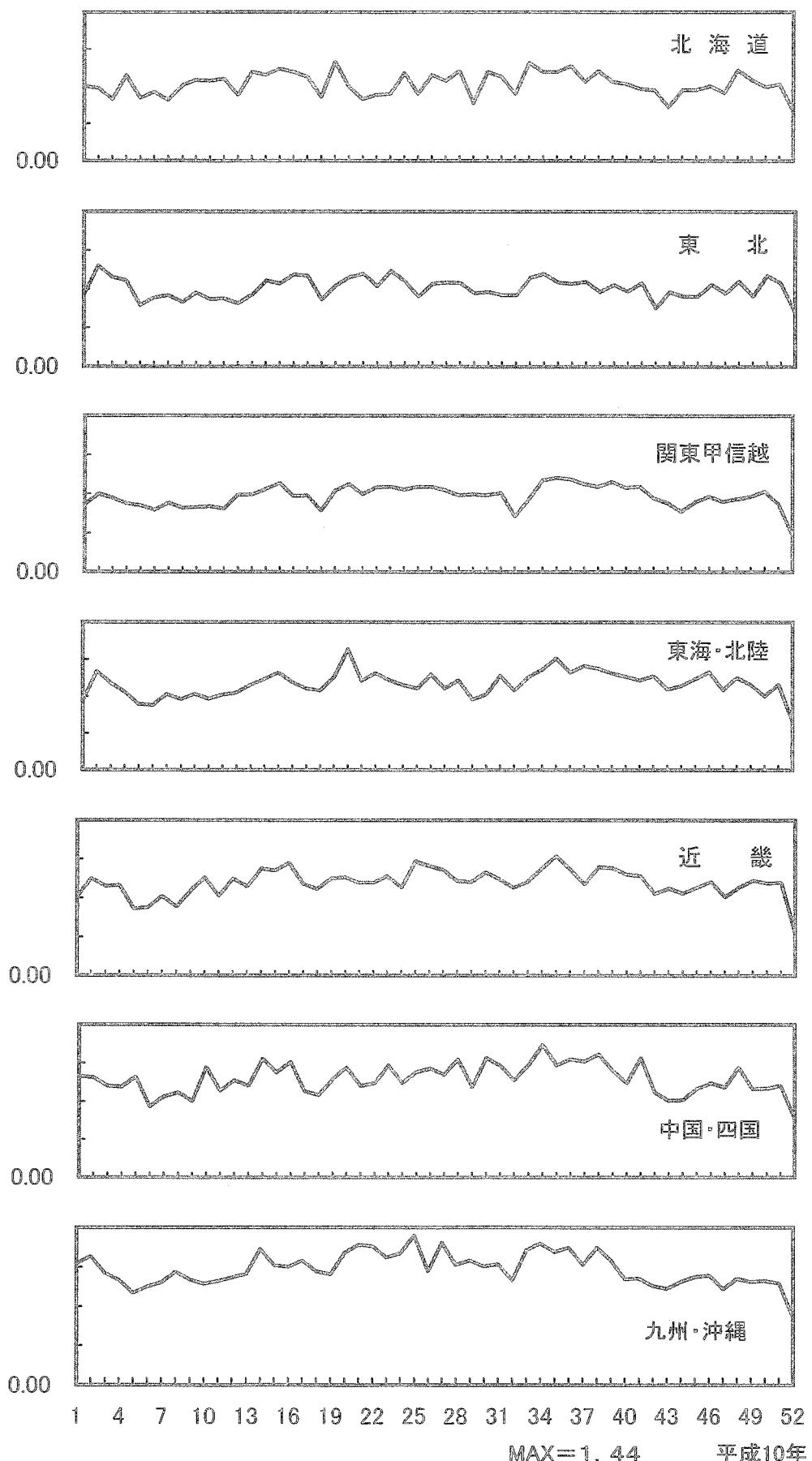
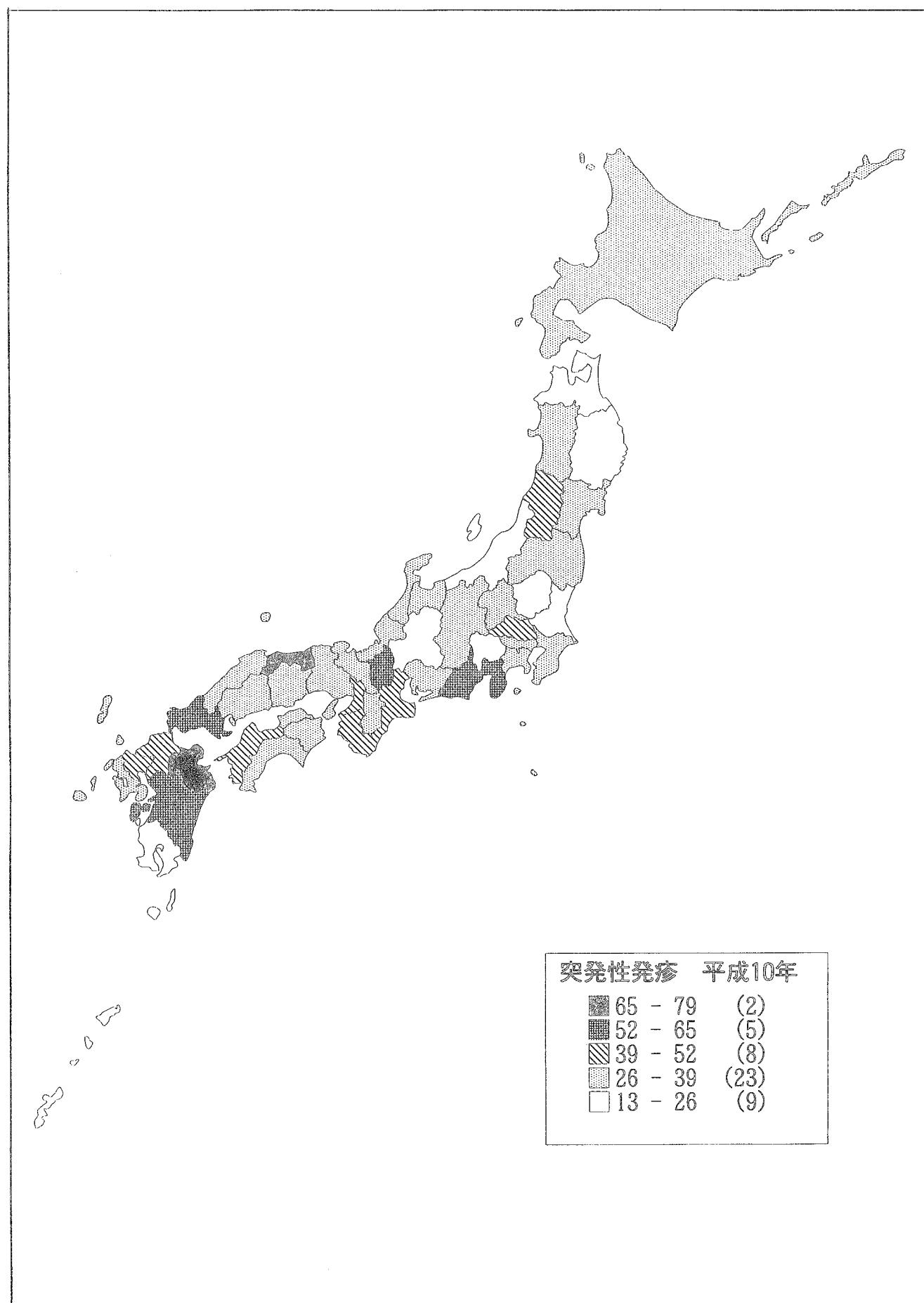


図12-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of exanthem subitum per reporting clinic, by prefecture, 1998.



### 13. ヘルパンギーナ

本年は流行としては過去10年間では小さい方に属し、定点当たり33.21人（昨年36.44人）であった。流行パターンとしては、ピークが例年より1ないし2週早かったこと以外には大きな違いはない。

県別では大分県79.48人、鳥取県74.47人、富山県72.33人で、この3件が全国レベルの2倍以上であった。

ブロック別では東海・北陸43.05人、近畿42.09人、九州・沖縄39.09人で、東日本で低い傾向にあった。

年齢分布は手足口病と同様の傾向をとり、1歳をピークに、5歳以下で全体の87%を占める。

図13-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of herpangina per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

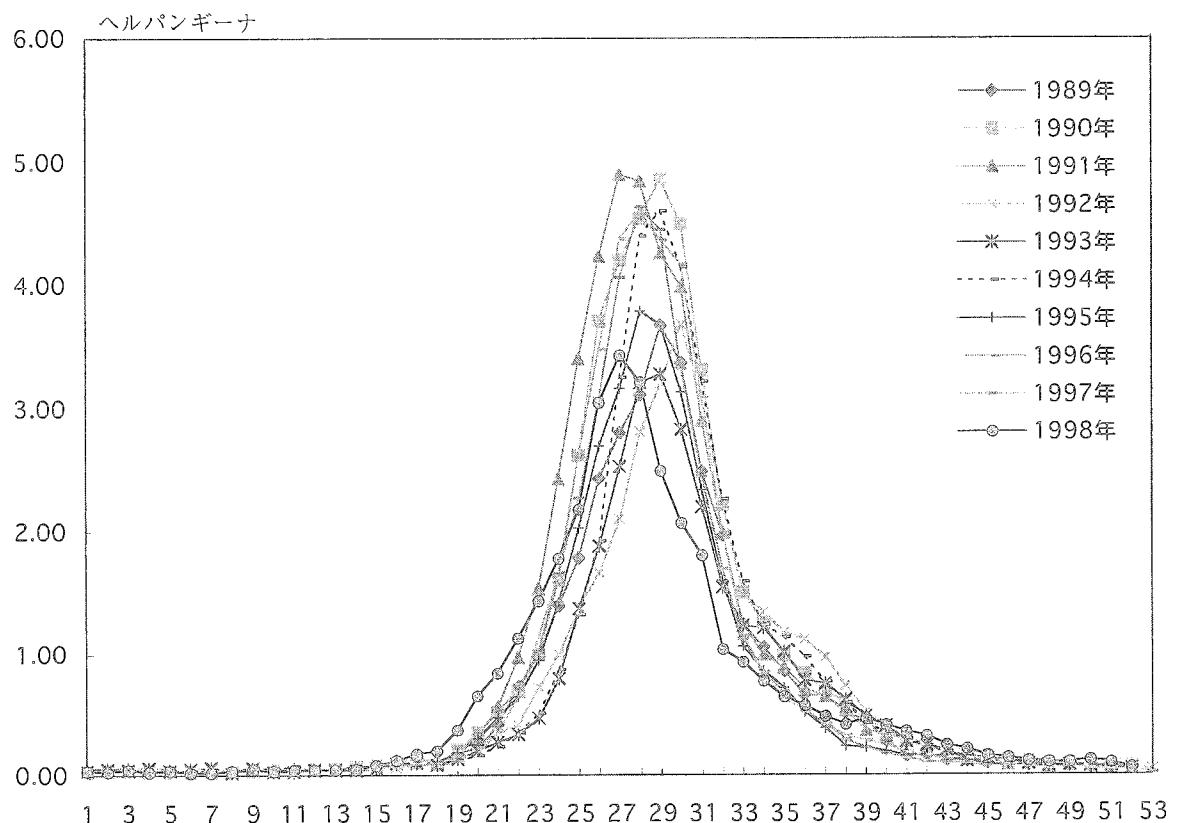


図13-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of herpangina, Japan, 1997-1998.

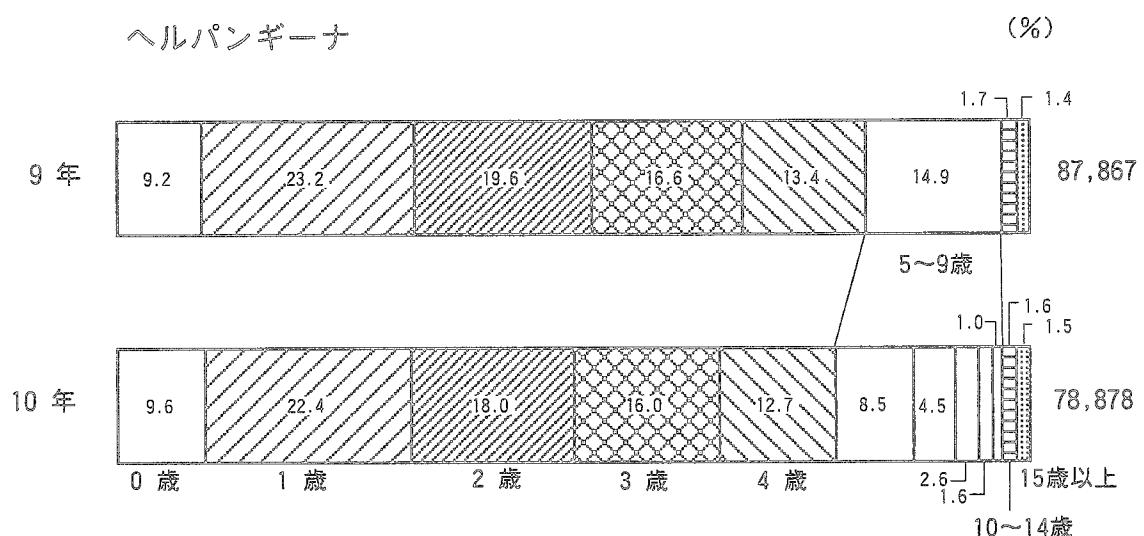


図13-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of herpangina per reporting clinic, by geographical area, 1998.

ヘルパンギーナ

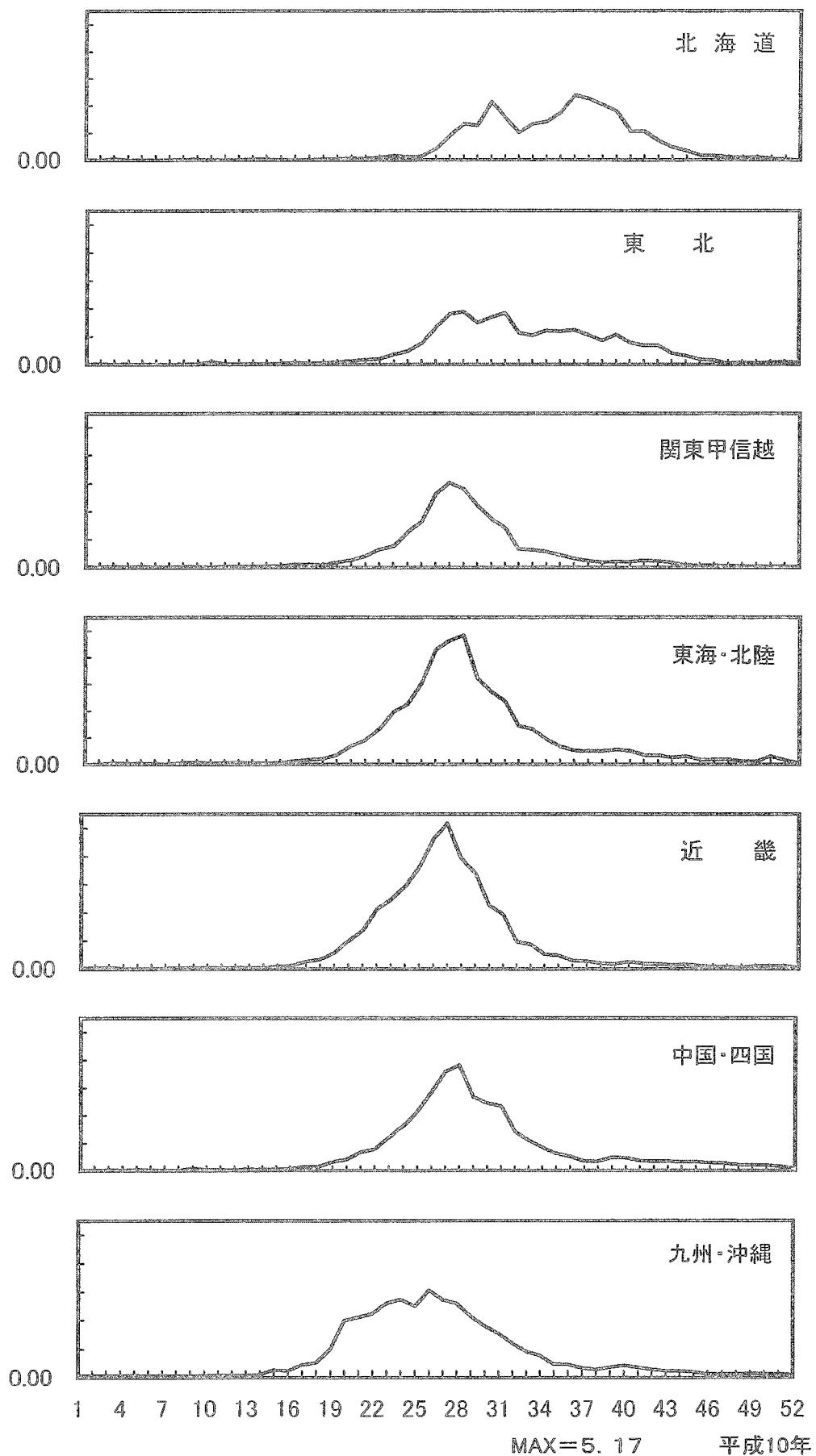


図13-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of herpangina per reporting clinic, by prefecture, 1998.

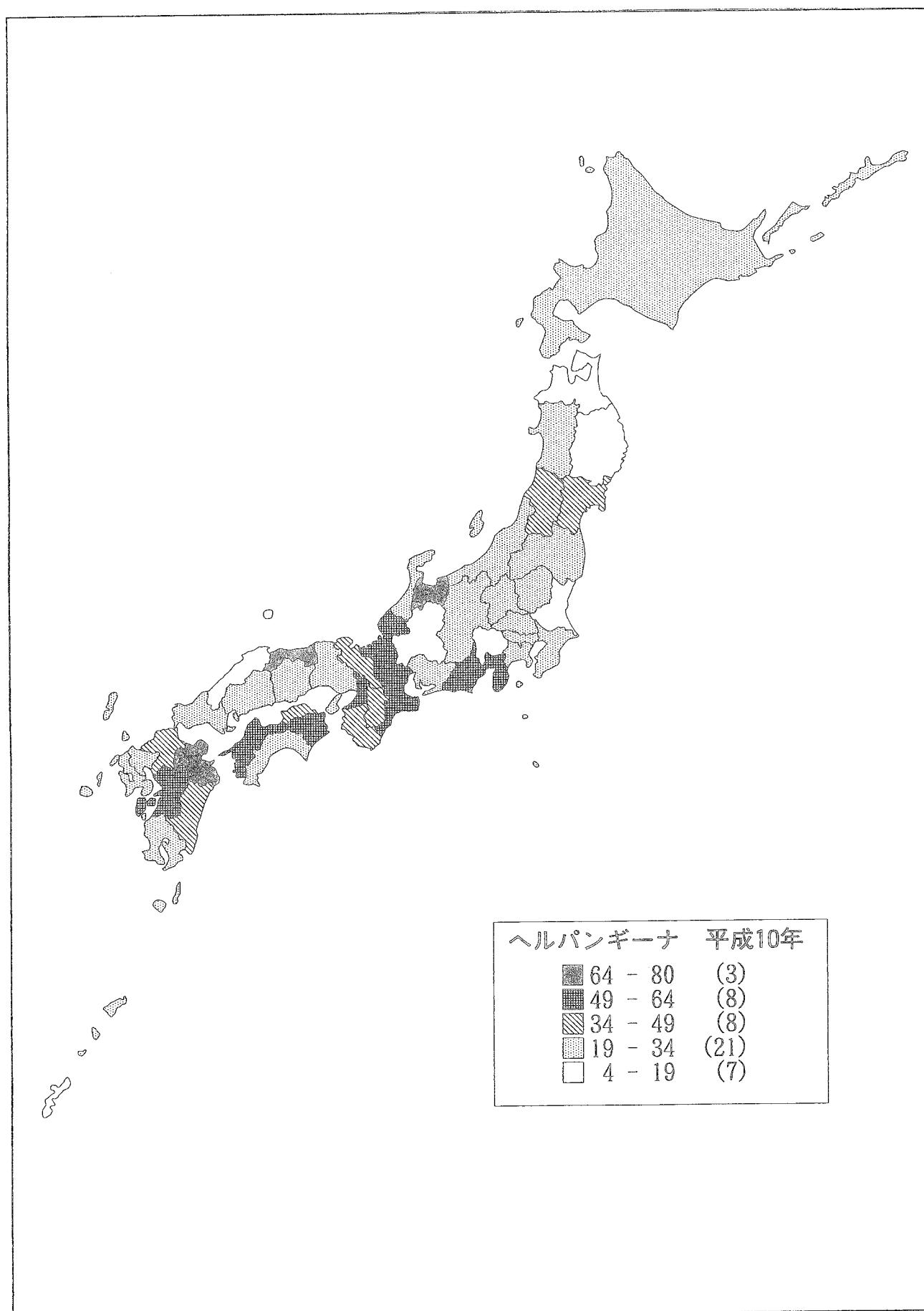
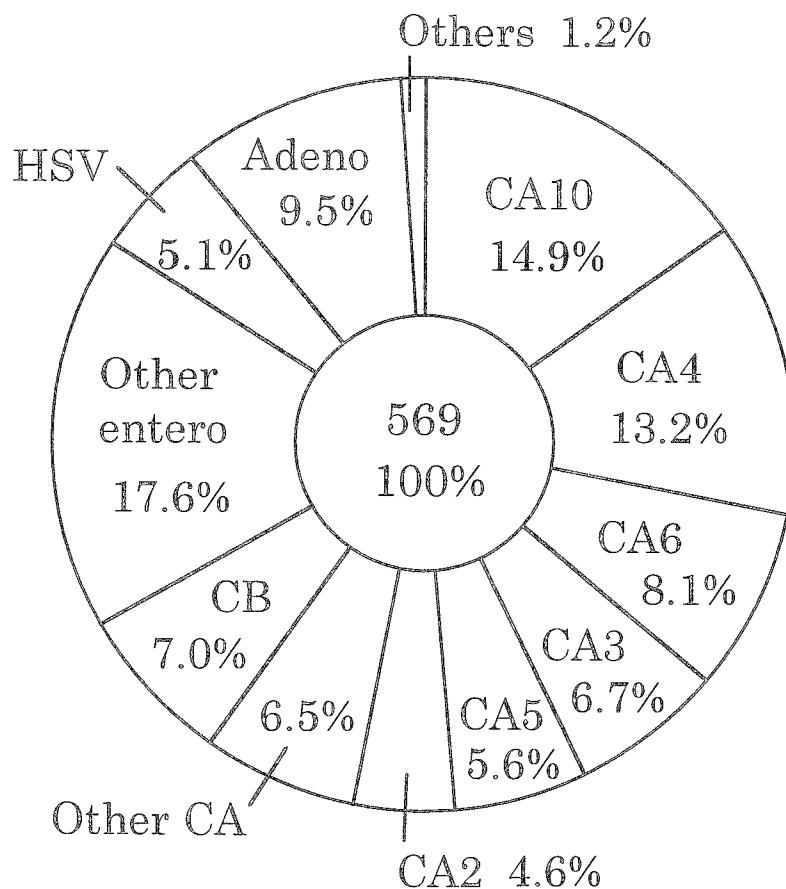


図13-5 ヘルパンギーナ患者からのウイルス検出状況、1998年

Isolation of viruses from herpangina cases, Japan, 1998.

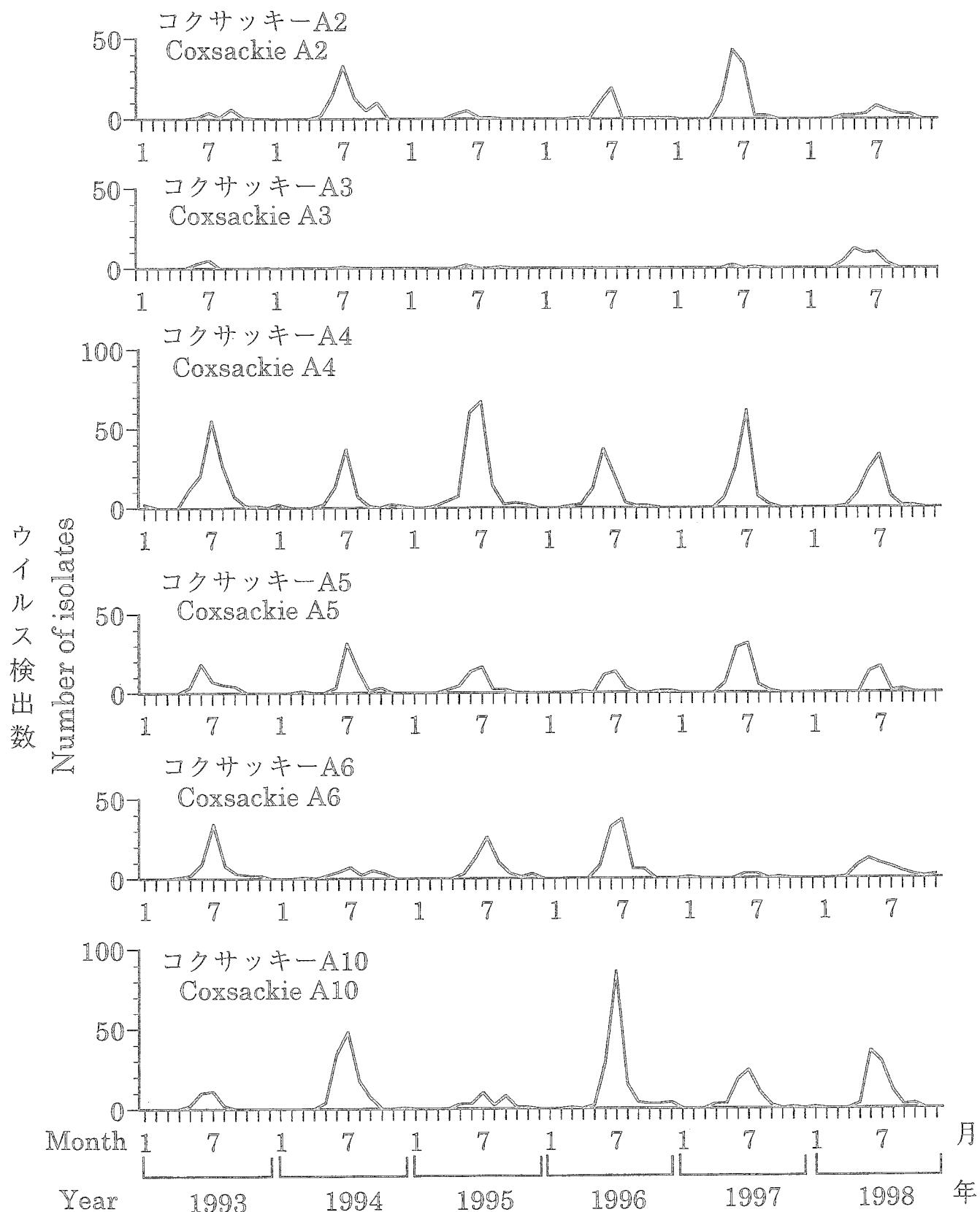


(CA:コクサッキーA; CB:コクサッキーB; HSV:単純ヘルペス)  
Coxsackie A      Coxsackie B      Herpes simplex

(病原微生物検出情報)  
(Infectious Agents Surveillance Report)

図13-6 ヘルパンギーナ患者からの月別ウイルス検出状況、1993年-1998年

## Monthly reports of isolation of viruses from herpangina cases, Japan, 1993–1998.



(病原微生物検出情報)  
(Infectious Agents Surveillance Report)

#### 14. インフルエンザ様疾患

本年は、2,375の小児科・内科定点医療機関より合計571,304例のインフルエンザ様疾患が報告され、これは定点当たり240.55人で、昨年の163.79人を大きく上回り、過去10年間で最大の流行を記録した。

県別では沖縄県を除くすべての都道府県で定点当たり100人を越えた。

ブロック別では、九州・沖縄271.60人、中国・四国256.56人でもっとも少なかったのは、北海道の156.83人であった。

年齢別では、0歳が1.9%で、1～9歳はそれぞれ5～8%をしめ。これらの年齢群で全体の60.6%をしめた。10～14歳は18.1%、15歳以上19.4%であった。

図14-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of influenza per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

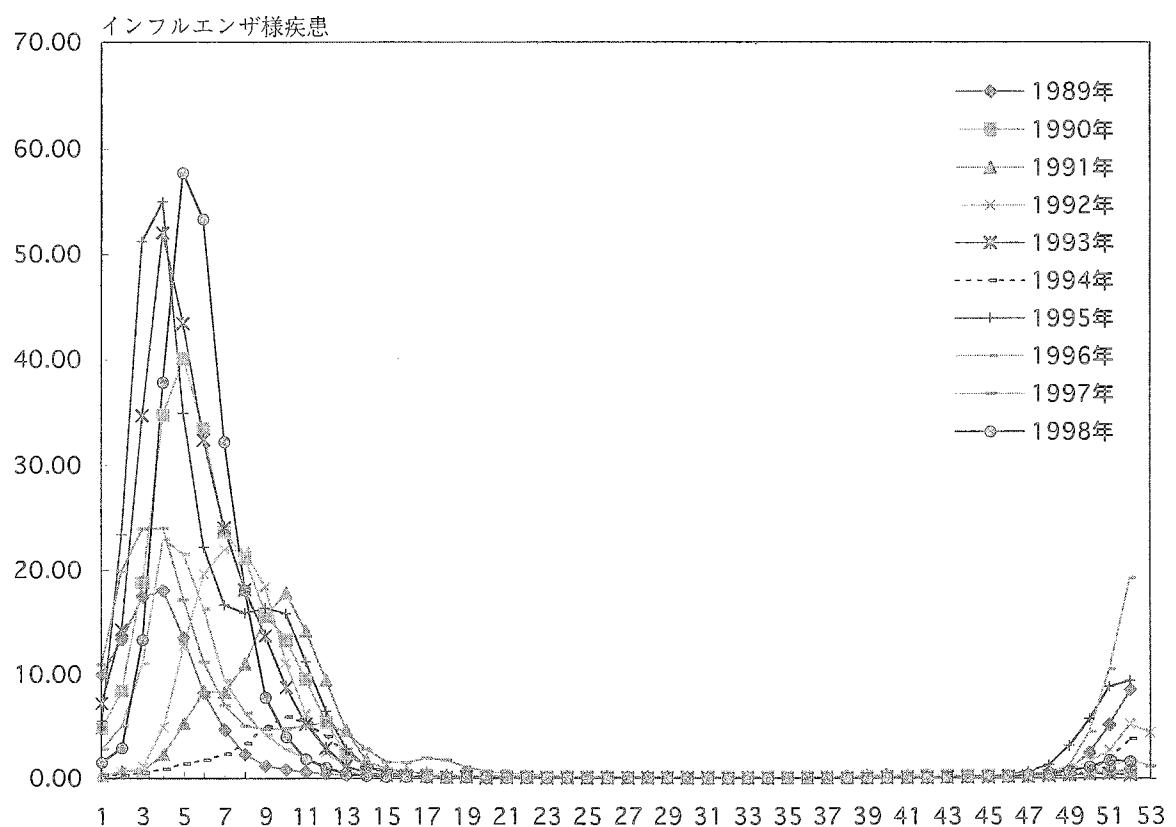


図14-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of influenza, Japan, 1997-1998.

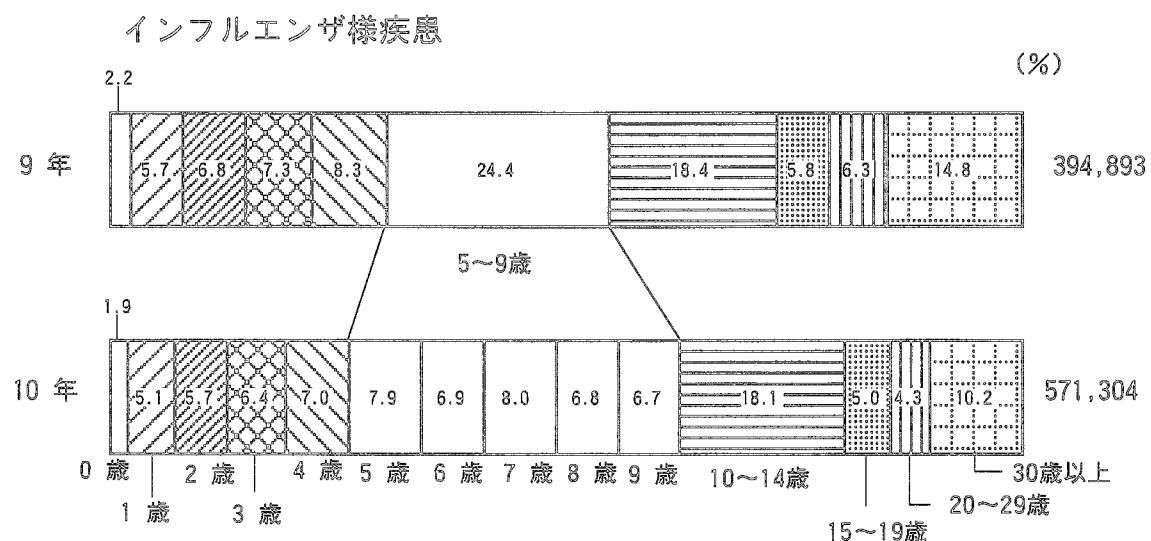


図14-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of influenza per reporting clinic, by geographical area, 1998.

インフルエンザ様疾患

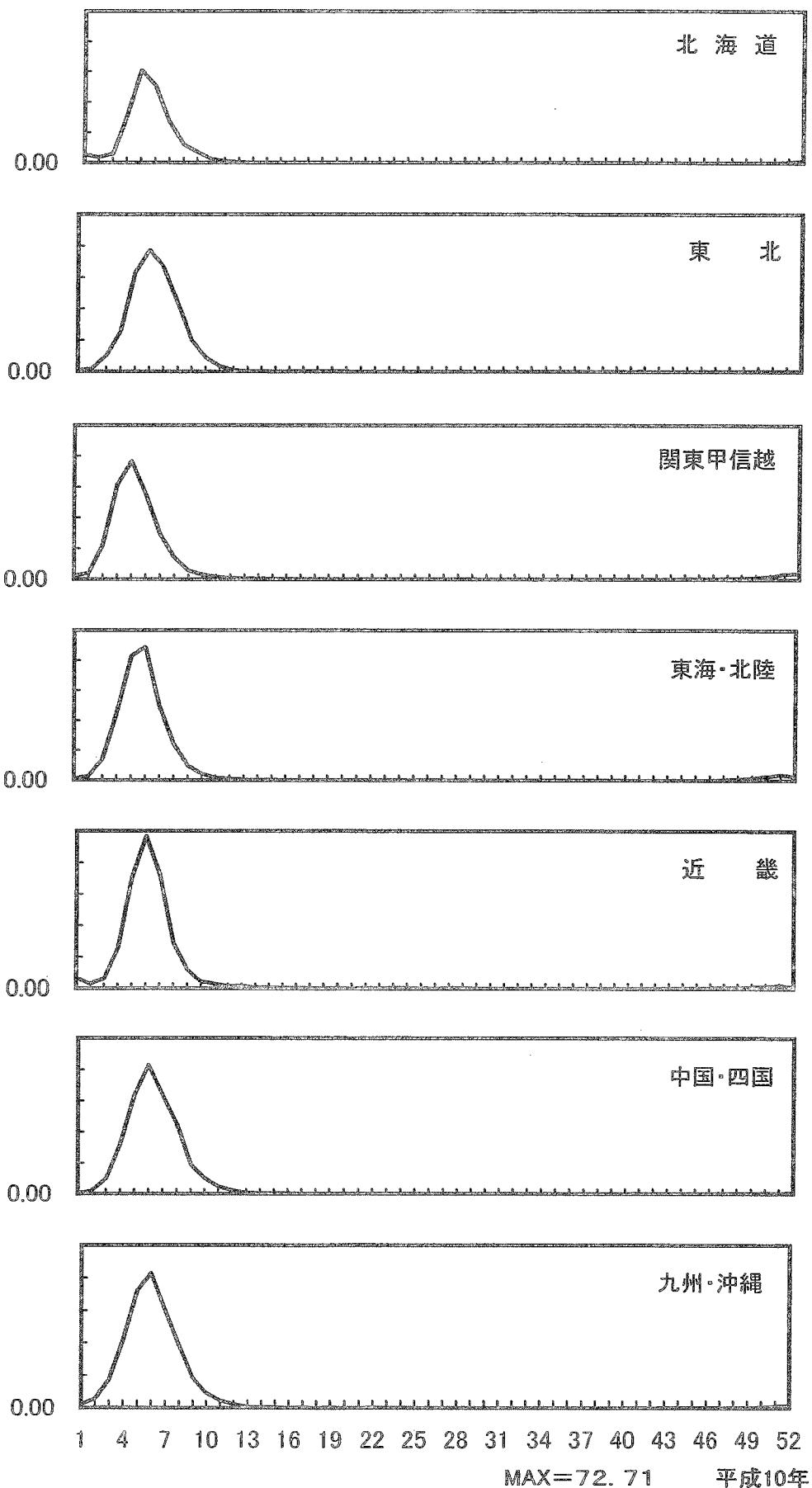
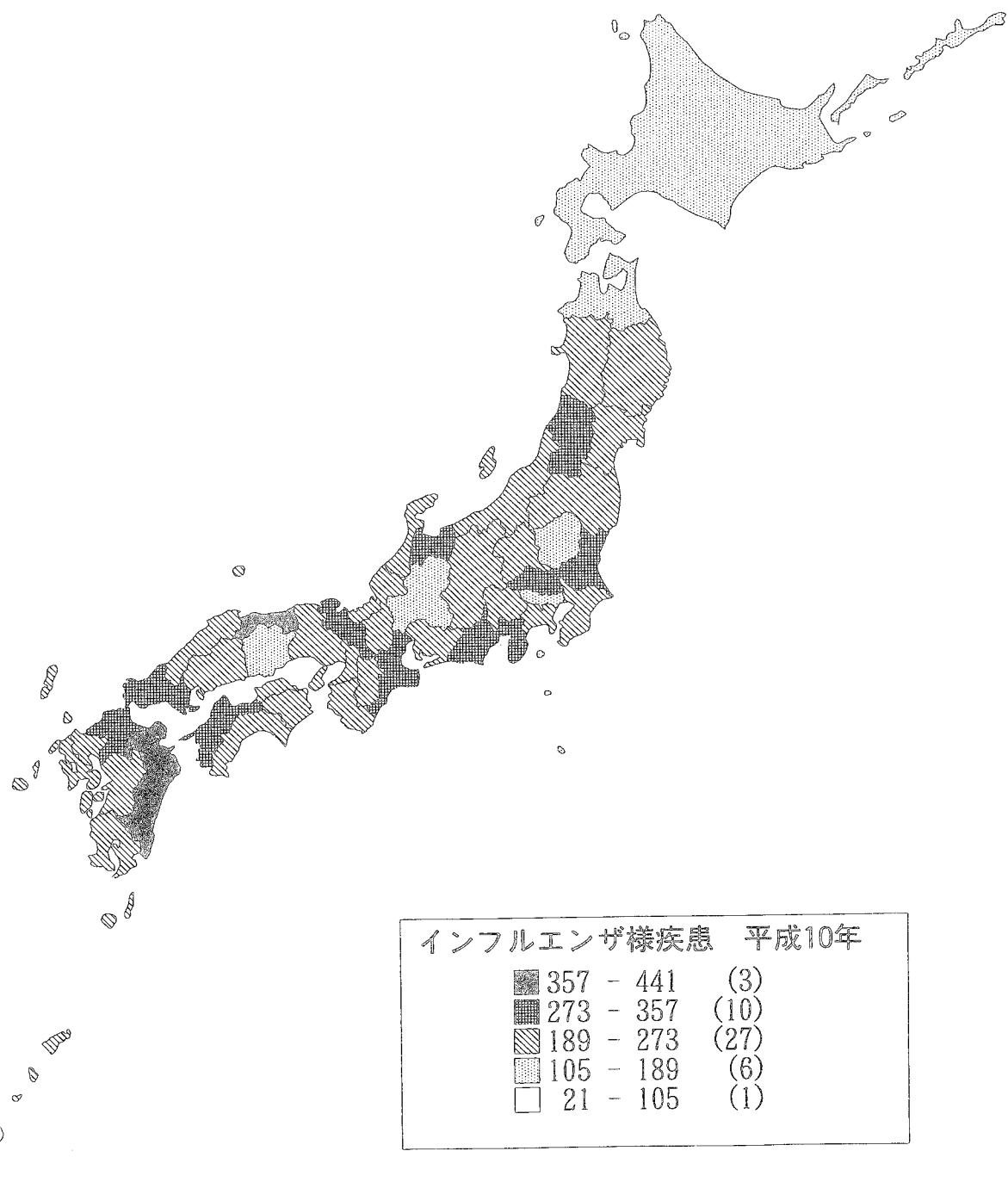


図14-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of influenza per reporting clinic, by prefecture, 1998.



## 15. M C L S (川崎病)

小児科・内科定点当たりの年間報告数は0.61人（昨年0.59人）で平年並みであったが、第5週に突然通常の2倍の報告があり、都道府県に追跡調査を行ったが、有意な集積であるとの証拠は得られなかった。翌週には報告数は減少し、これは一過性の増加であった。その後の報告数は例年と同様のパターンで推移し、大きな季節変動や急激な報告数の増加はみられなかった。

県別では定点当たり1.0人以上のところは岐阜県、静岡県、三重県、滋賀県、大阪府、徳島県、大分県、宮崎県で、西日本に多い傾向があったが、ブロックでの集積はみられなかった。

年齢分布では、0～5歳で91.1%をしめ、特に0～1歳で50%をしめた。

一方、病院定点の報告では、総数の定点当たりは4.99人で、過去10年間では最大の報告数であったが、有意な集積であるとの証拠は得られなかった。

ブロック別では、関東甲信越7.45人、九州・沖縄6.84人、中国・四国6.04人の順であった。

図15-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of MCLS (Kawasaki disease) per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

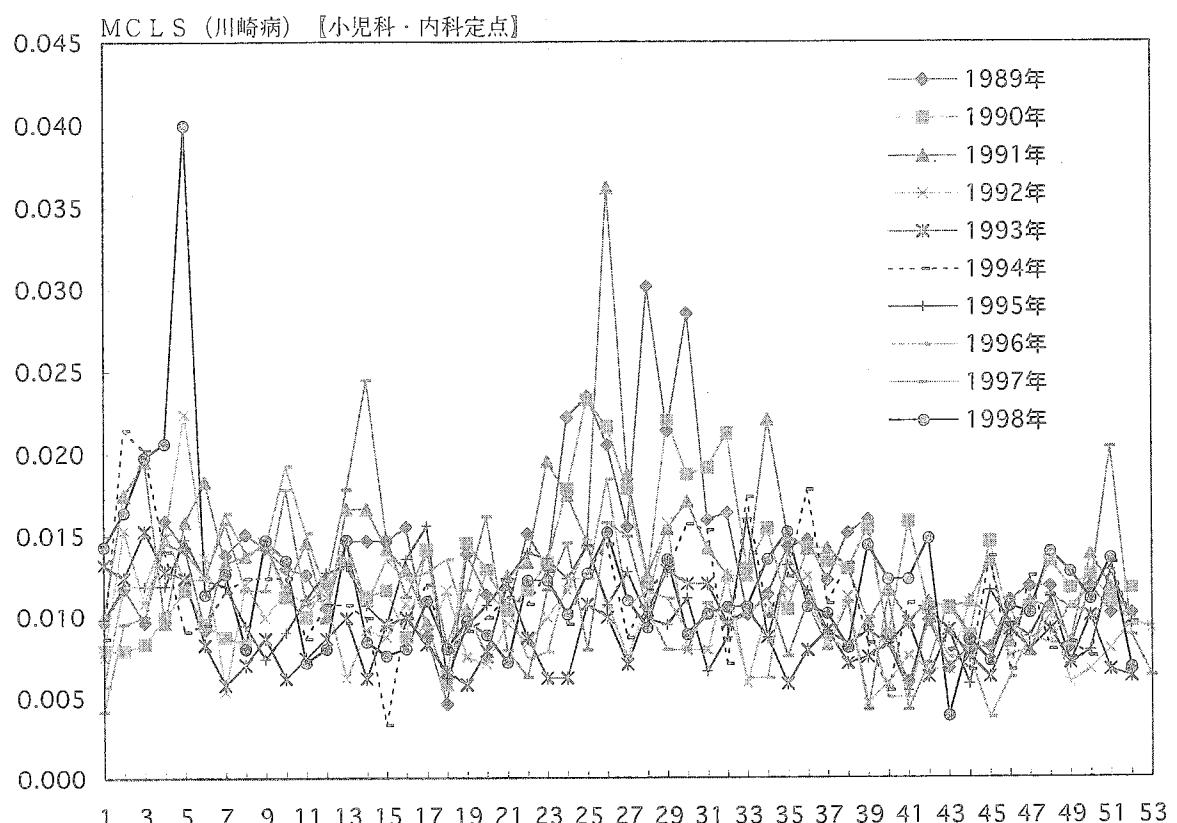


図15-2 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of MCLS (Kawasaki disease) per reporting hospital, Japan, 1989-1998.

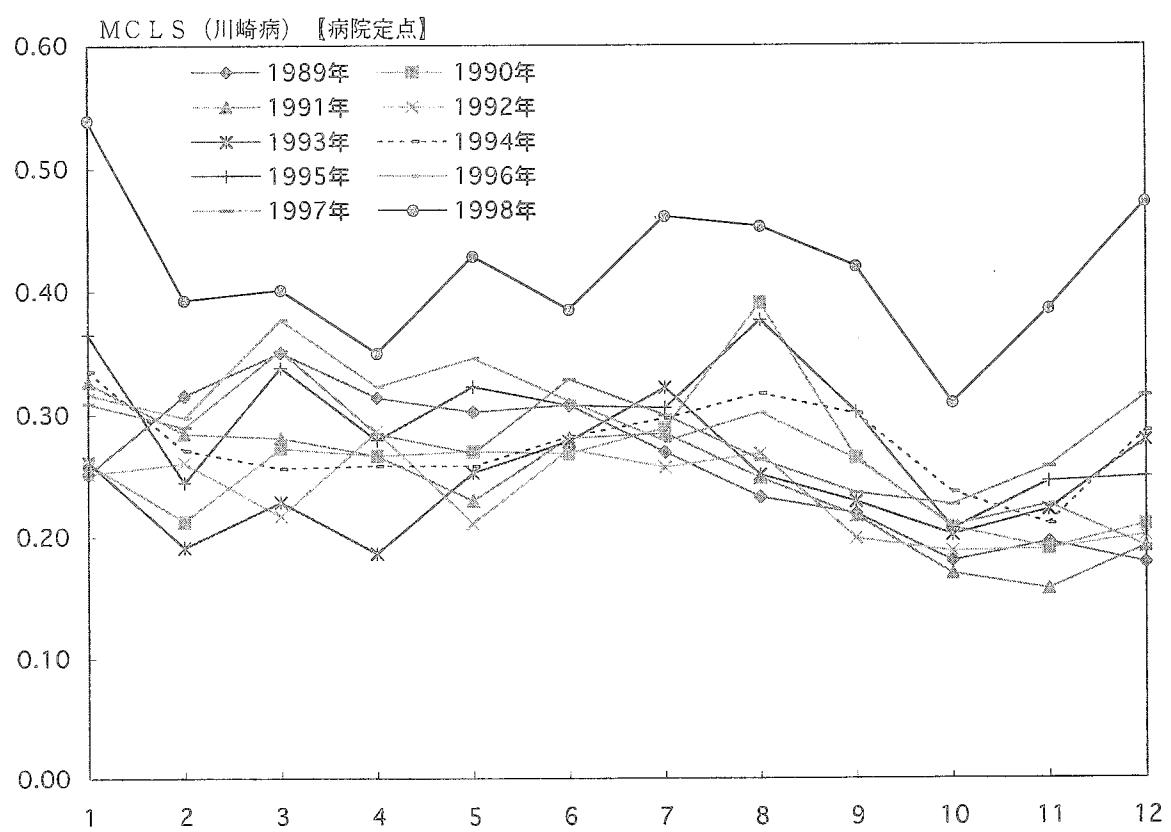


図15-3 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of MCLS (Kawasaki disease), Japan, 1997-1998.

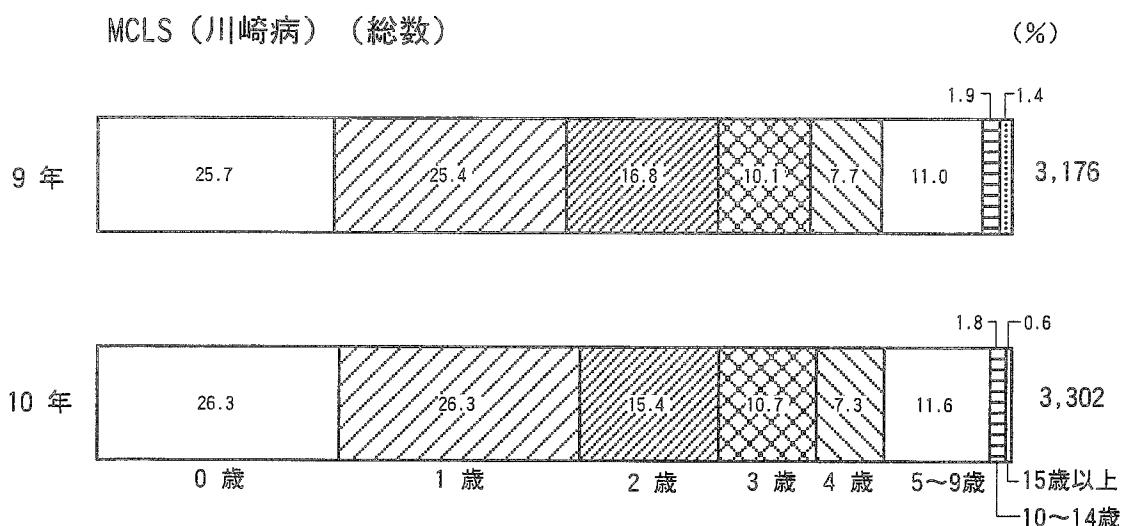


図15-4 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of MCLS (Kawasaki disease), Japan, 1997-1998.

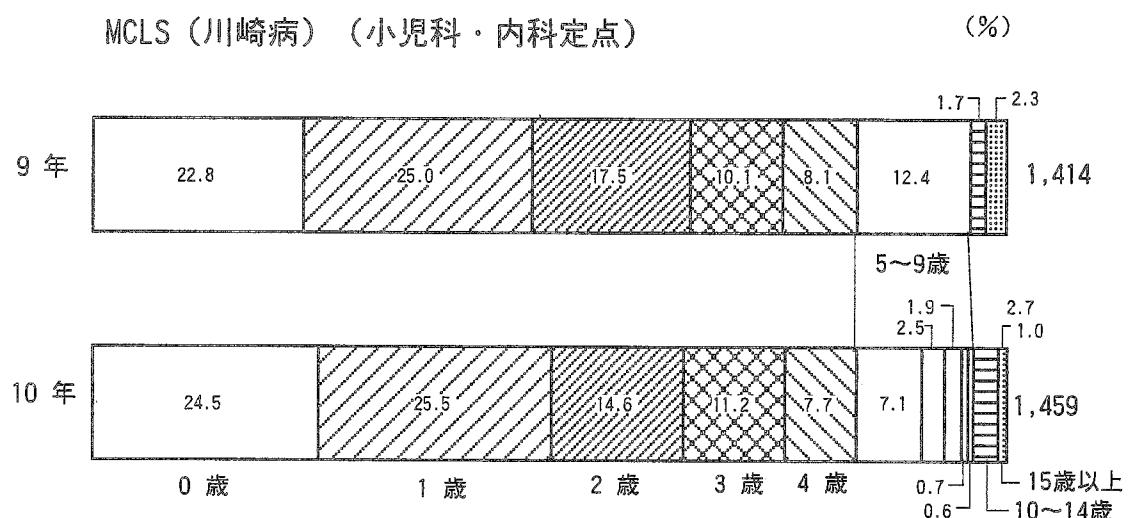


図15-5 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of MCLS (Kawasaki disease), Japan, 1997-1998.

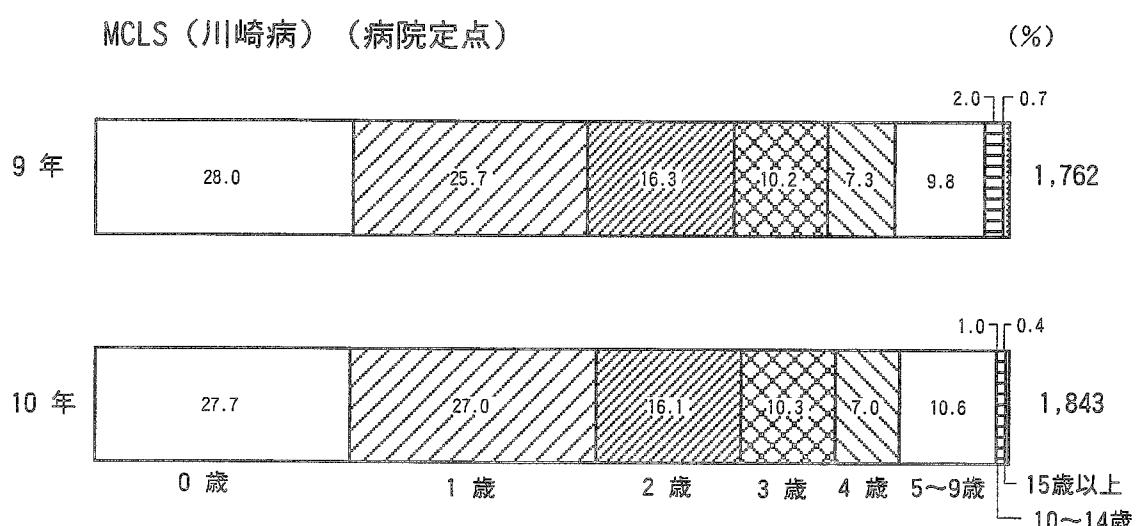


図15-6 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of MCLS (Kawasaki disease) per reporting clinic, by geographical area, 1998.

MCLS(川崎病)(小児科・内科定点)

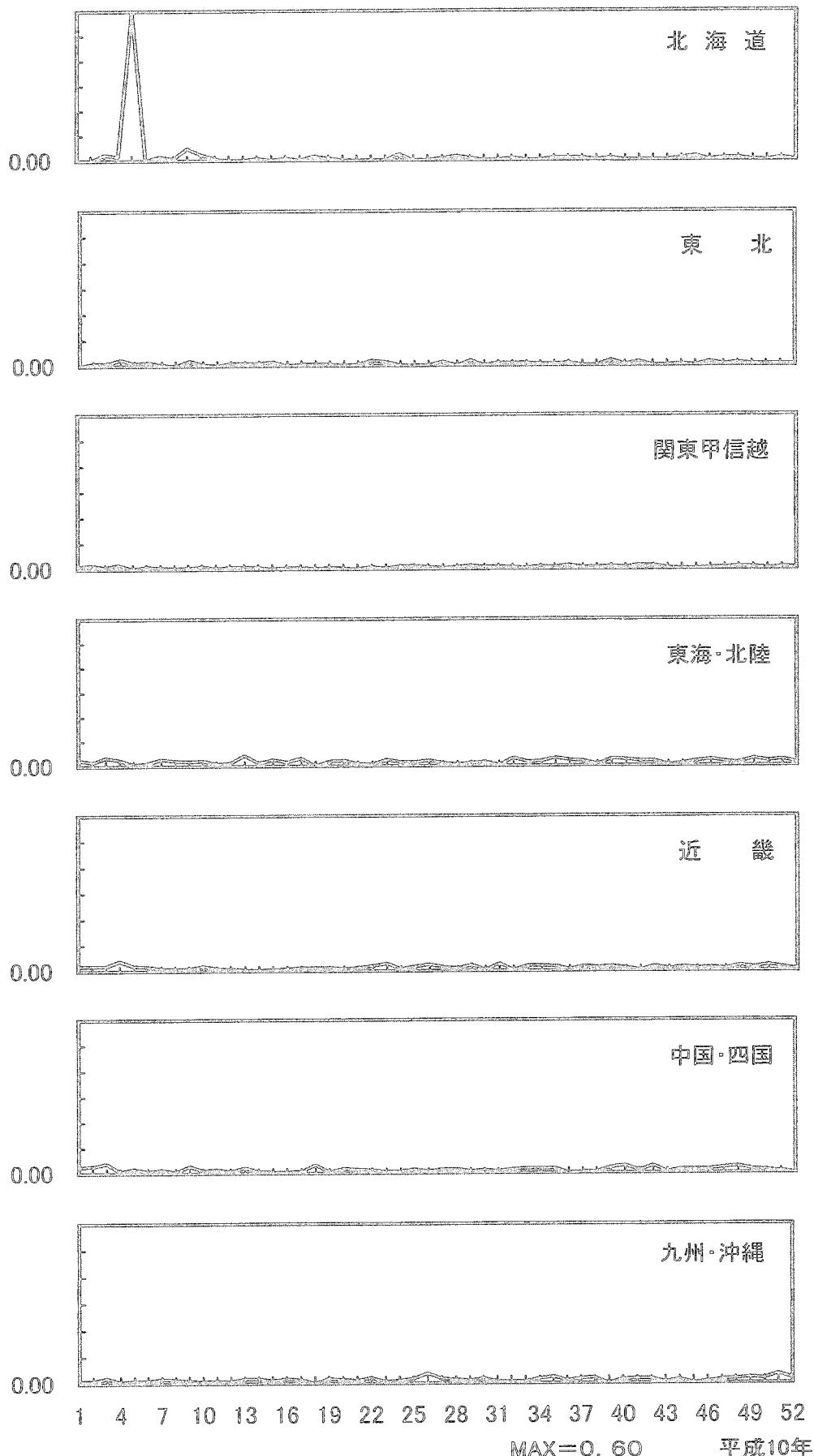


図15-7 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of MCLS (Kawasaki disease) per reporting hospital, by geographical area, 1998.

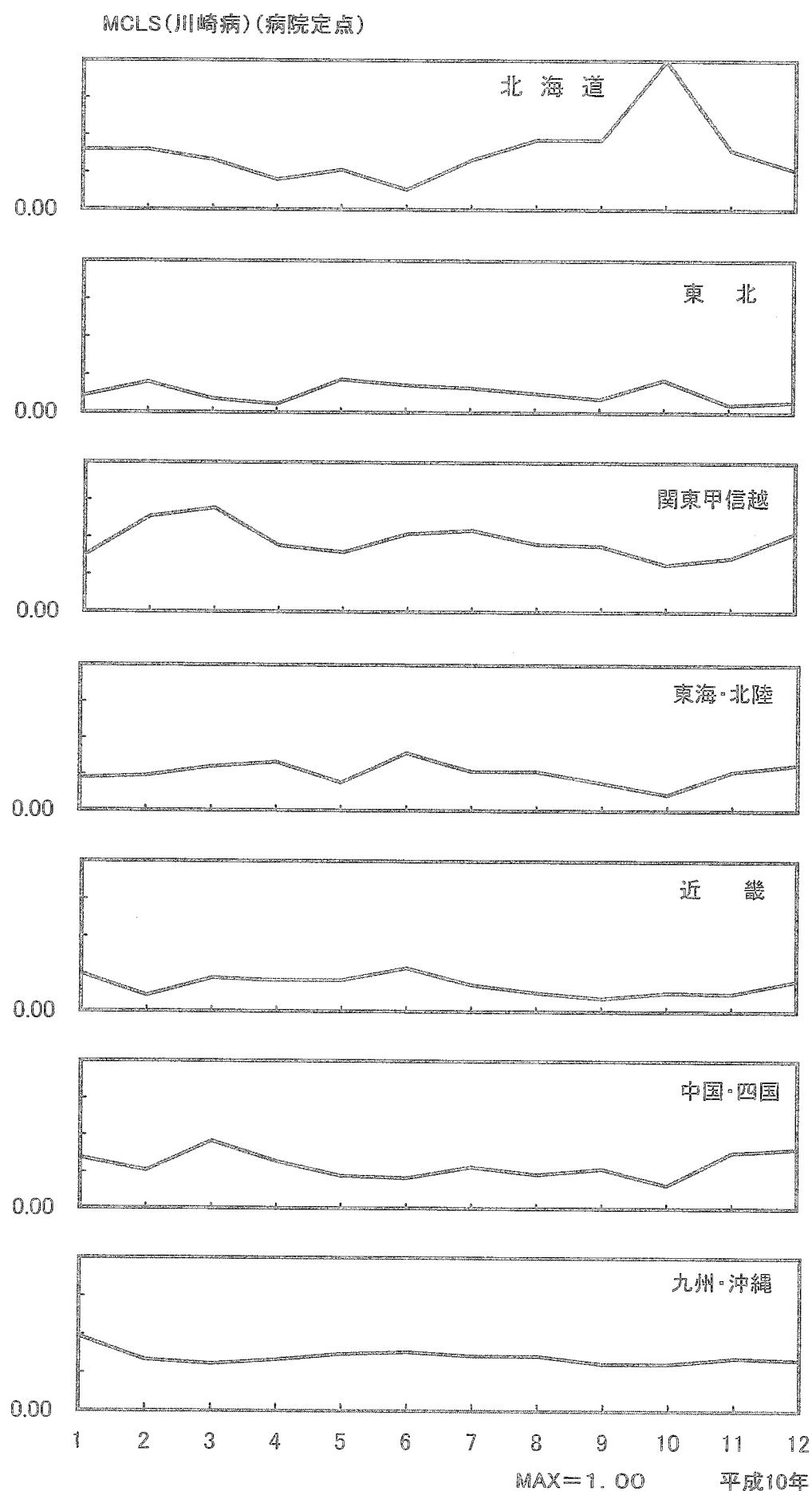


図15-8 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of MCLS (Kawasaki disease) per reporting clinic, by prefecture, 1998.

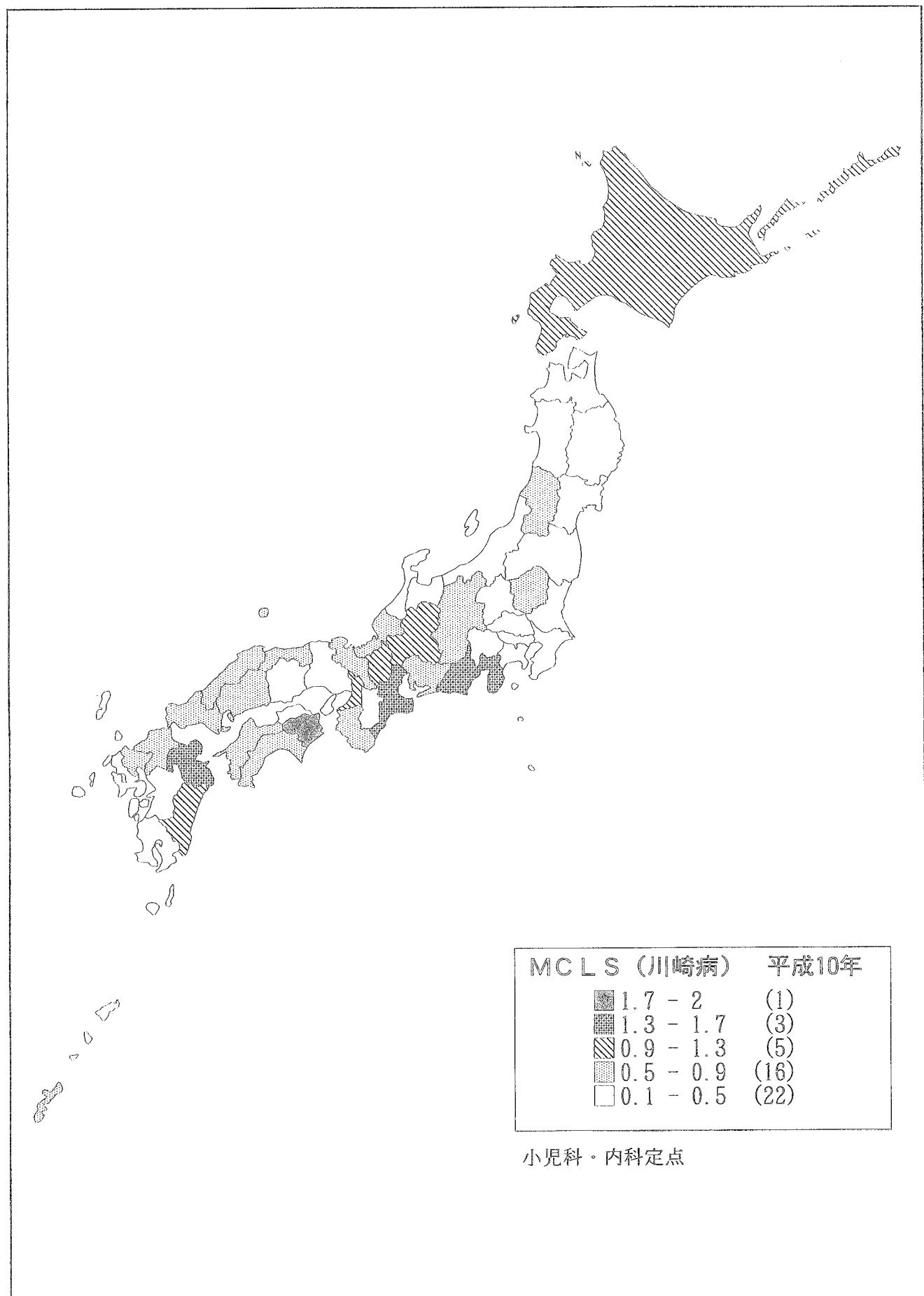
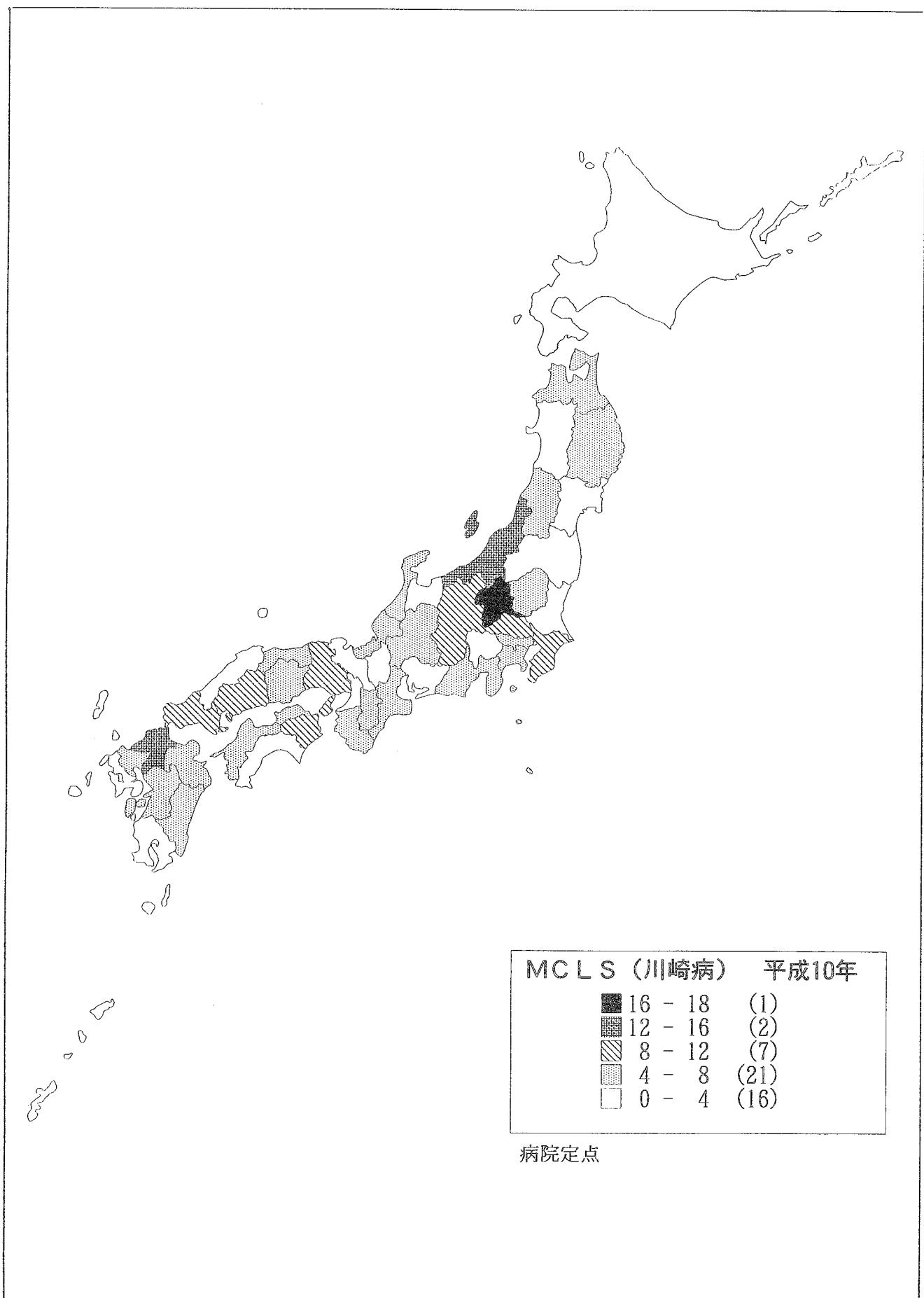


図15-9 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of MCLS (Kawasaki disease) per reporting hospital, by prefecture, 1998.



## 16. 感染性髄膜炎

本年度の報告は定点当たり16.35人で昨年の7.22人を上回り、これは無菌性髄膜炎の定点当たり年間報告数が15.66人（昨年6.65人）と大幅に増加したことが主な理由である。季節変動も無菌性髄膜炎に大きな影響を受け、7月に明瞭なピークを形成する。一方、細菌性髄膜炎は0.68人（昨年0.57人）であった。

ブロック別では、中国・四国40.46人が最も多く、九州・沖縄24.04人、東海・北陸17.42人が続いた。

無菌性髄膜炎の年齢分布は、0～4歳37.5%、5～9歳47.9%と9歳以下で、全体の85%を占め、その後は年齢が上がるにつれて減少していく。一方細菌性髄膜炎は、0歳が34.5%、1歳が16.7%で、その後は減少していく。

図16-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of meningitis per reporting hospital, Japan, 1989-1998.

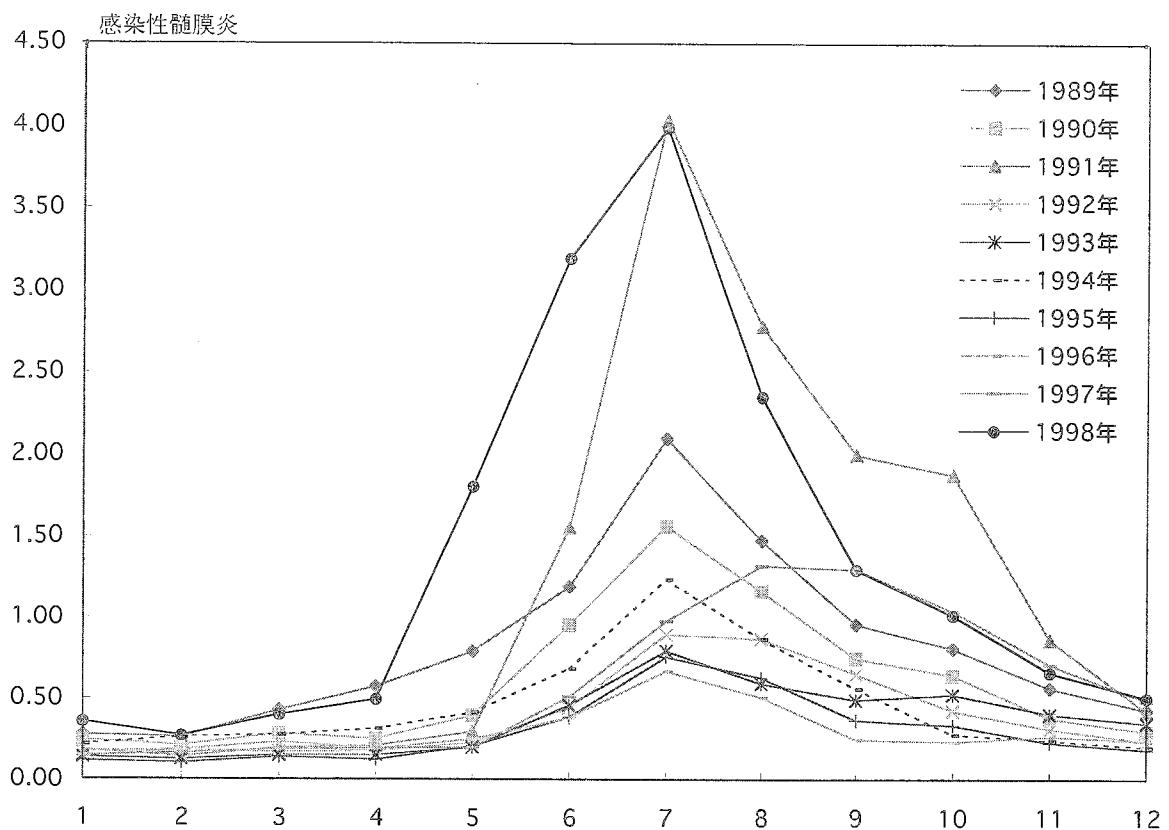


図16-2 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of septic meningitis per reporting hospital, Japan, 1989-1998.

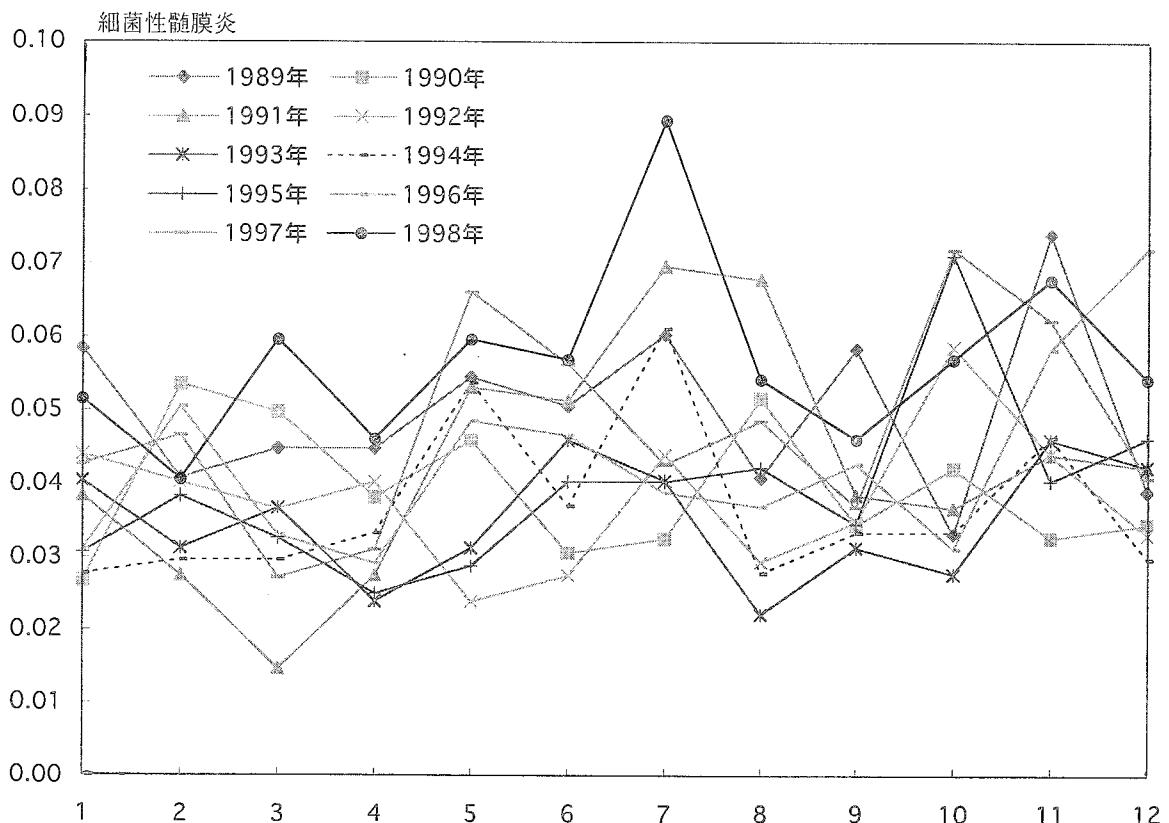


図16-3 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of aseptic meningitis per reporting hospital, Japan, 1989-1998.

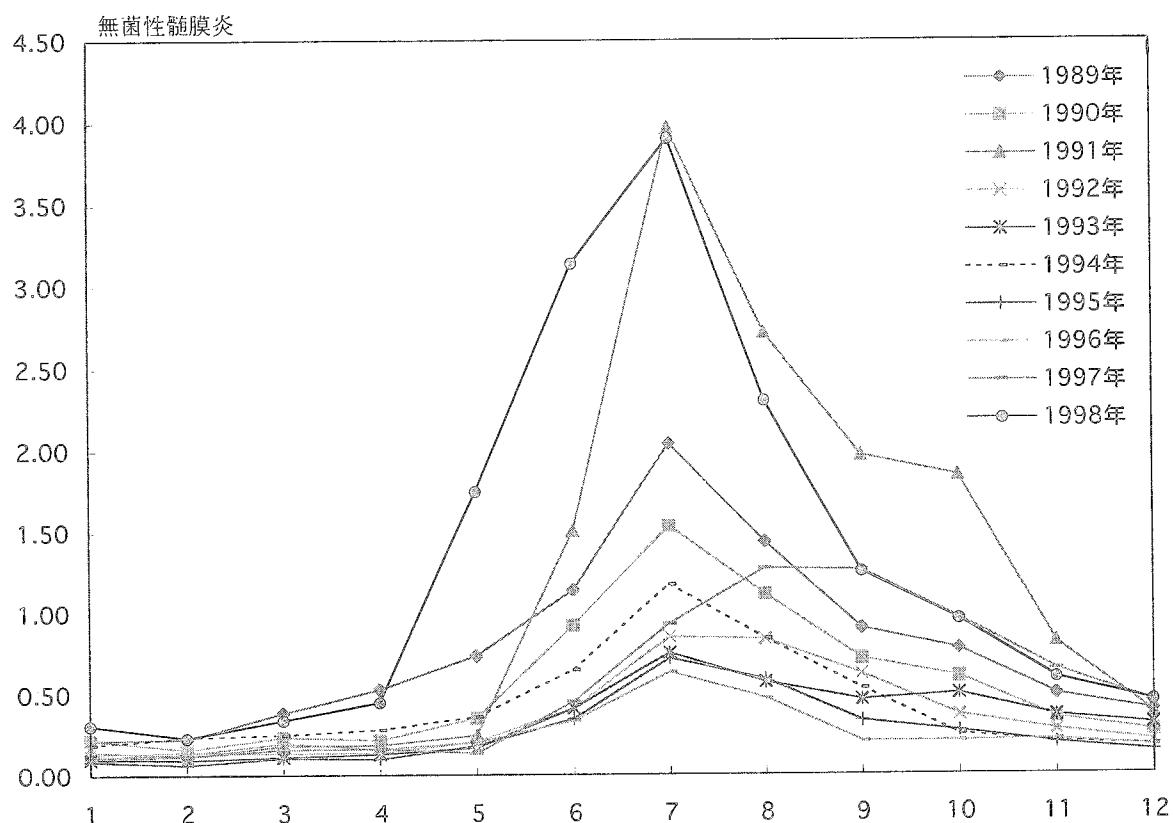


図16-4 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of meningitis, Japan, 1997-1998.

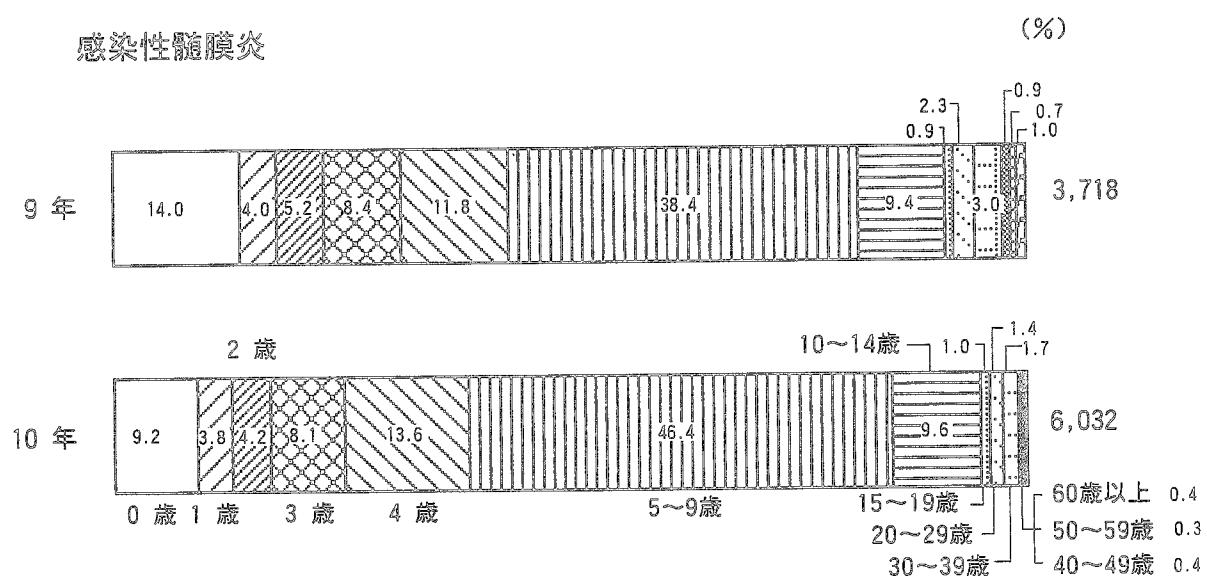


図16-5 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of septic meningitis, Japan, 1997-1998.

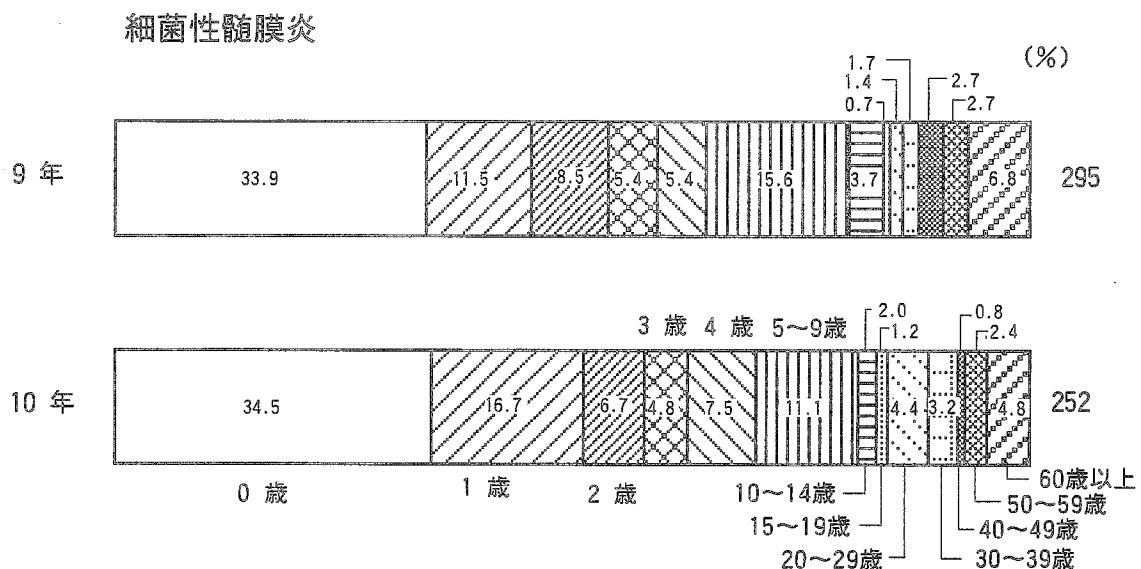


図16-6 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of aseptic meningitis, Japan, 1997-1998.

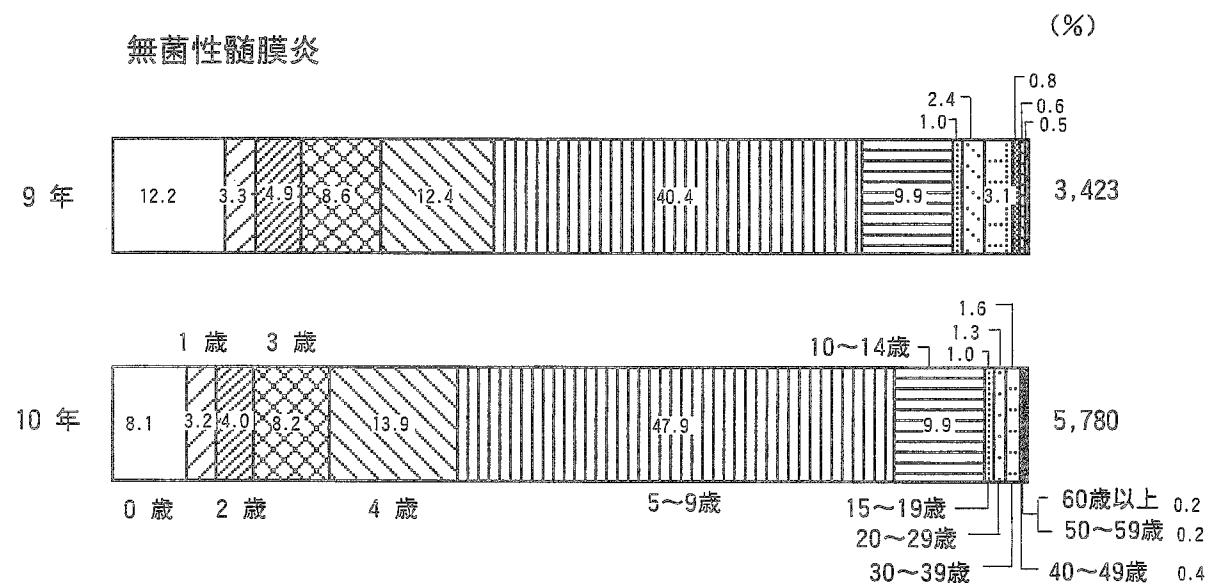


図16-7 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of meningitis per reporting hospital, by geographical area, 1998.

感染性髄膜炎

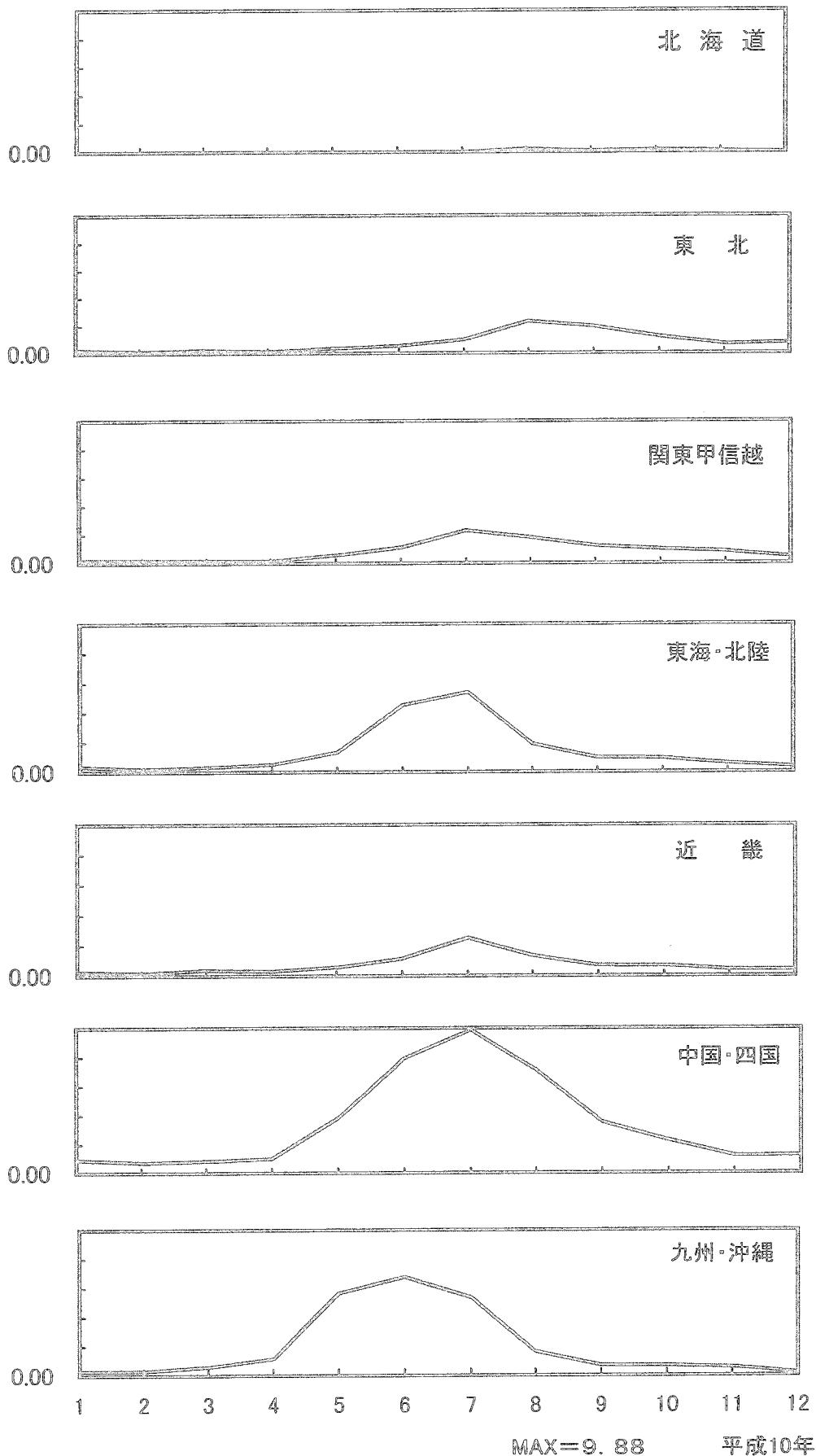


図16-8 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of septic meningitis per reporting hospital, by geographical area, 1998.

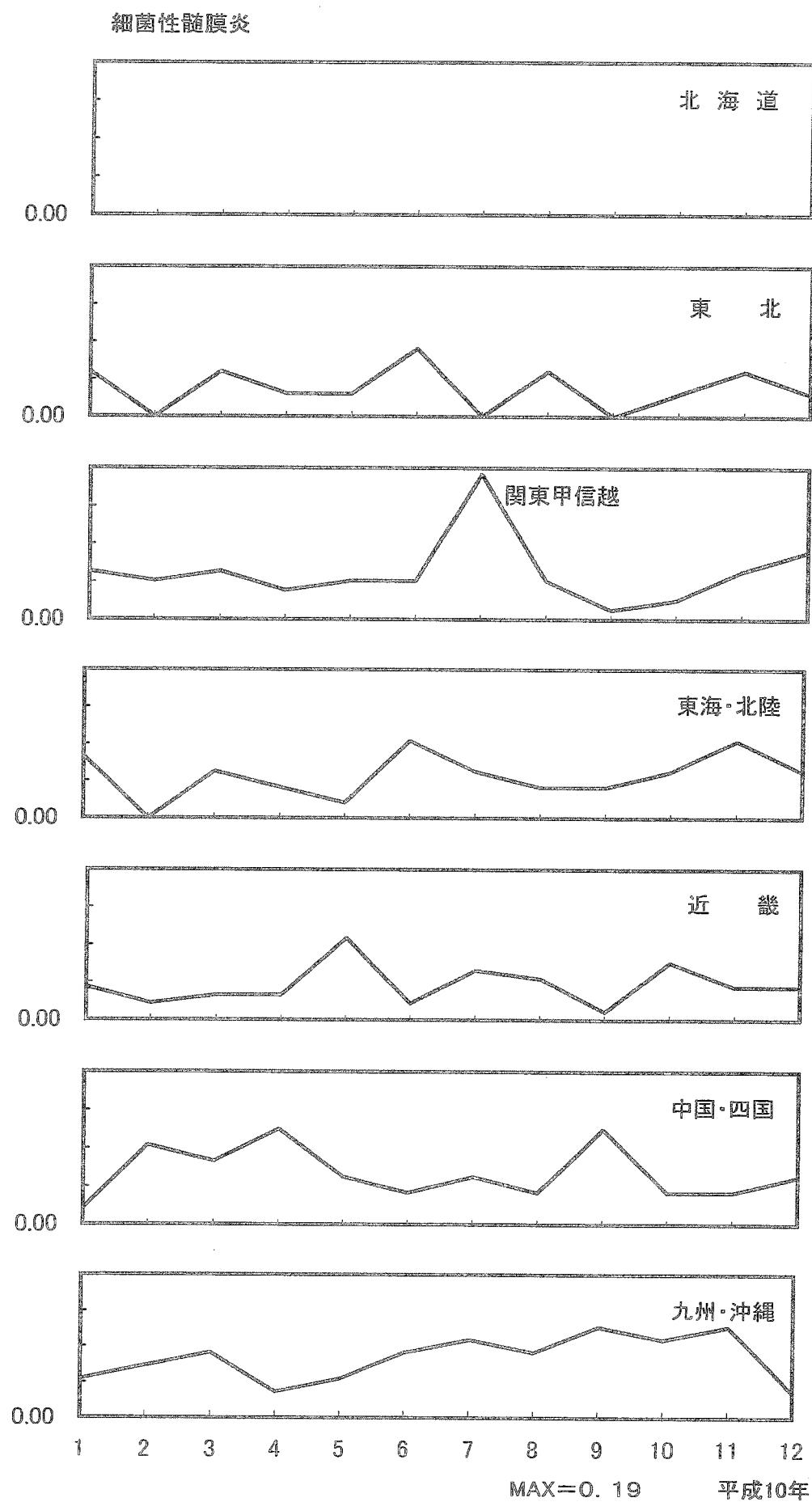
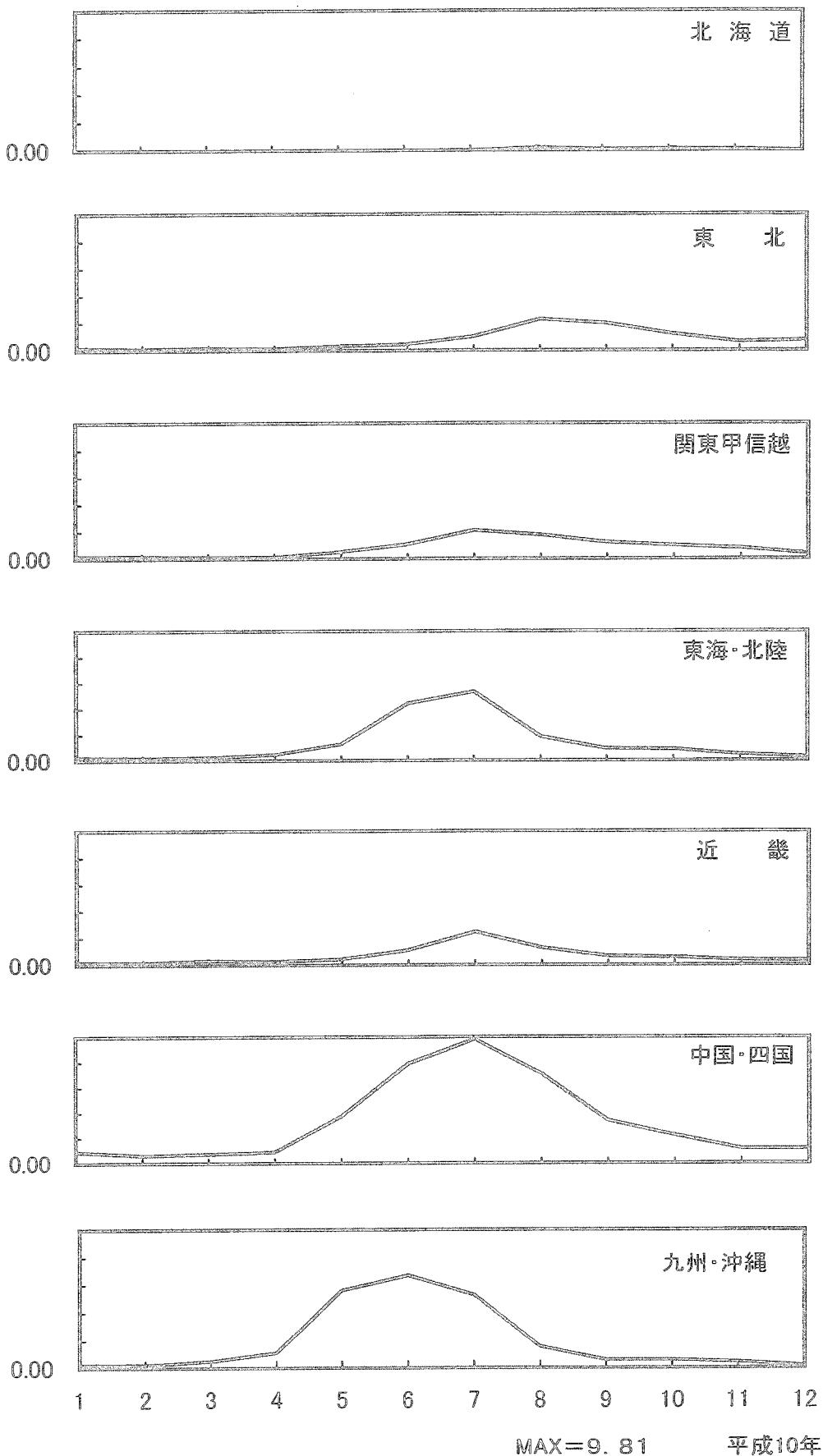


図16-9 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of aseptic meningitis per reporting hospital, by geographical area, 1998.

無菌性髄膜炎



MAX=9.81 平成10年

図16-10 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of meningitis per reporting hospital, by prefecture, 1998.

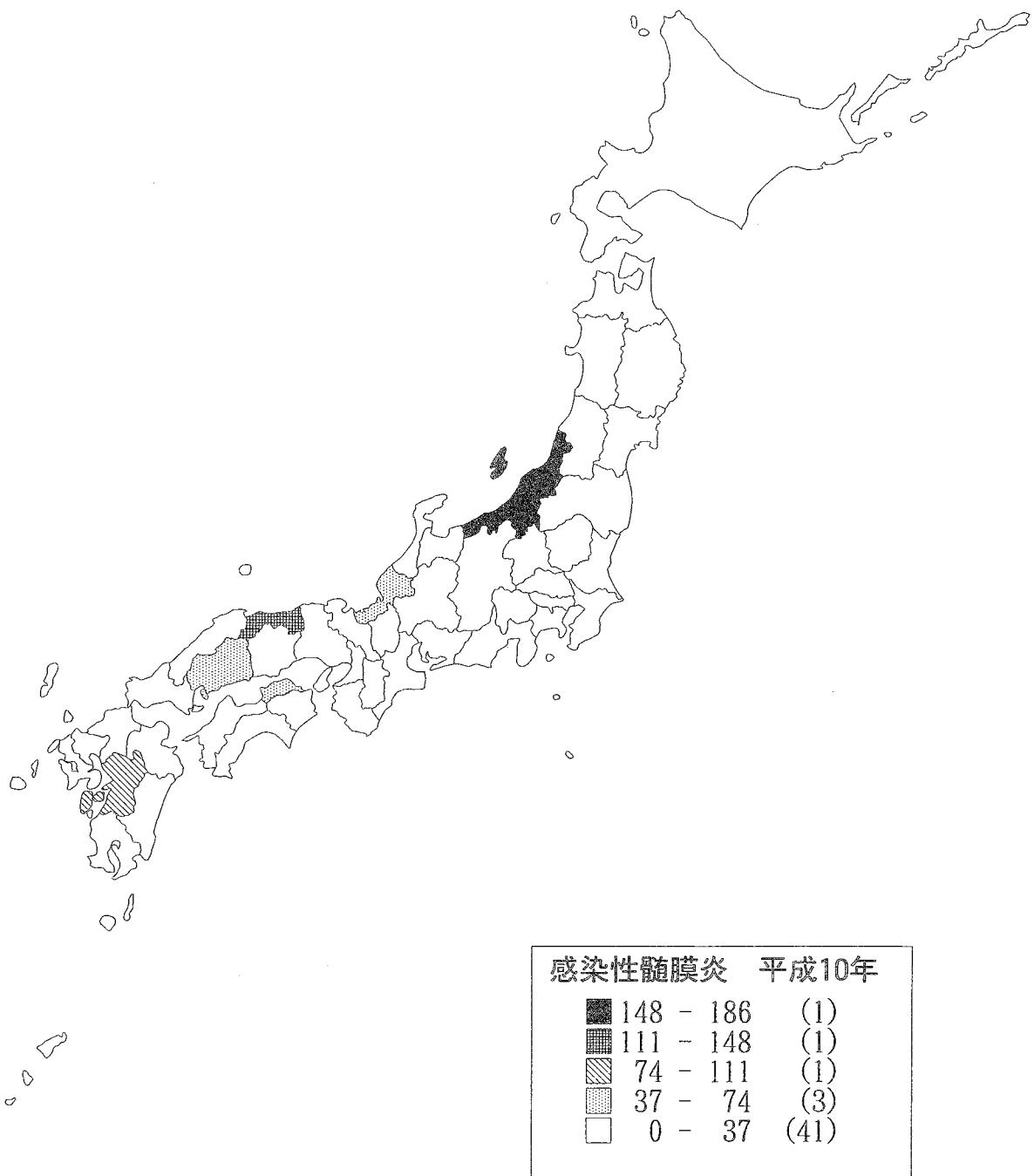


図16-11 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of septic meningitis per reporting hospital, by prefecture, 1998.

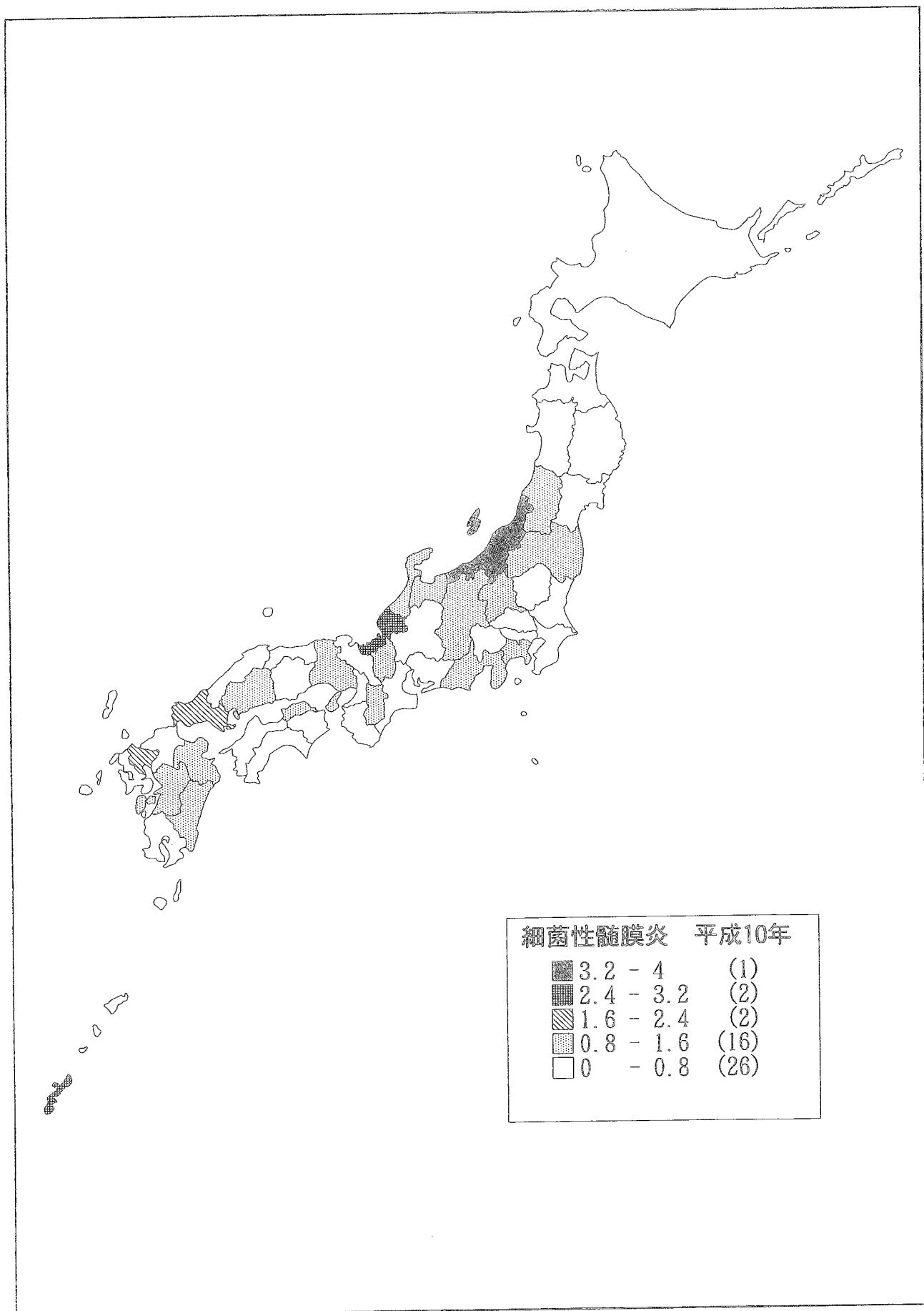


図16-12 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of aseptic meningitis per reporting hospital, by prefecture, 1998.

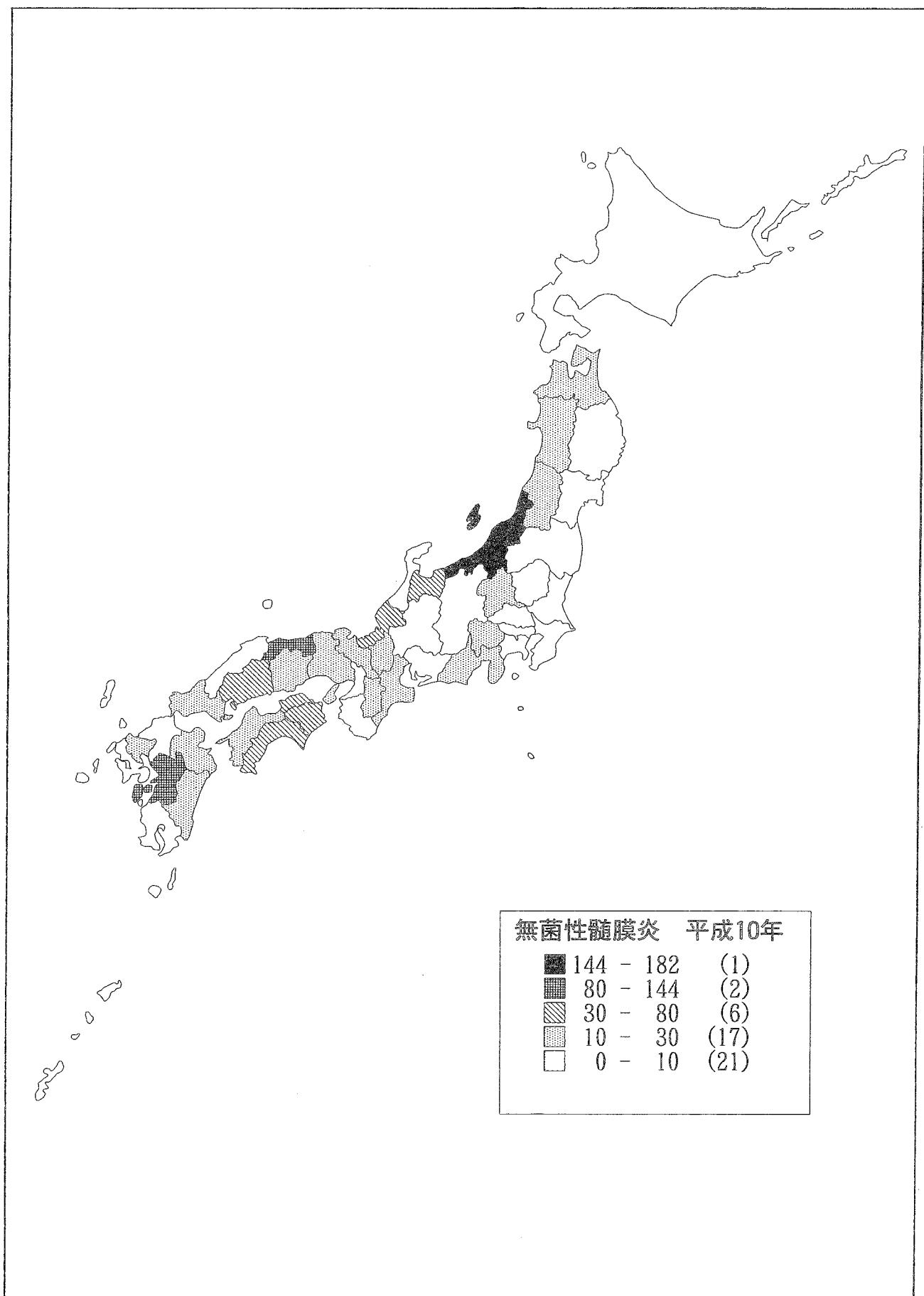


図16-13 無菌性髄膜炎患者からの月別ウイルス検出状況、1998年

Monthly reports of isolation of viruses from cases of aseptic meningitis, Japan, 1998.

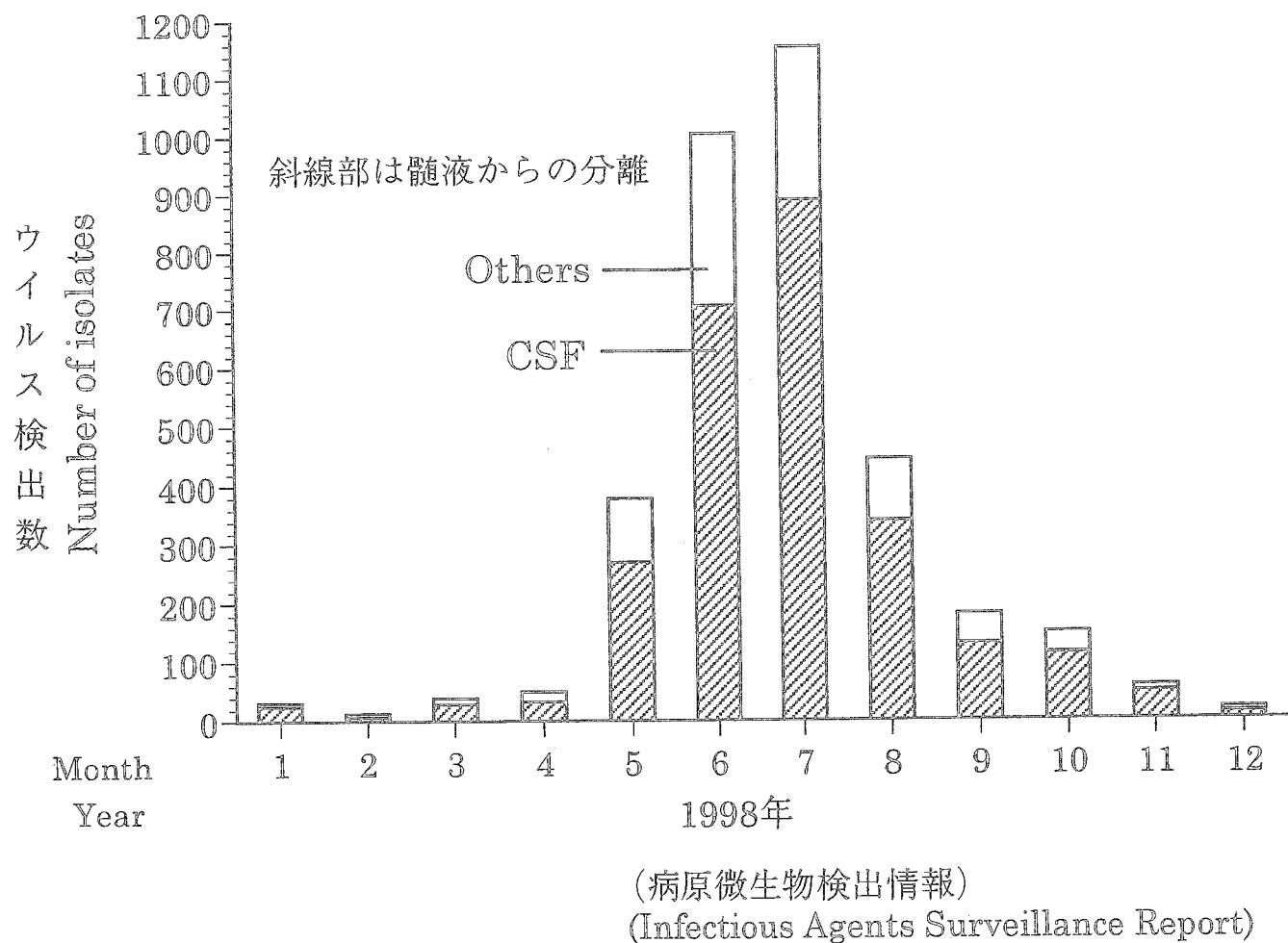
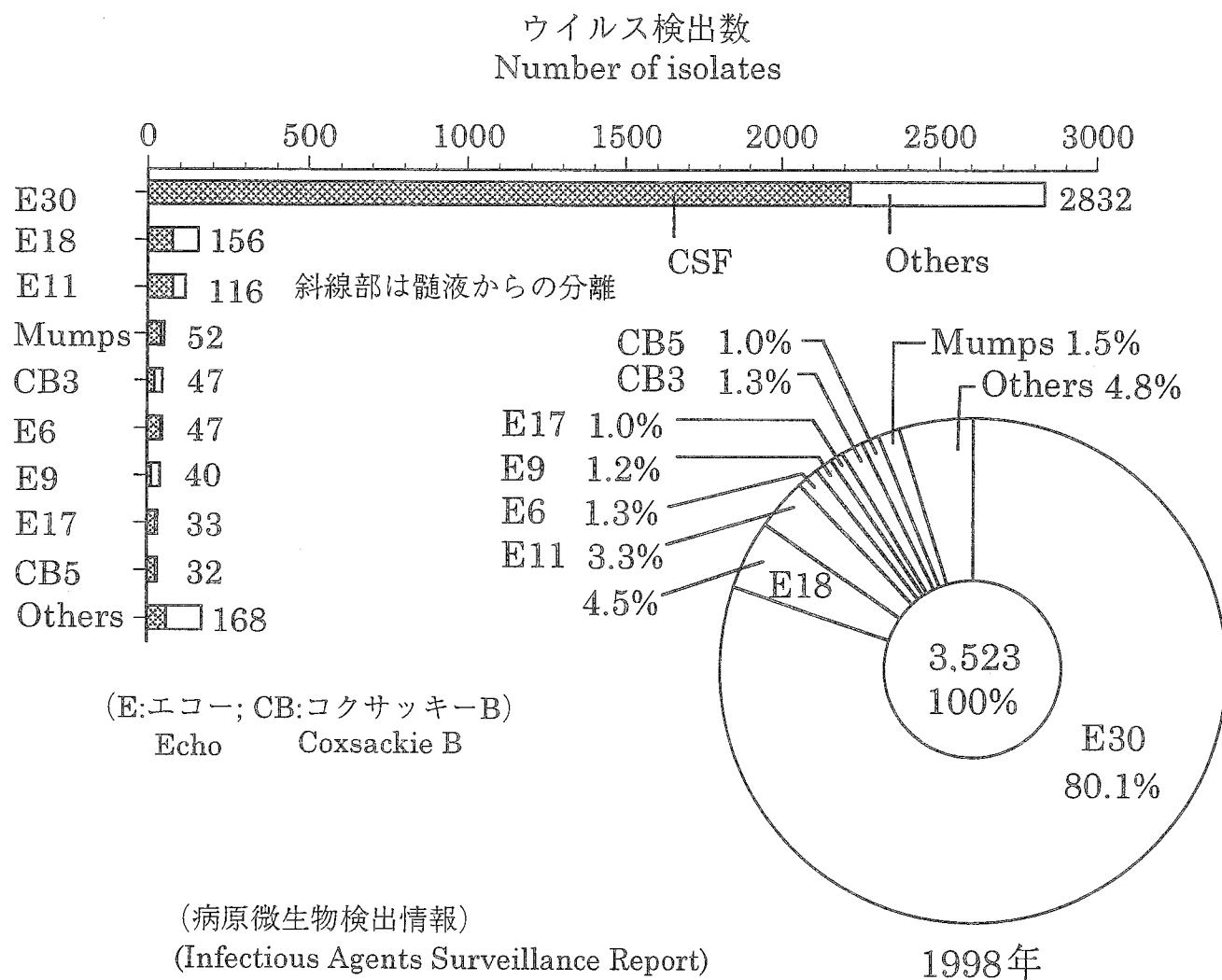


図16-14 無菌性髄膜炎患者からのウイルス検出状況、1998年

Isolation of viruses from cases of aseptic meningitis, Japan, 1998.



## 17. 脳・脊髄炎

脳・脊髄炎は総数255人、定点当たり0.69人（昨年0.39人）でそのうち脳炎141人（0.38人）、脳症87人（0.24人）、ライ症候群8人（0.02人）、脊髄炎19人（0.05人）であった。

脳炎の月別変化は1月20人、2月20人、3月13人で冬季が多い傾向がみられ、脳症は2月35人で、この月以外は一桁であるのに、特に多く報告され、インフルエンザとの関連が示唆される。ライ症候群の報告は特に2月に集中している。

ブロック別では、脳炎は九州・沖縄38人、関東甲信越37人、近畿29人の順であったが、脳症は近畿が36人と特に多く報告された。

年齢別では、0～3歳の低年齢層に多くみられその後は減少する。

図17-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalomyelitis per reporting hospital, Japan, 1989-1998.

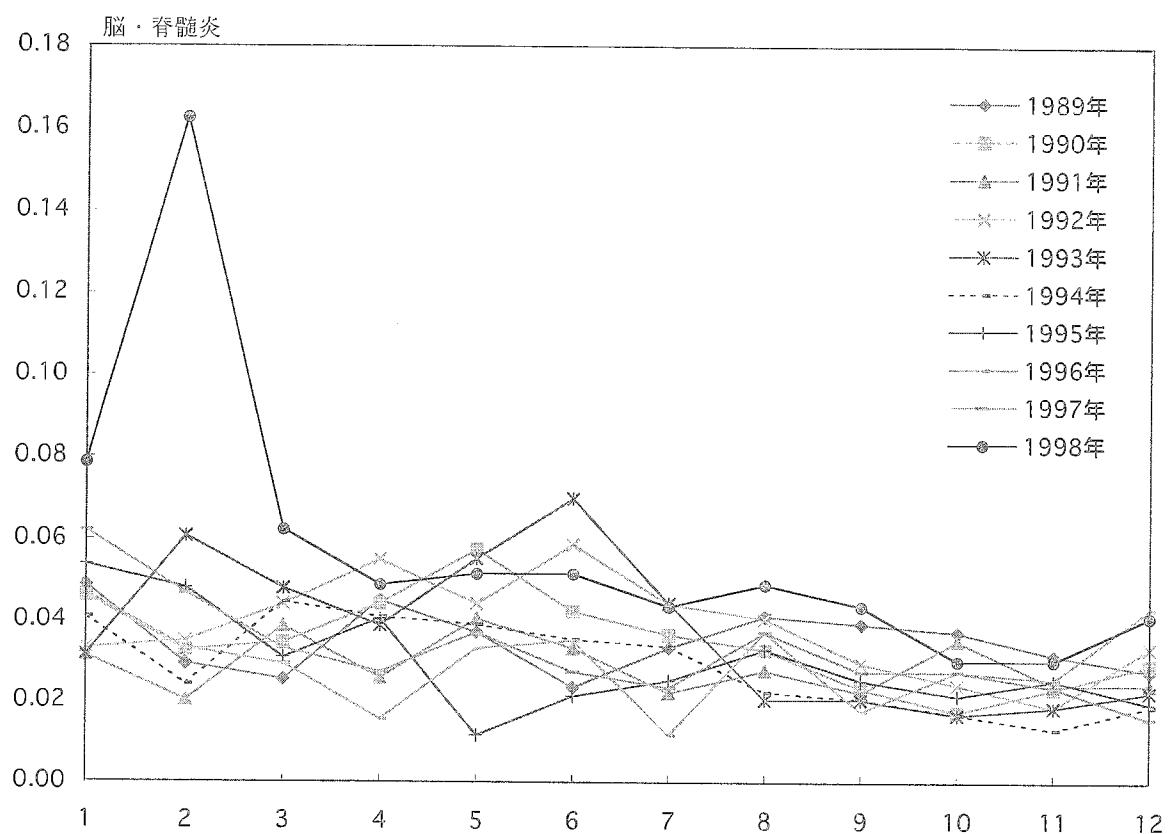


図17-2 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalitis per reporting hospital, Japan, 1989-1998.

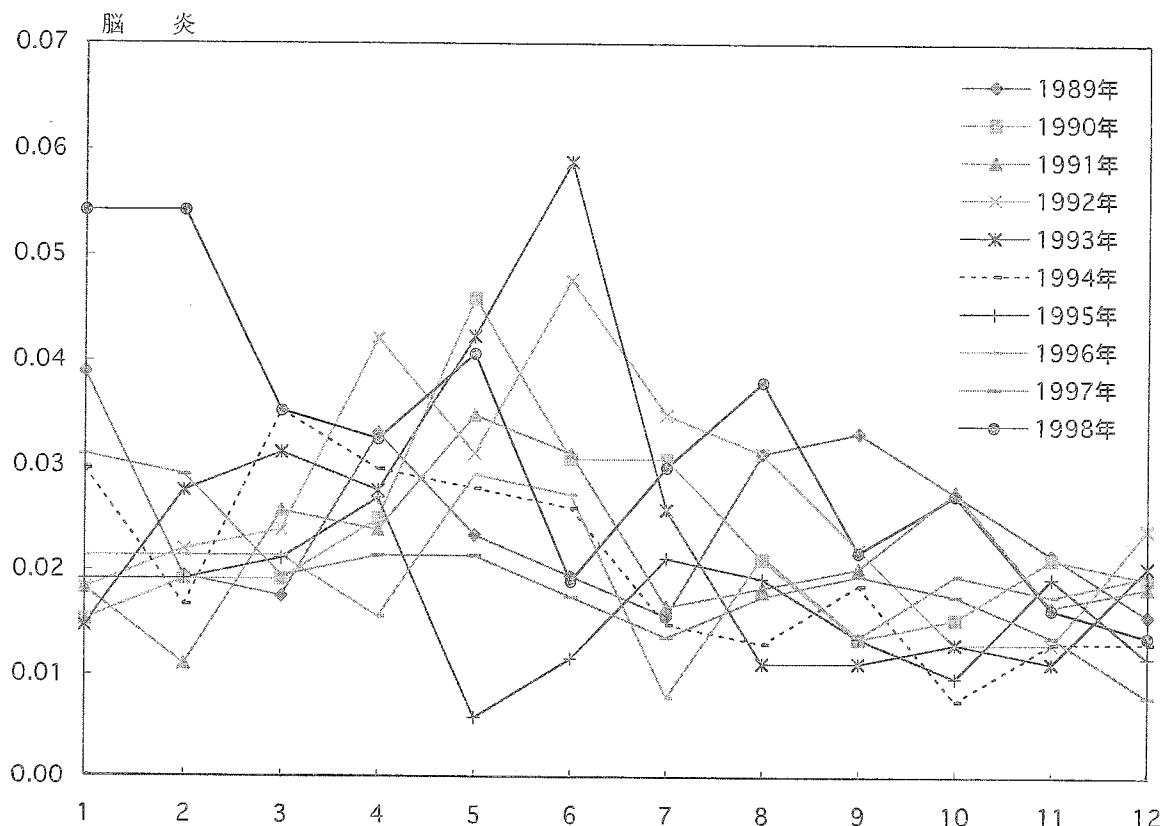


図17-3 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalopathy per reporting hospital, Japan, 1989-1998.

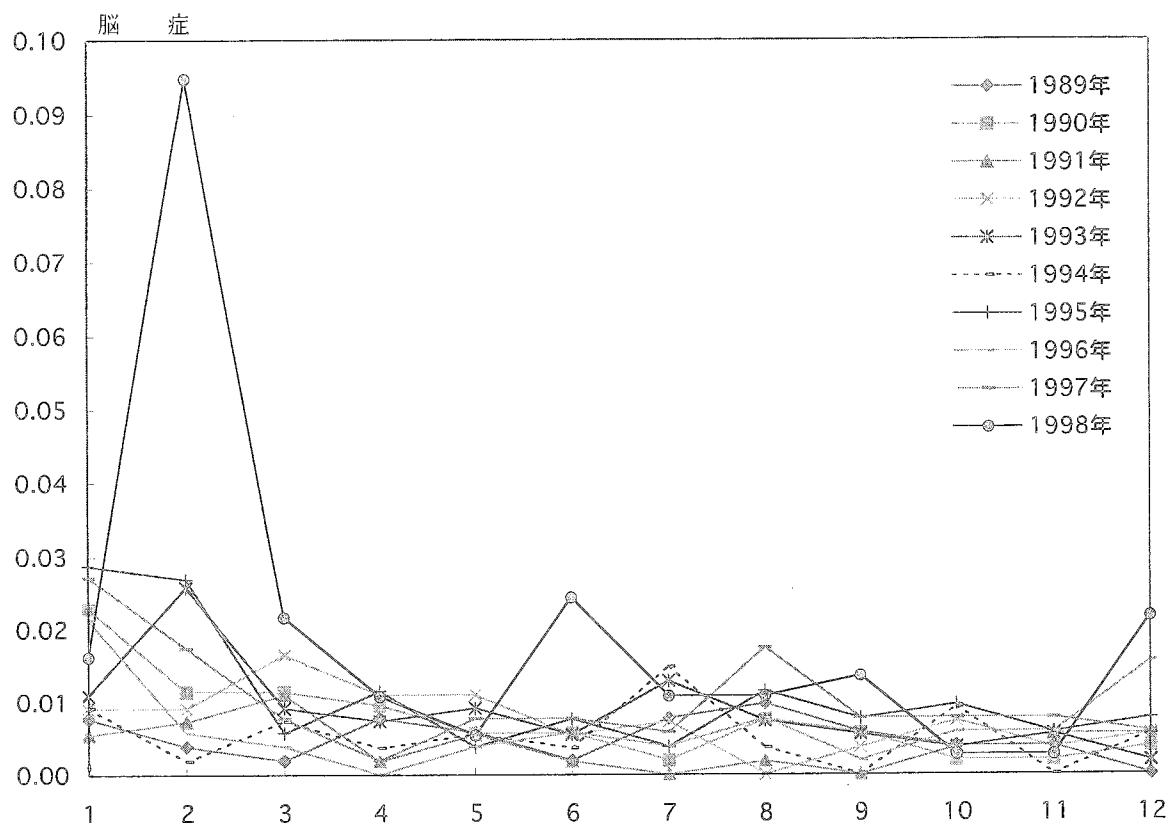


図17-4 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of Reye syndrome per reporting hospital, Japan, 1989-1998.

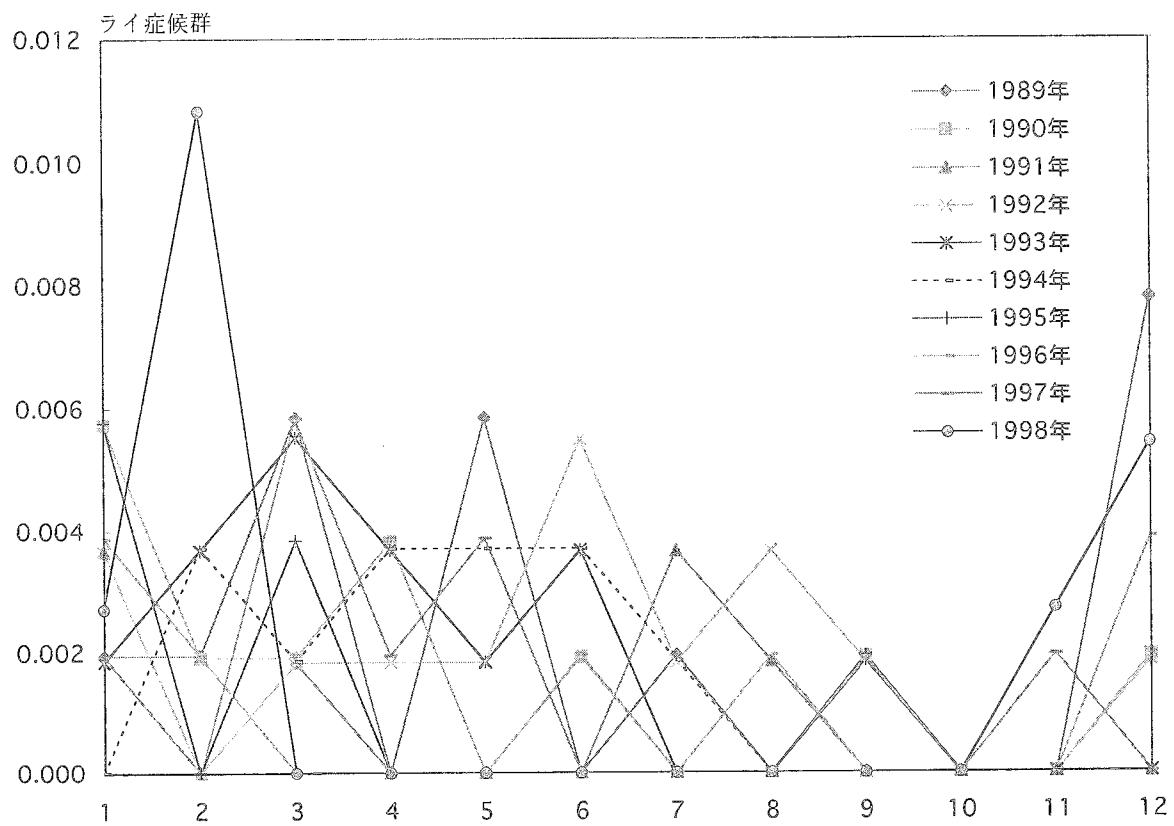


図17-5 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of myelitis per reporting hospital, Japan, 1989-1998.

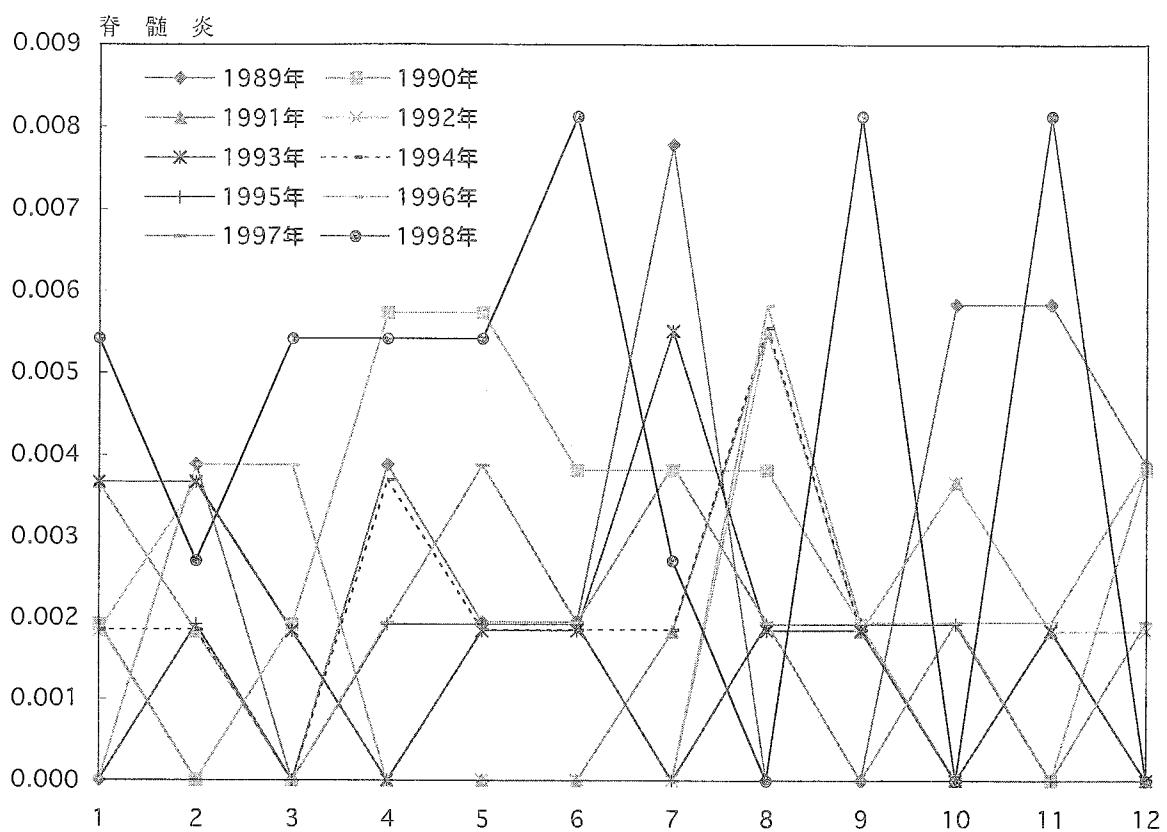


図17-6 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of encephalomyelitis, Japan, 1997-1998.

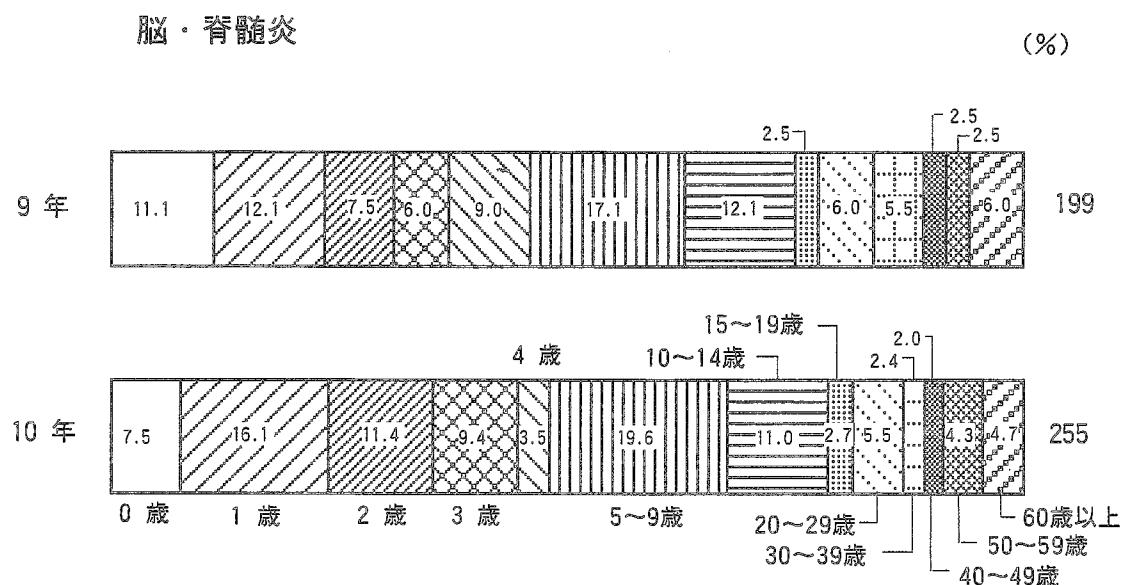


図17-7 年齢区別患者発生状況

Age distribution of reported cases of encephalitis, Japan, 1997-1998.

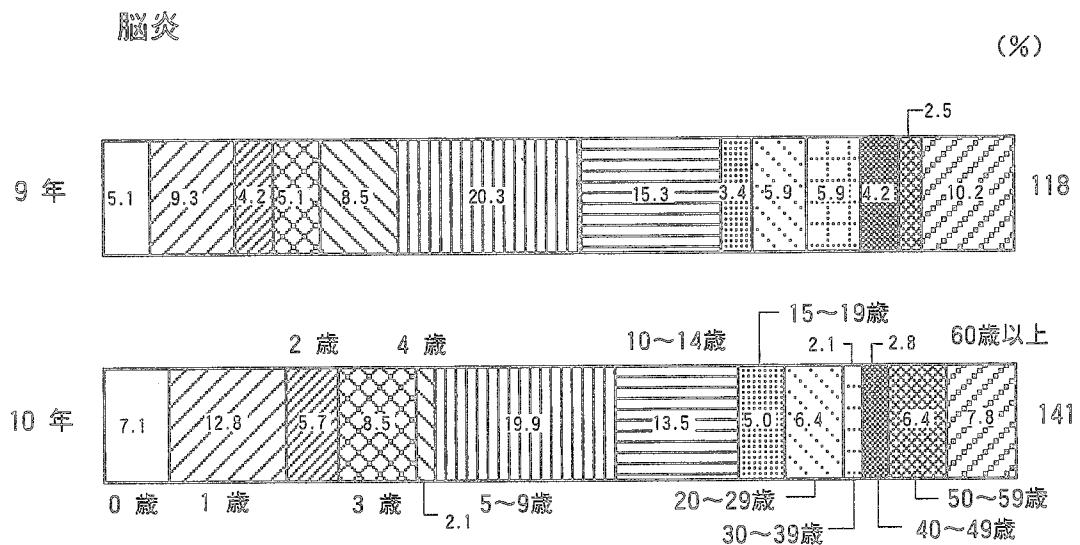


図17-8 年齢区別患者発生状況

Age distribution of reported cases of encephalopathy, Japan, 1997-1998.

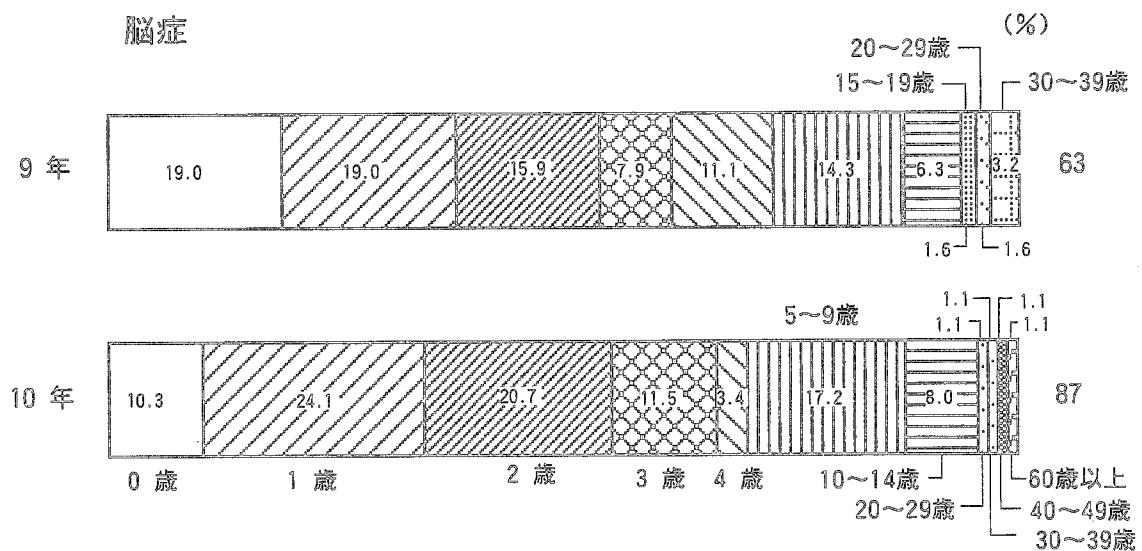


図17-9 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of Reye syndrome, Japan, 1997-1998.

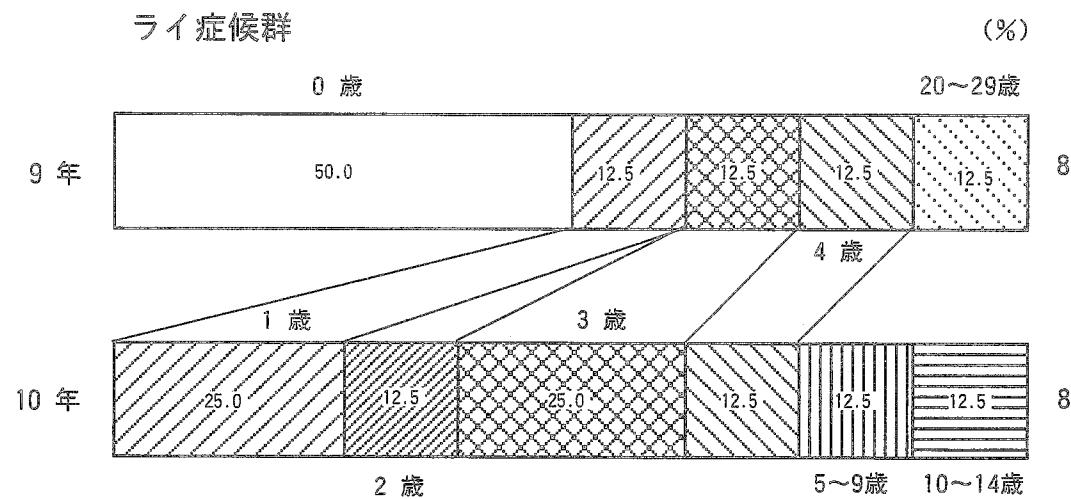


図17-10 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of myelitis, Japan, 1997-1998.

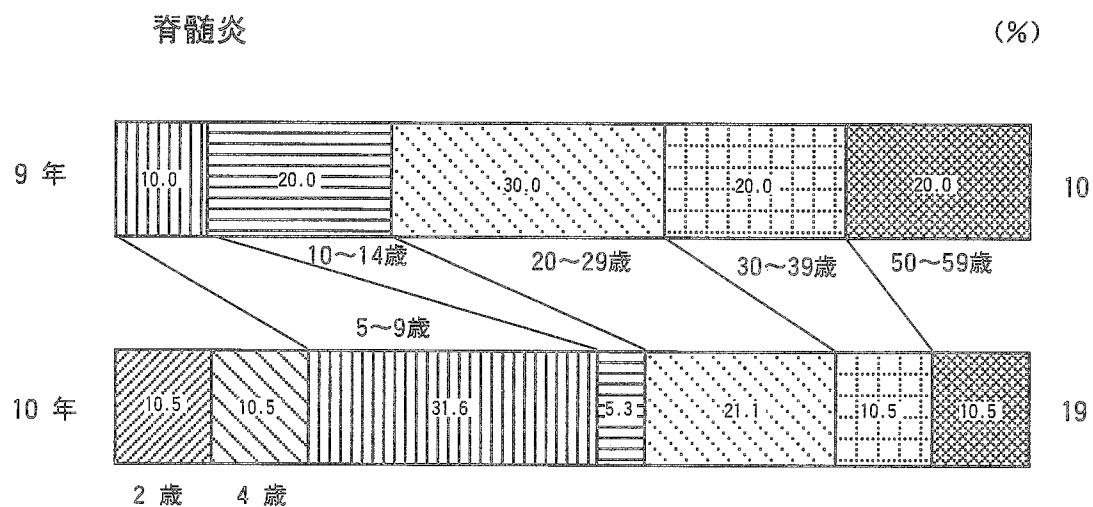
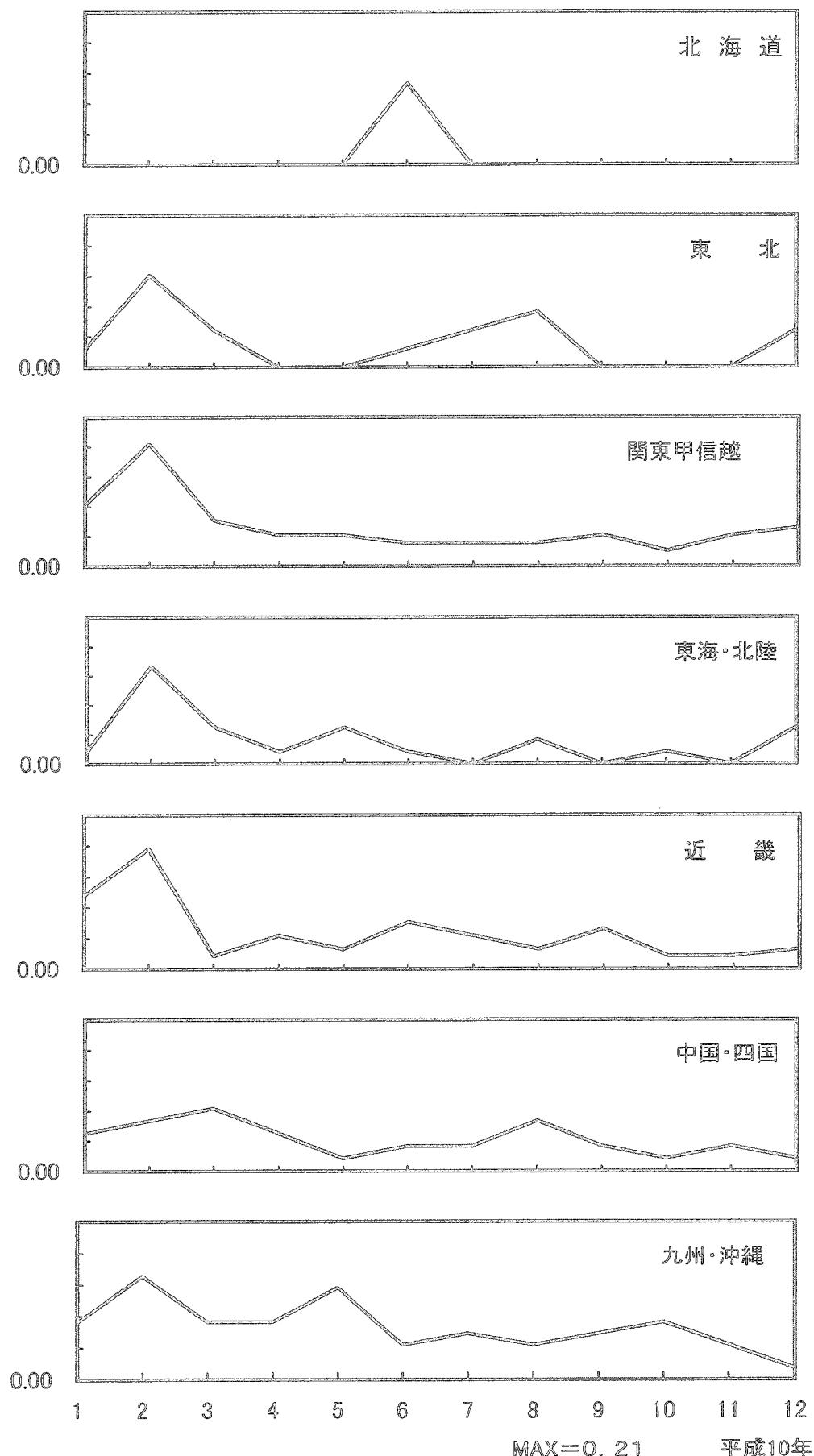


図17-11 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalomyelitis per reporting hospital, by geographical area, 1998.

脳・脊髄炎



MAX=0.21 平成10年

図17-12 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalitis per reporting hospital, by geographical area, 1998.

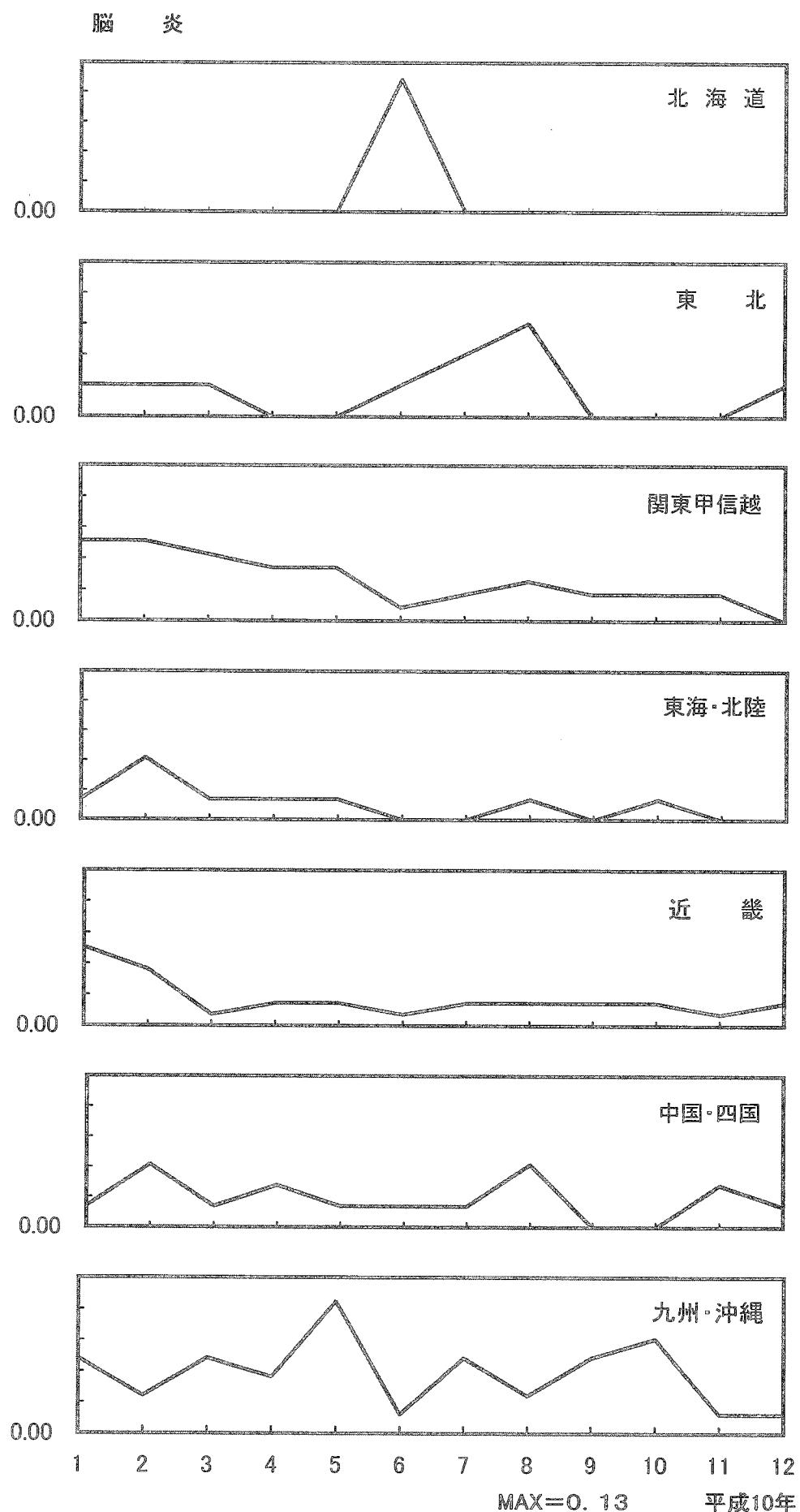


図17-13 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalopathy per reporting hospital, by geographical area, 1998.

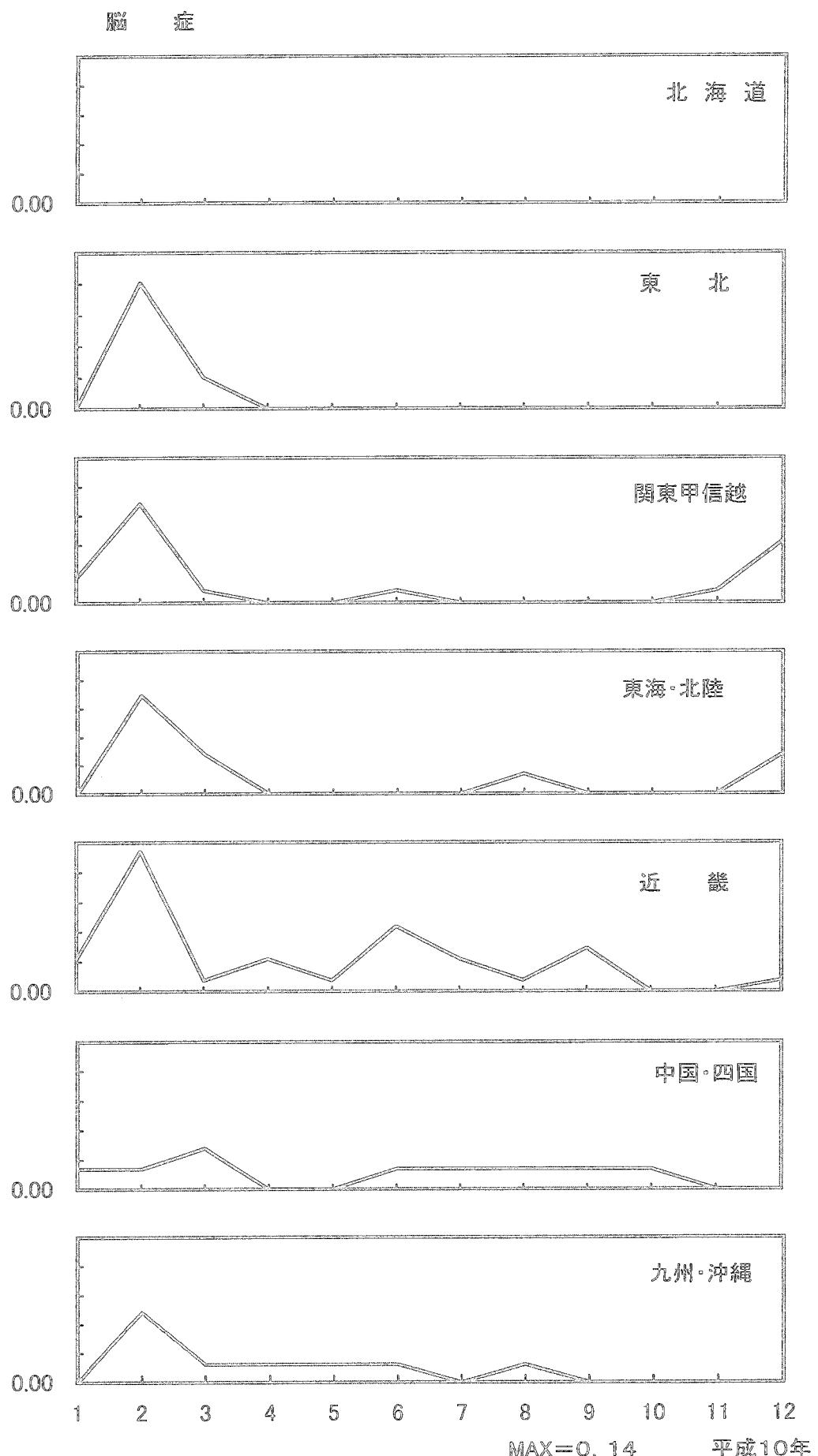


図17-14 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of Reye syndrome per reporting hospital, by geographical area, 1998.

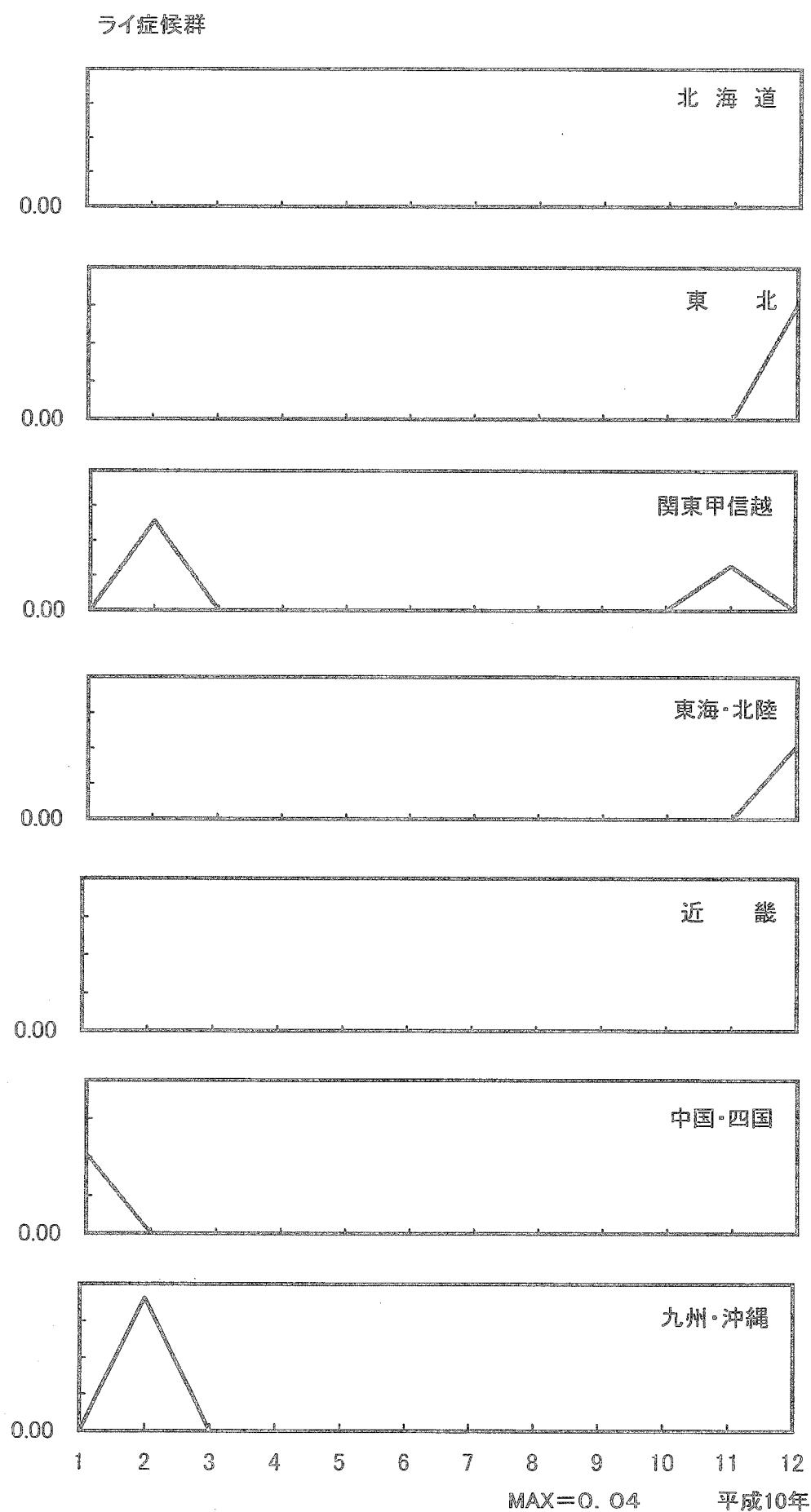
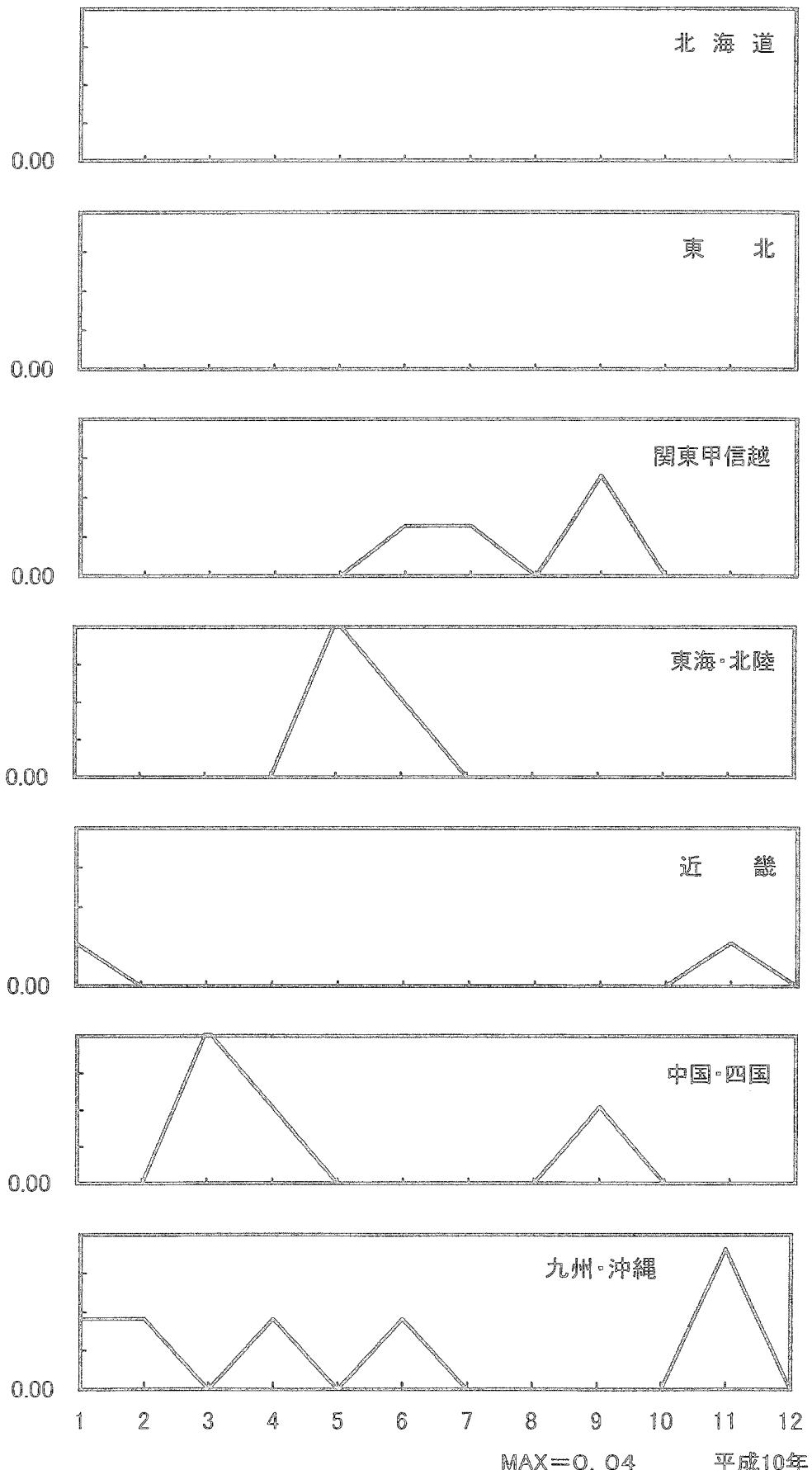


図17-15 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of myelitis per reporting hospital, by geographical area, 1998.

脊 髓 炎



MAX=0.04 平成10年

図17-16 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of encephalomyelitis per reporting hospital, by prefecture, 1998.

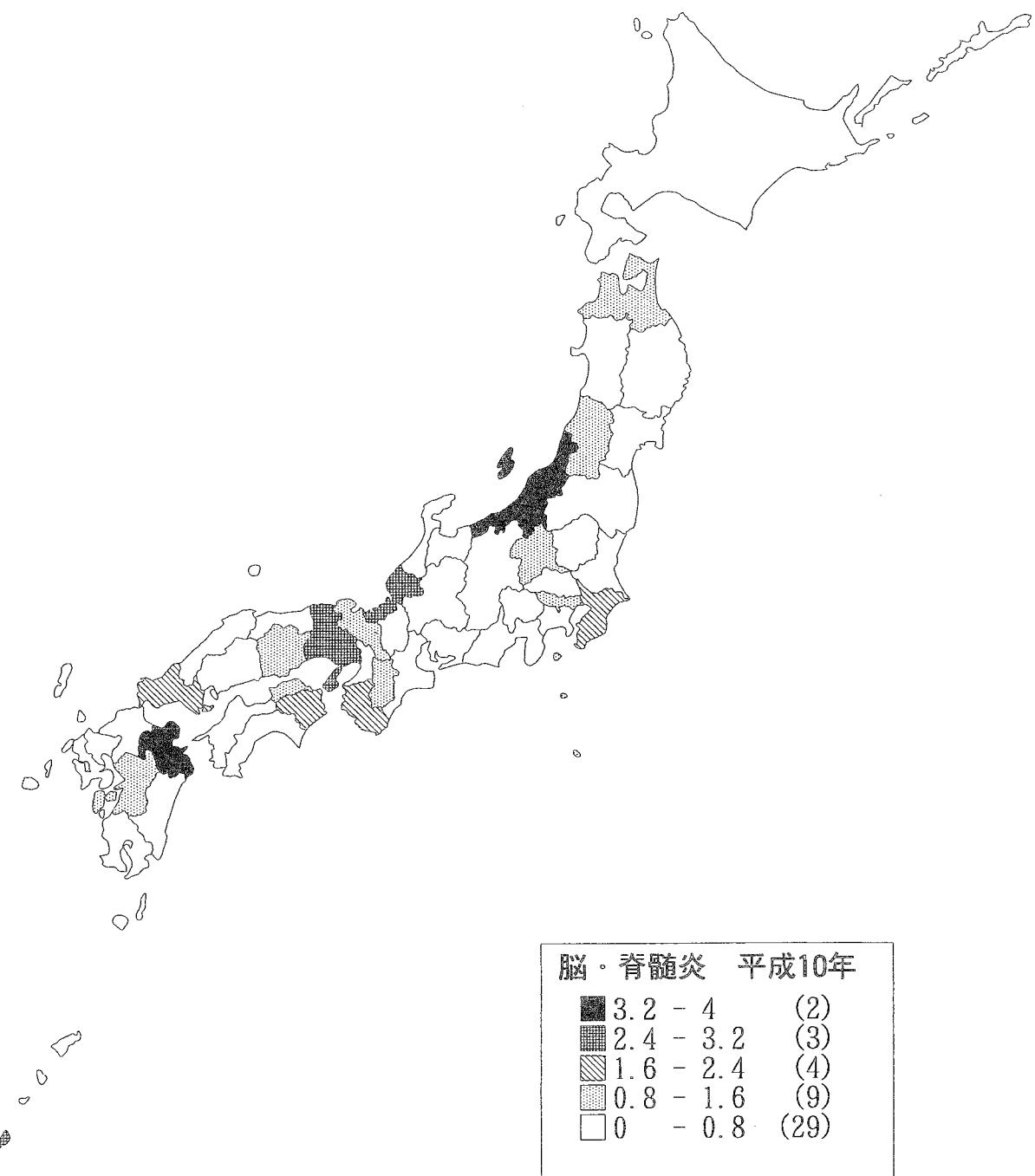


図17-17 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of encephalitis per reporting hospital, by prefecture, 1998.

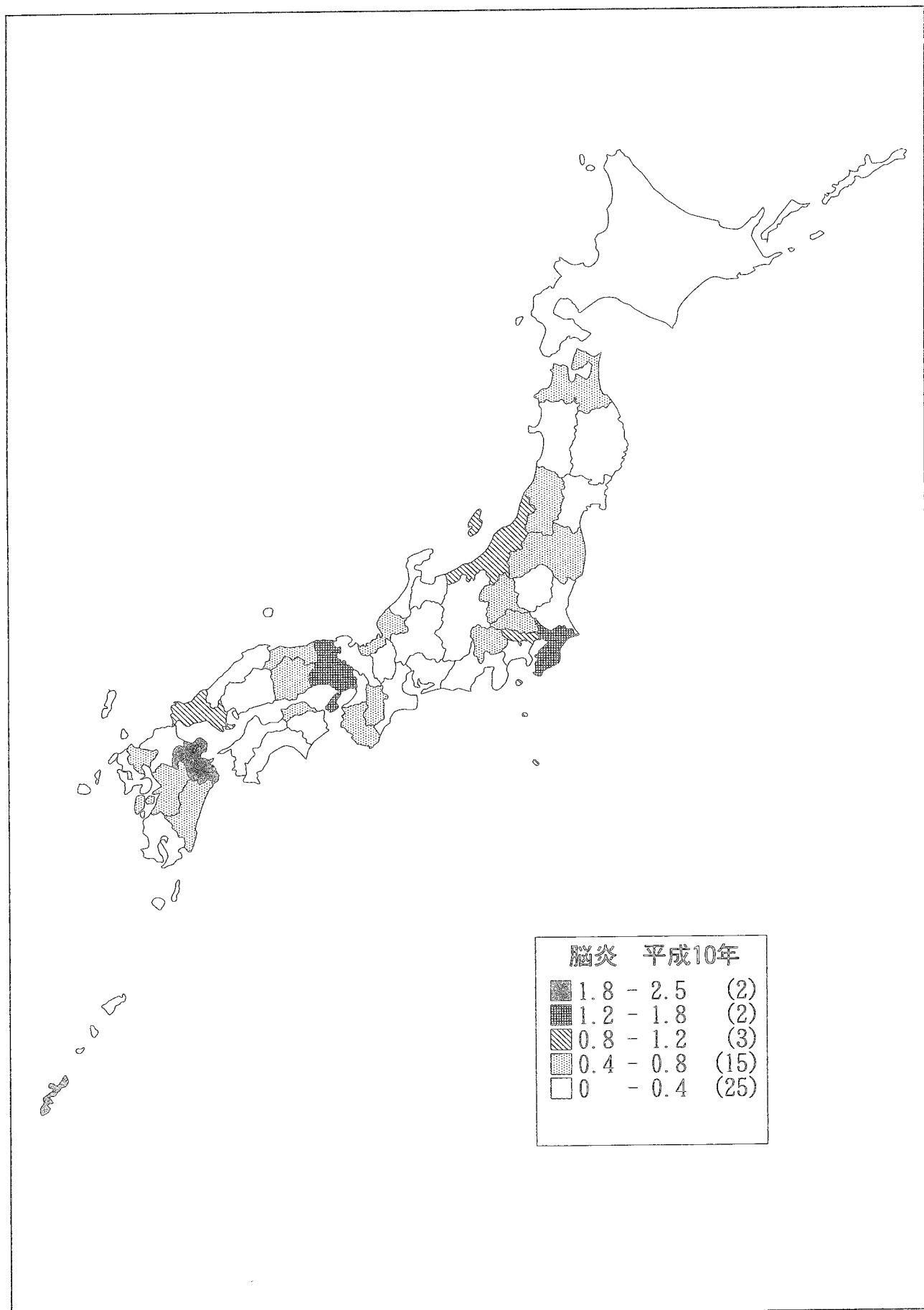


図17-18 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of encephalopathy per reporting hospital, by prefecture, 1998.

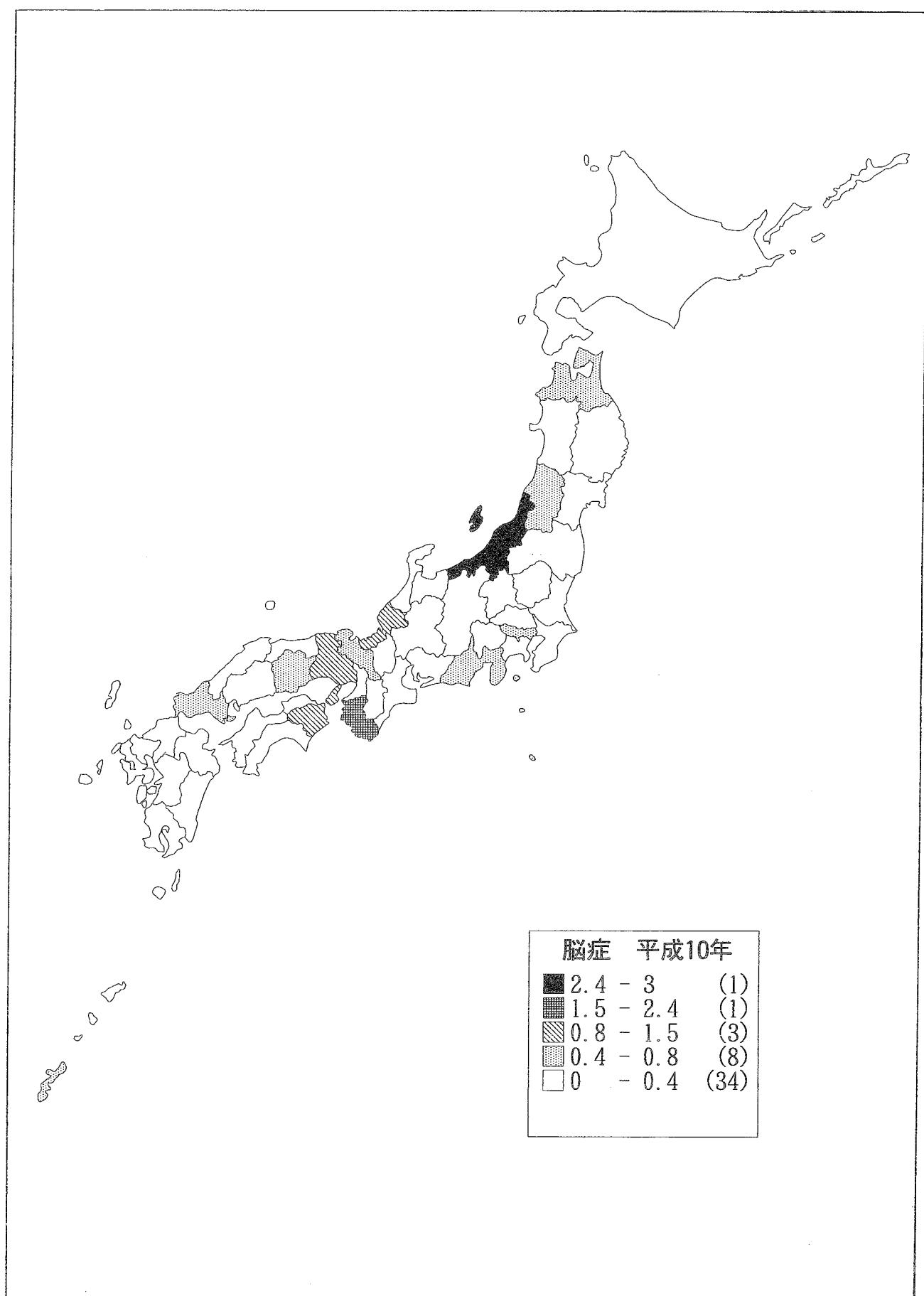


図17-19 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of Reye syndrome per reporting hospital, by prefecture, 1998.

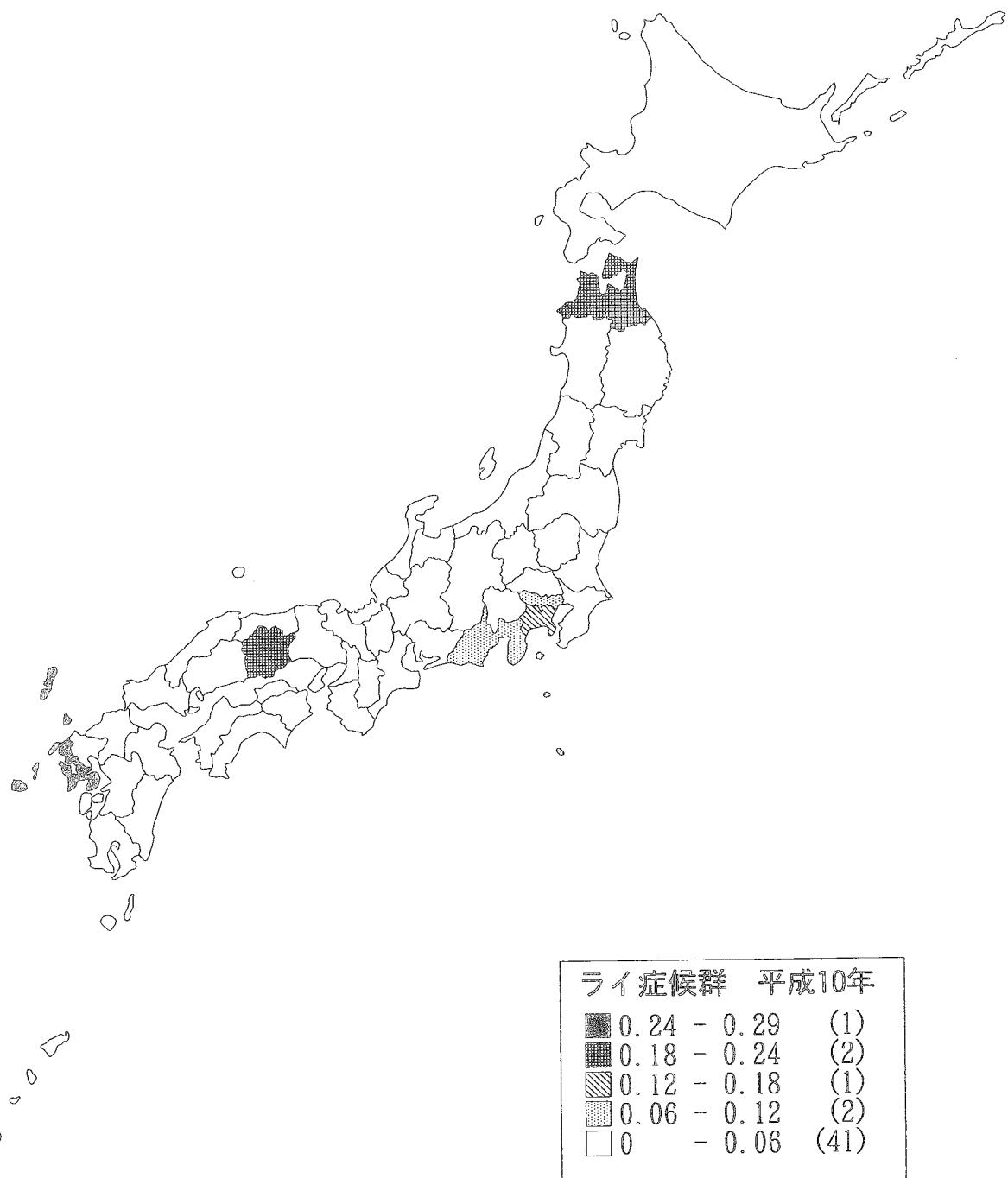
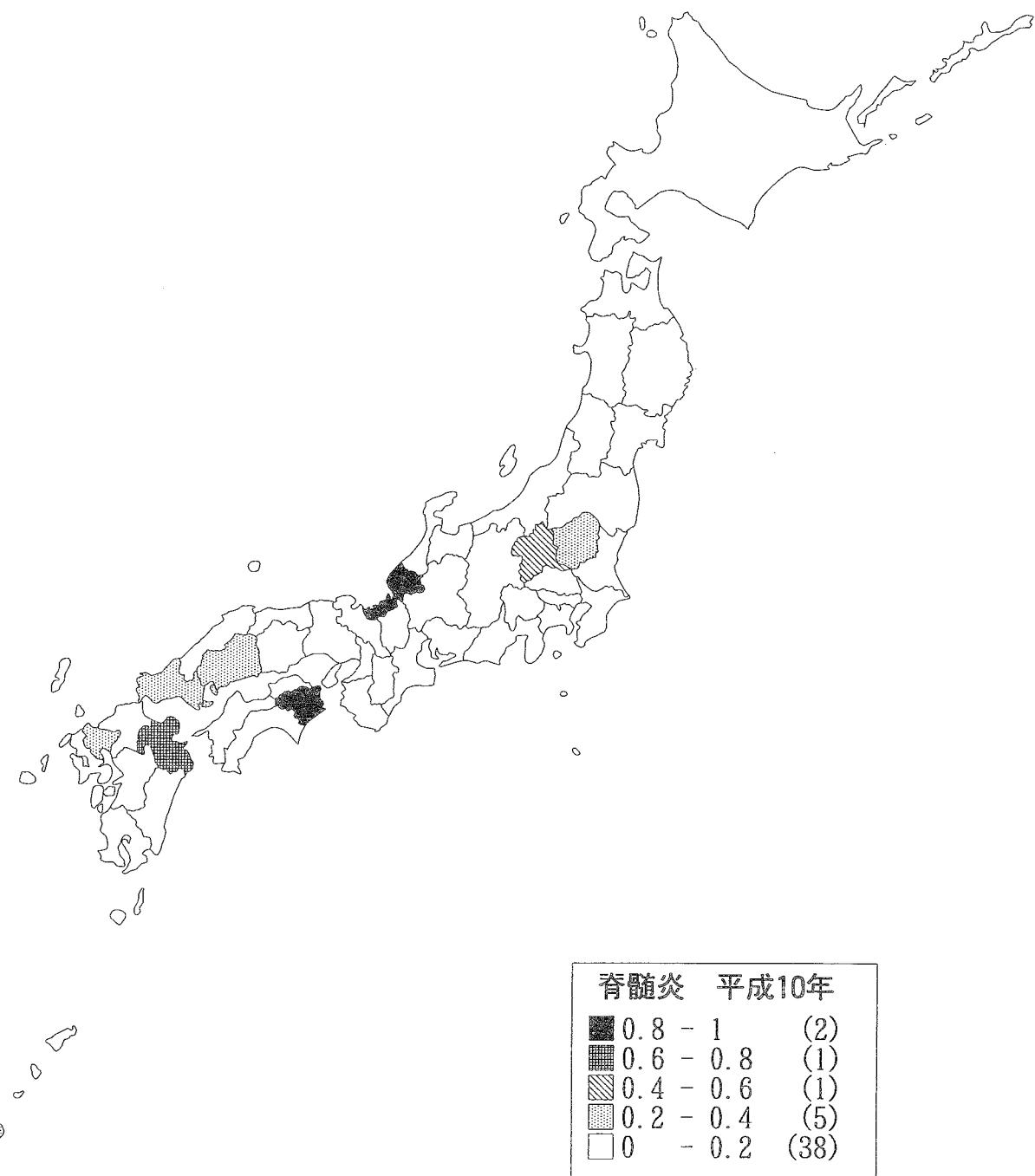


図17-20 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of myelitis per reporting hospital, by prefecture, 1998.



## II. 眼感染症

### 1. 瞬頭結膜熱（P C F）

本年は1995（平成7）～1997（平成9）年に比べると多くの発生がみられた。

小児科・内科定点でみると、週別では20週頃より増え始め、28週をピークとし、42週頃にはほぼ戻った。都道府県別では大分県、高知県、静岡県の順に多くみられた。

年齢群別では4歳、3歳、5歳の順に多くみられた。

眼科定点でみると、週別ではやはり夏の時期に増えているが、ピークは小児科・内科で見るよりも低く、幅広いものであった。

都道府県別では静岡県、岩手県、愛知県の順に多くみられた。

年齢群別では15歳以上、5～9歳、1歳の順に多くみられた。

### 2. 流行性角結膜炎（E K C）

本年は1996（平成8）～1997（平成9）年と比べると余り変わらない程度の発生であった。

週別では夏～初秋に増えており、33週を中心としてなだらかなピークを作っていた。

都道府県別では沖縄県、滋賀県、高知県などの順に多くみられた。

年齢群別では60歳以上、30～34歳、25～29歳などの順に多くみられた。

### 3. 急性出血性結膜炎（A H C）

本年は1996（平成8）～1997（平成9）年と同様に発生は少なかった。

週別でみても特別明瞭なピークはみられなかった。

都道府県別では宮城県、千葉県、大阪府などの順に多くみられた。

年齢群別では60歳以上、30～34歳、25～29歳の順に多くみられた。

図1-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of pharyngo-conjunctival fever per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

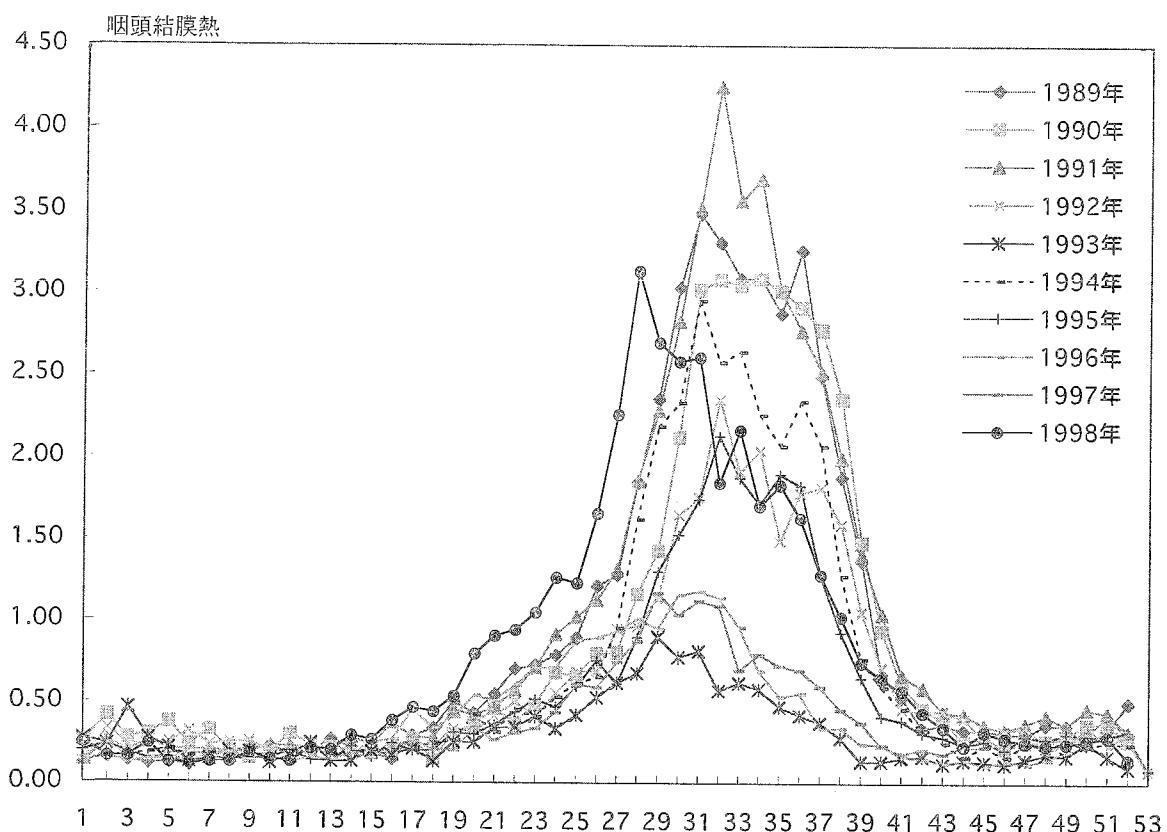


図1-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of pharyngo-conjunctival fever, Japan, 1997-1998.

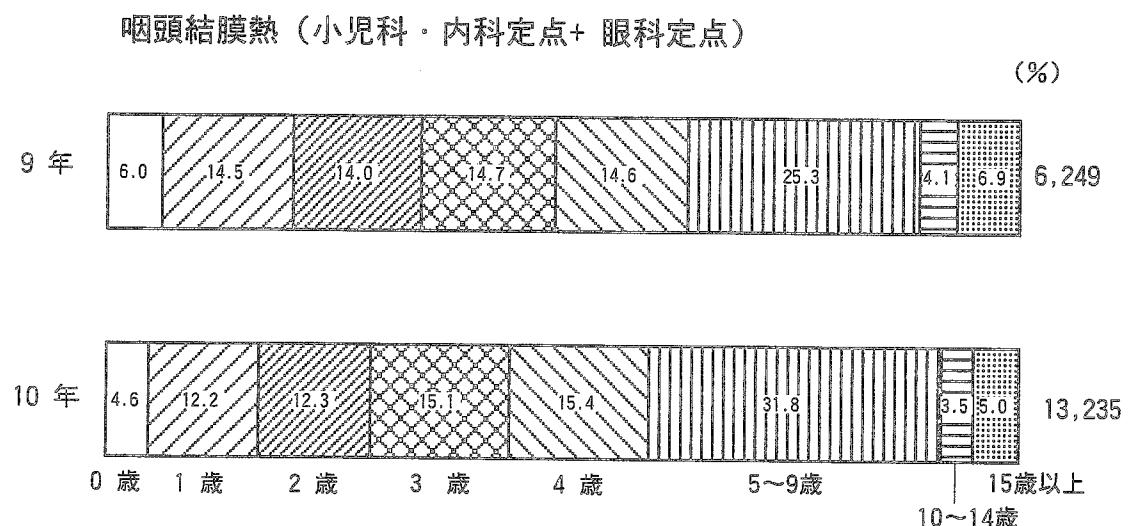


図1-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of pharyngo-conjunctival fever per reporting clinic, by geographical area, 1998.

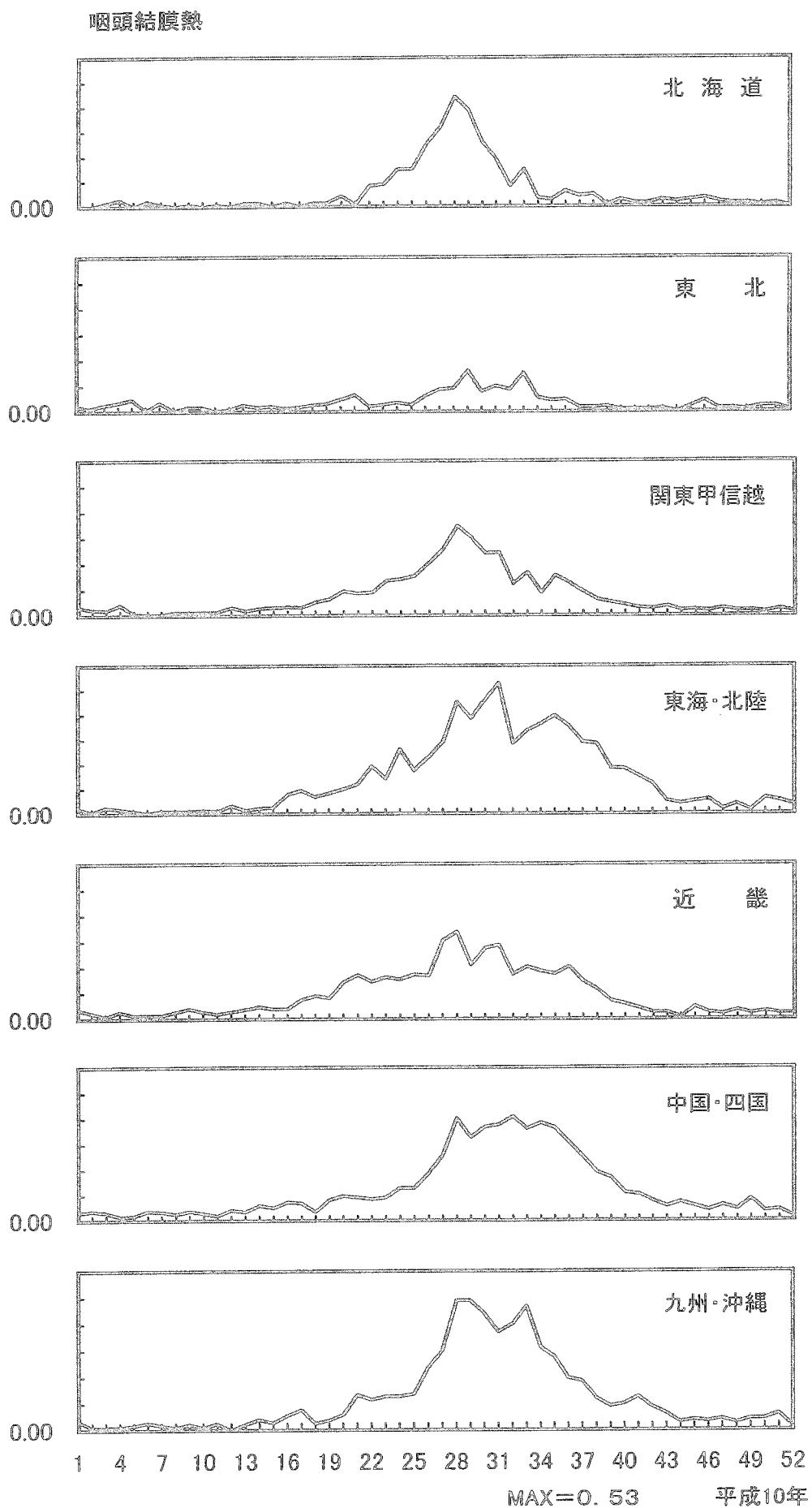


図1-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of pharyngo-conjunctival fever per reporting clinic, by prefecture, 1998.

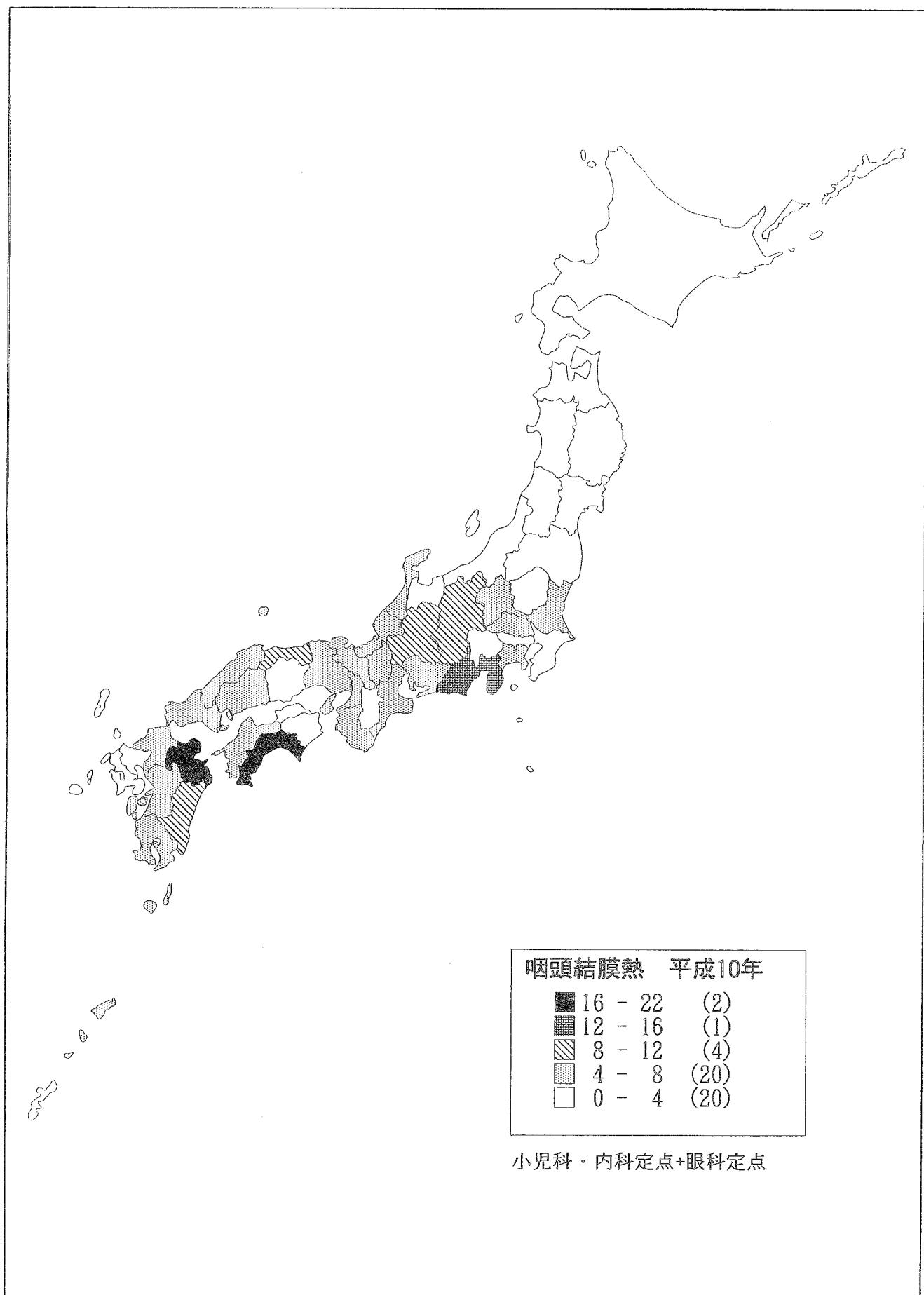


図2-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of epidemic keratoconjunctivitis per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

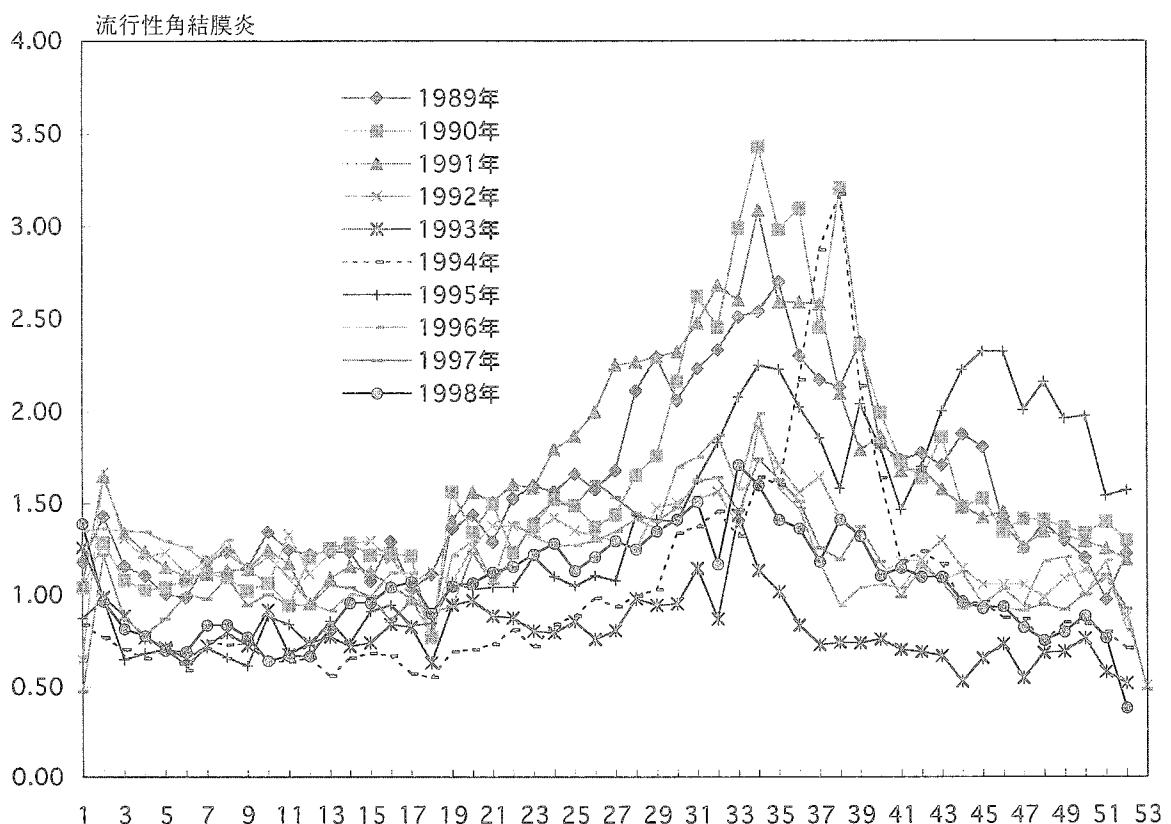


図2-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of epidemic keratoconjunctivitis, Japan, 1997-1998.

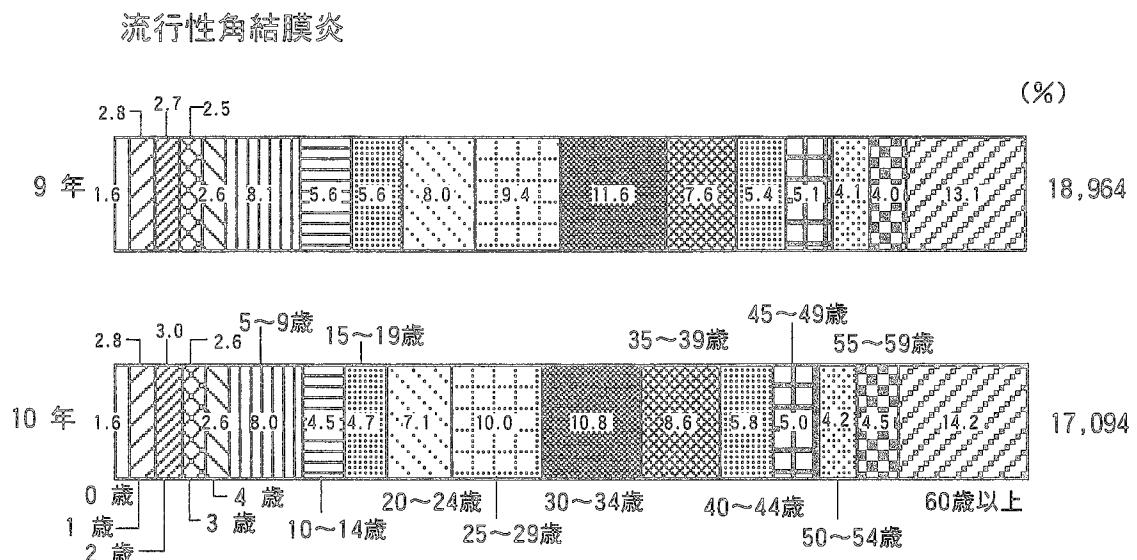


図2-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of epidemic keratoconjunctivitis per reporting clinic, by geographical area, 1998.

流行性角結膜炎

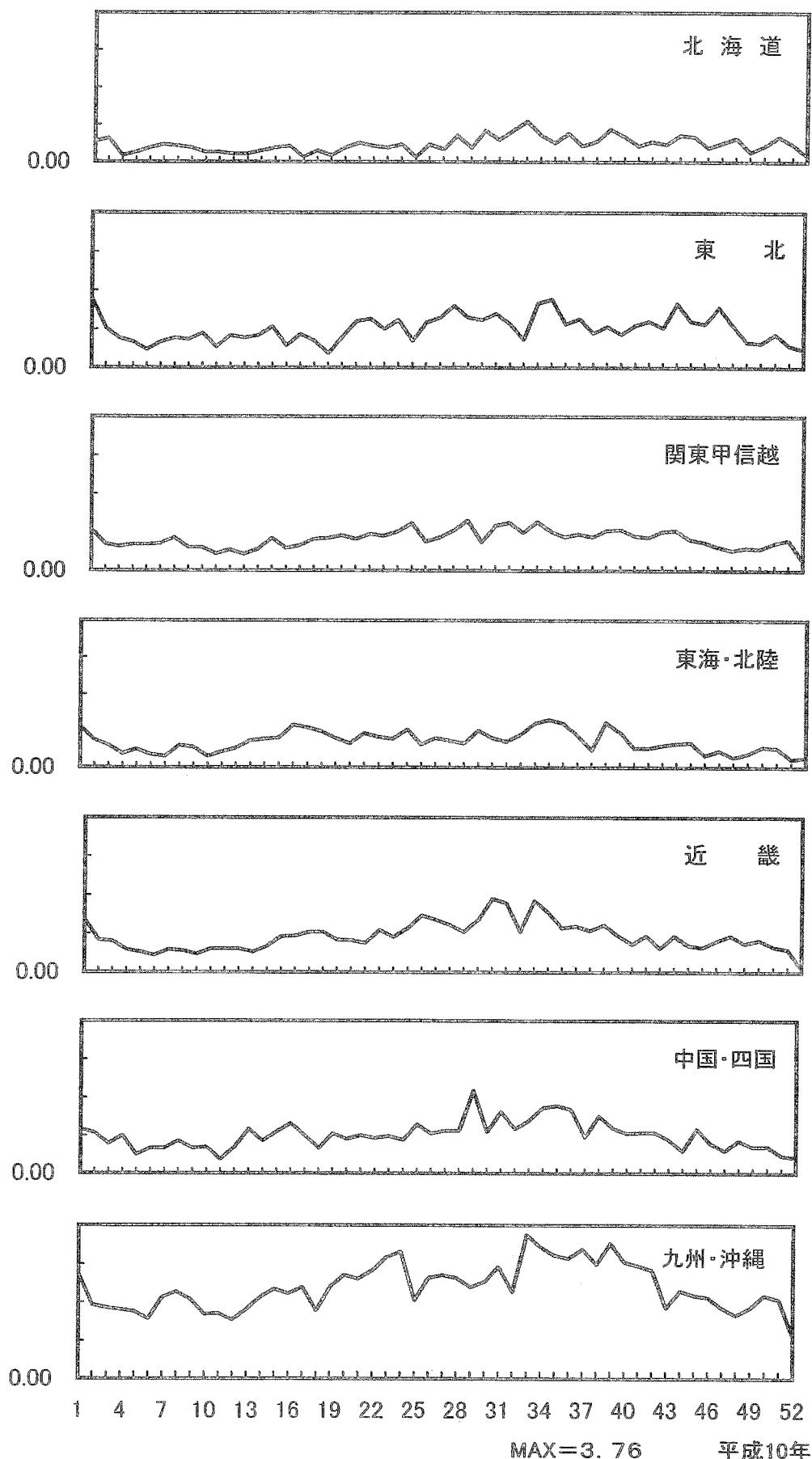


図2-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of epidemic keratoconjunctivitis per reporting clinic, by prefecture, 1998.

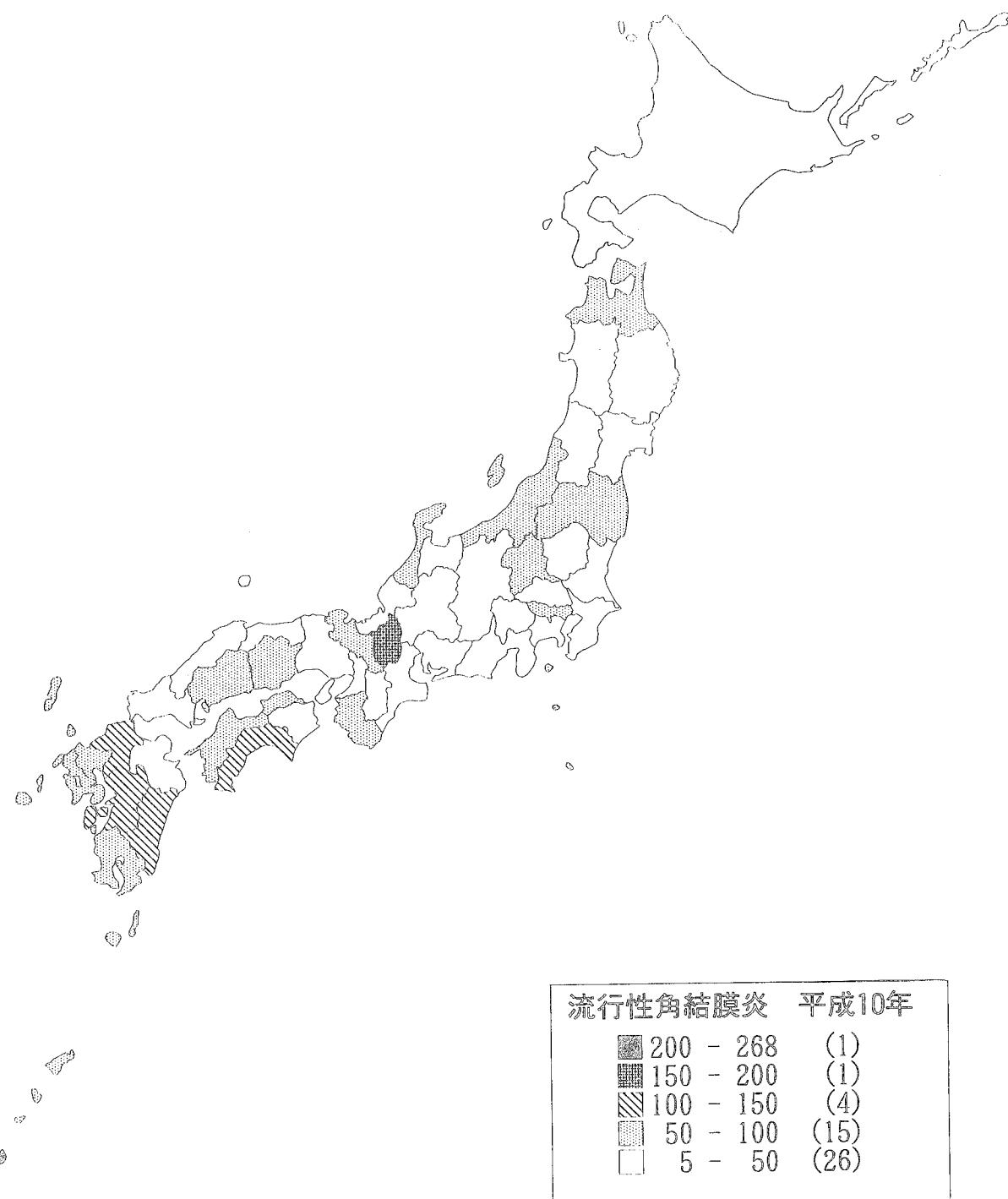


図3-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of acute hemorrhagic conjunctivitis per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

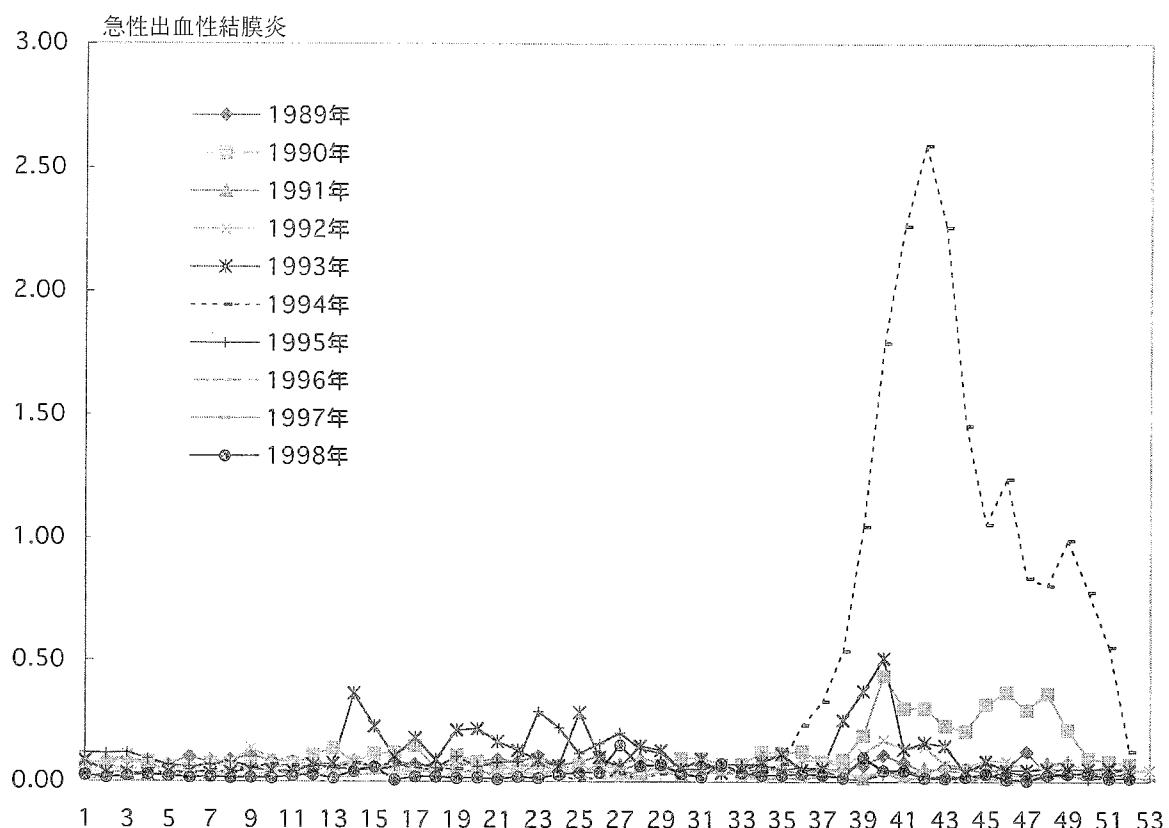


図3-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of acute hemorrhagic conjunctivitis, Japan, 1997-1998.

### 急性出血性結膜炎

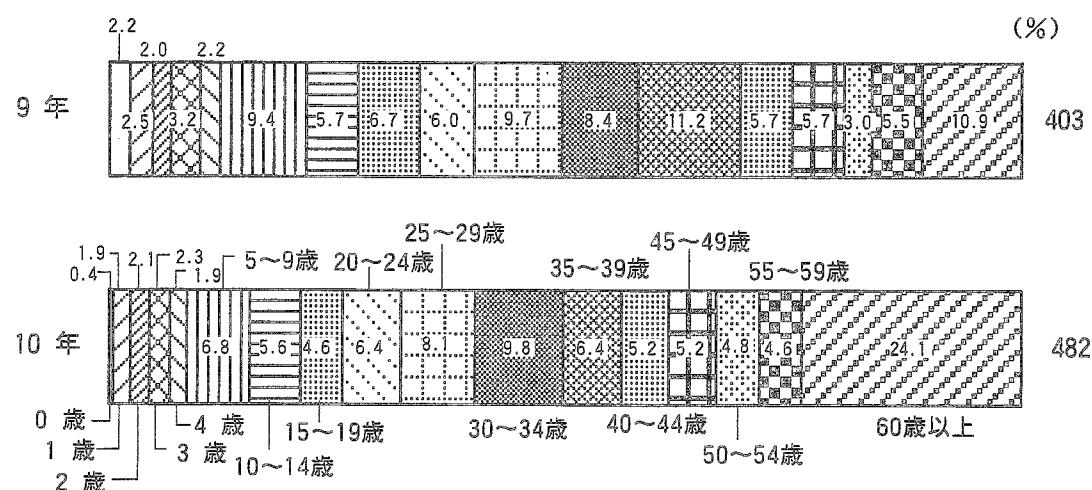


図3-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of acute hemorrhagic conjunctivitis per reporting clinic, by geographical area, 1998.

急性出血性結膜炎

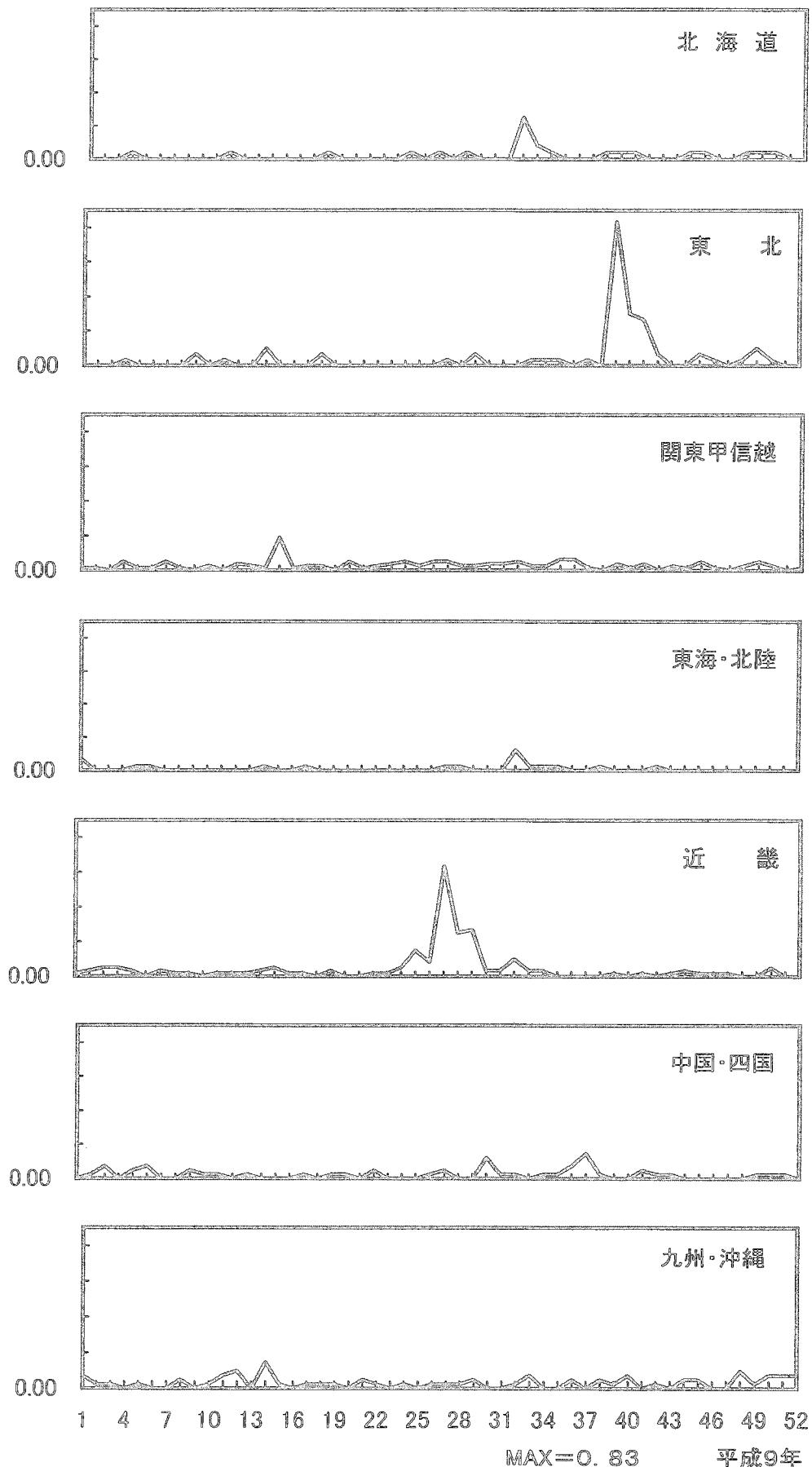


図3-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of acute hemorrhagic conjunctivitis per reporting clinic, by prefecture, 1998.

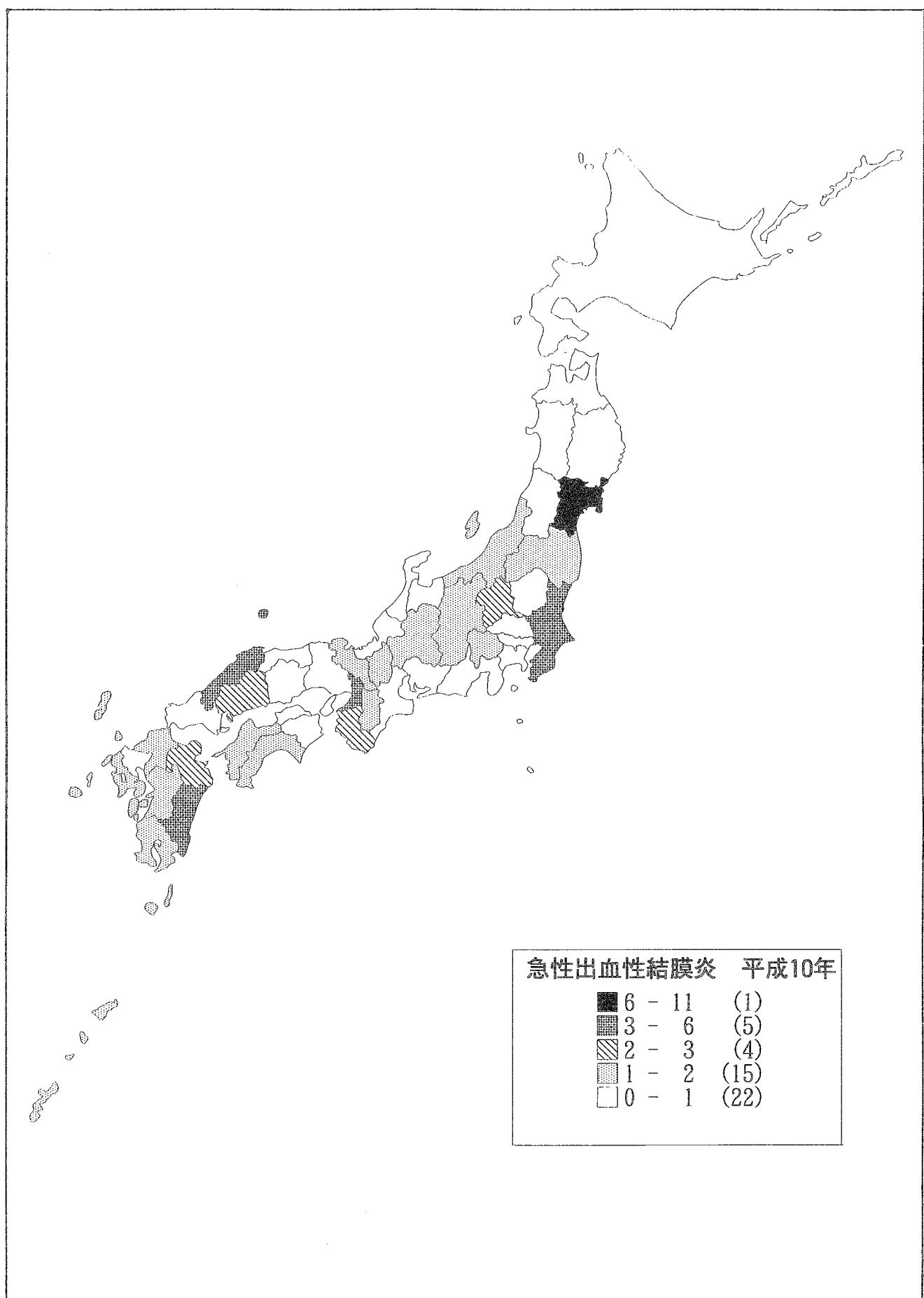
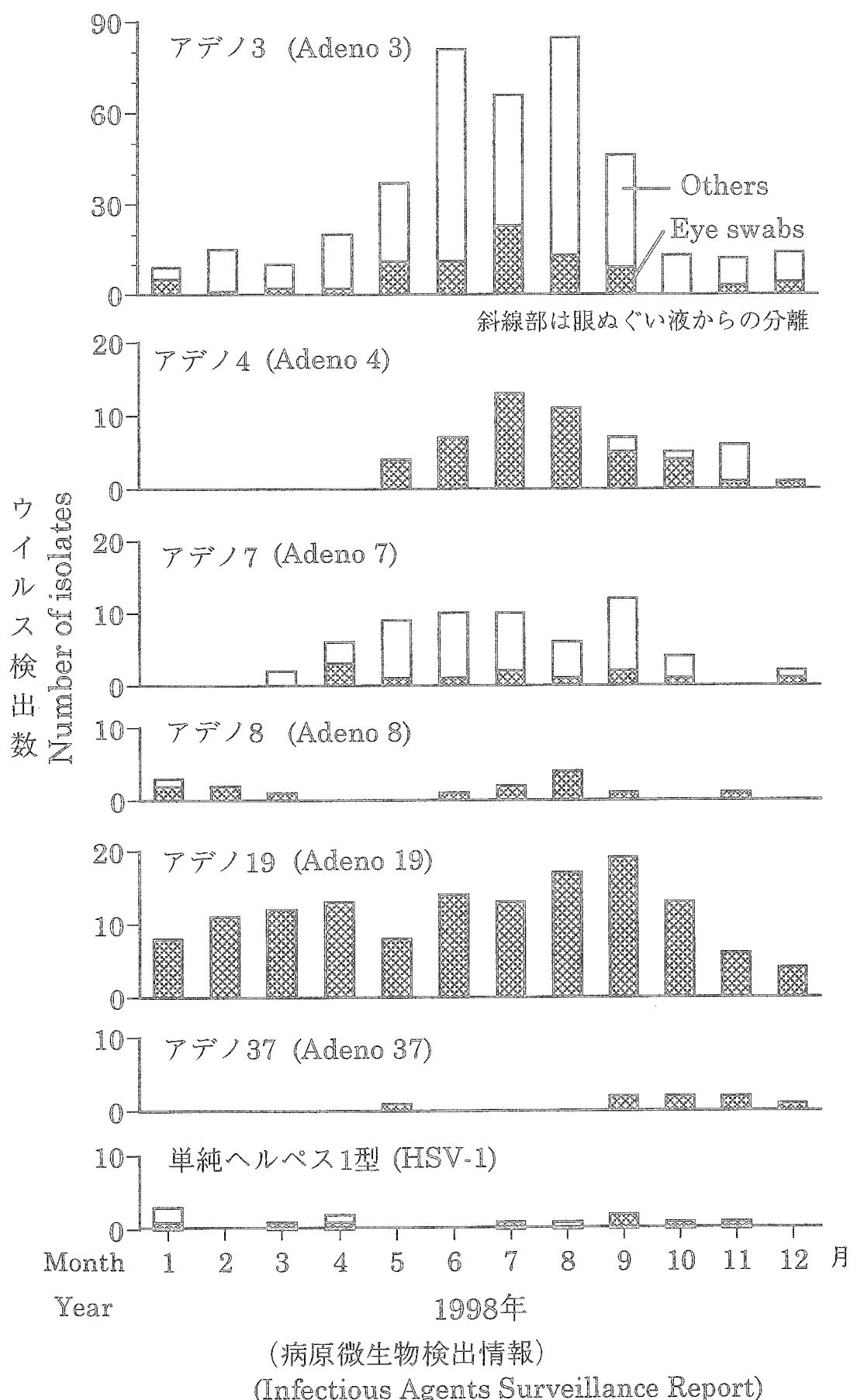


図4 角膜炎・結膜炎の症状のあった例からの主なウイルスの月別検出状況、1998年

Monthly reports of isolation of viruses from cases of keratitis/conjunctivitis, Japan, 1998.



### III. ウィルス肝炎

ウィルス肝炎の75%を占めるC型およびその他のウィルス肝炎について、徹底的に調査を依頼し、慢性感染を除外することに努めた結果、年初の定点当たり0.63から、3月の0.80を経て、年末には0.34まで減少した。しかし、後に述べるように、いまだにB型およびC型肝炎、その他のウィルス肝炎では慢性例が含まれているものと推察される。

#### 1. A型肝炎

1987年の調査開始以来、最低の報告数であり、これまでみられていた季節発生性も消失した。また、好発年齢も従来は10歳前後と30歳～50歳にピークがみられていたが、その規則性も失われてきている。さらに、多発地域も消失した。

#### 2. B型肝炎

4月までは増加する傾向にあるかと思われたがその後は横バイから減少に向かった。年齢別にみた場合、20歳～30歳でみられる山は性感染としての性質を示しているが、40歳以降の2つの山は慢性肝炎の可能性が強く疑われる。

地域的にみた場合、埼玉県、島根県、広島県、愛媛県などでの報告が多い。男女比は1.55を従来と変わりがない。

#### 3. C型肝炎

従来のその他のウィルス肝炎の一部と考えられるが、年初の定点当たり0.28から3月の0.32を経て、再三の再調査により年末には0.15まで減少した。これであっても50歳以上の報告数が多く、まだかなりの慢性肝炎疾患を含んでいるものと考えられる。

地域的には大きな偏りがあり、福島県、埼玉県、宮崎県、島根県などがとくに多い。これらの自治体に流行発生があるかないかを問い合わせると報告数は著しく減少し、また、特定の医療機関が関与していることがわかる。

#### 4. その他のウィルス肝炎

C型肝炎が分離し、大きく減少したが、C型肝炎と合算すると昨年の1.2倍と逆に增加了。これもC型肝炎とほぼ同様の経過で推移し、年末には最小を記録した。

年齢別にみると、55歳以降に多発している。

地域別にみると愛知県、埼玉県、岐阜県での報告が著しく多い。問い合わせの結果はC型肝炎と同様である。

#### 5. 輸血後肝炎

C型肝炎が2例（男女各1例）、その他のウィルス肝炎が2例（女2例）が報告されている。C型肝炎は岐阜県、佐賀県、その他のウィルス肝炎は山形県、石川県である。急性肝炎かどうかの確認が必要である。

図1-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of viral hepatitis per reporting hospital, Japan, 1989-1998.

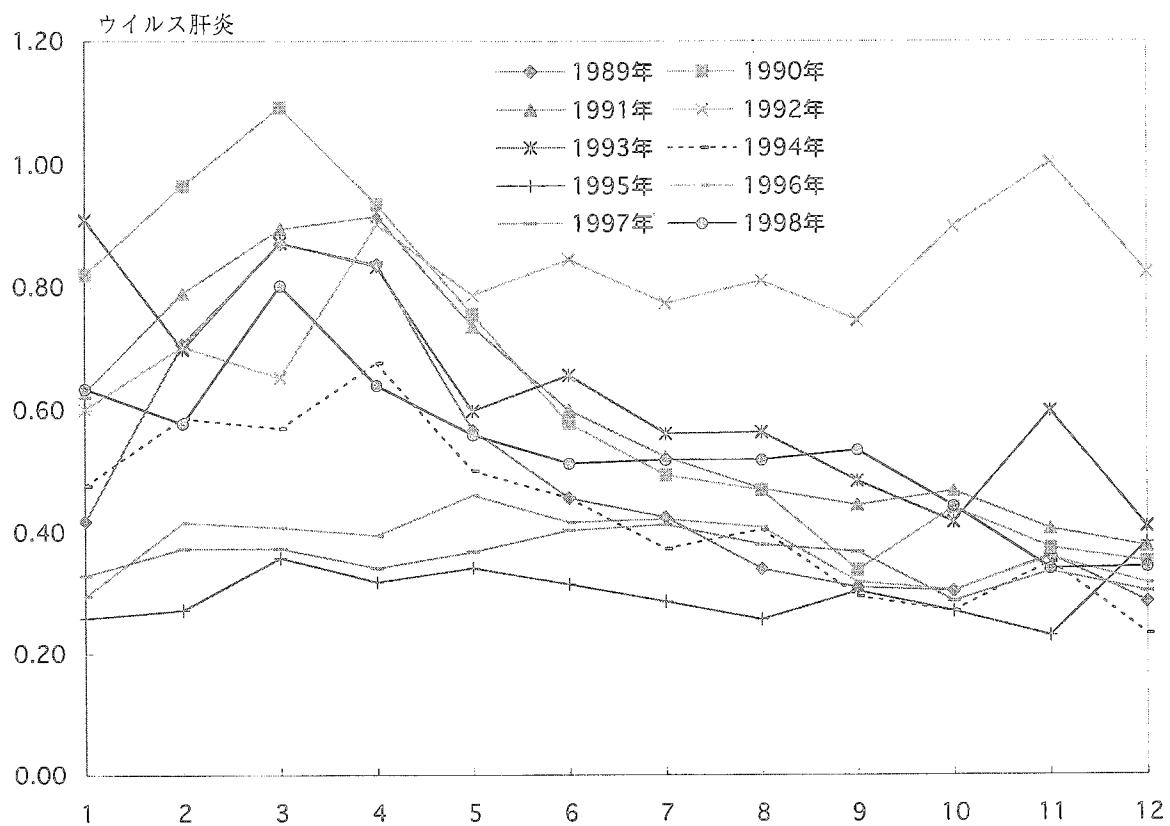


図1-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of viral hepatitis, Japan, 1997-1998.

### ウイルス肝炎

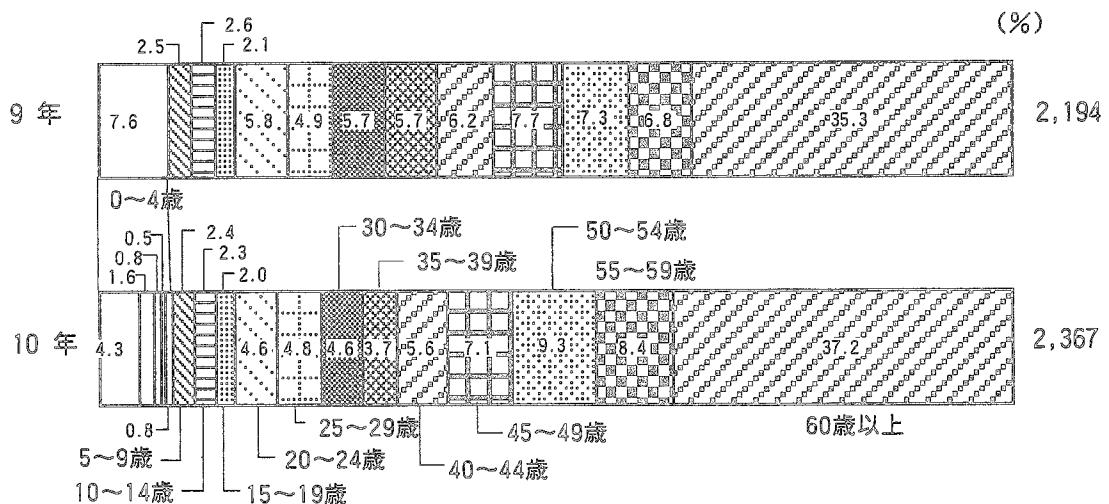


図1-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of viral hepatitis per reporting hospital, by geographical area, 1998.

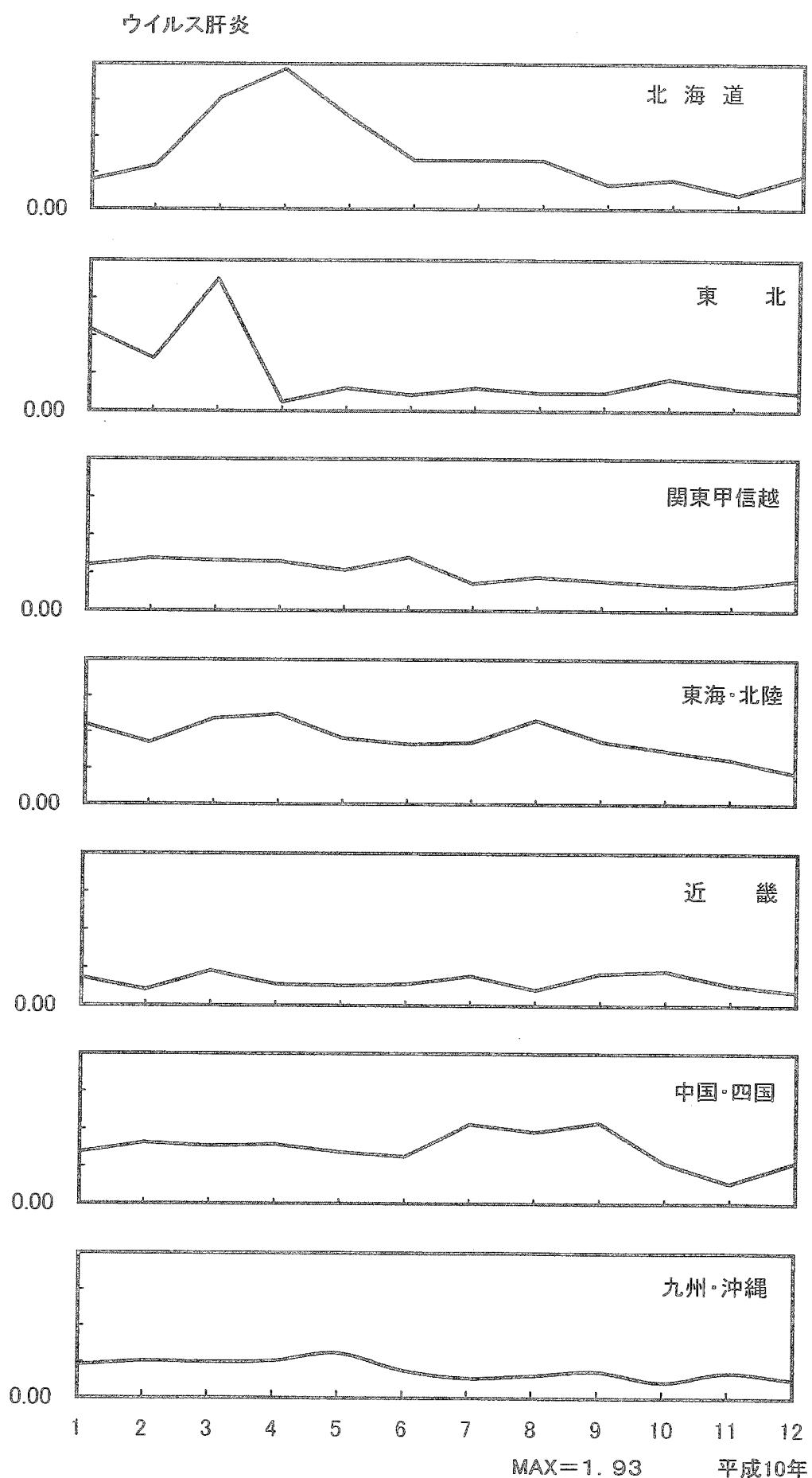


図1-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of viral hepatitis per reporting hospital, by prefecture, 1998.

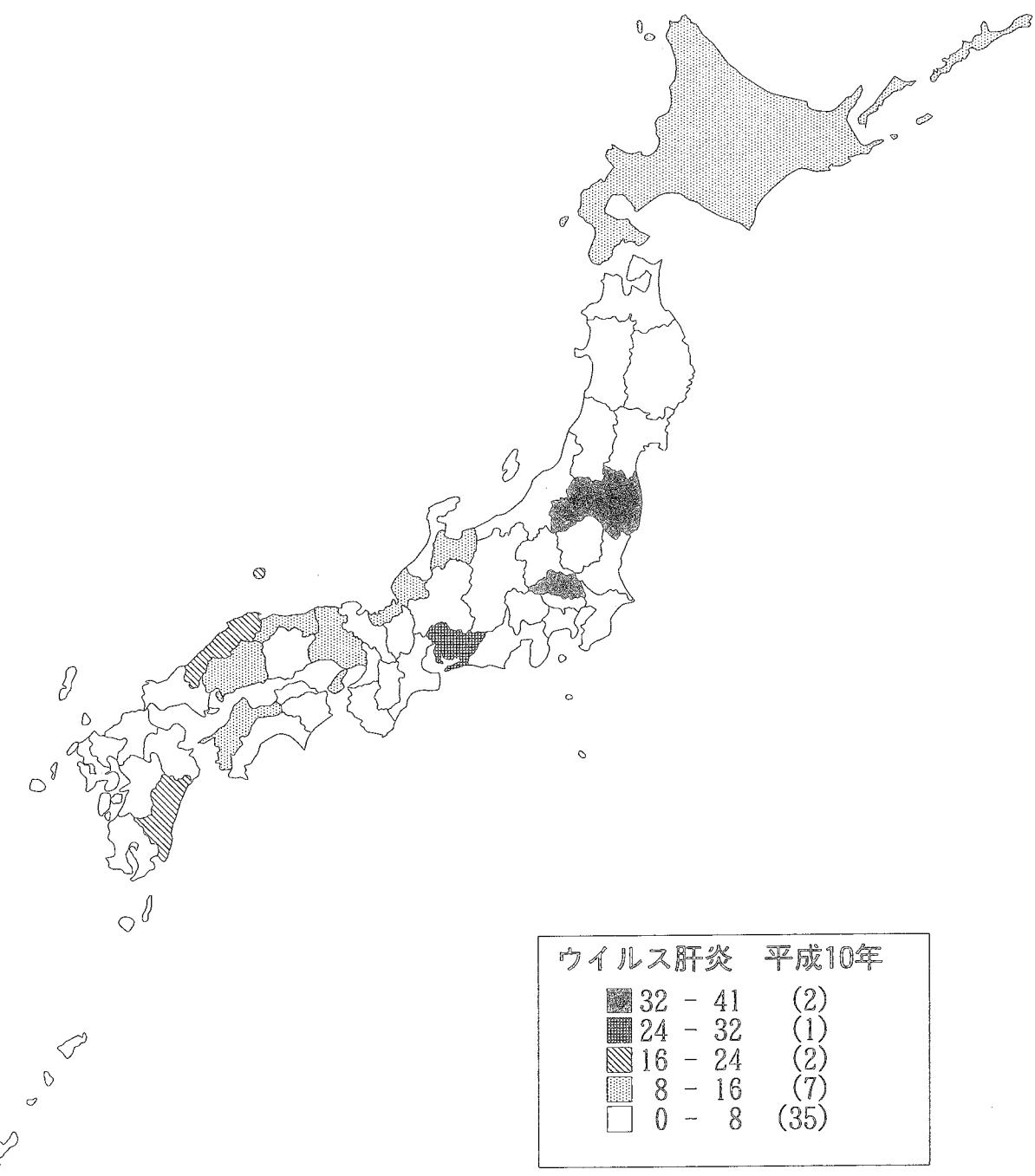


図2-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of hepatitis A per reporting hospital, Japan, 1989-1998.

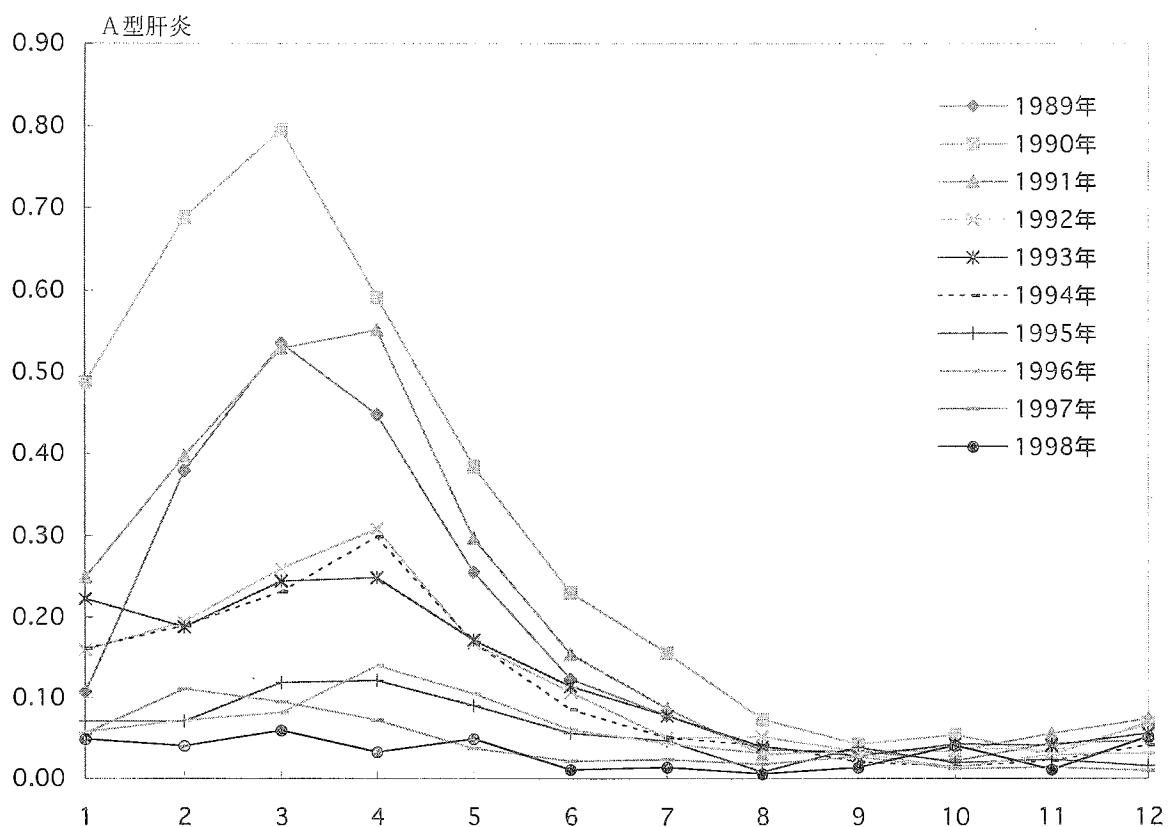


図2-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of hepatitis A, Japan, 1997-1998.

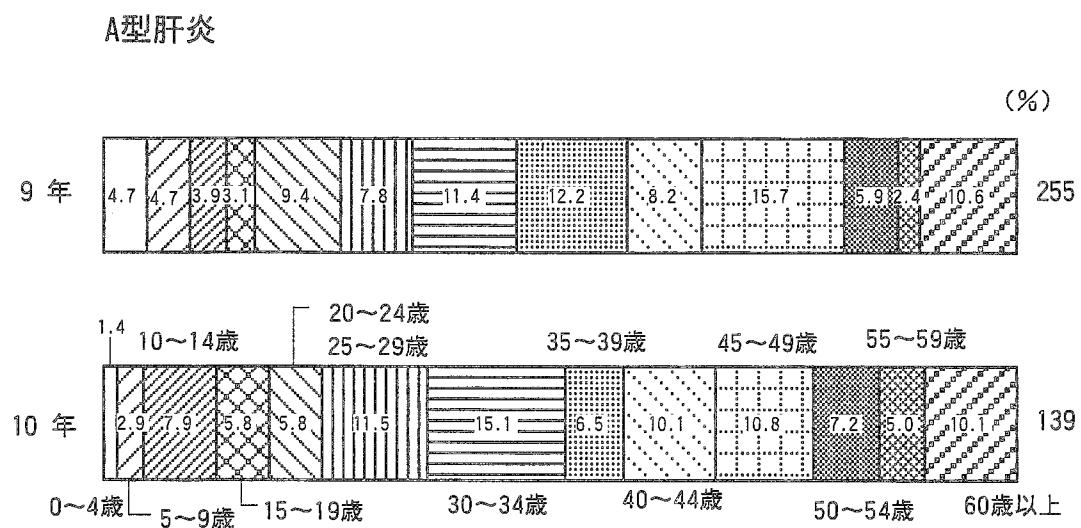


図2-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of hepatitis A per reporting clinic, by geographical area, 1998.

A型肝炎

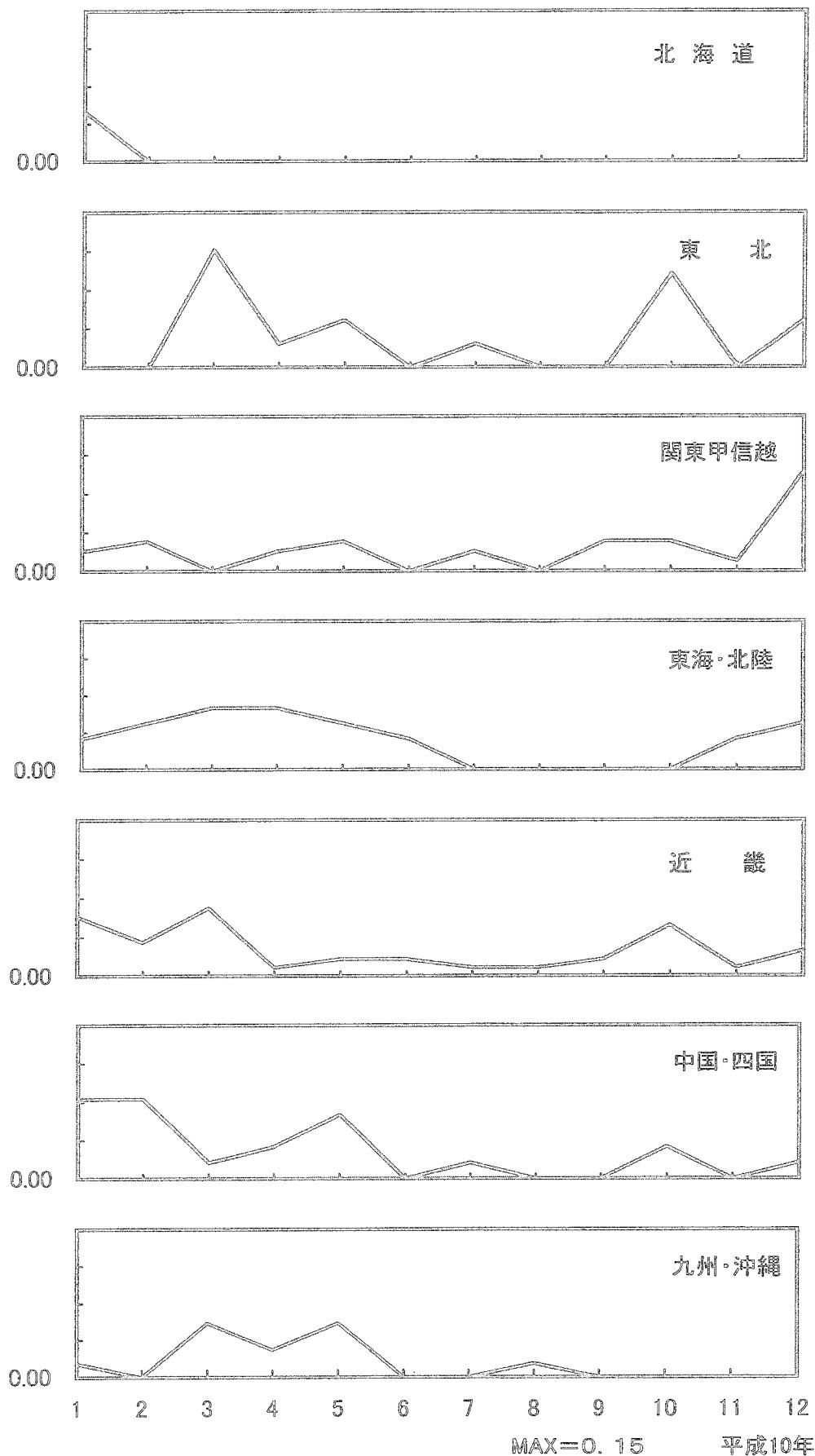


図2-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
Incidence of hepatitis A per reporting hospital, by prefecture, 1998.

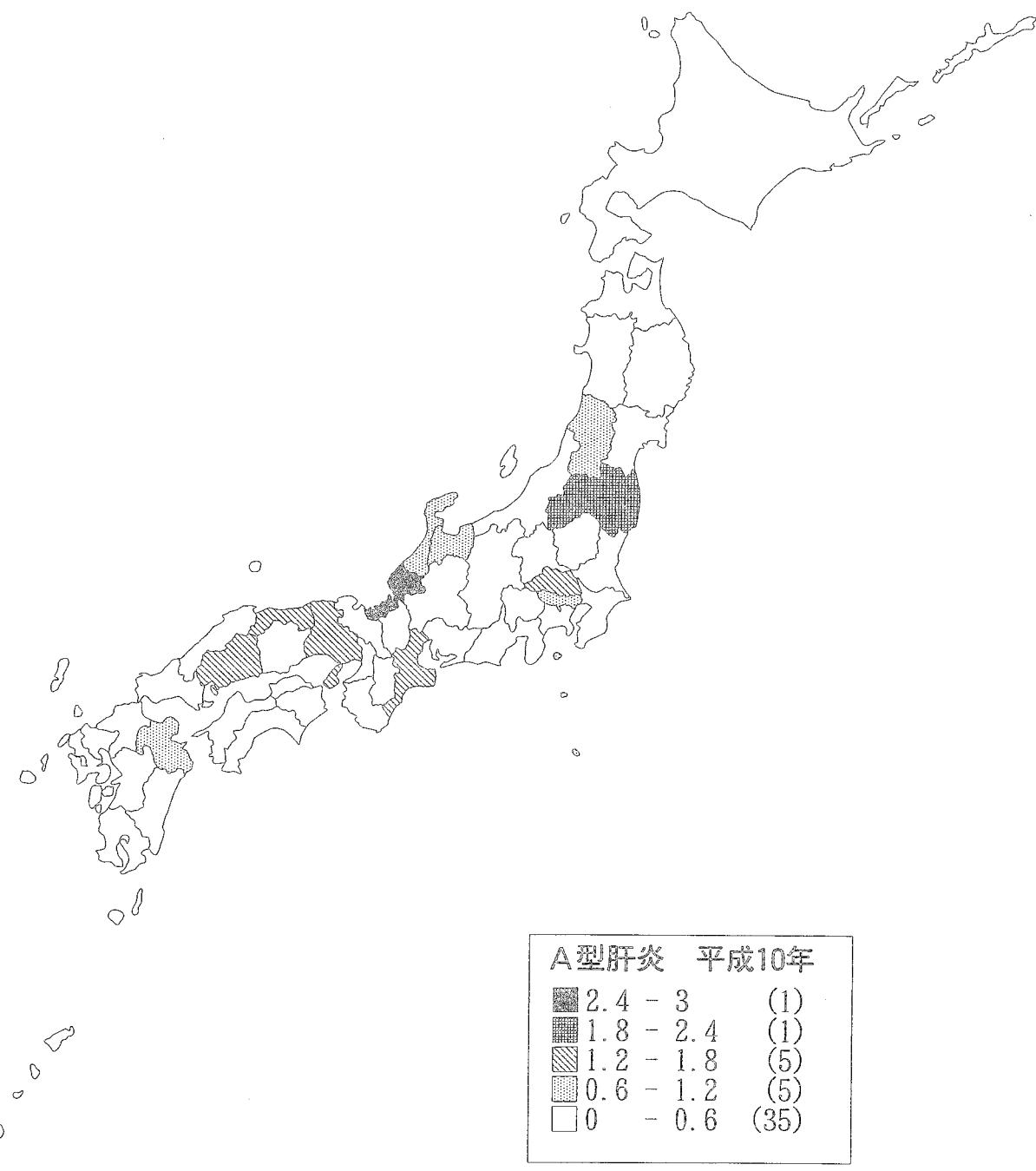


図3-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of hepatitis B per reporting hospital, Japan, 1989-1998.

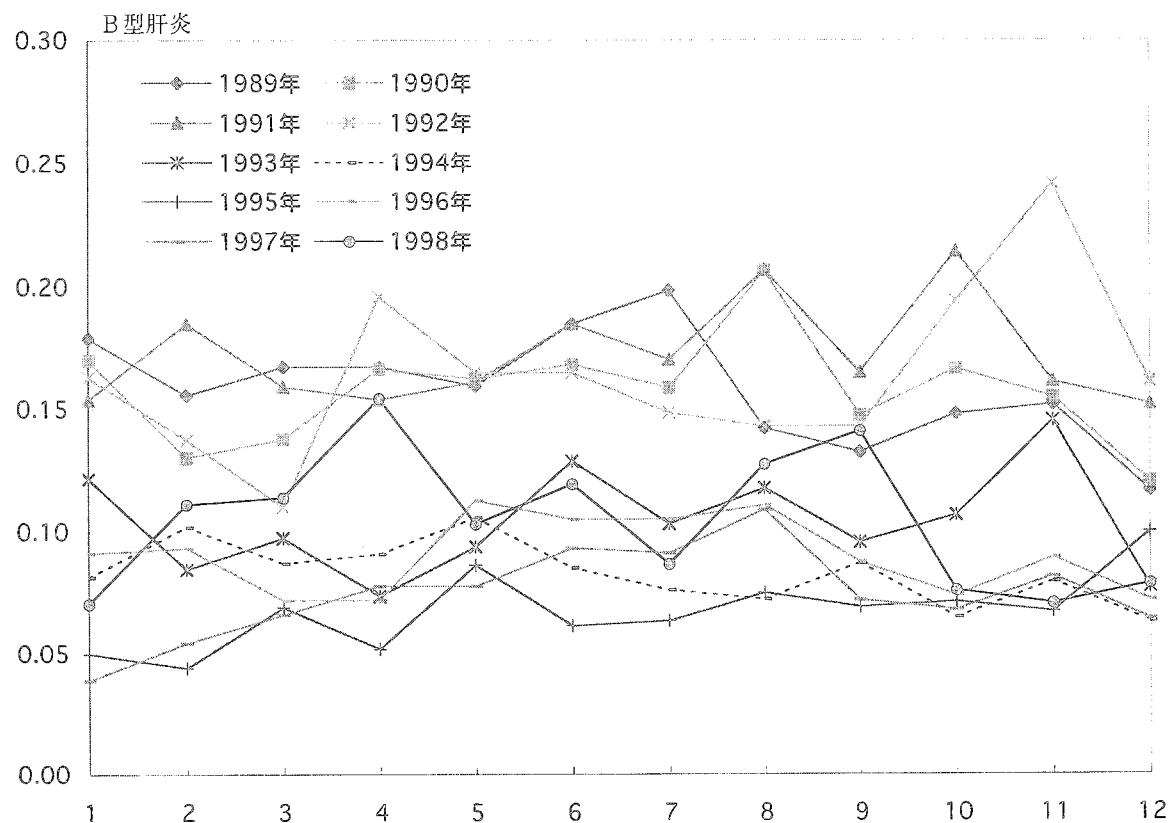


図3-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of hepatitis B, Japan, 1997-1998.

### B型肝炎

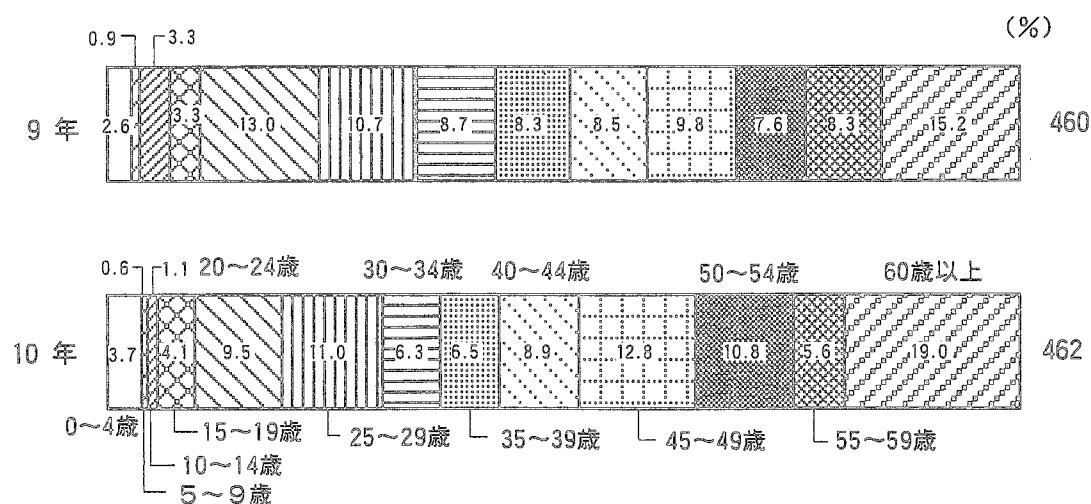


図3-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of hepatitis B per reporting clinic, by geographical area, 1998.

B型肝炎

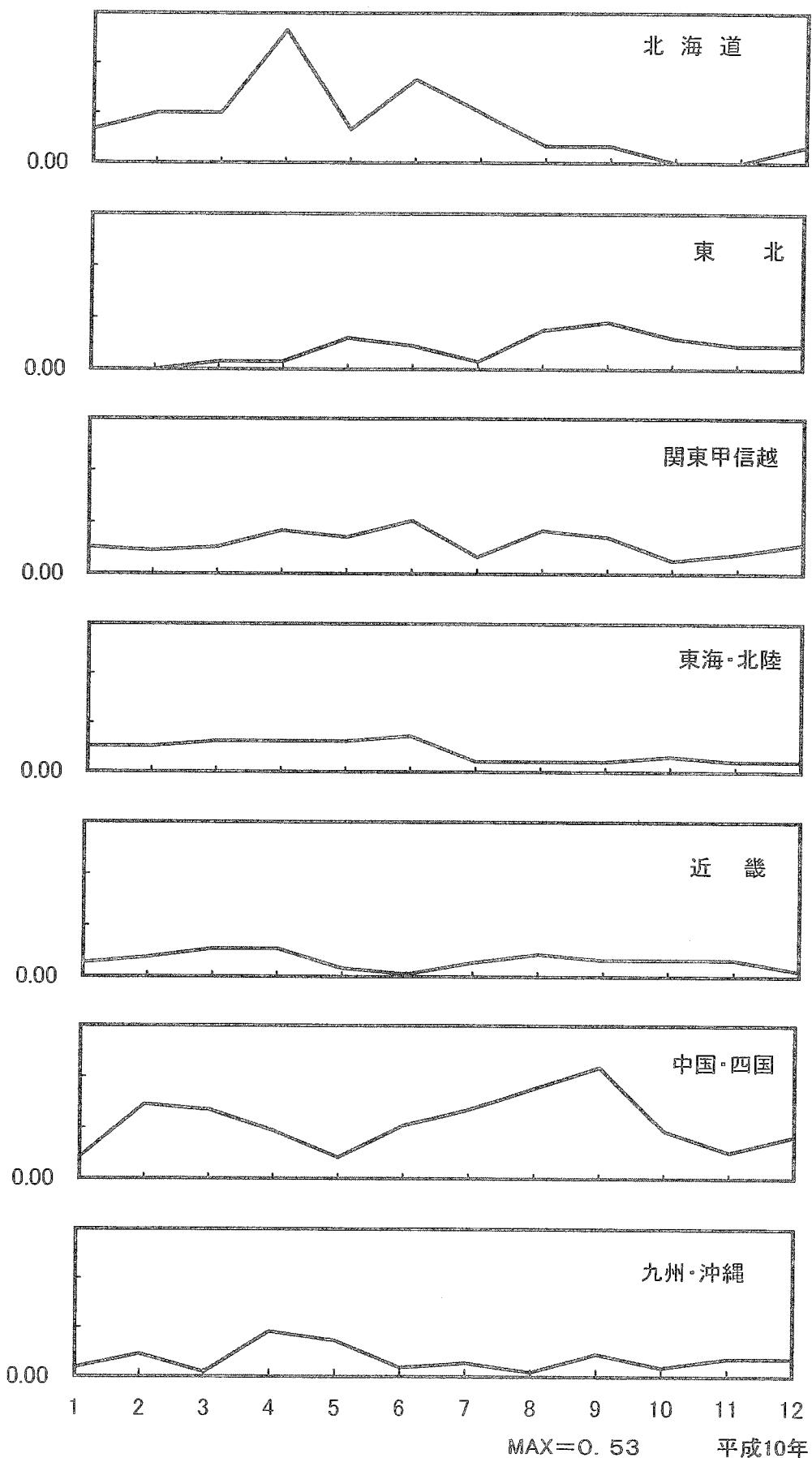


図3-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
Incidence of hepatitis B per reporting hospital, by prefecture, 1998.

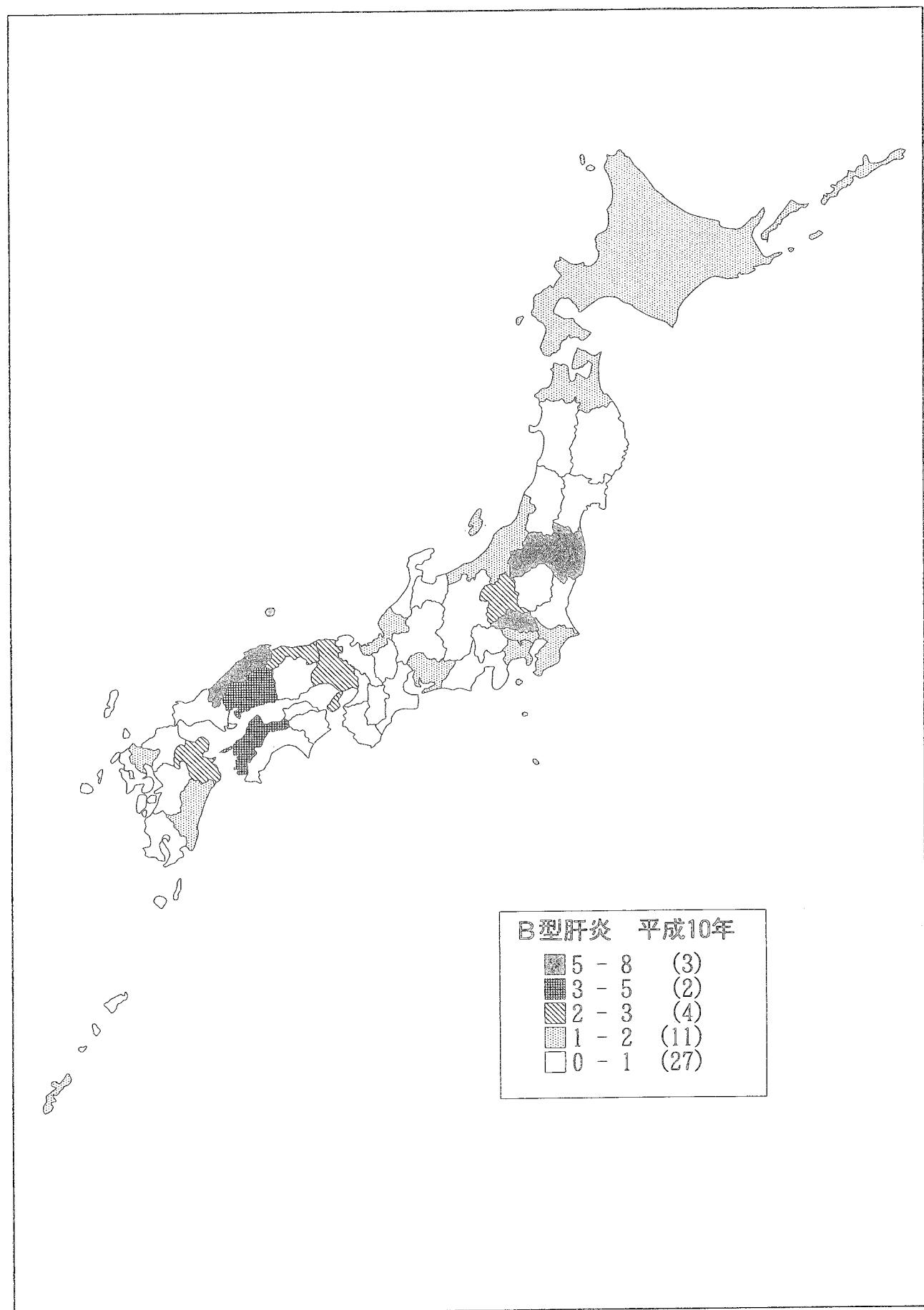


図4-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of hepatitis C per reporting hospital, Japan, 1998.

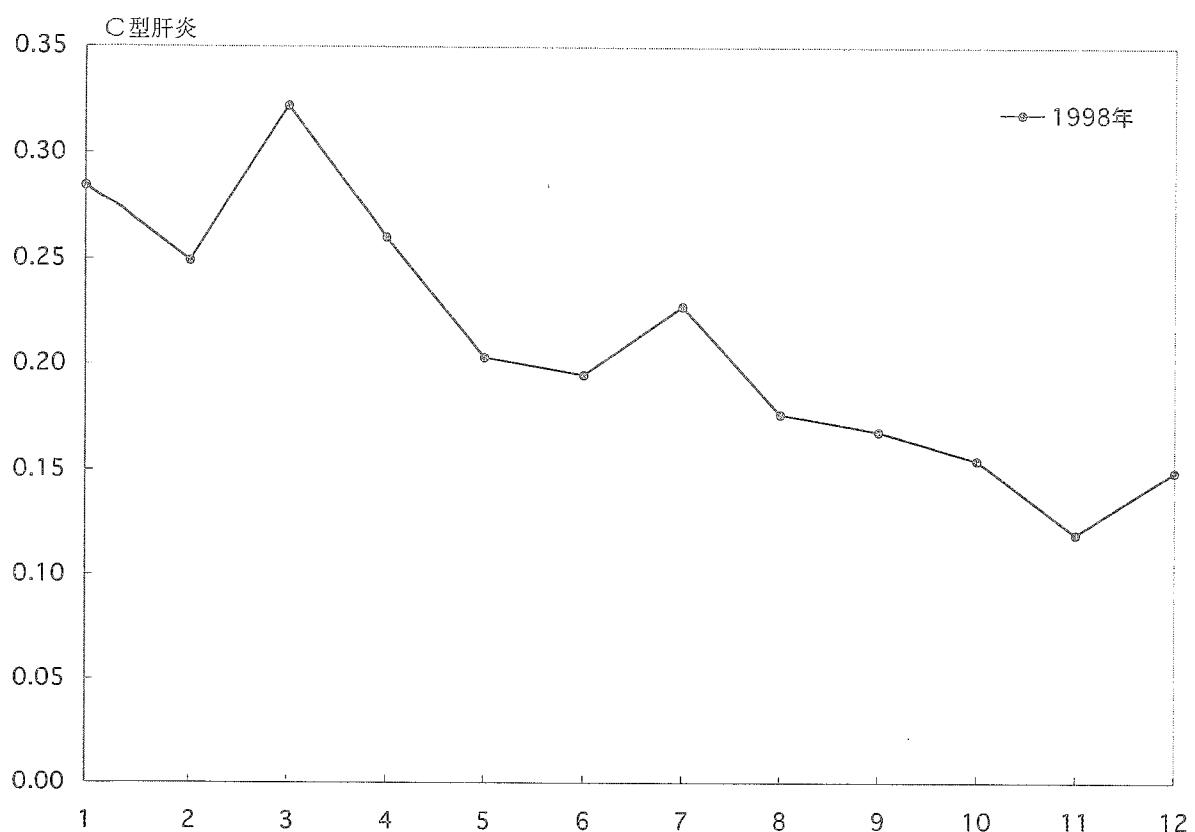


図4-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of hepatitis C, Japan, 1998.

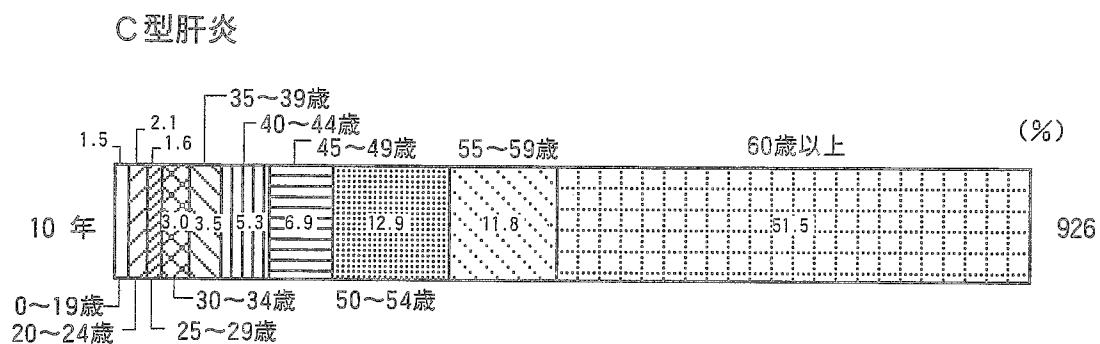


図4-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of hepatitis C per reporting clinic, by geographical area, 1998.

C型肝炎

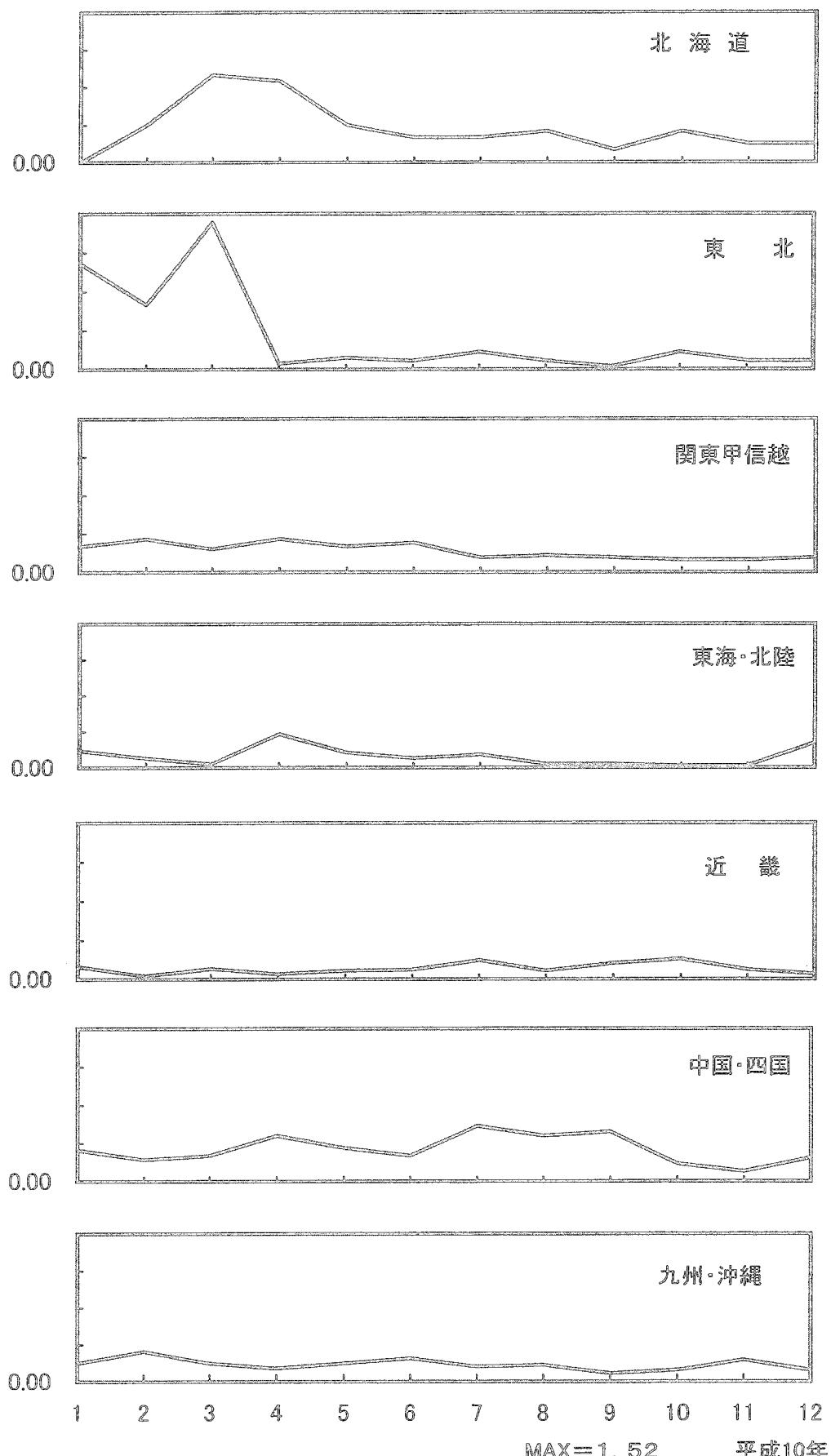


図4-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
Incidence of hepatitis C per reporting hospital, by prefecture, 1998.

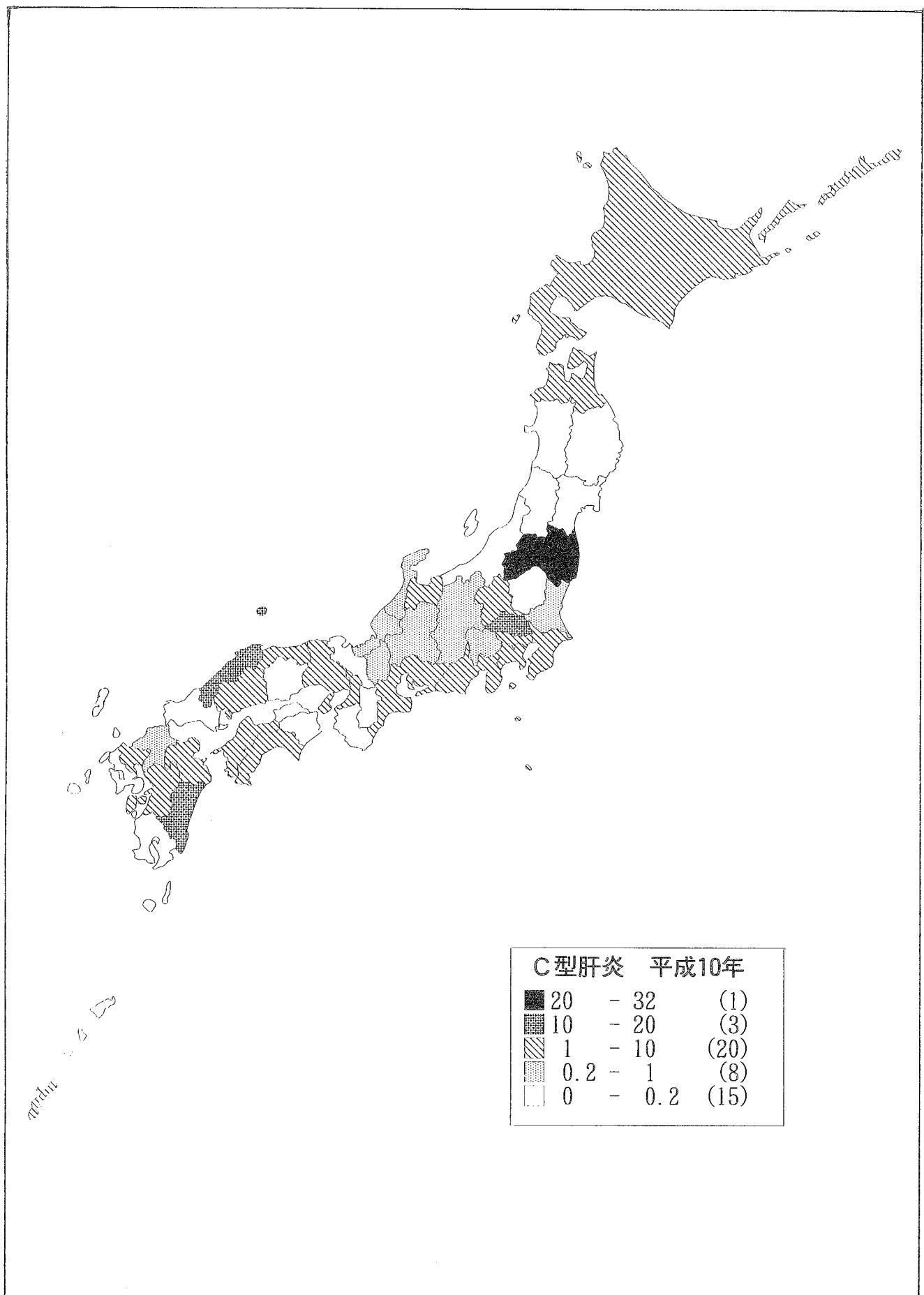


図5-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of non-A, non-B, and non-C hepatitis per reporting hospital, Japan, 1989-1998.

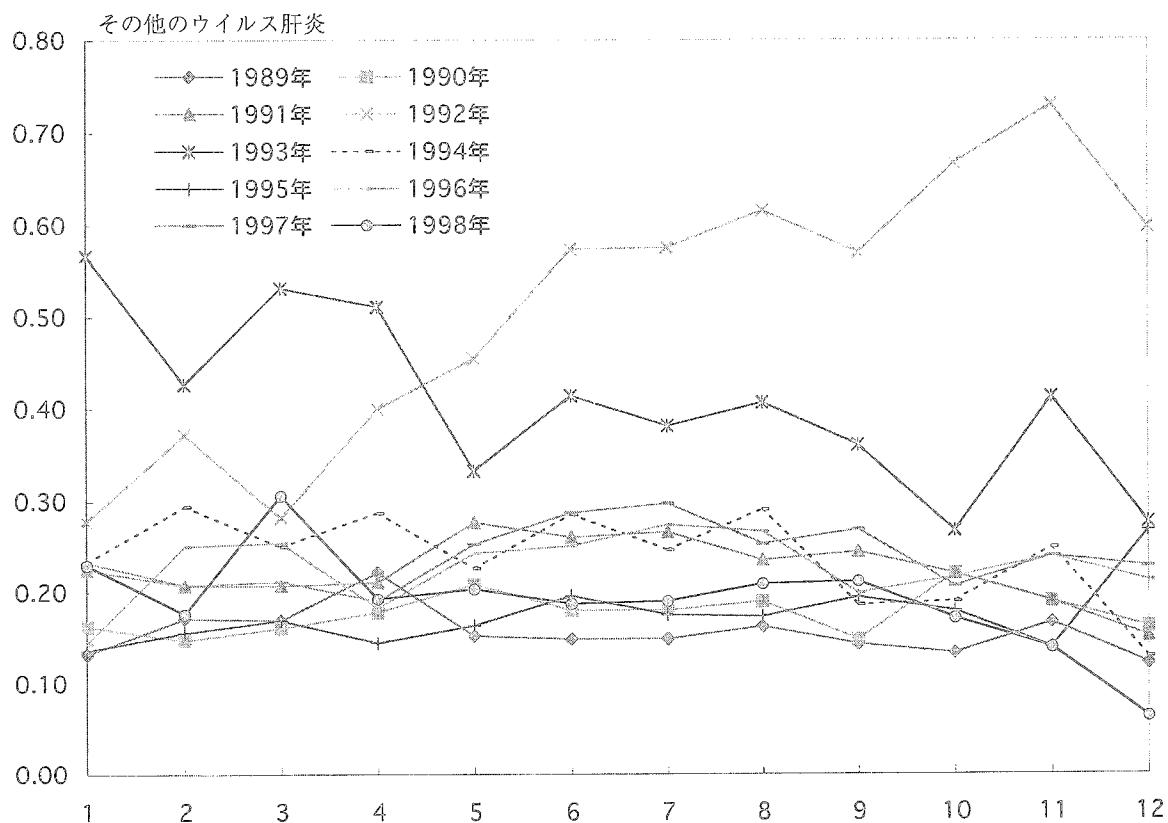


図5-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of non-A, non-B, and non-C hepatitis, Japan, 1997-1998.

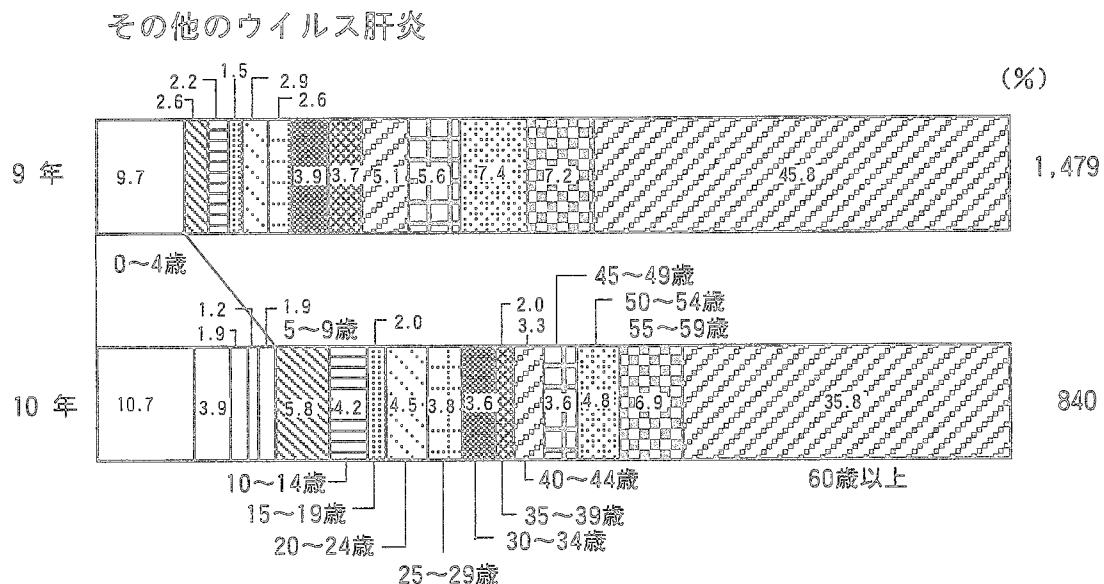


図5-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of non-A, non-B, and non-C hepatitis per reporting hospital, by geographical area, 1998.

その他のウイルス肝炎

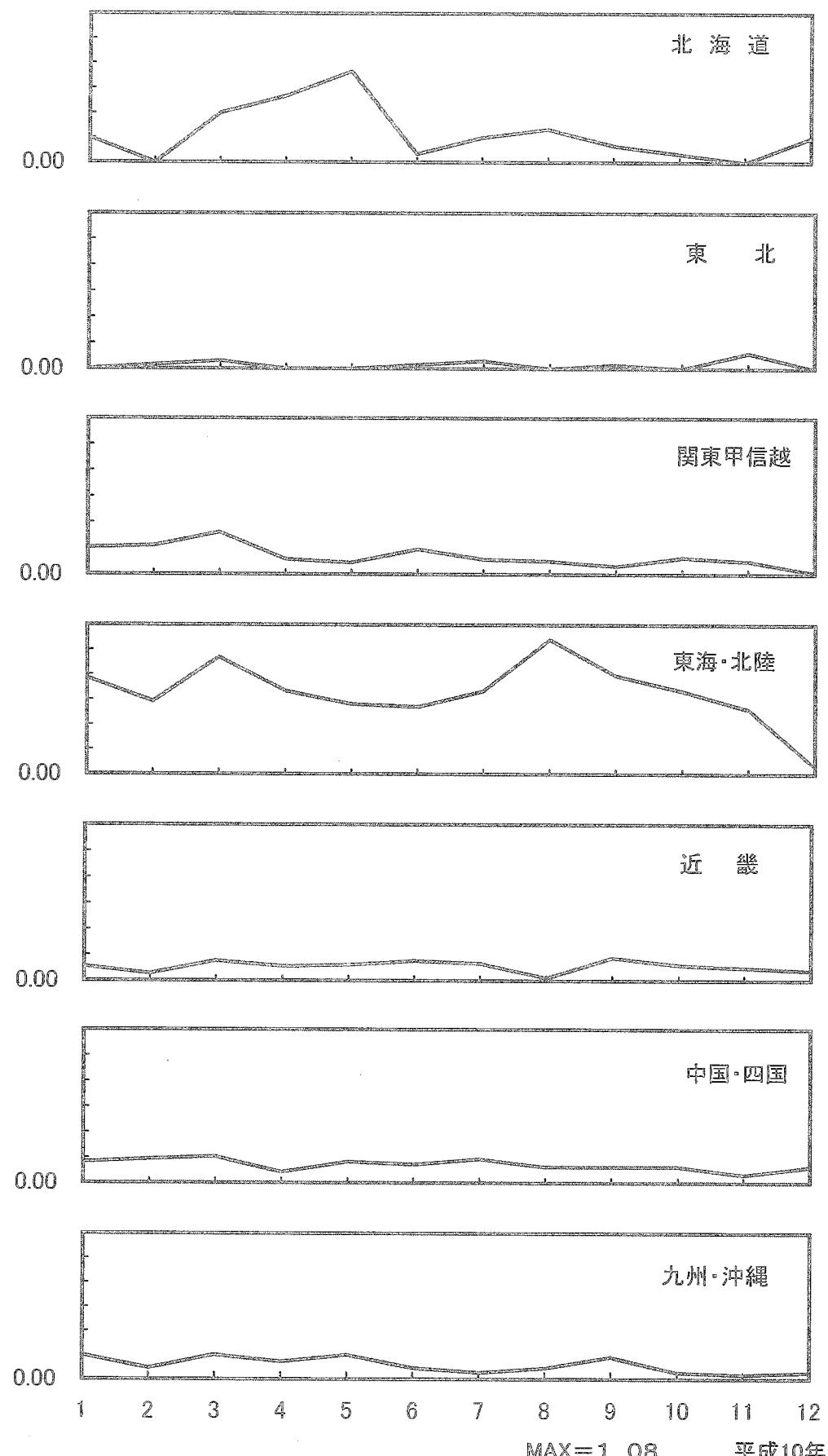
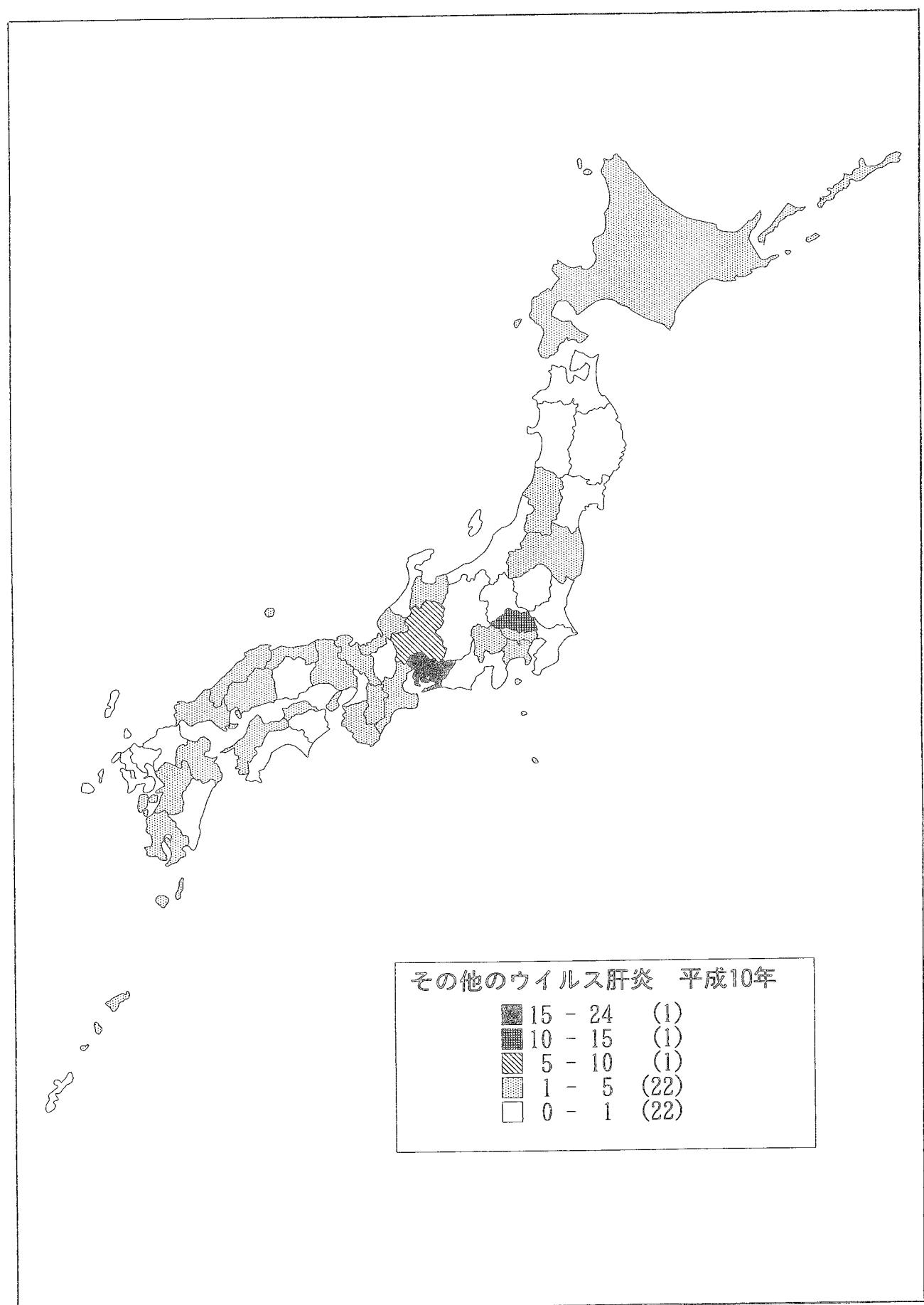


図5-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of non-A, non-B, and non-C hepatitis per reporting hospital, by prefecture, 1998.



## IV. 性感染症

### 1. 淋病様疾患

淋病様疾患は1992年を境に91年以前と93年以降の2つのグループに分かれ、後者は前者の半数程度の状態が続いたが、1998年は第1四半期から93年以来の最多報告数となり、以降全四半期にわたって同様の状態が続いている。

第4四半期は男性は92年の報告数をも上回り高いグループと低いグループの中間あたりにまで増加している。女性は98年当初はなお低いグループに属していたが、その後持続的に増加し、第4四半期には高いグループにはいっている。

本疾患は94年を最低としてその後増加の傾向に転じ、本年もその傾向が引き続き見られる。現在の傾向が続けば、男女ともに91年以前の状態に戻るのは時間の問題と考えられる。

年齢別では昨年と大きな変化はないが、他の性感染症でも言えることであるが、女性では若年層の比率が男性に比べてかなり高い。

### 2. 性器クラミジア感染症

性器クラミジア感染症は98年は過去最高の報告数となり、特に女性の増加が顕著であった。

男性は年初めより徐々に増加し、第4四半期には93年以来最多の報告数であり、過去の報告数の中でも比較的高いところに位置している。女性は91年を境に90年以前と92年以降に画然と分かれ、男性の場合とは逆に後者が前者の2倍程度の状態が続いているが、98年は全四半期で過去最高となり、また第4四半期は98年の四半期の中でも最多となっている。

女性は依然として強い増加の傾向を示し、男性も93年以降最多となり、今後の推移が気になる疾患である。

### 3. 性器ヘルペス

先の2疾患に比べると男女とも大きな変動のみられない疾患であり、98年は比較的低い値で推移している。男性は第1四半期から過去最低に近い値で推移し、第4四半期までその傾向は変わらなかったが、女性は例年と大きな変化はなかった。

### 4. 尖圭コンジローム

本疾患は92年を境に減少してきたが、過去3年ほどはほとんど変化がなく、減少の傾向の頭打ちというところである。

98年は男性は前半は低い値で推移したが、後半はやや増加した状態で推移し、第4四半期までそれが続いている。

女性は第1四半期では過去最低であったが、その後増加に転じ、第3四半期、第4四半期と過去の中間くらいの値をとっている。他の疾患と同様に女性で若年者の比率が高い。

## 5. トリコモナス感染症

男女とも減少傾向をみせ、全体として98年は全四半期で過去最低の値となっている。  
男性は低い値で推移し、第4四半期も同様である。  
女性ではすべての四半期で過去最低の値である。

## 6. 梅毒様疾患

梅毒は本年1月から対象疾患となったため、過去に比較すべきデータがない。性感染症6疾患のうちでは最小の報告数で、淋病様疾患の1/10程度である。

男性はトリコモナス症をわずかに上回る程度で、女性は最低の尖圭コンジロームをも下回り、梅毒は男女ともに感染者が少ないSTDとなっている。

年齢階級別にみると、25~29歳に第1のピークがあり、次に45~49歳にそれより低い第2のピークがあり、さらに60歳以上で第3の上昇が出現している。第1のピークは活動性の梅毒と思われるが、第2、3のそれは治癒後の単なる抗体保有者の混在と考えられるので、実際の梅毒はさらに少ないものと考えられる。

図1 全国淋病様疾患に対する性感染症発生比率

Ratio of sexually transmitted disease cases to gonorrhoea cases, Japan, 1998.

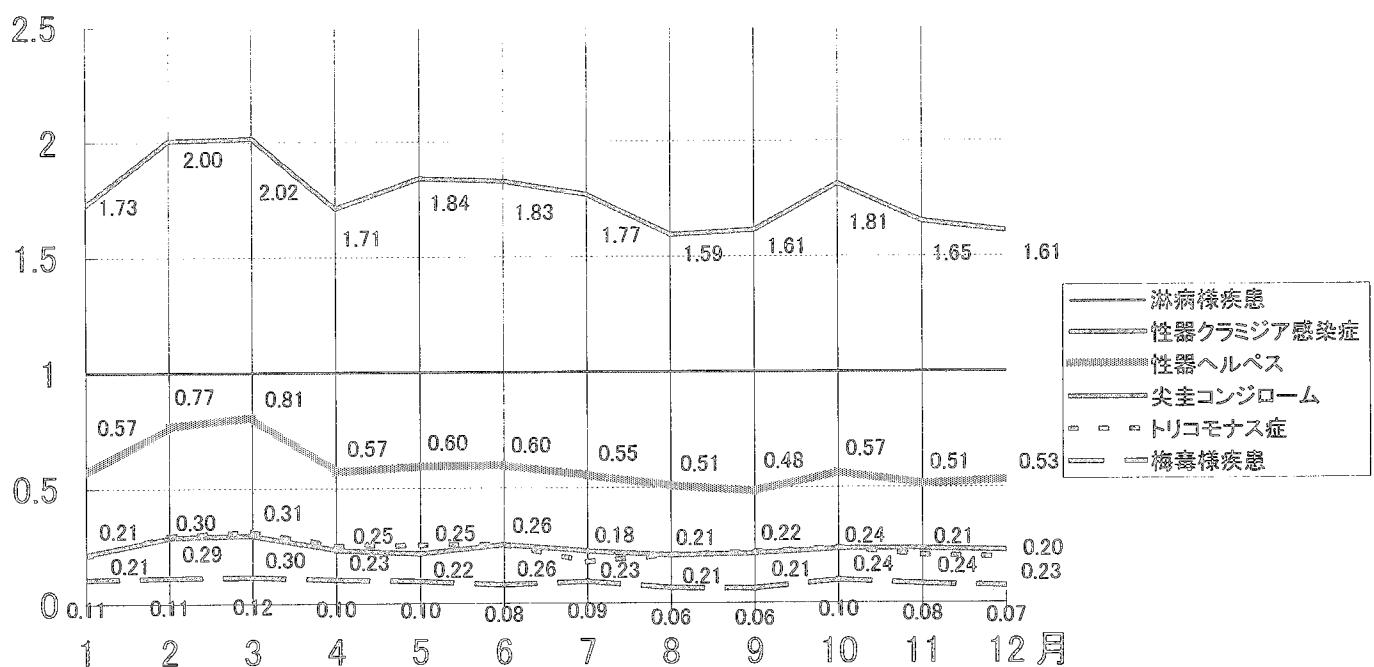
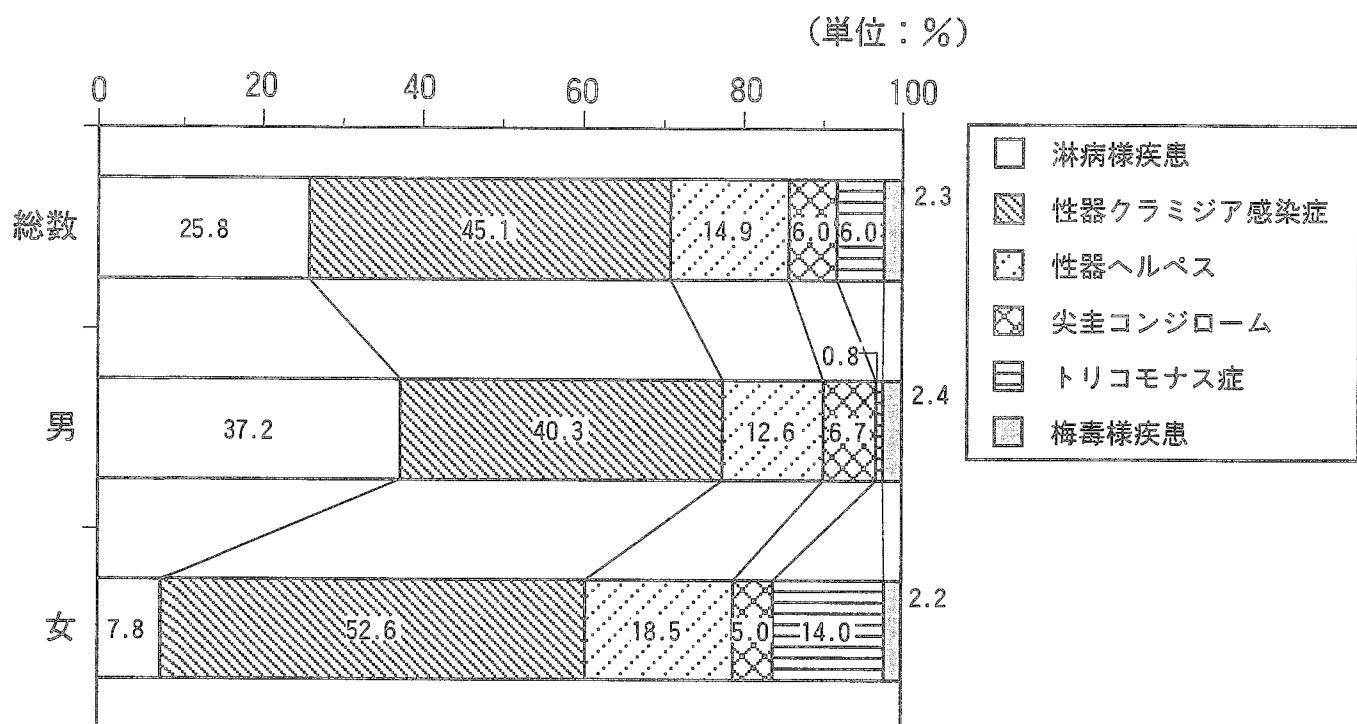


図2 平成10年、全国性別疾患発生割合

Proportion of reported cases of sexually transmitted disease, Japan, 1998.



	総数	男	女
淋病様疾患	10,070	8,890	1,180
性器クラミジア感染症	17,614	9,617	7,997
性器ヘルペス	5,819	3,014	2,805
尖圭コンジローム	2,360	1,598	762
トリコモナス症	2,329	200	2,129
梅毒様疾患	897	570	327

図3-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of gonorrhoea per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

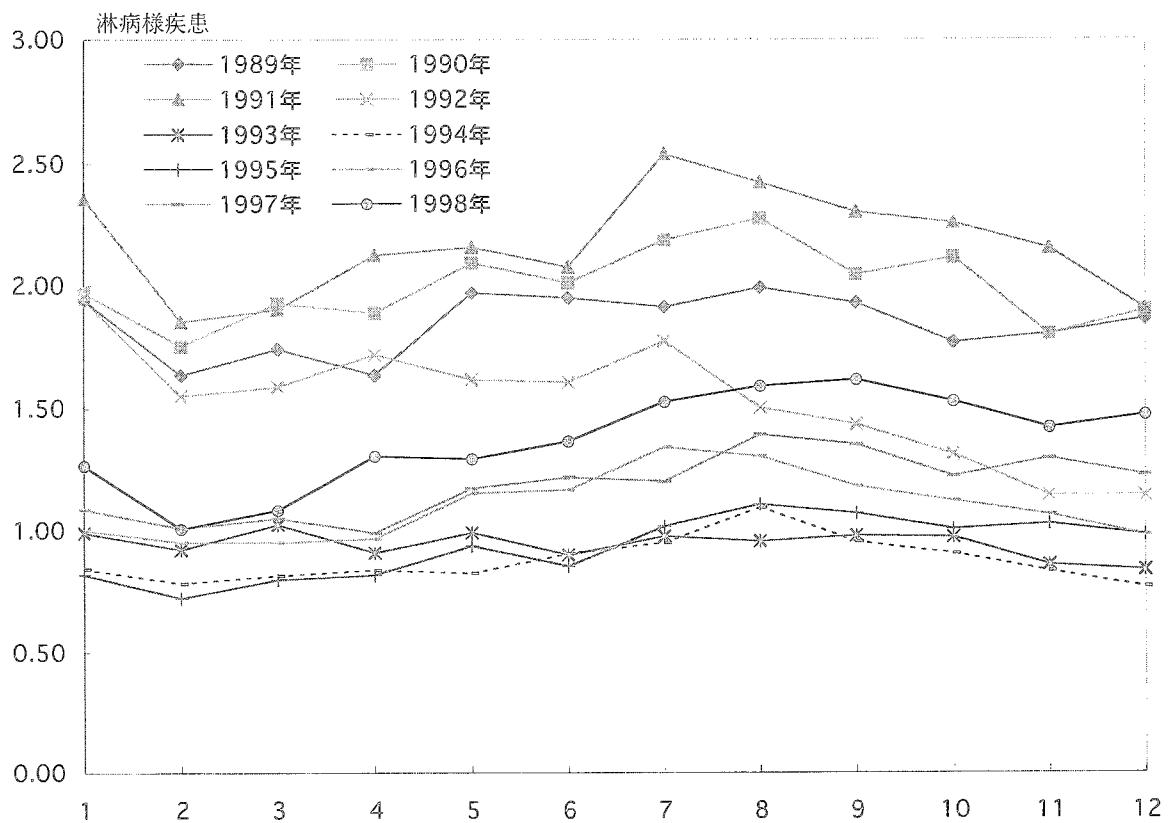


図3-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of gonorrhoea, Japan, 1997-1998.

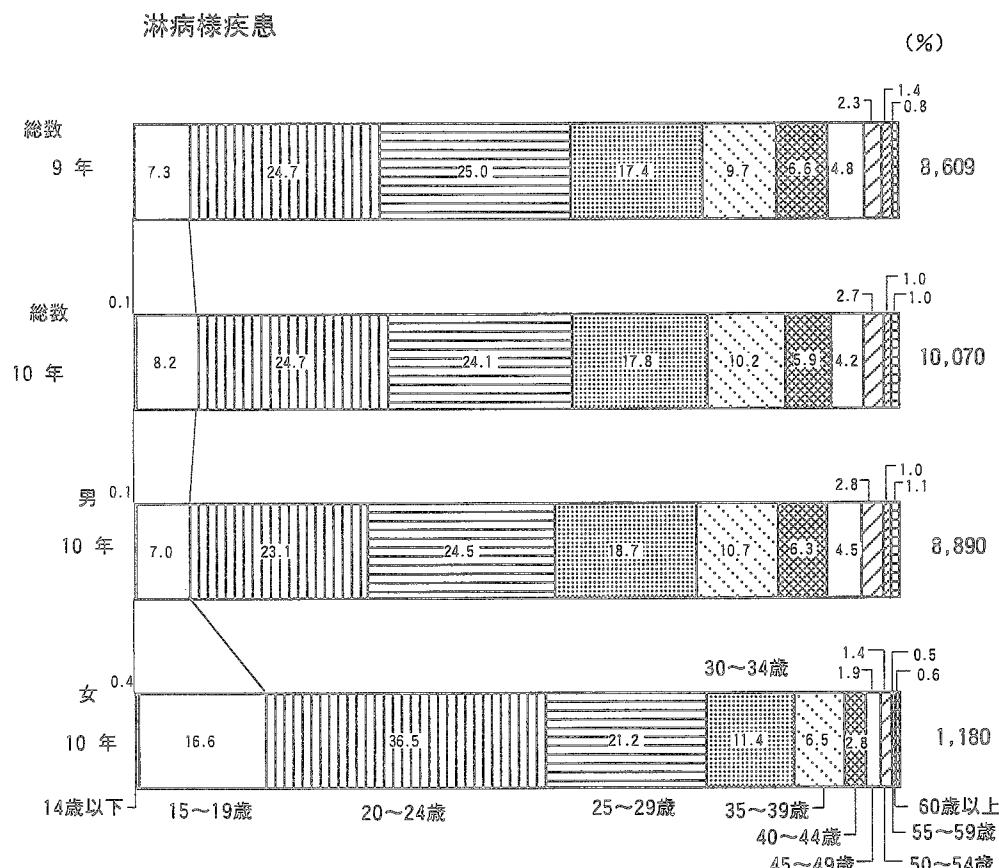


図3-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of gonorrhoea per reporting clinic, by geographical area, 1998.

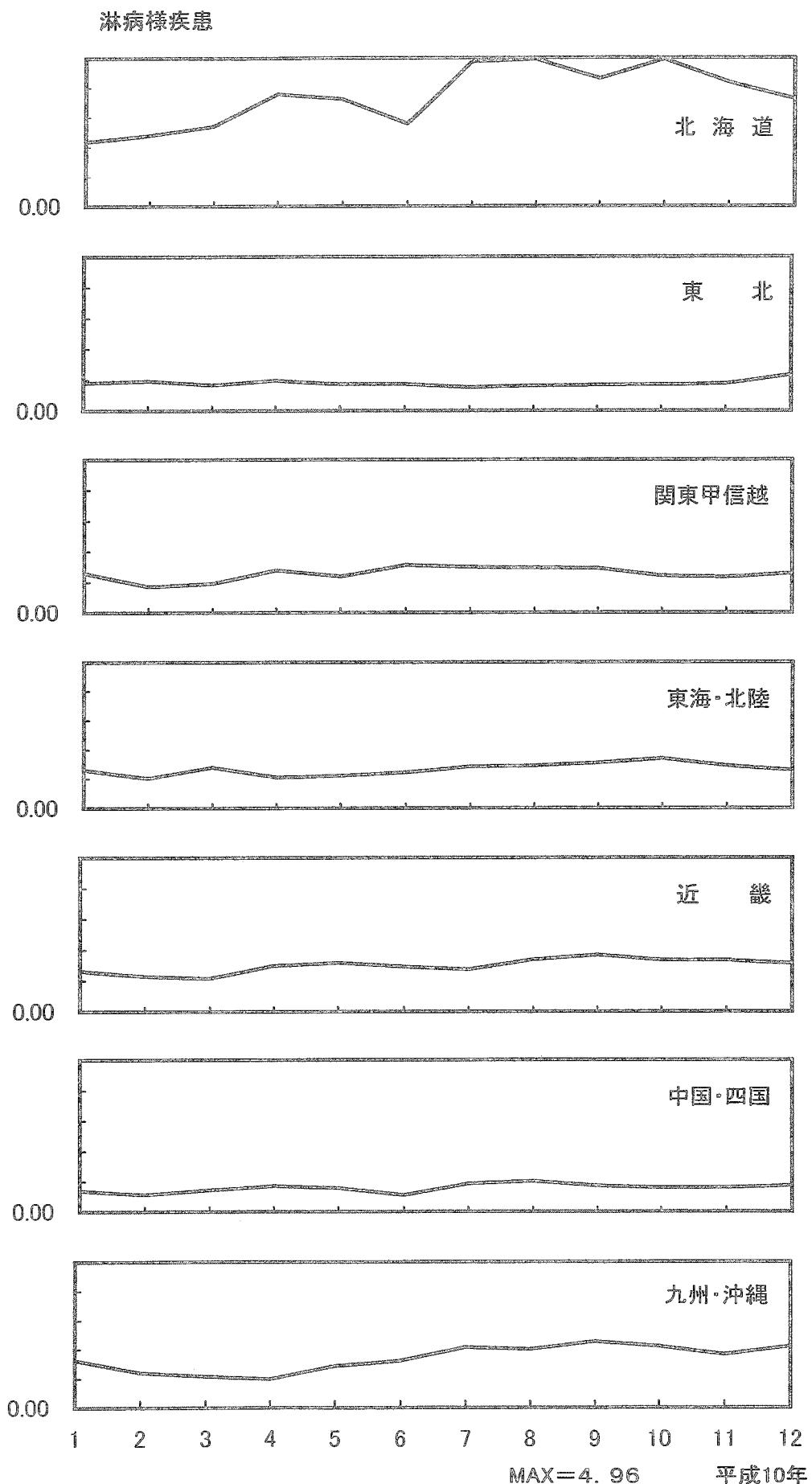
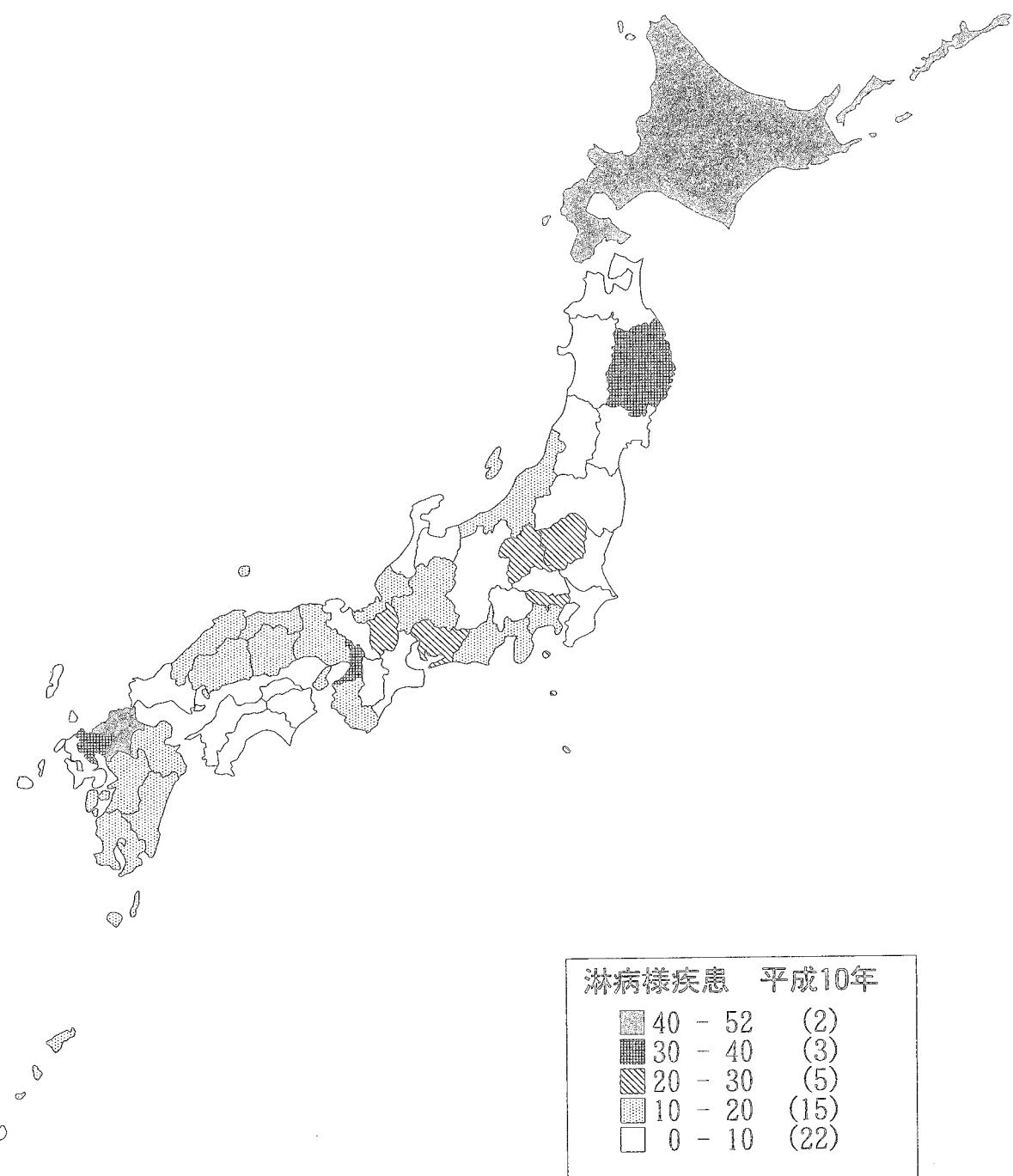


図3-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of gonorrhoea per reporting clinic, by prefecture, 1998.



淋病様疾患 平成10年

■ 40 - 52	(2)
■■ 30 - 40	(3)
■■■ 20 - 30	(5)
■■■■ 10 - 20	(15)
□ 0 - 10	(22)

図4-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of genital chlamydial infection per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

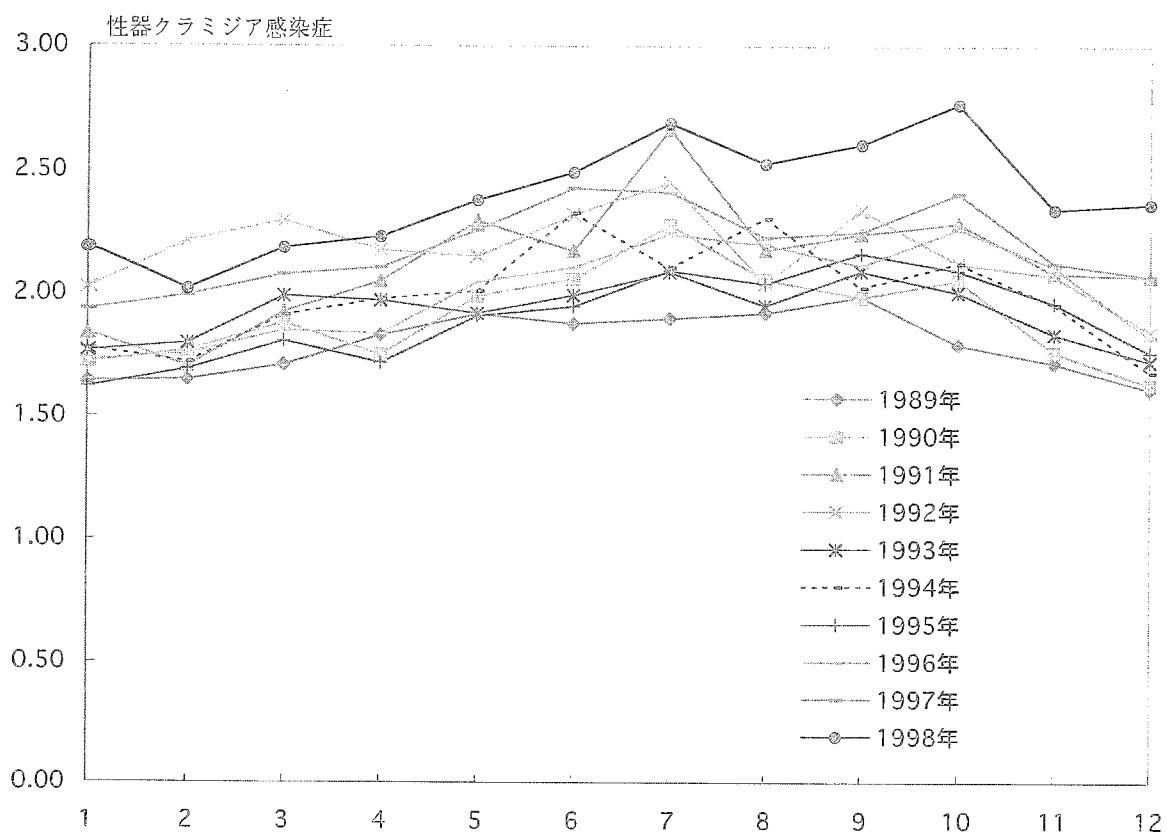


図4-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of genital chlamydial infection, Japan, 1997-1998.

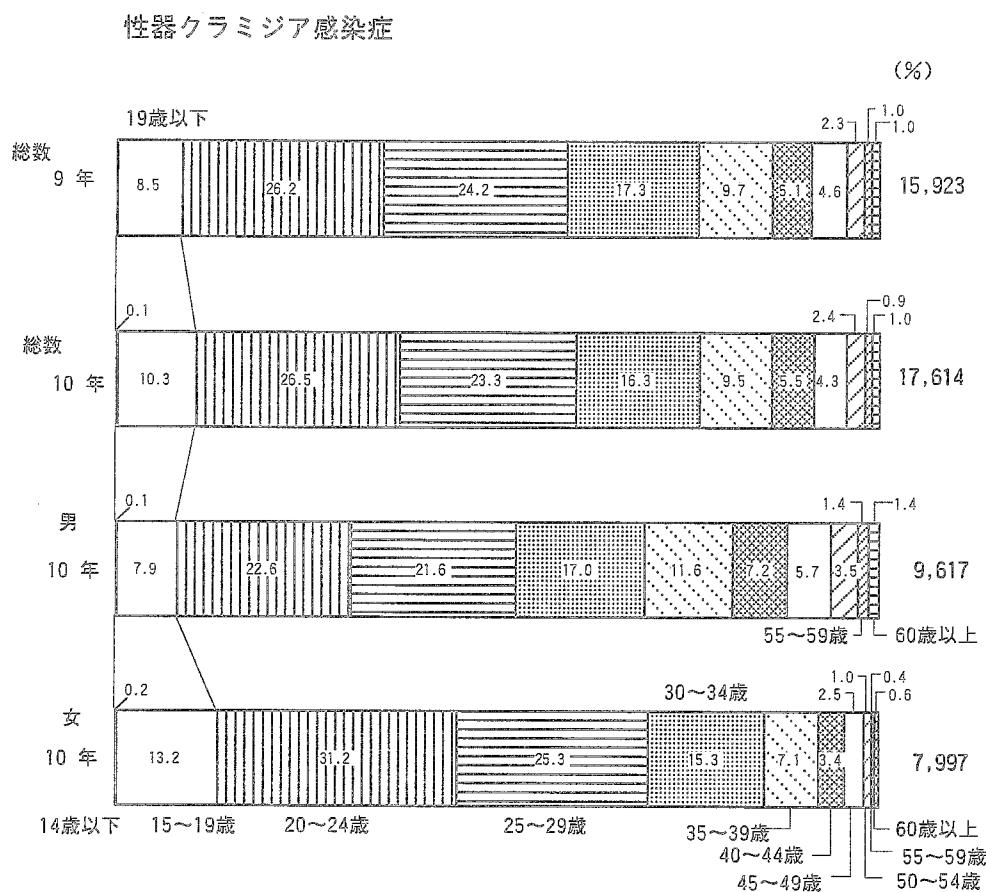


図4-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of genital chlamydial infection per reporting clinic, by geographical area, 1998.

性器クラミジア感染症

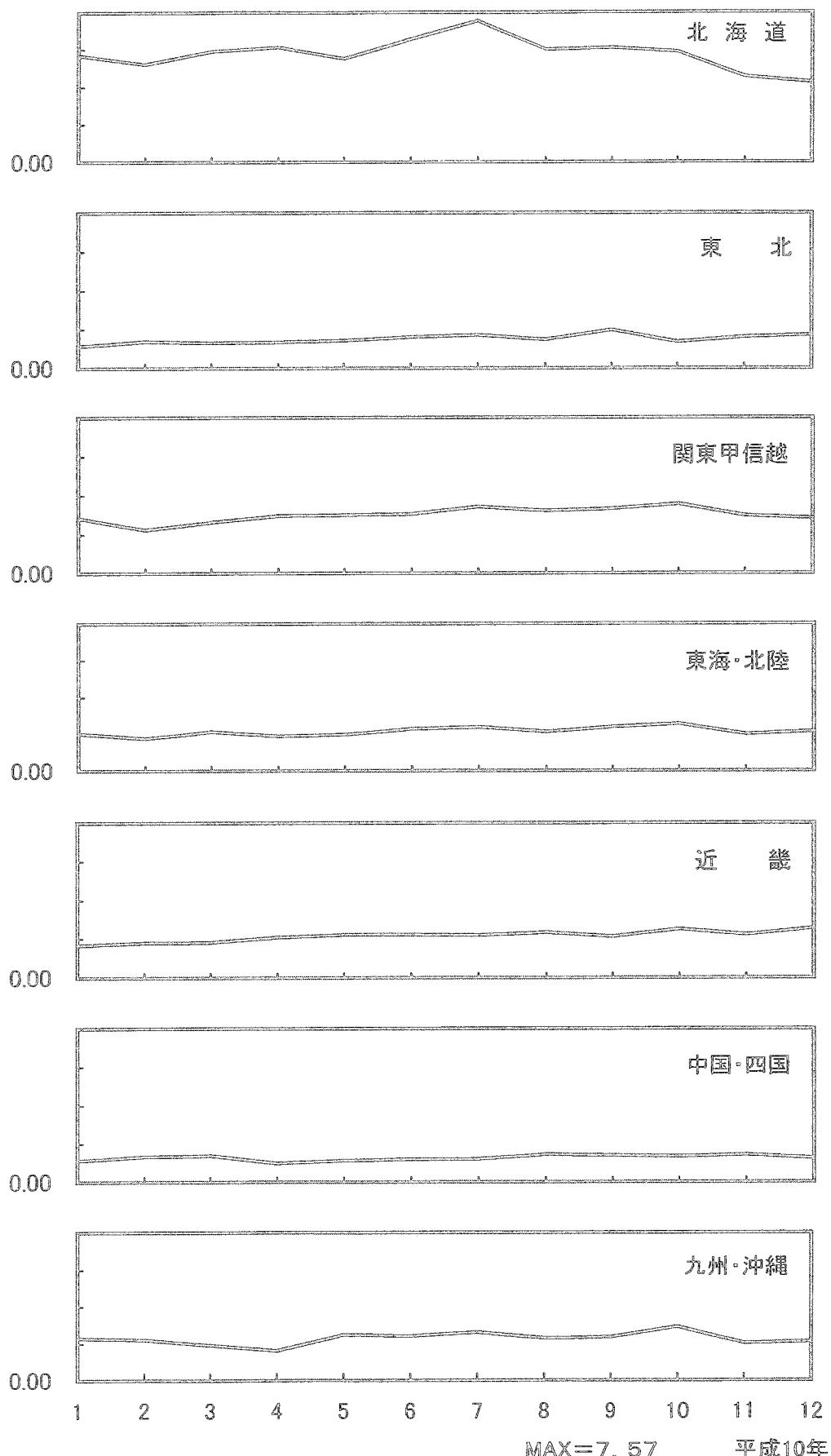


図4-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of genital chlamydial infection per reporting clinic, by prefecture, 1998.

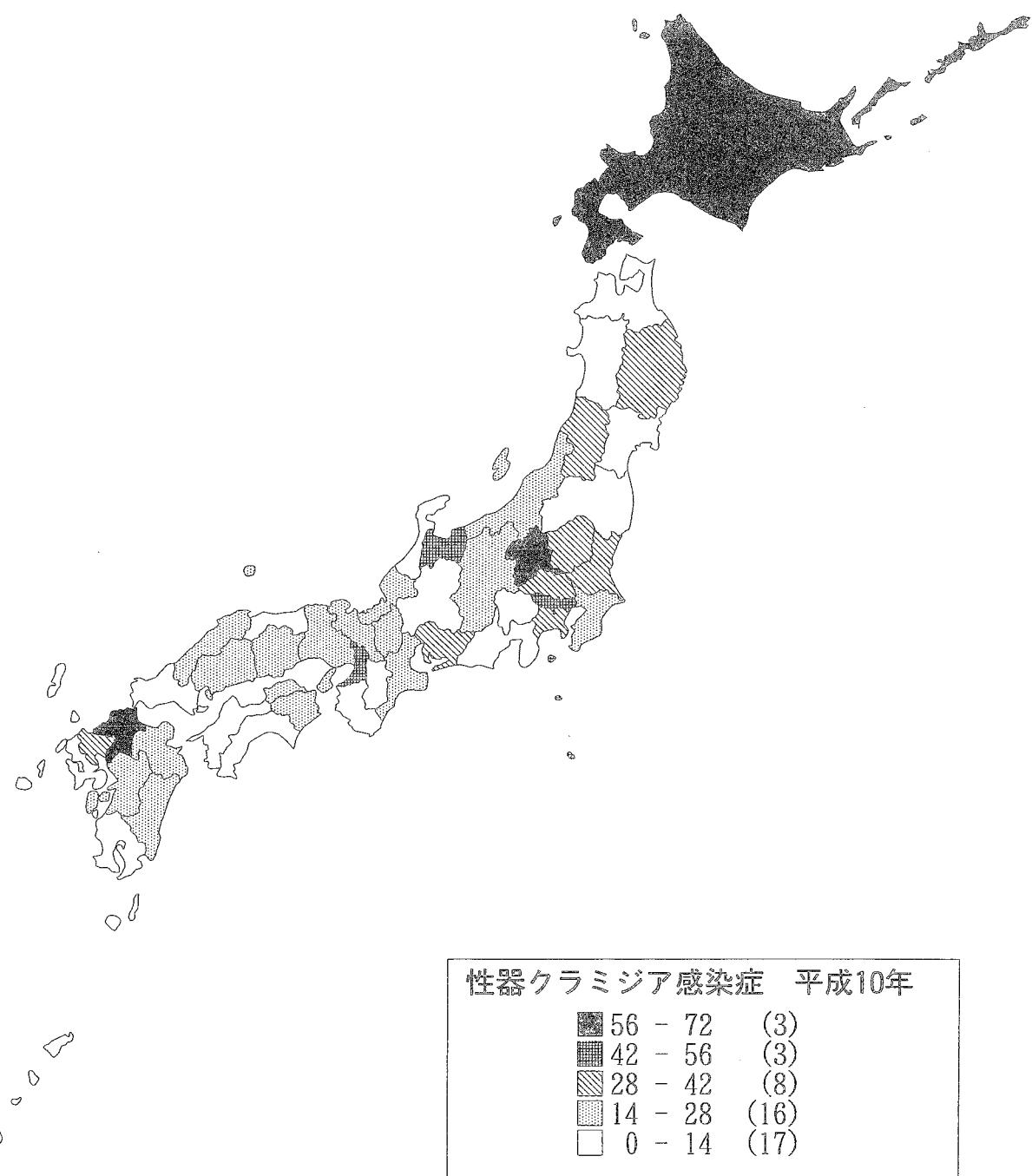
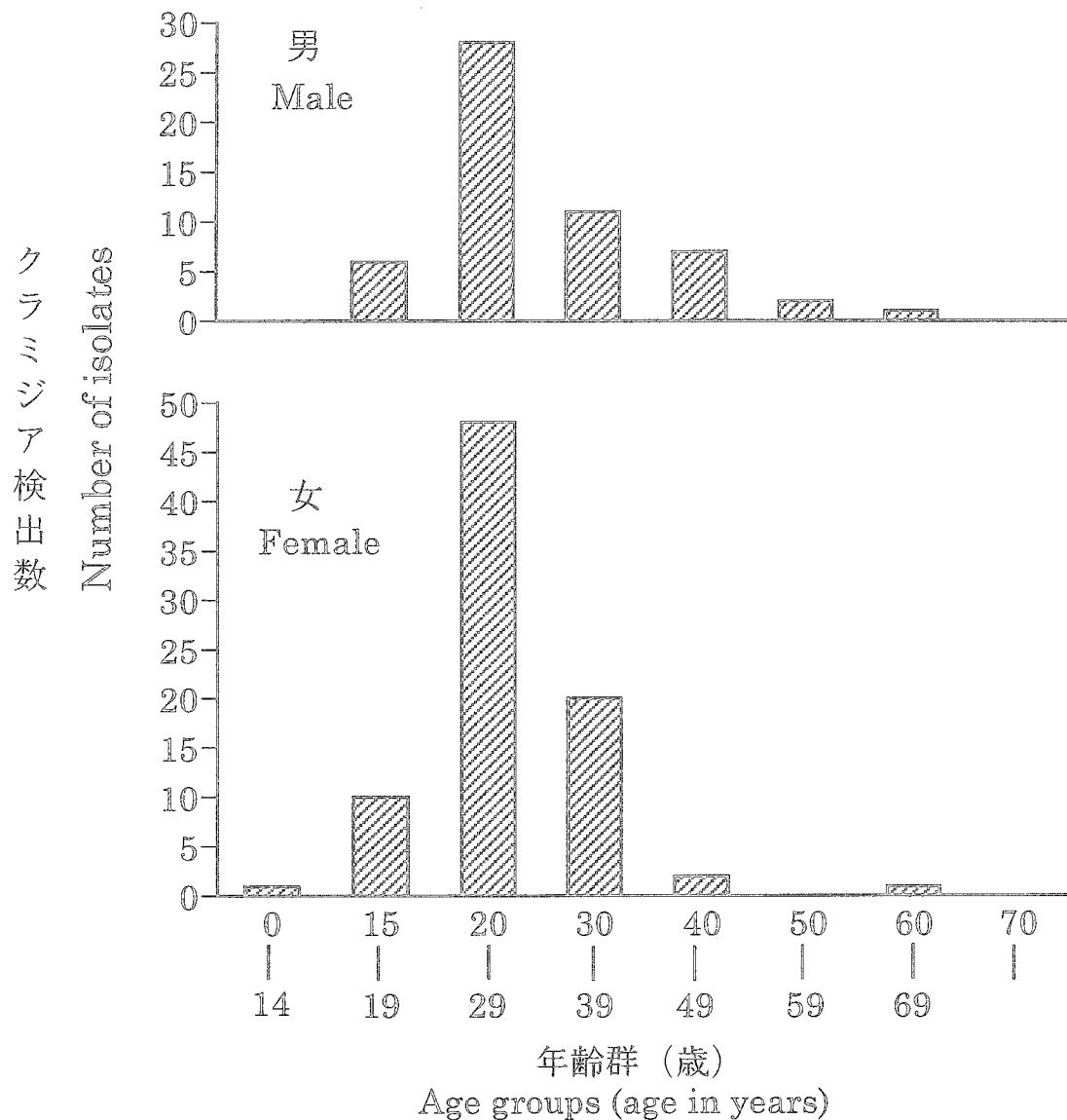


図4-5 泌尿生殖器由來の性別年齢別クラミジア検出状況、1998年

Detection of chlamydia from genitourinary sources, by age and sex of cases, Japan, 1998.



注) 検体が陰部尿道頸管擦過（分泌）物の例を集計した  
年齢不詳を除く

Chlamydia isolation from genitourinary sources  
Excluding cases of unknown ages

(病原微生物検出情報)  
(Infectious Agents Surveillance Report)

図5-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of genital herpes per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

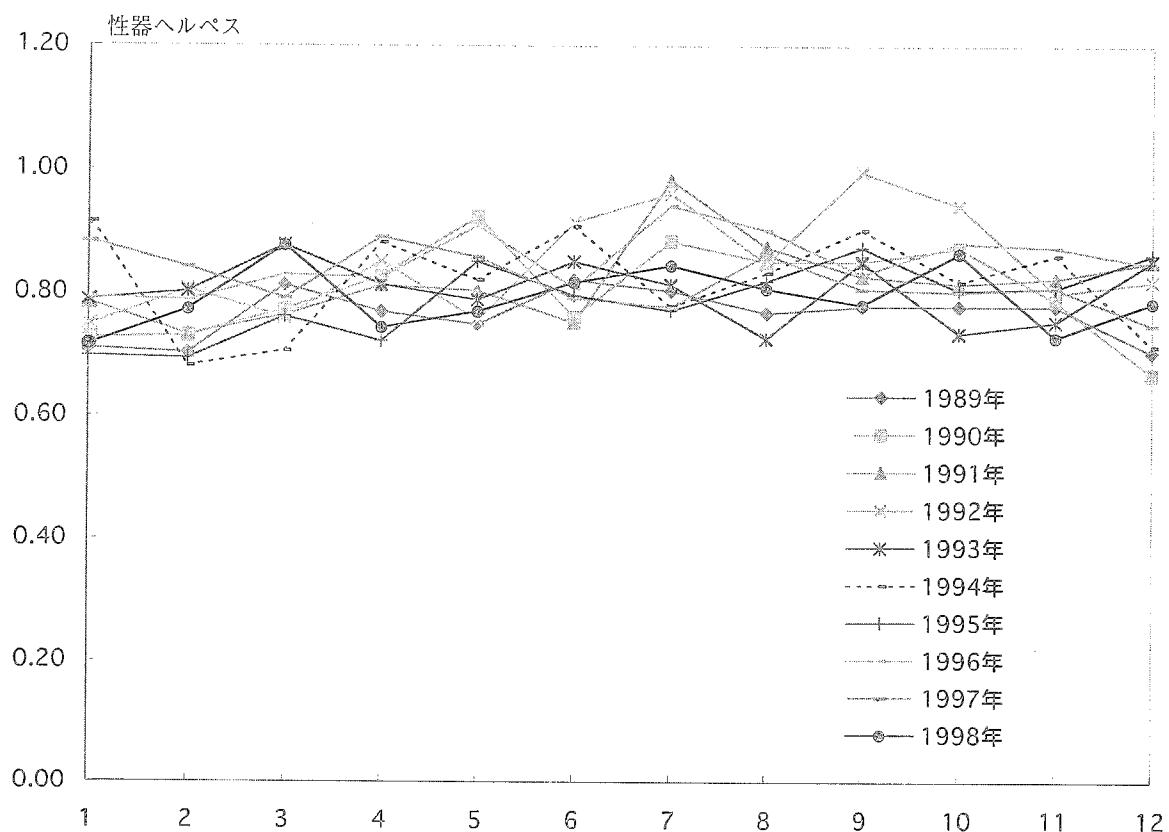


図5-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of genital herpes, Japan, 1997-1998.

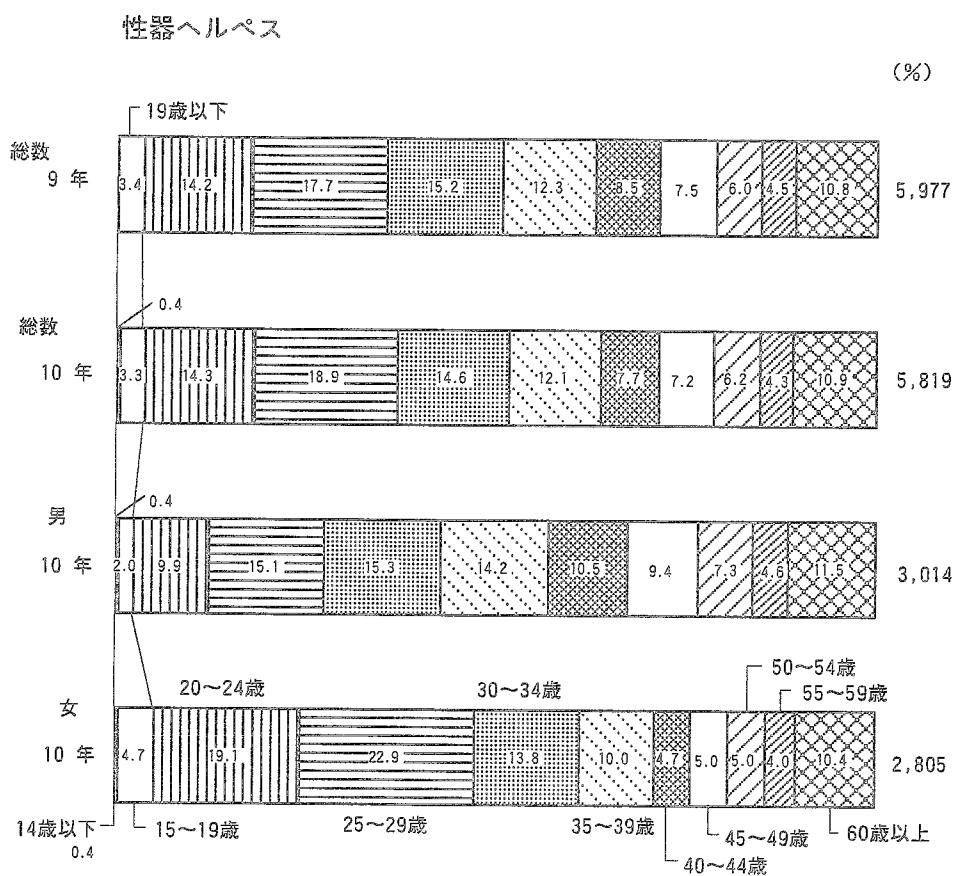


図5-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of genital herpes per reporting clinic, by geographical area, 1998.

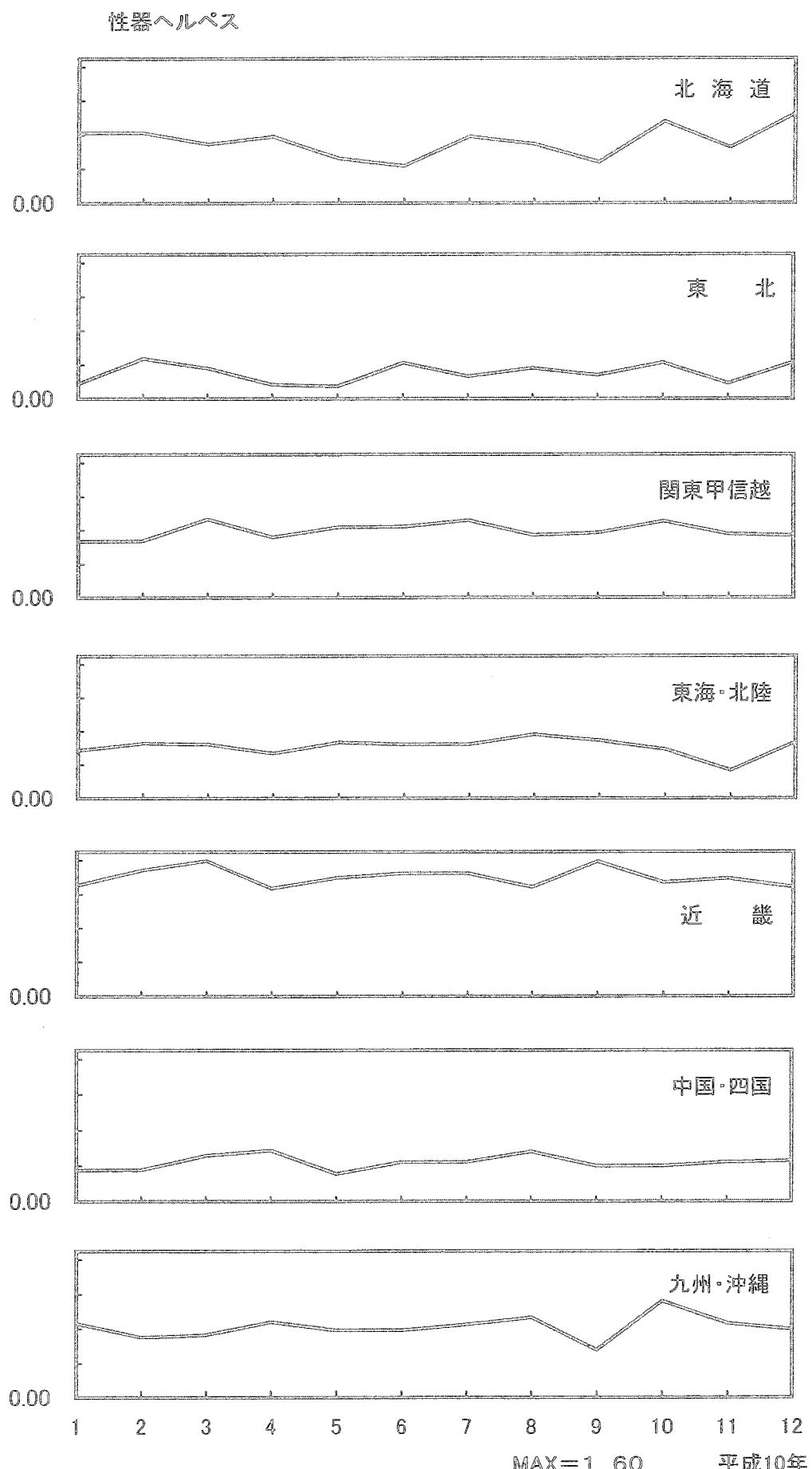


図5-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
Incidence of genital herpes per reporting clinic, by prefecture, 1998.

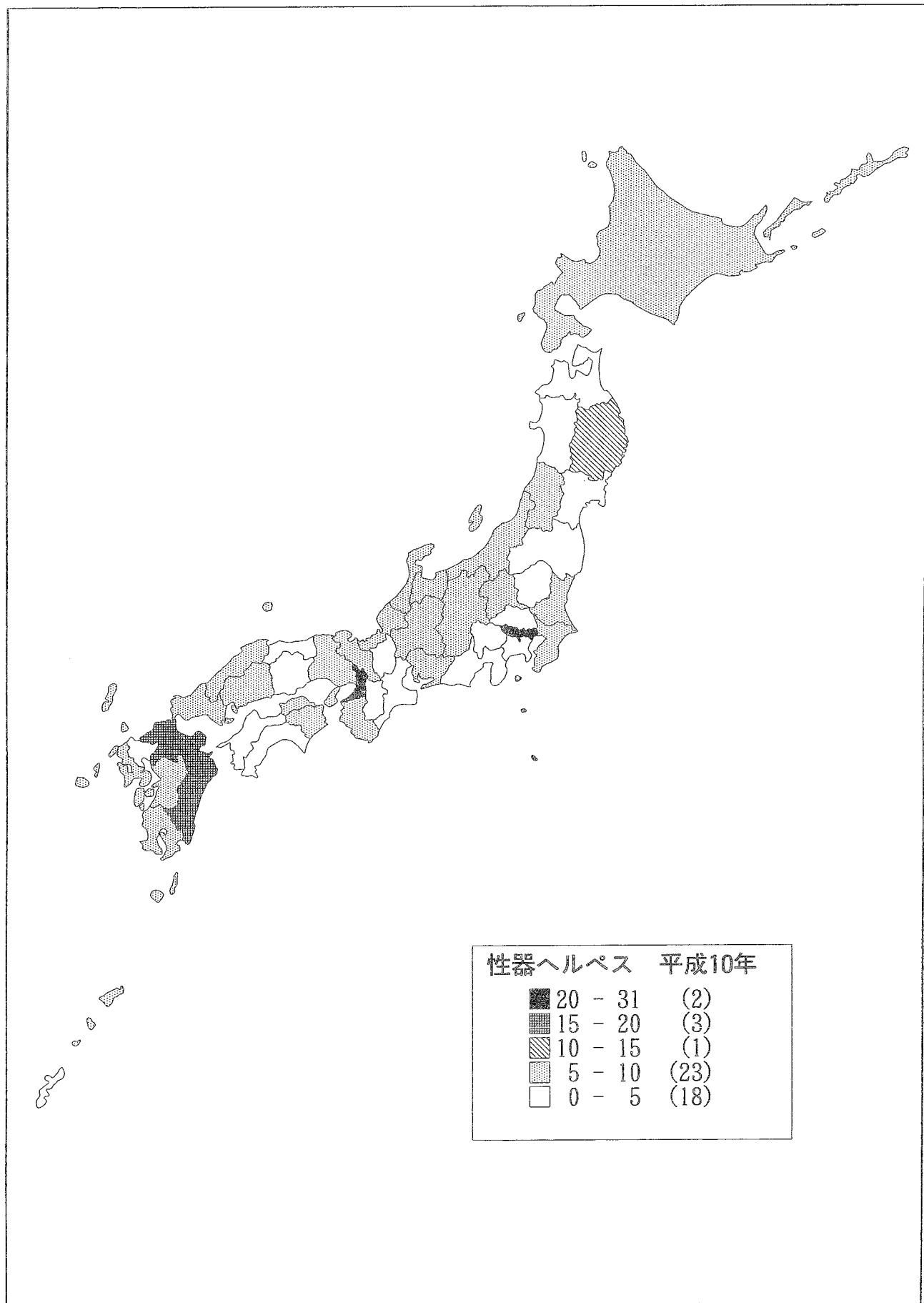
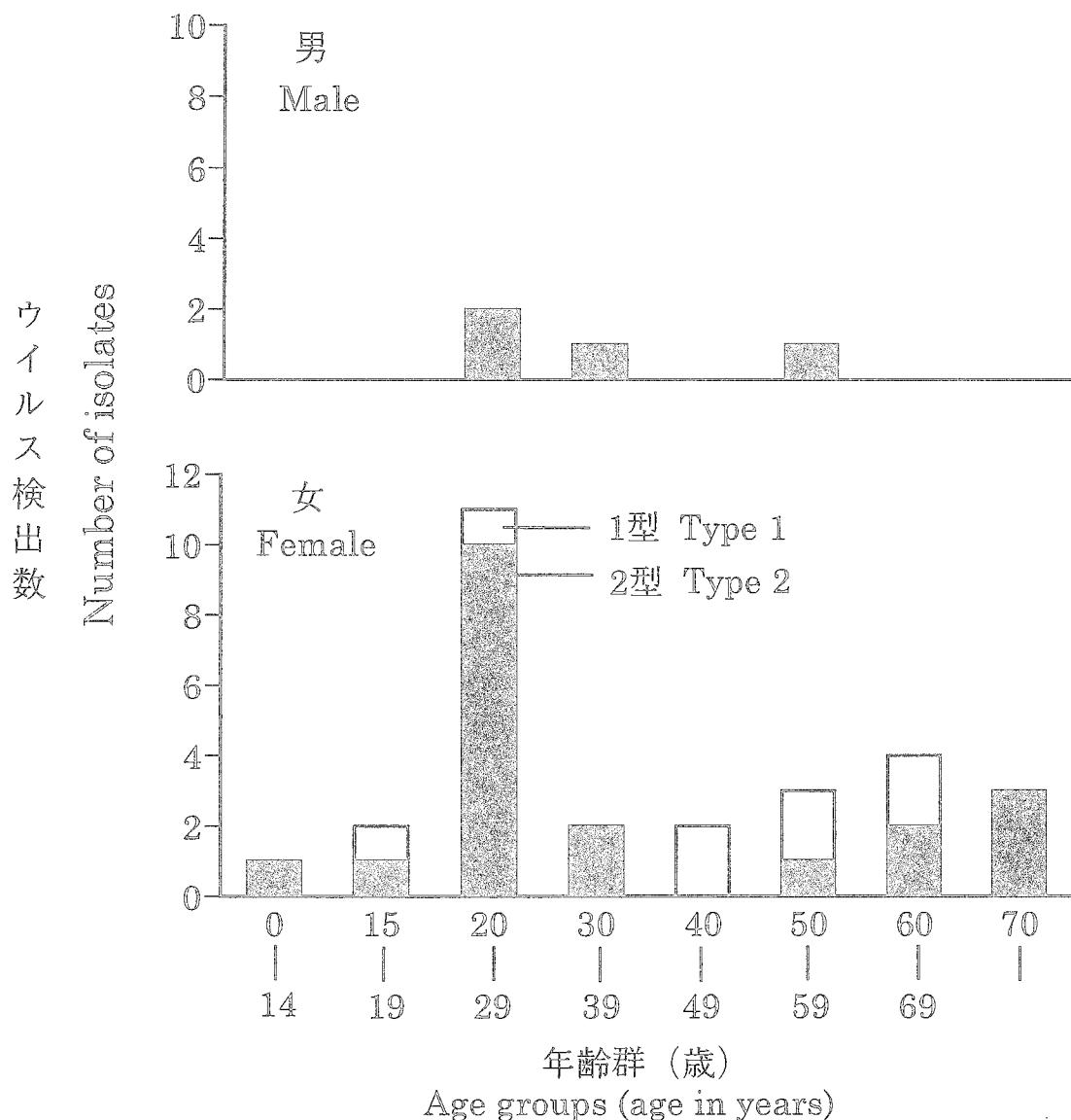


図5-5 泌尿生殖器由來の性別年齢別単純ヘルペスウイルス検出状況、1998年

Detection of herpes simplex viruses from genitourinary sources, by age and sex of cases, Japan, 1998.



注) 検体が陰部尿道頸管擦過(分泌)物の例を集計した  
年齢不詳を除く

HSV isolation from genitourinary sources  
Excluding cases of unknown ages

(病原微生物検出情報)  
(Infectious Agents Surveillance Report)

図6-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of condyloma acuminatum per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

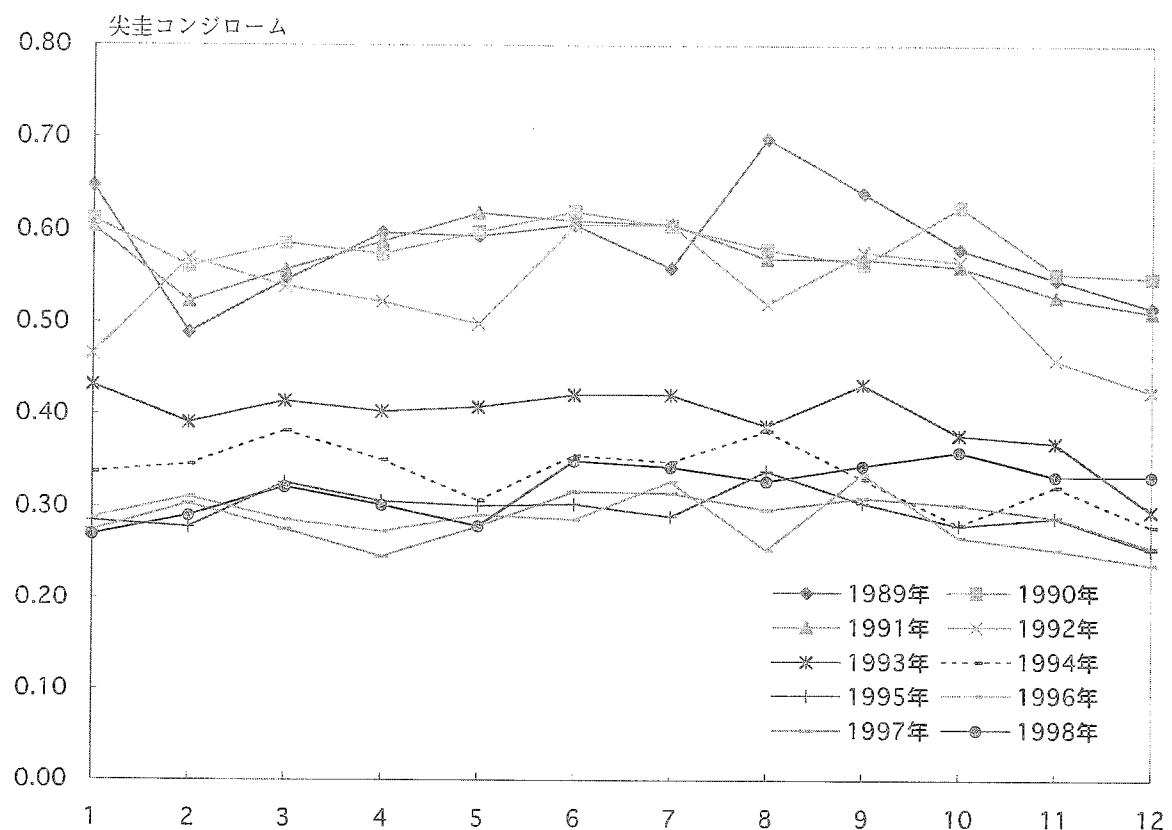


図6-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of condyloma acuminatum, Japan, 1997-1998.

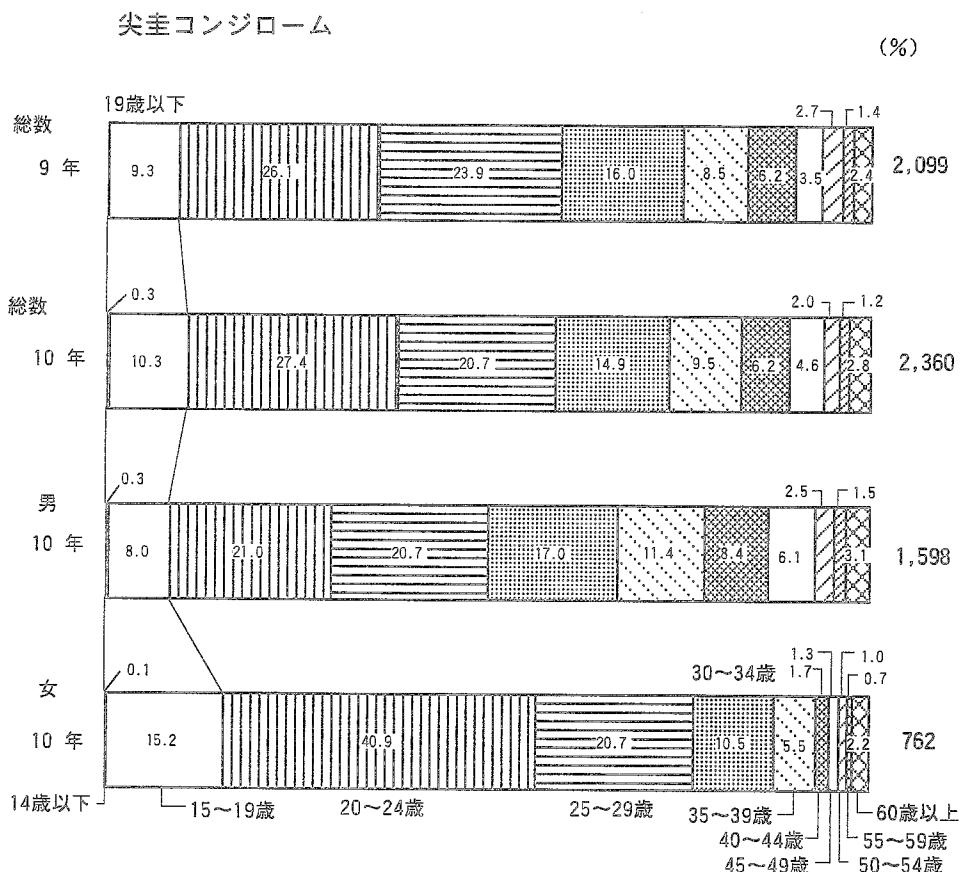


図6-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of condyloma acuminatum per reporting clinic, by geographical area, 1998.

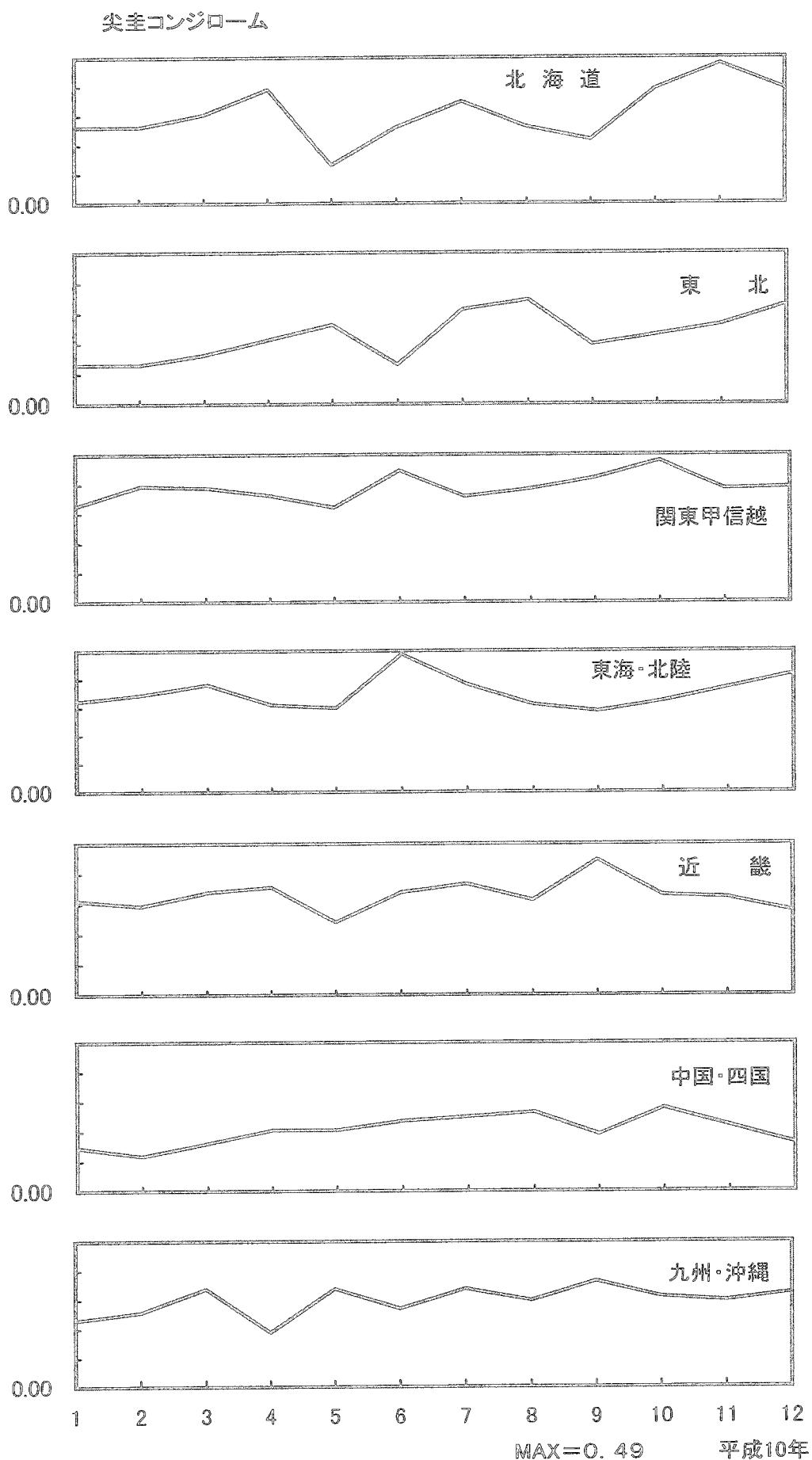


図6-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of condyloma acuminatum per reporting clinic, by prefecture, 1998.

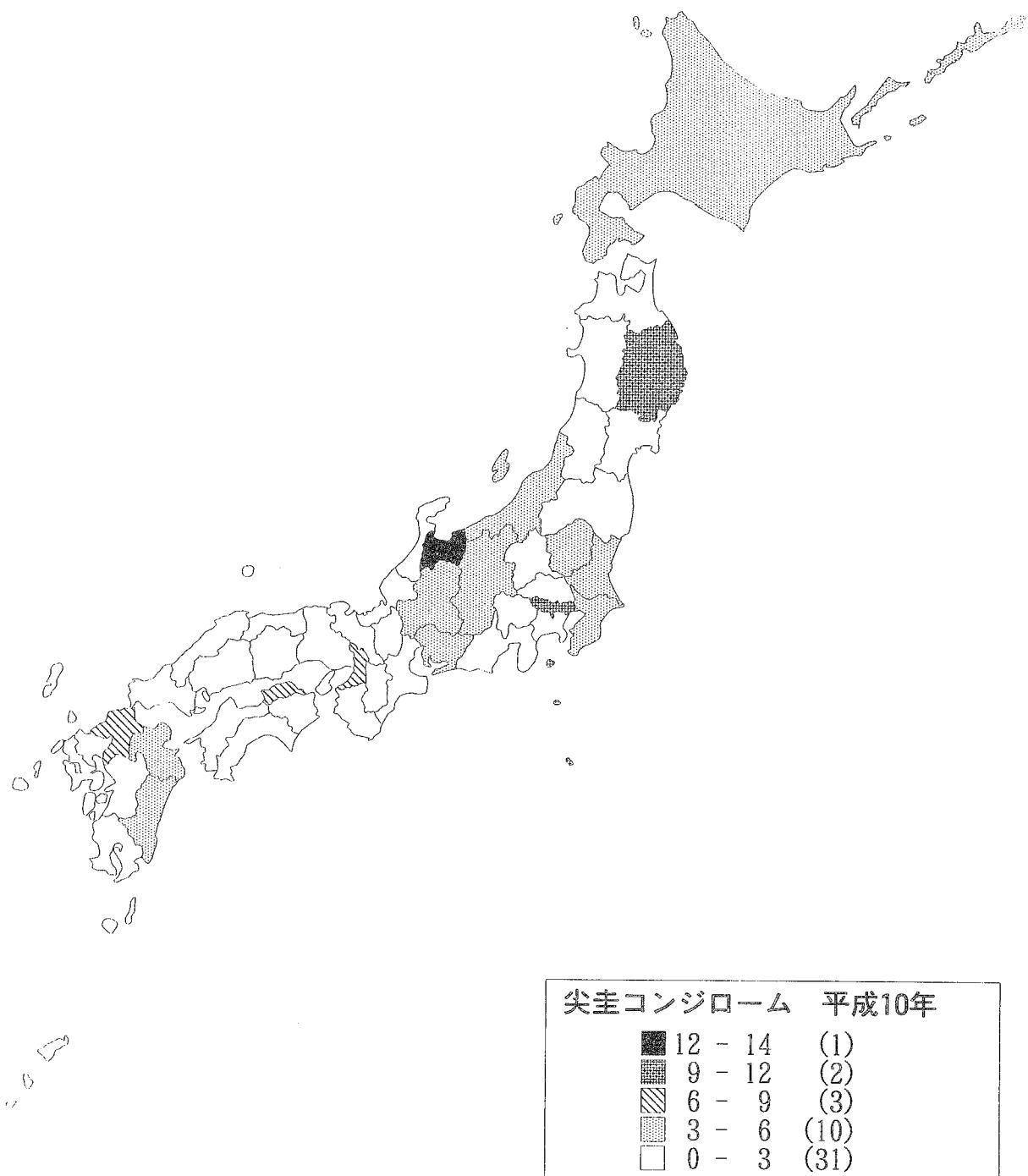


図7-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of trichomoniasis per reporting clinic, Japan, 1989-1998.

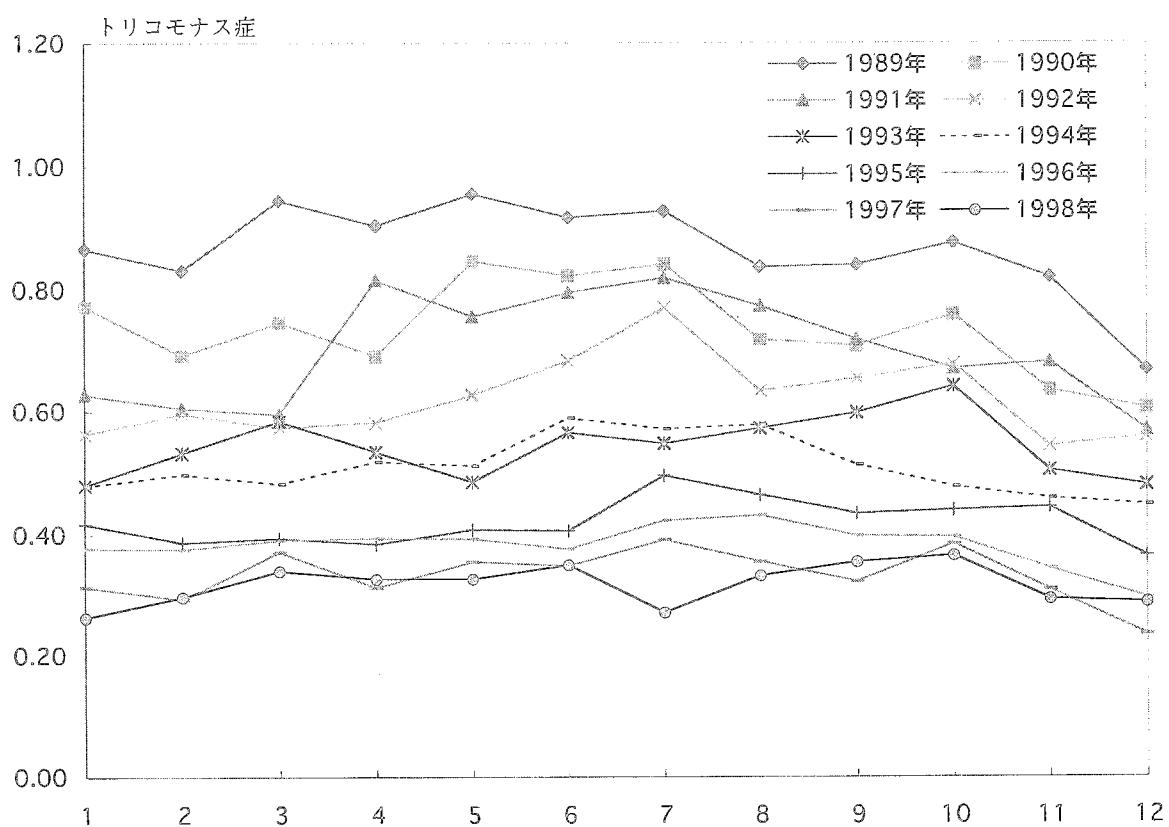


図7-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of trichomoniasis, Japan, 1997-1998.

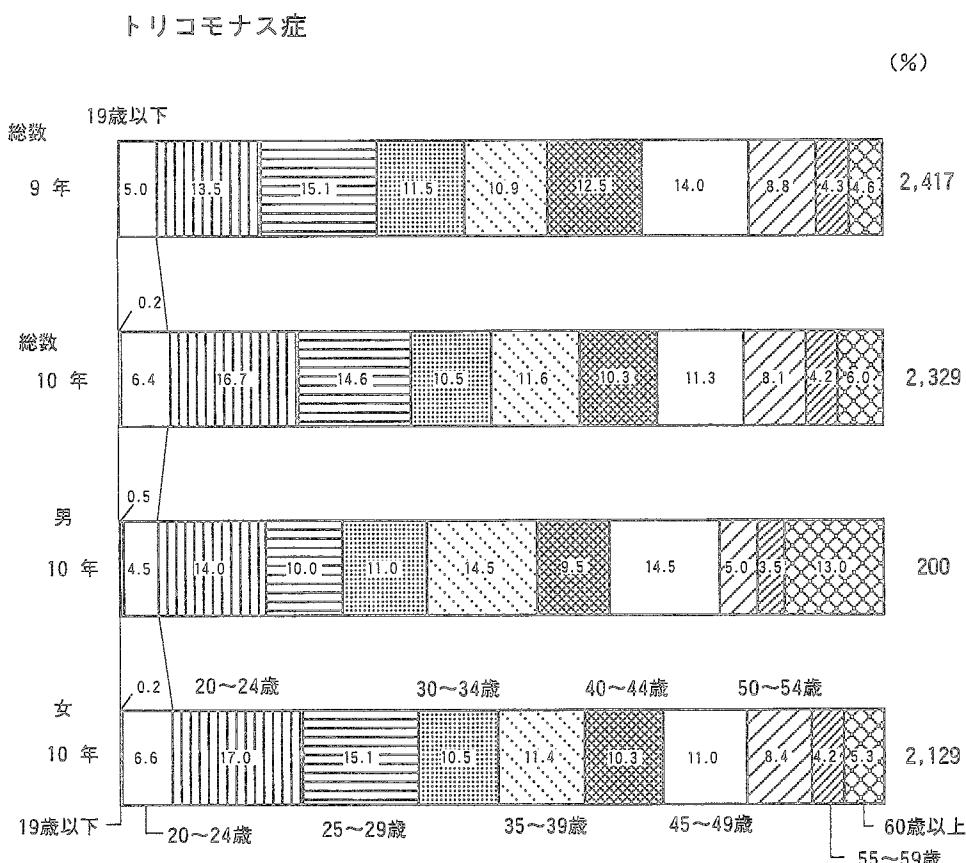


図7-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of trichomoniasis per reporting clinic, by geographical area, 1998.

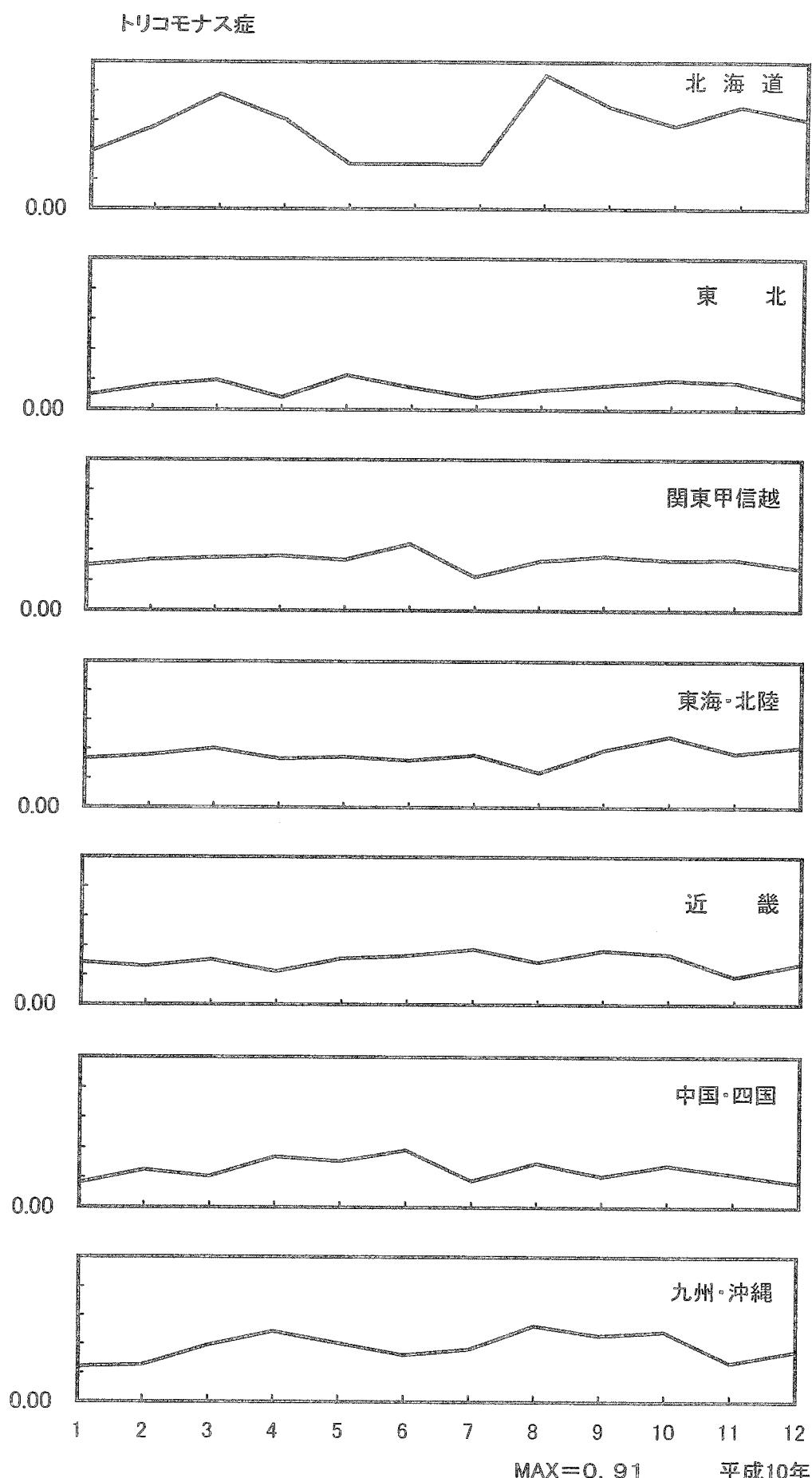


図7-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of trichomoniasis per reporting clinic, by prefecture, 1998.



トリコモナス症 平成10年

■ 16 - 22	(1)
■ 10 - 16	(0)
■ 6 - 10	(11)
■ 3 - 6	(10)
□ 0 - 3	(25)

図8-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移  
Monthly reported cases of syphilis per reporting clinic, Japan, 1998.

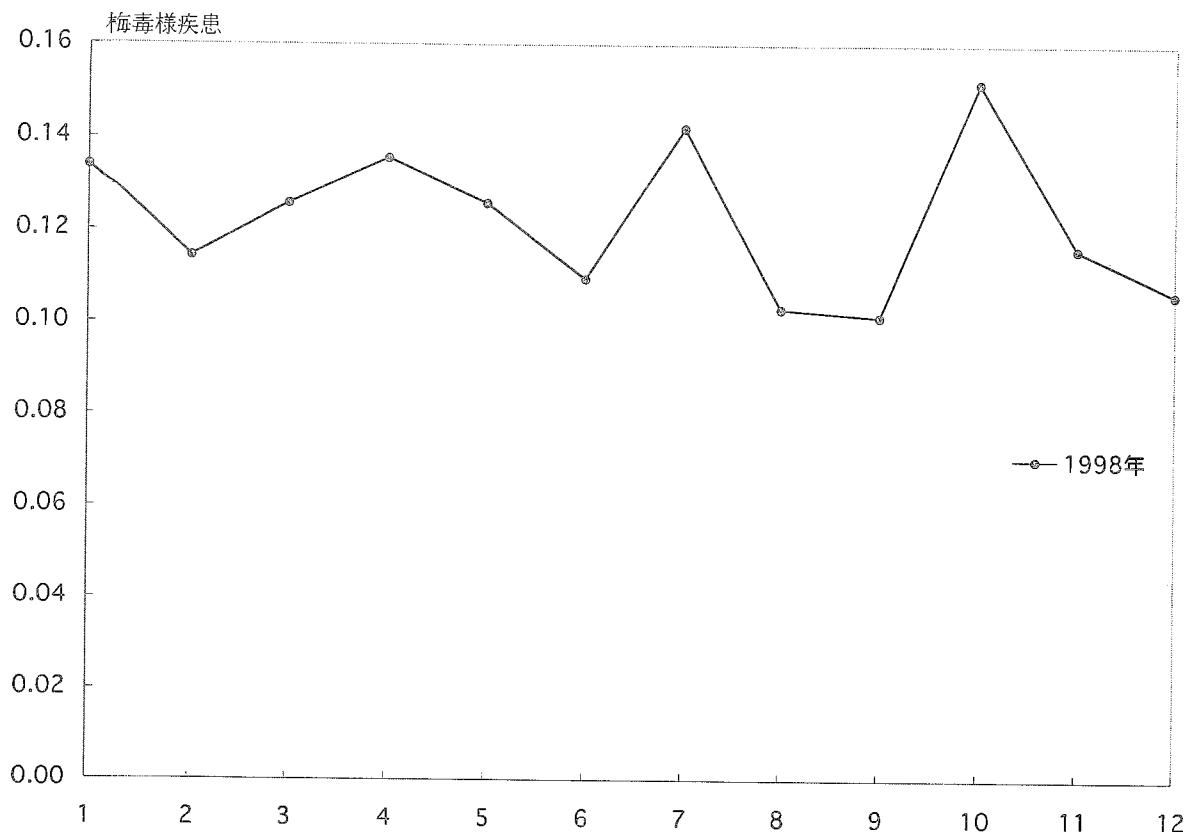


図8-2 年齢区分別患者発生状況  
Age distribution of reported cases of syphilis, Japan, 1998.

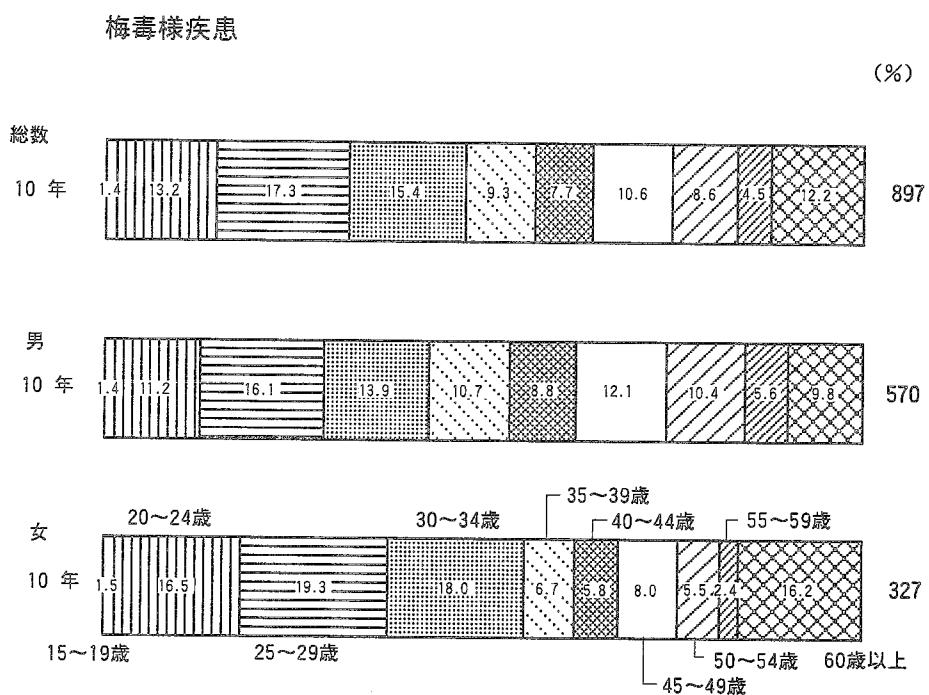


図8-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of syphilis per reporting clinic, by geographical area, 1998.

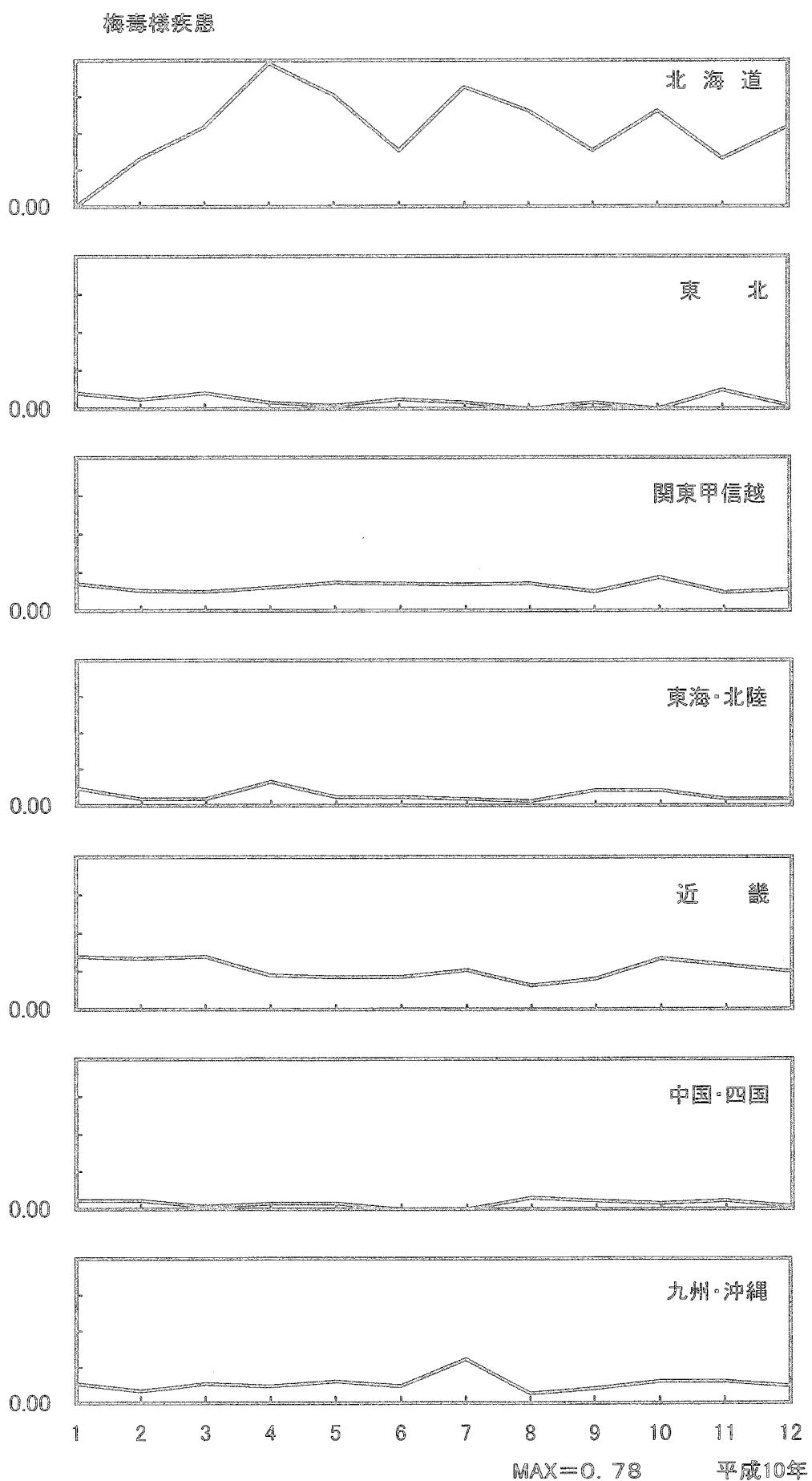
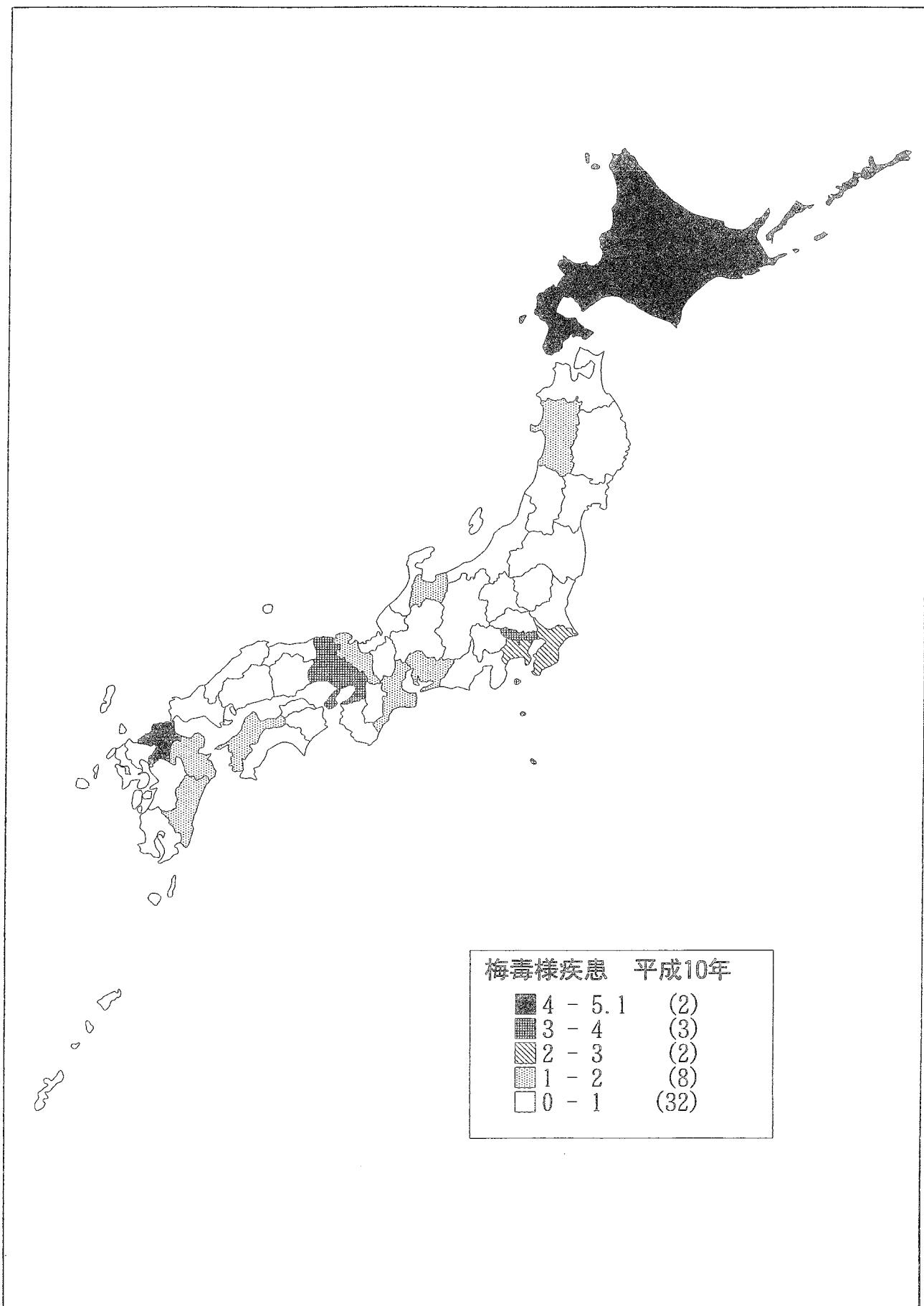


図8-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
Incidence of syphilis per reporting clinic, by prefecture, 1998.



## 第2章 病原体情報について

## 第2章 病原体情報について

### 1. 病原体情報収集還元システム

病原体情報は「微生物検査情報のシステム化に関する研究」班（1979～1982、班長：井上裕正・愛知県衛生研究所長・当時）によって「病原微生物検出情報」として収集還元が開始され、関係機関の協力を得てシステムが確立された。本システムは、1981年に感染症サーベイランス事業（1999年12月に感染症発生動向調査事業と改称）が発足するにあたって検査情報部門として患者情報部門と並んで両輪を成すものと位置づけられた。しかし、病原体情報の報告は患者発生情報より遅れるのが一般的で、またその収集のためには技術的および専門的な対応が要求される。このため、本システムは患者情報とは別に、二つの運営委員会、すなわち、国立感染症研究所（感染研、旧国立予防衛生研究所）・病原体情報委員会と衛生微生物技術協議会・検査情報委員会のもとで運営され、情報センター業務は感染研・感染症情報センター内に置かれた病原微生物検出情報事務局（感染研・病原体情報事務局）が平常業務として担当している。

1987年に本事業の患者情報部門がオンライン化されたのに対し、検査情報部門のオンライン化は「病原微生物検出情報のコンピュータ・オンライン化に関する研究」班（1988～1991、班長：大橋誠・東京都立衛生研究所長・当時）で検討された後、懸案となっていたが、3年間（1994～1996年）の試行を経て、1997年1月から厚生省統計情報部（当時）が提供する厚生行政総合情報システム（WISH）とVAN回線網を利用した「感染症検査情報オンラインシステム」として運用を開始した。地方衛生研究所（地研）・検疫所と感染研間のオンライン化によって、電子メール・電子掲示板も利用した迅速な情報交換が可能となった。

本報告書はオンラインシステムで収集された病原体情報データを集計・作表したものである。

#### （1）情報の内容と収集

病原体情報が報告される病原体は、細菌、真菌、スピロヘータ、原虫、ウイルス、リケッチャ、クラミジアである。集計は便宜上、病原細菌（真菌、クラミジア、スピロヘータ、原虫を含む）とウイルス（リケッチャ、クラミジア、マイコプラズマを含む）の2群に大きく分けて取り扱っている。

病原細菌については4系統の機関から検査情報が収集され、別々に集計されている。すなわち、1. 地研および保健所、2. 一般医療機関、3. 検疫所、4. 伝染病院である。それぞれの機関は独自の検査目的をもつために、検査対象とする病原細菌の種類が異なる（361～367ページ様式6&7参照）。

地研・保健所からは公衆衛生の立場から、感染症流行や集団食中毒発生時の調査、食品の安全性検査、環境汚染調査、サーベイランス事業の病原体検査など、行政目的をもって実施される検査の成績が主として報告される。これに対し、一般医療機関からは疾病の診断および治療を目的とした検査の成績が報告される。

地研は地域の検査情報センターとしての役割を担当し、地研で行った検査の成績だけではなく地区内の保健所および協力医療機関で行った病原細菌検査の成績を収集し、「地研・保健所集計」(病原微生物検出報告書式3A、361～362ページ様式6)および「医療機関集計」(書式3B、363～367ページ様式7)にまとめて月ごとに感染研・病原体情報事務局に送信している。サルモネラとA群レンサ球菌についてはさらに詳細な血清型別の成績を年ごとにまとめて集計しているが、この報告のみ従来どおり郵送している。地研・保健所はこの他に、「細菌個別情報」(検出されたEHEC/VTECの血清型・毒素型・菌陽性者の臨床症状などの情報をはじめ、劇症型A群レンサ球菌感染症など重要と思われる症例からの病原菌検出情報を報告するための書式)、「流行・集団発生情報」、「食品検査情報」、「環境汚染調査情報」、および「その他の情報」(上記に該当しない情報をフリーに記載できる書式)を隨時送信している。医療機関集計用の書式3Bでは1990年から報告を分離材料別に区分し、各分離材料において、病因である可能性の高い病原細菌に限定して検出数を集計し報告している。さらに、検出された黄色ブドウ球菌(*Staphylococcus aureus*)のメチシリン感受性の内訳も「MRSA・MSSA情報」として報告している。

検疫所からは海外旅行者(輸入例)の法定伝染病、とくに腸管感染症を対象とした検査の成績が報告される。各検疫所[および一部の検疫所については厚生省生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室(当時)]は「細菌個別情報」による個別データを隨時送信し、さらに月ごとに検出数をまとめて「検疫所集計」(書式3C、361～362ページ様式6)として送信している。

伝染病院からは感染性腸炎で入院した保菌者を含むすべての症例の病原診断を目的とした検査の成績が、年齢、臨床症状、推定感染地、薬剤感受性試験成績などの詳細な情報とともに報告される。伝染病院はオンライン化の対象となっていないため、従来通り、各症例の検出病原体ごとに1枚の個票(マークシート)を作成し、月ごとに郵送している。

さらに腸チフス・パラチフスA菌に関しては上記4系統の検出報告とは別に、厚生省公衆衛生局長通知「腸チフス対策の推進について」(衛発第788号、1966年11月16日)によって、発生情報が収集され、これにもとづいて各機関から提出された分離菌株のファージ型別試験が感染研・細菌部外来性細菌室で実施され、その成績が報告されている。

ウイルスについては地研から、病原診断を目的とした検査(感染症発生動向調査事業による病原体検査を含む)、伝染病流行予測事業、地研独自の定点観測調査・特定研究などによる検査の成績が報告される。これ以外に一部の国立病院からも病原診断を目的とした検査の成績が報告される。地研は検査終了次第、分離・検出されたウイルスごとの個別データを「ヒトからの病原体検出報告」(368ページ様式8)に入力し、隨時送信している(国立病院は入力したデータをフロッピーで郵送している)。「ヒトからの病原体検出報告」では、検体提供者の居住地、年齢、臨床症状、検体採取年月日、検査材料の種類、検査方法などが報告されている。また、オンライン化によって迅速な情報交換が可能になった利点を生かして、非細菌性胃腸炎患者が特定集団で2人以上発生した事例を把握した場合、「ウイルス起因を疑う胃腸炎集団発生事例別情報」に、事例ごとのデータを入力し、隨時送信している。この他にヒト以外の動物、食品、環境(河川水、下水など)から検出されたウイルスについて「ヒト以外の病原体検出報告」に入力し、隨時送信している。

## (2) 情報提供機関

本システムでは全国 47 都道府県の地研および 24 の政令市の地研が病原体情報を提供している。1998 年中には、病原細菌検出報告には地研の他に所轄の保健所および、41 都府県市における合計 257 の医療機関、11 検疫所、13 都市における合計 16 の伝染病院の協力があった。協力医療機関数は県または市によって異なるが数機関のところが多い。さらに 1998 年は、地研の他に 2 国立病院からウイルス検出報告が提供された。各協力機関名は 161 ～ 165 ページに記載した。

## (3) 情報の還元と利用

報告された病原体情報は、隨時、感染研・病原体情報事務局で速報としてまとめたものを WISH の病原体情報フォーラム（細菌担当者の広場、ウイルス担当者の広場）に掲載し、月末に 1 カ月分の全国データの一次情報を還元ファイルとして作成し、情報提供者である地研・検疫所にオンラインで還元している。さらに、全国データの二次情報である集計・作表結果は従来同様「病原微生物検出情報・月報（IASR）」に継続して掲載され、協力機関をはじめ関係各方面に配布されている。この IASR には病原体情報と患者情報を併せて解析した特集記事が、和文とともに英訳されて毎月掲載されている（166 ページ～189 ページ参照）。また、インターネットが普及し、感染研でも利用可能となったので、広く情報を公開するため、IASR の記事について HTML 版を作成し、感染研ホームページに掲載している（<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>）。このホームページには集計表の一部および病原体の動向をわかりやすく示す検出速報グラフも掲載している。

一方、病原体情報は国内外で資料として高く評価されており、貴重なデータを記録し残すために年報が作成されている。1979～1982 年の 4 年間は各年の情報が「病原微生物検出情報年報」（病原微生物検出情報のシステム化に関する研究班）として発行された。1983 年以降は旧感染症サーベイランス事業年報に毎年掲載されるとともに、感染研発行の「Japanese Journal of Medical Science and Biology, Supplement」として英語版の年報がまとめられている。

さらにウイルス検出報告のうち、インフルエンザウイルスの情報は、WHO インフルエンザ協力センター（感染研・ウイルス第一部）を通じて WHO Influenza Center に報告されており、WHO がインターネットを利用して構築した FluNet（<http://oms2.b3e.jussieu.fr/flunet/activity.html>）上にデータがアップロードされている。

## 2. 病原体情報の利用上の注意

本報告書の病原体情報は、主に病原診断あるいは公衆衛生上の目的で実施された病原微生物検査によって検出された病原体に関する集計である。本報告書に掲載された病原体情報の解析、引用にあたっては、下記の点を考慮する必要がある。

### (1) 陽性例のみの報告である。

本システムでは検出陽性例についての報告のみが収集されており、実施された検査件数、

または陰性例に関する情報は収集されていない。報告された検出数は実施された検査の総数を反映している場合とそうでない場合がある。地域別の比較などを行う場合、このことを考慮する必要がある。

(2) 疾病、臨床症状との関連が特定できない場合がある。

検査室診断の一般的問題として、疾病または病原体によっては、検出された病原体が疾病または臨床症状の直接の原因であると特定できない場合がある。一般に、髄液、血液、水疱、生検、剖検材料など、病巣材料から病原体が検出されたときは疾病との関連がほぼ確定的であるが、糞便、咽頭ぬぐい液、尿などからの検出の場合、しばしば当該疾患と直接関係のない潜在感染、不顕性感染、あるいはたまたま居合わせた病原体が検出される場合がある\*。したがって、検出病原体と疾病または臨床症状との関連は、流行状況、検査材料、検出方法など、その他の検査成績と照合の上、個別に検討を要する場合がある。

\*1997年よりPCRによる検出も報告可能となったが、PCRの場合は特に上記の問題が未だ解決されていない部分があるため、本報告書ではPCRのみで検出されたウイルスについては区別して集計・作表を行った。

(3) 同一人からの検出が複数機関から重複して報告される場合がある。

各機関から提出される検査報告のうち、とくに法定伝染病に関しては、同一人からの病原体検出が複数の機関から重複して報告される場合があり、この重複を除外する作業は行っていない。したがってこれらの病原体については、それぞれの機関からの報告数を合計することは意味がない。

(4) 既に発行された「年報」に掲載された過去の年の検出数も更新されている。

感染研・病原体情報事務局の集計ファイルは過去の年についても追加情報によって逐次更新されているので、本報告書 320～328 および 345～346 ページに参考として掲載した年別集計数の 1993～1997 年の数字は過去に発行された年報の数字と一致しないことがある。この不一致は病原細菌検出報告では例外的であるが、ウイルス検出報告についてはほとんどの年の場合にみられている。ただし、全体の動向に影響を与えるほど大きい変更に至ってはいない。

本報告書に掲載した検出報告数は 2001 年 4 月 20 日までに感染研・病原体情報事務局に到着した検出報告を集計した。

# 協力機関一覧

1998年

## 協力地方衛生研究所

List of prefectural and municipal public health institute participating in the reporting system, 1998

Code number	県・市	Prefecture /city	地方衛生研究所	Institute
011	北海道	Hokkaido P.	北海道立衛生研究所	Hokkaido Institute of Public Health
012	札幌市	Sapporo C.	札幌市衛生研究所	Sapporo City Institute of Public Health
013	函館市	Hakodate C.	函館市衛生試験所	Hakodate City Institute of Public Health Research
021	青森県	Aomori P.	青森県環境保健センター	Aomori Prefectural Institute of Public Health and Environment
031	岩手県	Iwate P.	岩手県環境保健研究センター	Research Institute for Environmental Sciences and Public Health of Iwate Prefecture
041	宮城県	Miyagi P.	宮城県保健環境センター	Miyagi Prefectural Institute of Public Health and Environment
042	仙台市	Sendai C.	仙台市衛生研究所	Sendai City Institute of Public Health
051	秋田県	Akita P.	秋田県衛生科学研究所	Akita Prefectural Institute of Public Health
061	山形県	Yamagata P.	山形県衛生研究所	Yamagata Prefectural Institute of Public Health
071	福島県	Fukushima P.	福島県衛生研究所	Fukushima Institute for Public Health and Environmental Science
081	茨城県	Ibaraki P.	茨城県衛生研究所	Ibaraki Prefectural Institute of Public Health
091	栃木県	Tochigi P.	栃木県保健環境センター	Tochigi Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
101	群馬県	Gunma P.	群馬県衛生環境研究所	Gunma Prefectural Institute of Public Health and Environmental Sciences
111	埼玉県	Saitama P.	埼玉県衛生研究所	Saitama Institute of Public Health
121	千葉県	Chiba P.	千葉県衛生研究所	Public Health Laboratory of Chiba Prefecture
122	千葉市	Chiba C.	千葉市環境保健研究所	Chiba City Institute of Health and Environment
131	東京都	Tokyo M.	東京都立衛生研究所	Tokyo Metropolitan Research Laboratory of Public Health
141	神奈川県	Kanagawa P.	神奈川県衛生研究所	Kanagawa Prefectural Public health Laboratory
142	横浜市	Yokohama C.	横浜市衛生研究所	Yokohama City Institute of Health
143	川崎市	Kawasaki C.	川崎市衛生研究所	Public Health Research Institute of The City of Kawasaki
144	横須賀市	Yokosuka C.	横須賀市衛生試験所	Yokosuka City Institute of Public Health
151	新潟県	Niigata P.	新潟県保健環境科学研究所	Niigata Prefectural Institute of Public Health and Environmental Sciences
152	新潟市	Niigata C.	新潟市衛生試験所	Niigata City Institute of Public Health
161	富山県	Toyama P.	富山県衛生研究所	Toyama Institute of Health
171	石川県	Ishikawa P.	石川県保健環境センター	Ishikawa Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
181	福井県	Fukui P.	福井県衛生環境研究センター	Fukui Prefectural Institute of Public Health
191	山梨県	Yamanashi P.	山梨県衛生公害研究所	Yamanashi Institute for Public Health
201	長野県	Nagano P.	長野県衛生公害研究所	Nagano Research Institute for Health and Pollution
211	岐阜県	Gifu P.	岐阜県保健環境研究所	Gifu Prefectural Institute of Health and Environmental Sciences
212	岐阜市	Gifu C.	岐阜市衛生試験所	Hygienic Laboratory of Gifu City
221	静岡県	Shizuoka P.	静岡県環境衛生科学研究所	Shizuoka Institute of Environment and Hygiene
222	静岡市	Shizuoka C.	静岡市衛生試験所	Shizuoka City Institute of Public Health
223	浜松市	Hamamatsu C.	浜松市保健環境研究所	Hamamatsu City Institute of Public Health
231	愛知県	Aichi P.	愛知県衛生研究所	Aichi Prefectural Institute of Public Health

232	名古屋市	Nagoya C.	名古屋市衛生研究所	Nagoya City Public Health Research Institute
241	三重県	Mie P.	三重県科学技術振興センター 保健環境研究部	Public Health and Environment Research Division, Mie Prefectural Science and Technology Promotion Center
251	滋賀県	Shiga P.	滋賀県立衛生環境センター	Shiga Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
261	京都府	Kyoto P.	京都府保健環境研究所	Kyoto Prefectural Institute of Hygienic and Environmental Sciences
262	京都市	Kyoto C.	京都市衛生公害研究所	Kyoto City Institute of Health and Environmental Sciences
271	大阪府	Osaka P.	大阪府立公衆衛生研究所	Osaka Prefectural Institute of Public Health
272	大阪市	Osaka C.	大阪市立環境科学研究所	Osaka City Institute of Public Health and Environmental Sciences
273	堺市	Sakai C.	堺市衛生研究所	Sakai City Institute of Public Health
281	兵庫県	Hyogo P.	兵庫県立健康環境科学研究センター	Hyogo Prefectural Institute of Public Health and Environmental Sciences
282	神戸市	Kobe C.	神戸市環境保健研究所	Public Health Research Institute of Kobe City
283	姫路市	Himeji C.	姫路市環境衛生研究所	Himeji City Research Institute of Public Health
284	尼崎市	Amagasaki C.	尼崎市立衛生研究所	Amagasaki City Institute of Public Health
291	奈良県	Nara P.	奈良県保健環境研究センター	Nara Prefectural Institute of Public Health
301	和歌山県	Wakayama P.	和歌山県衛生公害研究センター	Wakayama Prefectural Research Center of Environment and Public Health
302	和歌山市	Wakayama C.	和歌山市衛生研究所	Wakayama City Institute of Public Health
311	鳥取県	Tottori P.	鳥取県衛生環境研究所	Tottori Prefectural Institute of Public Health and Environment Science
321	島根県	Shimane P.	島根県保健環境科学研究所	Shimane Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
331	岡山県	Okayama P.	岡山県環境保健センター	Okayama Prefectural Institute for Environmental Sciences and Public Health
341	広島県	Hiroshima P.	広島県保健環境センター	Hiroshima Prefectural Institute of Health and Environment
342	広島市	Hiroshima C.	広島市衛生研究所	Hiroshima City Institute of Public Health
351	山口県	Yamaguchi P.	山口県環境保健研究センター	Yamaguchi Prefectural Research Institute of Health
361	徳島県	Tokushima P.	徳島県保健環境センター	Tokushima Prefectural Institute of Public Health and Environmental Sciences
371	香川県	Kagawa P.	香川県環境保健研究センター	Kagawa Prefectural Institute of Public Health
381	愛媛県	Ehime P.	愛媛県立衛生環境研究所	Ehime Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
391	高知県	Kochi P.	高知県衛生研究所	Public Health Institute of Kochi Prefecture
401	福岡県	Fukuoka P.	福岡県保健環境研究所	Fukuoka Institute of Health and Environmental Sciences
402	福岡市	Fukuoka C.	福岡市保健環境研究所	Fukuoka City Institute for Hygiene and Environment
403	北九州市	Kitakyushu C.	北九州市環境科学研究所	Kitakyushu City Institute of Environmental Sciences
411	佐賀県	Saga P.	佐賀県衛生薬業センター	Saga Prefectural Institute of Public Health
421	長崎県	Nagasaki P.	長崎県衛生公害研究所	Nagasaki Prefectural Institute of Public Health and Environmental Sciences
422	長崎市	Nagasaki C.	長崎市保健環境試験所	Nagasaki Municipal Public Health and Environment Laboratory
431	熊本県	Kumamoto P.	熊本県保健環境科学研究所	Kumamoto Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
432	熊本市	Kumamoto C.	熊本市環境総合研究所	Kumamoto City Environmental Research Institute
441	大分県	Oita P.	大分県衛生環境研究センター	Oita Prefectural Institute of Health and Environment
451	宮崎県	Miyazaki P.	宮崎県衛生環境研究所	Miyazaki Prefectural Institute for Public Health and Environment
461	鹿児島県	Kagoshima P.	鹿児島県環境保健センター	Kagoshima Prefectural Institute for Environmental Research and Public Health
471	沖縄県	Okinawa P.	沖縄県衛生環境研究所	Okinawa Prefectural Institute of Health and Environment

P.: Prefecture    C.: City    M.: Metropolitan

## 協力検疫所

List of quarantine stations participating in the reporting system, 1998

024	小樽検疫所千歳空港検疫所支所	Chitose Airport Branch Office, Otaru Quarantine Station
041	仙台検疫所仙台空港検疫所支所	Sendai Airport Branch Office, Sendai Quarantine Station
121	成田空港検疫所	Narita Airport Quarantine Station
131	東京検疫所東京空港検疫所支所	Tokyo Airport Branch Office, Tokyo Quarantine Station
152	新潟検疫所新潟空港出張所	Niigata Airport Detached Office, Niigata Quarantine Station
234	名古屋検疫所名古屋空港検疫所支所	Nagoya Airport Branch Office, Nagoya Quarantine Station
273	関西空港検疫所	Kansai Airport Quarantine Station
341	広島検疫所	Hiroshima Quarantine Station
344	広島検疫所広島空港検疫所支所	Hiroshima Airport Branch Office, Hiroshima Quarantine Station
402	福岡検疫所	Fukuoka Quarantine Station
403	福岡検疫所福岡空港検疫所支所	Fukuoka Airport Branch Office, Fukuoka Quarantine Station

## 協力病院

List of participating laboratories other than prefectural and municipal public health institutes in the virus reporting system, 1998

602	国立京都病院	Kyoto National Hospital Virus Research Center
607	国立仙台病院	Sendai National Hospital Virus Research Center

## 協力都市立伝染病院

List of Infectious Diseases Hospitals participating in the reporting system, 1998

市立札幌病院南ヶ丘分院	Minamigaoka Branch of Sapporo City General Hospital
仙台市立病院	The Sendai City Hospital
千葉市立病院	Chiba Municipal Hospital
東京都立豊島病院	Tokyo Metropolitan Toshima General Hospital
東京都立駒込病院	Tokyo Metropolitan Komagome General Hospital
東京都立墨東病院	Tokyo Metropolitan Bokuto General Hospital
東京都立荏原病院	Tokyo Metropolitan Ebara General Hospital
川崎市立川崎病院	Kawasaki Municipal Hospital
横浜市立市民病院	Yokohama Municipal Citizen's Hospital
名古屋市立東市民病院	Nagoya City Higashi General Hospital
京都市立病院	Kyoto City Hospital
大阪市立総合医療センター・感染症センター	Infectious Disease Center of Osaka City General Hospital
神戸市立中央市民病院	Kobe Municipal Central Hospital
広島市立舟入病院	Hiroshima City Funairi Hospital
北九州市立医療センター	Kitakyushu Municipal Medical Center
福岡市立こども病院感染症センター	Medical Center for Sick Children and Infectious Disease Fukuoka City

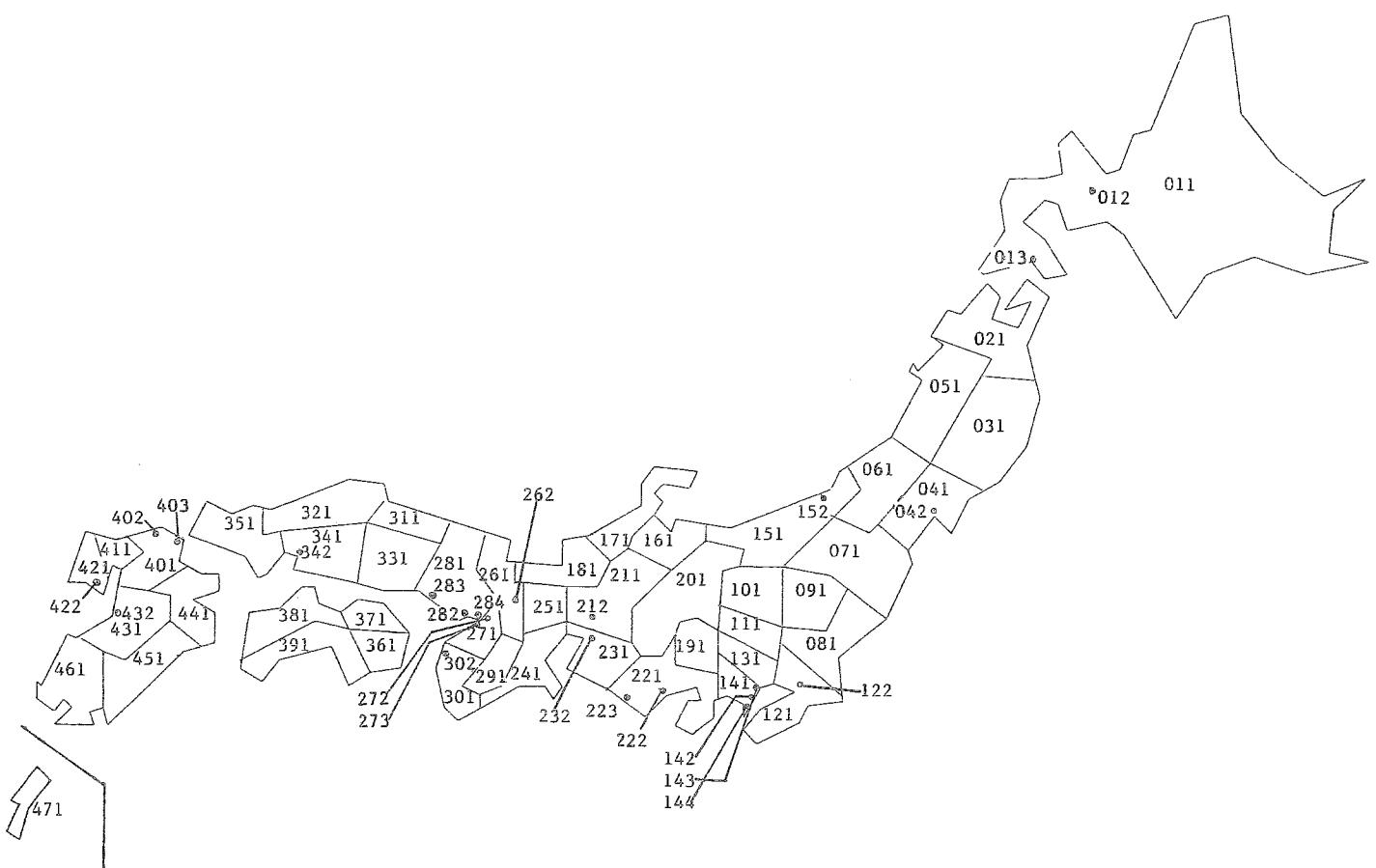
## 協力医療機関

札幌医科大学病院、北海道大学医学部附属病院、国立札幌病院、市立札幌病院、札幌臨床検査センター、勤医協中央病院、NTT札幌病院、大給臨床検査所、五所川原市立西北中央病院、むつ総合病院、八戸市立市民病院、弘前市医師会成人病検診センター、青森県立中央病院、平鹿総合病院、山本組合総合病院、鶴岡市立荘内病院、山形県立新庄病院、北村山公立病院、山形県立中央病院、様田総合病院、至誠堂総合病院、小白川至誠堂病院、東北中央病院、山形市立病院済生館、山形市医師会市民保健センター、山形大学医学部附属病院、山形県立河北病院、米沢市立病院、長井市立総合病院、南陽市立総合病院、公立高畠病院、三友堂病院、山形県立日本海病院、酒田市立病院、済生会宇都宮病院、栃木県南総合病院、珪肺労災病院、がんセンター東毛病院、館林厚生病院、伊勢崎市民病院、前橋赤十字病院、群馬中央総合病院、国立高崎病院、原町赤十字病院、富岡厚生病院、川口市民病院、防衛医科大学病院、龜田総合病院、千葉市立病院、頸南病院、長岡赤十字病院、県立ガンセンター新潟病院、新潟市民病院、黒部市民病院、上市厚生病院、県立中央病院、富山市民病院、富山赤十字病院、済生会富山病院、富山医薬大附属病院、新潟市民病院、高岡市民病院、厚生連高岡病院、市立砺波総合病院、北陸中央病院、金沢医科大学病院、社会保険鳴和総合病院、石川県立中央病院、金沢市立病院、金沢赤十字病院、市立輪島病院、石川県医師会臨床検査センター、石川県予防医学協会、石丸研究所微生物検査センター、エスアールエル北陸、松任石川中央医療施設組合公立松任石川中央病院、国民健康保険小松市民病院、加賀山中医療施設組合公立加賀中央病院、ファルコバイオシステムズ、福井県立病院、福井市医師会臨床検査センター、福井赤十字病院、公立小浜病院、済生会病院、山梨県立中央病院、甲府市立甲府病院、富士吉田市立病院、沼津市立病院、国立東静病院、富士中央病院、富士宮市立病院、総合病院清水厚生病院、共立蒲原総合病院、県立総合病院、県立こども病院、静岡赤十字病院、焼津市立総合病院、市立島田市民病院、様原総合病院、共立菊川病院、磐田市立総合病院、浜松赤十字病院、遠州総合病院、聖慈浜松病院、寺村小児科医院、静岡厚生病院、藤枝市立志太総合病院、祖父江内科医院、静岡済生会総合病院、社会保険桜ヶ丘総合病院、静岡市立静岡病院、豊橋市民病院、愛知県厚生農業協同組合連合会更生病院、市立岡崎病院、名古屋市立東市民病院、名古屋市立城北病院、名古屋市立城西病院、名古屋市立緑市民病院、名古屋市立守山市民病院、名古屋市立大学病院、大津市民病院、近江八幡市民病院、長浜赤十字病院、郡立高島病院、大阪府立羽曳野病院、市立泉佐野病院、松下記念病院、箕面市立病院、市立吹田市民病院、市立堺病院、ちぬが丘診療所、加納医院、山手医院、佐道医院、八木医院、梅沢医院、広永医院、山口医院、天川医院、かわの医院、吉村医院、岸田医院、貴田医院、溝口医院、岡藤小児科、吉川産婦人科医院、泰勝医院、播磨病院、姫路赤十字病院、甲南病院、兵庫県予防医学協会、神戸海星病院、神鋼病院、神戸労災病院、神戸大学医学部附属病院、社会保険神戸中央病院、神戸市医師会医療センター、川崎病院、三菱神戸病院、市立西市民病院、県立こども病院、須磨赤十字病院、国立神戸病院、中央市民病院、西市民病院、西神戸医療センター、渡辺小児科、県立奈良病院、県立五条病院、土庫病院、県立奈良医大附属病院、天理よろづ相談所病院、吉田病院、奈良市医師会検査センター、大和高田市立病院、国立奈良病院、県立三室病院、社会保険紀南総合病院、鳥取県立中央病院、鳥取県立厚生病院、博愛病院、島根県立中央病院、松江赤十字病院、倉敷中央病院、総合病院岡山赤十字病院、三菱水島病院、津山中央病院、笠岡第一病院、栗原医院、新見中央病院、金田病院、セントラルシティ病院、のうの小児科医院、中島内科小児科医院、大本眼科、広島市立舟入病院、国立吳病院、国立福山病院、広島大学医学部中央検査部、県立広島病院、広島赤十字・原爆病院、広島市民病院、広島市立安佐市民病院、広島総合病院、府中総合病院、広島共立病院、マツダ病院、日本鋼管福山病院、広島市医師会臨床検査センター、福山市医師会臨床検査センター、福山市民病院、中国中央病院、三原赤十字病院、国立療養所広島病院、吳市医師会臨床検査センター、尾道総合病院、中国労災病院、双三中央病院、安芸地区医師会臨床検査センター、三原市医師会臨床検査センター、公立みつぎ病院、尾道市民病院、山口県立中央病院、香川県立中央病院、高松赤十字病院、高松市民病院、社会保険栗林病院、香川県厚生農業協同組合連合会屋島総合病院、国立善通寺病院、佐賀県立病院好生館、社会保険佐賀病院、国立佐賀病院、国立療養所東佐賀病院、唐津

赤十字病院、国立嬉野病院、佐賀県医師会成人病予防センター、長崎大学医学部附属病院、長崎市立病院成人病センター、大村市立病院、佐世保共済病院、佐世保総合病院、国立熊本病院、熊本市民病院、大分医科大学附属病院、大分県立病院、大分県立三重病院、大分県厚生連鶴見病院、大分赤十字病院、沖縄県立名護病院、沖縄県立那覇病院、沖縄県立南部病院、沖縄県立宮古病院、沖縄県立八重山病院、那覇市立病院、中頭病院、沖縄県立中部病院

### 協力地方衛生研究所所在地

Prefectural and municipal public health institutes participating in the reporting system



# 病原微生物検出情報

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)

<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>



Vol. 20 No. 1 (No. 227)

1999年1月発行

国立感染症研究所  
厚生省保健医療局  
結核感染症課

事務局 感染症情報センター  
〒162-8640 新宿区戸山1-23-1

Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177  
E-mail iasr-c@nih.go.jp

(禁、無断転載)

北海道におけるエキノコックス：動物間の流行3、血清診断4、単包性/多包性エキノコックス症鑑別血清診断5、多包性エキノコックスの本州における発生6、礼文島エキノコックスの自然史6、膿炎ビブリオ O3-K6 分離株のPFGE解析：秋田県9、東北地方で分離されたSTEC O121とO103の解析10、新血清型 *S. flexneri* 89-141 感染症例：秋田県11、アデノ7h型分離2症例：神奈川県12、サイクロスボラ症発見：カナダ13、貧熱：ブラジル13、多種類の血清型によるデング流行：ブルトリコ13、AHC：糸状バージン諸島14、世界のHIV/AIDS14、地方小都市等住人のHIV感染リスク：米国14、血液製剤治療によるHIV感染：米国15、献血血液に関するウイルス感染サーベイランス：英國15、小児のインフルエンザ菌b型感染症の機序：米国15、薬剤耐性菌情報15、感染症発生動向調査情報17、チフス菌。バラチフス菌のファージ型別成績20

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> 北海道における多包性エキノコックス症

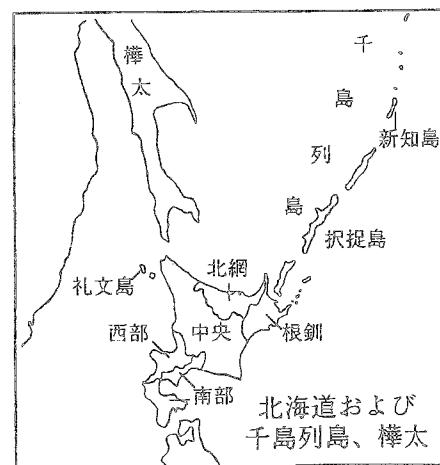
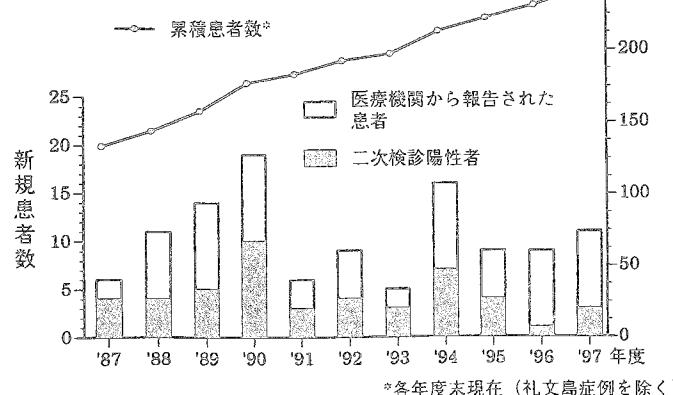
多包性エキノコックス（多包条虫）はハタネズミ亜科のエゾヤチネズミやツンドラハタネズミなどの野ネズミを中間宿主とし、イヌ科の動物を終宿主とする寄生虫である。本寄生虫は、従来アラスカ、シベリア、およびヨーロッパの一部等、北半球の高緯度地域に分布していたが、近年北米中部、中国および中東などに分布域が拡大していることが指摘されている。人は終宿主の糞便中に排泄される虫卵を経口摂取することによってエキノコックス症に罹患するが、主に肝臓に多包虫と呼ばれる多包条虫の幼虫が寄生する。多包虫の人体内における発育はきわめて緩慢であるため、感染者が自覚症状を訴えるまでには感染後数年～10年間程を要する。診断には血清学的あるいは画像診断が有力な方法として用いられるものの、確定診断は病理組織学的に多包虫を検出することによってなされる。今のところ満足すべき治療薬剤がないため、病巣を外科的に切除することが唯一の根治療法となる。適切な治療が行われなければ予後不良の疾患である。厚生省人口動態統計によれば1985～1997年のエキノコックス症死亡数は26名（男9、女17、平均年齢62.9歳）であった。

北海道における多包性エキノコックス症患者の発生動向および動物の感染状況等については、北海道保健福祉部に事務局がおかれている「北海道エキノコックス症対策協議会」（会長：北海道大学医学部・皆川知

紀）が情報を収集しており、以下に掲載する資料は同協議会から提供されたものである。

わが国における最初の多包性エキノコックス症患者の多発は礼文島において報告された。1924～1926年にかけて、移入されたキツネが感染源になったと推測されている。現在は礼文島における流行は既に終息しているが、同島でみられた流行状況の詳細は本号6ページを参照されたい。これとは全く別のルートで本寄生虫は道東にも侵入したもよう、1965年に礼文島とは遠く離れた根室市で本症患者が発見された。その後も道内における患者の発生は続き、最近では毎年10名前後の新規患者が報告されている（図1）。礼文島での患者の発生以来、1997年までに総計373症例が確認されている。道東の根釧地区に当初集中していた患者発生が、1980年前後から他の地域でもみられるようになった。流行地域が北海道東部から急速に西部および北部に拡大した（次ページ表1）。本寄生虫の終宿主であるキツネおよび中間宿主である野ネズミの感染状況を次ページ図2に示す。キツネの捕獲地にばらつきがあるため、必ずしも北海道全土の現状を表しているとはいえないものの、近年感染率が上昇している。野ネズミの感染率をみても同様である。当初から全道のキツネを検査対象としていなかったため、正確なことは不明であるが、北海道東部に限局していた本寄生虫

図1. 多包性エキノコックス症年度別新規患者数および累積患者数  
(北海道エキノコックス症対策協議会)



(特集つづき)

表1. 多包性エキノコックス症発生推定地\* (北海道エキノコックス症対策協議会)

地 域	該当期間(年度)の患者発生数					総計
	1937-64	1965-74	1975-84	1985-93	1994-97	
礼文	111	13	5	2	-	131
根室(根室、釧路)	-	40	40	55	13	148
北網(北見、網走)	-	-	2	15	9	26
中央(宗谷、上川、空知、十勝、日高)	-	-	3	8	13	24
西部(石狩、後志)	-	-	1	1	3	5
南部(胆振、桧山、渡島)	-	-	-	14	5	19
その他(シベリア、千島列島、樺太)	5	5	4	-	-	14
不明	1	1	1	1	2	6
計	117	59	56	96	45	373

\*認定時現住所とは異なる場合がある。

の生活環が1980年前後より急速に全道に拡がったものと推測される。現在では北海道のほぼ全域で感染動物がみつかっている。キツネの他にはイヌも終宿主になりうるが、今のところ感染が確認された頭数はきわめて少ない(本号3ページおよび1991年までの詳細は本月報Vol.14, No.5, p.100参照)。

1965年の根室市における患者発生以来、道内では本症対策協議会実施要項に基づき、1.衛生教育、2.検診、3.媒介動物対策、4.上水道対策、5.学術研究の5項目を柱に本症対策を実施してきた。特に検診は本症の早期診断・早期治療を目的としたもので、検診対象地域や検診方法に変遷はみられるものの、現在は全道の希望者を対象とし2段階の検診事業を行っている。各市町村が費用を負担し、酵素抗体法による血清抗体検査を一次スクリーニングとして実施している(本号4ページ参照)。一次スクリーニングにおいて陽性、疑陽性と判定された人には道が費用を負担し、より精度の高いウエスタンプロット法による血清抗体検査および腹部超音波検査を取り入れた専門医による診療を二次スクリーニングとして行っている。最終的に北海道エキノコックス症対策協議会内に設けられた本症診断専門委員会において患者および要観察者を確定している(表2)。この検診システムは北海道独自のもので成果を挙げており、世界的にも注目されている。一般病院で発見される患者の数も多くなっているが、

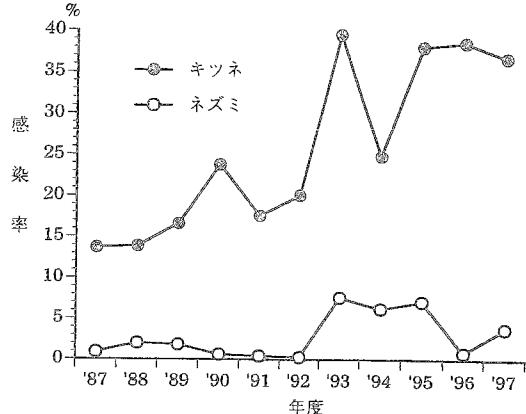
表2. 一次および二次検診受診者数と陽性者数  
(北海道エキノコックス症対策協議会)

年度	一次		二次		
	受診者数	陽性者数	受診者数	新規要観察者数	陽性者数*
1987	82,775	283	833	305	4
1988	71,351	179	704	123	4
1989	80,710	95	501	102	5
1990	96,152	183	510	141	10
1991	89,896	206	534	140	3
1992	90,805	220	566	202	4
1993	80,579	135	538	93	3
1994	64,084	156	441	85	7
1995	83,863	169	446	114	4
1996	69,506	120	461	82	1
1997	72,801	108	360	81	3

一次検診での陽性者全員を要観察者とし、それに従来の要観察者と患者を加え、二次検診で継続して経過を追っている。

\*検診によって発見された新規患者数

図2. 多包性エキノコックス媒介動物感染状況  
(北海道エキノコックス症対策協議会)



これらの患者はすべて一次検診を受けていない人達である。

媒介動物対策として、主要な感染源であるキツネを人家周辺に近づけないためには、餌となる生ゴミ、畜産廃棄物、水産廃棄物等の適正な保管・処理が不可欠である。そのための総合的なゴミ対策を実施すべく行政レベルでの検討が開始された。野生動物に餌を与える等の観光客の行動も当然問題とされねばならない。さらに本年から同協議会内に本症対策の立場から、感染源となっているキツネといかに共生していくかを検討する媒介動物専門委員会が発足した。

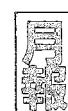
青森県以南において感染したと推定される症例が若干報告されている。そのため本州においても1997年から厚生省研究班による媒介動物の感染実態調査が開始された。今のところ青森県以南では感染動物は発見されていない。

1999年4月より「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の施行に伴い、「エキノコックス症」は医師の届出が義務づけられる4類感染症となる。

# 病原微生物検出情報

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)

<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>



Vol. 20 No. 2 (No. 228)

1999年2月発行

国立感染症研究所  
厚生省保健医療局  
結核感染症課

事務局 感染症情報センター  
〒162-8640 新宿区戸山1-23-1  
Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177  
E-mail iasr-c@nih.go.jp

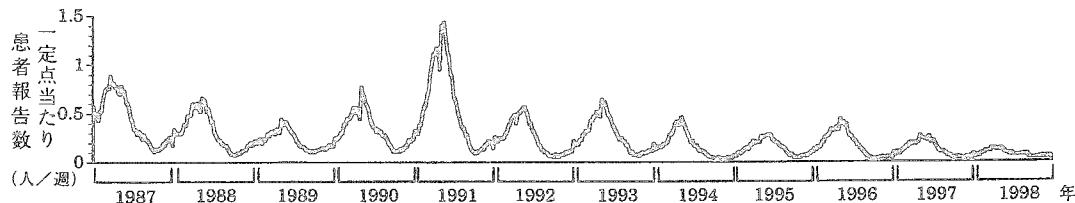
(禁  
無断  
転載)

麻疹ワクチン接種率3, 家族内麻疹罹患状況4, 麻疹ウイルス株の命名法と遺伝子型分類4, 予防接種問題検討小委員会中間報告6, 仕出し弁当によるSRSV集団食中毒:熊本市6, B型インフルエンザの流行:静岡県7, エコー18の分離:福島県8, インフルエンザ脳炎:脳症患者発生動向調査依頼8, 健常者からのVTEC検出状況:石川県9, A群溶連菌O型の年次推移:秋田県10, 1997年つづが虫病:紅斑熱様患者集計報告11, 世界の麻疹の状況12, 麻疹流行:米国13, Bウイルス感染13, ウイルス性肝炎:シンガポール14, 世界の人ペスト14, 薬剤耐性菌情報15, 日本のエイズ患者: HIV感染者17, 感染症発生動向調査情報20

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性陽炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> 麻疹 1998現在

図1. 麻疹様疾患患者報告数の推移, 1987年~1998年 (感染症サーベイランス情報)



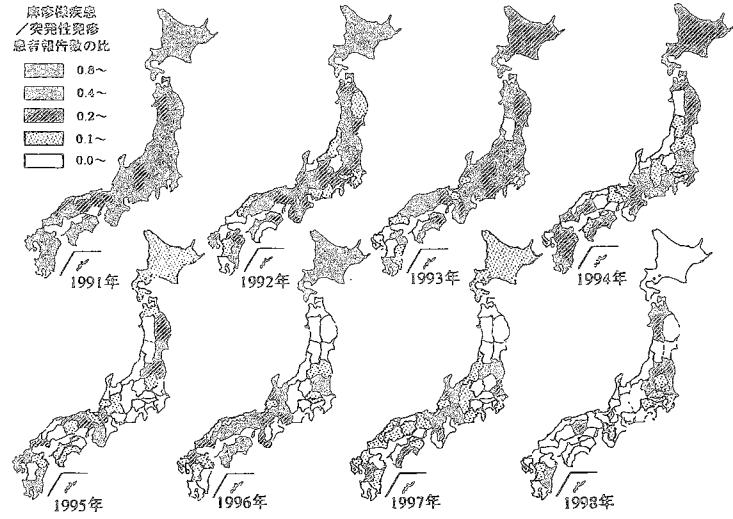
わが国では、麻疹患者の発生状況は厚生省感染症発生動向調査（感染症サーベイランス）で、国民の麻疹に対する免疫状況は厚生省伝染病流行予測調査で把握されている。本特集では主としてこれらの資料をもとに現在の日本の麻疹について述べる。

1978年の麻疹ワクチン定期接種開始後、麻疹の流行規模は小さくなっている。感染症サーベイランス情報による1987~1998年の麻疹様疾患患者報告数の週別推移を図1に示した。1991年には比較的大きな流行があったが、それ以後は患者報告数は減少傾向にある（図3の患者報告数参照）。患者発生のピークは4~5月にある。麻疹の発生を地域別にみると（図2）、1991年は全国的な流行であったが、その後は日本中何れかの地で麻疹の小さな流行が発生していることを示している（本月報Vol. 19, No. 2 & 7, 1998参照）。

患者の年齢分布を図3に示した。1998年では1歳台が最も多く、次が0歳台である。厚生省人口動態統計の1992~1997年の麻疹による死者（79名：男53, 女26）の年齢をみても、1歳台が最も多く、0歳台がこれに次いでいる（次ページ表1）。

一般人の麻疹抗体保有状況（1996, 1997年）を次ページ図4, 5に示す。厚生省伝染病流行予測調査では1978~94年までは新鮮ミドリザル血球を用いるHI抗体測定が行われていた（計11回）。しかし、近年ミドリザル血球の入手は困難で、HIに代わる、より高感度で簡便なゼラチン粒子凝集（PA）法キットが開発された（Sato et al. Arch. Virol. 142: 1971-1977, 1997）。

図2. 都道府県別麻疹様疾患患者発生状況, 1991年~1998年  
- 麻疹様疾患対突発性麻疹患者報告数の比 - (感染症サーベイランス情報)



地域による報告対応のばらつきを除くために、麻疹様疾患対突発性麻疹患者報告数を突発性麻疹患者報告数で割った比を用いている。

図3. 麻疹様疾患患者の年齢分布, 1987~1998年 (感染症サーベイランス情報)

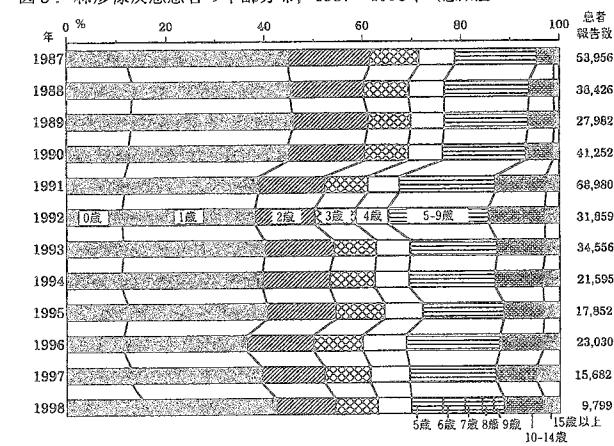


表1. 麻疹を原因とする死亡数、1992~1997年 (厚生省人口動態統計)											
総数	0歳	1	2	3	4	0~4	5~9	10~14	15~19	20~49	50歳以上
79	13	18	10	2	1	44	12	6	4	8	5

このPAキットではウイルス粒子表面のH蛋白およびF蛋白に対する抗体も測定できる。1996, 97年にはこのキットを用いて同調査が行われた。図4に年齢別PA抗体保有率を示す。0歳では母親からの移行抗体と思われる抗体値の低い例がみられる。1歳では約50%, 2歳約80%, 5歳以上では90~100%の抗体保有率である。ワクチン接種歴別に抗体保有率を比較すると(図5a ●○印), ワクチン接種者は各年齢ともほぼ100%であり, 非接種者と比べて低年齢での差は顕著である。非接種者は7歳までにほとんどが自然感染によつて抗体を獲得している。抗体陽性者の平均抗体価をみるとワクチン接種者と非接種者との差は小さい(図5b)。ワクチン接種者と非接種者ともに10歳以降で1:512倍以上の高い抗体保有者の割合(図5a ▲△印), 陽性者の幾何平均抗体価(図5b)とともにやや低く, 30歳以上では再び高い。

近年, 麻疹ウイルスの分離には高感受性のB95a細胞が普及してきた。地研から感染症情報センターへの麻疹ウイルスの分離報告は以前に比べて格段に増加し, 1991~1998年には309株であった(1982~1990年は30株, 本月報Vol. 14, No. 9, 1993参照)。また, 従来鼻咽喉材料からの分離が多かったが, B95a細胞を用いることで血液からの分離が容易となった(本月報Vol. 16, No. 7, 1995参照)。感染症研究所ウイルス製剤部で実施した遺伝子解析の結果, 現在日本で流行しているウイルスは, WHOの遺伝子型分類によるD3およびD5タイプが主流であることがわかった(本号4ページ参照)。

現在の麻疹の問題点と今後の対策は以下のとおり。

1. ワクチン接種率の向上と早期接種の奨励: 厚生省予防接種研究班の実態調査では日本の麻疹ワクチン接種率は1996年の全国平均で75%である(本号3ページ参照)。接種率を高めるための方策が現在検討されている(厚生省予防接種問題検討小委員会中間報告: 本号6ページ参照)。現行の予防接種法におけるワクチンの標準的な接種年齢は生後12~24カ月であるが, 患者, 死者ともに1歳台が最も多いので, 生後12カ月に達したら可能な限り早期にワクチン接種を受けさせる必要がある。

2. 国民の免疫状況の監視: 1998年米国・アラスカで日本から訪れた小児を発端に, ワクチン接種歴1回の高校生の間で麻疹の流行が起り, 緊急の2回目のワクチン接種が行われた(本号12ページ外国情報参照)。米国以外の国でも個人の感染防御免疫を強固にし, 野外ウイルスを完全に無くすために麻疹生ワクチンの追加接種を実施する国が増加している(本号12

図4. 年齢別麻疹抗体保有状況(1996~1997年伝染病流行予測調査)

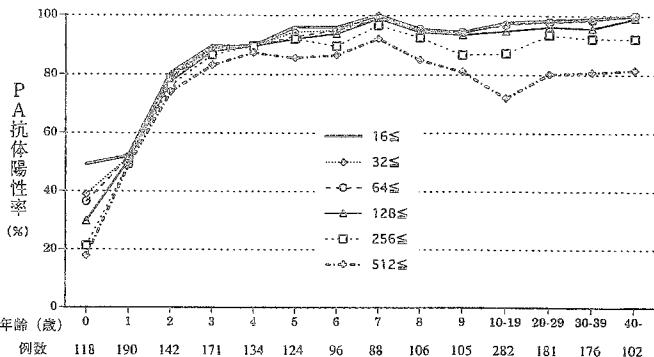
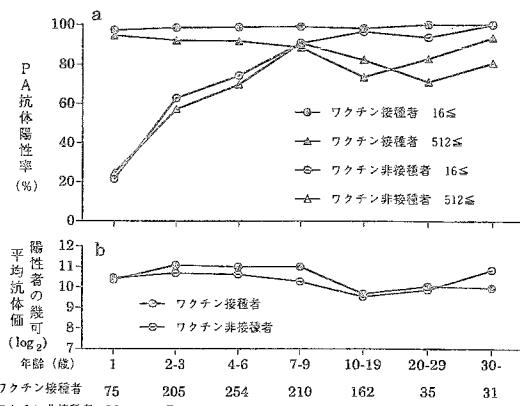


図5. ワクチン接種歴別麻疹抗体保有状況(1996~1997年伝染病流行予測調査)



ページ外国情報参照)。

今後わが国でもワクチン接種率が高まり, 自然麻疹が減少すると, 野外ウイルスによる免疫のブースター効果(Whittle et al., Lancet 353: 98-102, 1999)がなくなり, 年長者における抗体値の低下が考えられる。特に妊娠の抗体値が低くなると児への移行抗体も少なくなる。万が一0歳児が野外ウイルスに暴露された場合には感染しやすくなり, かつ0歳児の麻疹は重篤になりやすい。今後も伝染病流行予測調査による一般国民の抗体値の測定を継続し, 追加接種の必要性および適切な接種年齢について検討していく。

3. 成人の麻疹罹患のサーベイランス: 現在, 実態が明らかでない成人の罹患を把握するため, 1999年4月に施行される感染症新法下の患者サーベイランスでは, 約3,000の小児科定点からの麻疹患者数の報告に加えて, 約500の基幹病院定点からの成人の麻疹入院患者数の報告が開始される。

4. 世界の流行株の監視: WHOはワクチン普及によりポリオ根絶の次に麻疹根絶を目指している。長期的かつ効果的なワクチン戦略のためには, 世界各地の流行株の分離とその抗原・遺伝子の解析を行う国際協力が必要である(本号4ページ参照)。

# 病原微生物検出情報

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>

*S. sonnei*による赤痢集団感染：長崎市3、東京都3、下痢原因性大腸菌疑い株の病原因子保有状況：秋田県5、インフルエンザウイルスA(H3)型が分離された急性脳症：広島市6、奈良県6、糞便からインフルエンザウイルス呑型の分離：石川県7、広島市7、季足口病流行状況：長野県7、眼科における病原体情報8、エコーウィルス18型の分離：福島県9、生カキとハマグリによる腸炎ビブリオ食中毒集団発生：米国9、デングサーベイランス：シンガポール10、アデノウイルスによる急性呼吸器疾患：米国10、薬剤耐性菌情報10、感染症発生動向調査情報12、チフス菌：バラチフス菌のファジ型別成績16

Vol. 20 No. 3 (No. 229)  
 1999年3月発行

国立感染症研究所  
 厚生省保健医療局  
 結核感染症課

事務局 感染症情報センター  
 〒162-8640 新宿区戸山1-23-1  
 Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177  
 E-mail iasr-c@nih.go.jp

(禁  
無断  
転載)

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> 細菌性赤痢 1996~1998

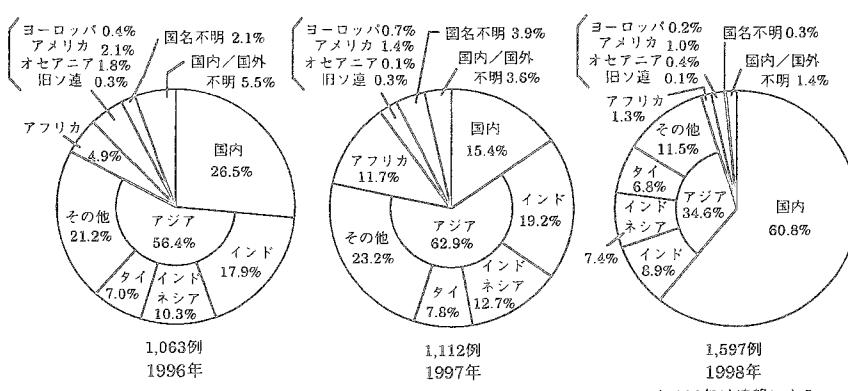
わが国における細菌性赤痢の発生は①伝染病予防法に基づく患者・保菌者の届け出（伝染病統計）、②地研・保健所での赤痢菌検出報告（病原微生物検出情報）、③都市立伝染病院に入院した赤痢患者についての個票報告（感染性腸炎研究会）によりそれぞれ独立に集計されている。本特集はこれらの資料をもとに最近3年間の細菌性赤痢について述べる。

伝染病統計によると、細菌性赤痢患者（疑似患者、保菌者を含む）は、1996年1,063人、1997年1,112人、1998年1,597人で、1998年に大きく増加した（赤痢として報告される疾患は、細菌性赤痢とアメーバ性赤痢であるが、1996年～1998年のアメーバ性赤痢患者数はそれぞれ155人、189人、172人であった）。感染地別にみると（図1）、1996年および1997年の細菌性赤痢は、ほとんどが国外感染例（輸入例）であり、そのうちアジア（インド、インドネシア、タイ等）で感染したと考えられる患者が56%および63%と過半数を占めており、国内感染例（国内例）はそれぞれ27%，15%と少なかった。ところが、1998年はその傾向が逆転し、国内例が61%と過半数を占めている。国内例は、1996年282人、1997年171人であったが、1998年は971人と顕著に増加していた。

病原微生物検出情報によると、地研・保健所で検出された赤痢菌の報告総数は1996年は408株（輸入例72%）、1997年は326株（同75%）、1998年は589株（同19%）で、当データも1998年の国内例増加を裏付けている。また、分離された菌種は*Shigella sonnei*が最も多く、1996～1998年にそれぞれ76%，75%，71%と2/3以上を占め、続いて*S. flexneri*がそれぞれ20%，19%，28%を占めている。その他は*S. dysenteriae*、*S. boydii*であるがそれらのはほとんどは輸入例である。

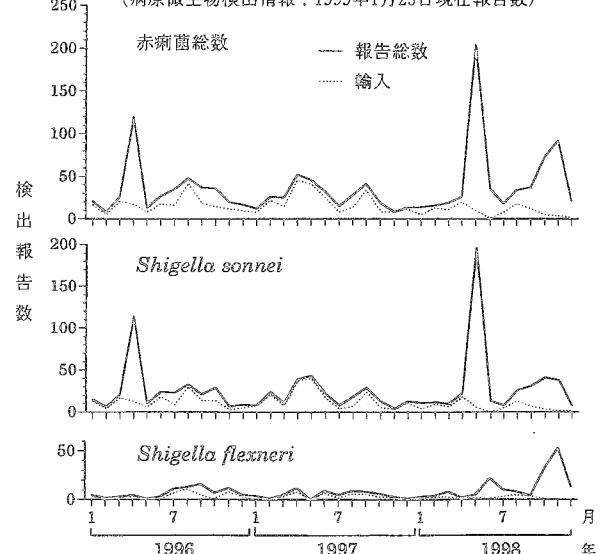
月別検出状況（図2）では、1996年は4月に、1998年は5月と9～11月にピークがみられるが、それらは

図1. 感染地別細菌性赤痢患者数、1996～1998年（伝染病統計）



\*1998年は速報による。

図2. 月別赤痢菌検出状況、1996～1998年（地研・保健所集計）  
 (病原微生物検出情報：1999年1月25日現在報告数)



次ページ表1の集団発生の時期と一致している。

1998年に国内例が増加した原因として、国内集団発生事例の増加が挙げられる（表1）。1996年に報告された集団発生は2件で患者総数116人、菌陽性者総数111人、1997年は1件で患者総数3人、菌陽性者総数3人であったが、1998年は集団発生6件で、患者総数974人以上（2件については正確な患者数不明）、菌陽性者総数290人と明らかな増加を示した。1996年～1998

(特集つづき)

表1. 細菌性赤痢集団事例 1996~1998年(病原微生物検出情報「流行・集団発生情報」)

事例	原因菌	発生期間	報告地研	発生施設	推定される原因	患者数 (疑似を含む)	菌陽性者数/被験者数	備考
1	<i>S. sonnei</i>	96.3.21~4.25	千葉県	保育園	不明	107	107 / ?	
2	<i>S. sonnei</i>	96.10.3~17	大阪府	不明	不明	9	4 / 128	
3	<i>S. sonnei</i>	97.2.7~14	広島市	不明	不明	3	3 / 14	エジプト旅行
4	<i>S. sonnei</i>	98.5.13~15	三重県	不明	不明	4	4 / ?	北海道旅行関連
5	<i>S. sonnei</i>	98.5.13~6.18	長崎市・長崎県	大学・高校	井戸水	821	167 / 753*	井戸水からも菌検出
6	<i>S. flexneri</i> 2a	98.6.4~8.7	大阪市	不明	不明	54	54 / ?	
7	<i>S. sonnei</i>	98.9.4~28	京都府	旅館・ホテル	不明	95	51 / 527	
8	<i>S. sonnei</i>	98.10.21	浜松市	福祉・養護施設	不明	?	3 / 14	
9	<i>S. sonnei</i>	98.10.27~11.5	埼玉県	保育園	不明	?	11 / 102	

1999年2月24日現在報告数

\*長崎市衛研検査分

年の集団事例の原因菌は *S. sonnei* が多く、9事例中8例を占めているのが特徴である(表1)。ちなみに、1991~1995年の5年間に24件の細菌性赤痢集団事例が報告されているが、そのうち18事例が *S. sonnei*によるものであった(本月報 Vol. 15, No. 1 & Vol. 17, No. 6 参照)。1997年に広島で発生した事例は、エジプトへの旅行者3人が帰国後細菌性赤痢と判明した事例で、海外における集団感染が疑われたものであるが、残りの事例すべては患者に海外渡航歴がなく、国内で感染したとみなされたものである。そのうち長崎の事例は、患者から分離された菌と血清型および遺伝子型が同一の菌が、学校の井戸水から分離され、集団発生の原因として水系汚染が推定されたが、なぜ水系が汚染されたかは解明されるに至っていない(本号3ページ参照)。残りの事例は保育園、旅館、福祉・養護施設等で発生しているが、汚染原因が解明されなかった事例ばかりで、原因追究の難しさが推し計られる。

都市立伝染病院集計によれば、細菌性赤痢患者の年齢は(図3)、20歳代が最も多く、その約90%が輸入例である。海外渡航者の年齢との関連性が推定される。一方、国内例は、1996~1997年には0~9歳が多い傾向がみられたが、1998年は低年齢層および50歳代と60歳代に顕著な増加傾向がみられた。この50~60歳代の増加は大阪市で発生した原因不明の集団事例(表1)と関係していた。細菌性赤痢患者の主な臨床症状をみると、1996、1997年はいずれも水様便の割合が高く、血便および膿粘液便を呈する割合が低かった。両年ともに、原因菌として一般的に症状が軽いと言われる *S. sonnei* による例が多かったためと考えられた。ところが1998年は、国内例において便の性状として血液、粘液を含む例が、輸入例に比べ、明らかに多く認められた。これは、上記の大阪市で発生した *S. flexneri* 2aによる集団発生例を反映するものであった。

1998年に都市立伝染病院で分離された赤痢菌の薬剤感受性試験成績(表2)によると、国内例、輸入例とも69%以上がST合剤およびテトラサイクリン(TC)に耐性であった。アンピシリン(ABPC)耐性株の割合は、国内例で84%を占め、輸入例の30%に比べ明らかに高値であった。また、ホスホマイシン(FOM)あるいはニューキノロン剤のオフロキサシン(OFLX)

図3. 細菌性赤痢入院患者の年齢(都市立伝染病院、1996~1998年)

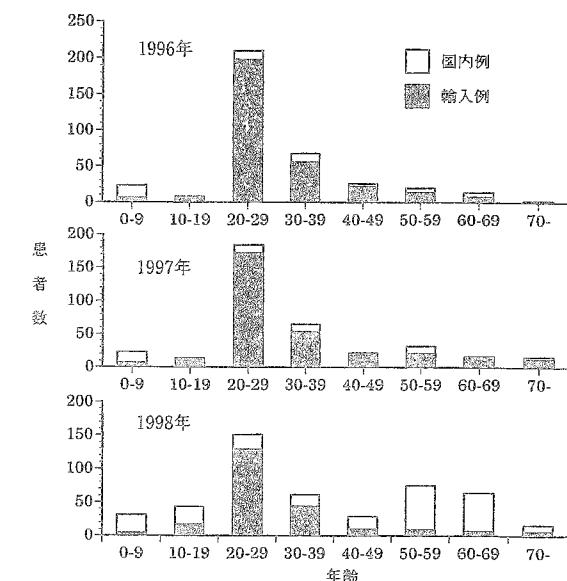


表2. 赤痢菌の主要薬剤に対する耐性頻度(都市立伝染病院、1998年)

	国内例		輸入例			
	検査株数	耐性株数	耐性%	検査株数	耐性株数	
CP	41	1	2.4	74	12	16.2
TC	29	20	69.0	53	43	81.1
KM	30	2	6.7	53	10	18.9
ABPC	184	154	83.7	122	36	29.5
NA	38	11	28.9	62	9	14.5
CL	4	0	0.0	17	1	5.9
ST	174	168	96.6	93	71	76.3
PPA	9	0	0.0	21	1	4.8
CEZ	164	0	0.0	100	0	0.0
GM	167	0	0.0	104	0	0.0
FOM	34	2	5.9	73	7	9.6
OFLX	178	3	1.7	93	1	1.1
ENX	7	0	0.0	11	0	0.0
NFLX	7	0	0.0	14	0	0.0

東京都および12指定都市の15伝染病院に入院した患者について集計した  
(感染性腸炎研究会による)

に耐性を示す株が国内例、輸入例ともに検出されている。

追記: 1999年4月から、伝染病予防法に代わり「感染症新法」(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律)が施行される。新法では、細菌性赤痢は2類感染症に分類され、今まで通り有症者、疑似患者、保菌者の全例報告が義務づけられるが、旧法時代とは異なり、保菌者は法的な入院対象から除外され、また診断時に患者の症状が消失していれば原則として入院勧告の対象にならない等の状況に応じた措置が執られるようになる。それに代わる対策として、サーベイランスが強化される。

# 病原微生物検出情報

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>



Vol. 20 No. 4 (No. 230)

1999年4月発行

国立感染症研究所  
 厚生省保健医療局  
 結核感染症課

事務局 感染症情報センター  
 ☎ 03-3640 新宿区戸山1-23-1  
 Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177  
 E-mail iasr-c@nih.go.jp

(禁  
無断転載)

テレビドラマの影響による HIV 抗体検査希望者の一時的急増：神奈川県 3, HIV 抗体陽性供血者の HIV サブタイプ：神奈川県 3, AIDS/HIV の調査：大阪府 3, HIV 抗体の迅速検査用免疫クロマト法キット 4, AIDS 診断基準 5, 1998/99 シーズンのインフルエンザ流行：埼玉県 6, 飴液からインフルエンザウイルスが分離された脳膜炎成人例 7, S. Oranienburg による広域集団感染：兵庫県 8, ヒトと食肉から分離された STEC OX3:H21：秋田県 8, 感染症新法下のサーベイランス 9, HIV 感染リスク群の HIV 検査：米国 12, HIV/AIDS：台湾 12, 来シーズン用インフルエンザワクチン推奨：WHO 12, 薬剤耐性菌情報 13, 日本のエイズ患者・HIV 感染者 14, 感染症発生動向調査情報 17

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> 日本におけるHIV/AIDS サーベイランス（1998年12月31日現在）

厚生省のエイズ動向委員会は2ヵ月毎に委員会を開き、個票によって報告されたHIV感染者（AIDS未発症者、以下HIVと省略）とAIDS患者（以下AIDSと省略）の確認審査を行い、HIV/AIDSの発生動向を把握、公表している。わが国におけるHIV/AIDS報告システムと情報解析の方法については前回特集に述べられている（本月報 Vol. 19, No. 4, 1998 参照）。本特集においては、エイズ動向委員会が1998年1年間

と1985～1998年のすべてのデータとを分析してまとめたわが国のHIV/AIDSの発生動向最新情報（凝固因子製剤による感染例を除く）を要約する。

### 1. 1998年のHIV/AIDS発生状況

1998年にHIVとして報告された者は422人、AIDSとして報告された者は231人であった。

感染経路別では、性的接觸による感染例が最も多く、HIV報告の74%、AIDS報告の65%を占めた。国籍・性別では、日本人男性がHIVの62%、AIDSの68%と最も多い（図1）。男女比はHIVが約3:1、AIDSが約6.5:1である。感染地別では、日本人の大半が国内感染（HIV 75%，AIDS 65%）である（図2）。報告地は、東京都その他の関東・甲信越ブロックが最も多く（HIV 75%，AIDS 74%）、次いで近畿ブロックが多い（HIV 12%，AIDS 8.2%）。

### 2. 1997年報告との比較

1998年のHIV報告は、1997年の報告より25人多く、1993年以来最高の年間報告数を記録した。その内容は1997年同様、日本人男性の国内における性的接觸が多く、特に同性間性的接觸によるHIVの増加が目立つ。また報告地域は、北海道、東北、関東・甲信越ブロック（東京を除く）および近畿ブロックが前年に比べて増加した。

これに対し、AIDS報告は、日本人男性の同性間性

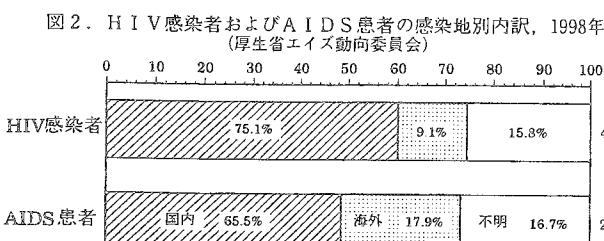
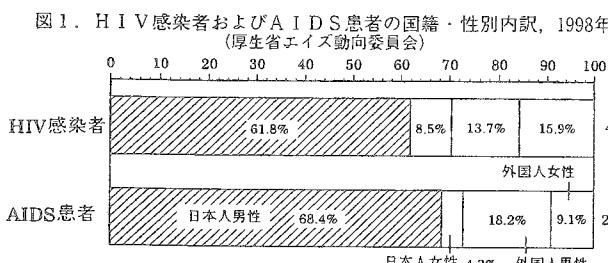
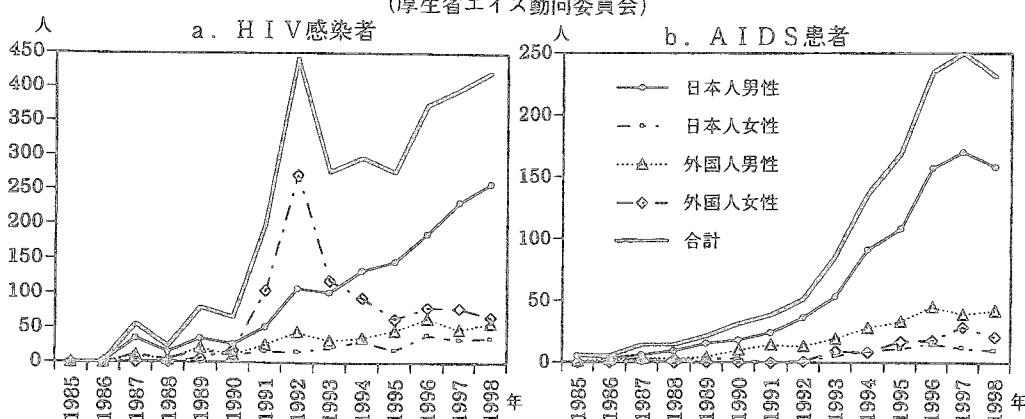


図3. HIV感染者およびAIDS患者の国籍・性別年次推移、1985～1998年  
 (厚生省エイズ動向委員会)



(特集つづき)

的接触のみが増加したが、他のグループはすべて減り、年間 AIDS 報告数は減少に転じた (AIDS 報告数の減少が、最近急速に使用され始めた抗 HIV 薬の多剤併用療法の効果によるものなのか、あるいは他の原因によるものなのかは今のところ明らかでない)。

3. 1985年～1998年12月31日までの累積報告数と発生動向

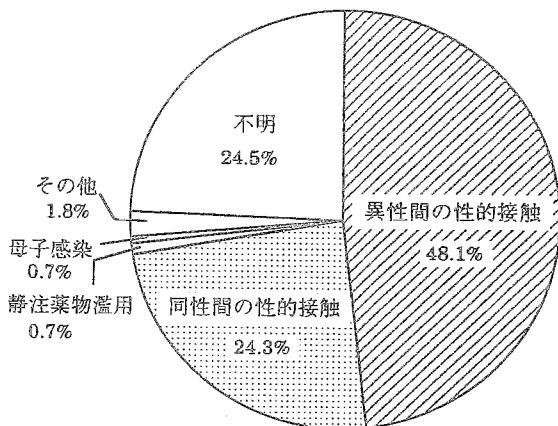
1) HIV の年間報告数は、1992年のピーク後減少したが、1995年以降一貫して増加傾向にある (前ページ図3)。AIDS の年間報告数は1997年までは増加を続けたが、上述したように1998年に初めて減少に転じた。HIV の増加は、日本人男性の国内感染例の増加によるもので、日本人女性、外国人男性・女性では過去5年間、横這いなし減少の傾向にある。外国人の割合は、HIV、AIDSともに1998年で約30%であるが、過去5年間、HIVでは漸減傾向、AIDSでは30～50%でほぼ一定している。

2) 1998年12月31日までの累積報告数 (本月報 Vol. 20, No. 2, 1999 参照) は、HIV 2,913, AIDS 1,286 であるが、この他に凝固因子製剤による感染例が全国調査によって確認されている (1998年7月13日時点; HIV 1,434, AIDS 631)。凝固因子製剤感染例以外の感染経路別にみると、性的接觸による HIV 感染が最も多く (異性間48%, 同性間24%), 静注薬物濫用、母子感染によるものはいずれも0.7%と低い (図4)。AIDS もほぼ同様の割合を示した。

感染経路別分析結果の第一の特徴は、日本人の HIV が、男性の同性間性的接觸で急増している他、感染経路不明例も増加傾向にあることである (図5a)。その割合は1998年には約16%に達した。感染経路不明例は特に外国人に多く、例年、外国人 HIV の約40%前後を占めている (図5b)。さらに AIDS では、外国人の約50%, 日本人の20%以上が感染経路不明例である。

3) 感染地別では、HIVにおいて、日本人男性の国内感染と感染地不明例が増加を続け、外国人男性の日

図4. HIV感染者の感染経路、1985～1998年  
(厚生省エイズ動向委員会)



本国内での感染が増加傾向にあることが注目される。

4) 日本に滞在する外国人の世界地域区分別の解析結果では、HIV、AIDSともに南・東南アジアから来日した者が最も多く、次いでラテンアメリカ、サハラ以南アフリカが多い。

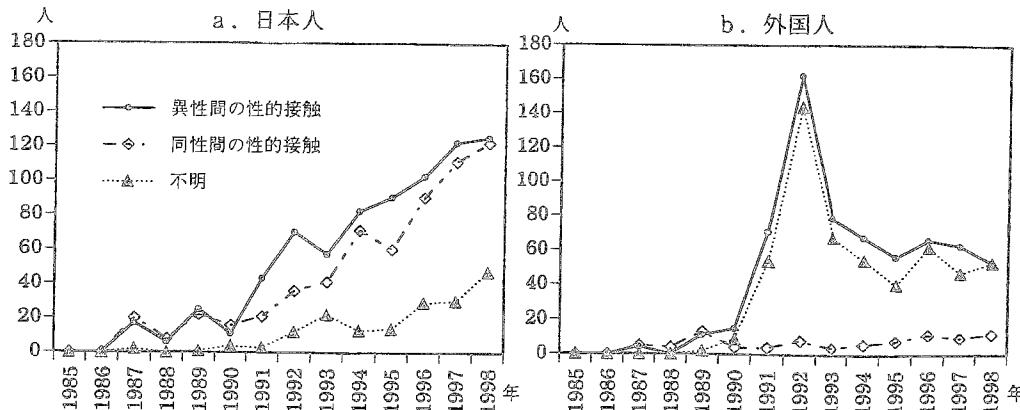
5) 年齢分布は、HIVでは国籍にかかわらず、男性では25～34歳、女性20～29歳にピークが見られる。AIDSでは、日本人男性の40～49歳が特に多く、日本人女性のピークは25～39歳にみられる。

6) AIDS 報告における指標疾患の分布

日本人と外国人のAIDSの累積報告数 (各925と361) を分母として、各指標疾患の分布を調べた結果、両群とも類似しており、ニューモシスチス・カリニ肺炎が約40%と最多で、カンジダ症、HIV消耗性症候群がいずれも10%台を占めることが判明した。両群では活動性結核に差が認められ、日本人では6.7%，外国人では14%と約2倍である。

7) 献血者の抗体陽性率は、2年 (1997, 1998年) 連続して10万件当たり0.9に達し (本号16ページ参照)，依然として検査目的の献血や、HIV感染を自覚していない献血者が多いことを示唆している。このような状況下ではウインドウ期の献血の紛れ込みが懸念される。

図5. HIV感染者の国籍・感染経路別年次推移、1985～1998年  
(厚生省エイズ動向委員会)



# 病原微生物検出情報

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>

*C. jejuni* 血清型とキノロン剤に対する耐性 3、高校調理実習 *C. jejuni* 増発：大阪府 4、カンピロバクター感染症とギラン・バレー症候群 5、インド、東南アジア旅行者からの *S. Typhi*, *S. Typhimurium* 検出状況 6、イカ糞子関連 *S. Oranienburg* 食中毒速報：川崎市 6、広島市 7、イカ糞子から検出された *S. Chester*：広島市 8、特養老人ホームの O157:H7 増発：山口県 8、A 群レンサ球菌検出：熊本市 9、ウェルシュ菌検出：横浜市 10、CT-SMAC 平板の有用性：秋田県 11、アデノ 7 型の分離：川崎市 12、神奈川県 12、エコー 30 分離状況：滋賀県 13、リストリアン菌検出：米国 14、予防接種接種スケジュール：米国 14、ロタウイルスワクチン：WHO 15、聚剤耐性菌情報 15、感染症発生動向調査情報 16、チフス菌。バラチフス菌のファージ型別成績 20

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

Vol. 20 No. 5 (No. 231)

1999年5月発行



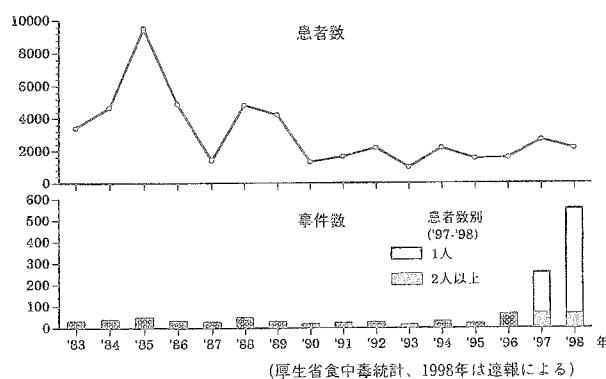
国立感染症研究所  
厚生省保健医療局  
結核感染症課

事務局 感染症情報センター  
〒162-8640 新宿区戸山1-23-1  
Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177  
E-mail iasr-c@nih.go.jp

(禁  
無断  
転載)

## <特集> カンピロバクター腸炎 1995~1998

図 1. カンピロバクター食中毒患者数および事件数、1983~1998年



カンピロバクター腸炎は *Campylobacter jejuni* および *C. coli* の感染に起因し、特に乳幼児や学童の下痢症として重要である。わが国におけるカンピロバクター腸炎の発生状況は①食品衛生法に基づくカンピロバクター食中毒の発生届け出（厚生省食品保健課「食中毒統計」）、②主として集団発生の食中毒患者を対象として実施した検査結果である地研・保健所でのカンピロバクター検出報告（病原微生物検出情報）、③都市立伝染病院（12都市15病院）に入院したカンピロバクター腸炎患者についての個票報告（感染性腸炎研究会）によりそれぞれ独立に集計されている。本特集はこれらの資料をもとに最近4年間の全国の状況について述べる（1994年までの発生状況は本月報 Vol. 14, No. 7, Vol. 16, No. 7 を参照）。

食中毒統計：カンピロバクターは食中毒起因菌としてサルモネラ、腸炎ビブリオ、黄色ブドウ球菌に次いで発生頻度が高い。全国におけるカンピロバクター食中毒患者数は、1985年に9,497人と急増したが、その後1993年には948人まで減少した。しかし1994年以降は再び増加し、1,500~2,600人で推移している（図1）。一方、事件数は1995年まで50件であったが、1996年65件から1997年257件、1998年553件と大きく増加している。これは、1997年頃より一部の県で患者数1名の発生をすべて食中毒事件として届け出るようになったことが大きく影響している。

地研・保健所集計：1983~1998年の年別カンピロバ

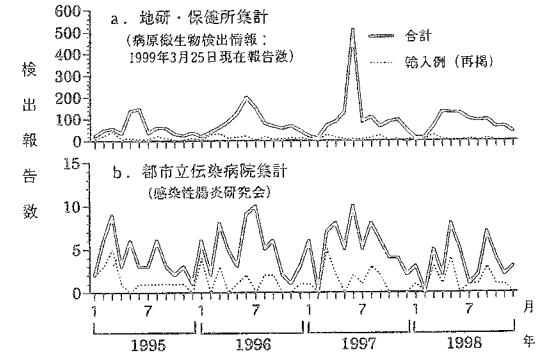
表 1. カンピロバクター年別検出報告数、1983~1998年（地研・保健所集計）

年	合計	<i>C. jejuni</i>	<i>C. coli</i>	種別不明
1983	2,560	·	·	2,560
1984	2,400	·	·	2,400
1985	2,810	·	·	2,810
1986	2,081	1,613	28	440
1987	1,630	1,283	17	330
1988	1,874	1,500	20	354
1989	1,477	1,267	27	183
1990	1,002	839	43	120
1991	1,023	854	33	136
1992	958	841	38	79
1993	599	458	54	87
1994	1,079	850	19	210
1995	691	534	16	141
1996	993	802	17	174
1997	1,328	1,193	48	87
1998	992	848	31	113

・報告収集せず

(病原微生物検出情報：1999年3月25日現在報告数)

図 2. 月別カンピロバクター検出状況、1995年1月~1998年12月



クター検出報告数を表 1 に示した。食中毒統計と同様1985年に2,810とピークとなった後、1993年には599まで減少した。しかし1994年以降は約700~1,300で推移している（1980年代に比べ半数以下）。1995~1998年の検出報告のうち菌種まで報告された割合は87%で、種別された中では *C. jejuni* が全体の約97%を占め、*C. coli* は非常に少なかった。

1995~1998年の月別カンピロバクター検出報告数を図2aに示した。1994年以前と同様4~7月に検出報告数のピークがみられ、この傾向は英国や米国でのカンピロバクター腸炎発生動向とも類似している(CDSC, CDR, Vol. 8, No. 24, p.211参照)。1997年6月の大きなピークは、奈良県内の小学校で発生した

## (特集つづき)

表2. カンピロバクターによる集団食中毒の発生状況 1993~1998年(地研・保健所集計)

年	計	月別発生件数												発生規模(患者数)別件数					原因判明件数		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	≥100	99~50	49~10	9~2	鶏肉関連	飲料水	給食	
1993	14	-	-	-	2	3	2	3	-	2	-	1	1	2	2	4	6	3	-	2	
1994	25	1	1	1	2	2	5	6	2	2	1	2	-	5	5	12	3	2	2	2	
1995	22	1	1	2	1	6	4	1	1	3	1	-	1	7	3	8	4	3	1	1	
1996	32 (1)	1	-	4	4	4	3	7	-	3	1	3	2	2	3	16	11	10	-	2	
1997	39 (2)	-	-	4	3	8	9	2	4	1	5	2	1	3	3	21	12	8	-	-	
1998	37 (2)	-	-	2	2	10	8	4	4	2	2	2	1	1	2	19	15	13	-	-	
計	169 (5)	3	2	13	14	33	31	23	11	13	10	10	6	20	18	80	51	39	3	7	

( ): *C. coli* による集団発生再掲

(病原微生物検出情報: 1999年3月25日現在報告数)

給食を原因食とする大規模な食中毒によるものである(本月報 Vol. 18, No. 11 参照)。

1993~1998年に地研・保健所から報告されたカンピロバクター食中毒集団発生は169件であった(表2, 1992年以前の報告については本月報 Vol. 14, No. 7 参照)。発生規模別では、患者数100人

以上が20件(12%), 50~99人が18件(11%), 10~49人が80件(47%), 2~9人が51件(30%)であった。従来ほとんど報告のなかった*C. coli*を起因菌とする事件が1996年以降5件報告されている。原因の判明した事件は169件中49件(29%)で、その内訳は、鶏肉関連によるものが39件と最も多く、飲料水3件、給食7件であった。1996年に検食の保存期間が2週間に延長されたにもかかわらず、原因食品の判明率は1997, 1998年になんでも相変わらず低い。しかし、地研・保健所で実施された食品等の検査結果の報告(表3)では*C. jejuni/coli*は鶏肉および食鳥処理施設のふきとり材料から高頻度に分離されており、カンピロバクター食中毒が本菌に汚染された鶏肉およびその二次汚染に起因することを裏付けている(本号4ページ参照)。

地研のカンピロバクターレファレンスセンターによって、1996年6月~1998年5月までに型別された*C. jejuni*は、集団食中毒51事例由来590株、散発下痢症由来1,163株で、前者ではLIO 7型が19事例(37%)209株と最も多く、次いでLIO 2型が8事例(16%)43株であり、後者ではLIO 4型が145株(20%)と最も多く、LIO 7型63株(8.6%), LIO 1型62株(8.5%), LIO 2型52株(7.1%)などがこれに続いている(本号3ページ参照)。

都市立伝染病院集計: 1995~1998年にカンピロバクター腸炎で入院した患者214例の年齢分布をみると(表4), 従来の報告と同様に0~9歳が35%と最も多く、次いで20~29歳が33%, 10~19歳が17%で、30歳以上は少なかった。また20~29歳では、その63%が海外で感染した輸入例であった。性別では男性の方がやや多かった。入院患者では例数が少ないため季節性は明確ではない(図2b)。入院患者の便の性状は水様便が90%で、さらに血便が48%, 粘液便が25%にみられた。患者の87%に腹痛、38%に嘔吐がみられ、最高体温は平均38.3℃であった。

表3. 食品等から検出された *Campylobacter jejuni/coli* (地研・保健所集計)

検体の種類	陽性検体数/検査検体数				計	(%)
	1995年	1996年	1997年	1998年		
鶏肉	121 / 303	62 / 163	82 / 245	93 / 221	358 / 932	(38.4)
その他の肉食*	3 / 25	3 / 5	1 / 1	-	7 / 31	(22.6)
その他の食品**	-	-	1 / 1	-	1 / 1	
環境***	55 / 73	12 / 85	27 / 153	-	94 / 311	(30.2)
計	179 / 401	77 / 253	111 / 400	93 / 221	460 / 1,275	(36.1)

地研・保健所からの食品検査情報をもとに算出した。

\*鶏肉以外の肉食(合鴨、牛ホルモン等)、\*\*冷凍ボロテ

\*\*\*食鳥処理施設ふきとり・冷却水、精肉店器具ふきとり、調理器具ふきとり等

(病原微生物検出情報: 1999年3月25日現在報告数)

表4. *Campylobacter jejuni/coli* が検出された入院症例の年齢分布

年齢(歳)	患者数(%)	輸入例数(%)		輸入例の割合
		1995~1998年(都市立伝染病院集計)	輸入例数(%)	
0~9	74 (34.6)	2	(3.1)	2.7%
10~19	36 (16.8)	4	(6.3)	11.1%
20~29	70 (32.7)	44	(68.8)	62.9%
30~39	12 (5.6)	5	(7.8)	41.7%
40~49	5 (2.3)	1	(1.6)	20.0%
50~59	7 (3.3)	2	(3.1)	28.6%
60~69	7 (3.3)	6	(9.4)	85.7%
70~	3 (1.4)	-	-	0.0%
計	214 (100.0)	64	(100.0)	29.9%
男	115	32		
女	99	32		

感染性腸炎研究会による

都市立伝染病院で実施した*C. jejuni*の薬剤感受性試験の結果では、ナリジクス酸(NA)耐性株の割合は、1995年には5.9%(2/34株), 96年37%(15/41株), 97年33%(11/33株), 98年42%(8/19株)で、増加傾向が認められた。NAに対する感受性は、*C. jejuni*や*C. coli*の同定の重要な指標であったが、NA耐性菌の増加によってカンピロバクターの種別同定が困難になってきている。またニューキノロン系抗生剤であるオフロキサシン(OFLX)耐性株も増加しており、1998年には31%(5/16株)が耐性であった。地研レファレンスセンターの検査結果でも同耐性株が増加していた(本号3ページ参照)。一方、エリスロマイシン(EM)耐性株は2/159株(1.3%)で極めて少ない。

最近、カンピロバクター腸炎後に神経疾患のギランバレー症候群、あるいはその亜型で外眼筋麻痺等を伴うフィッシュヤー症候群を発症した症例報告があるが(本号5ページ参照)、両者の関係およびその発生機序はいまだ十分に解明されていない。

カンピロバクター腸炎予防の一般的注意としては、鶏肉を調理する時には十分に加熱することのほかに、生肉を切るのに用いた包丁、まな板等の調理器具や手指を介した他の食品への二次汚染に特に気をつけることが必要である。

# 病原微生物検出情報

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>



Vol. 20 No. 6 (No. 232)

1999年6月発行

国立感染症研究所  
 厚生省保健医療局  
 組合感染症課

事務局 感染症情報センター  
 〒162-8640 新宿区戸山1-23-1  
 Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177  
 E-mail iasr-c@nih.go.jp

(禁  
無断  
転載)

わが国の都市部住民不定者および痴呆高齢者におけるコロモジラミ症3、海外におけるシラミ症およびシラミ媒介性疾患の現状3、イカ糞子関連 S. Oranienburg 食中毒速報:和歌山市6、埼玉県7、S. Oranienburg 重症感染症7、イカ乾製品の *Salmonella*汚染:埼玉県8、手足口病1998年9、免疫クロマトグラフィーによるアデノウイルス呼吸器感染症の診断10、マールブルグ病:コシゴ11、ヘンドラ様ウイルスの集団:マレーシア&シンガポール11、インフルエンザ A(H9N2)感染:香港12、赤痢集団発生:米国&カナダ12、カンピロバクター感染:英國13、葉剤耐性菌情報13、日本のエイズ患者・HIV感染者14

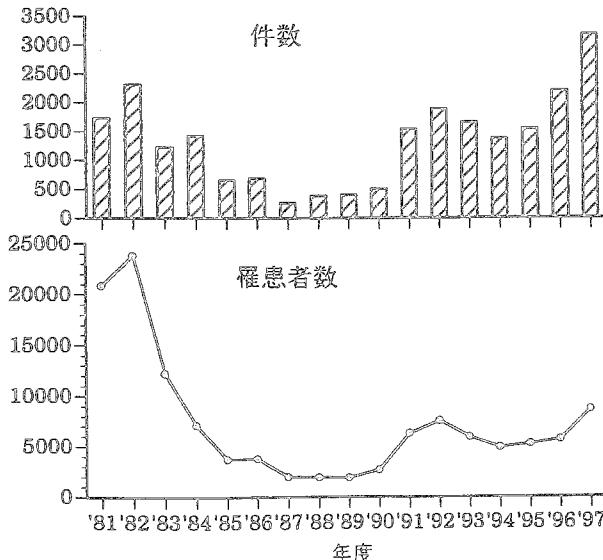
本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> シラミ症

ヒトのみに寄生するシラミ類には、頭部に寄生するアタマジラミ (*Pediculus capitis*)、体を覆う衣類に寄生するコロモジラミ (*P. humanus*)、主として陰毛に寄生するケジラミ (*Pthirus pubis*) の3種ある。アタマジラミとコロモジラミは生態的には異なるが、形態的にはほとんど区別できない。3種の中でコロモジラミは発疹チフス、回帰熱、壊瘍熱それぞれの病原体である *Rickettsia prowazekii*, *Borrelia recurrentis*, *Bartonella quintana* 等のベクターであり、これらの感染症により歴史的にも多くの人命が失われてきた。アタマジラミ、ケジラミは病原体の媒介には直接関与しないが、それらの寄生による激しい搔痒感を伴う皮膚炎や、精神的な負担を引き起こすことで問題となる。シラミ類の主要な感染経路は、アタマジラミでは頭髪と頭髪の直接的な接触であり、コロモジラミでは躯体の接触や衣類を介して、ケジラミでは性行為である。

最近、わが国では、アタマジラミ症が子供を中心として全国規模で増加の傾向にある。また、都市に多くなったホームレスの人々の間にはコロモジラミ症が増

図1. 年度別アタマジラミ症発生状況、1981～1997年度（厚生省生活衛生局水道環境部環境整備課）



えつつある（本号3ページ参照）。さらに、ケジラミ症も大都市域でその発生が報告されている。本特集では、コロモジラミ、ケジラミ症に関しては調査資料も少ないとから、アタマジラミ症に絞ってその発生動向と対策を以下にまとめた。

### 日本におけるアタマジラミ症とその発生動向

先進諸国と同様にわが国においても、戦後の徹底したDDT等殺虫剤の散布と、公衆衛生・環境衛生の著しい改善、日本人の清潔志向の生活習慣等により、シラミ症は激減した。しかし、1971年のDDT、BHC等の有機塩素系殺虫剤の使用禁止に伴い、学童や園児にアタマジラミ症の集団発生が見られるようになり、日本におけるシラミ症の再興が始まった。

各都道府県内の市町村・保健所等において把握している被害情報（苦情相談を含む）が各都道府県から厚生省生活衛生局水道環境部環境整備課に報告され、1981年度分より「ねずみ・衛生害虫等発生状況」として集計されるようになった。この集計のアタマジラミ症発生状況（図1）によると、1982年度にはアタマジラミ症報告件数は約2,300件、罹患者数約24,000人のピークが認められている。この発生ピークは1982年のピレスロイド系殺虫剤を有効成分としたアタマジラミ駆除薬の発売・使用と連動して暫時減少し、1987年度には約200件、1,900人に減少している。その後、数年間は低い発生状況が維持された。しかし、1990年代になると再び増加傾向を示し、1992年度には約7,500人からなる小ピークが認められた後、数年間は約5,000～6,000人の状態が続いた。ところが、1994年度以降、ここ数年間のアタマジラミ症発生件数は増加傾向を示し始めた。

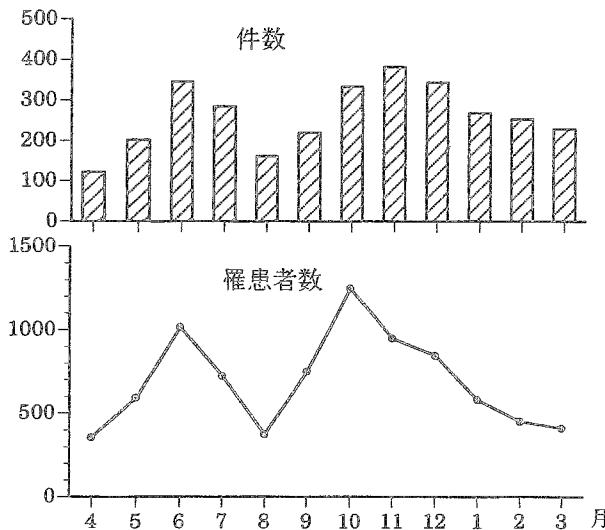
現在得られる最も新しい集計結果である1997年度のアタマジラミ症発生状況を詳細に見ると、報告件数は3,163件で前年度より44%増加し、罹患者数は8,641人で前年度より50%の増加を示している（次ページ表1）。ちなみに、1997年にはアタマジラミ駆除薬が約33万個出荷され（駆除薬1個は罹患者1人が1ヶ

(特集つづき)

表1 施設区分別アタマジラミ症発生報告件数(罹患者数) (厚生省生活衛生局水道環境部環境整備課)

年度	保育所	幼稚園	小学校	中学校	個人宅	プールなど	その他(含不明)	合計
1992	331 (1,759)	147 (437)	553 (4,156)	8 (20)	312 (433)	10 (34)	515 (638)	1,876 (7,477)
1993	305 (1,644)	126 (317)	436 (2,879)	4 (4)	262 (489)	9 (8)	503 (577)	1,645 (5,918)
1994	251 (1,262)	103 (310)	392 (2,573)	9 (13)	349 (561)	10 (49)	250 (150)	1,364 (4,918)
1995	326 (1,489)	152 (430)	394 (2,304)	3 (6)	444 (504)	10 (12)	200 (517)	1,529 (5,262)
1996	643 (1,840)	193 (479)	461 (2,090)	2 -	418 (550)	27 (30)	450 (717)	2,194 (5,706)
1997	587 (2,633)	236 (543)	680 (3,884)	8 (24)	658 (931)	10 (16)	984 (610)	3,163 (8,641)

図2 月別アタマジラミ症発生状況、1997年4月～1998年3月  
(厚生省生活衛生局水道環境部環境整備課)



ルの治療に使用する量), 前年の出荷数より28%増加した。このことも、最近のアタマジラミ症の増加傾向を間接的に示唆するものであり、シラミ症罹患者が発見されてもその多くは報告されないことが推察される。

アタマジラミ症は一年を通じて認められるが、月別の発生状況をみると6月と10月の二峰性の傾向が認められる(図2)。さらに、アタマジラミの発生状況を施設区分別にみると、保育所、幼稚園、小学校で多くの罹患者が認められた(表1)。このような12歳以下の低年齢層の学童、園児、幼児がアタマジラミ症に罹患しやすい傾向は、過去6年間にわたって同様に認められた(表1)。

#### アタマジラミの伝播と対策

感染経路としては直接的な頭部の接触が主な要因であるが、集団の場や家族内の寝具、タオル、帽子、ロッカーや等の共用で伝播する場合もある。したがって、アタマジラミの予防・駆除対策としてはタオル、櫛やブラシ等の共用をさけ、着衣、シーツ、枕カバー、帽子等は熱湯(55℃以上)で洗うと効果的である。さらに、頭髪を丁寧に調べることでシラミの成虫や卵の早期発見を心がける。家族、集団内で発見されたら、感染の規模に即した駆除対策を一斉に実施することが肝要である。

頭部に寄生したアタマジラミの直接的な駆除のため

に、わが国では1981年にピレスロイド系のフェノトリンを有効成分とするシラミ駆除専用パウダー剤が、1998年には同薬剤のシャンプー剤が市販され、広く使用されている。一方、国外ではコロモジラミ、アタマジラミの駆除には有機塩素系、有機りん系、ピレスロイド系等数種の殺虫剤が広く用いられている。しかし、これらシラミ駆除用薬剤に対する抵抗性の発達が海外では深刻な問題となりつつある(本号3ページ参照)。

頭髪からアタマジラミを物理的に駆除する方法としては、洗髪と櫛による方法があるが、一般にこれらの方法で100%の駆除効果は期待できない。しかし、薬剤による駆除にかたよっている現行のシラミ駆除対策に対して、シラミ除去専用の櫛を用いた伝統的な方法でのシラミ駆除対策が、英国、米国等で見直されている。その使用促進のキャンペーンが公的・私的機関でなされている(本号3ページ参照)。

#### 結論

先進国におけるアタマジラミ症の増加は単に貧しさによる生活衛生の悪化がその原因であるとは考えにくい。わが国におけるアタマジラミ症罹患者の増加傾向の要因としては、世界規模での人の交流の増加、シラミを知らない世代の増加により、親が子供のシラミ寄生に気づかない傾向、シラミ駆除薬剤に対する抵抗性発達の可能性等の複合的な要因が考えられる。罹患の要因としては、季節、性、頭髪の長さ、家族サイズ・密度、家族の感染程度、通学手段、学校での机の混み具合、床に座るかどうか等の様々な条件が複雑に関与する。すなわち、先進諸国やわが国でのアタマジラミ症は、人々の生活パターンや行動パターンで変化する都市特有の公衆衛生問題として捉える必要がある。特に、学童、園児等の子供を中心として発生しているアタマジラミ症対策(註参照)には、シラミ症に関する適切な情報提供と教育が必要であり、医師、教育関係者、地域の公衆衛生担当者そして家族の協力による広範な公衆衛生活動が求められる。

註)アタマジラミ症は学校保健上しばしば問題となるが、学校保健法施行規則の一部改正(1999年4月)にともない文部省が作成した参考資料では「通常出席停止の必要はないと考えられる伝染病」として例示された。

# 病原微生物検出情報

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>

腸炎ビブリオ PFGE 解析 3, O3:K6 食中毒発生状況：青森県 4, 岩手県 5, 東京都 5, 神奈川県 6, 川崎市 7, 大規模食中毒：滋賀県 8, 新潟県 4:K6B:東京都 9, イカ糞子宮道 5, Oranienburg と S. Chester 混合感染：兵庫県 9, パラチフス菌発：千葉県 10, ウィルス分離速報：CA 6 大分県 11, CA 16 愛媛県 11, C 群ロタ：広島市 11, A 群ロタウイルス胃腸炎発：神奈川県 12, SRSV 大規模食中毒：岐阜県 12, クリプトスポリジウム集発：英國 13, レジオネラ症集発：オランダ 13, 食品媒介性ボツリヌス：タイ 14, ノーオーク様ウイルス胃腸炎発：米国 14, 鮮血によるマラリア感染：米国 14, ボリオ：アンゴラ 15, 薬剤耐性菌情報 15, チフス菌：パラチフス菌ファージ型別成績 16

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> 腸炎ビブリオ 1996～1998

近年減少傾向にあった腸炎ビブリオ食中毒が1994年頃から再び増加傾向を示している。わが国における腸炎ビブリオ食中毒の発生状況は、①食品衛生法に基づく腸炎ビブリオ食中毒の発生届け出（「食中毒統計」；厚生省食品保健課で集計）、②地研・保健所が主に集団発生の食中毒患者を対象として実施した検査結果（病原微生物検出情報「地研・保健所集計」；感染症情報センターで集計）により、それぞれ独立に集計されている。本特集はこれらの資料をもとに最近3年間の全国の状況について述べる（1995年までの発生状況は本月報 Vol. 17, No. 7 を参照）。

**食中毒統計：**1996年の食中毒発生事件総数は1,217件、患者総数は46,327人で、病因物質の判明したものは1,047件（86%）、41,300人（89%）であった。腸炎ビブリオは事件数ではサルモネラに次いで2番目に多く、患者数ではサルモネラ、病原大腸菌に次ぎ3番目であった（この年に病原大腸菌の患者数が激増したのは腸管出血性大腸菌O157:H7大流行の影響である）



Vol. 20 No. 7 (No. 233)

1999年7月発行

国立感染症研究所  
 厚生省保健医療局  
 結核感染症課

事務局 感染症情報センター  
 〒162-8640 新宿区戸山1-23-1  
 Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177  
 E-mail iasr-c@nih.go.jp

(禁  
無断  
転載)

（表1）。1997年の事件総数は1,960件、患者総数は39,989人で、病因物質の判明したものは1,723件（88%）、29,625人（74%）であった。腸炎ビブリオが事件数ではサルモネラをやや上回った（図1）が、患者数では依然としてサルモネラがトップであった（図2）。

1998年には事件総数3,059件、患者数44,645人で、病因物質の判明したものは2,953件（97%）、43,536人（93%）であった。腸炎ビブリオは患者数が前年の2倍となり、サルモネラを超えた（図2）。

**地研・保健所集計：**地研・保健所でヒトから検出された腸炎ビブリオの年間報告数は、1997年から増加傾向にある（次ページ図3）。1996～1998年の月別の検出例数をみると、いずれの年も8月にピークを示し、7～9月に集中する傾向は従来と同様であったが、1998年には10月にも多数が報告された（次ページ図4）。

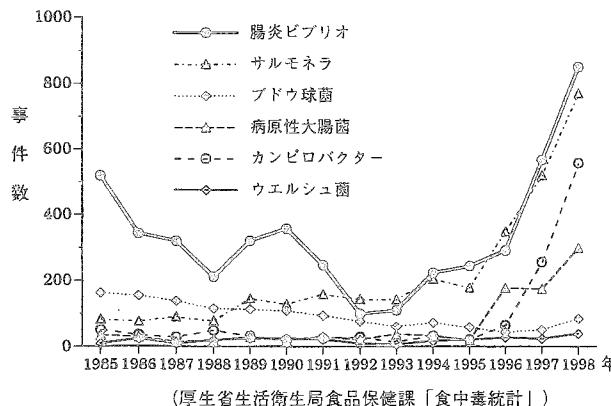
また、1996～1998年の3年間に「流行・集団発生情報（患者数2人以上）」として報告された腸炎ビブリオによる食中毒集団発生を発生月別にみると、いずれ

表1. 主な細菌による食中毒発生状況、1996～1998年

	1996	1997	1998
	事件数（患者数）	事件数（患者数）	事件数（患者数）
腸炎ビブリオ	292 ( 5,241 )	568 ( 6,786 )	850 ( 12,346 )
サルモネラ	351 ( 16,576 )	521 ( 10,926 )	771 ( 11,616 )
病原大腸菌	179 ( 14,488 )	176 ( 5,407 )	301 ( 3,876 )
カンピロバクター	65 ( 1,557 )	257 ( 2,648 )	559 ( 2,218 )

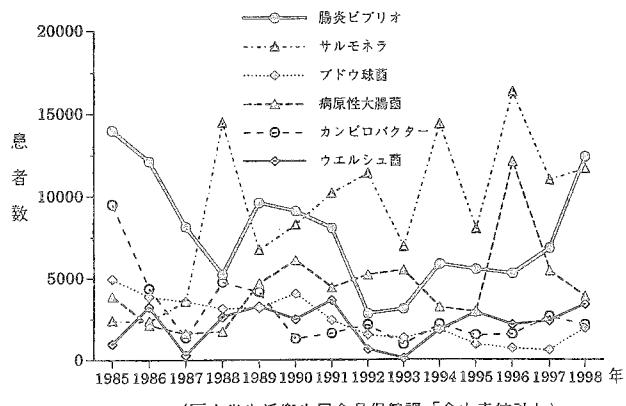
（厚生省生活衛生局食品保健課「食中毒統計」）

図1. 主な細菌別に見た食中毒事件数の年次推移、1985～1998年



（厚生省生活衛生局食品保健課「食中毒統計」）

図2. 主な細菌別に見た食中毒患者数の年次推移、1985～1998年



（厚生省生活衛生局食品保健課「食中毒統計」）

(特集つづき)

の年も8月にピークを持つ夏季多発の傾向があり、冬季にはほとんどその発生がみられていない。この傾向も従来と同様である(図4)。

1996～1998年に報告された腸炎ビブリオによる集団食中毒を規模別に示した(図5)。この3年間の事件数の総数は496件(1996年102件、1997年160件、1998年234件)であった。それらのうち、患者数が2～49人の事件は約94%(2～9人220件、10～49人244件)で、50～499人の事件は6%(30件)とかなり少なく、また500人以上の超大型の事件は2件のみであった。わが国の近年の腸炎ビブリオ食中毒は比較的小規模な事件が多発する傾向にある。

なお、超大型事件の1つは、1996年8月、新潟県のカニ販売店で販売されたゆでペニズワイガニによる患者691人をみた事件(原因菌の血清型はO3:K6)であり、他は1998年7月、滋賀県の仕出し弁当による患者1,167人が発生した事件(分離菌株の血清型はO1:K56のほか6菌型を検出;本号8ページ参照)である。

1996年以降、集団食中毒で検出した腸炎ビブリオの血清型は、それ以前に優勢を占めていたO4:K8からO3:K6に変換した(図6)。このO3:K6型菌による食中毒事件の増加が、1997～1998年の腸炎ビブリオ食中毒再増加の原因と思われる。しかし今回の腸炎ビブリオの血清型の変換が一体何によるものなのかは不明である。

インドやバングラデシュでも1996年以来、血清型O3:K6による食中毒が急増しており、またタイや台湾など東南アジアでも同菌型による事件の増加が注目されている。さらに米国でも1997年7～8月(患者数209人)および1998年7～9月(患者数23人)に

図3. 腸炎ビブリオ年別検出状況、1985～1998年

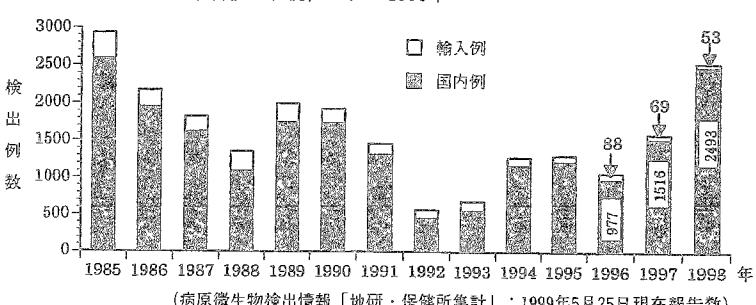
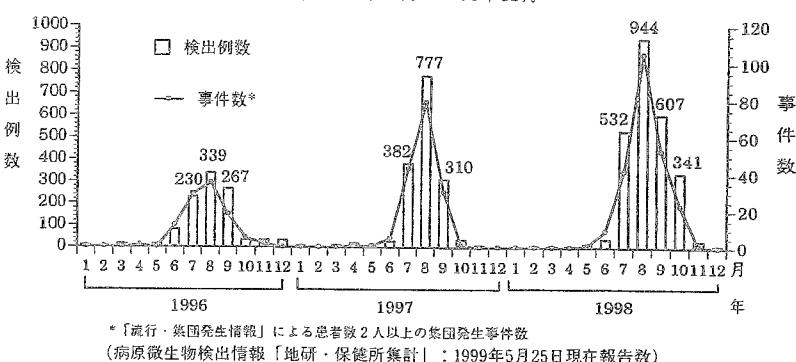


図4. 腸炎ビブリオ月別検出状況、1996年1月～1998年12月



\*「流行・集団発生情報」による患者数2人以上の集団発生事件数

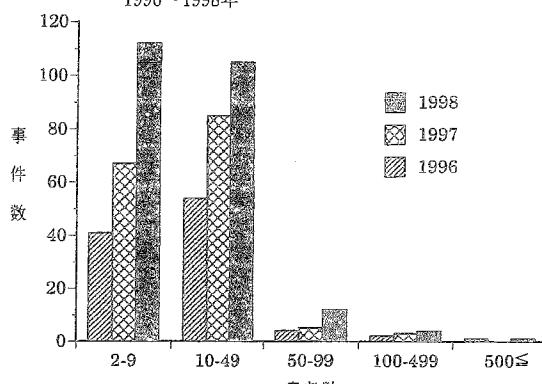
(病原微生物検出情報「地研・保健所集計」：1999年5月25日現在報告数)

生カキを原因とするO3:K6型菌による流行が報告されており(CDC, MMWR, 47, 457-462, 1998; 48, 48-51, 1999, 本月報 Vol. 20, No. 3 外国情報参照), 今後O3:K6型菌による世界的な腸炎ビブリオ食中毒の発生動向が注目される。

最近分離された国内外のO3:K6型菌株のパルスフィールドゲル電気泳動(PFGE)パターンは過去の菌株とは異なり、相互の類似性が極めて高く、単一のクローニングの可能性が示唆されている(本号3ページ参照)。しかしながら、これらの国内外のO3:K6型菌株の相互の因果関係は不明である。

また1998年、血清型O4:K6というこれまでにならない新しい血清型による食中毒6事例が報告された(図6; 本号9ページ参照)。最近、この新血清型菌はタイやインドでも分離されており、今後O4:K6型菌による食中毒の動向にも注意が必要であろう。

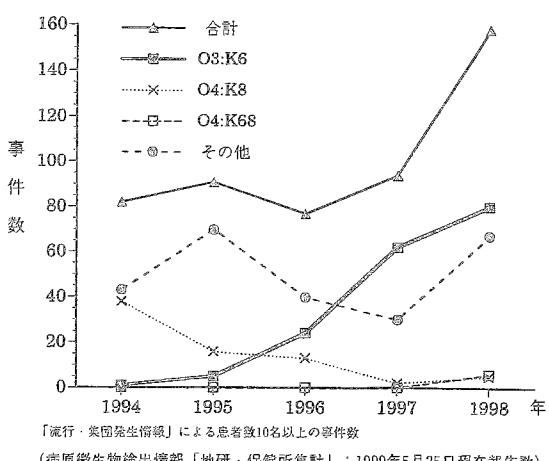
図5. 腸炎ビブリオによる集団食中毒の発生状況：発生規模別事件数\*  
1996～1998年



\*「流行・集団発生情報」による患者数2人以上の集団発生事件数

(病原微生物検出情報「地研・保健所集計」：1999年5月25日現在報告数)

図6. 腸炎ビブリオ血清型の推移、1994～1998年



\*「流行・集団発生情報」による患者数10名以上の事件数

(病原微生物検出情報「地研・保健所集計」：1999年5月25日現在報告数)

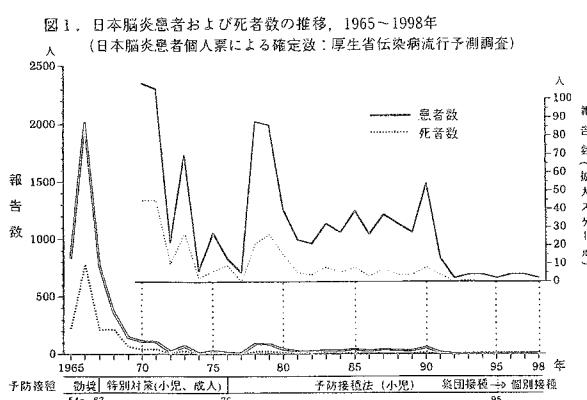
# 病原微生物検出情報

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>

日本の日本脳炎の状況：東京都3、大阪府4、石川県4、世界の日本脳炎の状況5、腸炎ビブリオ食中毒事例：三重県5、オフシーズンにおけるカリシウイルスによる食中毒：福岡市8、アストロウイルス検出状況：愛媛県8、感染性胃腸炎患者からのSRSVの検出：山形県9、旋毛虫集団感染：ドイツ10、自家製ヤギ乳チーズ関連 EHEC O157 築発：英国10、百日咳患者数減少：英国11、水痘に関連した死亡例：米国11、麻疹対策：WHO 南東アジア地域11、若い女性におけるHIV陽性者の累積：米国12、高校生のHIV感染危険行為の傾向：米国12、薬剤耐性菌情報13、日本のエイズ患者・HIV感染者14

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> 日本脳炎 1991～1998



日本脳炎は日本脳炎ウイルスを保有するコガタアカイエカの刺咬によって感染する重篤な急性脳炎である。日本脳炎のサーベイランスは厚生省流行予測事業において、患者発生調査、ヒト抗体調査（感受性調査）およびブタ感染調査（ブタ情報）が実施されている。本特集では、1990年代（1991～1998年）の日本脳炎発生状況について述べる（1990年までの調査成績については本月報 Vol. 9, No. 1 および Vol. 13, No. 2 参照）。

日本脳炎患者発生調査：日本脳炎患者数は1950年代には小児を中心に年間数千人であった。1965年には千人以下になったが、1966年は2,000人を超えた、患者は55歳以上の高年齢にピークがみられた（緒方、臨床とウイルス Vol. 13, No. 2, p.150-155, 1985）。1967～76年に特別対策として小児のみならず高齢者を含む成人に積極的にワクチン接種が行われ、患者は急速に減少、1980年代は年間数十人の報告となった（図1）。

1991～1998年の8年間には合計35人報告され（表1）、

表1. 日本脳炎確定患者数（性別、転帰、ワクチン接種歴）  
 （厚生省伝染病流行予測調査）

年	患者数			転帰				ワクチン接種歴			
	計	男	女	回復	後遺症	死亡	不明	有	不完全	無	不明
1991	13	9	4	2	6	4	1	-	1	3	9
1992	2	1	1	-	1	-	1	-	-	1	1
1993	4	2	2	1	2	1	-	-	1	2	1
1994	4	2	2	1	2	-	1	-	-	-	4
1995	2	1	1	-	2	-	-	-	-	2	-
1996	4	1	3	1	3	-	-	-	-	1	3
1997	4	1	3	2	2	-	-	-	-	-	4
1998	2	1	1	-	-	-	2	-	-	1	1
計	35	18	17	7	18	5	5	-	2	10	23

Vol. 20 No. 8 (No. 234)

1999年8月発行

国立感染症研究所  
 厚生省保健医療局  
 結核感染症課

事務局 感染症情報センター

〒102-8640 新宿区戸山1-23-1

Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177

E-mail iasr-c@nih.go.jp

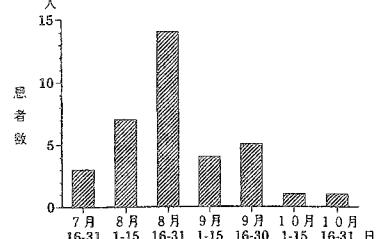
(禁、無断転載)

1991年は13人であったが、1992年以降は毎年4人以下である。男性18人、女性17人と患者数は男女ほぼ同数であった。予後が明らかになっている30人についてみると、5人（17%）は死亡、18人（60%）は後遺症を残して回復、7人（23%）は後遺症を残さずに回復した。12人の患者に関してはワクチン接種歴が報告されているが、10人はワクチン接種歴がなく、2人は3年以内にはワクチン接種をうけていなかった。

患者の発症時期を月ごとにみると、8月に21人（60%）、特に8月下旬（16～31日）に14人と最も多く発症している（図2）。最も早い患者発生は愛媛県における7月27日、最も遅い発症は長野県における10月17日であった。患者数を地域ごとに見ると九州が16人と最も多く、次に四国6人、中部6人と患者数が多い（次ページ図3）。九州と四国で22人と全患者の6割以上を占めるのが注目される。東北、北海道での患者発生は報告されていない。県別では長崎県6人、熊本県5人、愛媛県4人と多い。患者の年齢分布は35人中1人が7歳であったが、他の34人はすべて40歳以上であった。60～69歳10人、70～79歳11人、80歳以上5人であり、26人（83%）が60歳以上であった（次ページ図4）。特に1995年以降は上記7歳の患者を除きすべて60歳以上であった。従って、今日日本においては日本脳炎は高齢者に主に発生する脳炎ということができる。

ヒト抗体調査：日本脳炎ウイルスの抗体保有状況は最近では1996年に10都府県約2,000人を対象に調査されている（次ページ図5）。中和抗体価1:12以上の抗体保有状況を年齢別にみると、抗体保有率は0

図2. 日本脳炎患者月別発生数、1991～1998年  
 （厚生省伝染病流行予測調査）



(特集つづき)

図3. 日本脳炎患者都道府県別発生状況、1991年～1998年  
(厚生省伝染病流行予測調査)



～4歳で約60%，5～29歳では約90%である。30～59歳では約70%であるが、60歳以上では再び80%を超える。現在日本脳炎ワクチンは、定期接種として標準的には一期は3歳において初回免疫を2回、4歳において追加免疫を1回、二期は9～12歳において追加免疫を1回、三期は14～15歳において追加免疫を1回というスケジュールで接種されている。ワクチン接種歴の有無と抗体保有率の関係を14歳以下において比較すると、ワクチン接種群は非接種群に比し、抗体陽性率が高い(図5a)。抗体陽性者の幾何平均抗体価はいずれの年代でも1:32を超えており(図5b)。10歳以下における平均抗体価においては、ワクチン接種者は非接種者に比し高い。過去8年間に報告されている患者のほとんどは60歳以上であるが、抗体陽性率や平均抗体価で見ると、60歳以上で他の年代に比し特に下がっているわけではない。

**ブタ感染調査(ブタ情報):**ブタは日本脳炎ウイルスの増幅動物として知られている。1965～1994年までは全国47都道府県の地方衛生研究所が夏季に屠場に集められるブタ(生後5～8カ月)の日本脳炎HI抗体陽性率(=当該年の感染率)を調べ、日本脳炎ウイルスの浸淫状況の指標として来た(図6)。抗体陽性ブタは沖縄においては毎年5月頃、それ以外の西日本各県では7月頃に出始める。抗体陽性ブタ出現地域

図5. 年齢別日本脳炎抗体保有状況、1996年  
(厚生省伝染病流行予測調査)

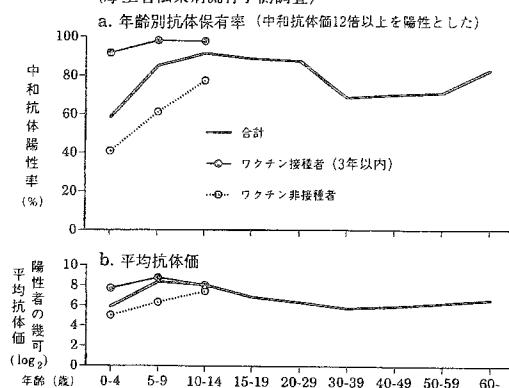
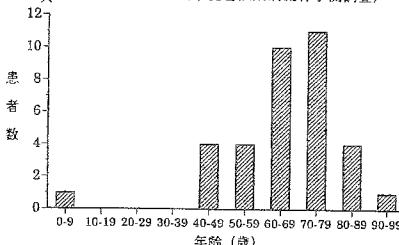


図4. 日本脳炎患者の年齢分布、1991～1998年  
(厚生省伝染病流行予測調査)

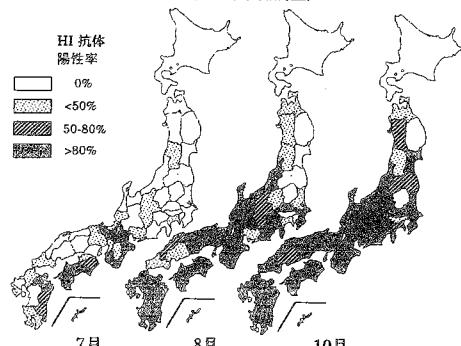


は月とともに北上し、10月までには北海道を除く地域で認められる(本号3～4ページ参照)。1960年代に比べるとブタが抗体陽性となる時期は遅くなっているようである。東北では1991年以降患者発生がないが、抗体陽性ブタが観察されていることから、日本脳炎ウイルス感染蚊は存在すると推察される(最新のブタ情報は感染症情報センターホームページ <http://idsc.nih.go.jp/yosoku99/sokuhou.html> を参照)。

おわりに：1970年代初めまで年間百人以上であった日本脳炎患者数は、過去数年間は年間2～4人と大幅に減少した。この原因としていくつかの要因があろうが、以下の3点が主なものとしてあげられる。(1) 小児への日本脳炎ワクチン接種により、小児のほとんどが幼児期に日本脳炎ウイルスに対して防御免疫を獲得するようになったこと、(2)コガタアカイエカが増殖する水田の減少や、稻作方法の変化により、コガタアカイエカの数が減少したこと(上村, Med. Entomol. Zool. Vol. 49, No. 3, p.181-185, 1998)、(3) 増幅動物であるブタの飼育環境が変わり、ブタがヒトの居住地から離れて飼育されるようになったため、コガタアカイエカが感染ブタを刺咬し感染したとしても、ヒトの居住地に飛来し人を刺咬する機会が減少したこと、である。しかし、日本脳炎ウイルス感染蚊は、現在でも毎夏北海道を除く日本各地に存在する。いったん発症すれば致死率は高く、回復したとしても高率で後遺症を残す疾患であることにかわりはない。また、アジア全体では年3～4万人の患者発生が報告されている(本号5ページ参照)。従って、日本脳炎は今日でも注意を要する疾患といえる。

追記：1999年4月から施行された「感染症の予防および感染症の患者に関する医療に関する法律」においては、日本脳炎は全数把握の4類感染症として分類されている。

図6. ブタの日本脳炎ウイルス感染状況、1994年  
(厚生省伝染病流行予測調査)



# 病原微生物検出情報

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>



Vol. 20 No. 9 (No. 235)

1999年9月発行

国立感染症研究所  
 厚生省保健医療局  
 結核感染症課

事務局 感染症情報センター  
 〒162-8640 新宿区戸山1-23-1  
 Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177  
 E-mail iasr-c@nih.go.jp

(禁  
無断転載)

日本紅斑熱の臨床所見と治療 3、日本紅斑熱の発生状況：千葉県 4、島根県 5、高知県 5、宮崎県 6、日本紅斑熱の実験室診断 7、アフリカ南部で感染した紅斑熱 8、ビンタン島で感染した熱帯熱マラリア 9、ウイルス分離速報：EV71 宮崎県 9、CA16 高知県 10、CB1 & E25 新潟県 10、E18 島根県 11、C 群ロタ島根県 11、小学校における C 群ロタ糞便 12、中学校におけるパライフルエンザ 3 型糞便 13、EV71 死亡例：香港 14、AFP に間違った EV71 流行：オーストラリア 14、MRSA 密中感染による乳幼児死亡：米国 14、ロタワクチン接種後腸管症：米国 15、定期ポリオワクチン改訂：米国 16、肺炎球菌ワクチン：WHO 16、国際保健規則改正中間報告 16、薬剤耐性菌情報 17、チフス・パラチフス菌のファージ型別成績 18

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

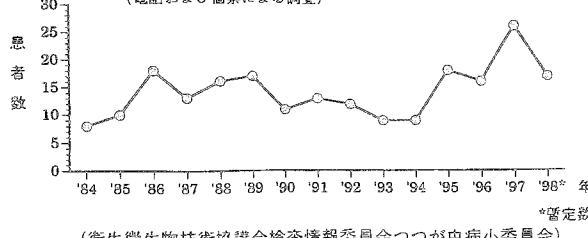
## <特集> 日本紅斑熱

日本紅斑熱はダニ媒介性のリケッチャ症で、1984年に徳島県で初めて報告されたが、その後の抗体調査により、1983年に徳島および高知両県で発生したつつが虫病様患者の中にも本疾患があったことが明らかにされている。病原リケッチャである *Rickettsia japonica* (Uchida T. et al., Int. J. Syst. Bacteriol., 1992) はロッキー山紅斑熱やマダニチフスの病原体と同じ紅斑熱群リケッチャに属し、マダニによって媒介されるが、日本紅斑熱では媒介ダニとしてチマダニが疑われている（本号 4～5 ページ参照）。

日本紅斑熱の臨床症状はつつが虫病に類似するが、初期発疹は躯幹よりも四肢に多発するとされる。また、ダニ刺し口はつつが虫病に比べて小さく、数日で消失するものもある。治療はつつが虫病と同様にテトラサイクリン系薬剤が著効を示す（本号 3 ページ参照）。確定診断は主として抗体測定であるが、つつが虫病との交差反応はない。最近では遺伝子検出法も行われるようになった（本号 7 ページ参照）。

わが国におけるダニ媒介性リケッチャ症としてはつつが虫病が古くから重要な疾患として注目されており、最近でも年間数百名の患者が報告されている（本月報 Vol. 18, No. 9 参照）。一方、紅斑熱がわが国にも存在することが1984年に明らかにされたことから、国立感染症研究所（感染研）では、感染の実態を把握するために全国地方衛生研究所（地研）や臨床医の協力を得て紅斑熱様患者の発生状況を電話により聴取するとともに、1995年からは地研および感染研で構成する衛生微生物技術協議会検査情報委員会つつが虫病小委員会において調査票によるサーベイランスを開始した。

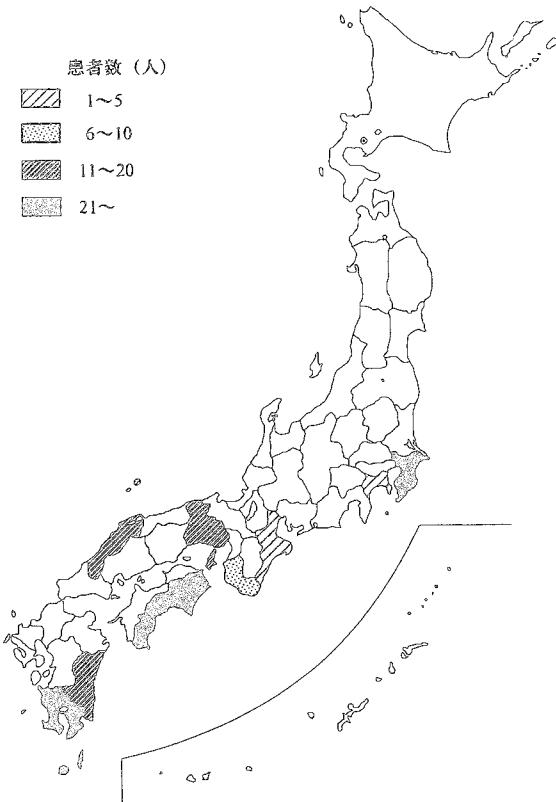
図 1. 日本紅斑熱患者年別発生数、1984～1998年  
 (電話および個別による調査)



日本紅斑熱は、徳島、高知に続き、千葉、島根、宮崎の各県からも報告されるようになり、1998年までに総計で200例を超えた。年間患者発生数は1989年以降やや減少傾向にあったが、1995年以降ふたたび増加傾向にある（図1）。また、患者発生地は10県に及んでいるが、島根県を除き太平洋側地域で、鹿児島、徳島、高知、千葉の4県に多発する傾向にある（図2）。患者発生県のうち三重は1988年に1例、神奈川は1992年に2例が報告されているのみで、その後の報告はない。

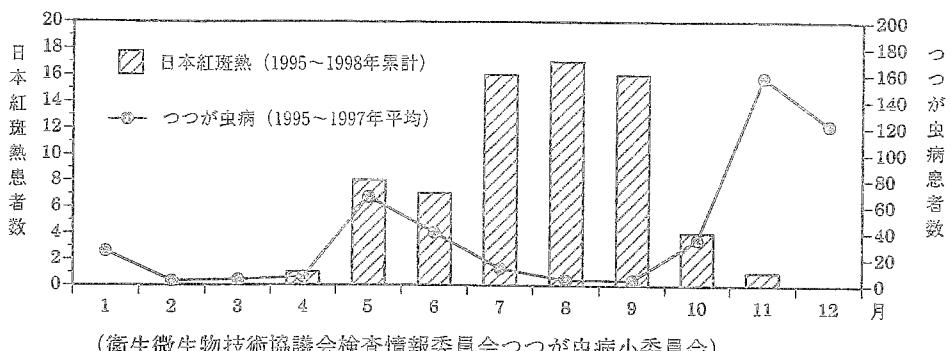
1995年から開始された紅斑熱様患者サーベイランスでは年齢、性別、感染推定場所および感染時の作業

図 2. 都道府県別日本紅斑熱患者発生状況、1984～1998年



(衛生微生物技術協議会検査情報委員会つつが虫病小委員会)

図3. 発生月別にみた日本紅斑熱患者数-つつが虫病患者との比較-



(衛生微生物技術協議会検査情報委員会つつが虫病小委員会)

表1. 日本紅斑熱患者の性別・年齢分布、1995~1998年

年齢 (歳)										合計
男	-	2	3	4	3	6	11	5	-	39
女	5	1	-	2	3	2	8	3	6	31
合計	5	3	3	6	6	8	19	8	6	70

(衛生微生物技術協議会検査情報委員会つつが虫病小委員会)

内容、ダニ刺口の有無、臨床症状などについて調査している。以後1998年までの4年間に77の患者発生が確認されたが、このうち70が調査票で報告された。以下は調査票による日本紅斑熱発生状況の解析である。

紅斑熱様患者報告数は1995年16例、1996年14例、1997年24例、1998年16例で、いずれも *R. japonica* 株を抗原とする間接蛍光抗体法での抗体価の有意な上昇により診断された。日本紅斑熱患者の月別発生状況をつつが虫病と比較してみると、日本紅斑熱はつつが虫病の発生が少ない7~9月に多発している(図3)。5~6月はつつが虫病の発生と一致しているように見えるが、この時期のつつが虫病は日本紅斑熱の発生がみられていない東北・北陸で発生している。日本紅斑熱患者の性別・年齢別分布をみると、患者発生には性差がなく、全年齢層にわたっているが、患者のおよそ2/3は50歳以上で(表1)、つつが虫病患者と同様な傾向にある(本月報Vol. 18, No. 9参照)。日本紅斑熱患者の感染推定場所および作業内容をみると、感染場所では山地が、作業内容では農作業が最も多く、次いでレジャー、森林作業、山菜採取時に感染している例が多い(表2)。この傾向はつつが虫病に類似しているが、森林作業中の感染の比率はつつが虫病の方が高い。また、日本紅斑熱とつつが虫病では患者発生地が異なるとされているが、つつが虫病多発県では重複している。さらに、日本紅斑熱患者の発生地が拡大傾

向にあることから、発生地による両疾患の判別は困難になりつつある(本月報Vol. 18, No. 9および本号6ページ参照)。

1999年4月に施行された「感染症の予防および感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症新法)」では、日本紅斑熱はつつが虫病(感染症新法ではツツガムシ病)とともに4類(全数把握)感染症として医師の届け出が義務づけられた(本月報Vol. 20, No. 4参照)。日本紅斑熱については媒介ダニが推定の域を出ていないなど、感染様式に不明な点が残されているが、発生時期はつつが虫病の少ない夏季が中心であることから、夏季につつが虫病が疑われる患者が発生し、つつが虫病が否定された場合には日本紅斑熱に対する検査をすることが望まれる。日本紅斑熱の届け出のための基準はつつが虫病と同様で、「医師の判断により症状や所見から本疾患が疑われ、かつ、病原体または病原体遺伝子が分離または検出されたもの、または、病原体に対する抗体の有意な上昇があったもの」とされている。

紅斑熱群リケッチャによる感染症は世界各地で発生しており、わが国でも海外感染例が1988年に神奈川県で1例、1991年に東京で2例、さらに1996~97年に同じく東京で2例(本号8ページ参照)報告されている。

表2. 日本紅斑熱患者の感染推定場所と作業内容、1995~1998年

作業内容\推定場所	山地	平地	河川敷	海岸	その他	記載なし	合計
森林作業	4	1	-	-	-	-	5
農作業	10	6	1	-	2	6	25
工事	1	-	-	-	-	2	3
レジャー	6	-	1	-	-	-	7
山菜・山芋等採取	5	-	-	-	-	-	5
その他	6	3	-	-	-	-	9
記載なし	-	-	1	-	-	15	16
合計	32	10	3	-	2	23	70

(衛生微生物技術協議会検査情報委員会つつが虫病小委員会)

# 病原微生物検出情報

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>



Vol. 20 No. 10 (No. 236)

1999年10月発行

国立感染症研究所  
 厚生省保健医療局  
 結核感染症課

(禁  
無断  
転載)

事務局 感染症情報センター  
 〒162-8640 新宿区戸山1-23-1  
 Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177  
 E-mail iasr-c@nih.go.jp

日本の結核3、世界の薬剤耐性結核3、集団発生から分離された結核菌のRFLP分析:千葉県4、腸炎ビブリオ散発症者発生速報:秋田県5、イカ糞子関連S. Oranienburg化膿性脊椎炎:兵庫県6、郷土料理によるS. Enteritidis食中毒:愛媛県7、仕出し弁当によるS. Infantis大規模食中毒:川崎市8、VTEC O103:H2家族内感染:静岡県9、平成11年度インフルエンザHAワクチン製造株9、ワクチン選定会議9、非流行期のインフルエンザウイルスA(H3)分離:福島県10、季足口病患者からのCA16分離:愛媛県11、エキノコックス感染ブタ:青森県11、世界の結核対策:WHO12、西アフリカウイルス脳炎:米国13、トルコ旅行者のバラチフスB菌感染13、レジオネラ肺炎:ヨーロッパ14、黄熱:ドイツ14、結膜炎細胞疾患:英国15、医療従事者に対するインフルエンザワクチン接種:英國15、薬剤耐性菌情報15、日本のエイズ患者: HIV感染音16

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> 結核 1998現在

1999年7月、厚生省は「結核緊急事態宣言」を発表し、結核問題を再認識し、結核対策の強化に取り組んでいくことを提言した。日本では1997年、1998年と2年連続して患者発生が増加した(本号3ページ参照)。年間の発病者は約4.4万人、死亡者は約3千人で、有病者は約5.4万人である。

結核予防法では医師が結核患者を診断した場合、2日以内に最寄りの保健所に届け出る(結核予防法第22条)。患者の登録は、患者の住所地を管轄する保健所で行う。1987年から患者発生のデータは毎月および年末に、保健所→都道府県・政令指定都市→厚生省を結ぶコンピュータ・オンラインにより集計されている。財団法人結核予防会結核研究所が集計結果を解析し、年報を編集している。

本特集では、主に、1999年9月24日に公表された「1998年結核・感染症発生動向調査年報集計(概況)」(厚生省保健医療局結核感染症課、財団法人結核予防会協力)に基づき、結核発生状況について述べる。

死亡数: 1998年の結核死者は2,795人(前年比53人増)で、死亡率は人口10万対2.2となっている(厚生省人口動態統計)(図1)。結核は1935年(人口10万対190.8)~1950年(人口10万対146.4)まで、死因順位の第1位を占めていたが、その後下降し、1998年では第22位となった。年齢階級別結核死亡率は、加齢に伴い増加している。

登録者数: 1998年の新登録結核患者は44,016人(前年比1,301人増)、罹患率(年間新登録患者数÷総人口×10万)は人口10万対34.8(前年比0.9増)で2年連続増加している(図2)。年齢階級別の新登録患

図1. 結核死亡数および死亡率の年次推移

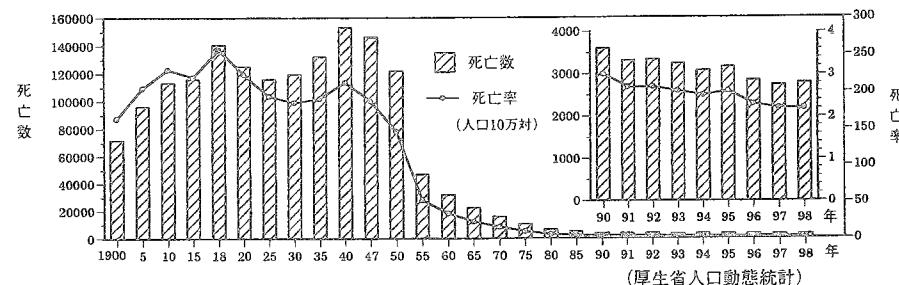
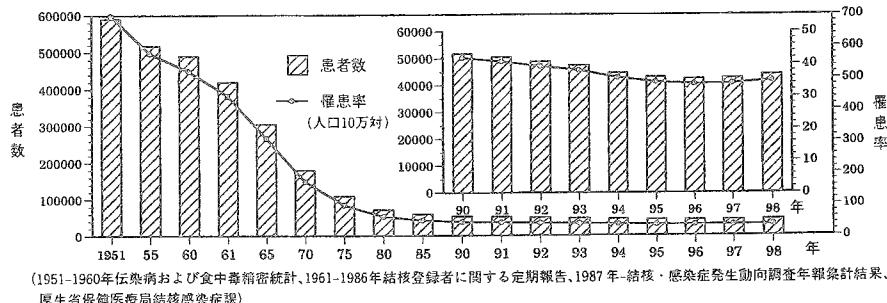
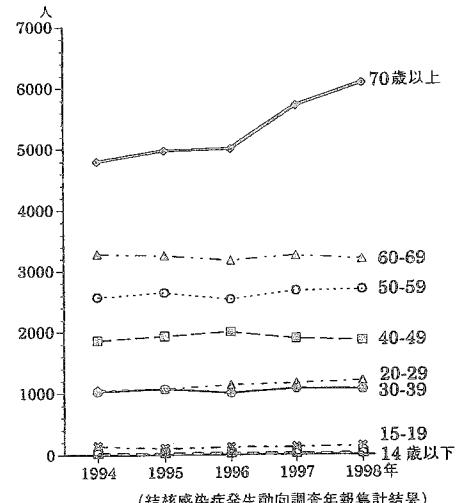


図2. 新登録結核患者数および罹患率の年次推移



(1951-1960年伝染病および食中毒報告統計、1961-1986年結核登録者に関する定期報告、1987年-結核・感染症発生動向調査年報集計結果、厚生省保健医療局結核感染症課)

図3. 年齢階級別塗沫陽性新登録患者数



者数において、70歳以上は15,850人(前年比1,146人増)、また、この年齢階級の罹患率は人口10万対116.1であり、高齢者の結核が増加している。

### (特集つづき)

結核は空気伝播で感染する疾病であり、結核菌を排菌している患者は他への感染源となる可能性が高い。排菌の指標となる塗沫陽性患者数は16,294人（前年比327人増）、また、罹患率は12.9（前年比0.2増）であった。塗沫陽性患者の内訳では、70歳以上が大きく増加し、6,093人（前ページ図3）であり、全体の1/3以上を占めている。

1998年12月31日現在、全国の保健所に登録されている結核患者は113,469人（前年比8,293人減）、そのうち治療を必要とする活動性全結核患者（有病者）は53,741人（前年比1,668人減）（図4）で、その85%以上を活動性肺結核患者が占めている。患者数および罹患率と同様、高齢者で有病率（有病者数÷総人口×10万）が高い。

**地域格差：**都道府県別からみた罹患率では大阪府（大阪市を含む）70.1、兵庫県49.2、徳島県46.2が高く、長野県16.7、福井県22.5、山梨県22.7が低い。塗沫陽性罹患率、有病率も同様に西高東低の傾向にあり、地域格差が生じている（図5）。さらに、都市部では結核が増加する傾向がみられる。都市部罹患率は大阪市106.7（前年比2.9増）、神戸市57.6（7.2減）、名古屋市45.0（0.3減）、京都市43.3（3.4増）、北九州市41.0（2.2減）で高い。保健所別の罹患率（1997年）は、大阪市西成506.6を筆頭に、大阪市浪速（260.7）、神戸市兵庫（116.2）、東京においても台東区台東（106.0）、新宿区新宿（99.0）で高く、住居不定者や雇用の不安

定な単身者が集中している大都市部の特定地区では結核が深刻な問題になっている。

**集団感染：**集団感染は「同一の感染源が2家族以上にまたがり、20人以上に結核菌を感染させた場合を集団感染と呼ぶ。ただし、発病者1人は6人が感染したものとみなして感染者数を計算する」と定義されている。近年、学校や医療機関での結核の集団感染（1995年15、1996年20、1997年42、1998年44事例、そのうち院内での集団感染1995年3、1996年9、1997年7、1998年11事例）が報告され、増加傾向にある。院内感染は、結核病床を有する病院においても、結核病床を有しない病院においても発生しており、留意する必要がある。

**薬剤耐性：**多剤耐性結核菌は、化学療法の中核であるイソニコチニ酸ヒドラジド（INH）とリファンピシン（RFP）の両薬剤同時耐性と定義される。全国的な調査ではないが、日本における多剤耐性結核患者数は、1,500～2,000人程度、また、年間の発病者数は約80人と推測されている。多剤耐性結核の増加は、結核対策が抗結核薬開発以前の時代に逆戻りする危険性を示唆し、全世界共通の問題である（本号3ページ参照）。

**世界の状況：**1997年に173カ国から世界保健機関（WHO）に報告された結核患者数は計3,368,879人（人口10万対58）で、うち塗沫陽性患者数は1,292,884人（38%）であった（本号12ページ参照）。全世界では毎年800万人が発病、300万人が死亡し、有病者は2,200万人と推計されている。WHOは1993年4月に「結核非常事態宣言」を発した。

おわりに：わが国の結核対策は、結核予防法に基づいて行われており、健康診断、予防、患者管理、結核医療、結核発生動向調査、特別推進事業（地域格差対策）を根幹として体系化されている。しかし、結核対策上、わが国で対応を迫られている問題点として、1)一般国民、医療関係者、行政の結核に対する認識の低下、2)臨床医の結核診断能力の低下、3)高齢結核患者の増加、4)蔓延状況の地域格差、5)集団感染の増加、6)多剤耐性結核の出現、などがある。さらに、より簡便、迅速かつ特異的な結核菌感染の検査法の研究開発が望まれる。今後、再興感染症として、結核の重要性を認識し、感染源対策として確実な治療を行い予防対策を推進することが必要である。

図4. 活動性結核登録者数および有病率の年次推移

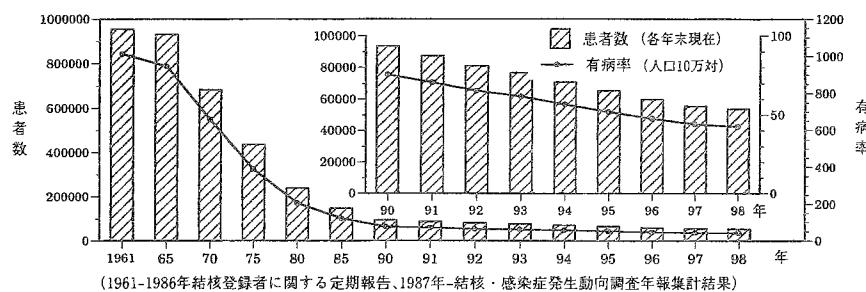
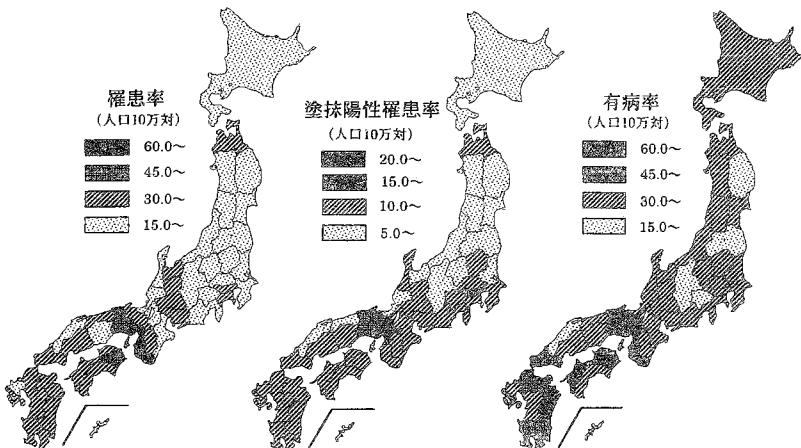


図5. 都道府県別結核罹患率・有病率、1998年



(結核・感染症発生動向調査年報集計結果)

# 病原微生物検出情報

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>

仕出し弁当関連 SRSV 食中毒事例報告：熊本市 3, 1997/98 冬季 SRSV 流行株の地域差：広島県 3, SRSV 抗体測定 ELISA の有効性：宮崎県 3, 佐賀県 4, 老人保健施設内での SRSV 感染集団発生：秋田県 5, SRSV genogroup I による食中毒事例：千葉県 6, 食品衛生法施行規則の一部改正 7, EHEC O86 による死亡例：鹿児島県 7, タイラギ貝柱関連腸炎ビオ食中毒：大阪府 8, 急性弛緩性四肢麻痺を呈したボツリヌス中毒：千葉県 8, S. Typhimurium 食中毒による死亡例：宮崎県 9, 幼稚園で発生した S. Enteritidis 食中毒：神奈川県 10, 瘫瘍の多発：沖縄県 11, 西ナイル熱ウイルス脳炎報告：米国 11, 1998年の麻疹：米国 12, 空港マラリア：ルクセンブルグ 12, 妊娠期間中の HIV 検査：EU 諸国 12, 男性同性愛者の性感染症の増加：米国 13, 1998年の梅毒：米国 13, 素刷耐性菌情報 13, チフス・バラチフス菌のファージ型別成績 17

Vol. 20 No. 11 (No. 237)

1999年11月発行

国立感染症研究所  
 厚生省保健医療局  
 結核感染症課

事務局 感染症情報センター  
 〒102-8640 新宿区戸山1-23-1

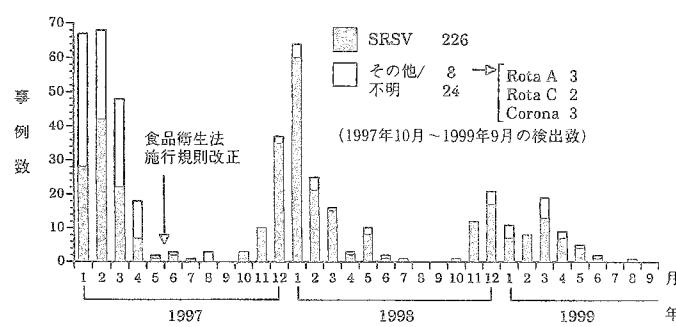
Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177  
 E-mail iasr-c@nih.go.jp

(禁、無断転載)

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

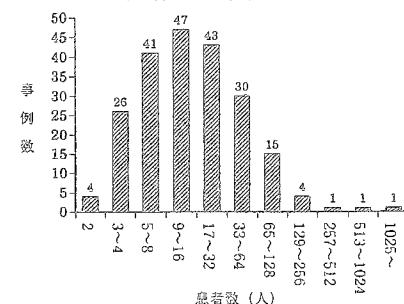
## <特集> ウィルス性胃腸炎集団発生 1997.10～1999.9

図 1. ウィルス起因を疑う胃腸炎集団発生事例月別発生状況



(病原微生物検出情報：1999年10月18日現在報告数)

図 2. SRSV 胃腸炎集団発生の規模別分布、1997年10月～1999年9月



(病原微生物検出情報：1999年10月18日現在報告数)

表 1. ウィルス起因を疑う胃腸炎集団発生事例（患者数257人以上）、1997年10月～1999年9月

No.	推定伝播経路*	感染・摂食場所	患者数(年齢)	摂食者数	発生期間	推定起因ウイルス**
1	食品（仕出し弁当）	幼稚園、高校、消防署	1196 (-)	2889	1998. 5.26 ~ 5.27	SRSV (14 / 16)
2	食品（給食）	事業所	676 (17 ~ 86)	4500	1998. 2.13 ~ 2.16	SRSV (14 / 19)
3	食品（不明）	飲食店	291 (2 ~ 71)	841	1997. 11.17 ~	SRSV (3 / 9)

\*( ) 内は推定原因食品、\*\* ( ) 内は陽性者数／被検者数

1997年5月30日食品衛生法施行規則が一部改正施行され、小型球形ウイルス(SRSV)とその他のウイルスが食中毒病原物質として明示された(本月報 Vol. 19, No. 1 参照)。食中毒発生が保健所に届けられると、保健所は疫学調査を行い、病原体検査のための患者糞便および食品を採取する。ウイルス起因が疑われる場合には、検査材料は地方衛生研究所(地研)に送られる。このため、地研ではSRSV検査体制の整備が進められてきた。厚生省食中毒統計によれば1998年1年間に発生した食中毒のうち病原物質が微生物と判明した事件は2,743件(患者数41,550人)、このうちウィルス性食中毒が123件(5,213人)で、事件数では4.5%、患者数では13%を占めた。

一方、1997年1月から地研と国立感染症研究所感染症情報センター間の病原体検出報告の収集還元がオンライン化され、これを契機にウイルス性胃腸炎集団発生の実態を明らかにするため、「ウイルス起因を疑う胃腸炎集団発生事例別情報」の収集が開始された。この情報には食品媒介事例のみならず、ウイルスの人一人伝播による集団発生の報告も含まれている。本特集では1997年10月～1999年9月に発生した258事例の報告(1999年10月18日現在)をSRSV起因事例中心

にまとめる(1997年1～10月の報告については本月報 Vol. 19, No. 1 参照)。

図1に月別発生状況を示した。発生は冬季が多い。1997年5月の食品衛生法改正以後、推定起因ウイルス不明の事例が大きく減少し、1997年10月～1999年9月に発生した258事例中起因ウイルスが推定されたものは234事例、うちSRSV(またはNorwalk-like virus; NLVともいう)が226事例と大部分を占めた。SRSV以外はA群ロタウイルス3、C群ロタウイルス2、コロナウイルス3事例で、不明が24事例あった。SRSVの推定伝播経路は、食品媒介が疑われた事例が162、人→人伝播が疑われた事例3、不明61であった。

患者発生規模を見るため、SRSVに起因すると推定された226事例中、患者数の明らかな213事例の患者数を2の累乗で区切って集計すると、患者数9～16人(47事例)を中心に分布した(図2)。以下、小規模(2～8人)、中規模(9～32人)、大規模(33人以上)に事例を分類する。患者数257人以上の事例の概要を表1に示す。

SRSVに感染した場所、または感染の原因となった食品を摂食した場所を患者発生規模別に次ページ図3に示す。小規模71事例では飲食店が37(52%)と過

### (特集つづき)

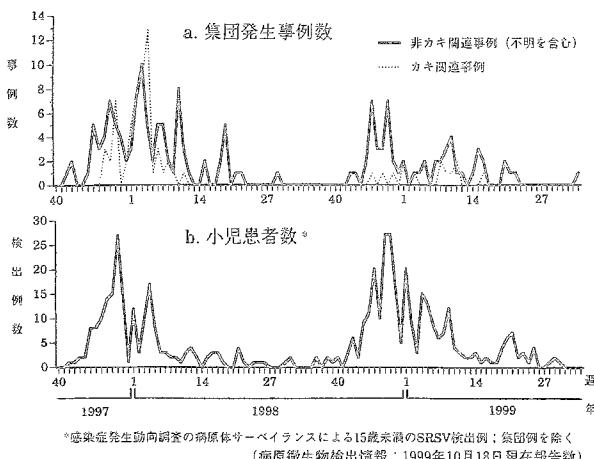
半数を占め、次いで家庭 9 (13%) が多い。中規模 90 事例では飲食店 39 (43%), 宴会場 12 (13%), ホテル・旅館 9 (10%) に次いで学校 7 (7.8%), 老人ホーム・知的障害者施設 6 (6.7%), 保育所・幼稚園 5 (5.6%), 寝室 3 (3.3%) と、集団で生活をする場所で発生した事例の割合が小規模事例に比べ大きい。大規模 52 事例では飲食店が 13 (25%) と少なくなり、中規模事例同様に宴会場 10 (19%), ホテル・旅館 6 (12%), 学校 6 (12%), 保育所・幼稚園 5 (9.6%) がこれに次いでいる。その他に病院で発生した事例も 2 事例みられた。

SRSV 伝播経路と推定原因食品を規模別にみると(図4), 小規模事例の 41%, 中規模事例の 34% ではカキが原因食品と推定されているのに対し、大規模事例では給食・仕出し弁当によると思われる事例が 17% と最も多く、カキ関連事例の割合が少ない。また、大規模事例では伝播経路や原因食品を特定できない事例が多い。現時点では SRSV は培養ができないため、多くの事例で推定原因食品中の微量のウイルスを正確に検出することが困難である。

従来、地研での SRSV 検出は電子顕微鏡が主であったが、現在 RT-PCR が一般的となってきている。PCR による場合はハイブリダイゼーションなどを組み合わせることによって、遺伝子群別 (genogroup I, II) も可能であり、わが国では genogroup II が多いことがわかってきた。さらに塩基配列の解析により株間鑑別が可能となり、地域によって流行株に違いがあることも示唆されている(本号 3 ページ参照)。

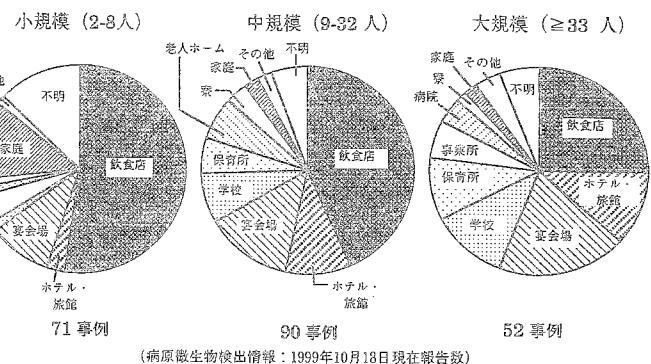
さらに、塩基配列解析の結果、SRSV の伝播経路の推定も可能となり、地域の小児間で流行していた SRSV が小児→家族→その家族が調理した食品という経路で伝播し、集団発生が起こったと考えられる事例が報告されている(本号 3 ページ参照)。SRSV 胃腸炎集団発生の週別事例数を、小児(15歳未満)の SRSV 胃腸

図 5. SRSV 胃腸炎週別報告数、1997年10月～1999年9月



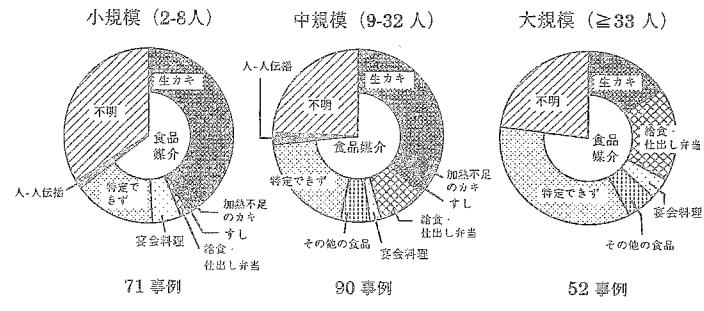
\*感染症発生動向調査の病原体サーベイランスによる15歳未満のSRSV検出例：集団例を除く  
(病原微生物検出情報：1999年10月18日現在報告数)

図 3. SRSV 胃腸炎集団発生事例の規模別感染・摂食場所、  
1997年10月～1999年9月



(病原微生物検出情報：1999年10月18日現在報告数)

図 4. SRSV 伝播経路と推定原因食品、1997年10月～1999年9月



(病原微生物検出情報：1999年10月18日現在報告数)

炎患者数(本月報 Vol. 19, No. 11 参照)と比較すると(図5), 非カキ関連集団発生と小児の SRSV 胃腸炎の発生は同様に推移している。非カキ関連集団発生が起こった場合は、周辺地域の小児 SRSV 胃腸炎の流行状況を把握することも重要である。また、非カキ関連集団発生は冬季以外にも起きている(本月報 Vol. 20, No. 8 および本号 4 & 6 ページ参照)。

SRSV 中空粒子を抗原とした抗体測定 ELISA(本月報 Vol. 19, No. 11 参照)も集団発生起因ウイルスや伝播経路の推定に有用である(本号 3 ~ 4 ページ参照)。患者や調理者の糞便からウイルス検出ができない場合でも、急性期と回復期のペア血清間の抗体上昇を検出することによって SRSV 感染を推定することができる。発病早期の急性期に糞便採取と同時に採血を行い、さらに回復期に血清を採取することが必要である。

老人ホームなどの施設内では、いったん患者が発生すると、人→人伝播によって感染が拡大する場合がありうる。1999年5月に秋田の一施設内で起きた集団発生では、ただちに講じた二次感染予防対策が功を奏したことが報告されている(本号 5 ページ参照)。

上述のごとく、小規模 SRSV 食中毒事例では、生カキが原因と考えられるものが毎冬季に多発していることが明らかとなってきた。患者が食べたカキの潮り調査を緊急に行い、食中毒被害拡大を防止するため、1999年10月1日より生食用カキの包装容器に採取海域の表示が義務づけられている(平成10年12月28日生衛発第1825号、本号 7 ページ参照)。

# 病原微生物検出情報

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>



Vol. 20 No. 12 (No. 238)

1999年12月発行

国立感染症研究所  
 厚生省保健医療局  
 結核感染症課

(禁  
無断転載)

事務局 感染症情報センター  
 〒162-8640 新宿区戸山1-23-1  
 Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177  
 E-mail iasr-c@nih.go.jp

インフルエンザ: 1998/99シーズンウイルスの抗原分析と分子進化3, 超過死亡5, 今シーズン流行前の抗体保有状況6, 今シーズンウイルス分離速報7, 今冬の総合対策8, 飲料水によるEHEC O157感染症集団: 長野県10, 腸炎ビブリオO4:K88食中毒: 奈良県11, S. Enteritidisによる食中毒: 埼玉県12, 乳児ボツリヌス症: 広島県12, ボツリヌス食中毒: 千葉県13, ジフテリヤ感染死亡例14, カキに寄生するギムノファロイデス: 韓国15, 工場ウイルス17型の分離状況: 新潟県15, 世界のインフルエンザウイルス分離速報: 16, 夏季にクルーズ船乗客に発生したインフルエンザ: カナダ16, インフルエンザワクチン: 英国16, 米国17, 西ナイルウイルス脳炎(続報): 米国17, 口タウイルスワクチン推奨の取下げ17, 蝋虫類関連サルモネラ症: 米国17, 世界のHIV/AIDS流行の現状18, 薬剤耐性菌情報18, 日本のエイズ患者: HIV感染者20

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> インフルエンザ 1998/99シーズン

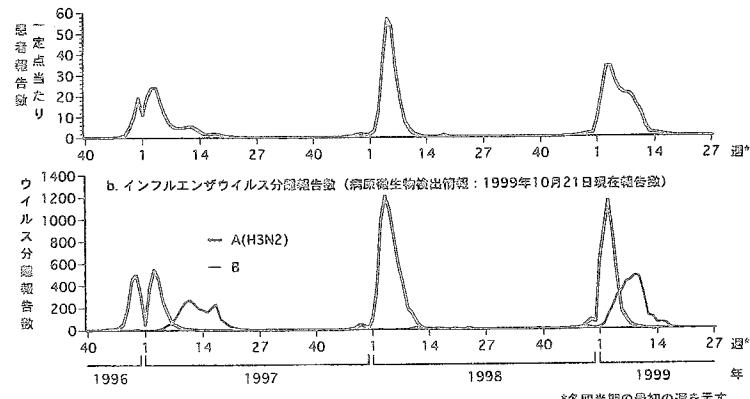
1998/99シーズンのインフルエンザ流行状況について、厚生省感染症発生動向調査データを中心としてまとめた。

患者発生状況: 図1-aに1996年~1999年の3シーズンのインフルエンザ様疾患患者週別発生状況を示した。この中で1998/99シーズンの状況を見ると、12月よりインフルエンザ様疾患の流行が始まり、1999年に入ってから急激に増加、1999年の第3~4週でピークとなった後に急速に減少傾向に転じた。第6~9週に一時横這いとなり、第10週より今度はゆっくりとしたペースで第15週にかけて減少していった。

1999年第1四半期(第1~13週)にインフルエンザ様疾患として報告された患者の年齢について、1998年同期の報告数と比較した(図2)。1~9歳ではどの年齢もほぼ同数、0歳はこれらの年齢層に比して1/3~1/4程度の報告数で、これは1998年と同様の傾向であったが、15歳以上の年長者、特に30歳以上での報告数の増加が目立った。ただし1999年3月まで実施されていた発生動向調査の定点の多くは小児科診療機関であるため15歳以上の患者の報告数は実際より少なく、これらの年齢層での実態は本調査からは不明である。

ウイルス分離状況: 図1-bに全国の地方衛生研究所(地研)等で分離されたインフルエンザウイルスについて、最近3シーズンの週別報告数の推移を示した。これから分かるように、A(H3N2)型が最近3シーズン続いて流行した。1998/99シーズンは、シーズン前半はA(H3N2)型によるもの、第6週以降はA(H3N2)型から次第にB型に置き換わっていった。1998/99シーズンに分離されたインフルエンザウイルスの総数は8,526例、その内訳はA(H3N2)型4,690、B型3,826、A(H1N1)型10であった。図3にこれらインフルエンザウイルス検出例のうち年齢が明らかなものについてまとめた。1997/98シーズンは、1歳および9歳を二つのピークとしてA(H3N2)型が分離された。1998/

図1. 週別インフルエンザの患者およびウイルス分離報告数の推移、1996年第4四半期~1999年第2四半期  
 a. インフルエンザ罹患者報告数(感染症サーベイランス情報)



\*各四半期の最初の週を示す

図2. インフルエンザ罹患者の年齢(感染症サーベイランス情報)

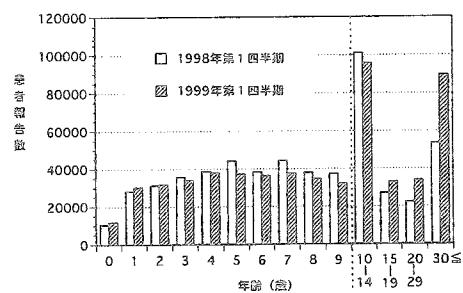
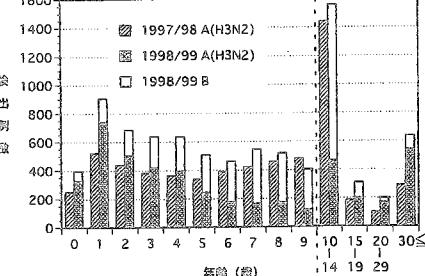


図3. インフルエンザウイルス検出例の年齢、

1997/98および1998/99シーズン

(病原微生物検出情報: 1999年10月21日現在報告数)



99シーズンの各年齢群におけるインフルエンザウイルス分離数は9歳以外では1997/98シーズンを上回っていた。このうちA(H3N2)型は、0~4歳ことに1歳では1997/98シーズンを上回って分離されていたが、5~9歳および10~14歳にかけては1997/98シーズンを下回っていた。一方、B型は7歳をピークに分離さ

(特集つづき)

れ、中でも5歳以上、10~14歳では、B型の分離数はA(H3N2)型を上回った。

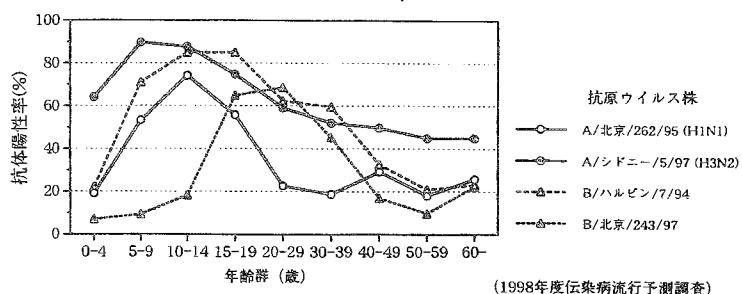
なお1998/99シーズンのA(H3N2)型分離株のほとんどは同シーズンワクチン株A/シドニー/5/97(H3N2)類似株であったが、HI抗原性がこれより2<sup>3</sup>価以上変異したA/福島/99/98(H3N2)類似株が少數分離されていた。シーズン後半の小流行の中心となったB型は、B/山形/16/88系統の株と、B/ビクトリア/2/87系統の株が共存していた(本号3ページ参照)。

**抗体保有状況:**伝染病流行予測調査による、1998年秋(1998/99シーズン前)に健常人から採取された血清のインフルエンザHI抗体保有状況(HI価1:10以上)を図4に示した(本月報Vol.19, No.12, 1998参照)。A/シドニー(H3N2)に対する抗体保有率は、5~9, 10~14歳では高く、その前後の年齢では低いという結果であった。A/シドニー(H3N2)類似株が流行の主流であった1998/99シーズンのA(H3N2)型検出例の年齢分布は1歳にピークがあり、5歳から学童年齢にかけての検出例は減少しており(図3), シーズン前の抗体保有状況を反映しているといえる。またB型についても、流行前のB/北京に対する抗体保有率が14歳以下の低年齢層で低かったことを反映して、学童年齢を中心にウイルスが分離されている。1999/2000シーズン前の抗体保有状況の速報については、本号6ページおよび感染症情報センターのホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/yosoku99/FlusokuJ/Flusoku1.html>)に掲載している。

**超過死亡:**1998/99シーズンのインフルエンザ・肺炎による超過死亡は、1997/98シーズンの1.8倍であった。インフルエンザ・肺炎による死亡の90%以上が65歳以上の高齢者で、近年の老齢人口の増加により高齢者の超過死亡が増加傾向にある(本号5ページ参照)。

**脳炎・脳症:**小児におけるインフルエンザの重篤な合併症として脳炎・脳症などの中枢神経系合併症があり、1997/98シーズンにはこれらの重症例の報告が増

図4. インフルエンザHI抗体保有状況(≥1:10)、1998年秋



(1998年度伝染病流行予測調査)

加していた(本月報Vol.19, No.12, 1998参照)。図5-bは、過去12シーズンに全国約500の病院定点から報告された脳・脊髄炎患者(急性脳炎および脳症、ライ症候群、脊髄炎の報告を含む)報告数を示したものであり、1998/99シーズンも1997/98シーズンと同様に、インフルエンザ様疾患の急激な増加と脳・脊髄炎の増加の一一致が明らかである(図5-a)。インフルエンザに合併する脳症としてライ症候群の存在がよく知られているが、小児に対する解熱剤としてサリチル酸製剤の使用を1980年代から控えるようになってから以降、欧米でもわが国でもライ症候群の発生は急速に減少した。図5-b太線でライ症候群と報告された患者数について示した。1987年以降毎冬12~3月におけるライ症候群の発生報告数は、1987/88シーズンの10例を除き、いずれも1桁台であり、近年のインフルエンザ流行期間中の脳炎・脳症の増加は、ライ症候群に該当しない脳炎・脳症によるものと判断される。

1998/99シーズン中に、地研において咽頭や髄液中からインフルエンザウイルスが分離あるいはRT-PCRによりウイルスゲノムが検出されたと報告された急性脳炎・脳症は91例、このうちA(H3N2)型74例、B型17例であり、1997/98シーズンの75例を上回る過去最高の報告数であった。年齢分布は1997/98シーズン同様1~3歳までの幼児に多くみられた。また報告された時点で死亡が明らかであったものはA(H3N2)型7名、B型2名であった。

厚生省は、平成11年11月17日保健医療局結核感染症課長名で、都道府県政令市特別区衛生主管部(局)

長宛に「今冬のインフルエンザ総合対策について」の通知を出し、インフルエンザ予防対策の徹底を求めている(本号8ページ参照)。

今シーズン(1999/2000)のウイルス分離速報は、感染症情報センターホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)に掲載している。

図5 a. インフルエンザ様疾患患者報告数の推移、1987年第36週~1999年第13週(感染症サーベイランス情報)  
(各シーズン500以上検出された型を多い順に上から記載した: 病原微生物検出情報)

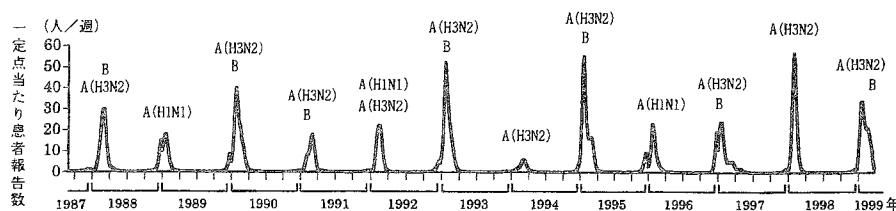
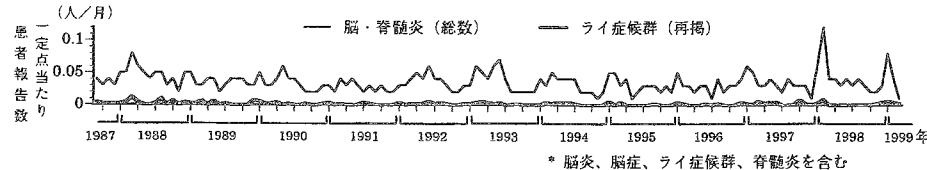


図5 b. 脳・脊髄炎\*患者報告数の推移、1987年9月~1999年3月(感染症サーベイランス情報)



\* 脳炎、脳症、ライ症候群、脊髄炎を含む

### 第3章 患者情報集計

I 平成10年  
患 者 情 報 集 計

## 1. 平成10年 全国、週別。疾病別報告数及び一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals, by week and disease, 1998.

1.麻疹(measles)		2.風疹(rubella)		3.水痘(chickenpox)		4.流行性耳下腺炎(mumps)		5.百日咳(croup)		6.溶連菌感染症(streptococcal infection)		7.異型肺炎(atypical pneumonia)		8.感染性胃腸炎(infectious gastroenteritis)	
報告数 reported cases	発生地 incidence	報告数 reported cases	発生地 incidence	報告数 reported cases	発生地 incidence	報告数 reported cases	発生地 incidence								
9900	4.17	2218	9.31	162336	68.44	137039	57.70	2313	0.97	82305	34.66	2030	8.60	391260	164.74
128	0.05	459	0.19	7256	3.06	4415	1.86	43	0.02	1532	0.65	501	0.21	14207	5.98
139	0.06	303	0.13	4807	2.02	3017	1.27	55	0.02	2057	0.87	379	0.16	14535	6.12
162	0.07	280	0.12	4912	2.07	2197	0.93	62	0.03	2084	0.87	399	0.17	15006	6.32
150	0.06	368	0.15	4025	1.69	2622	1.10	51	0.02	2210	0.93	471	0.20	14356	6.05
181	0.08	378	0.16	3754	1.58	2093	0.88	49	0.02	1855	0.70	388	0.16	12764	5.37
218	0.09	449	0.19	3763	1.58	1913	0.81	49	0.02	1439	0.61	403	0.17	10082	4.25
233	0.10	528	0.22	3634	1.61	2628	1.11	48	0.02	1557	0.63	383	0.16	9397	4.21
256	0.11	666	0.28	3759	1.58	2547	1.07	24	0.01	1705	0.72	381	0.16	9433	3.97
295	0.12	703	0.30	3954	1.66	2597	1.09	30	0.01	1707	0.72	324	0.14	6984	3.76
274	0.12	761	0.32	3432	1.45	2065	1.21	46	0.02	2466	0.66	274	0.12	9539	4.04
293	0.12	1038	0.44	4284	1.80	3154	1.50	85	0.02	1727	0.73	369	0.16	9023	3.80
346	0.15	1058	0.45	4176	1.61	3060	1.29	43	0.02	1244	0.53	286	0.12	8935	3.41
363	0.14	909	0.45	3732	1.58	2891	1.07	43	0.02	1748	0.74	248	0.10	8100	3.53
336	0.14	909	0.36	3899	1.36	2533	1.07	40	0.02	2099	0.85	324	0.14	7695	3.24
291	0.12	1024	0.43	3678	1.43	2736	1.15	49	0.02	1776	0.75	366	0.16	7042	2.97
302	0.13	922	0.39	3731	1.55	2543	1.07	42	0.02	1419	0.60	292	0.12	5757	2.82
285	0.12	754	0.32	3811	1.57	2852	1.21	56	0.02	1899	0.80	329	0.14	4887	2.06
338	0.14	859	0.36	3731	1.60	2941	1.24	43	0.02	2155	0.92	346	0.15	5923	2.52
281	0.12	868	0.37	3301	1.39	2859	1.20	46	0.02	2162	0.91	384	0.16	5707	2.49
265	0.11	946	0.40	4237	1.78	3237	1.36	43	0.02	2403	1.01	349	0.15	5842	2.46
224	0.09	857	0.36	3775	1.32	2973	1.59	49	0.02	2523	1.06	338	0.14	6139	2.58
228	0.10	759	0.32	3780	1.36	3723	1.59	44	0.02	2293	0.97	326	0.14	6139	2.58
173	0.09	858	0.31	3723	1.57	3904	1.64	63	0.03	2286	0.96	383	0.16	5860	2.47
172	0.07	744	0.31	3723	1.57	3904	1.64	43	0.02	1800	0.76	359	0.15	5075	2.14
212	0.09	725	0.31	3433	1.44	3333	1.41	43	0.02	1471	0.62	322	0.14	4759	2.00
157	0.07	593	0.25	3196	1.35	3630	1.53	53	0.02	1174	0.49	326	0.13	4225	1.81
164	0.07	437	0.18	2456	1.03	3628	1.53	53	0.02	1082	0.46	315	0.13	3747	1.56
172	0.07	326	0.14	241	0.90	2955	1.22	37	0.02	919	0.39	358	0.15	3728	1.57
169	0.07	260	0.11	2374	0.90	3228	1.36	36	0.02	760	0.32	309	0.16	3640	1.53
175	0.07	180	0.08	1843	0.78	3020	1.27	29	0.01	504	0.21	295	0.12	3555	1.07
161	0.07	111	0.05	1383	0.58	2445	1.05	55	0.02	593	0.25	273	0.11	3221	1.36
172	0.07	97	0.04	1665	0.66	2445	1.05	53	0.02	608	0.26	293	0.12	3155	1.33
184	0.08	82	0.03	1191	0.50	2061	0.87	53	0.02	631	0.27	293	0.13	3412	1.44
176	0.07	91	0.04	1051	0.44	1819	0.77	44	0.02	786	0.33	293	0.12	3347	1.41
188	0.08	67	0.03	1042	0.44	1859	0.79	39	0.02	737	0.31	315	0.13	3015	1.27
133	0.06	87	0.04	1013	0.43	1637	0.71	28	0.01	810	0.34	302	0.13	3224	1.27
108	0.05	65	0.03	1097	0.46	1652	0.78	46	0.02	853	0.36	341	0.14	3354	1.41
83	0.04	63	0.03	995	0.42	1995	0.84	46	0.02	811	0.34	365	0.15	3194	1.34
94	0.04	63	0.03	997	0.42	1775	0.75	30	0.01	1207	0.51	424	0.18	3576	1.51
175	0.07	180	0.08	1843	0.78	3020	1.27	29	0.01	504	0.21	295	0.12	3333	1.57
123	0.05	54	0.02	1383	0.58	2445	1.05	55	0.02	494	0.63	539	0.23	4335	1.83
102	0.04	68	0.03	1929	0.81	2061	0.87	40	0.02	1438	0.61	545	0.23	5773	1.63
120	0.05	96	0.04	2228	0.96	2312	1.00	49	0.02	1738	0.73	597	0.25	7559	2.43
143	0.05	86	0.04	2243	1.11	2225	0.95	47	0.02	1887	0.79	568	0.24	9029	3.19
143	0.04	62	0.03	1226	0.54	2108	0.89	53	0.02	1255	0.53	464	0.20	3333	1.57
100	0.04	95	0.03	1360	0.57	1955	0.82	46	0.02	1438	0.61	545	0.23	4335	1.83
106	0.04	95	0.04	1559	0.66	2122	0.89	40	0.02	1438	0.61	597	0.25	5773	1.63
142	0.06	111	0.05	4960	2.09	2517	1.06	47	0.02	2826	1.11	691	0.29	1653	6.97
113	0.05	111	0.05	4960	2.09	2517	1.06	47	0.02	2831	1.11	657	0.28	1964	8.36
156	0.07	119	0.05	2333	0.41	2861	1.12	43	0.02	2333	0.98	651	0.27	1962	8.27
94	0.04	47	0.02	1401	0.59	-	-	-	-	-	-	-	0.61	-	-

9. 奶兒嘔吐下痢症 infantile vomiting and diarrhoea	報告数 reported cases	定点当たり incidence	手足口病 hand-foot-and-mouth disease	報告数 reported cases	定点当たり incidence	10. 手足口病 hand-foot-and-mouth disease	報告数 reported cases	定点当たり incidence	11. 伝染性紅斑 erythema infection	報告数 reported cases	定点当たり incidence	12. 奥努性癰疹 exanthem	報告数 reported cases	定点当たり incidence	13. ヘルパンギーナー herpangina	報告数 reported cases	定点当たり incidence	14. インフルエンザ様疾患 influenza	報告数 reported cases	定点当たり incidence	15. MCLs (川崎病) acute febrile mucocutaneous lymph node syndrome	報告数 reported cases	定点当たり incidence	16. 咽頭結膜炎(小・内) (pediatrics and internal medicine)	報告数 reported cases	定点当たり incidence
80749	34.00	1.1	2925	1.23	220	0.09	915	0.35	1494	0.63	76	0.03	3691	1.55	34	0.01	56	0.02	7056	2.98	39	0.02	46	0.02	-	
総 数		1	3717	1.57	256	0.11	915	0.39	1751	0.74	64	0.03	31772	13.38	47	0.02	45	0.02	89553	89.67	49	0.02	58	0.02	-	
	2	2633	1.11	218	0.09	949	0.40	1583	0.67	110	0.05	137209	57.77	95	0.04	28	0.01	126711	53.35	27	0.01	31	0.01	-		
	3	2405	2.25	0.09	875	0.37	1544	0.55	63	0.04	42924	32.22	30	0.01	18	0.01	76512	18.07	19	0.01	32	0.01	-			
	4	2117	0.89	162	0.07	648	0.27	1347	0.57	88	0.04	185559	7.81	35	0.01	48	0.02	185559	7.81	32	0.01	42	0.02	-		
	5	1832	0.77	122	0.05	560	0.24	1289	0.54	46	0.02	4261	1.87	17	0.01	35	0.01	3691	1.55	34	0.01	56	0.02	-		
	6	1892	0.78	116	0.05	536	0.23	1422	0.60	48	0.02	982	1.04	35	0.01	62	0.03	641	0.41	35	0.01	52	0.02	-		
	7	1887	0.79	146	0.06	678	0.29	1333	0.58	80	0.03	408	0.19	20	0.01	77	0.03	460	0.17	18	0.01	72	0.03	-		
	8	2045	0.86	152	0.06	675	0.28	1436	0.60	108	0.05	102	0.04	102	0.04	102	0.04	102	0.04	102	0.04	102	0.04	-		
	9	2504	1.05	169	0.07	747	0.31	1555	0.64	83	0.03	1544	0.65	168	0.07	130	0.05	1544	0.65	168	0.07	130	0.05	-		
	10																									
	11	2890	1.22	168	0.07	607	0.26	1420	0.60	99	0.04	4440	1.87	17	0.01	35	0.01	4440	1.87	17	0.01	35	0.01	-		
	12	3554	1.50	202	0.09	595	0.25	1564	0.66	97	0.04	2461	1.04	19	0.01	62	0.03	2461	1.04	19	0.01	62	0.03	-		
	13	3648	1.54	153	0.06	610	0.26	1597	0.67	100	0.04	982	0.41	35	0.01	52	0.02	641	0.27	20	0.01	77	0.03	-		
	14	3610	1.52	202	0.09	870	0.37	1834	0.77	118	0.05	408	0.19	18	0.01	72	0.03	460	0.17	19	0.01	72	0.03	-		
	15	2823	1.19	291	0.12	989	0.42	1813	0.76	191	0.08	102	0.04	102	0.04	102	0.04	102	0.04	102	0.04	102	0.04	-		
	16	2171	0.91	448	0.19	1235	0.52	1758	0.74	281	0.12	408	0.17	19	0.01	102	0.04	102	0.04	102	0.04	102	0.04	-		
	17	1437	0.61	513	0.22	982	0.41	1692	0.69	415	0.17	294	0.12	26	0.01	130	0.05	294	0.12	26	0.01	130	0.05	-		
	18	1032	0.43	640	0.27	753	0.32	1434	0.60	470	0.20	228	0.10	19	0.01	124	0.05	228	0.10	19	0.01	124	0.05	-		
	19	1087	0.46	1106	0.47	722	0.30	1733	0.72	884	0.37	271	0.11	23	0.01	151	0.06	271	0.11	23	0.01	151	0.06	-		
	20	957	0.41	1936	0.82	1006	0.42	1879	0.79	1544	0.65	168	0.07	229	0.01	229	0.01	229	0.01	229	0.01	229	0.01	-		
	21	769	0.32	2553	1.07	866	0.36	1690	0.71	1988	0.84	245	0.10	17	0.01	266	0.11	1988	0.84	245	0.10	17	0.01	-		
	22	787	0.33	3339	1.41	783	0.33	1738	0.73	2678	1.13	199	0.08	281	0.12	281	0.12	315	0.13	281	0.12	315	0.13	-		
	23	725	0.31	4830	2.03	973	0.41	1782	0.75	3398	1.43	225	0.09	29	0.01	380	0.16	225	0.09	29	0.01	380	0.16	-		
	24	643	0.27	6154	2.59	1204	0.51	1692	0.71	4225	1.78	222	0.09	24	0.01	374	0.16	5173	2.18	145	0.06	30	0.01	-		
	25	587	0.25	6894	2.90	1164	0.49	1803	0.76	5173	1.31	35	0.02	36	0.02	496	0.21	7237	3.05	210	0.09	26	0.01	-		
	26	567	0.24	8827	3.72	1216	0.51	1792	0.75	8152	3.43	210	0.09	207	0.09	207	0.09	678	0.29	7637	3.22	207	0.09	945	0.40	-
	27	434	0.18	9812	4.13	895	0.38	1768	0.74	1573	0.66	5923	2.49	128	0.05	51	0.02	21	0.01	945	0.40	128	0.05	815	0.34	-
	28	388	0.16	9575	4.03	606	0.26	1719	0.72	4908	2.07	4908	2.07	51	0.02	773	0.33	207	0.09	22	0.01	22	0.01	-		
	29	360	0.15	7490	3.15	649	0.27	1573	0.66	5923	2.49	128	0.05	32	0.01	773	0.33	128	0.05	32	0.01	128	0.05	-		
	30	385	0.16	6754	2.84	563	0.24	1655	0.71	1711	0.72	4280	1.80	34	0.01	24	0.01	24	0.01	24	0.01	24	0.01	-		
	31	374	0.16	6350	2.67	514	0.22	1431	0.60	2455	1.03	26	0.01	25	0.01	561	0.24	2455	1.03	26	0.01	25	0.01	-		
	32	251	0.11	4100	1.73	368	0.15	1736	0.73	2205	0.93	39	0.02	32	0.01	637	0.27	1633	0.77	29	0.01	505	0.21	-		
	33	267	0.11	3625	1.53	352	0.15	1966	0.83	1633	0.77	29	0.01	35	0.02	547	0.23	1518	0.64	37	0.02	485	0.20	-		
	34	301	0.13	3315	1.40	307	0.13	1971	0.83	1348	0.57	37	0.02	35	0.02	485	0.20	1348	0.57	43	0.02	24	0.01	-		
	35	309	0.13	3554	1.50	321	0.14	1911	0.80	1137	0.48	43	0.02	24	0.02	382	0.16	1137	0.48	43	0.02	24	0.01	-		
	36	311	0.13	3546	1.49	2848	1.20	246	0.10	1798	0.76	981	0.41	27	0.01	19	0.01	296	0.12	1099	0.46	30	0.01	-		
	37	293	0.12	3293	0.12	2550	0.07	223	0.09	1827	0.77	1099	0.46	30	0.01	34	0.01	210	0.09	1099	0.46	30	0.01	-		
	38	321	0.14	3054	1.30	2853	1.20	190	0.08	1655	0.71	957	0.41	85	0.04	29	0.01	190	0.08	957	0.41	85	0.04	-		
	39	357	0.15	325	0.14	2853	1.20	190	0.08	1655	0.71	957	0.41	85	0.04	29	0.01	190	0.08	957	0.41	85	0.04	-		
	40	325	0.14	2853	1.20	190	0.08	1655	0.71	957	0.41	85	0.04	29	0.01	190	0.08	957	0.41	85	0.04	-				
	41	459	0.19	2809	1.18	243	0.10	1496	0.63	758	0.32	78	0.03	74	0.03	98	0.04	273	0.11	500	0.09	204	0.09	-		
	42	530	0.22	2378	1.00	181	0.08	1436	0.60	580	0.24	204	0.09	204	0.09	98	0.04	204	0.09	204	0.09	204	0.09	-		
	43	636	0.27	2292	0.97	225	0.09	1405	0.59	532	0.24	204	0.09	204	0.09	98	0.04	204	0.09	204	0.09	204	0.09	-		
	44	719	0.30	1795	0.76	218	0.09	1532	0.65	370	0.16	380	0.16	380	0.16	64	0.03	380	0.16	380	0.16	380	0.16	-		
	45	1051	0.44	1406	0.59	215	0.09	1641	0.69	325	0.14	428	0.18	428	0.18	69	0.03	428	0.18	428	0.18	428	0.18	-		
	46	1557	0.66	1236	0.52	233	0.10	1453	0.61	269	0.11	428	0.18	428	0.18	69	0.03	428	0.18	428	0.18	428	0.18	-		
	47	2094	0.88	1190	0.50	230	0.10	1640	0.69	242	0.10	995	0.42	995	0.42	66	0.03	995	0.42	995	0.42	995	0.42	-		
	48	3075	1.29	849	0.36	288	0.12	1571	0.66	235	0.10	1555	0.65	1555	0.65	66	0.03	1555	0.65	1555	0.65	1555	0.65	-		
	49	3737	1.57	856	0.36	374	0.16	1589	0.67	288	0.12	2441	1.03	2441	1.03	67	0.03	2441	1.03	2441	1.03	2441	1.03	-		
	50	4281	1.80	857	0.36	374																				

17. 咽頭結膜熱(眼) pharyngo-conjunctival fever (conjunctivitis)		18. 流行性角結膜炎 epidemic keratoconjunctivitis		19. 急性出血性結膜炎 acute hemorrhagic conjunctivitis	
報告数 reported cases	発生率 incidence	報告数 reported cases	発生率 incidence	報告数 reported cases	発生率 incidence
894	2.84	17094	54.27	482	1.53
1	1	1	1	1	-
12	22	0.07	438	1.39	0.03
34	4	0.01	304	0.97	0.02
45	6	0.02	257	0.82	0.02
56	18	0.06	245	0.78	0.03
67	11	0.03	220	0.70	0.02
78	6	0.02	218	0.69	0.02
89	12	0.04	263	0.83	0.02
100	3	0.03	264	0.84	0.01
111	3	0.01	243	0.77	0.02
122	6	0.06	202	0.64	0.01
133	14	0.05	211	0.67	0.02
144	11	0.03	210	0.67	0.03
155	14	0.04	258	0.82	0.01
166	11	0.03	301	0.96	0.04
177	18	0.06	328	1.04	0.01
188	16	0.05	337	1.07	0.02
199	17	0.05	283	0.90	0.02
200	20	0.06	329	1.04	0.01
211	18	0.06	336	1.07	0.02
222	14	0.04	354	1.12	0.01
233	14	0.04	363	1.15	0.02
244	17	0.05	384	1.22	0.01
255	12	0.04	403	1.28	0.03
266	25	0.08	356	1.13	0.03
277	33	0.10	380	1.21	0.04
288	33	0.13	407	1.29	0.15
299	41	0.13	393	1.25	0.06
300	36	0.11	424	1.35	0.07
311	40	0.13	444	1.41	0.03
322	44	0.14	475	1.51	0.02
333	31	0.10	367	1.17	0.07
344	29	0.09	538	1.71	11
355	27	0.09	443	1.60	8
366	20	0.08	428	1.41	9
377	25	0.08	371	1.36	10
388	23	0.07	443	1.18	8
399	11	0.03	415	1.32	5
400	11	0.03	347	1.10	0.04
411	19	0.06	360	1.14	14
422	19	0.03	344	1.09	4
433	9	0.03	302	0.96	6
444	7	0.02	290	0.92	0.02
455	16	0.05	293	0.93	10
466	18	0.06	257	0.82	0.01
477	9	0.03	235	0.75	1
488	7	0.02	249	0.79	0.00
499	14	0.04	277	0.86	11
500	14	0.04	-	-	0.03
511	20	0.06	239	0.76	4
522	6	0.02	118	0.37	0.01
533	-	-	-	-	-

2. 平成10年 全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数(総数)

Reported cases from clinics and hospitals, by month, disease and sex, 1998. (Total)

		報告数 reported cases	総数 1843	1月 199	2月 145	3月 148	4月 129	5月 158	6月 142	7月 170	8月 167	9月 155	10月 114	11月 142	12月 174
1. MCL(S)(川崎病) acute febrile mucocutaneous lymphnode syndrome	報告数 reported cases	98年	4.99	0.54	0.39	0.40	0.35	0.43	0.38	0.45	0.42	0.42	0.31	0.38	0.47
2. ワイルス肝炎 viral hepatitis	報告数 reported cases	98年	2367	234	213	296	236	206	189	191	197	163	125	126	
3. A型肝炎 hepatitis A	報告数 reported cases	98年	6.41	0.63	0.58	0.80	0.64	0.56	0.51	0.52	0.53	0.44	0.34	0.34	
4. B型肝炎 hepatitis B	報告数 reported cases	98年	0.38	0.05	0.04	0.06	0.03	0.05	0.01	0.01	0.01	0.04	0.01	0.01	0.05
5. C型肝炎 hepatitis C	報告数 reported cases	98年	2.51	0.28	0.25	0.32	0.26	0.20	0.23	0.18	0.17	0.15	0.12	0.15	
6. その他のウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	報告数 reported cases	98年	840	85	65	113	71	75	69	70	77	78	63	51	23
7. 酔性脳膜炎 meningitis	報告数 reported cases	98年	2.28	0.23	0.18	0.31	0.19	0.20	0.19	0.19	0.21	0.21	0.17	0.14	0.06
8. 細菌性脳膜炎 septic meningitis	報告数 reported cases	98年	0.68	0.05	0.04	0.06	0.05	0.06	0.06	0.09	0.05	0.05	0.06	0.07	0.05

		報告数 Reported cases	9月 1998年	8月 1998年	7月 1998年	6月 1998年	5月 1998年	4月 1998年	3月 1998年	2月 1998年	1月 1998年	総数 5,780	
9. 細菌性髄膜炎 aseptic meningitis	報告数 Reported cases	98年	114	86	126	166	645	1159	1440	848	461	352	
	発点当たり Incidence	98年	15.66	0.31	0.23	0.34	0.45	1.75	3.14	3.90	2.30	1.25	
10. 脳・脊髄炎 encephalomyelitis	報告数 Reported cases	98年	255	29	60	23	18	19	16	18	11	15	
	発点当たり Incidence	98年	0.69	0.08	0.16	0.06	0.05	0.05	0.04	0.05	0.04	0.04	
11. 臨後 encephalitis	報告数 Reported cases	98年	141	20	20	13	12	15	7	11	14	8	
	発点当たり Incidence	98年	0.38	0.05	0.05	0.04	0.03	0.04	0.02	0.03	0.04	0.02	
12. 脳症 encephalopathy	報告数 Reported cases	98年	87	6	35	8	4	2	9	4	5	1	
	発点当たり Incidence	98年	0.24	0.02	0.09	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.00	
13. ライ症候群 Reye syndrome	報告数 Reported cases	98年	8	1	4	-	-	-	-	-	-	2	
	発点当たり Incidence	98年	0.02	0.00	0.01	-	-	-	-	-	-	0.01	
14. 脊髓炎 myelitis	報告数 Reported cases	98年	19	2	1	2	2	2	3	1	-	3	
	発点当たり Incidence	98年	0.05	0.01	0.00	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	-	0.01	-
15. 淋病嚙吸症 gonorrhoea	報告数 Reported cases	98年	10070	775	616	663	798	791	835	932	971	934	
	発点当たり Incidence	98年	16.45	1.27	1.01	1.08	1.30	1.29	1.36	1.52	1.59	1.61	1.42
16. 性器クラミジア感染症 genital chlamydial infection	報告数 Reported cases	98年	17614	1339	1235	1336	1364	1455	1525	1647	1547	1594	1694
	発点当たり Incidence	98年	28.78	2.19	2.02	2.18	2.23	2.38	2.49	2.59	2.53	2.60	2.77
17. 性器ヘルペス genital herpes	報告数 Reported cases	98年	5819	439	473	537	455	471	500	517	494	478	529
	発点当たり Incidence	98年	9.51	0.72	0.77	0.88	0.74	0.77	0.82	0.84	0.81	0.78	0.73
18. 尖圭コンジローム condyloma acuminatum	報告数 Reported cases	98年	2360	165	178	197	185	171	214	210	201	211	220
	発点当たり Incidence	98年	3.85	0.27	0.29	0.32	0.30	0.28	0.35	0.34	0.33	0.36	0.33
19. トリコモナス症 trichomoniasis	報告数 Reported cases	98年	2329	161	182	208	200	200	214	166	203	217	223
	発点当たり Incidence	98年	3.81	0.26	0.30	0.34	0.33	0.33	0.35	0.27	0.33	0.35	0.36
20. 梅毒様疾患 syphilis	報告数 Reported cases	98年	897	82	70	77	83	77	67	87	63	62	93
	発点当たり Incidence	98年	1.47	0.13	0.11	0.13	0.14	0.13	0.11	0.14	0.10	0.10	0.12

2. 平成10年 全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数(男)

Reported cases from clinics and hospitals, by month, disease and sex, 1998. (Male)

	報告数 reported cases	総数 - 1月 -	2月 -	3月 -	4月 -	5月 -	6月 -	7月 -	8月 -	9月 -	10月 -	11月 -	12月 -
1. MCLS(川崎病) acute febrile mucocutaneous lymph node syndrome	98年 報告数 reported cases 一定点当たり incidence	98年 - 98年 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2. ウイルス肝炎 viral hepatitis	98年 報告数 reported cases 一定点当たり incidence	98年 1416 3.84	137 0.37	124 0.34	186 0.50	138 0.37	124 0.34	123 0.33	115 0.31	106 0.29	120 0.33	99 0.27	74 0.20
3. A型肝炎 hepatitis A	98年 報告数 reported cases 一定点当たり incidence	98年 75 0.20	9 0.02	6 0.05	17 0.02	6 0.02	7 0.02	3 0.01	2 0.01	1 0.00	5 0.01	7 0.02	2 0.03
4. B型肝炎 hepatitis B	98年 報告数 reported cases 一定点当たり incidence	98年 281 0.76	13 0.04	24 0.07	31 0.08	31 0.10	38 0.06	23 0.05	25 0.07	20 0.05	27 0.07	32 0.09	9 0.04
5. C型肝炎 hepatitis C	98年 報告数 reported cases 一定点当たり incidence	98年 553 1.50	62 0.17	54 0.15	68 0.18	51 0.14	46 0.12	51 0.13	48 0.08	51 0.11	39 0.09	33 0.08	31 0.08
6. その他のウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	98年 報告数 reported cases 一定点当たり incidence	98年 507 1.37	53 0.14	40 0.11	70 0.19	43 0.12	48 0.13	45 0.12	49 0.13	44 0.12	40 0.11	40 0.11	6 0.02
7. 感染性髄膜炎 meningitis	98年 報告数 reported cases 一定点当たり incidence	98年 3914 10.61	76 0.21	68 0.18	92 0.25	119 0.32	449 1.22	724 1.96	997 2.70	558 1.51	251 0.78	168 0.58	123 0.46
8. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	98年 報告数 reported cases 一定点当たり incidence	98年 159 0.43	11 0.03	10 0.03	15 0.04	11 0.03	15 0.04	13 0.04	26 0.07	10 0.03	11 0.03	12 0.04	11 0.03

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	報告数 reported cases	98年	10.18	0.18	0.16	0.21	0.29	1.18	1.93	2.63	1.49	0.75	0.65
9. 細菌性髄膜炎 aseptic meningitis	定点当たり Incidence	98年											
10. 脳・脊髄炎 encephalomyelitis	報告数 reported cases	98年	137	15	32	12	9	11	10	8	11	10	7
11. 脳炎 encephalitis	定点当たり Incidence	98年	0.37	0.04	0.09	0.03	0.02	0.03	0.02	0.03	0.03	0.03	0.02
12. 脳症 encephalopathy	報告数 reported cases	98年	39	4	17	3	2	1	2	3	2	1	-
13. ライ症候群 Reye syndrome	報告数 reported cases	98年	0.11	0.01	0.05	0.01	0.01	0.00	0.01	0.01	0.01	0.00	-
14. 暫髄炎 myelitis	定点当たり Incidence	98年	0.02	0.00	-	-	-	0.00	0.01	0.00	-	0.01	-
15. 淋病様疾患 gonorrhoea	報告数 reported cases	98年	8890	694	556	598	702	710	732	831	845	855	822
16. 性器クラミジア感染症 genital chlamydia infection	報告数 reported cases	98年	14.53	1.13	0.91	0.98	1.15	1.16	1.20	1.36	1.38	1.40	1.34
17. 性器ヘルペス genital herpes	報告数 reported cases	98年	4.92	0.39	0.40	0.44	0.40	0.37	0.44	0.43	0.42	0.40	0.42
18. 尖圭コンジローム condyloma acuminatum	報告数 reported cases	98年	2.61	0.19	0.20	0.23	0.22	0.18	0.25	0.22	0.21	0.23	0.24
19. トリコモナス症 trichomoniasis	報告数 reported cases	98年	0.33	0.03	0.03	0.02	0.04	0.01	0.02	0.04	0.03	0.03	0.02
20. 梅毒様疾患 syphilis	報告数 reported cases	98年	570	56	35	51	47	53	35	57	44	33	67
	定点当たり Incidence	98年	0.93	0.09	0.06	0.08	0.06	0.09	0.06	0.09	0.07	0.05	0.11

2. 平成10年 全国、疾別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数(女)

Reported cases from clinics and hospitals, by month, disease and sex, 1998. (Female)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
1. MCLS(川崎病) acute febrile mucocutaneous lymph node syndrome	報告数 reported cases	98年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	一定点当たり incidence	98年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2. ウイルス肝炎 viral hepatitis	報告数 reported cases	98年	951	89	110	98	82	66	76	83	77	64	51	
	一定点当たり incidence	98年	2.58	0.26	0.24	0.30	0.27	0.22	0.18	0.21	0.22	0.21	0.17	0.14
3. A型肝炎 hepatitis A	報告数 reported cases	98年	64	9	9	5	6	11	1	3	1	-	8	
	一定点当たり incidence	98年	0.17	0.02	0.02	0.01	0.02	0.03	0.00	0.01	0.00	-	0.02	0.01
4. B型肝炎 hepatitis B	報告数 reported cases	98年	181	13	17	11	19	15	12	20	20	9	10	
	一定点当たり incidence	98年	0.49	0.04	0.05	0.03	0.05	0.04	0.05	0.03	0.05	0.05	0.02	0.03
5. C型肝炎 hepatitis C	報告数 reported cases	98年	373	43	38	51	45	29	21	36	34	23	24	
	一定点当たり incidence	98年	1.01	0.12	0.10	0.14	0.12	0.08	0.06	0.10	0.09	0.06	0.07	0.04
6. その他のウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	報告数 reported cases	98年	333	32	25	43	28	27	25	25	28	34	23	
	一定点当たり incidence	98年	0.90	0.09	0.07	0.12	0.08	0.07	0.07	0.07	0.08	0.09	0.06	0.07
7. 感染性髄膜炎 meningitis	報告数 reported cases	98年	2118	57	33	56	64	218	456	476	310	189	122	
	一定点当たり incidence	98年	5.74	0.15	0.09	0.15	0.17	0.59	1.24	1.29	0.84	0.51	0.33	0.20
8. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	報告数 reported cases	98年	93	8	5	7	6	7	8	7	10	6	9	
	一定点当たり incidence	98年	0.25	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.03	0.02

		1月 49	2月 28	3月 49	4月 58	5月 21	6月 448	7月 469	8月 300	9月 183	10月 113	11月 64	12月 53
9. 無菌性髄膜炎 aseptic meningitis	報告数 reported cases	98年 2025	98年 5.49	98年 0.13	98年 0.08	98年 0.13	98年 0.16	98年 0.57	98年 1.21	98年 1.27	98年 0.81	98年 0.50	98年 0.31
9. 無菌性髄膜炎 aseptic meningitis	発症当たり incidence	98年 2025	98年 5.49	98年 0.13	98年 0.08	98年 0.13	98年 0.16	98年 0.57	98年 1.21	98年 1.27	98年 0.81	98年 0.50	98年 0.31
10. 脳・脊髄炎 encephalomyelitis	報告数 reported cases	98年 118	98年 0.32	98年 0.04	98年 0.08	98年 0.03	98年 0.02						
10. 脳・脊髄炎 encephalomyelitis	発症当たり incidence	98年 118	98年 0.32	98年 0.04	98年 0.08	98年 0.03	98年 0.02						
11. 脳炎 encephalitis	報告数 reported cases	98年 56	98年 0.15	98年 0.03	98年 0.02	98年 0.01	98年 0.01	98年 0.02	98年 0.02	98年 0.02	98年 0.02	98年 0.02	98年 0.02
11. 脳炎 encephalitis	発症当たり incidence	98年 56	98年 0.15	98年 0.03	98年 0.02	98年 0.01	98年 0.01	98年 0.02	98年 0.02	98年 0.02	98年 0.02	98年 0.02	98年 0.02
12. 腦症 encephalopathy	報告数 reported cases	98年 48	98年 0.13	98年 0.01	98年 0.05	98年 0.01							
12. 腦症 encephalopathy	発症当たり incidence	98年 48	98年 0.13	98年 0.01	98年 0.05	98年 0.01							
13. ライ症候群 Reye syndrome	報告数 reported cases	98年 4	98年 0.01	98年 0.00									
13. ライ症候群 Reye syndrome	発症当たり incidence	98年 4	98年 0.01	98年 0.00									
14. 椎髄炎 myelitis	報告数 reported cases	98年 10	98年 0.03	98年 0.00	98年 0.00	98年 0.01	98年 0.01	98年 0.00	98年 0.00	98年 0.00	98年 0.00	98年 0.00	98年 0.00
14. 椎髄炎 myelitis	発症当たり incidence	98年 10	98年 0.03	98年 0.00	98年 0.00	98年 0.01	98年 0.01	98年 0.00	98年 0.00	98年 0.00	98年 0.00	98年 0.00	98年 0.00
15. 淋病様疾患 gonorrhoea	報告数 reported cases	98年 1180	98年 1.93	98年 0.13	98年 0.10	98年 0.11	98年 0.16	98年 0.13	98年 0.17	98年 0.17	98年 0.21	98年 0.22	98年 0.22
15. 淋病様疾患 gonorrhoea	発症当たり incidence	98年 1180	98年 1.93	98年 0.13	98年 0.10	98年 0.11	98年 0.16	98年 0.13	98年 0.17	98年 0.17	98年 0.21	98年 0.22	98年 0.22
16. 性器クラミジア感染症 genital chlamydial infection	報告数 reported cases	98年 7997	98年 13.07	98年 0.98	98年 0.86	98年 0.94	98年 1.02	98年 1.08	98年 1.08	98年 1.08	98年 1.09	98年 1.18	98年 1.18
16. 性器クラミジア感染症 genital chlamydial infection	発症当たり incidence	98年 7997	98年 13.07	98年 0.98	98年 0.86	98年 0.94	98年 1.02	98年 1.08	98年 1.08	98年 1.08	98年 1.09	98年 1.18	98年 1.18
17. 性器ヘルペス genital herpes	報告数 reported cases	98年 2805	98年 4.58	98年 0.33	98年 0.37	98年 0.43	98年 0.34	98年 0.40	98年 0.37	98年 0.42	98年 0.39	98年 0.38	98年 0.44
17. 性器ヘルペス genital herpes	発症当たり incidence	98年 2805	98年 4.58	98年 0.33	98年 0.37	98年 0.43	98年 0.34	98年 0.40	98年 0.37	98年 0.42	98年 0.39	98年 0.38	98年 0.44
18. 尖圭コンジローム condyloma acuminatum	報告数 reported cases	98年 762	98年 1.25	98年 0.08	98年 0.09	98年 0.09	98年 0.08	98年 0.10	98年 0.10	98年 0.13	98年 0.11	98年 0.12	98年 0.11
18. 尖圭コンジローム condyloma acuminatum	発症当たり incidence	98年 762	98年 1.25	98年 0.08	98年 0.09	98年 0.09	98年 0.08	98年 0.10	98年 0.10	98年 0.13	98年 0.11	98年 0.12	98年 0.11
19. トリコモナス症 trichomoniasis	報告数 reported cases	98年 2129	98年 3.48	98年 0.24	98年 0.26	98年 0.32	98年 0.29	98年 0.31	98年 0.25	98年 0.29	98年 0.32	98年 0.33	98年 0.27
19. トリコモナス症 trichomoniasis	発症当たり incidence	98年 2129	98年 3.48	98年 0.24	98年 0.26	98年 0.32	98年 0.29	98年 0.31	98年 0.25	98年 0.29	98年 0.32	98年 0.33	98年 0.27
20. 滴虫感染症 syphilis	報告数 reported cases	98年 327	98年 0.53	98年 0.04	98年 0.06	98年 0.04	98年 0.06	98年 0.04	98年 0.05	98年 0.05	98年 0.03	98年 0.04	98年 0.03
20. 滴虫感染症 syphilis	発症当たり incidence	98年 327	98年 0.53	98年 0.04	98年 0.06	98年 0.04	98年 0.06	98年 0.04	98年 0.05	98年 0.05	98年 0.03	98年 0.04	98年 0.03

3. 平成10年 都道府県別・疾病別年間報告数及び一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals by prefecture and disease, 1998.

疾患報告数 総数	風しん 定点当たり	麻疹報告数 定点当たり	水痘 定点当たり	流行性耳下腺炎 定点当たり	百日咳 定点当たり	麻疹報告数 定点当たり	猩紅熱 定点当たり	満月風疹 定点当たり	満月感染症 定点当たり	累積報告数 定点当たり	累積報告数 定点当たり	累積報告数 定点当たり					
総数	3990	4.17	22118	9.31	16236	66.44	137039	57.70	2313	0.97	82306	34.66	20430	8.60	391260	164.74	
北海道	46	0.37	9068	73.72	9490	77.15	6262	51.97	86	0.70	7373	59.94	418	3.40	6701	54.48	
青森県	498	2.97	89	1.07	49	1.75	2351	83.96	2159	0.77	495	16.60	32	2.73	918	30.60	
岩手県	30	2.16	101	12.50	245	3.56	3114	69.20	1747	62.39	791	28.25	278	9.93	2577	92.04	
宮城県	97	1.25	127	1.47	123	7.52	1184	49.33	3608	80.18	0.56	1646	36.58	39	6.69	6335	136.56
福島県	300	1.86	203	4.70	2434	9.01	90.20	49.33	375	36.50	1.04	642	25.50	111	4.63	2682	111.89
茨城県	446	9.49	145	3.09	3978	3.09	84.64	379	114.87	74	2.74	1794	66.44	340	12.59	5856	216.49
栃木県	648	13.50	151	3.15	2968	61.83	1288	26.21	42	1.00	1642	34.94	547	11.54	8295	176.49	
群馬県	221	4.75	275	5.85	2357	50.15	1531	54.91	26	0.85	1103	22.98	384	8.00	8714	181.54	
埼玉県	769	24.03	123	3.84	2215	89.22	1340	41.88	23	0.52	1471	25.15	343	6.66	2822	60.04	
千葉県	462	5.78	1241	15.51	6183	77.29	3036	37.95	76	0.95	4285	53.56	938	11.72	16772	209.65	
東京都	397	5.51	2118	3.03	5901	77.79	3722	51.69	54	0.45	3266	45.36	465	6.46	16112	140.44	
神奈川県	454	3.20	726	5.11	5946	41.87	3714	26.15	64	0.45	2700	19.01	995	7.01	13923	166.20	
新潟県	611	3.92	580	3.72	7381	47.31	4963	31.81	72	0.84	3144	20.15	916	5.87	121.30	134.90	
富山県	78	0.85	198	2.15	4719	51.29	4327	47.03	77	0.84	3369	36.62	513	5.53	12411	125.71	
石川県	6	0.29	316	15.05	2048	97.52	1578	65.62	29	1.38	1440	63.57	182	8.67	3449	132.65	
福井県	11	0.42	189	7.47	1765	67.88	1129	43.42	5	0.19	910	50.53	162	6.53	4487	126.46	
滋賀県	32	1.58	473	24.89	1517	79.84	359	18.89	16	0.84	960	14.56	84	4.85	4854	124.46	
京都府	53	1.46	112	2.87	1680	43.06	1632	41.62	28	0.67	1791	42.64	376	8.95	7057	168.02	
奈良県	53	1.46	52	1.24	3713	83.40	3650	86.90	151	1.44	3047	29.92	1340	12.76	2073	193.08	
和歌山県	18	0.47	45	1.18	2506	65.95	1715	45.13	75	1.97	1291	33.97	574	15.11	2312	60.34	
鳥取県	32	0.65	79	1.61	5310	103.37	3585	73.16	78	1.59	1847	37.99	1196	24.45	11394	232.53	
島根県	79	0.69	196	1.70	6314	54.90	4939	42.08	168	1.46	3054	26.56	1226	11.96	18876	164.14	
岡山県	31	0.56	276	5.02	4395	79.91	285	39.73	32	0.58	1793	32.60	493	8.96	11263	204.78	
広島県	20	1.00	404	20.20	2102	105.10	2047	102.35	102	35	145	90.40	102	5.19	2855	142.75	
山口県	75	0.96	637	8.17	3927	143.06	3225	142.12	29	0.88	1767	22.91	380	4.87	20404	126.00	
香川県	806	7.68	452	4.30	7126	67.87	7768	73.98	151	1.44	3047	29.92	1023	12.76	29105	186.57	
愛媛県	84	0.54	1663	10.66	124	4.59	8654	55.47	5577	35.75	94	0.60	750	27.78	29	7.74	
高知県	75	2.78	93	3.58	2589	99.58	2336	69.85	10	0.38	510	19.62	42	6.62	4622	177.77	
徳島県	20	0.77	93	3.58	84	10.66	1888	69.93	1946	72.07	14	0.50	7065	21.11	154.63	154.63	
香川県	84	0.54	124	4.59	2589	99.58	2336	69.85	10	0.38	510	19.62	42	6.62	4622	177.77	
徳島県	20	0.77	93	3.58	84	10.66	1888	69.93	1946	72.07	14	0.50	7065	21.11	154.63	154.63	
愛媛県	84	0.54	124	4.59	2589	99.58	2336	69.85	10	0.38	510	19.62	42	6.62	4622	177.77	
鳥取県	4	0.27	293	19.53	1522	101.47	1457	97.13	4	0.27	1274	84.93	230	15.33	5763	384.20	
島根県	8	0.35	336	1.57	1578	68.61	572	74.87	17	0.74	1732	31.93	130	15.65	4392	190.96	
岡山県	411	11.42	255	7.08	2918	55.06	2970	56.04	86	1.03	1107	30.15	333	9.31	10565	196.25	
広島県	195	3.68	140	2.64	3841	76.82	1817	36.34	49	0.80	1877	34.47	560	10.57	8234	155.36	
山口県	11	0.22	121	2.42	1183	73.97	2123	134.87	7	0.42	423	67.24	468	9.36	13725	274.50	
香川県	3	0.20	53	2.21	1591	66.29	1122	71.75	10	0.42	636	29.00	351	23.40	3638	110.60	
徳島県	24	1.00	53	2.21	1591	66.29	1122	71.75	10	0.42	636	29.00	351	23.40	3638	110.60	
高知県	9	0.31	51	1.55	2470	85.17	3240	111.72	34	1.17	1348	46.48	255	7.76	5713	197.00	
愛媛県	25	0.76	51	1.55	2470	85.17	3240	111.72	34	1.17	1348	46.48	255	7.76	5713	197.00	
香川県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
徳島県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
高知県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
愛媛県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
徳島県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
高知県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
愛媛県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
徳島県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
高知県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
愛媛県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
徳島県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
高知県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
愛媛県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
徳島県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
高知県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
愛媛県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
徳島県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
高知県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
愛媛県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
徳島県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
高知県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
愛媛県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
徳島県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
高知県	203	4.14	253	5.16	4449	90.80	3608	73.63	76	1.55	2066	62.61	327	9.76	5837	176.83	
愛媛県	203	4.14	253	5.16	4449</												



定點當り 咽頭拭き検査 累積報告数	(眼)	定點當り	累積報告数	流行性角膜炎	累積報告数	急性出血性結膜炎	累積報告数
総数	894	2.84	17094	54.27	482	1.53	
北海道	35	1.46	575	23.96	23	0.96	
青森県	18.40	0.20	317	63.40	-	-	
岩手県	92	6.40	262	48.40	2	0.40	
宮城県	32	2.60	232	46.40	52	10.40	
福島県	13	-	220	44.00	4	0.80	
山形県	2	0.40	178	35.60	3	0.60	
新潟県	-	-	379	75.80	7	1.40	
長野県	12	2.40	344	49.14	21	3.00	
岐阜県	9	2.25	145	29.00	-	-	
愛知県	-	-	205	51.25	10	2.50	
静岡県	25	3.13	251	31.38	2	0.25	
三重県	2	0.25	391	48.88	39	4.88	
滋賀県	5	0.36	816	58.29	9	0.64	
京都府	79	1.00	420	30.00	7	0.50	
大阪府	9	0.33	570	63.33	16	1.78	
兵庫県	1	1.1	38	12.67	1	0.33	
奈良県	1	0.25	233	58.25	1	0.25	
和歌県	4	0.80	174	34.80	2	0.40	
熊本県	-	-	76	15.20	9	1.80	
大分県	12	2.40	182	36.40	5	1.00	
宮崎県	8	1.60	113	22.60	5	1.00	
鹿児島県	124	24.80	183	35.60	-	-	
沖縄県	83	7.55	366	33.27	6	0.55	
福島県	15	2.14	344	49.14	4	0.57	
宮城県	1	0.25	630	157.50	5	1.25	
岩手県	31	5.17	305	50.83	9	1.50	
秋田県	34	1.42	954	39.75	101	4.21	
山形県	64	3.37	674	35.47	12	0.63	
福島県	-	-	88	29.33	3	1.00	
長野県	9	2.25	214	55.50	10	2.50	
岐阜県	5	1.67	23	7.67	-	-	
愛知県	19	4.75	108	27.00	13	3.25	
京都府	30	6.00	257	51.40	4	0.80	
大阪府	7	1.00	512	73.14	15	2.14	
兵庫県	9	1.80	87	17.40	4	0.80	
奈良県	19	3.80	26	5.20	-	-	
和歌県	4	1.33	167	55.67	-	-	
熊本県	7	1.75	241	60.25	7	1.75	
大分県	4	0.80	716	143.20	5	1.00	
宮崎県	16	2.00	1029	128.63	14	1.75	
鹿児島県	6	2.00	217	72.33	-	-	
沖縄県	1	0.25	354	88.50	4	1.00	
福島県	29	5.80	505	101.00	9	1.80	
宮城県	5	1.25	100	25.00	8	2.00	
岩手県	12	3.00	461	115.25	14	3.50	
秋田県	15	1.00	290	55.00	6	1.20	
長野県	13	1.63	2142	267.75	11	1.38	
指定都市 (每階)	25	8.33	463	51.44	22	2.44	
札幌市	-	-	47	15.67	3	1.00	
仙台市	63	12.60	84	16.80	1	1.00	
横浜市	5	1.67	95	31.67	2	1.33	
名古屋市	68	11.33	106	17.67	2	0.33	
福岡市	13	4.33	134	44.67	6	2.00	
大分市	20	1.82	381	34.64	48	4.36	
熊本市	17	1.89	371	41.22	1	0.11	
鹿児島市	2	0.67	46	15.33	7	2.33	
宮崎市	2	1.00	87	43.50	1	0.50	
佐賀市	2	0.00	500	166.67	4	1.33	

#### 4. 平成10年 都道府県別・疾病別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(総数)

Reported cases from clinics and hospitals, by prefecture, disease and sex, 1998. (Total)





#### 4. 平成10年 都道府県別・疾患別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(男)

Reported cases from clinics and hospitals, by prefecture, disease and sex, 1998. (Male)

累積報告数 定点当り 感染性臨膜炎 累積報告数 定点当り

総 数	3914	10.61	159	0.43	3755	10.18	137	0.37	85	0.23	39	0.11	4	0.01	9	0.02
北海道	6	0.40	1	0.20	5	0.40	2	0.13	2	0.13	-	-	-	-	-	-
青森県	44	8.80	0.20	0.20	43	8.60	3	0.60	1	0.20	2	0.40	-	-	-	-
岩手県	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	59	11.80	14.17	1.00	59	11.80	5	0.83	3	0.50	2	0.33	-	-	-	-
福島県	14	3.50	-	-	14	3.50	2	0.50	2	0.50	-	-	-	-	-	-
新潟県	1	-	0.20	-	1	0.20	1	0.20	1	0.20	-	-	1	0.20	-	-
長野県	63	12.60	3	0.60	60	12.00	3	0.60	1	0.20	-	-	2	0.40	-	-
岐阜県	31	6.20	-	4	5.50	31	6.20	2	0.40	2	0.40	-	-	-	-	-
愛知県	101	6.38	5.61	16	5.94	47	5.88	14	0.78	7	0.88	1	0.13	-	-	-
三重県	88	5.18	117.00	2.00	92	4.24	6	0.35	6	0.50	2	0.12	-	-	-	-
滋賀県	68	22.67	22	0.67	115.00	115.00	1	1.00	1	1.00	-	-	-	-	-	-
京都府	34	6.80	6.80	1.20	22	5.60	1	0.20	1	0.20	-	-	-	-	-	-
大阪府	71	35.50	1	0.50	70	35.00	3	1.50	1	0.50	1	0.50	-	-	-	-
兵庫県	62	8.86	8.86	2.60	71	8.85	62	0.85	1	0.14	-	-	-	-	-	-
奈良県	13	-	-	4	0.80	9	1.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	4	0.80	1	0.20	3	0.60	2	0.40	1	0.20	1	0.20	-	-	-	-
三重県	261	18.64	12.36	0.64	252	18.00	5	0.36	2	0.14	1	0.07	-	-	-	-
滋賀県	84	14.00	11.13	0.08	30	2.31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	91	15.17	1.31	0.77	83	13.83	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	69	6.90	1.10	0.50	86	4.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	84	1.68	8	0.66	68	6.80	7	0.70	3	0.30	2	0.04	-	-	-	-
奈良県	194	12.93	14	0.93	76	1.52	5	0.10	9	0.60	6	0.40	-	-	-	-
和歌県	84	14.00	1.11	0.83	180	12.00	16	1.07	1	0.17	1	0.17	-	-	-	-
三重県	18	3.60	1	0.20	79	1.17	3	0.60	1	0.20	2	0.40	-	-	-	-
鳥取県	73	73.00	2	0.40	363	72.60	1	0.20	1	0.20	-	-	-	-	-	-
島根県	5	5.57	-	-	39	5.57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	83	16.60	2	0.40	81	16.20	4	0.80	2	0.40	2	0.40	-	-	-	-
広島県	296	37.00	0.63	291	36.38	1	0.13	1	0.13	5	1.00	1	0.20	-	-	
山口県	100	20.00	1.40	93	18.60	6	1.20	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	25	25.00	-	-	25	25.00	2	0.33	1	0.17	1	0.17	-	-	-	-
大分県	144	24.00	5	0.83	139	23.17	2	0.20	1	0.20	-	-	-	-	-	-
宮崎県	150	10.00	2	0.40	48	9.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	135	22.50	2	0.33	133	22.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	365	73.00	2	0.40	363	72.60	1	0.20	1	0.20	-	-	-	-	-	-
島根県	83	16.60	2	0.40	81	16.20	4	0.80	2	0.40	2	0.40	-	-	-	-
岡山県	296	37.00	0.63	291	36.38	1	0.13	1	0.13	5	1.00	1	0.20	-	-	
広島県	100	20.00	1.40	93	18.60	6	1.20	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-
山口県	25	25.00	-	-	25	25.00	2	0.33	1	0.17	1	0.17	-	-	-	-
福岡県	144	24.00	5	0.83	139	23.17	2	0.20	1	0.20	-	-	-	-	-	-
大分県	150	10.00	2	0.40	48	9.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	135	22.50	2	0.33	133	22.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	88	17.60	7	1.40	81	16.20	3	0.60	2	0.40	1	0.14	-	-	-	-
島根県	594	54.00	10	0.91	584	53.09	5	0.45	4	0.36	1	0.09	-	-	-	-
岡山県	62	15.30	3	0.75	59	14.75	6	1.50	5	1.25	1	0.25	-	-	-	-
広島県	41	10.25	4	1.00	37	9.25	1	0.25	1	0.25	1	0.25	-	-	-	-
山口県	14	2.90	1	0.20	13	2.60	13	1.86	11	1.57	2	0.29	-	-	-	-
福岡県	46	6.57	1.9	1.29	37	5.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	88	6.83	0.43	1.42	2.17	4.67	28	2.00	2	0.33	1	0.17	-	-	-	-
長崎県	41	6.80	0.43	1.41	0.60	0.14	1	0.20	2	0.40	1	0.20	-	-	-	-
熊本県	33	3.3	2.1	1.40	1.18	0.20	50	1.79	3	0.11	1	0.07	-	-	-	-
大分県	21	1.96	1.5	1.18	0.98	0.18	29	4.83	7	1.17	1	0.17	-	-	-	-
宮崎県	29	4.93	3	0.43	222	31.71	1	0.14	1	0.14	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	25	32.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指定都市 (平成)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
札幌市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
仙台市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
横浜市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名古屋市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
太田市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
柳ヶ崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北九州市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



4. 平成10年 都道府県別、疾患別、性別年間報告数及び一定点当たり報告数(女)

Reported cases from clinics and hospitals, by prefecture, disease and sex, 1998. (Female)



総 数	北海道 北青森県 岩手県 宮城県 福島県 新潟県 長野県 山梨県 静岡県 愛知県 岐阜県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 広島県 山口県 福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県	潜病報告数 定点当り	累積報告数 定点当り	性クラ ミジア ム	累積報告数 定点当り	性器ヘルペス 定点当り	累積報告数 定点当り	コジローム 定点当り	累積報告数 定点当り	トリコモナス 定点当り	累積報告数 定点当り	桺毒感染症 定点当り	桺毒報告数 定点当り	C型肝炎 累積報告数 定点当り	再帰・輸血 累積報告数 定点当り	再帰・輸血 累積報告数 定点当り	その他の肝 臓報告数 定点当り	車禍・輸血 累積報告数 定点当り
1180	1.93	361	15.70	28	1.22	2	0.22	17	1.70	11	0.79	8	0.86	10	1.18	11	0.57	1
	33	0.33	2	187	18.70	59	5.90	11	1.29	8	1.00	8	1.00	8	1.00	8	1.25	1
	9	0.90	-	18	36	4.50	4.50	8	4.77	47	5.22	13	1.44	39	4.33	11	0.64	1
	-	0.13	0.44	188	20.89	47	5.27	3	0.27	16	0.55	16	1.45	16	1.45	11	0.61	1
	1	1.4	0.45	93	8.45	44	2.44	16	1.64	16	1.00	69	3.83	46	4.18	11	0.45	1
	4	0.45	5.7	39	305	16.94	2.44	15	1.07	15	1.07	1	0.07	17	1.21	11	0.71	1
	52	4.73	1.00	101	7.21	21.55	1.64	15	1.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	14	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	13	0.57	610	26.52	36	1.57	1.57	19	0.93	81	3.52	3.5	3.21	38	6.22	38	0.93	1
	11	0.79	124	8.86	54	15.17	15.17	150	3.66	2129	3.48	327	0.53	36	1.57	-	-	-
	25	5.98	890	21.71	622	1.94	1.94	70	0.97	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	45	1.25	851	23.64	70	5.06	5.06	86	1.53	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	14	0.82	97	5.71	86	6.43	6.43	82	1.71	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	16	2.9	246	31.14	45	4.10	4.10	6	0.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2	0.20	56	5.60	41	6.75	6.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2	0.50	54	13.50	27	0.50	0.50	3	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2	0.50	-	-	63	5.25	5.25	19	1.58	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7	0.58	168	14.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2	0.14	42	3.00	44	3.14	3.14	4	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2	0.40	45	9.00	9	1.80	1.80	6	1.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	73	2.28	438	13.69	72	2.25	2.25	42	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2	0.77	122	10.17	28	2.33	2.33	12	1.71	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	23	3.29	49	7.00	12	1.71	1.71	17	0.94	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6	0.33	234	13.00	107	5.94	5.94	70	1.56	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	383	8.51	820	18.22	605	13.44	13.44	163	5.62	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9	0.31	244	8.41	841	5.75	5.75	163	5.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5	0.56	-	10	2.50	3	3	33	3.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5	0.56	8	0.89	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4	1.33	7	2.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2	0.50	19	4.75	5	1.25	1.25	18	1.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3	0.39	40	4.00	40	4.00	4.00	67	3.53	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6	0.32	190	10.00	12	1.50	1.50	12	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3	0.38	12	1.25	5	1.25	1.25	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1	0.25	104	14.86	10	1.43	1.43	13	1.86	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1	0.14	50	6.25	17	2.13	2.13	4	0.59	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1	0.13	39	7.80	10	2.00	2.00	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1	-	-	537	33.56	97	6.06	53	3.31	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	129	8.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4	1.33	7	2.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2	0.50	19	4.75	5	1.25	1.25	18	1.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3	0.39	40	4.00	40	4.00	4.00	67	3.53	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6	0.32	12	1.25	5	1.25	1.25	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3	0.38	12	1.25	5	1.25	1.25	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1	0.14	104	14.86	10	1.43	1.43	13	1.86	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1	0.13	50	6.25	17	2.13	2.13	4	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1	-	39	7.80	10	2.00	2.00	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	129	8.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12	2.00	-	21	3.50	4	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	14	1.00	144	10.29	50	3.57	3.57	18	1.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2	0.40	3	0.60	50	3.20	3.20	6	1.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3	0.75	33	8.25	50	12.50	12.50	5	1.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10	0.83	42	3.50	21	1.75	1.75	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	28	3.50	49	6.13	-	-	-	17	2.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12	0.67	43	2.39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	33	4.71	514	73.33	12	0.92	0.92	23	3.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12	0.42	156	13.00	12	1.22	1.22	16	1.23	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	375	22.06	792	46.59	119	13.22	13.22	125	13.89	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4	0.44	119	10.67	96	10.67	10.67	19	1.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6	0.67	6	0.75	3	0.75	0.75	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1	0.25	3	3	457	457	457	68	7.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	123	20.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

5. 平成10年 病別・ブロック別年間報告数及び一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals, by geographical area and disease, 1998.

	総 数	北海道	東 北	関東甲信越	東海・北陸	近 畿	中国・四国	九州・沖縄
麻しん様疾患	9950 4.17	46 0.37	1498 7.45	3750 5.00	1574 0.65	3373 2.62	1080 2.48	690 9.12
風しん	22118 9.31	9068 73.72	673 3.35	3676 4.90	1574 4.87	819 3.19	996 3.58	2758 9.58
水痘	162536 68.44	9450 77.15	15643 77.83	42763 57.02	23555 73.85	26186 63.56	20151 72.49	24448 84.85
流行性耳下腺炎	137039 57.70	6282 51.07	17553 87.33	30214 40.29	15190 47.03	22959 55.73	19250 69.24	25591 88.86
百日咳様疾患	2313 0.97	86 0.70	222 1.10	476 0.63	403 1.25	367 0.89	254 0.91	505 1.75
溶連菌感染症	82306 34.66	7373 59.94	6983 34.74	22893 30.52	11295 34.97	10607 25.75	12835 46.17	10320 35.83
異型肺炎	20430 8.60	418 3.40	1749 8.70	5329 7.11	4002 12.39	3096 7.51	2901 10.44	2935 10.19
感染性胃腸炎	391260 164.74	56701 54.48	26563 132.15	108117 144.16	54421 163.49	81934 198.87	56026 201.53	57498 199.65
乳児湿性下痢症	80749 34.00	1350 10.98	56277 28.00	16637 22.18	12002 37.16	13942 33.84	12713 45.73	18473 64.16
手足口病	126019 53.06	11971 97.33	17648 87.80	34113 45.48	18217 56.40	21255 51.59	13933 50.12	8892 30.84
伝染性紅斑	30838 12.98	2434 19.79	2322 11.55	10502 14.00	4731 14.65	4448 10.80	3252 11.70	3149 10.93
変形性脊椎	84516 35.59	3954 32.15	6340 31.54	22651 30.20	11771 36.44	15363 37.29	11217 40.35	13220 45.90
ヘルパンギーナ	78678 33.21	3300 26.83	5081 25.23	18260 24.35	13905 43.05	17342 42.09	9733 42.09	11257 35.01
インフルエンザ様疾患	571304 240.55	19290 156.83	49582 246.68	165831 221.11	82396 255.10	104660 254.03	71323 256.56	78222 256.56
M C L S (川崎病)	1459 0.61	115 0.93	76 0.38	272 0.36	303 0.94	291 0.71	197 0.71	205 0.71
咽頭結膜熱(小・内)	12341 5.20	435 3.54	279 1.39	3130 4.17	2400 7.43	2145 5.21	1978 7.12	1974 6.95
咽頭結膜熱(眼)	894 2.84	35 1.46	140 4.67	153 1.94	236 5.90	139 2.32	104 2.54	87 2.12
流行性角膜炎	17094 54.27	575 23.96	1568 52.27	3400 43.04	1451 36.27	2855 47.75	2137 52.12	5098 124.34
急性出血性結膜炎	452 1.53	23 0.96	68 2.27	118 1.49	19 0.48	140 2.33	48 1.17	66 1.61

## 6. 平成10年 疾病別・プロック別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(総数)

Reported cases from clinics and hospitals, by geographical area, disease and sex, 1998. (Total)

M C L S (川崎病)		北海道	東北	関東甲信越	東海	北陸	近畿	中国・四国	九州	沖縄
累積報告数 一定点当たり		1843 4.99	2.73	92 2.79	196 5.94	479 6.14	521 10.55	349 3.79	425 8.95	260 4.73
累積報告数 一定点当たり		2367 6.4	137 9.13	15 0.45	29 0.37	23 0.48	23 0.41	38 0.44	21 0.44	12 0.22
A型肝炎		139 0.38	1 0.07	15 0.45	111 1.42	130 1.00	43 0.75	69 1.27	127 2.65	47 0.85
B型肝炎		462 1.25	29 1.93	31 0.94	111 1.42	130 1.00	43 0.75	69 1.27	127 2.65	47 0.85
C型肝炎		926 2.51	65 4.33	139 4.21	209 2.68	73 1.52	121 1.32	195 4.06	195 4.06	124 2.25
その他のウイルス肝炎		840 2.28	42 2.80	11 0.33	130 1.67	377 7.35	121 1.32	82 1.71	82 1.71	77 1.40
感染性髄膜炎		6032 16.35	7 0.47	318 9.64	796 10.21	836 17.42	811 8.82	1942 40.45	1942 40.45	1322 24.04
細菌性髄膜炎		252 0.68	- -	15 0.45	59 0.76	33 0.69	51 0.55	39 0.81	39 0.81	55 1.00
無菌性髄膜炎		5789 15.66	7 0.47	303 9.18	737 9.45	803 16.73	760 8.26	1903 39.65	1903 39.65	1267 23.04
脳・脊髄炎		255 0.69	2 0.13	16 0.48	62 0.79	23 0.48	67 0.73	30 0.63	30 0.63	55 1.00
脳炎		141 0.38	2 0.13	10 0.30	37 0.47	9 0.19	29 0.32	16 0.33	16 0.33	38 0.69
脳症		87 0.24	- -	5 0.15	18 0.23	10 0.21	36 0.39	9 0.19	9 0.19	9 0.16
ライ症候群		8 0.02	- -	1 0.03	3 0.04	1 0.02	- -	1 0.02	1 0.02	2 0.04
脊髄炎		19 0.05	- -	4 0.05	3 0.06	2 0.06	2 0.06	4 0.08	4 0.08	6 0.11
溶血性疾患		10070 16.45	1019 44.30	657 10.77	2919 15.56	1334 15.88	1999 17.85	639 9.40	639 9.40	1503 20.31
性器クラミジア症		17614 28.73	1556 69.39	1096 18.00	6847 36.04	2148 25.57	2893 25.83	1020 15.00	1020 15.00	2012 27.19
性器ヘルペス		5819 9.51	200 8.70	225 3.69	1803 9.49	621 7.39	1884 16.82	356 5.24	356 5.24	730 9.86
尖圭コンジローム		2360 3.86	85 3.70	165 2.70	885 4.66	355 4.23	441 3.94	166 2.44	166 2.44	263 3.55
トリコモナス症		2329 3.81	155 6.74	107 1.75	763 4.02	366 4.36	397 3.54	203 2.99	203 2.99	338 4.57
海水浴疾患		897 1.47	117 5.09	30 0.49	288 1.52	58 0.69	283 0.53	24 0.35	24 0.35	97 1.31

6. 平成10年 病別・プロック別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(男)

Reported cases from clinics and hospitals, by geographical area, disease and sex, 1998. (Male)

M C L S (川崎病)	累積報告数 一定点当り	総 數	北海道	東 北	関東甲信越	東海・北陸	近 畿	中國・四國	九州・沖縄
ウイルス肝炎			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	1416 3.84	77 5.13	119 3.61	290 0.33	339 0.23	229 0.25	211 0.21	242 0.19	138 0.11
A型肝炎			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	75 0.20	-	11 0.17	18 0.48	12 0.83	19 0.63	9 0.52	9 1.73	6 0.40
B型肝炎			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	281 0.76	17 1.13	16 0.48	65 0.88	30 1.27	48 0.88	83 0.89	83 2.29	22 1.25
C型肝炎,			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	553 1.50	35 2.33	267 0.77	127 1.63	42 0.88	82 0.89	110 2.29	110 2.29	69 1.25
その他のウイルス肝炎			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	507 1.37	25 1.67	4 0.12	80 1.03	255 5.31	62 0.67	40 0.83	40 0.75	41 0.75
感染性髄膜炎			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	3914 10.61	6 0.40	203 6.15	527 6.76	553 11.52	540 5.87	1237 25.77	1237 25.77	848 15.42
細菌性髄膜炎			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	159 0.43	-	8 0.24	38 0.49	21 0.44	32 0.35	25 0.52	25 0.52	35 0.64
無菌性髄膜炎			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	3755 10.18	6 0.40	195 5.91	489 6.27	1108 11.08	508 5.52	1212 25.25	1212 25.25	813 14.78
脳・脊髄炎			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	137 0.37	2 0.13	10 0.30	36 0.46	11 0.23	32 0.35	15 0.31	15 0.31	31 0.56
脳炎			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	85 0.23	2 0.13	6 0.18	23 0.29	5 0.10	15 0.16	10 0.21	10 0.21	24 0.44
脳症			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	39 0.11	-	4 0.12	8 0.10	3 0.06	15 0.16	5 0.10	5 0.10	4 0.07
ライ症候群			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	4 0.01	-	-	1 0.01	1 0.02	-	-	-	2 0.04
脊髄炎			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	9 0.02	-	-	4 0.05	2 0.04	2 0.02	-	-	1 0.02
淋病梅疾患			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	8890 14.53	986 42.87	635 10.41	2511 13.22	1235 14.70	1573 14.04	618 9.09	618 9.09	1332 18.00
性器クラミジア症			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	9617 15.71	1235 53.70	574 9.41	3464 18.23	1145 13.63	1528 13.64	554 8.15	554 8.15	1117 15.09
性器ヘルペス			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	3014 4.92	172 7.48	95 1.56	793 4.17	355 4.23	961 8.58	216 3.18	216 3.18	422 5.70
尖圭コンジローム			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	1598 2.61	72 3.13	119 1.95	592 3.12	211 2.51	333 2.97	113 1.66	113 1.66	158 2.14
トリコモナス症			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	200 0.33	45 1.86	9 0.15	48 0.25	15 0.18	19 0.17	14 0.21	14 0.21	50 0.68
梅毒様疾患			-	-	-	-	-	-	-
累積報告数 一定点当り	570 0.93	81 3.52	5 0.08	183 0.96	31 0.37	199 1.78	10 0.15	10 0.15	61 0.82

6. 平成10年 疾病別・性別・年間報告数及び一定点当たり報告数(女)

Reported cases from clinics and hospitals, by geographical area, disease and sex, 1998. (Female)

MICLS (川崎病)	累積報告数 一定点当たり	総数 一定点当たり	北海道 一定点当たり	東 一定点当たり	北 一定点当たり	関東甲信越 一定点当たり	東海 一定点当たり	近畿 一定点当たり	中国・四国 一定点当たり	九州 一定点当たり	沖縄 一定点当たり
ウイルス肝炎	累積報告数 一定点当たり	951 2.58	60 4.90	77 2.33	189 2.42	182 3.79	138 1.50	183 1.50	3.81	122 2.22	-
A型肝炎	累積報告数 一定点当たり	64 0.17	1 0.07	4 0.12	11 0.14	11 0.23	19 0.21	12 0.25	6 0.11	-	-
B型肝炎	累積報告数 一定点当たり	181 0.49	12 0.80	15 0.45	46 0.59	18 0.38	21 0.23	44 0.92	25 0.45	-	-
C型肝炎、 その他のウイルス肝炎	累積報告数 一定点当たり	373 1.01	30 2.00	51 1.55	82 1.05	31 0.65	39 0.42	85 1.77	55 1.00	-	-
感覚性脳膜炎	累積報告数 一定点当たり	2118 5.74	1 0.07	115 3.48	269 3.45	283 5.90	271 2.95	705 14.69	474 8.62	-	-
細菌性脳膜炎	累積報告数 一定点当たり	93 0.25	-	7 0.21	21 0.27	12 0.25	19 0.21	14 0.23	20 0.36	-	-
細菌性髄膜炎	累積報告数 一定点当たり	2025 5.49	1 0.07	198 3.27	246 3.18	271 5.65	252 2.74	691 14.40	454 8.25	-	-
脳・脊髄炎	累積報告数 一定点当たり	118 0.32	-	6 0.18	26 0.33	12 0.25	35 0.38	15 0.31	24 0.44	-	-
脳炎	累積報告数 一定点当たり	55 0.15	-	4 0.12	14 0.18	4 0.08	14 0.15	6 0.13	14 0.25	-	-
脳症	累積報告数 一定点当たり	48 0.13	-	1 0.03	19 0.13	7 0.15	21 0.23	4 0.08	5 0.09	-	-
ライ症候群	累積報告数 一定点当たり	4 0.01	-	1 0.03	2 0.03	2 -	-	1 0.02	-	-	-
脊髄炎	累積報告数 一定点当たり	10 0.03	-	-	-	1 0.02	-	4 0.08	5 0.09	-	-
淋病陰核症	累積報告数 一定点当たり	1180 1.93	33 1.43	22 0.36	403 2.15	99 1.18	426 3.80	21 0.31	171 2.31	-	-
性器クラミジア症	累積報告数 一定点当たり	7997 13.07	361 15.70	524 8.59	3383 17.81	1003 11.94	1365 12.19	466 6.85	895 12.08	-	-
性器ヘルペス	累積報告数 一定点当たり	2805 4.58	28 1.22	130 2.13	266 5.32	144 3.17	923 8.24	140 2.06	308 4.16	-	-
尖圭コンジローム	累積報告数 一定点当たり	762 1.25	13 0.57	46 0.75	293 1.54	144 1.71	108 0.96	53 0.73	105 1.42	-	-
トリコモナス症	累積報告数 一定点当たり	2129 3.48	110 4.78	98 1.61	715 3.76	351 4.18	378 3.38	189 2.78	288 3.88	-	-
梅毒感染症	累積報告数 一定点当たり	327 0.53	36 1.57	25 0.41	105 0.55	27 0.32	34 0.75	14 0.21	36 0.49	-	-

7. 平成10年 疾病別・年齢階級別年間報告数及び一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals, by age and disease, 1998.

## 8. 平成10年 疾病別・年齢階級別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(総数)

Reported cases from clinics and hospitals, by age, disease and sex, 1998. (Total)

		4歳 1歳	5~9歳 2歳	10~14歳 3歳	15歳以上 4歳	45~49 30~34	50~54 35~39	55~59 40~44	60歳以上 45~49
M C L S (川崎病)	累積報告数 定点当たり	1043 4.99	498 1.35	296 0.60	189 0.51	129 0.35	195 0.05	18 0.02	7 0.00
ウイルス肝炎	累積報告数 定点当たり	2567 6.41	102 0.28	1歳 0.11	2歳 0.05	1歳 0.03	4歳 0.05	5~9歳 0.15	15~14歳 0.13
A型肝炎	累積報告数 定点当たり	139 0.38	-	1 0.00	-	1 0.00	4 0.01	8 0.02	14 0.04
B型肝炎	累積報告数 定点当たり	462 1.25	8 0.02	5 0.01	1 0.00	2 0.01	3 0.01	5 0.05	14 0.12
C型肝炎	累積報告数 定点当たり	926 2.51	4 0.01	1 0.00	-	-	1 0.00	4 0.01	14 0.05
他のウイルス肝炎	累積報告数 定点当たり	840 2.28	90 0.24	33 0.09	16 0.04	10 0.03	16 0.13	49 0.09	16 0.08
感染性膿瘍炎	累積報告数 定点当たり	6032 16.35	556 0.62	1歳 0.62	2歳 0.68	3歳 1.32	4歳 2.22	5~9歳 7.58	15~14歳 1.57
細菌性膿瘍炎	累積報告数 定点当たり	252 0.68	87 0.24	42 0.11	42 0.05	12 0.03	12 0.05	19 0.08	5 0.01
無菌性膿瘍炎	累積報告数 定点当たり	5780 15.66	469 1.27	187 0.51	234 0.63	475 1.29	801 2.17	2768 7.50	574 1.56
脳・脊髄炎	累積報告数 定点当たり	255 0.69	19 0.05	41 0.11	29 0.03	24 0.07	9 0.02	50 0.14	7 0.08
脳炎	累積報告数 定点当たり	141 0.38	10 0.03	18 0.05	8 0.02	12 0.03	3 0.01	28 0.06	19 0.05
脳症	累積報告数 定点当たり	87 0.24	9 0.02	21 0.06	18 0.05	10 0.03	3 0.01	15 0.04	7 0.02
ライ症候群	累積報告数 定点当たり	8 0.02	-	2 0.01	1 0.00	2 0.01	1 0.00	1 0.00	-
脊髓炎	累積報告数 定点当たり	19 0.05	-	-	2 0.01	2 0.01	6 0.02	1 0.00	-
淋病様疾患	累積報告数 定点当たり	1070 16.45	78 -	0 0.00	13 0.02	13 0.02	20~24 4.07	25~29 3.97	30~34 2.93
性器クラミジア症	累積報告数 定点当たり	1761 28.78	4 0.01	1 0.00	18 0.03	1817 2.97	4661 7.62	4098 6.70	2863 4.68
性器ヘルペス	累積報告数 定点当たり	5819 9.51	9 0.01	6 0.01	7 0.01	136 0.31	833 1.36	1098 1.79	1677 1.63
尖圭コンジローム	累積報告数 定点当たり	2360 3.86	1 0.00	2 0.00	3 0.00	244 0.40	647 1.06	488 0.80	352 0.58
トリコモナス症	累積報告数 定点当たり	2329 3.81	-	-	5 0.01	149 0.24	390 0.64	341 0.56	245 0.40
梅毒螺旋体	累積報告数 定点当たり	897 1.47	-	-	13 0.02	118 0.19	155 0.25	83 0.14	77 0.11

8. 平成10年 疾病別・年齢階級別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(男)

Reported cases from clinics and hospitals by age, disease and sex, 1998. (Male)

M C L S (川崎病)		累積報告数 定点当たり	総 数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5～9歳	10～14	15歳以上	45～49	50～54	55～59	60歳以上			
ウイルス肝炎	0歳	0歳 57 0.15	1歳 30 0.08	2歳 9 0.02	3歳 5 0.01	4歳 11 0.03	5～9歳 29 0.08	10～14 38 0.10	15～19 22 0.06	20～24 59 0.16	25～29 66 0.18	30～34 64 0.17	35～39 62 0.22	40～44 81 0.30	45～49 110 0.38			
A型肝炎	累積報告数 定点当たり	75 0.20	累積報告数 定点当たり	1 0.00	累積報告数 定点当たり	-	-	-	8 0.02	3 0.01	2 0.01	10 0.03	16 0.04	5 0.02	10 0.01	5 0.01		
B型肝炎	累積報告数 定点当たり	281 0.76	累積報告数 定点当たり	5 0.01	累積報告数 定点当たり	4 0.01	累積報告数 定点当たり	-	2 0.01	3 0.01	4 0.01	11 0.03	33 0.08	13 0.04	20 0.05	5 0.01		
C型肝炎	累積報告数 定点当たり	553 1.50	累積報告数 定点当たり	2 0.01	累積報告数 定点当たり	-	-	-	1 0.00	3 0.01	3 0.01	9 0.02	14 0.03	23 0.04	30 0.06	5 0.01		
その他のウイルス肝炎	累積報告数 定点当たり	507 1.37	累積報告数 定点当たり	50 0.14	累積報告数 定点当たり	25 0.07	累積報告数 定点当たり	8 0.02	累積報告数 定点当たり	5 0.01	累積報告数 定点当たり	25 0.07	累積報告数 定点当たり	5 0.01	累積報告数 定点当たり	15 0.05		
感染性膿瘍炎	細菌性膿瘍炎	3914 10.61	細菌性膿瘍炎	0歳 325 0.88	細菌性膿瘍炎	1歳 149 0.40	細菌性膿瘍炎	2歳 153 0.41	細菌性膿瘍炎	3歳 317 0.86	細菌性膿瘍炎	4歳 552 1.50	細菌性膿瘍炎	5歳 1947 5.01	細菌性膿瘍炎	10～14 1387 1.05	細菌性膿瘍炎	15～19 43 0.12
細菌性膿瘍炎	細菌性膿瘍炎	159 0.43	細菌性膿瘍炎	55 0.15	細菌性膿瘍炎	27 0.07	細菌性膿瘍炎	9 0.02	細菌性膿瘍炎	10 0.03	細菌性膿瘍炎	14 0.05	細菌性膿瘍炎	18 0.01	細菌性膿瘍炎	3 0.01	細菌性膿瘍炎	3 0.01
無菌性膿瘍炎	無菌性膿瘍炎	3755 10.18	無菌性膿瘍炎	270 0.73	無菌性膿瘍炎	122 0.33	無菌性膿瘍炎	144 0.39	無菌性膿瘍炎	307 0.83	無菌性膿瘍炎	538 1.46	無菌性膿瘍炎	829 1.04	無菌性膿瘍炎	40 0.11	無菌性膿瘍炎	41 0.11
脳・脊髄炎	累積報告数 定点当たり	137 0.37	累積報告数 定点当たり	11 0.03	累積報告数 定点当たり	18 0.05	累積報告数 定点当たり	14 0.04	累積報告数 定点当たり	10 0.03	累積報告数 定点当たり	5 0.01	累積報告数 定点当たり	33 0.09	累積報告数 定点当たり	15 0.04	累積報告数 定点当たり	4 0.01
脳炎	累積報告数 定点当たり	85 0.23	脳炎	8 0.02	脳炎	9 0.02	脳炎	5 0.01	脳炎	2 0.01	脳炎	16 0.04	脳炎	12 0.03	脳炎	4 0.01	脳炎	6 0.02
脳症	累積報告数 定点当たり	39 0.11	脳症	3 0.01	脳症	8 0.02	脳症	7 0.02	脳症	4 0.01	脳症	2 0.01	脳症	1 0.01	脳症	2 0.01	脳症	3 0.01
ライ症候群	累積報告数 定点当たり	4 0.01	ライ症候群	-	ライ症候群	1 0.00	ライ症候群	-	1 0.00	-	1 0.00	-	-	-	-	-	-	
脊髓炎	累積報告数 定点当たり	9 0.02	脊髓炎	-	脊髓炎	-	脊髓炎	-	1 0.00	-	1 0.01	-	-	2 0.01	-	-	-	
淋病様疾患	累積報告数 定点当たり	8890 14.53	淋病様疾患	0～4歳 2	淋病様疾患	5～9歳 8	淋病様疾患	10～14 8	淋病様疾患	15～19 625	淋病様疾患	20～24 2057	淋病様疾患	25～29 1659	淋病様疾患	30～34 951	淋病様疾患	35～39 564
性器クラミジア症	累積報告数 定点当たり	9617 15.71	性器クラミジア症	3 0.00	性器クラミジア症	8 0.01	性器クラミジア症	1 0.01	性器クラミジア症	1.25	性器クラミジア症	3.36	性器クラミジア症	2.71	性器クラミジア症	1.55	性器クラミジア症	404
性器ヘルペス	累積報告数 定点当たり	3014 4.92	性器ヘルペス	5 0.01	性器ヘルペス	4 0.00	性器ヘルペス	2 0.00	性器ヘルペス	59 0.10	性器ヘルペス	297 0.49	性器ヘルペス	455 0.74	性器ヘルペス	427 0.75	性器ヘルペス	494
尖圭コンジローム	累積報告数 定点当たり	1598 2.61	尖圭コンジローム	1 0.00	尖圭コンジローム	1 0.00	尖圭コンジローム	3 0.21	尖圭コンジローム	128 0.55	尖圭コンジローム	335 0.54	尖圭コンジローム	272 0.44	尖圭コンジローム	182 0.30	尖圭コンジローム	346
トリコモナス症	累積報告数 定点当たり	200 0.33	トリコモナス症	-	トリコモナス症	-	トリコモナス症	1 0.00	トリコモナス症	9 0.01	トリコモナス症	28 0.05	トリコモナス症	20 0.03	トリコモナス症	29 0.04	トリコモナス症	140
梅毒様疾患	累積報告数 定点当たり	570 0.93	梅毒様疾患	-	梅毒様疾患	-	梅毒様疾患	-	8 0.01	64 0.10	梅毒様疾患	79 0.15	梅毒様疾患	61 0.13	梅毒様疾患	59 0.10	梅毒様疾患	32

## 8. 平成10年 疾病別・年齢階級別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(女)

Reported cases from clinics and hospitals, by age, disease and sex, 1998. (Female)

M C L S (川崎病)	累積報告数 一定点当り	総数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5～9歳	10～14歳	15歳以上	55～59 60歳以上	
			-	-	-	-	-	-	-	-		
ウイルス肝炎	累積報告数 一定点当り	951	0歳 0.45	1歳 0.02	2歳 0.02	3歳 0.02	4歳 0.02	5～9歳 0.03	10～14歳 0.05	15～19歳 0.07	30～34歳 0.14	45～49歳 0.16
A型肝炎	累積報告数 一定点当り	64	0.17	-	-	-	1	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01
B型肝炎	累積報告数 一定点当り	181	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.02	0.05	0.03	0.05
C型肝炎	累積報告数 一定点当り	373	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.04	0.02
その他のウイルス肝炎	累積報告数 一定点当り	333	0.11	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.07	0.03	0.06	0.05
感染性蕁膜炎	累積報告数 一定点当り	93	0.25	0.09	0.15	0.04	0.02	0.02	0.01	0.03	0.05	0.01
細菌性膵膜炎	累積報告数 一定点当り	2025	0.54	0.18	0.18	0.18	0.24	0.24	0.27	0.27	0.27	0.01
無菌性膵膜炎	累積報告数 一定点当り	5.49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
脳、脊髄炎	累積報告数 一定点当り	118	0.32	0.02	0.06	0.04	0.04	0.01	0.05	0.04	0.01	0.01
脳炎	累積報告数 一定点当り	56	0.15	0.01	0.02	0.01	2	7	1	12	3	5
脳症	累積報告数 一定点当り	48	0.13	0.02	0.04	0.03	0.03	0.00	0.02	0.01	0.01	0.01
ライ症候群	累積報告数 一定点当り	4	0.01	-	-	0.00	0.00	1	1	4	-	-
脊髄炎	累積報告数 一定点当り	10	0.03	-	-	-	1	0.00	0.00	1	2	2
淋病性疾患	累積報告数 一定点当り	1180	1.93	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
性器クラミジア症	累積報告数 一定点当り	7597	13.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07
性器ヘルペス	累積報告数 一定点当り	2905	4.58	0.01	0.00	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01
尖圭コンジローム	累積報告数 一定点当り	762	1.25	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
トリコモナス症	累積報告数 一定点当り	2129	3.48	-	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
海藻様疾患	累積報告数 一定点当り	327	0.53	-	-	-	5	0.01	0.09	0.10	0.04	0.03

II 平成11年1～3月

患 者 情 報 集 計

1. 平成11年 全国、別別・疾病別報告数及び一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals, by week and disease, 1999.

	1.麻しん様疾患 measles	2.風しん rubella	3.水痘 chickenpox	4.流行性耳下腺炎 mumps	5.百日咳疾患 pertussis	6.溶連菌感染症 streptococcal infection	7.異型肺炎 atypical pneumonia	8.感染性胃腸炎 gastroenteritis
	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence
総 数	2313	0.93	1394	0.59	58555	24.81	21981	9.30
1 週	145	0.06	115	0.05	7324	3.10	2884	1.22
2 週	117	0.05	77	0.03	4770	2.02	2069	0.88
3 週	167	0.07	80	0.03	4332	2.00	1381	0.58
4 週	142	0.06	62	0.07	4333	1.83	1710	0.72
5 週	177	0.07	84	0.04	4127	1.75	1533	0.65
6 週	140	0.06	108	0.05	4845	1.96	1370	0.58
7 週	169	0.07	90	0.04	4276	1.81	1741	0.74
8 週	172	0.07	108	0.05	4340	1.84	1564	0.66
9 週	196	0.08	136	0.06	4299	1.82	1596	0.68
10 週	208	0.09	120	0.05	4279	1.85	1793	0.76
11 週							36	0.02
12 週							1815	0.77
13 週							258	0.11
14 週								
15 週								
16 週								
17 週								
18 週								
19 週								
20 週								
21 週								
22 週								
23 週								
24 週								
25 週								
26 週								
27 週								
28 週								
29 週								
30 週								
31 週								
32 週								
33 週								
34 週								
35 週								
36 週								
37 週								
38 週								
39 週								
40 週								
41 週								
42 週								
43 週								
44 週								
45 週								
46 週								
47 週								
48 週								
49 週								
50 週								
51 週								
52 週								

9. 奶兒齶吐下痢症 infantile vomiting and diarrhea	報告数 reported cases	定点当たり incidence	10. 手足口病 hand-foot-and-mouth disease			報告数 reported cases	定点当たり incidence	11. 伝染性紅斑 erythema infectosum			報告数 reported cases	定点当たり incidence	12. 突發性紅斑 exanthem subitum			報告数 reported cases	定点当たり incidence	13. ヘルパンギーナ herpangina			報告数 reported cases	定点当たり incidence	14. インフルエンザ様疾患 influenza			報告数 reported cases	定点当たり incidence	15. MCLS (川崎病) acute febrile mucocutaneous lymphnode syndrome			報告数 reported cases	定点当たり incidence	16. 咽頭結膜熱(小・内) pharyngo-conjunctival fever (pediatrics and internal medicine)																																									
			42047	17.79	2075	0.88	4461	1.89	393	0.17	1411	0.60	119	0.05	21126	8.94	46	0.02	54	0.02	48856	20.67	35	0.01	46	0.02	80043	33.86	27	0.01	28	0.01	80689	34.13	32	0.01	50	0.02	64986	27.49	47	0.02	47	0.02	53523	22.81	58	0.01	42	0.01	49558	21.13	46	0.02	48	0.02	49987	21.15	48	0.02	69	0.03	45611	19.38	60	0.01	60	0.03	35581	15.09	31	0.01	54	0.02
総 数			3283	1.39	213	0.09	354	0.15	1577	0.67	122	0.05	119	0.05	21126	8.94	46	0.02	54	0.02	48856	20.67	35	0.01	46	0.02	80043	33.86	27	0.01	28	0.01	80689	34.13	32	0.01	50	0.02	64986	27.49	47	0.02	47	0.02	53523	22.81	58	0.01	42	0.01	49558	21.13	46	0.02	48	0.02	49987	21.15	48	0.02	69	0.03	45611	19.38	60	0.01	60	0.03	35581	15.09	31	0.01	54	0.02
1週			2985	1.26	219	0.09	415	0.18	1405	0.59	235	0.10	117	0.05	21126	8.94	46	0.02	54	0.02	48856	20.67	35	0.01	46	0.02	80043	33.86	27	0.01	28	0.01	80689	34.13	32	0.01	50	0.02	64986	27.49	47	0.02	47	0.02	53523	22.81	58	0.01	42	0.01	49558	21.13	46	0.02	48	0.02	49987	21.15	48	0.02	69	0.03	45611	19.38	60	0.01	60	0.03	35581	15.09	31	0.01	54	0.02
2週			3176	1.34	208	0.09	375	0.16	1419	0.60	130	0.05	119	0.05	21126	8.94	46	0.02	54	0.02	48856	20.67	35	0.01	46	0.02	80043	33.86	27	0.01	28	0.01	80689	34.13	32	0.01	50	0.02	64986	27.49	47	0.02	47	0.02	53523	22.81	58	0.01	42	0.01	49558	21.13	46	0.02	48	0.02	49987	21.15	48	0.02	69	0.03	45611	19.38	60	0.01	60	0.03	35581	15.09	31	0.01	54	0.02
3週			3124	1.32	159	0.07	343	0.15	1355	0.57	199	0.08	155	0.07	21126	8.94	46	0.02	54	0.02	48856	20.67	35	0.01	46	0.02	80043	33.86	27	0.01	28	0.01	80689	34.13	32	0.01	50	0.02	64986	27.49	47	0.02	47	0.02	53523	22.81	58	0.01	42	0.01	49558	21.13	46	0.02	48	0.02	49987	21.15	48	0.02	69	0.03	45611	19.38	60	0.01	60	0.03	35581	15.09	31	0.01	54	0.02
4週			3556	1.50	174	0.07	278	0.12	1235	0.52	155	0.07	117	0.05	21126	8.94	46	0.02	54	0.02	48856	20.67	35	0.01	46	0.02	80043	33.86	27	0.01	28	0.01	80689	34.13	32	0.01	50	0.02	64986	27.49	47	0.02	47	0.02	53523	22.81	58	0.01	42	0.01	49558	21.13	46	0.02	48	0.02	49987	21.15	48	0.02	69	0.03	45611	19.38	60	0.01	60	0.03	35581	15.09	31	0.01	54	0.02
5週			3619	1.53	168	0.07	287	0.12	1308	0.55	117	0.05	117	0.05	21126	8.94	46	0.02	54	0.02	48856	20.67	35	0.01	46	0.02	80043	33.86	27	0.01	28	0.01	80689	34.13	32	0.01	50	0.02	64986	27.49	47	0.02	47	0.02	53523	22.81	58	0.01	42	0.01	49558	21.13	46	0.02	48	0.02	49987	21.15	48	0.02	69	0.03	45611	19.38	60	0.01	60	0.03	35581	15.09	31	0.01	54	0.02
6週			4077	1.72	150	0.06	351	0.15	1343	0.57	163	0.07	108	0.05	21126	8.94	46	0.02	54	0.02	48856	20.67	35	0.01	46	0.02	80043	33.86	27	0.01	28	0.01	80689	34.13	32	0.01	50	0.02	64986	27.49	47	0.02	47	0.02	53523	22.81	58	0.01	42	0.01	49558	21.13	46	0.02	48	0.02	49987	21.15	48	0.02	69	0.03	45611	19.38	60	0.01	60	0.03	35581	15.09	31	0.01	54	0.02
7週			4299	1.82	147	0.06	365	0.15	1463	0.62	108	0.05	125	0.05	21126	8.94	46	0.02	54	0.02	48856	20.67	35	0.01	46	0.02	80043	33.86	27	0.01	28	0.01	80689	34.13	32	0.01	50	0.02	64986	27.49	47	0.02	47	0.02	53523	22.81	58	0.01	42	0.01	49558	21.13	46	0.02	48	0.02	49987	21.15	48	0.02	69	0.03	45611	19.38	60	0.01	60	0.03	35581	15.09	31	0.01	54	0.02
8週			3865	1.53	109	0.05	314	0.13	1390	0.59	125	0.05	125	0.05	21126	8.94	46	0.02	54	0.02	48856	20.67	35	0.01	46	0.02	80043	33.86	27	0.01	28	0.01	80689	34.13	32	0.01	50	0.02	64986	27.49	47	0.02	47	0.02	53523	22.81	58	0.01	42	0.01	49558	21.13	46	0.02	48	0.02	49987	21.15	48	0.02	69	0.03	45611	19.38	60	0.01	60	0.03	35581	15.09	31	0.01	54	0.02
9週			3527	1.49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21126	8.94	46	0.02	54	0.02	48856	20.67	35	0.01	46	0.02	80043	33.86	27	0.01	28	0.01	80689	34.13	32	0.01	50	0.02	64986	27.49	47	0.02	47	0.02	53523	22.81	58	0.01	42	0.01	49558	21.13	46	0.02	48	0.02	49987	21.15	48	0.02	69	0.03	45611	19.38	60	0.01	60	0.03	35581	15.09	31	0.01	54	0.02	
10週			3044	1.29	130	0.05	389	0.16	1302	0.59	178	0.08	21126	8.94	46	0.02	54	0.02	48856	20.67	35	0.01	46	0.02	80043	33.86	27	0.01	28	0.01	80689	34.13	32	0.01	50	0.02	64986	27.49	47	0.02	47	0.02	53523	22.81	58	0.01	42	0.01	49558	21.13	46	0.02	48	0.02	49987	21.15	48	0.02	69	0.03	45611	19.38	60	0.01	60	0.03	35581	15.09	31	0.01	54	0.02		
11週			2282	0.97	99	0.04	-	-	-	-	-	-	-	21126	8.94	46	0.02	54	0.02	48856	20.67	35	0.01	46	0.02	80043	33.86	27	0.01	28	0.01	80689	34.13	32	0.01	50	0.02	64986	27.49	47	0.02	47	0.02	53523	22.81	58	0.01	42	0.01	49558	21.13	46	0.02	48	0.02	49987	21.15	48	0.02	69	0.03	45611	19.38	60	0.01	60	0.03	35581	15.09	31	0.01	54	0.02	
12週			1210	0.51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21126	8.94	46	0.02	54	0.02	48856	20.67	35	0.01	46	0.02	80043	33.86	27	0.01	28	0.01	80689	34.13	32	0.01	50	0.02	64986	27.49	47	0.02	47	0.02	53523	22.81	58	0.01	42	0.01	49558	21.13	46	0.02	48	0.02	49987	21.15	48	0.02	69	0.03	45611	19.38	60	0.01	60	0.03	35581	15.09	31	0.01	54	0.02	
13週			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21126	8.94	46	0.02	54	0.02	48856	20.67	35	0.01	46	0.02	80043	33.86	27	0.01	28	0.01	80689	34.13	32	0.01	50	0.02	64986	27.49	47	0.02	47	0.02	53523	22.81	58	0.01	42	0.01	49558	21.13	46	0.02	48	0.02	49987	21.15	48	0.02	69	0.03	45611	19.38	60	0.01	60	0.03	35581	15.09	31	0.01	54	0.02	
14週			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21126	8.94	46	0.02	54	0.02	48856	20.67	35	0.01	46	0.02	80043	33.86	27	0.01	28	0.01	80689	34.13	32	0.01	50	0.02	64986	27.49	47	0.02	47	0.02	53523	22.81	58	0.01	42	0.01	49558	21.13	46	0.02	48	0.02	49987	21.15	48	0.02	69	0.03	45611	19.38	60	0.01	60	0.03	35581	15.09	31	0.01	54	0.02	
15週																																																																										

週	17. 咽頭結膜熱(眼)			18. 流行性角結膜炎			19. 急性出血性結膜炎		
	報告数	定点当り報告数	発生率	報告数	定点当たり報告数	発生率	報告数	定点当たり報告数	発生率
1週	8	0.03	0.00	314	0.99	0.07	21	0.02	0.02
2週	7	0.02	0.00	225	0.71	0.02	7	0.02	0.02
3週	7	0.02	0.00	249	0.79	0.02	7	0.02	0.02
4週	4	0.01	0.00	197	0.62	0.03	8	0.03	0.03
5週	3	0.01	0.00	214	0.68	0.02	7	0.02	0.02
6週	7	0.02	0.00	176	0.56	0.01	3	0.01	0.01
7週	8	0.03	0.00	208	0.66	0.02	5	0.02	0.02
8週	7	0.02	0.00	206	0.65	0.01	4	0.01	0.01
9週	14	0.04	0.00	190	0.60	0.02	5	0.02	0.02
10週	7	0.02	0.00	211	0.67	0.02	5	0.02	0.02
11週	11	0.03	0.00	216	0.68	0.01	3	0.04	0.01
12週	14	0.04	0.00	183	0.58	0.02	13	0.04	0.02
13週	10	0.03	0.00	133	0.42	0.02	7	0.02	0.02
14週	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15週	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16週	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17週	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18週	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19週	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20週	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21週	2	0.01	0.00	22	0.66	0.01	1	0.01	0.01
22週	2	0.01	0.00	23	0.67	0.01	2	0.02	0.02
23週	4	0.02	0.00	25	0.70	0.02	3	0.02	0.02
24週	2	0.01	0.00	26	0.69	0.02	2	0.02	0.02
25週	2	0.01	0.00	27	0.68	0.02	1	0.01	0.01
26週	2	0.01	0.00	28	0.67	0.02	0	0.00	0.00
27週	2	0.01	0.00	29	0.66	0.02	0	0.00	0.00
28週	2	0.01	0.00	30	0.65	0.02	0	0.00	0.00
29週	3	0.01	0.00	31	0.64	0.02	0	0.00	0.00
30週	3	0.01	0.00	32	0.63	0.02	0	0.00	0.00
31週	3	0.01	0.00	33	0.62	0.02	0	0.00	0.00
32週	3	0.01	0.00	34	0.61	0.02	0	0.00	0.00
33週	3	0.01	0.00	35	0.60	0.02	0	0.00	0.00
34週	3	0.01	0.00	36	0.59	0.02	0	0.00	0.00
35週	3	0.01	0.00	37	0.58	0.02	0	0.00	0.00
36週	3	0.01	0.00	38	0.57	0.02	0	0.00	0.00
37週	3	0.01	0.00	39	0.56	0.02	0	0.00	0.00
38週	3	0.01	0.00	40	0.55	0.02	0	0.00	0.00
39週	4	0.01	0.00	41	0.54	0.02	0	0.00	0.00
40週	4	0.01	0.00	42	0.53	0.02	0	0.00	0.00
41週	4	0.01	0.00	43	0.52	0.02	0	0.00	0.00
42週	4	0.01	0.00	44	0.51	0.02	0	0.00	0.00
43週	4	0.01	0.00	45	0.50	0.02	0	0.00	0.00
44週	4	0.01	0.00	46	0.49	0.02	0	0.00	0.00
45週	4	0.01	0.00	47	0.48	0.02	0	0.00	0.00
46週	5	0.01	0.00	48	0.47	0.02	0	0.00	0.00
47週	5	0.01	0.00	49	0.46	0.02	0	0.00	0.00
48週	5	0.01	0.00	50	0.45	0.02	0	0.00	0.00
49週	5	0.01	0.00	51	0.44	0.02	0	0.00	0.00
50週	5	0.01	0.00	52	0.43	0.02	0	0.00	0.00
51週	5	0.01	0.00	53	0.42	0.02	0	0.00	0.00

2. 平成11年 全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数(総数)

Reported cases from clinics and hospitals, by month, disease and sex, 1999. (Total)

		報告数 Reported cases	総 数 1月 197	2月 152	3月 157	4月 -	5月 -	6月 -	7月 -	8月 -	9月 -	10月 -	11月 -	12月 -
1. MCLS(川崎病) acute febrile mucocutaneous lymph node syndrome	定点当たり Incidence	99年	1.36	0.53	0.41	0.42	-	-	-	-	-	-	-	-
2. ワイルス肝炎 viral hepatitis	報告数 Reported cases	99年	434	124	137	173	-	-	-	-	-	-	-	-
3. A型肝炎 hepatitis A	定点当たり Incidence	99年	1.17	0.33	0.37	0.47	-	-	-	-	-	-	-	-
4. B型肝炎 hepatitis B	報告数 Reported cases	99年	89	20	28	41	-	-	-	-	-	-	-	-
5. C型肝炎 hepatitis C	定点当たり Incidence	99年	0.24	0.05	0.08	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-
6. その他のウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	報告数 Reported cases	99年	82	25	17	40	-	-	-	-	-	-	-	-
7. 感染性髄膜炎 meningitis	定点当たり Incidence	99年	0.22	0.07	0.05	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-
8. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	報告数 Reported cases	99年	158	55	41	62	-	-	-	-	-	-	-	-
6. その他のウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	定点当たり Incidence	99年	0.43	0.15	0.11	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-
7. 感染性髄膜炎 meningitis	報告数 Reported cases	99年	105	24	51	30	-	-	-	-	-	-	-	-
8. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	定点当たり Incidence	99年	0.28	0.06	0.14	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-

		総 数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
9.無菌性髄膜炎 aseptic meningitis	報告数 reported cases	99年 99年	211 0.57	70 0.19	56 0.15	85 0.23	-	-	-	-	-	-	-	-
10.脳・脊髄炎 encephalomyelitis	報告数 reported cases	99年 99年	128 0.35	77 0.21	34 0.09	17 0.05	-	-	-	-	-	-	-	-
11.脳炎 encephalitis	報告数 reported cases	99年 99年	48 0.13	28 0.08	12 0.03	8 0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
12.脳症 encephalopathy	報告数 reported cases	99年 99年	70 0.19	46 0.12	19 0.05	5 0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
13.ライ症候群 Reye syndrome	報告数 reported cases	99年 99年	6 0.02	3 0.01	2 0.01	1 0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
14.脊髄炎 myelitis	報告数 reported cases	99年 99年	4 0.01	- -	1 0.00	3 0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
15.淋病 gonorrhoea	報告数 reported cases	99年 99年	2667 4.37	906 1.49	880 1.44	881 1.44	-	-	-	-	-	-	-	-
16.性器クラミジア感染症 genital chlamydia infection	報告数 reported cases	99年 99年	4433 7.27	1447 2.37	1447 2.37	1539 2.52	-	-	-	-	-	-	-	-
17.性器ヘルペス genital herpes	報告数 reported cases	99年 99年	1378 2.26	432 0.71	480 0.79	466 0.76	-	-	-	-	-	-	-	-
18.尖圭コンジローム condyloma acuminatum	報告数 reported cases	99年 99年	577 0.95	187 0.31	192 0.31	198 0.32	-	-	-	-	-	-	-	-
19.トリコモナス症 trichomoniasis	報告数 reported cases	99年 99年	522 0.86	167 0.27	176 0.29	179 0.29	-	-	-	-	-	-	-	-
20.梅毒 syphilis	報告数 reported cases	99年 99年	224 0.37	74 0.12	68 0.11	82 0.13	-	-	-	-	-	-	-	-

2. 平成11年 全国、疾別。月別・性別報告数及び一定点当たり報告数(男)

Reported cases from clinics and hospitals, by month, disease and sex, 1999. (Male)

		総 数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1. MCLS(川崎病) acute febrile mucocutaneous lymph node syndrome	報告数 reported cases 一定点当たり incidence	99年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2. ウイルス肝炎 viral hepatitis	報告数 reported cases 一定点当たり incidence	99年	241	64	79	98	-	-	-	-	-	-	-	-
3. A型肝炎 hepatitis A	報告数 reported cases 一定点当たり incidence	99年	53	11	18	24	-	-	-	-	-	-	-	-
4. B型肝炎 hepatitis B	報告数 reported cases 一定点当たり incidence	99年	44	13	8	23	-	-	-	-	-	-	-	-
5. C型肝炎 hepatitis C	報告数 reported cases 一定点当たり incidence	99年	94	31	27	36	-	-	-	-	-	-	-	-
6. その他ウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	報告数 reported cases 一定点当たり incidence	99年	50	9	26	15	-	-	-	-	-	-	-	-
7. 腹膜炎 meningitis	報告数 reported cases 一定点当たり incidence	99年	161	49	51	61	-	-	-	-	-	-	-	-
8. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	報告数 reported cases 一定点当たり incidence	99年	27	9	11	7	-	-	-	-	-	-	-	-

2. 平成11年 全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数(女)

Reported cases from clinics and hospitals, by month, disease and sex, 1999. (Female)

	報告数 reported cases	99年	総 数 - - -	1月 - - -	2月 - - -	3月 - - -	4月 - - -	5月 - - -	6月 - - -	7月 - - -	8月 - - -	9月 - - -	10月 - - -	11月 - - -	12月 - - -	
1. NCLS(川崎病) acute febrile mucocutaneous lymphnode syndrome	定點当たり Incidence	99年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2. ワイルス肝炎 viral hepatitis	報告数 reported cases	99年	193	60	58	75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定點当たり Incidence	99年	0.52	0.16	0.16	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3. A型肝炎 hepatitis A	報告数 reported cases	99年	36	9	10	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定點当たり Incidence	99年	0.10	0.02	0.03	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4. B型肝炎 hepatitis B	報告数 reported cases	99年	38	12	9	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定點当たり Incidence	99年	0.10	0.03	0.02	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5. C型肝炎 hepatitis C	報告数 reported cases	99年	64	24	14	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定點当たり Incidence	99年	0.17	0.06	0.04	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6. その他ウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	報告数 reported cases	99年	55	15	25	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定點当たり Incidence	99年	0.15	0.04	0.07	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7. 感染性髄膜炎 meningitis	報告数 reported cases	99年	114	51	25	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定點当たり Incidence	99年	0.31	0.14	0.07	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	報告数 reported cases	99年	37	21	9	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定點当たり Incidence	99年	0.10	0.06	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

		総 数	1月 40	2月 40	3月 54	4月 -	5月 -	6月 -	7月 -	8月 -	9月 -	10月 -	11月 -	12月 -
9.無菌性髄膜炎 aseptic meningitis	報告数 reported cases	99年	134	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり Incidence	99年	0.36	0.11	0.11	0.15	-	-	-	-	-	-	-	-
10.脳炎 encephalitis	報告数 reported cases	99年	66	43	17	6	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり Incidence	99年	0.18	0.12	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
11.脳炎 encephalitis	報告数 reported cases	99年	28	20	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり Incidence	99年	0.08	0.05	0.02	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
12.脳症 encephalopathy	報告数 reported cases	99年	31	22	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり Incidence	99年	0.08	0.06	0.02	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
13.ライ症候群 Reye syndrome	報告数 reported cases	99年	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり Incidence	99年	0.01	0.00	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14.脊髄炎 myelitis	報告数 reported cases	99年	4	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり Incidence	99年	0.01	-	0.00	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
15.淋病奈瑟菌 gonorrhoea	報告数 reported cases	99年	2363	795	776	791	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり Incidence	99年	3.87	1.30	1.27	1.30	-	-	-	-	-	-	-	-
16.性器クラミジア感染症 genital chlamydial infection	報告数 reported cases	99年	2327	749	770	803	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり Incidence	99年	3.81	1.23	1.26	1.32	-	-	-	-	-	-	-	-
17.性器ヘルペス genital herpes	報告数 reported cases	99年	712	223	248	241	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり Incidence	99年	1.17	0.37	0.41	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-
18.尖圭コンジローム condyloma acuminatum	報告数 reported cases	99年	385	123	124	136	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり Incidence	99年	0.63	0.20	0.20	0.23	-	-	-	-	-	-	-	-
19.トリコモナス症 trichomoniasis	報告数 reported cases	99年	39	17	14	8	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり Incidence	99年	0.06	0.03	0.02	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
20.梅毒 潜伏期 syphilis	報告数 reported cases	99年	149	57	37	55	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり Incidence	99年	0.24	0.09	0.06	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-

		總 數	1月 30	2月 16	3月 31	4月 -	5月 -	6月 -	7月 -	8月 -	9月 -	10月 -	11月 -	12月 -
9. 無菌性髄膜炎 aseptic meningitis	報告数 reported cases 定点当たり Incidence	99年 99年	0.21 0.08	0.04 0.08	0.08 0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10. 脳・脊髓炎 encephalomyelitis	報告数 reported cases 定点当たり Incidence	99年 99年	62 0.17	34 0.09	17 0.05	11 0.03	-	-	-	-	-	-	-	-
11. 脳炎 encephalitis	報告数 reported cases 定点当たり Incidence	99年 99年	20 0.05	8 0.02	6 0.02	6 0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
12. 脳症 encephalopathy	報告数 reported cases 定点当たり Incidence	99年 99年	39 0.11	24 0.06	11 0.03	4 0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
13. ライ症候群 Reye syndrome	報告数 reported cases 定点当たり Incidence	99年 99年	3 0.01	2 0.01	- -	1 0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
14. 青筋炎 myelitis	報告数 reported cases 定点当たり Incidence	99年 99年	- -	- -	- -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-
15. 淋病淋疾 gonorrhoea	報告数 reported cases 定点当たり Incidence	99年 99年	304 0.50	110 0.18	104 0.17	90 0.15	-	-	-	-	-	-	-	-
16. 性器クラミジア感染症 genital chlamydial infection	報告数 reported cases 定点当たり Incidence	99年 99年	2106 3.45	698 1.14	677 1.11	731 1.20	-	-	-	-	-	-	-	-
17. 性器ヘルペス genital herpes	報告数 reported cases 定点当たり Incidence	99年 99年	666 1.09	209 0.34	232 0.38	225 0.37	-	-	-	-	-	-	-	-
18. 尖圭コンジローム condyloma acuminatum	報告数 reported cases 定点当たり Incidence	99年 99年	192 0.31	64 0.10	68 0.11	60 0.10	-	-	-	-	-	-	-	-
19. トリコモナス症 trichomoniasis	報告数 reported cases 定点当たり Incidence	99年 99年	483 0.79	150 0.25	162 0.27	171 0.28	-	-	-	-	-	-	-	-
20. 梅毒螺旋體 syphilis	報告数 reported cases 定点当たり Incidence	99年 99年	75 0.12	31 0.03	27 0.05	27 0.04	-	-	-	-	-	-	-	-

### 3. 平成11年 都道府県別・疾病別年間報告数及び一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals, by prefecture and disease, 1999

累積報告数 定点当り 累積報告数 定点当り

(小・内)  
定点当り

総 数	42047	17.79	2075	0.88	4461	1.89	17679	7.48	1937	0.82	576670	243.94	468	0.20	618	0.26	M C L S (川崎病)			
																	累積報告数 定点当り	累積報告数 定点当り	累積報告数 定点当り	
北海道	706	5.74	53	0.43	0.43	5.57	922	7.50	77	0.63	19145	155.65	7	0.06	9	0.07	4	0.12		
青森県	137	4.57	44	0.13	104	3.47	132	4.40	14	0.47	2438	81.27	2	0.07	1	0.03	-	-		
岩手県	186	6.64	17	0.61	117	2.80	126	4.50	15	0.54	3029	106.18	15	0.54	-	-	-	-		
宮城県	295	5.57	18	0.39	129	3.04	382	7.65	15	0.33	7446	162.96	14	0.30	-	-	-	-		
秋田県	239	9.96	11	0.46	73	0.12	150	6.25	2	0.08	3583	149.50	5	0.21	2	0.08	4	0.15		
山形県	498	19.15	3	0.12	18	0.38	299	11.50	25	0.95	7705	296.35	11	0.42	-	-	-	-		
福島県	978	20.81	18	0.38	147	3.13	337	7.17	117	2.49	7453	158.57	10	0.21	-	-	-	-		
茨城県	453	9.24	16	0.33	83	1.68	203	4.14	5	0.10	12595	257.04	5	0.10	-	-	-	-		
栃木県	611	13.00	9	0.19	58	1.23	233	5.17	13	0.23	8079	171.89	14	0.09	-	-	-	-		
群馬県	639	19.97	11	0.34	68	2.13	240	7.50	7	0.22	9140	285.63	7	0.22	5	0.16	-	-		
埼玉県	1192	14.90	26	0.33	127	1.59	703	8.79	10	0.13	29737	371.71	9	0.11	39	0.49	-	-		
千葉県	1007	13.99	47	0.65	290	2.04	470	6.53	24	0.33	19931	276.82	18	0.13	35	0.25	-	-		
東京都	2106	14.85	49	0.35	243	4.65	1215	7.69	53	0.34	34911	27824	16	0.07	7	0.10	-	-		
新潟県	235	14.15	67	0.42	423	1.29	463	5.09	21	0.23	21787	239.42	6	0.07	1	0.01	-	-		
福井県	859	9.44	11	0.12	18	0.35	190	9.05	17	0.81	7035	335.00	2	0.10	-	-	-	-		
石川県	318	15.14	27	1.29	18	1.04	104	6.50	7	0.27	4800	184.62	1	0.04	-	-	-	-		
富山県	689	26.50	14	0.54	13	0.68	116	6.11	10	0.53	4859	255.74	3	0.08	7	0.37	-	-		
福井県	146	7.68	8	0.42	55	1.41	118	3.03	7	0.18	11466	294.05	3	0.03	1	0.03	-	-		
長野県	187	4.79	34	0.87	80	1.90	334	7.95	9	0.21	10195	242.76	13	0.31	7	0.17	-	-		
岐阜県	1029	24.50	25	0.60	41	1.05	202	5.18	77	1.97	6337	162.49	16	0.41	7	0.18	-	-		
愛知県	837	21.46	9	0.23	113	2.31	554	11.31	21	0.43	14515	296.22	40	0.82	16	0.33	-	-		
三重県	1180	24.08	33	0.67	89	0.80	783	7.05	47	0.42	29522	265.96	17	0.15	16	0.14	-	-		
滋賀県	1570	14.14	65	0.59	83	1.46	33	0.58	518	9.09	53	0.93	15755	276.40	28	0.49	37	0.65	-	
京都府	1367	23.98	83	1.42	7	0.32	257	11.68	16	0.73	5549	252.23	5	0.23	2	0.03	-	-		
大阪府	274	12.45	36	1.64	32	0.41	505	6.49	46	0.59	17372	222.72	8	0.10	1	0.01	-	-		
兵庫県	1512	19.38	111	1.42	63	0.60	933	6.89	107	1.02	19917	189.69	28	0.27	60	0.57	-	-		
奈良県	2003	19.06	148	1.41	63	1.11	1203	7.91	118	0.78	33207	218.47	33	0.22	40	0.26	-	-		
和歌山県	2057	13.53	94	0.62	40	1.45	233	8.26	14	0.52	5072	187.85	1	0.04	5	0.19	-	-		
熊本県	430	15.93	31	1.05	56	5.65	230	8.85	57	2.19	3782	145.46	8	0.31	5	0.19	-	-		
鹿児島県	602	23.15	28	1.03	147	5.65	157	10.47	12	0.80	4651	310.07	12	0.80	8	0.35	-	-		
鹿児島県	284	18.93	18	1.20	32	2.3	144	6.26	6	0.22	6701	291.35	3	0.11	5	0.19	-	-		
鹿児島県	250	10.87	14	0.61	50	1.85	151	5.59	5	0.22	7164	265.33	11	0.21	27	0.51	-	-		
鹿児島県	420	15.56	17	0.77	340	6.42	35	6.42	130	2.60	14833	279.87	11	0.22	39	0.78	-	-		
鹿児島県	1059	19.98	41	1.96	58	1.76	517	10.34	130	4	0.27	3306	220.40	8	0.53	-	-	-	-	
鹿児島県	1442	28.84	98	1.96	41	2.73	11	0.73	120	8.00	12	0.50	4340	180.83	7	0.29	8	0.33	-	-
鹿児島県	302	20.13	41	2.73	52	1.21	179	11.79	12	0.50	7350	253.05	29	0.24	9	0.31	-	-		
鹿児島県	332	13.83	41	1.41	31	1.07	272	9.38	29	0.73	8284	251.03	3	0.09	4	0.12	-	-		
鹿児島県	1224	42.21	41	1.30	58	1.76	209	6.33	37	0.77	20791	433.15	37	0.15	4	0.08	-	-		
鹿児島県	686	20.79	43	1.30	84	1.75	490	10.21	2	0.11	3404	189.11	1	0.06	-	-	-	-		
鹿児島県	2027	42.23	56	1.17	22	1.22	339	10.28	2	0.11	12629	268.70	9	0.19	3	0.06	-	-		
鹿児島県	594	33.00	18	1.00	92	1.96	538	10.38	54	1.10	15135	308.88	3	0.06	46	0.94	-	-		
鹿児島県	1158	24.64	124	2.64	63	1.23	399	14.78	213	7.89	15963	591.22	12	0.44	22	0.81	-	-		
鹿児島県	1442	29.43	117	2.39	167	6.19	442	11.95	36	0.97	15624	422.27	14	0.38	19	0.51	-	-		
鹿児島県	1229	45.52	95	1.71	67	1.86	163	4.53	136	3.78	13331	370.31	8	0.22	53	1.47	-	-		
鹿児島県	1663	45.49	32	0.89	67	1.24	124	0.76	19	0.76	957	38.28	9	0.36	0.28	0.28	-	-		
鹿児島県	447	12.42	55	2.36	59	1.36	17	0.52	17	0.52	453	13.73	4	0.12	6	0.18	-	-		
鹿児島県	341	10.33	205	9.32	7	0.27	23	2.45	54	6.59	145	6.59	4	0.18	7	0.32	-	-		
鹿児島県	825	12.89	36	0.56	125	1.95	524	8.19	11	0.17	14784	234.10	6	0.09	18	0.28	-	-		
鹿児島県	507	16.35	12	0.39	26	0.84	46	0.84	379	7.84	-	-	5575	179.84	2	0.06	13	0.42	-	-
鹿児島県	706	10.38	26	0.38	16	1.06	16	0.37	299	6.10	21	0.31	17949	263.96	3	0.06	1	0.01	-	-
鹿児島県	755	15.41	52	1.06	46	0.83	25	0.85	325	11.21	32	0.65	7557	154.22	6	0.06	33	0.02	-	-
鹿児島県	930	32.07	46	1.59	23	0.23	89	1.03	24	0.76	6112	210.76	1	0.01	1	0.01	-	-		
鹿児島県	274	3.34	19	0.70	14	0.70	14	0.70	128	3.43	24	0.29	14097	170.82	7	0.09	-	-	-	-
鹿児島県	395	19.75	14	0.70	14	0.70	14	0.70	128	6.40	13	0.65	5475	273.5	1	0.01	-	-	-	-
鹿児島県	556	50.55	4	0.36	18	1.64	99	9.00	2	0.18	4187	380.64	1	0.09	1	0.09	-	-	-	-
鹿児島県	505	36.07	21	1.50	19	1.36	136	13.66	19	0.76	6848	469.14	18	1.29	0.14	0.14	-	-	-	-
指定都市 (再録)																				
仙台市																				
千葉市																				
横浜市																				
川崎市																				
名古屋市																				
京都市																				
太田市																				
大津市																				
名古屋市																				
岐阜市																				
福岡市																				
大分市																				
宮崎市																				
鹿児島市																				
佐世保市																				

咽頭結膜熱  
累積報告数  
定点当り

	(眼)	累積報告数 定点当り	流行性角結膜炎 累積報告数 定点当り	急性出血性結膜炎 累積報告数 定点当り	累積報告数 定点当り
総 数	107	0.34	2722	8.59	95
北海道	1	0.04	77	3.21	1
青森県	2	0.40	38	7.60	0.04
岩手県	6	1.60	60	12.00	-
宮城県	3	0.60	22	4.40	0.40
福島県	3	0.60	48	9.60	0.20
山形県	-	-	13	2.60	0.20
秋田県	1	0.20	46	9.20	-
新潟県	-	-	65	9.29	0.71
長野県	1	0.20	19	3.80	-
岐阜県	1	0.25	22	5.50	-
静岡県	3	0.38	17	2.13	3
愛知県	1	0.07	84	10.80	0.38
三重県	19	1.36	163	11.64	1.38
滋賀県	1	0.11	71	5.07	0.07
京都府	-	-	144	16.00	-
大阪府	-	-	12	4.00	1
兵庫県	-	-	21	5.25	0.33
奈良県	-	-	6	1.20	1
和歌山県	-	-	7	1.40	0.20
福井県	-	-	35	7.00	1
石川県	-	-	12	2.00	0.17
富山県	-	-	8	1.60	-
山形県	10	0.80	46	4.18	0.09
宮城県	9	1.29	25	3.57	0.14
秋田県	-	-	38	9.50	0.50
新潟県	2	0.33	54	9.00	-
長野県	7	0.29	149	6.21	13
岐阜県	3	0.16	100	5.26	0.54
愛知県	-	-	15	5.00	0.05
三重県	-	-	24	6.00	2
滋賀県	-	-	6	2.00	-
京都府	2	0.67	25	6.25	1
大阪府	7	1.40	25	5.00	0.25
兵庫県	-	-	108	15.43	1.29
奈良県	11	2.20	22	4.40	-
和歌山県	2	0.40	25	5.20	-
福井県	-	-	37	12.33	-
石川県	-	-	68	17.00	6
富山県	-	-	71	14.20	2
長崎県	-	-	197	21.89	0.56
佐賀県	-	-	63	21.00	-
熊本県	-	-	59	14.75	4
大分県	2	0.40	83	16.60	1.00
宮崎県	-	-	36	9.00	5
鹿児島県	-	-	91	22.75	2.75
沖縄県	-	-	59	11.80	1
指定都市 (沖縄)	-	-	305	38.13	3
札幌市	1	0.11	61	6.78	0.11
仙台市	3	1.00	10	3.53	0.33
千葉市	-	-	-	-	-
横浜市	19	3.80	15	3.00	-
川崎市	-	-	10	3.33	-
横浜市	8	1.33	10	1.67	-
名古屋市	3	0.27	22	7.33	-
大阪市	-	-	52	4.73	1
梅戸市	-	-	56	6.22	0.09
広島市	-	-	11	3.67	4
北九州市	-	-	15	7.50	1.33
福岡市	-	-	85	28.33	0.50

4. 平成11年 都道府県別・疾病別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(総数)

Reported cases from clinics and hospitals, by prefecture, disease and sex, 1999. (Total)



総 数	定点当り 累積報告数	性クラ ミジア 定点当り 累積報告数	性器ヘルペス 定点当り 累積報告数	コンジローム 定点当り 累積報告数		トリコモナス 定点当り 累積報告数	海藻類疾患 定点当り 累積報告数	C型肝炎 定点当り 累積報告数	日本肝炎 定点当り 累積報告数	再発・輸血 定点当り 累積報告数	その他の肝疾患 定点当り 累積報告数
				コ ン ジ ロ ー ム	ト リ コ モ ナ ス						
2667	4.37	4433	7.27	1378	2.26	577	0.95	522	0.06	224	0.37
248	10.78	322	14.00	46	2.00	19	0.83	45	1.96	31	1.35
7	0.78	4	0.44	10	1.11	2	0.22	-	-	-	-
73	7.80	117	11.70	26	2.60	37	3.70	8	0.80	13	0.32
43	3.31	36	2.77	8	0.62	1	0.08	3	0.23	30	0.83
1	1.13	11	1.38	-	-	-	-	-	-	-	-
17	1.89	96	10.67	1	0.11	6	0.67	9	1.00	-	-
9	0.82	26	2.36	-	-	2	0.18	-	-	-	-
39	2.17	149	6.28	27	1.50	19	1.06	23	1.26	3	0.27
61	5.55	86	7.82	13	1.18	9	0.82	10	0.91	1	0.07
81	5.79	231	16.50	15	1.07	9	0.64	4	0.29	-	-
29	1.26	218	9.48	14	0.61	4	0.17	17	0.74	2	0.09
38	2.71	50	3.57	34	2.43	18	1.29	14	1.00	11	0.79
251	6.12	587	14.32	244	5.95	89	2.17	62	1.51	13	0.32
100	2.78	305	8.56	41	1.14	21	0.58	30	0.83	30	0.83
41	2.44	100	5.80	15	1.53	10	0.59	8	0.47	-	-
7	1.00	97	13.86	14	2.00	22	3.14	38	5.43	8	1.14
9	0.90	23	2.30	20	2.00	6	0.60	9	0.90	1	0.10
18	4.50	29	7.25	4	1.00	-	-	9	2.25	1	0.25
-	-	2	0.50	-	-	1	0.25	2	0.50	-	-
27	2.25	66	5.75	19	1.58	21	1.75	10	0.83	-	-
54	3.86	33	2.36	22	1.57	13	0.93	5	0.36	7	0.50
22	4.40	6	1.20	2	0.40	2	0.40	2	0.40	-	-
23	6.66	257	8.03	30	2.50	48	1.50	18	0.56	8	0.25
55	4.23	104	8.00	7	0.54	3	0.23	10	0.77	1	0.08
32	4.57	31	4.43	4	0.57	10	1.43	6	0.86	13	0.14
14	0.82	59	3.47	24	1.41	6	0.35	34	2.00	13	0.76
413	8.79	467	9.94	315	6.70	71	1.51	30	0.64	38	0.81
64	2.21	133	4.59	55	1.93	18	0.62	9	0.31	20	0.69
4	1.00	5	1.25	4	1.00	-	-	9	0.25	2	0.50
27	3.00	8	0.89	14	1.56	13	1.44	4	0.44	-	-
20	6.67	9	3.00	1	0.33	-	-	2	0.67	-	-
11	2.75	19	4.75	3	0.75	3	0.75	-	-	-	-
48	6.86	43	6.14	8	1.14	7	1.00	8	1.14	2	0.29
36	1.89	70	3.68	47	2.47	9	0.47	21	1.11	1	0.05
20	2.50	10	1.25	12	1.50	3	0.36	-	-	-	-
9	2.25	12	3.00	10	2.50	2	0.50	-	-	-	-
33	4.71	50	7.14	16	2.29	11	1.57	9	1.29	1	0.14
30	3.75	15	1.98	1	0.13	5	0.53	1	0.13	1	0.13
7	1.40	15	3.00	1	0.20	-	-	1	0.20	24	1.50
280	17.50	331	20.69	93	5.61	35	2.19	17	1.06	-	-
56	9.33	67	11.17	1	0.17	1	0.17	8	1.33	2	0.33
12	0.92	21	1.62	22	1.69	3	0.23	16	1.23	-	-
44	3.14	43	3.07	22	1.57	8	0.57	6	0.57	1	0.07
17	3.40	18	3.60	16	3.20	4	0.80	7	1.40	1	0.20
11	2.75	14	3.50	14	3.50	2	0.50	3	0.75	-	-
26	2.17	30	2.50	21	1.75	4	0.33	-	-	-	-
5	1.25	2	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
205	25.63	212	7.00	28	5.00	10	5.00	3	1.50	13	3.63
29	7.25	10	5.00	21	1.17	6	0.44	12	0.92	6	3.00
3	1.50	38	2.11	29	2.23	18	1.64	1	0.09	5	0.28
54	3.00	169	24.14	31	3.82	270	14.21	56	2.95	13	1.29
15	2.4	122	9.35	31	19.53	31	3.44	7	0.78	34	1.75
106	8.15	644	6.44	31	6.44	270	14.21	56	2.95	33	1.16
5	0.45	31	3.00	270	14.21	56	2.95	7	0.78	6	0.67
302	15.89	111	1.22	58	4.44	27	3.00	5	0.56	1	0.11
22	2.44	40	4.44	27	3.00	5	0.56	1	0.25	31	1.01
13	3.25	40	4.44	27	3.00	5	0.56	2	0.50	10	1.67
216	36.00	13	2.25	14	2.25	68	11.33	24	4.00	282	4.00

4. 平成11年 都道府県別・疾病別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(男)

Reported cases from clinics and hospitals, by prefecture, disease and sex, 1999. (Male)



指定期間	指定都市 (再掲)	佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県	鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県	福岡県 奈良県 和歌山県	長野県 岐阜県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県	岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県	滋賀県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 群馬県	北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 群馬県	3,87 2327 3,81 712 1,17 395 0,63 39 0,06 149 0,24 29 1,26 -	トリコモナス 定点当り 累積報告数		梅毒検査数 定点当り 累積報告数		C型肝炎 定点当り 累積報告数		再発;輸血 定点当り 累積報告数		その他の肝疾患 定点当り 累積報告数	
										性器ヘルペス 定点当り 累積報告数	コングローム 定点当り 累積報告数	C型肝炎 定点当り 累積報告数	再発;輸血 定点当り 累積報告数	その他の肝疾患 定点当り 累積報告数					
総 数	2363	3,87	2327	3,81	712	1,17	395	0,63	39	0,06	149	0,24	29	1,26	-				
北海道	242	10.52	247	10.74	37	1.61	17	0.74	11	0.48	29	1.26	-	-	-				
青森県	7	0.78	4	0.44	9	1.00	1	0.11	-	-	-	-	-	-	-				
岩手県	74	7.40	60	6.00	16	1.80	30	3.00	1	0.08	-	-	-	-	-				
宮城県	43	3.31	35	2.69	5	0.38	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
山形県	13	1.44	36	4.00	14	1.27	-	-	2	0.22	-	-	-	-	-				
福島県	9	0.82	14	1.27	14	0.78	-	-	2	0.18	-	-	-	-	-				
群馬県	35	1.94	72	4.00	11	1.00	6	0.55	-	-	-	-	-	-	-				
埼玉県	56	5.09	209	14.93	12	0.86	8	0.57	2	0.14	-	-	-	-	-				
千葉県	75	5.36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
東京都	29	1.26	29	1.26	6	0.26	1	0.04	-	-	-	-	-	-	-				
神奈川県	36	2.57	206	5.02	20	1.43	19	1.36	11	0.79	-	-	-	-	-				
新潟県	97	2.69	98	2.24	84	2.05	24	0.67	19	0.53	-	-	-	-	-				
富山県	38	2.24	56	3.29	5	0.53	9	0.35	6	0.43	-	-	-	-	-				
石川県	5	0.71	29	4.14	5	0.71	5	0.43	5	0.50	-	-	-	-	-				
福井県	9	0.90	16	1.60	7	1.75	3	0.75	-	-	-	-	-	-	-				
長野県	18	4.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
岐阜県	24	2.00	17	1.42	10	0.83	14	1.17	-	-	-	-	-	-	-				
愛知県	52	3.71	23	1.64	12	0.86	13	0.93	-	-	-	-	-	-	-				
三重県	21	4.20	3	0.60	-	-	1	0.20	3	0.09	-	-	-	-	-				
滋賀県	189	5.91	159	4.97	60	1.88	36	1	0.13	-	-	-	-	-	-				
京都府	55	4.23	41	3.15	1	0.08	1	0.08	-	-	-	-	-	-	-				
大阪府	28	4.00	20	2.86	4	0.57	3	0.43	-	-	-	-	-	-	-				
兵庫県	9	0.53	10	0.59	1	0.06	-	-	1	0.06	-	-	-	-	-				
奈良県	302	6.43	254	5.40	167	3.55	49	1.04	3	0.06	-	-	-	-	-				
和歌山県	63	2.17	54	1.86	24	0.83	11	0.38	-	-	-	-	-	-	-				
福岡県	4	1.00	1	0.25	2	0.50	10	1.11	-	-	-	-	-	-	-				
長崎県	26	2.89	7	0.78	7	0.78	10	1.11	-	-	-	-	-	-	-				
大分県	26	2.89	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
熊本県	19	6.33	7	2.33	1	0.33	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-				
宮崎県	9	2.25	16	4.00	2	0.50	-	-	3	0.75	-	-	-	-	-				
鹿児島県	46	6.57	23	3.29	3	0.43	5	0.71	3	0.14	-	-	-	-	-				
沖縄県	32	1.68	29	1.53	12	0.63	3	0.16	3	0.05	-	-	-	-	-				
島根県	17	2.13	6	0.75	11	1.38	2	0.25	-	-	-	-	-	-	-				
岡山県	9	2.25	12	3.00	10	2.50	8	0.50	-	-	-	-	-	-	-				
広島県	33	4.71	28	4.00	12	1.71	8	1.14	-	-	-	-	-	-	-				
山口県	30	3.75	3	0.38	1	0.13	3	0.38	1	0.13	-	-	-	-	-				
徳島県	7	1.40	10	2.00	-	-	52	3.25	20	1.25	-	-	-	-	-				
香川県	233	14.56	211	13.19	13	1.19	52	3.25	20	1.25	-	-	-	-	-				
愛媛県	54	9.00	60	10.00	1	0.17	1	0.17	-	-	-	-	-	-	-				
高知県	12	0.92	-	-	11	0.85	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
福岡県	41	2.93	9	0.64	13	0.93	-	-	5	0.36	-	-	-	-	-				
奈良県	17	3.40	17	3.40	14	2.80	4	0.80	4	0.80	-	-	-	-	-				
和歌山県	10	2.50	9	2.25	4	1.00	16	1.33	4	0.25	-	-	-	-	-				
沖縄県	25	2.08	21	1.75	2	0.50	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-				
佐賀県	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
長崎県	201	25.13	209	26.13	32	4.00	13	1.63	-	-	-	-	-	-	-				
熊本県	29	7.25	27	6.75	2	0.50	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-				
宮崎県	2	1.00	7	3.50	9	4.50	3	1.50	-	-	-	-	-	-	-				
鹿児島県	52	2.89	32	1.78	14	0.78	8	0.44	-	-	-	-	-	-	-				
沖縄県	14	2.00	27	3.86	4	0.57	5	0.71	-	-	-	-	-	-	-				
宮崎県	103	7.92	111	8.54	29	2.23	9	0.69	-	-	-	-	-	-	-				
鹿児島県	2	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
沖縄県	194	10.21	159	8.37	129	6.79	34	1.79	-	-	-	-	-	-	-				
宮崎県	10	1.11	16	1.78	9	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
鹿児島県	21	2.33	22	2.44	11	1.22	-	-	2	0.22	-	-	-	-	-				
沖縄県	12	3.00	7	1.75	11	2.75	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-				
宮崎県	176	29.33	181	30.17	32	5.33	17	2.83	-	-	-	-	-	-	-				

4. 平成11年 都道府県別・疾病別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(女)

Reported cases from clinics and hospitals, by prefecture, disease and sex, 1999. (Female)

MICL S モニタリング 実験的生検	(HIV陽性) ウイルス肝炎 定点当り	A型肝炎 定点当り	C型肝炎 定点当り	その他の肝炎 累積報告数 定点当り
ウイルス性肝炎 ウイルス性肝炎	ウイルス性肝炎 定点当り	ウイルス性肝炎 定点当り	ウイルス性肝炎 定点当り	ウイルス性肝炎 定点当り





## 5. 平成11年 疾病別・プロック別年間報告数及び一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals, by geographical area and disease, 1999.

	総 数	北海道 25 0.24	東 201 1.00	北 関東甲信越 201 1.46	東海 1101 0.43	近 畿 139 0.43	中国 95 0.23	四國 54 0.20	九州・沖縄 694 2.42
麻しん様疾患	累積報告数 一定点当たり	2313 0.98	355 2.89	65 0.32	382 0.51	114 0.35	156 0.38	197 0.73	125 0.44
風しん	累積報告数 一定点当たり	1394 0.59	2397 19.49	4293 21.36	14374 19.11	7929 24.62	10068 24.56	8781 32.64	10813 37.68
水痘	累積報告数 一定点当たり	58555 24.81	1209 9.30	1753 8.72	3609 4.80	1667 5.18	5742 14.00	4508 16.76	3493 12.17
流行性耳下腺炎	累積報告数 一定点当たり	483 0.20	25 0.20	33 0.16	133 0.18	47 0.15	79 0.19	33 0.12	133 0.46
百日咳様疾患	累積報告数 一定点当たり	18587 7.86	2485 20.20	1985 9.88	4707 6.26	2378 7.39	2477 6.04	2481 9.22	2074 7.23
溶連菌感染症	累積報告数 一定点当たり	異型肺炎 1.74	83 0.67	417 2.07	904 1.20	1026 3.19	544 1.33	460 1.71	688 2.40
感染性闘渴炎	累積報告数 一定点当たり	154441 65.33	2284 18.57	12451 61.95	49246 65.49	20659 64.16	31024 75.67	20793 77.30	17984 62.66
乳兒嘔吐下痢症	累積報告数 一定点当たり	42047 17.79	706 5.74	3398 16.91	10320 13.72	6107 18.97	6878 16.78	5999 22.30	8639 30.10
手足口病	累積報告数 一定点当たり	2075 0.88	53 0.43	71 0.35	255 0.39	239 0.74	448 1.09	365 1.36	604 2.10
伝染性紅斑	累積報告数 一定点当たり	4461 1.89	685 5.57	488 2.43	1558 2.07	411 1.28	458 1.12	336 1.25	525 1.83
突発性発疹	累積報告数 一定点当たり	17679 7.48	922 7.50	1396 6.95	4735 6.30	2532 7.86	3352 8.18	2089 7.77	2653 9.24
ヘルパンギーナ	累積報告数 一定点当たり	1937 0.82	77 0.63	18 0.94	331 0.44	232 0.72	358 0.87	253 0.94	498 1.74
インフルエンザ様疾患	累積報告数 一定点当たり	576570 243.94	19145 155.65	31709 157.76	185688 246.90	82823 257.21	84899 207.07	74992 277.29	97834 340.89
MCLS(川崎病)	累積報告数 一定点当たり	468 0.20	7 0.06	57 0.28	96 0.13	107 0.33	83 0.20	64 0.24	54 0.19
咽頭結膜熱(小・内)	累積報告数 一定点当たり	618 0.26	9 0.07	7 0.03	140 0.19	83 0.26	113 0.28	112 0.42	154 0.54
咽頭結膜熱(眼)	累積報告数 一定点当たり	107 0.34	1 0.04	17 0.57	27 0.34	23 0.56	12 0.20	25 0.61	2 0.05
流行性角結膜炎	累積報告数 一定点当たり	2722 8.59	77 3.21	227 7.57	627 7.94	130 3.17	380 6.33	388 9.46	893 21.26
急性出血性結膜炎	累積報告数 一定点当たり	95 0.30	1 0.04	4 0.13	21 0.27	5 0.12	18 0.30	18 0.44	23 0.67

6. 平成11年 疾病別・プロック別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(総数)

Reported cases from clinics and hospitals, by geographical area, disease and sex, 1999. (Total)

MICLS (川崎病)	累積報告数 一定点当たり	総 数 1.36	北海道 0.50	東 0.88	北 2.06	函東甲信越 1.23	東海 0.36	北陸 1.19	近畿 0.67	中国・四国 0.91	九州・沖縄 1.72
ウイルス肝炎	累積報告数 一定点当たり	434 1.17	15 1.07	13 0.41	102 1.23	86 1.83	82 0.91	82 1.36	68 1.36	68 1.24	68 1.78
A型肝炎	累積報告数 一定点当たり	89 0.24	1 0.07	4 0.13	30 0.36	9 0.19	23 0.25	17 0.34	17 0.34	5 0.09	5 0.09
B型肝炎	累積報告数 一定点当たり	82 0.22	3 0.21	3 0.09	21 0.25	15 0.32	5 0.06	20 0.40	20 0.40	15 0.27	15 0.27
C型肝炎	累積報告数 一定点当たり	153 0.43	8 0.57	6 0.15	32 0.39	41 0.87	24 0.27	21 0.42	21 0.42	26 0.47	26 0.47
その他のウイルス肝炎	累積報告数 一定点当たり	105 0.23	3 0.21	- -	19 0.23	21 0.45	30 0.33	30 0.33	10 0.20	22 0.40	22 0.40
感染性膿胸炎	累積報告数 一定点当たり	275 0.74	- -	27 0.84	38 0.46	24 0.51	82 0.91	50 1.00	50 1.00	54 0.98	54 0.98
細菌性膿胸炎	累積報告数 一定点当たり	64 0.17	- -	1 0.03	13 0.16	4 0.09	16 0.16	12 0.16	12 0.24	18 0.33	18 0.33
糸球性膿胸炎	累積報告数 一定点当たり	21 0.57	- -	26 0.81	25 0.30	20 0.43	66 0.73	36 0.76	36 0.76	36 0.65	36 0.65
脳・脊髄炎	累積報告数 一定点当たり	128 0.35	- -	9 0.28	32 0.39	16 0.34	30 0.33	15 0.30	15 0.30	26 0.47	26 0.47
脳炎	累積報告数 一定点当たり	48 0.13	- -	1 0.03	10 0.12	2 0.04	14 0.16	7 0.14	7 0.14	14 0.25	14 0.25
脳症	累積報告数 一定点当たり	70 0.19	- -	7 0.22	19 0.23	12 0.26	14 0.16	8 0.16	8 0.16	10 0.18	10 0.18
ライ症候群	累積報告数 一定点当たり	6 0.02	- -	- 0.04	3 0.04	1 0.02	2 0.02	- -	- -	- -	- -
脊髓炎	累積報告数 一定点当たり	4 0.01	- -	1 0.03	- -	1 0.02	- -	- -	- -	2 0.04	2 0.04
溶脂糖尿病	累積報告数 一定点当たり	2667 4.37	248 10.78	155 2.58	667 3.51	378 4.45	554 4.90	214 3.29	214 3.29	451 6.19	451 6.19
性器クラミジア症	累積報告数 一定点当たり	4433 7.27	322 14.00	230 4.83	1800 9.47	549 6.46	703 6.22	243 3.74	243 3.74	526 7.11	526 7.11
性器ヘルペス	累積報告数 一定点当たり	1378 2.26	45 2.00	45 0.75	433 2.28	149 1.75	417 3.69	99 1.52	99 1.52	189 2.55	189 2.55
尖圭コンジローム	累積報告数 一定点当たり	577 0.95	19 0.83	48 0.80	201 1.06	94 1.11	118 1.04	40 0.62	40 0.62	57 0.77	57 0.77
トリコモナス症	累積報告数 一定点当たり	522 0.86	45 1.96	20 0.33	180 0.95	91 1.07	84 0.74	43 0.66	43 0.66	59 0.80	59 0.80
梅毒螺旋体	累積報告数 一定点当たり	224 0.37	31 1.35	- -	60 0.32	26 0.31	74 0.65	5 0.08	5 0.08	28 0.32	28 0.32

6. 平成11年 疾病別・プロック別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(男)

Reported cases from clinics and hospitals, by geographical area, disease and sex, 1999. (Male)

MCL S (川崎病)	累積報告数 一定点当たり	総 数	北海道	東 北	関東甲信越	東海・北陸	近 畿	中国・四国	九州・沖縄
ウイルス肝炎	累積報告数 一定点当たり	241 0.65	10 0.71	5 0.16	54 0.65	53 1.13	39 0.43	40 0.80	40 0.73
A型肝炎	累積報告数 一定点当たり	53 0.14	-	-	19 0.23	7 0.15	12 0.13	10 0.20	5 0.09
B型肝炎	累積報告数 一定点当たり	44 0.12	2 0.14	2 0.06	11 0.13	9 0.19	2 0.02	9 0.18	9 0.16
C型肝炎,	累積報告数 一定点当たり	94 0.25	7 0.50	3 0.09	18 0.22	25 0.53	11 0.12	14 0.28	16 0.29
その他のウイルス肝炎	累積報告数 一定点当たり	50 0.13	1 0.07	-	6 0.07	12 0.26	14 0.16	7 0.14	10 0.18
感染性髓膜炎	累積報告数 一定点当たり	161 0.43	-	13 0.41	22 0.27	13 0.28	50 0.56	38 0.76	25 0.45
細菌性髓膜炎	累積報告数 一定点当たり	27 0.07	-	-	6 0.07	-	7 0.08	7 0.14	7 0.13
無菌性髓膜炎	累積報告数 一定点当たり	134 0.36	-	13 0.41	16 0.19	13 0.28	43 0.48	31 0.62	18 0.33
脳・脊髄炎	累積報告数 一定点当たり	66 0.18	-	6 0.19	23 0.28	8 0.17	11 0.12	6 0.12	12 0.22
脳炎	累積報告数 一定点当たり	28 0.08	-	1 0.03	6 0.07	2 0.04	7 0.08	4 0.08	8 0.15
脳症	累積報告数 一定点当たり	31 0.08	-	4 0.13	15 0.18	5 0.11	3 0.03	2 0.04	2 0.04
ライ症候群	累積報告数 一定点当たり	3 0.01	-	-	2 0.02	-	1 0.01	-	-
脊髄炎	累積報告数 一定点当たり	4 0.01	-	1 0.03	-	1 0.02	-	-	2 0.04
淋病接觸患	累積報告数 一定点当たり	2363 3.87	242 10.52	146 2.43	596 3.14	349 4.11	432 3.82	202 3.11	396 5.35
性器クラミジア症	累積報告数 一定点当たり	2327 3.81	247 10.74	149 2.48	844 4.44	278 3.27	346 3.06	134 2.06	329 4.45
性器ヘルペス	累積報告数 一定点当たり	712 1.17	37 1.61	30 0.50	189 0.99	88 1.04	205 1.81	52 0.80	111 1.50
尖圭コンジローム	累積報告数 一定点当たり	385 0.63	17 0.74	36 0.60	139 0.73	59 0.69	73 0.65	26 0.40	35 0.47
トリコモナス症	累積報告数 一定点当たり	39 0.06	11 0.48	1 0.02	8 0.04	3 0.04	4 0.04	3 0.05	9 0.12
梅毒接觸患	累積報告数 一定点当たり	149 0.24	29 1.26	-	35 0.18	13 0.15	53 0.47	4 0.06	15 0.20

## 6. 平成11年 病情別・プロック別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(女)

Reported cases from clinics and hospitals, by geographical area, disease and sex, 1999. (Female)

MCLs (川崎病)	累積報告数 一定点当たり	総 数	北海道	東 北	関東甲信越 東海	北陸	近 畿	中國・四國	九州・沖縄
ウイルス肝炎	累積報告数 一定点当たり	193 0.52	5 0.36	8 0.25	48 0.58	33 0.70	43 0.48	28 0.56	28 0.51
A型肝炎	累積報告数 一定点当たり	36 0.10	1 0.07	4 0.13	11 0.04	2 0.12	11 0.14	7 0.14	-
B型肝炎	累積報告数 一定点当たり	38 0.10	1 0.07	1 0.03	10 0.12	6 0.13	3 0.03	11 0.22	6 0.11
C型肝炎	累積報告数 一定点当たり	64 0.17	1 0.07	3 0.09	14 0.17	16 0.34	13 0.14	7 0.14	10 0.18
その他のウイルス肝炎	累積報告数 一定点当たり	55 0.15	2 0.14	-	13 0.16	9 0.19	16 0.18	3 0.06	12 0.22
感染性脂肪膜炎	累積報告数 一定点当たり	114 0.31	-	14 0.44	16 0.19	11 0.23	32 0.36	12 0.24	29 0.53
細菌性脂肪膜炎	累積報告数 一定点当たり	37 0.10	-	1 0.03	7 0.08	4 0.09	9 0.10	5 0.10	11 0.20
無菌性脂肪膜炎	累積報告数 一定点当たり	77 0.21	-	13 0.41	9 0.11	7 0.15	23 0.26	7 0.14	18 0.33
脳・脊髄炎	累積報告数 一定点当たり	62 0.17	-	3 0.09	9 0.11	8 0.17	19 0.21	9 0.18	14 0.25
脳炎	累積報告数 一定点当たり	20 0.05	-	-	4 0.05	-	7 0.08	3 0.06	6 0.11
脳症	累積報告数 一定点当たり	39 0.11	-	3 0.09	4 0.05	7 0.15	11 0.12	6 0.12	8 0.15
ライ症候群	累積報告数 一定点当たり	3 0.01	-	-	1 0.01	1 0.02	1 0.01	-	-
脊髄炎	累積報告数 一定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-
淋病接種症	累積報告数 一定点当たり	304 0.50	6 0.26	9 0.15	71 0.37	29 0.34	122 1.08	12 0.18	55 0.74
性器クラミジア症	累積報告数 一定点当たり	2106 3.45	75 3.26	141 2.35	556 5.03	271 3.19	357 3.16	109 1.68	197 2.66
性器ヘルペス	累積報告数 一定点当たり	666 1.09	9 0.39	15 0.25	244 1.28	61 0.72	212 1.83	47 0.72	78 1.05
尖圭コンジローム	累積報告数 一定点当たり	192 0.31	2 0.09	12 0.20	62 0.33	35 0.41	45 0.40	14 0.22	22 0.30
トリコモナス症	累積報告数 一定点当たり	483 0.79	34 1.48	19 0.32	172 0.91	88 1.04	80 0.71	40 0.62	50 0.68
梅毒接種症	累積報告数 一定点当たり	75 0.12	2 0.09	-	25 0.13	13 0.15	21 0.19	1 0.02	13 0.18

7. 平成11年 疾病別・年齢階級別年間報告数及び一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals, by age and disease, 1999.

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳以上
麻しん(癲疾)	2313	392	607	249	159	145	139	72	62	37	242	130	0.05	
風しん	0.98	0.17	0.25	0.11	0.07	0.06	0.03	0.03	0.03	0.02	0.10	0.10	0.05	
水痘	1394	40	162	144	126	165	198	100	59	45	104	88	0.04	
流行性耳下腺炎	0.59	0.02	0.07	0.05	0.05	0.07	0.08	0.07	0.04	0.02	0.04	0.04	0.04	
百日咳(癲疾)	58655	5665	10905	10584	9243	8738	8171	795	742	914	494	494	0.21	
潜伏感染症	24.81	2.40	4.61	4.48	3.91	3.70	2.61	0.60	0.34	0.20	0.39	0.21	0.21	
鼻型肺炎	21581	115	944	1977	2765	3710	3679	2883	1851	1148	821	1541	539	0.23
百日咳(癲疾)	9.30	0.05	0.40	0.84	1.17	1.57	1.56	1.22	0.78	0.49	0.35	0.65	0.23	
乳児嚙吐下痢症	483	126	64	25	38	60	52	35	11	16	9	28	13	
感染性胃腸炎	0.20	0.05	0.03	0.01	0.02	0.03	0.02	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.01	
伝染性紅斑	18587	61	365	846	1671	2990	3522	2897	1933	1296	813	1485	718	
異型肺炎	7.86	0.03	0.15	0.39	0.71	1.26	1.49	1.23	0.82	0.54	0.34	0.63	0.30	
ヘルパンギーナ	1422	142	307	287	344	397	371	358	264	234	214	521	683	
粟穀病	1.74	0.06	0.13	0.12	0.15	0.17	0.16	0.15	0.11	0.10	0.09	0.22	0.29	
咽頭炎(小・内)	5165	13107	14302	14394	16196	14998	12131	10145	8146	6816	16055	22996	22996	
M.C.L.S(川崎病)	4461	173	211	240	374	606	727	658	448	351	221	342	110	
咽頭炎(小・外)	1.89	0.07	0.09	0.10	0.16	0.26	0.31	0.28	0.19	0.15	0.09	0.14	0.05	
咽喉炎(眼)	17679	15665	2465	123	16	10	-	-	-	-	-	-	-	
イックルザ(精液炎)	7.48	6.37	1.04	0.05	0.01	0.00	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭炎(喉)	1937	172	297	221	293	181	135	98	76	71	79	205	199	
咽頭炎(喉)	0.82	0.07	0.13	0.09	0.09	0.08	0.06	0.04	0.03	0.03	0.03	0.09	0.06	
咽頭炎(喉)	576570	11783	30168	31837	34035	37902	37264	35460	37505	34705	32229	96213	33119	88613
咽頭炎(喉)	243.94	4.98	12.76	13.47	14.40	16.03	15.76	15.43	15.87	14.88	13.63	40.70	14.01	37.91
咽頭炎(喉)	0.20	0.05	0.04	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.01	
咽頭炎(喉)	468	108	97	53	40	33	25	16	10	15	6	33	27	
咽頭炎(喉)	0.26	0.02	0.04	0.03	0.04	0.03	0.03	0.02	0.02	0.01	0.00	0.01	0.01	
咽頭炎(喉)	107	5	10	6	8	9	14	5	50	50	50	50	50	
咽頭炎(喉)	0.34	0.02	0.03	0.02	0.03	0.03	0.04	0.02	0.16	0.16	0.16	0.16	0.16	
流行性角膜炎	2722	42	71	81	60	62	185	85	118	242	295	324	167	353
急性出血性結膜炎	8.59	0.13	0.22	0.25	0.19	0.20	0.58	0.27	0.37	0.76	0.93	1.02	0.53	1.11
咽頭炎(喉)	95	4	-	2	71	93	92	71	36	45	33	11	6	4
咽頭炎(喉)	0.30	0.01	0.02	0.01	0.00	0.01	0.01	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.01	0.03

## 8. 平成11年 症病別・年齢階級別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(総数)

Reported cases from clinics and hospitals, by age, disease and sex, 1999. (Total)

		3歳	4歳	5~9歳	10~14歳	15歳以上	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上		
MCL S (川崎病)	累積報告数 定点当り	0歳 153 0.41	2歳 43 0.12	4歳 46 0.12	5~9歳 44 0.01	10~14歳 44 0.01	15~19歳 27 0.05	20~24歳 22 0.05	25~29歳 27 0.07	30~34歳 30 0.06	35~39歳 31 0.07	40~44歳 48 0.06	45~49歳 31 0.13		
ウイルス肝炎	累積報告数 定点当り	0歳 23 0.06	1歳 8 0.02	2歳 1 0.01	3歳 2 0.01	4歳 3 0.01	5~9歳 17 0.05	10~14歳 11 0.03	15~19歳 19 0.05	20~24歳 20 0.05	25~29歳 11 0.03	30~34歳 27 0.04	35~39歳 23 0.06		
A型肝炎	累積報告数 定点当り	0歳 89 0.24	1歳 - -	2歳 - 0.00	3歳 1 0.01	4歳 - 0.00	5~9歳 7 0.01	10~14歳 4 0.01	15~19歳 7 0.02	20~24歳 9 0.02	25~29歳 9 0.03	30~34歳 6 0.04	35~39歳 6 0.04		
B型肝炎	累積報告数 定点当り	0歳 82 0.22	1歳 7 0.02	2歳 - -	3歳 - -	4歳 1 0.01	5~9歳 1 0.01	10~14歳 1 0.00	15~19歳 1 0.03	20~24歳 10 0.01	25~29歳 3 0.02	30~34歳 6 0.02	35~39歳 9 0.03		
C型肝炎	累積報告数 定点当り	0歳 158 0.43	1歳 2 0.01	2歳 - -	3歳 - -	4歳 - -	5~9歳 - -	10~14歳 - -	15~19歳 - 0.01	20~24歳 3 0.01	25~29歳 3 0.02	30~34歳 3 0.01	35~39歳 8 0.02		
その他のウイルス肝炎	累積報告数 定点当り	0歳 105 0.28	1歳 8 0.02	2歳 1 0.01	3歳 1 0.01	4歳 0.04 0.01	5~9歳 14 0.04	10~14歳 3 0.01	15~19歳 3 0.01	20~24歳 5 0.01	25~29歳 6 0.01	30~34歳 4 0.01	35~39歳 3 0.01	40~44歳 6 0.02	
感覚性脳膜炎	累積報告数 定点当り	0歳 275 0.74	1歳 50 0.13	2歳 15 0.04	3歳 11 0.03	4歳 27 0.07	5~9歳 96 0.26	10~14歳 21 0.06	15~19歳 21 0.01	20~24歳 5 0.02	25~29歳 9 0.02	30~34歳 6 0.01	35~39歳 6 0.02	40~44歳 6 0.02	
細胞性脳膜炎	累積報告数 定点当り	0歳 64 0.17	1歳 24 0.06	2歳 10 0.03	3歳 5 0.01	4歳 3 0.01	5~9歳 6 0.02	10~14歳 2 0.01	15~19歳 1 0.00	20~24歳 3 0.01	25~29歳 1 0.00	30~34歳 2 0.01	35~39歳 2 0.01	40~44歳 4 0.01	
無菌性脳膜炎	累積報告数 定点当り	0歳 211 0.57	1歳 26 0.07	2歳 7 0.02	3歳 10 0.03	4歳 8 0.02	5~9歳 24 0.06	10~14歳 90 0.24	15~19歳 19 0.05	20~24歳 4 0.01	25~29歳 6 0.02	30~34歳 5 0.01	35~39歳 6 0.02	40~44歳 6 0.01	
脳・脊髄炎	累積報告数 定点当り	0歳 128 0.35	1歳 9 0.02	2歳 15 0.04	3歳 18 0.05	4歳 21 0.06	5~9歳 10 0.03	10~14歳 30 0.08	15~19歳 9 0.02	20~24歳 3 0.01	25~29歳 2 0.01	30~34歳 1 0.00	35~39歳 1 0.00	40~44歳 6 0.02	
脳炎	累積報告数 定点当り	0歳 48 0.13	1歳 2 0.01	2歳 1 0.01	3歳 4 0.01	4歳 10 0.03	5~9歳 2 0.01	10~14歳 12 0.03	15~19歳 4 0.01	20~24歳 4 0.00	25~29歳 1 0.00	30~34歳 2 0.01	35~39歳 4 0.01	40~44歳 1 0.00	
脳症	累積報告数 定点当り	0歳 70 0.19	1歳 6 0.02	2歳 14 0.04	3歳 10 0.03	4歳 7 0.02	5~9歳 7 0.01	10~14歳 14 0.04	15~19歳 7 0.04	20~24歳 4 0.01	25~29歳 1 0.00	30~34歳 1 0.00	35~39歳 1 0.00	40~44歳 1 0.00	
ライ症候群	累積報告数 定点当り	0歳 6 0.02	1歳 1 0.00	2歳 - -	3歳 - -	4歳 1 0.00	5~9歳 1 0.00	10~14歳 1 0.01	15~19歳 3 0.01	20~24歳 - -	25~29歳 - -	30~34歳 - -	35~39歳 - -	40~44歳 - -	
脊髄炎	累積報告数 定点当り	0歳 4 0.01	1歳 - -	2歳 - -	3歳 - -	4歳 - -	5~9歳 - -	10~14歳 - -	15~19歳 - 0.00	20~24歳 - 0.00	25~29歳 - 0.00	30~34歳 - 0.00	35~39歳 - 0.00	40~44歳 - 0.00	
肺病候態	累積報告数 定点当り	0歳 2667 4.37	1歳 2 0.00	2歳 14 0.04	3歳 10 0.03	4歳 7 0.02	5~9歳 14 0.04	10~14歳 10 0.03	15~19歳 12 0.03	20~24歳 12 0.03	25~29歳 17 0.04	30~34歳 26 0.25	35~39歳 155 0.25	40~44歳 155 0.18	45~49歳 111 0.11
性器クラミジア症	累積報告数 定点当り	0歳 4433 7.27	1歳 1 0.00	2歳 4 0.01	3歳 74 0.75	4歳 458 1.91	5~9歳 1167 1.91	10~14歳 1112 1.82	15~19歳 742 1.22	20~24歳 243 0.40	25~29歳 145 0.36	30~34歳 136 0.24	35~39歳 195 0.22	40~44歳 158 0.17	45~49歳 110 0.15
性器ヘルペス	累積報告数 定点当り	0歳 1378 2.25	1歳 1 0.00	2歳 1 0.00	3歳 0.08	4歳 0.08	5~9歳 0.08	10~14歳 0.33	15~19歳 0.40	20~24歳 0.36	25~29歳 0.36	30~34歳 0.24	35~39歳 0.22	40~44歳 0.17	45~49歳 0.15
尖圭コンジローム	累積報告数 定点当り	0歳 577 0.95	1歳 2 0.00	2歳 - -	3歳 - -	4歳 74 0.12	5~9歳 152 0.25	10~14歳 117 0.19	15~19歳 90 0.15	20~24歳 95 0.09	25~29歳 35 0.06	30~34歳 19 0.03	35~39歳 8 0.01	40~44歳 43 0.07	45~49歳 27 0.04
トリコモナス症	累積報告数 定点当り	0歳 522 0.85	1歳 - -	2歳 - -	3歳 - -	4歳 26 0.34	5~9歳 81 0.13	10~14歳 70 0.11	15~19歳 51 0.08	20~24歳 56 0.10	25~29歳 59 0.09	30~34歳 47 0.06	35~39歳 21 0.03	40~44歳 29 0.05	45~49歳 0.03
梅毒感染症	累積報告数 定点当り	0歳 224 0.37	1歳 - -	2歳 - -	3歳 - -	4歳 8 0.01	5~9歳 30 0.05	10~14歳 43 0.07	15~19歳 31 0.05	20~24歳 23 0.04	25~29歳 17 0.03	30~34歳 18 0.03	35~39歳 9 0.01	40~44歳 21 0.03	45~49歳 0.03

8. 平成11年 疾病別・年齢階級別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(男)

Reported cases from clinics and hospitals, by age, disease and sex, 1999. (Male)

MCL S (川崎病)	総数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5~9歳	10~14歳	15歳以上	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	
		総報告数 一定点当り	累積報告数 一定点当り											
ウイルス肝炎	241	0歳 0.65	0歳 0.02	1歳 0.01	2歳 0.00	3歳 0.01	4歳 0.01	5~9歳 0.02	10~14歳 0.01	15~19歳 0.04	20~24歳 0.04	25~29歳 0.05	30~34歳 0.05	35~39歳 0.05
A型肝炎	53	-	-	-	-	1	-	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
B型肝炎	44	-	-	-	-	-	-	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
C型肝炎	94	0.14	0.12	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他のウイルス肝炎	25	0.25	0.25	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感覚性臨膜炎	161	0.13	0.13	0.02	0.01	0.00	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01
細菌性臨膜炎	27	0.07	0.07	0.03	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
無菌性臨膜炎	134	0.36	0.36	0.04	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
脳・脊髄炎	66	0.18	0.18	0.01	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	0.04	0.02	0.01	0.00	0.00
脳炎	28	0.08	0.08	0.01	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01
脳症	31	0.08	0.08	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
ライ症候群	3	0.01	0.01	0.00	-	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
脊髓炎	4	0.01	-	-	-	-	-	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
淋病様疾患	263	0歳 3.97	0歳 0.00	5~9歳 -	10~14歳 0.00	15~19歳 0.33	20~24歳 0.90	25~29歳 0.93	30~34歳 0.68	35~39歳 0.41	40~44歳 0.41	45~49歳 0.24	50~54歳 0.18	55~59歳 0.11
性器クラミジア症	2327	1	1	-	-	176	552	533	403	248	133	122	80	38
性器ヘルペス	712	1.17	0.00	0.00	0.00	17	72	108	107	81	89	68	61	27
尖圭コンジローム	385	1	0.63	0.00	-	37	85	81	67	43	28	17	8	4
トリコモナス症	39	-	0.06	-	-	0.06	0.14	0.13	0.11	0.07	0.05	0.03	0.01	0.02
梅毒感染	149	-	-	-	-	4	4	4	3	3	0.00	0.00	0.00	0.01

## 8. 平成11年 疾病別・年齢階級別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(女)

Reported cases from clinics and hospitals, by age, disease and sex, 1999. (Female)

MCLS (川崎病)	総報告数 定点当り	0歳					1歳					2歳					3歳					4歳					5~9歳				
		1歳 5 0.04	2歳 5 0.01	3歳 1 0.00	4歳 1 0.00	5~9歳 9 0.02	10~14歳 11 0.03	15~19歳 8 0.02	20~24歳 14 0.04	25~29歳 9 0.02	30~34歳 11 0.03	35~39歳 9 0.02	40~44歳 12 0.03	45~49歳 12 0.03	50~54歳 19 0.05	55~59歳 12 0.05	60歳以上 47 0.13														
ウイルス肝炎	累積報告数 定点当り	193 0.52	1 0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
A型肝炎	累積報告数 定点当り	36 0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
B型肝炎	累積報告数 定点当り	38 0.10	6 0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
C型肝炎	累積報告数 定点当り	64 0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
その他のウイルス肝炎	累積報告数 定点当り	55 0.15	8 0.02	5 0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
感覚性腎臓炎	累積報告数 定点当り	114 0.31	27 0.07	11 0.03	5 0.01	3 0.01	12 0.03	16 0.03	23 0.02	16 0.01	19 0.01	16 0.01	19 0.01	19 0.01	19 0.01	19 0.01	19 0.01	19 0.01	19 0.01	19 0.01	19 0.01	19 0.01	19 0.01	19 0.01	19 0.01	19 0.01	19 0.01	19 0.01			
細胞性腎膜炎	累積報告数 定点当り	37 0.10	14 0.04	7 0.02	2 0.01	1 0.00	2 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01	4 0.01			
無細胞性腎膜炎	累積報告数 定点当り	77 0.21	13 0.04	4 0.01	3 0.01	2 0.01	10 0.03	10 0.03	10 0.02	10 0.02	10 0.02	10 0.02	10 0.02	10 0.02	10 0.02	10 0.02	10 0.02	10 0.02	10 0.02	10 0.02	10 0.02	10 0.02	10 0.02	10 0.02	10 0.02	10 0.02	10 0.02	10 0.02			
脳・脊髄炎	累積報告数 定点当り	62 0.17	4 0.01	8 0.02	10 0.03	11 0.03	4 0.01	16 0.04	3 0.01	16 0.01	16 0.01	16 0.01	16 0.01	16 0.01	16 0.01	16 0.01	16 0.01	16 0.01	16 0.01	16 0.01	16 0.01	16 0.01	16 0.01	16 0.01	16 0.01	16 0.01	16 0.01	16 0.01			
脳炎	累積報告数 定点当り	20 0.05	-	-	2 0.01	6 0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
脳症	累積報告数 定点当り	39 0.11	4 0.01	8 0.02	5 0.01	3 0.01	5 0.01	3 0.01	1 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00				
ライ症候群	累積報告数 定点当り	3 0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
骨髄炎	累積報告数 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
淋病様疾患	累積報告数 定点当り	304 0.50	1 0.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
性器クラミジア症	累積報告数 定点当り	2105 3.45	-	-	4 0.01	46 1.01	282 1.01	615 0.95	579 0.56	339 0.25	151 0.25	57 0.18	64 0.10	47 0.10	33 0.08	33 0.08	33 0.08	33 0.08	33 0.08	33 0.08	33 0.08	33 0.08	33 0.08	33 0.08	33 0.08	33 0.08	33 0.08	33 0.08			
性器ヘルペス	累積報告数 定点当り	666 1.09	-	-	2 0.00	30 0.05	130 0.21	135 0.22	110 0.18	47 0.10	33 0.10	33 0.10	33 0.10	33 0.10	33 0.10	33 0.10	33 0.10	33 0.10	33 0.10	33 0.10	33 0.10	33 0.10	33 0.10	33 0.10	33 0.10	33 0.10	33 0.10				
尖圭コンジローム	累積報告数 定点当り	192 0.31	1 0.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
トリコモナス症	累積報告数 定点当り	483 0.79	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
海藻感染症	累積報告数 定点当り	75 0.12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

## 第4章 感染症発生動向調査事業定点数



平成10年 感染症発生動向調査事業定点数

総 数	総 数 3671	小児科・内科 2375	眼 科 315	病 院 369	性感染症 612
北海道	185	123	24	15	23
青森県	49	30	5	5	9
岩手県	48	28	5	5	10
宮城県	72	45	5	8	14
秋田県	42	24	5	5	8
山形県	47	27	5	6	9
福島県	67	47	5	4	11
茨城県	80	48	7	7	18
栃木県	68	47	5	5	11
群馬県	55	32	4	5	14
埼玉県	116	80	8	5	23
千葉県	102	72	8	8	14
東京都	215	142	14	18	41
神奈川県	223	156	14	17	36
新潟県	119	92	9	1	17
富山県	34	21	3	3	7
石川県	45	26	4	5	10
福井県	30	19	5	2	4
山梨県	55	39	5	7	4
長野県	64	42	5	5	12
岐阜県	62	38	5	5	14
静岡県	73	49	5	14	5
愛知県	171	115	11	13	32
三重県	80	55	7	6	12
滋賀県	37	20	4	6	7
京都府	112	78	6	10	18
大阪府	224	105	24	50	45
兵庫県	219	156	19	15	29
奈良県	40	27	3	6	4
和歌山県	44	26	4	5	9
鳥取県	26	15	3	5	3
島根県	38	23	4	7	4
岡山県	56	36	5	5	10
広島県	87	53	7	8	19
山口県	68	50	5	5	8
徳島県	25	15	5	1	4
香川県	40	24	3	6	7
愛媛県	46	29	4	5	8
高知県	49	33	5	6	5
福岡県	85	49	8	12	16
佐賀県	32	18	3	5	6
長崎県	71	47	4	7	13
熊本県	79	49	5	11	14
大分県	40	27	4	4	5
宮崎県	49	37	4	4	4
鹿児島県	58	36	5	5	12
沖縄県	44	25	8	7	4

(指定都市再掲)

札幌市	56	33	9	6	8
仙台市	34	21	3	5	5
千葉市	14	10	1	1	2
横浜市	91	62	5	6	18
川崎市	46	31	3	5	7
名古屋市	95	69	6	7	13
京都市	69	49	3	5	12
大阪市	85	29	11	28	17
神戸市	110	86	9	6	9
広島市	39	20	3	7	9
北九州市	19	11	2	2	4
福岡市	26	14	3	3	6

平成11年1～3月 感染症発生動向調査事業定点数

総 数	総 数 3662	小児科・内科 2364	眼 科 317	病 院 371	性感染症 610
北海道	184	123	24	14	23
青森県	49	30	5	5	9
岩手県	48	28	5	5	10
宮城県	72	46	5	8	13
秋田県	42	24	5	5	8
山形県	46	26	5	6	9
福島県	66	47	5	3	11
茨城県	81	49	7	7	18
栃木県	68	47	5	5	11
群馬県	55	32	4	5	14
埼玉県	116	80	8	5	23
千葉県	102	72	8	8	14
東京都	215	142	14	18	41
神奈川県	225	158	14	17	36
新潟県	123	91	9	6	17
富山県	34	21	3	3	7
石川県	45	26	4	5	10
福井県	30	19	5	2	4
山梨県	55	39	5	7	4
長野県	64	42	5	5	12
岐阜県	64	39	6	5	14
静岡県	73	49	5	14	5
愛知県	167	111	11	13	32
三重県	82	57	7	5	13
滋賀県	38	22	4	5	7
京都府	111	78	6	10	17
大阪府	226	105	24	50	47
兵庫県	214	152	19	14	29
奈良県	40	27	3	6	4
和歌山県	44	26	4	5	9
鳥取県	26	15	3	5	3
島根県	36	23	4	5	4
岡山県	44	27	5	5	7
広島県	87	53	7	8	19
山口県	68	50	5	5	8
徳島県	29	15	5	5	4
香川県	40	24	3	6	7
愛媛県	46	29	4	5	8
高知県	49	33	5	6	5
福岡県	85	48	9	12	16
佐賀県	32	18	3	5	6
長崎県	71	47	4	7	13
熊本県	79	49	5	11	14
大分県	40	27	4	4	5
宮崎県	49	37	4	4	4
鹿児島県	58	36	5	5	12
沖縄県	44	25	8	7	4
(指定都市再掲)					
札幌市	56	33	9	6	8
仙台市	34	22	3	5	4
千葉市	14	10	1	1	2
横浜市	93	64	5	6	18
川崎市	46	31	3	5	7
名古屋市	94	68	6	7	13
京都市	68	49	3	5	11
大阪市	87	29	11	28	19
神戸市	106	82	9	6	9
広島市	39	20	3	7	9
北九州市	19	11	2	2	4
福岡市	26	14	3	3	6

## 第5章 病原体情報集計・病原細菌検出成績



## 第5章 病原細菌検出成績

### 1. 病原細菌検出状況総括、由来ヒト、1998年

#### 1. The number of bacteria isolated from human sources, Japan, 1998

##### 1-1. 地研・保健所、都市立伝染病院、検疫所

##### 1-1. Prefectural and municipal public health institutes and health centers, infectious diseases hospitals and quarantine stations

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

	地研・保健所 Prefectural and Municipal Public Health Institute**	都市立伝染病院 Infectious Diseases Hospital	検疫所 Quarantine Station
TOTAL	18610 ( 1136)	947 ( 409)	3244 ( 3244)
<i>Escherichia coli</i>	3561 ( 440)	86 ( 42)	33 ( 33)
<i>Shigella</i>			
<i>Shigella dysenteriae</i>	7 ( 5)	9 ( 8)	14 ( 14)
<i>Shigella flexneri</i>	167 ( 27)	191 ( 41)	38 ( 38)
<i>Shigella boydii</i>	1	9 ( 7)	15 ( 15)
<i>Shigella sonnei</i>	441 ( 83)	276 ( 181)	230 ( 230)
<i>Shigella group unknown</i>	-	13 ( 11)	-
<i>Salmonella</i>			
<i>Salmonella Typhi</i>	30 ( 11)	17 ( 13)	-
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	32 ( 6)	14 ( 9)	-
<i>Salmonella O4(B)</i>	404 ( 27)	5 ( 2)	28 ( 28)
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	548 ( 35)	4 ( 1)	36 ( 36)
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	450 ( 42)	6 ( 4)	31 ( 31)
<i>Salmonella O9(D1)</i>	3262 ( 44)	78 ( 6)	41 ( 41)
<i>Salmonella O9,46(D2)</i>	3 ( 2)	2 ( 1)	-
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	92 ( 21)	3	33 ( 33)
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	23 ( 2)	-	5 ( 5)
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	18 ( 4)	-	4 ( 4)
<i>Salmonella O18(K)</i>	12	-	2 ( 2)
<i>Salmonella other groups</i>	39 ( 6)	-	3 ( 3)
<i>Salmonella group unknown</i>	14 ( 1)	1	-
<i>Yersinia enterocolitica</i>	3	-	-
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	4	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	30 ( 27)	14 ( 12)	11 ( 11)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	3 ( 1)	-	4 ( 4)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	1 ( 1)	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> O1 not typed	-	1 ( 1)	-
<i>Vibrio cholerae</i> O139,CT(-)	-	-	1 ( 1)
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1	-	3 ( 2)	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	22 ( 11)	-	136 ( 136)
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	2560 ( 53)	22 ( 4)	537 ( 537)
<i>Vibrio fluvialis</i>	23 ( 5)	4	20 ( 20)
<i>Vibrio mimicus</i>	2 ( 1)	-	4 ( 4)
<i>Aeromonas hydrophila</i>	33 ( 3)	13 ( 7)	87 ( 87)
<i>Aeromonas sobria</i>	43 ( 16)	7 ( 4)	255 ( 255)
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	74 ( 74)	-	-
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	156 ( 100)	17 ( 15)	1675 ( 1675)
<i>Campylobacter jejuni</i>	878 ( 44)	41 ( 15)	-
<i>Campylobacter coli</i>	33 ( 3)	2 ( 1)	-
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	139 ( 36)	-	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	762	-	-
<i>Clostridium perfringens</i>	1203 ( 4)	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	71	-	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	4	77 ( 8)	-
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	77	-	-
<i>Streptococcus</i> group A	2967	-	-
<i>Streptococcus</i> group B	137	-	-
<i>Streptococcus</i> group C	50	-	-
<i>Streptococcus</i> group G	97	-	-
<i>Streptococcus</i> unknown	5	-	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	46	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	6	-	-
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	5	-	-
<i>Plasmodium</i> spp.	1 ( 1)	-	1 ( 1)
Others	71	32 ( 14)	-

\*\*Including health centers

## 1-1. Continued

## 病原大腸菌の内訳

*E. coli* categorized by pathogenicity

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

	地研・保健所 Prefectural and Municipal Public Health Institute**	都市立伝染病院 Infectious Diseases Hospital	検疫所 Quarantine Station
Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	13 ( 3)	2 ( 2)	4 ( 4)
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	518 ( 304)	14 ( 13)	-
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	844 ( 93)	24 ( 16)	26 ( 26)
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	2055 ( 25)	37 ( 3)	-
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	131 ( 15)	9 ( 8)	3 ( 3)

## 赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

	地研・保健所 Prefectural and Municipal Public Health Institute**	都市立伝染病院 Infectious Diseases Hospital	検疫所 Quarantine Station
<i>Shigella dysenteriae</i> 1	-	2 ( 2)	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 2	4 ( 3)	3 ( 3)	8 ( 8)
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	-	1 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	1 ( 1)	1 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	-	1 ( 1)	2 ( 2)
<i>Shigella dysenteriae</i> 12	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> other serovars	2 ( 1)	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> serovar unknown	-	1	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	1	3 ( 2)	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	7 ( 6)	6 ( 4)	6 ( 6)
<i>Shigella flexneri</i> 2a	133 ( 8)	154 ( 11)	12 ( 12)
<i>Shigella flexneri</i> 2b	1 ( 1)	5 ( 5)	2 ( 2)
<i>Shigella flexneri</i> 3a	10 ( 6)	9 ( 8)	8 ( 8)
<i>Shigella flexneri</i> 3b	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella flexneri</i> 4a	-	1 ( 1)	2 ( 2)
<i>Shigella flexneri</i> 4b	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 5a	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 6	4 ( 4)	4 ( 4)	5 ( 5)
<i>Shigella flexneri</i> var. X	1 ( 1)	1	-
<i>Shigella flexneri</i> var. Y	1	-	-
<i>Shigella flexneri</i> other serovars	9 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> serovar unknown	-	7 ( 5)	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 1	-	2 ( 2)	4 ( 4)
<i>Shigella boydii</i> 2	1	2 ( 2)	2 ( 2)
<i>Shigella boydii</i> 4	-	-	4 ( 4)
<i>Shigella boydii</i> 8	-	-	2 ( 2)
<i>Shigella boydii</i> 12	-	1 ( 1)	2 ( 2)
<i>Shigella boydii</i> 18	-	1 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> serovar unknown	-	2 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i> not typed	-	1	-
<i>Shigella sonnei</i>	441 ( 83)	276 ( 181)	230 ( 230)
<i>Shigella</i> group unknown	-	13 ( 11)	-

\*\*Including health centers

## 1-2. 医療機関

## 1-2. General clinical institutions

( ) : 海外旅行者分再掲  
 ( ) : Imported cases included in the total

	糞便 STOOL	穿刺液1) FLUID	髄液2) CSF	血液 BLOOD	咽頭3) NASOPH.	下気道4) L.RESP.	尿 URINE	陰部5) GENIT.
TOTAL	28236 ( 50)	6368	256	6306	39372	107430	129755	29977
<i>Escherichia coli</i>	8907 ( 15)	1046	21	1063	.	.	38263	.
<i>Shigella</i>								
<i>Shigella dysenteriae</i>	1 ( 1)	.	.	.	.	.	.	.
<i>Shigella flexneri</i>	15 ( 5)	.	.	.	.	.	.	.
<i>Shigella boydii</i>	2 ( 1)	.	.	.	.	.	.	.
<i>Shigella sonnei</i>	151 ( 15)	.	.	.	.	.	.	.
<i>Salmonella</i>								
<i>Salmonella Typhi</i>	10	.	.	3	.	.	.	.
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	3	.	.	.	.	.	.	.
<i>Salmonella</i> spp.	.	.	.	39	.	.	.	.
<i>Salmonella O4(B)</i>	423	.	.	.	.	.	.	.
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	405	.	.	.	.	.	.	.
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	152 ( 2)	.	.	.	.	.	.	.
<i>Salmonella O9(D1)</i>	2147	.	.	.	.	.	.	.
<i>Salmonella O9,46(D2)</i>	8	.	.	.	.	.	.	.
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	20	.	.	.	.	.	.	.
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	15	.	.	.	.	.	.	.
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	5	.	.	.	.	.	.	.
<i>Salmonella O18(K)</i>	2	.	.	.	.	.	.	.
<i>Salmonella</i> other groups	76	.	.	.	.	.	.	.
<i>Salmonella</i> group unknown	89	.	.	.	.	.	.	.
<i>Yersinia enterocolitica</i>	211	.	.	.	.	.	.	.
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	2	.	.	.	.	.	.	.
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	7 ( 5)	.	.	.	.	.	.	.
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	57	.	.	.	.	.	.	.
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	2975 ( 1)	.	.	.	.	.	.	.
<i>Vibrio fluvialis</i>	34	.	.	.	.	.	.	.
<i>Vibrio mimicus</i>	5	.	.	.	.	.	.	.
<i>Aeromonas hydrophila</i>	196	.	.	.	.	.	.	.
<i>Aeromonas sobria</i>	79	.	.	.	.	.	.	.
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	277 ( 2)	.	.	.	.	.	.	.
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	53 ( 2)	.	.	.	.	.	.	.
<i>Campylobacter jejuni</i>	2040 ( 1)	.	.	.	.	.	.	.
<i>Campylobacter coli</i>	48	.	.	.	.	.	.	.
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	3053	.	.	.	.	.	.	.
<i>Staphylococcus aureus</i>	6631	1819	86	1712	.	40821	10011	.
<i>Staphylococcus</i> , coagulase(-)	.	1067	.	2430	.	.	16118	.
<i>Clostridium perfringens</i>	113	.	.	.	.	.	.	.
<i>Clostridium botulinum</i> non-E	4	.	.	.	.	.	.	.
<i>Bacillus cereus</i>	14	.	.	.	.	.	.	.
<i>Bacillus thuringiensis</i>	1	.	.	.	.	.	.	.
<i>Entamoeba histolytica</i>	5	.	.	.	.	.	.	.
<i>Streptococcus</i> group A	.	.	.	.	9773	483	.	.
<i>Streptococcus</i> group B	.	.	24	79	.	4231	.	10390
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	.	74	60	151	11230	7082	.	.
<i>Neisseria meningitidis</i>	.	.	.	.	27	.	.	.
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	.	.	.	.	.	.	.	2019
<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	.	.	.	.	2	.	.	.
<i>Listeria monocytogenes</i>	.	.	4	6	.	.	.	.
<i>Mycobacterium</i> spp.	.	46	.	.	.	.	.	.
<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	.	.	.	.	.	5076	.	.
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	.	526	.	.	.	11906	8166	.
<i>Enterobacter</i> spp.	.	.	.	.	.	.	4674	.
<i>Enterococcus</i> spp.	.	.	.	.	.	.	27589	.
<i>Acinetobacter</i> spp.	.	.	.	.	.	.	1590	.
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	.	840	.	522	.	29125	18031	.
<i>Legionella pneumophila</i>	.	.	.	.	.	11	.	.
<i>Haemophilus influenzae</i>	.	56	61	60	18339	8340	.	.
<i>Bordetella pertussis</i>	.	.	.	.	1	.	.	.
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	.	1	.	.	.	27	.	.
<i>Ureaplasma</i>	.	.	.	.	.	.	.	93
Anaerobes	.	893	.	239	.	328	.	.
<i>Plasmodium</i> spp.	.	.	.	2	.	.	.	.
<i>Candida albicans</i>	.	.	.	.	.	.	5313	13800
<i>Trichomonas vaginalis</i>	.	.	.	.	.	.	.	407
<i>Chlamydia trachomatis</i>	.	.	.	.	.	.	.	3268

1) 穿刺液：胸水、腹水、関節液など

FLUID : Needle biopsy (thoracic fluid, ascites, synovial fluid, etc.)

2) 髄液

C S F : Cerebrospinal fluid

3) 咽頭：咽頭および鼻咽喉からの材料

NASOPH : Nasopharyngeal source

4) 下気道：喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

L.RESP. : Respiratory secretions (sputum, tracheal aspirates, specimen of the lower respiratory tract)

5) 陰部：陰部尿道頸管擦過(分泌)物

GENIT. : Genitourinary source

## 2. 病原細菌検出数の月別集計、由来ヒト、1998年

### 2. Isolation of bacteria from human sources, by month, Japan, 1998

#### 2-1. 地研・保健所

##### 2-1. Prefectural and municipal public health institutes and health centers

	T O T A L	I J A N	2 F E B	3 M A R	4 A P R	5 M A Y	6 J U N
T O T A L	18610 ( 1136)	838 ( 78)	595 ( 113)	1523 ( 131)	1138 ( 140)	1442 ( 81)	1406 ( 38)
<i>Escherichia coli</i>	3561 ( 440)	120 ( 32)	86 ( 29)	364 ( 44)	178 ( 60)	291 ( 30)	355 ( 23)
<i>Shigella</i>							
<i>Shigella dysenteriae</i>	7 ( 5)	-	-	1 ( 1)	1	2 ( 2)	-
<i>Shigella flexneri</i>	167 ( 27)	3 ( 1)	4 ( 3)	8 ( 3)	2 ( 2)	5 ( 2)	22 ( 1)
<i>Shigella boydii</i>	1	-	-	-	-	1	-
<i>Shigella sonnei</i>	441 ( 83)	11 ( 4)	11 ( 9)	10 ( 7)	24 ( 18)	197 ( 7)	13
<i>Salmonella</i>							
<i>Salmonella Typhi</i>	30 ( 11)	4 ( 2)	3 ( 1)	1	2 ( 1)	3 ( 1)	2 ( 1)
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	32 ( 6)	4 ( 1)	3 ( 1)	1 ( 1)	14	8 ( 1)	-
<i>Salmonella O4(B)</i>	404 ( 27)	11 ( 1)	20 ( 4)	16 ( 6)	27 ( 2)	32 ( 1)	36 ( 1)
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	548 ( 35)	27 ( 3)	25 ( 6)	22 ( 3)	24 ( 5)	34 ( 2)	47 ( 1)
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	450 ( 42)	21 ( 1)	13 ( 6)	11 ( 2)	36 ( 16)	28	47
<i>Salmonella O9(D1)</i>	3262 ( 44)	132 ( 1)	38 ( 8)	498 ( 4)	179 ( 3)	219 ( 2)	214
<i>Salmonella O9,46(D2)</i>	3 ( 2)	-	-	2 ( 2)	-	-	-
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	92 ( 21)	3	9 ( 2)	7 ( 2)	10 ( 3)	5	4 ( 1)
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	23 ( 2)	-	2	-	-	1	-
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	18 ( 4)	-	-	4	-	1	3
<i>Salmonella O18(K)</i>	12	1	-	-	1	-	1
<i>Salmonella other groups</i>	39 ( 6)	1	2 ( 1)	1	6 ( 1)	3	1
<i>Salmonella group unknown</i>	14 ( 1)	1	-	-	1 ( 1)	-	3
<i>Yersinia enterocolitica</i>	3	-	1	-	-	1	-
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	4	-	-	2	1	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	30 ( 27)	1 ( 1)	11 ( 9)	-	2 ( 2)	2 ( 2)	4 ( 4)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	3 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	22 ( 11)	1 ( 1)	1 ( 1)	1 ( 1)	-	-	1
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	2560 ( 53)	4 ( 3)	6 ( 6)	7 ( 6)	7 ( 3)	17 ( 4)	39 ( 1)
<i>Vibrio fluvialis</i>	23 ( 5)	1 ( 1)	-	-	-	1	-
<i>Vibrio mimicus</i>	2 ( 1)	-	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	33 ( 3)	1	2	-	-	1 ( 1)	1
<i>Aeromonas sobria</i>	43 ( 16)	1	-	2 ( 2)	2	1	1
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	74 ( 74)	6 ( 6)	9 ( 9)	6 ( 6)	7 ( 7)	9 ( 9)	2 ( 2)
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	156 ( 100)	13 ( 12)	10 ( 10)	16 ( 16)	10 ( 7)	15 ( 12)	7 ( 1)
<i>Campylobacter jejuni</i>	878 ( 44)	32 ( 6)	27 ( 7)	37 ( 4)	128 ( 7)	126 ( 1)	140
<i>Campylobacter coli</i>	33 ( 3)	2 ( 1)	1 ( 1)	2	2	8	2
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	139 ( 36)	1 ( 1)	1	27 ( 21)	5 ( 2)	11 ( 3)	13 ( 2)
<i>Staphylococcus aureus</i>	762	28	37	70	55	78	46
<i>Clostridium perfringens</i>	1203 ( 4)	51	-	46	127	49	15
<i>Bacillus cereus</i>	71	-	2	2	2	7	10
<i>Entamoeba histolytica</i>	4	-	1	-	1	1	-
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	77	4	-	8	2	4	8
<i>Streptococcus</i> group A	2967	327	244	321	251	252	335
<i>Streptococcus</i> group B	137	9	13	9	12	10	11
<i>Streptococcus</i> group C	50	1	4	6	5	4	3
<i>Streptococcus</i> group G	97	11	6	5	5	10	11
<i>Streptococcus</i> group unknown	5	-	1	-	1	2	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	46	-	1	2	8	1	6
<i>Haemophilus influenzae</i>	6	2	-	-	-	-	-
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	5	1	-	-	-	-	1
<i>Plasmodium</i> spp.	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
Others	71	2	1	6	-	1	2

#### 病原大腸菌の内訳

*E. coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	13 ( 3)	1	-	-	-	-	-
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	518 ( 304)	28 ( 25)	19 ( 19)	42 ( 34)	59 ( 31)	35 ( 27)	19 ( 15)
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	844 ( 93)	48 ( 5)	46 ( 7)	142 ( 9)	34 ( 4)	70 ( 2)	60 ( 8)
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	2055 ( 25)	32 ( 1)	14	163	73 ( 22)	173	270
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	131 ( 15)	11 ( 1)	7 ( 3)	17 ( 1)	12 ( 3)	13 ( 1)	6

#### 赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	4 ( 3)	-	-	1 ( 1)	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	1 ( 1)	-	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella dysenteriae</i> other serovars	2 ( 1)	-	-	-	1	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	7 ( 6)	-	-	4 ( 3)	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	133 ( 8)	1	1	3	1 ( 1)	2	21 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 2b	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	10 ( 6)	-	3 ( 3)	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	4 ( 4)	1 ( 1)	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella flexneri</i> var.X	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> other serovars	9 ( 1)	1	-	1	-	1	1
<i>Shigella boydii</i> 2	1	-	-	-	-	1	-
<i>Shigella sonnei</i>	441 ( 83)	11 ( 4)	11 ( 9)	10 ( 7)	24 ( 18)	197 ( 7)	13

## 2-1. Continued

( ) : 海外旅行者分再掲  
( ) : Imported cases included in the total

	7	8	9	10	11	12
	J	A	S	O	N	D
	U	U	E	C	O	E
	L	G	P	T	V	C
<b>T O T A L</b>	2157 ( 176)	3187 ( 110)	2484 ( 148)	1856 ( 52)	1071 ( 50)	913 ( 19)
<i>Escherichia coli</i>	475 ( 99)	502 ( 37)	542 ( 51)	294 ( 14)	191 ( 15)	163 ( 6)
<i>Shigella</i>						
<i>Shigella dysenteriae</i>	-	-	2 ( 1)	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella flexneri</i>	11 ( 3)	9 ( 5)	5 ( 5)	32 ( 1)	53 ( 1)	13
<i>Shigella boydii</i>	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	8 ( 5)	27 ( 14)	31 ( 7)	45 ( 6)	48 ( 2)	16 ( 4)
<i>Salmonella</i>						
<i>Salmonella Typhi</i>	5 ( 2)	2	4 ( 2)	-	1 ( 1)	3
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	-	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	-
<i>Salmonella O4(B)</i>	32 ( 1)	58 ( 4)	50 ( 4)	81 ( 1)	21 ( 1)	20 ( 1)
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	76 ( 4)	108 ( 4)	66 ( 2)	83 ( 3)	20 ( 1)	16 ( 1)
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	50 ( 3)	80 ( 5)	67 ( 5)	58 ( 2)	25 ( 2)	14
<i>Salmonella O9(D1)</i>	299 ( 1)	325 ( 3)	550 ( 11)	428 ( 2)	251 ( 9)	129
<i>Salmonella O9,46(D2)</i>	-	-	-	-	1	-
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	12 ( 6)	17 ( 2)	14 ( 3)	5 ( 1)	2	4 ( 1)
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	-	3	9 ( 1)	3	2 ( 1)	1
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	2	2	3 ( 3)	1 ( 1)	2	-
<i>Salmonella O18(K)</i>	-	3	1	4	-	1
<i>Salmonella other groups</i>	4	5	5 ( 2)	5 ( 2)	4	2
<i>Salmonella group unknown</i>	2	4	2	1	-	-
<i>Yersinia enterocolitica</i>	1	-	-	-	-	-
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	-	-	-	-	-	1
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	3 ( 3)	2 ( 2)	2 ( 2)	1	2 ( 2)	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	1 ( 1)	1	-	1	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(?)	-	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	2 ( 1)	8 ( 4)	4 ( 2)	1	1 ( 1)	2
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	532 ( 6)	958 ( 4)	607 ( 14)	341 ( 3)	32	10 ( 3)
<i>Vibrio fluvialis</i>	1	8 ( 1)	9 ( 3)	2	1	-
<i>Vibrio mimicus</i>	1	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	6 ( 1)	9	6 ( 1)	1	-	6
<i>Aeromonas sobria</i>	15 ( 11)	5 ( 1)	8 ( 1)	8 ( 1)	-	-
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	7 ( 7)	12 ( 12)	6 ( 6)	3 ( 3)	6 ( 6)	1 ( 1)
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	17 ( 14)	22 ( 11)	26 ( 9)	13 ( 4)	5 ( 4)	2
<i>Campylobacter jejuni</i>	55 ( 3)	79 ( 1)	94 ( 11)	53	66 ( 2)	41 ( 2)
<i>Campylobacter coli</i>	1	4	4 ( 1)	3	1	3
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	47 ( 5)	12	2	18 ( 2)	-	2
<i>Staphylococcus aureus</i>	66	137	93	58	73	21
<i>Clostridium perfringens</i>	71	480	85	92 ( 4)	49	138
<i>Bacillus cereus</i>	-	11	10	7	18	2
<i>Entamoeba histolytica</i>	-	1	-	-	-	-
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	9	6	6	4	3	23
<i>Streptococcus</i> group A	302	250	129	164	157	235
<i>Streptococcus</i> group B	20	15	13	7	9	9
<i>Streptococcus</i> group C	-	2	6	5	8	6
<i>Streptococcus</i> group G	14	3	7	7	6	12
<i>Streptococcus</i> group unknown	-	-	-	-	1	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	3	4	1	7	9	4
<i>Haemophilus influenzae</i>	-	2	1	-	-	1
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1	1	-	-	-	1
<i>Plasmodium</i> spp.	-	-	-	1 ( 1)	-	-
Others	6	10	13	18	1	11

## 病原大腸菌の内訳

*E. coli* categorized by pathogenicity

<i>Enteroinvasive Escherichia coli</i>	1 ( 1)	-	2 ( 2)	9	-	-
<i>Enterotoxigenic Escherichia coli</i>	75 ( 55)	59 ( 33)	93 ( 39)	23 ( 13)	16 ( 9)	50 ( 4)
<i>Enteropathogenic Escherichia coli</i> serotype	83 ( 42)	51 ( 2)	176 ( 7)	33 ( 1)	45 ( 5)	56 ( 1)
<i>Verotoxin-producing Escherichia coli</i>	301	376 ( 1)	258 ( 1)	218	123	54
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	15 ( 1)	16 ( 1)	13 ( 2)	11	7 ( 1)	3 ( 1)

## 赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	-	-	1	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> other serovars	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	-	-	-	-	1	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	-	2 ( 2)	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	7	5 ( 2)	3 ( 3)	30 ( 1)	46	13
<i>Shigella flexneri</i> 2b	1 ( 1)	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	1	-	1 ( 1)	1	2	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.X	1 ( 1)	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	-	1	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> other serovars	1 ( 1)	-	-	1	3	-
<i>Shigella boydii</i> 3	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	8 ( 5)	27 ( 14)	31 ( 7)	45 ( 6)	48 ( 2)	16 ( 4)

## 2-2. 検疫所

## 2-2. Quarantine stations

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	海外旅行者 Imported cases
	O T A L	J A N	F E B	M A R	A P R	M A Y	J U N	J U L	A U G	S E P	O C T	N O V	D E C	
TOTAL		3244	252	280	360	199	262	197	328	515	372	166	172	141
<i>Escherichia coli</i>	33	3	-	5	2	4	1	2	10	3	3	-	-	-
<i>Shigella</i>														
<i>Shigella dysenteriae</i>	14	-	1	3	1	4	-	-	3	1	-	-	1	
<i>Shigella flexneri</i>	38	3	3	5	4	4	2	3	9	2	2	1	-	
<i>Shigella boydii</i>	15	2	-	1	2	3	2	-	1	3	-	-	1	
<i>Shigella sonnei</i>	230	19	16	25	31	33	14	21	31	14	10	11	5	
<i>Salmonella</i>														
<i>Salmonella O4(B)</i>	28	6	2	1	-	1	1	1	6	7	-	2	1	
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	36	3	5	4	2	2	2	6	4	8	-	-	-	
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	31	3	2	1	3	1	1	9	3	2	1	3	2	
<i>Salmonella O9(D1)</i>	41	2	2	2	5	-	-	2	6	13	3	3	3	
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	33	1	5	6	1	3	1	5	4	3	3	1	-	
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	5	-	1	1	-	-	1	1	-	1	-	-	-	
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	4	-	-	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	
<i>Salmonella O18(K)</i>	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
<i>Salmonella other groups</i>	3	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	11	1	3	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	2
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	4	-	-	1	-	-	-	1	1	1	-	-	-	
<i>Vibrio cholerae</i> O139,CT(-)	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	136	15	12	16	5	5	10	16	25	14	9	4	5	
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	537	46	53	54	23	59	30	57	68	51	31	30	35	
<i>Vibrio fluvialis</i>	20	1	1	3	1	1	3	1	6	2	-	1	-	
<i>Vibrio mimicus</i>	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	
<i>Aeromonas hydrophila</i>	87	2	7	11	5	8	7	10	10	5	11	6	5	
<i>Aeromonas sobria</i>	255	18	29	31	18	20	20	16	36	28	13	12	14	
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	1675	127	135	188	96	114	100	176	287	212	77	97	66	
<i>Plasmodium</i> spp.	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	

## 病原大腸菌の内訳

*E.coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i> (EIEC)	4	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype (EPEC)	26	-	-	3	2	3	1	1	10	3	3	-	-	-
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	3	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

## 赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 2	8	-	-	3	-	2	-	-	3	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	2	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 12	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	6	-	1	-	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	12	2	1	2	1	1	-	2	2	1	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2b	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	8	-	1	1	1	1	-	1	-	1	2	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4a	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4b	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 5a	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	5	-	-	1	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> serovar unknown	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 1	4	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	1
<i>Shigella boydii</i> 2	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	4	1	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 8	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 12	2	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 18	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	230	19	16	25	31	33	14	21	31	14	10	11	5	

## 2-3. 都立伝染病院

## 2-3. Infectious diseases hospitals

	T	1	2	3	4	5	6
	O	J	F	M	A	M	J
	T	A	E	A	P	A	U
	L	N	B	R	R	Y	N
TOTAL	947 ( 409)	48 ( 30)	30 ( 21)	69 ( 56)	61 ( 33)	76 ( 35)	94 ( 25)
<i>Escherichia coli</i>	86 ( 42)	8 ( 6)	3 ( 3)	5 ( 5)	2 ( 2)	4 ( 1)	9 ( 5)
<i>Shigella</i>							
<i>Shigella dysenteriae</i>	9 ( 8)	1 ( 1)	-	1 ( 1)	1	1 ( 1)	-
<i>Shigella flexneri</i>	191 ( 41)	3 ( 2)	2 ( 2)	11 ( 10)	6 ( 3)	9 ( 4)	40 ( 1)
<i>Shigella boydii</i>	9 ( 7)	-	-	1 ( 1)	1 ( 1)	1 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella sonnei</i>	276 ( 181)	15 ( 9)	12 ( 11)	22 ( 19)	24 ( 21)	26 ( 16)	14 ( 12)
<i>Shigella group unknown</i>	13 ( 11)	1 ( 1)	-	2 ( 2)	-	1 ( 1)	1 ( 1)
<i>Salmonella</i>							
<i>Salmonella Typhi</i>	17 ( 13)	4 ( 4)	-	1 ( 1)	2 ( 1)	1 ( 1)	1
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	14 ( 9)	1 ( 1)	-	6 ( 5)	3	1 ( 1)	2 ( 1)
<i>Salmonella O4(B)</i>	5 ( 2)	-	1 ( 1)	-	-	-	-
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	4 ( 1)	1	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	6 ( 4)	-	1	-	1	-	-
<i>Salmonella O9(D1)</i>	78 ( 6)	1	2 ( 1)	3 ( 1)	7	10	10
<i>Salmonella O9,46(D2)</i>	2 ( 1)	1	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	3	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella group unknown</i>	1	-	-	-	-	1	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	14 ( 12)	1 ( 1)	2 ( 2)	1 ( 1)	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> O1 not typed	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1	3 ( 2)	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	22 ( 4)	-	-	-	-	2 ( 2)	-
<i>Vibrio fluvialis</i>	4	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	13 ( 7)	-	-	-	1 ( 1)	-	2 ( 2)
<i>Aeromonas sobria</i>	7 ( 4)	-	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	-
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	17 ( 15)	-	-	4 ( 4)	1 ( 1)	-	1 ( 1)
<i>Campylobacter jejuni</i>	41 ( 15)	3 ( 1)	-	5 ( 3)	2 ( 1)	8 ( 4)	6
<i>Campylobacter coli</i>	2 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	77 ( 8)	3	4 ( 1)	5 ( 2)	8	6	6 ( 1)
Others	32 ( 14)	5 ( 4)	3	1	1 ( 1)	5 ( 3)	1

## 病原大腸菌の内訳

*E. coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i> (EIEC)	2 ( 2)	2 ( 2)	-	-	-	-	-
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i> (ETEC)	14 ( 13)	2 ( 1)	1 ( 1)	2 ( 2)	-	1 ( 1)	-
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype (EPEC)	24 ( 16)	4 ( 3)	-	1 ( 1)	2 ( 2)	2	2 ( 2)
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i> (EHEC/VTEC)	37 ( 3)	-	-	-	-	1	6 ( 2)
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	9 ( 8)	-	2 ( 2)	2 ( 2)	-	-	1 ( 1)

## 赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 1	2 ( 2)	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 2	3 ( 3)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	1 ( 1)	-	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	1 ( 1)	1 ( 1)	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> serovar unknown	1	-	-	-	1	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	3 ( 2)	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 1b	6 ( 4)	-	1 ( 1)	1	3 ( 2)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	154 ( 11)	2 ( 1)	1 ( 1)	3 ( 3)	1 ( 1)	7 ( 2)	39
<i>Shigella flexneri</i> 2b	5 ( 5)	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	9 ( 8)	-	-	1 ( 1)	1	1 ( 1)	-
<i>Shigella flexneri</i> 3b	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4a	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	4 ( 4)	-	-	3 ( 3)	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella flexneri</i> var.X	1	-	-	-	1	-	-
<i>Shigella flexneri</i> serovar unknown	7 ( 5)	1 ( 1)	-	2 ( 2)	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 1	2 ( 2)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 2	2 ( 2)	-	-	1 ( 1)	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i> 12	1 ( 1)	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 18	1 ( 1)	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella boydii</i> serovar unknown	2 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> not typed	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	276 ( 181)	15 ( 9)	12 ( 11)	22 ( 19)	24 ( 21)	26 ( 16)	14 ( 12)
<i>Shigella</i> group unknown	13 ( 11)	1 ( 1)	-	2 ( 2)	-	1 ( 1)	1 ( 1)

\* 上記以外にロタウイルス44例、アデノウイルス3例が報告された

In addition, rotaviruses and adenoviruses were detected in 44 and 3 cases, respectively.

2-3. Continued

	7	8	9	10	11	12	( ) : 海外旅行者分再掲 ( ) : Imported cases included in the total
	J	A	S	O	N	D	
	U	U	E	C	O	E	
	L	G	P	T	V	C	
TOTAL	91 ( 40)	123 ( 55)	139 ( 49)	85 ( 19)	90 ( 30)	41 ( 16)	
<i>Escherichia coli</i>	24 ( 7)	13 ( 5)	4 ( 2)	5 ( 1)	8 ( 4)	1 ( 1)	
<i>Shigella</i>	-	1 ( 1)	2 ( 2)	-	1 ( 1)	1 ( 1)	
<i>Shigella dysenteriae</i>	13 ( 3)	10 ( 7)	4 ( 4)	33 ( 2)	45 ( 1)	15 ( 2)	
<i>Shigella boydii</i>	1	1 ( 1)	1 ( 1)	1 ( 1)	-	1	
<i>Shigella sonnei</i>	20 ( 20)	35 ( 23)	73 ( 23)	8 ( 6)	19 ( 17)	8 ( 4)	
<i>Shigella</i> group unknown	1 ( 1)	2 ( 2)	1	-	-	4 ( 3)	
<i>Salmonella</i>	-	5 ( 3)	-	1 ( 1)	-	2 ( 2)	
<i>Salmonella Typhi</i>	-	-	-	-	1 ( 1)	-	
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	-	-	-	-	-	-	
<i>Salmonella O4(B)</i>	-	3	-	1 ( 1)	-	-	
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	-	3 ( 1)	-	-	-	-	
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	-	1 ( 1)	1 ( 1)	1 ( 1)	1 ( 1)	-	
<i>Salmonella O9(D1)</i>	8	9	15 ( 2)	8	5 ( 2)	-	
<i>Salmonella O9,46(D2)</i>	-	1 ( 1)	-	-	-	-	
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	1	1	-	1	-	-	
<i>Salmonella</i> group unknown	-	-	-	-	-	-	
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	2 ( 2)	2 ( 2)	3 ( 3)	3 ( 1)	-	-	
<i>Vibrio cholerae</i> O1 not typed	-	-	-	1 ( 1)	-	-	
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1	-	1	-	-	-	2 ( 2)	
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	3 ( 1)	11 ( 1)	3	3	-	-	
<i>Vibrio fluvialis</i>	1	2	1	-	-	-	
<i>Aeromonas hydrophila</i>	-	4 ( 1)	4 ( 2)	1	1 ( 1)	-	
<i>Aeromonas sobria</i>	1 ( 1)	1	2 ( 1)	1	-	-	
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	2 ( 2)	-	5 ( 4)	3 ( 2)	1 ( 1)	-	
<i>Campylobacter jejuni</i>	1 ( 1)	2 ( 1)	6 ( 3)	4 ( 1)	1	3	
<i>Campylobacter coli</i>	-	-	1	-	1 ( 1)	-	
<i>Entamoeba histolytica</i>	11 ( 2)	7	12 ( 1)	6	5	4 ( 1)	
Others	2	8 ( 5)	1	4 ( 1)	1	-	

病原大腸菌の内訳

*E. coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i> (EIEC)	-	-	-	-	-	-	
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i> (ETEC)	3 ( 3)	1 ( 1)	2 ( 2)	-	1 ( 1)	1 ( 1)	
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype (EPEC)	4 ( 3)	3 ( 2)	-	3 ( 1)	3 ( 2)	-	
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i> (EHEC/VTEC)	17 ( 1)	7	1	2	3	-	
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	-	2 ( 2)	1	-	1 ( 1)	-	

赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 1	-	-	1 ( 1)	-	-	-	
<i>Shigella dysenteriae</i> 2	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	1 ( 1)	-	
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	-	-	-	-	-	1 ( 1)	
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	-	-	-	-	-	-	
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	-	-	-	-	-	-	
<i>Shigella dysenteriae</i> serovar unknown	-	-	-	-	-	-	
<i>Shigella flexneri</i> 1a	-	-	-	-	2 ( 1)	-	
<i>Shigella flexneri</i> 1b	-	1 ( 1)	-	-	-	-	
<i>Shigella flexneri</i> 2a	11 ( 1)	2 ( 1)	1 ( 1)	31	43	13	
<i>Shigella flexneri</i> 2b	1 ( 1)	2 ( 2)	-	-	-	1 ( 1)	
<i>Shigella flexneri</i> 3a	-	2 ( 2)	2 ( 2)	1 ( 1)	-	1 ( 1)	
<i>Shigella flexneri</i> 3b	-	-	-	1 ( 1)	-	-	
<i>Shigella flexneri</i> 4a	-	-	1 ( 1)	-	-	-	
<i>Shigella flexneri</i> 6	-	-	-	-	-	-	
<i>Shigella flexneri</i> var.X	-	-	-	-	-	-	
<i>Shigella flexneri</i> serovar unknown	1 ( 1)	3 ( 1)	-	-	-	-	
<i>Shigella boydii</i> 1	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	-	-	
<i>Shigella boydii</i> 2	-	-	-	-	-	-	
<i>Shigella boydii</i> 12	-	-	-	-	-	-	
<i>Shigella boydii</i> 18	-	-	-	-	-	-	
<i>Shigella boydii</i> serovar unknown	1	-	-	1 ( 1)	-	-	
<i>Shigella boydii</i> not typed	-	-	-	-	-	1	
<i>Shigella sonnei</i>	20 ( 20)	35 ( 23)	73 ( 23)	8 ( 6)	19 ( 17)	8 ( 4)	
<i>Shigella</i> group unknown	1 ( 1)	2 ( 2)	1	-	-	4 ( 3)	

## 2-4. 医療機関

### 2-4. General clinical institutions

#### 2-4-1. 分離材料:糞便

##### 2-4-1. Specimen : Stool

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

	T	1	2	3	4	5	6
	O	J	F	M	A	M	J
	T	A	E	A	P	A	U
	A	N	B	R	R	Y	N
	L						
TOTAL	28236 ( 50)	1469 ( 2)	1345 ( 6)	1803 ( 10)	1890 ( 8)	2241 ( 4)	2556 ( 2)
<i>Escherichia coli</i>	8907 ( 15)	572	543 ( 1)	749 ( 4)	679 ( 1)	709	983 ( 2)
<i>Shigella</i>							
<i>Shigella dysenteriae</i>	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	15 ( 5)	-	1 ( 1)	3 ( 2)	1	4 ( 1)	1
<i>Shigella boydii</i>	2 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	151 ( 15)	2 ( 2)	2 ( 1)	1 ( 1)	3 ( 3)	116 ( 2)	8
<i>Salmonella</i>							
<i>Salmonella Typhi</i>	10	1	1	1	1	-	4
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	3	-	1	-	-	-	-
<i>Salmonella O4(B)</i>	423	29	13	24	28	24	36
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	405	17	15	15	23	30	49
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	152 ( 2)	1	-	6	7 ( 2)	10	21
<i>Salmonella O9(D1)</i>	2147	101	60	81	71	150	157
<i>Salmonella O9,46(D2)</i>	8	1	-	1	-	-	-
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	20	-	1	-	4	1	2
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	15	6	1	1	1	1	1
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	5	-	1	-	-	-	-
<i>Salmonella O18(K)</i>	2	1	-	-	-	-	-
<i>Salmonella other groups</i>	76	3	1	1	20	4	8
<i>Salmonella group unknown</i>	89	1	2	1	5	20	9
<i>Yersinia enterocolitica</i>	211	6	5	13	7	18	27
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	2	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	7 ( 5)	-	1 ( 1)	2 ( 1)	1 ( 1)	1 ( 1)	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	57	-	-	-	-	1	4
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	2975 ( 1)	3	6 ( 1)	3	3	13	41
<i>Vibrio fluvialis</i>	34	-	-	-	2	1	3
<i>Vibrio mimicus</i>	5	-	-	-	-	-	1
<i>Aeromonas hydrophila</i>	196	5	5	3	4	7	21
<i>Aeromonas sobria</i>	79	3	4	-	-	3	6
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	277 ( 2)	1	8	8 ( 2)	16	19	26
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	53 ( 2)	1	3 ( 1)	2	2	1	5
<i>Campylobacter jejuni</i>	2040 ( 1)	110	89	157	185 ( 1)	242	204
<i>Campylobacter coli</i>	48	2	1	2	-	8	3
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	3053	129	109	169	226	321	354
<i>Staphylococcus aureus</i>	6631	465	461	539	593	521	565
<i>Clostridium perfringens</i>	113	8	11	19	8	10	13
<i>Clostridium botulinum</i> non-E	4	-	-	-	-	2	2
<i>Bacillus cereus</i>	14	1	-	2	-	2	1
<i>Bacillus thuringiensis</i>	1	-	-	-	-	-	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	5	-	-	-	-	2	1

#### 病原大腸菌の内訳

##### *E. coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i> (EIEC)	50	4	1	12	5	-	4
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i> (ETEC)	370 ( 2)	25	25	28 ( 1)	27	25	25
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype (EPEC)	4450 ( 12)	286	246 ( 1)	369 ( 3)	332 ( 1)	297	391 ( 1)
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i> (EHEC/VTEC)	338 ( 1)	8	8	5	4	35	40 ( 1)
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	3699	249	263	335	311	352	523

#### 赤痢菌血清型別の内訳

##### *Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 6	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	1 ( 1)	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	11 ( 3)	-	-	2 ( 1)	1	4 ( 1)	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	3 ( 1)	-	1 ( 1)	-	-	-	1
<i>Shigella boydii</i> 2	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	151 ( 15)	2 ( 2)	2 ( 1)	1 ( 1)	3 ( 3)	116 ( 2)	8

## 2-4-1. Continued-(1)

	( ) : 海外旅行者分再掲 ( ) : Imported cases included in the total					
	7	8	9	10	11	12
	J	A	S	O	N	D
	U	U	E	C	O	E
	L	G	P	T	V	C
TOTAL	3236	4326 ( 7)	3059 ( 5)	2452	1937 ( 4)	1922 ( 2)
<i>Escherichia coli</i>	928	915 ( 4)	781 ( 2)	641	676 ( 1)	731
<i>Shigella</i>	-	1 ( 1)	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i>	2	1	2 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	-	-	1	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i>	1	5 ( 2)	6 ( 2)	5	2 ( 2)	-
<i>Shigella sonnei</i>	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i>	-	1	-	-	-	1
<i>Salmonella Typhi</i>	-	-	-	-	2	-
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	57	71	46	41	24	30
<i>Salmonella O4(B)</i>	62	51	50	50	21	22
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	25	34	16	17	10	5
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	262	367	355	231	176	136
<i>Salmonella O9(D1)</i>	1	-	5	-	-	-
<i>Salmonella O9,46(D2)</i>	2	3	4	1	1	1
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	1	1	2	-	-	-
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	-	1	1	-	2	-
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	1	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O18(K)</i>	9	6	8	8	4	4
<i>Salmonella other groups</i>	17	13	5	5	7	4
<i>Salmonella group unknown</i>	30	30	19	29	13	14
<i>Yersinia enterocolitica</i>	1	-	-	-	-	1
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	1	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	50	1	-	-	1	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	470	1338	659	388	32	19
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	7	16	3	2	-	-
<i>Vibrio fluvialis</i>	1	1	1	1	-	-
<i>Vibrio mimicus</i>	37	43	36	17	14	4
<i>Aeromonas hydrophila</i>	16	24	10	6	4	3
<i>Aeromonas sobria</i>	28	69	34	38	16	14
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	9	11	7	5	2	5 ( 1)
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	192	285	120	173	149	134
<i>Campylobacter jejuni</i>	3	8	10	2	4	5
<i>Campylobacter coli</i>	417	395	287	270	191	185
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	590	622	587	519	576	593
<i>Staphylococcus aureus</i>	13	11	1	2	8	9
<i>Clostridium perfringens</i>	-	-	-	-	-	-
<i>Clostridium botulinum</i> non-E	3	2	2	1	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	-	-	-	-	1	-
<i>Bacillus thuringiensis</i>	-	-	-	-	-	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	-	-	1	-	-	1

## 病原大腸菌の内訳

*E.coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i> (EIEC)	1	2	4	8	6	3
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i> (ETEC)	48	46 ( 1)	54	24	20	23
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype (EPEC)	486	500 ( 3)	396 ( 2)	325	384 ( 1)	438
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i> (EHEC/VTEC)	43	56	49	34	33	23
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	350	311	278	250	233	244

## 赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 6	-	1 ( 1)	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	1	1	2 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	1	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 2	-	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i> 4	-	-	1	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	1	5 ( 2)	6 ( 2)	5	2 ( 2)	-

2-4-2. 分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

2-4-2. Specimen : Needle biopsy ( thoracic fluid , ascites , synovial fluid , etc . )

	T O T A L	1 J A N	2 F E B	3 M A R	4 A P R	5 M A Y	6 J U N	7 J U L	8 A U G	9 S E P	10 O C T	11 N O V	12 D E C
TOTAL	6368	428	465	471	462	558	522	546	671	547	611	529	558
Escherichia coli	1046	80	80	85	77	93	108	84	98	98	81	76	86
Klebsiella pneumoniae	526	32	40	38	34	55	38	50	58	42	54	39	46
Haemophilus influenzae	56	3	4	4	7	-	3	2	1	1	4	12	15
Pseudomonas aeruginosa	840	52	57	54	60	74	68	72	62	95	89	72	85
Mycobacterium spp.	46	1	3	1	5	3	4	10	7	4	2	4	2
Staphylococcus aureus	1819	109	137	135	130	130	138	161	232	143	181	161	162
Staphylococcus, coagulase(-)	1067	74	70	67	75	103	89	99	127	89	116	92	66
Streptococcus pneumoniae	74	7	7	5	12	7	-	3	7	5	6	8	7
Anaerobes	893	70	67	81	62	93	74	65	79	70	78	65	89
Mycoplasma pneumoniae	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

2-4-3. 分離材料: 髓液

2-4-3. Specimen : Cerebrospinal fluid

	T O T A L	1 J A N	2 F E B	3 M A R	4 A P R	5 M A Y	6 J U N	7 J U L	8 A U G	9 S E P	10 O C T	11 N O V	12 D E C
TOTAL	256	21	21	19	23	27	17	18	24	15	15	26	30
Escherichia coli	21	-	2	4	1	1	-	2	2	4	2	1	2
Haemophilus influenzae	61	6	4	2	6	5	6	5	2	2	3	11	9
Listeria monocytogenes	4	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	-
Staphylococcus aureus	86	9	7	6	8	12	7	6	14	3	6	4	4
Streptococcus B	24	2	1	3	4	3	2	-	2	-	-	1	6
Streptococcus pneumoniae	60	4	7	4	4	6	2	4	4	5	3	8	9

2-4-4. 分離材料: 血液

2-4-4. Specimen : Blood

( ): 海外旅行者分再掲

( ): Imported cases included in the total

	T O T A L	1 J A N	2 F E B	3 M A R	4 A P R	5 M A Y	6 J U N	7 J U L	8 A U G	9 S E P	10 O C T	11 N O V	12 D E C
TOTAL	6306	444	427	478	491	514	548	625	669	586	548	486	490
Escherichia coli	1063	77	86	83	81	107	83	91	86	99	81	97	92
Salmonella Typhi	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1
Salmonella spp.	39	3	3	1	6	3	1	3	4	4	1	4	6
Haemophilus influenzae	60	7	6	4	5	5	3	7	3	1	1	11	7
Listeria monocytogenes	6	4	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Pseudomonas aeruginosa	522	26	22	41	57	46	36	61	54	66	46	35	32
Staphylococcus aureus	1712	139	102	152	138	126	148	166	175	157	141	130	138
Staphylococcus, coagulase(-)	2430	151	165	151	162	188	234	253	307	231	252	167	169
Streptococcus B	79	10	9	7	8	6	5	1	5	6	5	12	5
Streptococcus pneumoniae	151	14	15	15	17	13	11	17	4	8	7	16	14
Anaerobes	239	13	19	23	17	19	25	25	30	14	14	14	26
Plasmodium spp.	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-

2-4-5. 分離材料：咽頭および鼻咽喉からの材料

2-4-5. Specimen : Nasopharyngeal source

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	O	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
	T	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E
	A	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C
L													
TOTAL	39372	3268	3586	3881	3387	3596	4207	3613	1978	1922	2583	3284	4067
<i>Bordetella pertussis</i>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	18339	1439	1726	1759	1580	1621	1920	1985	1011	902	1149	1431	1816
<i>Neisseria meningitidis</i>	27	-	-	-	-	-	-	-	-	2	24	1	-
<i>Streptococcus A</i>	9773	1025	874	1102	765	835	1043	677	506	440	601	773	1132
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	11230	804	986	1019	1042	1140	1243	951	461	578	808	1079	1119
<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-

2-4-6. 分離材料：喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

2-4-6. Specimen : Respiratory secretions ( sputum , tracheal aspirates , specimen of the lower respiratory tract )

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	O	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
	T	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E
	A	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C
L													
TOTAL	107430	8287	8765	8890	8729	8339	8839	9259	9825	8668	9922	8716	9191
<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	5076	425	410	391	393	435	317	492	498	435	450	470	360
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	11906	819	819	810	803	835	903	1091	1344	1134	1355	1011	982
<i>Haemophilus influenzae</i>	8340	606	705	678	803	731	802	772	706	608	656	609	664
<i>Legionella pneumophila</i>	11	-	-	4	1	-	-	1	1	1	-	-	3
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	29125	2165	2084	2260	2177	2186	2465	2617	2910	2533	2905	2353	2470
<i>Staphylococcus aureus</i>	40821	3314	3552	3655	3509	3203	3308	3244	3472	3120	3508	3309	3627
<i>Streptococcus A</i>	483	48	37	41	37	30	32	38	32	28	55	53	52
<i>Streptococcus B</i>	4231	330	385	362	361	325	356	343	344	305	380	326	414
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	7082	543	751	675	619	580	628	627	490	470	581	549	569
Anaerobes	328	34	20	12	26	13	25	32	25	34	30	31	46
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	27	3	2	2	-	1	3	2	3	-	2	5	4

2-4-7. 分離材料：尿

2-4-7. Specimen : Urine

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	O	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
	T	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E
	A	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C
L													
TOTAL	129755	10054	9540	10406	10687	10187	11127	12018	12758	10802	12185	9793	10198
<i>Escherichia coli</i>	38263	2903	2716	3126	3235	3110	3346	3637	3832	3080	3415	2789	3074
<i>Enterobacter</i> spp.	4674	328	254	274	279	302	944	491	424	369	439	306	264
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	8166	588	511	584	528	581	612	826	949	759	923	639	666
<i>Acinetobacter</i> spp.	1590	89	114	111	101	128	156	186	172	171	156	107	99
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	18031	1444	1283	1336	1355	1402	1488	1598	1822	1551	1862	1422	1468
<i>Staphylococcus aureus</i>	10011	808	815	831	849	799	785	895	941	770	870	761	887
<i>Staphylococcus</i> , coagulase(-)	16118	1187	1168	1251	1332	1219	1457	1515	1643	1478	1486	1195	1187
<i>Enterococcus</i> spp.	27589	2222	2295	2384	2524	2219	1875	2420	2533	2233	2573	2149	2162
<i>Candida albicans</i>	5313	485	384	509	484	427	464	450	442	391	461	425	391

2-4-8. 分離材料：陰部尿道頸管擦過(分泌)物

2-4-8. Specimen : Genitourinary source

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	O	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
	T	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E
	A	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C
L													
TOTAL	29977	2101	2394	2413	2337	2374	2689	2663	2761	2526	2826	2449	2444
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	2019	151	147	123	122	132	193	197	234	202	199	159	160
<i>Streptococcus B</i>	10390	685	791	860	846	808	901	934	974	810	979	855	947
<i>Chlamydia trachomatis</i>	3268	224	229	231	249	251	268	268	291	304	360	313	280
<i>Ureaplasma</i>	93	4	2	3	21	1	2	29	2	5	4	2	18
<i>Candida albicans</i>	13800	998	1169	1172	1077	1146	1285	1208	1223	1169	1253	1085	1015
<i>Trichomonas vaginalis</i>	407	39	56	24	22	36	40	27	37	36	31	35	24

2-4-9. 檢出された *Staphylococcus aureus* のメチシリン感受性の内訳

2-4-9. *Staphylococcus aureus* categorized by sensitivity to methicillin

		TOTAL	1月 JAN.	2月 FEB.	3月 MAR.	4月 APR.	5月 MAY.	6月 JUN.	7月 JUL.	8月 AUG.	9月 SEP.	10月 OCT.	11月 NOV.	12月 DEC.	
MRSA	糞	STOOL	3771	250	284	312	358	301	338	323	335	326	297	327	320
	便	FLUID	812	39	52	53	65	73	51	56	99	60	96	90	78
	穿刺液	CSF	47	7	5	4	3	8	5	0	6	2	2	2	3
	髄液	BLOOD	979	71	50	86	90	81	78	93	101	95	71	80	83
	血	L.RESP.	27529	2217	2347	2555	2416	2198	2182	2199	2348	2158	2263	2158	2488
	下気道	URINE	6522	528	520	566	567	538	484	563	584	480	555	515	622
MSSA	糞	STOOL	2078	153	139	172	168	154	154	197	197	191	176	182	195
	便	FLUID	871	56	78	74	58	45	66	94	124	74	75	59	68
	穿刺液	CSF	30	2	1	2	3	4	2	3	7	0	3	2	1
	髄液	BLOOD	564	55	33	59	42	38	53	42	58	47	53	39	45
	血	L.RESP.	10176	902	923	867	850	784	779	761	836	778	897	907	892
	下気道	URINE	2694	211	222	214	233	210	200	264	281	227	223	197	212

FLUID : Needle biopsy ( thoracic fluid, ascites, synovial fluid, etc.)

CSF : Cerebrospinal fluid

L.RESP.: Respiratory secretions ( sputum, tracheal aspirates, specimen of the lower respiratory tract )

MRSA : メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 ( methicillin resistant *Staphylococcus aureus* )  
MSSA : メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 ( methicillin sensitive *Staphylococcus aureus* )

### 3. 病原細菌検出数の報告機関別集計、由来ヒト、1998年

#### 3. Isolation of bacteria from human sources, by participating laboratory, Japan, 1998

##### 3-1. 地研・保健所

3-1. Prefectural and municipal public health institutes and health centers (Refer to code map in page 161~165)

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

	TOTAL 合計	012 札幌市	013 函館市	021 青森県	031 岩手県	041 宮城県	042 仙台市	051 秋田県	061 山形県	071 福島県	081 茨城県	091 栃木県
<b>TOTAL</b>	18610 ( 1136 )	65 ( 1 )	40 ( 1 )	126 ( 2 )	219 ( 1 )	233 ( 1 )	111 ( 1 )	338 ( 36 )	40 ( 2 )	672 ( 1 )	219 ( 9 )	316 ( 20 )
<i>Escherichia coli</i>	3561 ( 440 )	25	-	5	65	50	30	85 ( 23 )	30	122	57	17 ( 1 )
<i>Shigella</i>												
<i>Shigella dysenteriae</i>	7 ( 5 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	167 ( 27 )	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-
<i>Shigella boydii</i>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	441 ( 83 )	1 ( 1 )	-	4 ( 2 )	-	-	1	-	6 ( 2 )	-	-	1 ( 1 )
<i>Salmonella</i>												
<i>Salmonella Typhi</i>	30 ( 11 )	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	32 ( 6 )	-	-	-	-	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O4(B)</i>	404 ( 27 )	-	-	-	6	1	1	2 ( 1 )	1	-	8	1 ( 1 )
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	548 ( 35 )	-	10	1	-	-	-	-	4	-	13	3 ( 1 )
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	450 ( 42 )	3	-	-	2	-	-	13 ( 11 )	-	-	13	1
<i>Salmonella O9(D1)</i>	3262 ( 44 )	5	-	12	74	27	6	95 ( 1 )	-	7 ( 1 )	16	85 ( 2 )
<i>Salmonella O9,46(D2)</i>	3 ( 2 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	92 ( 21 )	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	1 ( 1 )
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	23 ( 2 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	18 ( 4 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Salmonella O18(K)</i>	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella other groups</i>	39 ( 6 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-
<i>Salmonella group unknown</i>	14 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Yersinia enterocolitica</i>	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	30 ( 27 )	-	-	-	1 ( 1 )	1 ( 1 )	-	-	-	-	9 ( 9 )	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	3 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	22 ( 11 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	2560 ( 53 )	16	6	76	48	124	24	45	-	28	23	147 ( 9 )
<i>Vibrio fluvialis</i>	23 ( 5 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
<i>Vibrio mimicus</i>	2 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	33 ( 3 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas sobria</i>	43 ( 16 )	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	74 ( 74 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	156 ( 100 )	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Campylobacter jejuni</i>	878 ( 44 )	2	-	-	-	-	-	30	-	2	2	11
<i>Campylobacter coli</i>	33 ( 3 )	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	139 ( 36 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	762	5	21	22	-	4	5	-	-	26	3	4
<i>Clostridium perfringens</i>	1203 ( 4 )	-	-	6	21	26	9	-	-	10	-	21 ( 4 )
<i>Bacillus cereus</i>	71	6	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5
<i>Entamoeba histolytica</i>	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	77	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group A	2967	-	-	-	-	-	31	30	-	428	66	13
<i>Streptococcus</i> group B	137	-	-	-	-	-	1	7	-	11	-	-
<i>Streptococcus</i> group C	50	-	-	-	-	-	-	19	-	12	-	-
<i>Streptococcus</i> group G	97	-	-	-	-	-	1	4	-	23	-	-
<i>Streptococcus</i> unknown	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Plasmodium</i> spp.	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Others	71	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

病原大腸菌の内訳 *E. coli* categorized by pathogenicity

<i>Enteroinvasive Escherichia coli</i>	13 ( 3 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
<i>Enterotoxigenic Escherichia coli</i>	518 ( 304 )	-	-	-	9	-	-	9 ( 1 )	9	1	16	3
<i>Enteropathogenic Escherichia coli</i> serotype	844 ( 93 )	9	-	-	-	-	-	2	-	108	-	2
<i>Verotoxin-producing Escherichia coli</i>	2055 ( 25 )	10	-	5	49	50	30	72 ( 22 )	21	13	17	10
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	131 ( 15 )	6	-	-	7	-	-	2	-	-	24	1 ( 1 )

赤痢菌血清型別の内訳 *Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	4 ( 3 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> other serovars	2 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	7 ( 6 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	133 ( 8 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2b	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	10 ( 6 )	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	4 ( 4 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.X	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> other serovars	9 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	441 ( 83 )	1 ( 1 )	-	4 ( 2 )	-	-	1	-	6 ( 2 )	-	-	1 ( 1 )

## 3-1. Continued-(1)

( ) : 海外旅行者分再掲  
 ( ) : Imported cases included in the total

	101 群 馬 県	111 埼 玉 県	121 千 葉 県	122 千 葉 市	131 東 京 都	141 神 奈 川 県	142 横 浜 市	143 川 崎 市	144 横 須 賀 市	151 新 潟 県	152 新 潟 市	161 富 山 県	171 石 川 県
TOTAL	169 ( 7 )	1325 ( 135 )	1493 ( 24 )	60 ( 3 )	2665 ( 574 )	545 ( 3 )	412 ( 7 )	273 ( 61 )	173 ( 27 )	231 ( 19 )	61	253 ( 7 )	124
<i>Escherichia coli</i>	50	132 ( 55 )	56 ( 2 )	32 ( 1 )	586 ( 267 )	34	61	36 ( 15 )	140 ( 12 )	21 ( 4 )	5	188 ( 4 )	16
<i>Shigella</i>	-	-	-	-	3 ( 2 )	-	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i>	-	-	-	-	10 ( 2 )	-	1	1 ( 1 )	1 ( 1 )	-	1	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	-	6 ( 5 )	6 ( 4 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i>	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	3 ( 1 )	37 ( 13 )	4 ( 1 )	1 ( 1 )	59 ( 13 )	1 ( 1 )	-	3 ( 3 )	2 ( 1 )	2 ( 2 )	-	-	-
<i>Salmonella</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> Typhi	3 ( 3 )	4 ( 1 )	3 ( 1 )	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	-	1 ( 1 )	20 ( 1 )	3 ( 1 )	-	-	1	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O4(B)	8 ( 2 )	52 ( 6 )	19 ( 1 )	1	91 ( 10 )	5	7 ( 2 )	10 ( 2 )	1	5 ( 1 )	3	-	-
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	4	32 ( 6 )	22 ( 2 )	-	96 ( 12 )	37 ( 1 )	12	10 ( 1 )	5 ( 2 )	1	6	1	-
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	2	16 ( 3 )	21 ( 1 )	-	87 ( 15 )	3 ( 1 )	15 ( 2 )	2 ( 1 )	2 ( 2 )	1 ( 1 )	3	1 ( 1 )	1
<i>Salmonella</i> O9(D1)	78	99 ( 5 )	198 ( 2 )	3	368 ( 11 )	278	89	13 ( 1 )	3 ( 1 )	6 ( 2 )	4	8 ( 1 )	7
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	-	-	-	-	2 ( 2 )	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	-	6 ( 5 )	6 ( 2 )	-	25 ( 8 )	-	1	1 ( 1 )	2 ( 2 )	1 ( 1 )	-	-	-
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	-	4 ( 2 )	-	-	14	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	-	-	1 ( 1 )	-	3	-	2	1	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O18(K)	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> other groups	-	4 ( 1 )	-	-	12 ( 3 )	-	-	-	-	1	-	1	-
<i>Salmonella</i> group unknown	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Yersinia enterocolitica</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	1 ( 1 )	2 ( 2 )	1 ( 1 )	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	2 ( 2 )	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	-	-	-	-	1 ( 1 )	-	1	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Iwaba,CT(+)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	-	3 ( 2 )	-	-	3 ( 2 )	-	2	3 ( 2 )	1 ( 1 )	-	-	-	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	12	52 ( 4 )	50 ( 3 )	12	257 ( 19 )	36	64 ( 1 )	43 ( 7 )	2 ( 1 )	75 ( 1 )	9	43	88
<i>Vibrio fluvialis</i>	-	-	4 ( 1 )	-	9 ( 3 )	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio mimicus</i>	-	-	-	-	-	-	-	2 ( 1 )	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	-	-	-	-	1 ( 1 )	4	-	2 ( 1 )	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas sobria</i>	-	-	3	-	10 ( 10 )	-	-	6 ( 6 )	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	-	-	-	-	72 ( 72 )	-	-	2 ( 2 )	-	-	-	-	-
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	-	25 ( 24 )	2 ( 1 )	-	94 ( 57 )	-	1 ( 1 )	16 ( 6 )	3 ( 3 )	-	-	-	-
<i>Campylobacter jejuni</i>	-	11	-	-	69 ( 26 )	16	34 ( 1 )	105 ( 11 )	-	35 ( 6 )	30	-	-
<i>Campylobacter coli</i>	-	-	-	-	3 ( 2 )	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	-	-	-	-	46 ( 35 )	33	-	-	10 ( 1 )	-	2	-	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	-	5	-	-	329	10	7	-	-	-	6	9	-
<i>Clostridium perfringens</i>	-	1	20	4	143	-	91	-	-	71	-	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	2	-	-	3	24	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	-	-	-	-	-	32	3	-	-	15	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group A	6	676	1057	-	190	39	13	17	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group B	-	88	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group C	-	10	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group G	-	56	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> unknown	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Plasmodium</i> spp.	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Others	-	-	-	-	47	11	-	-	-	-	-	-	-

病原大腸菌の内訳 *E. coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	-	-	-	1 ( 1 )	2 ( 2 )	-	-	-	-	-	-	-	-
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	1	67 ( 55 )	1 ( 1 )	-	248 ( 183 )	-	8	-	11 ( 11 )	4 ( 4 )	-	1 ( 1 )	1
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	24	-	6 ( 1 )	11	122 ( 80 )	19	1	6 ( 3 )	116 ( 1 )	-	-	20 ( 3 )	3
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	16	65	49	20	214 ( 2 )	15	52	7	13	17	5	166	12
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	9	-	-	-	-	-	-	23 ( 12 )	-	-	-	-	1

赤痢菌血清型別の内訳 *Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	-	-	-	-	1 ( 1 )	-	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> other serovars	-	-	-	-	2 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	-	1 ( 1 )	1 ( 1 )	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	-	1	2	-	2 ( 1 )	-	1	1 ( 1 )	-	-	1	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2b	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	-	2 ( 2 )	2 ( 2 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	-	2 ( 2 )	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.X	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> other serovars	-	-	-	-	7 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	3 ( 1 )	37 ( 13 )	4 ( 1 )	1 ( 1 )	59 ( 13 )	1 ( 1 )	-	3 ( 3 )	2 ( 1 )	2 ( 2 )	-	-	-

## 3-1. Continued-(2)

( ): 海外旅行者分再掲  
 ( ): Imported cases included in the total

	181 福 井 県	191 山 梨 県	201 長 野 県	211 岐 阜 県	212 岐 阜 市	221 静 岡 県	222 静 岡 市	223 浜 松 市	231 愛 知 県	232 名 古 屋 市	241 三 重 県	251 滋 賀 県	261 京 都 府	262 京 都 市	271 大 阪 府
T O T A L	48	67 ( 2 )	175 ( 10 )	106	471	233 ( 5 )	44	141 ( 1 )	155 ( 4 )	42	116 ( 4 )	384 ( 8 )	35 ( 1 )	403 ( 1 )	757 ( 42 )
<i>Escherichia coli</i>	19	4	66	40	10	42 ( 2 )	2	9	60	2	49	35 ( 3 )	9	164	174 ( 2 )
<i>Shigella</i>	-	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1 )	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i>	-	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	-	1 ( 1 )	2 ( 2 )	-	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	3 ( 2 )	1 ( 1 )	-	5 ( 2 )
<i>Shigella boydii</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	-	1 ( 1 )	4	1	-	21	-	6	9 ( 4 )	-	5	3 ( 2 )	1	9 ( 1 )	28 ( 18 )
<i>Salmonella</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella Typhi</i>	-	-	-	-	-	3 ( 2 )	-	1 ( 1 )	-	-	1 ( 1 )	2 ( 1 )	-	-	2 ( 1 )
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	2 ( 2 )
<i>Salmonella O4(B)</i>	-	2	1	5	2	2	-	-	11	-	1	5	-	-	15
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	-	3	2	13	2	4	1	4	22	1	2	15	-	3	31 ( 5 )
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	-	-	-	6	3	2	-	3	21	-	-	6	-	-	10 ( 2 )
<i>Salmonella O9(D1)</i>	4	30	40	10	27	6	2	17	18	21	2	133	7	84	83 ( 6 )
<i>Salmonella O9,46(D2)</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O1,10(E1,E2,E3)</i>	-	-	-	3	-	-	1	1	7	-	-	2	-	-	5
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	-	-	3 ( 3 )	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
<i>Salmonella O18(K)</i>	-	-	-	-	-	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella other groups</i>	-	-	1	-	-	-	3	-	4	-	-	-	-	-	1 ( 1 )
<i>Salmonella group unknown</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1 ( 1 )
<i>Yersinia enterocolitica</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	-	-	4 ( 2 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1 ( 1 )
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2 ( 2 )	-	-	-	-	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	23	23	25	11	1	60	30	30	-	11	47	155	17	12	114
<i>Vibrio fluvialis</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2
<i>Vibrio mimicus</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	6	1 ( 1 )
<i>Aeromonas sobria</i>	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	-	-	2 ( 2 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
<i>Campylobacter jejuni</i>	-	1	-	9	-	22	-	28	-	-	-	22	-	-	39
<i>Campylobacter coli</i>	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	-	1	6	2	-	-	4	22	-	6	-	-	-	28	4
<i>Clostridium perfringens</i>	-	-	6	-	426	57	-	16	-	-	-	-	-	7	-
<i>Bacillus cereus</i>	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	7
<i>Entamoeba histolytica</i>	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group A	-	-	5	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	63	149
<i>Streptococcus</i> group B	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	2	17
<i>Streptococcus</i> group C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
<i>Streptococcus</i> group G	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	4
<i>Streptococcus</i> unknown	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45
<i>Haemophilus influenzae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
<i>Plasmodium</i> spp.	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Others	-	-	-	3	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-

病原大腸菌の内訳 *E.coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	2	2 ( 2 )
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	16	-	8	-	-	-	-	7	-	2	-	8 ( 3 )	-	106	-
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	1	4	58	36	10	16	2	2	60	-	44	19	9	56	172
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	2	-	-	4	-	26 ( 2 )	-	-	-	5	-	-	-	-	-

赤痢菌血清型別の内訳 *Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	-	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> other serovars	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1 )	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	-	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	3 ( 2 )	1 ( 1 )	-	3	-
<i>Shigella flexneri</i> 2b	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	-	-	1 ( 1 )	-	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.X	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1 )	-
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> other serovars	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	-	1 ( 1 )	4	1	-	21	-	6	9 ( 4 )	-	5	3 ( 2 )	1	9 ( 1 )	28 ( 18 )

## 3-1. Continued-(3)

( ): 海外旅行者分再掲  
 ( ): Imported cases included in the total

	272 大阪市	273 堺市	281 兵 庫 県	282 神 戸 市	283 姫 路 市	284 尼 崎 市	291 奈 良 県	301 和 歌 山 県	302 和 歌 山 市	311 鳥 取 県	321 島 根 県	331 岡 山 県	342 広 島 市	351 山 口 県	361 徳 島 県
TOTAL	292 ( 3 )	50 ( 4 )	98	329 ( 20 )	45	29 ( 1 )	52 ( 1 )	45	39 ( 5 )	65	18 ( 1 )	96 ( 1 )	1075 ( 36 )	252 ( 3 )	74
<i>Escherichia coli</i>	50	28	34	61 ( 2 )	4	6	20	6	21 ( 5 )	31	17	16	111 ( 25 )	45	6
<i>Shigella</i>															
<i>Shigella dysenteriae</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1 ( 1 )	—	—
<i>Shigella flexneri</i>	109	2	—	—	—	—	1 ( 1 )	—	—	—	—	—	2 ( 1 )	1	1
<i>Shigella boydii</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Shigella sonnei</i>	5	2 ( 2 )	—	11 ( 2 )	—	—	—	—	1	—	—	—	6 ( 3 )	5 ( 2 )	1
<i>Salmonella</i>															
<i>Salmonella Typhi</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Salmonella O4(3)</i>	7	3	—	15 ( 1 )	3	—	—	14	1	2	—	—	15	3	—
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	10	1	—	12 ( 3 )	2	—	1 ( 1 )	—	3	—	—	—	17 ( 1 )	—	2
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	14	—	—	22	—	—	—	—	1	—	—	—	3	—	—
<i>Salmonella O9(D1)</i>	28	3	64	95 ( 1 )	18	22	—	2	6	4	—	—	364 ( 1 )	93	9
<i>Salmonella O9,46(D2)</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Salmonella O1,10(E1,E2,E3)</i>	2	—	—	5	2	—	1	—	—	—	—	—	6 ( 1 )	—	—
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Salmonella O18(K)</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Salmonella other groups</i>	—	—	—	—	1 ( 1 )	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Salmonella group unknown</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—
<i>Yersinia enterocolitica</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	2 ( 2 )	—	—	—	—	—	—	—	—	1 ( 1 )	1 ( 1 )	—	1 ( 1 )	—	—
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	1 ( 1 )	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	—	—	—	2 ( 2 )	—	—	—	—	—	1	—	—	1	—	—
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	24	9	—	54 ( 4 )	12	—	5	7	—	8	—	19	214 ( 2 )	20	27
<i>Vibrio fluvialis</i>	—	—	—	3 ( 1 )	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Vibrio mimicus</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Aeromonas hydrophila</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12
<i>Aeromonas sobria</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Campylobacter jejuni</i>	10	—	—	3	—	1	—	—	—	1	—	—	27	229	5
<i>Campylobacter coli</i>	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14 ( 1 )	—	—
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	—	—	—	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Staphylococcus aureus</i>	—	—	—	28	1	—	25	4	—	18	—	—	10	18	7
<i>Clostridium perfringens</i>	26	—	—	1	—	—	—	3	—	—	—	33	63	60	—
<i>Bacillus cereus</i>	—	—	—	2	—	—	—	2	5	—	—	—	5	—	—
<i>Entamoeba histolytica</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11	—	—
<i>Streptococcus</i> group A	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Streptococcus</i> group B	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Streptococcus</i> group C	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Streptococcus</i> group G	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Streptococcus</i> unknown	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Haemophilus influenzae</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Plasmodium</i> spp.	—	—	—	—	1 ( 1 )	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Others	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1

病原大腸菌の内訳 *E. coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	—	4	23	—	—	—	2	—	5 ( 5 )	1	—	10	32 ( 25 )	—	—
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	—	—	—	40 ( 1 )	1	—	—	—	—	22	—	—	59	—	—
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	50	24	11	21 ( 1 )	3	6	18	6	16	8	17	6	20	45	6
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

赤痢菌血清型別の内訳 *Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1 ( 1 )	—	—
<i>Shigella dysenteriae</i> other serovars	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Shigella flexneri</i> 1a	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Shigella flexneri</i> 1b	—	—	—	—	—	—	1 ( 1 )	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Shigella flexneri</i> 2a	109	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
<i>Shigella flexneri</i> 2b	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Shigella flexneri</i> 3a	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Shigella flexneri</i> 6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Shigella flexneri</i> var.X	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Shigella flexneri</i> other serovars	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Shigella boydii</i> 2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<i>Shigella sonnei</i>	5	2 ( 2 )	—	11 ( 2 )	—	—	—	—	1	—	—	—	6 ( 3 )	5 ( 2 )	1

## 3-1. Continued-(4)

( ) : 海外旅行者分再掲  
( ) : Imported cases included in the total

	371 香 川 県	381 愛 媛 県	391 高 知 県	401 福 岡 県	402 福 岡 市	403 北 九 州 市	411 佐 賀 県	421 長 崎 県	422 長 崎 市	431 熊 本 県	432 熊 本 市	441 大 分 県	451 宮 崎 県	461 鹿 児 島 県	471 沖 縄 県
TOTAL	134	284	315 ( 1 )	94	340 ( 26 )	29 ( 1 )	177 ( 1 )	103	214	81	115	78 ( 4 )	471 ( 5 )	118 ( 1 )	158 ( 2 )
<i>Escherichia coli</i>	30	49	31	31	91 ( 8 )	7 ( 1 )	56	6	15	39	19	14 ( 4 )	71 ( 4 )	36	82
<i>Shigella</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	-	1	1 ( 1 )	-	1	-	2 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	1	1 ( 1 )
<i>Shigella boydii</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	-	-	-	-	5 ( 4 )	-	2	22	166	-	-	-	-	1 ( 1 )	1 ( 1 )
<i>Salmonella</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella Typhi</i>	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O4(B)</i>	3	-	4	-	1	-	1	-	1	7	7	2	44	3	1
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	3	3	38	-	-	-	1	11	1	5	-	7	67	3	1
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	-	1	1	-	7 ( 2 )	-	1	-	1	-	3	6	143	10	-
<i>Salmonella O9(D1)</i>	6	157	39	18	67 ( 9 )	18	51	34	13	2	27	6	97	17	36
<i>Salmonella O9,46(D2)</i>	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	-
<i>Salmonella O18(K)</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
<i>Salmonella other groups</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	-
<i>Salmonella group unknown</i>	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
<i>Yersinia enterocolitica</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1 )	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	-	43	5	24	70 ( 2 )	4	44	19	3	8	34	40	8	14	6
<i>Vibrio fluvialis</i>	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio mimicus</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
<i>Aeromonas sobria</i>	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	-	-	-	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Campylobacter jejuni</i>	18	-	52	3	11	-	-	2	1	-	-	-	17	11	20
<i>Campylobacter coli</i>	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	-	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	32	-	2	18	16	-	18	9	10	3	-	-	-	10	4
<i>Clostridium perfringens</i>	-	-	-	-	68	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group A	35	-	136	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group G	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
<i>Plasmodium</i> spp.	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Others	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-

病原大腸菌の内訳 *E. coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	2	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	-	2	2	2	19 ( 7 )	1 ( 1 )	3	-	-	-	4 ( 4 )	7 ( 4 )	-	-	-
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	23	30	9	-	1 ( 1 )	-	5	-	15	1	-	-	11	4	27
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	5	9	20	23	71	6	48	6	-	24	19	10	53	32	55
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	-	7	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-

赤痢菌血清型別の内訳 *Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> other serovars	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	-	-	-	-	1	-	2 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1 )
<i>Shigella flexneri</i> 2b	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	-	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.X	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Shigella flexneri</i> other serovars	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	-	-	-	-	5 ( 4 )	-	2	22	166	-	-	-	-	1 ( 1 )	1 ( 1 )

### 3-2. 検疫所

#### 3-2. Quarantine stations

( Refer to code map in page 161~165 )

海外旅行者  
Imported cases

	TOTAL 合計	018 千歳 空港	041 仙台 空港	121 成田 空港	131 東京 空港	152 新潟 空港	234 名古屋 空港	273 関西 空港	341 広島 空港	344 鹿児島 空港	402 福岡 空港	403 福岡 空港
TOTAL	3244	25	2	1271	1	1	156	1371	2	7	6	402
<i>Escherichia coli</i>	33	22	-	1	-	-	-	6	-	-	-	4
<i>Shigella</i>												
<i>Shigella dysenteriae</i>	14	-	-	4	-	-	-	8	-	1	-	1
<i>Shigella flexneri</i>	38	-	-	17	-	-	-	18	-	-	-	3
<i>Shigella boydii</i>	15	-	-	3	-	-	1	11	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	230	-	-	119	-	-	8	87	-	-	-	16
<i>Salmonella</i>												
<i>Salmonella O4(B)</i>	28	-	-	13	-	-	2	9	-	-	-	4
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	36	1	-	16	-	-	3	12	-	2	-	2
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	31	-	-	13	-	-	1	13	-	-	-	4
<i>Salmonella O9(D1)</i>	41	-	-	17	-	-	2	18	-	-	-	3
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	33	-	2	8	-	-	5	11	-	1	-	6
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	5	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	2
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	4	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
<i>Salmonella O18(K)</i>	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
<i>Salmonella other groups</i>	3	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	11	-	-	4	-	1	1	3	-	-	-	2
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	4	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> O139,CT(-)	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	136	-	-	68	-	-	9	43	-	-	-	16
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	537	-	-	250	-	-	50	167	2	-	5	63
<i>Vibrio fluvialis</i>	20	-	-	8	-	-	-	10	-	-	-	2
<i>Vibrio mimicus</i>	4	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	87	-	-	33	-	-	-	38	-	-	-	16
<i>Aeromonas sobria</i>	255	-	-	81	-	-	-	134	-	-	-	40
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	1675	1	-	606	1	-	72	777	-	3	-	215
<i>Plasmodium</i> spp.	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-

#### 病原大腸菌の内訳

*E. coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	26	20	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

#### 赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 2	8	-	-	4	-	-	-	4	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 12	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
<i>Shigella flexneri</i> 1b	6	-	-	4	-	-	-	2	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	12	-	-	3	-	-	-	8	-	-	-	1
<i>Shigella flexneri</i> 2b	2	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	8	-	-	4	-	-	-	2	-	-	-	2
<i>Shigella flexneri</i> 4a	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4b	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 5a	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	5	-	-	3	-	-	-	2	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> serovar unknown	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 1	4	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 2	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	4	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 8	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 12	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 18	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	230	-	-	119	-	-	8	87	-	-	-	16

### 3-3. 医療機関

#### 3-3. General clinical institutions

( Refer to code map in page )

161~165 )

#### 3-3-1. 分離材料:糞便

##### 3-3-1. Specimen : Stool

( ): 海外旅行者分再掲

( ): Imported cases included in the total

	TOTAL 合計	012 札幌市	021 青森県	051 秋田県	061 山形県	081 茨城県	091 栃木県	101 群馬県	111 埼玉県	121 千葉県	122 千葉市	143 川崎市
TOTAL	28236 ( 50 )	4026	1355	278 ( 2 )	2109 ( 2 )	102 ( 3 )	618	1171	102	729	80	15 ( 1 )
Escherichia coli	8907 ( 15 )	1928	33	100	988	87	41	512	1	302	7	15 ( 1 )
Shigella												
<i>Shigella dysenteriae</i>	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	15 ( 5 )	-	-	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i>	2 ( 1 )	-	-	-	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	151 ( 15 )	-	2	-	3 ( 1 )	6 ( 2 )	1	2	-	-	-	-
Salmonella												
<i>Salmonella Typhi</i>	10	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O4(B)</i>	423	36	17	4	32	-	12	16	2	8	2	-
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	405	22	73	9	12	-	11	13	-	3	2	-
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	152 ( 2 )	11	7	7 ( 2 )	4	-	2	7	1	3	-	-
<i>Salmonella O9(D1)</i>	2147	162	169	79	72	8	15	48	1	25	16	-
<i>Salmonella O9,46(D2)</i>	8	1	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	20	1	1	1	1	-	2	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	15	6	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	5	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Salmonella O18(K)</i>	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella other groups</i>	76	15	1	2	8	-	-	6	-	-	-	-
<i>Salmonella group unknown</i>	89	36	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-
Yersinia enterocolitica	211	59	31	9	21	-	1	5	1	-	1	-
Yersinia pseudotuberculosis	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V. cholerae O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	7 ( 5 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Vibrio cholerae non-O1&O139	57	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Vibrio parahaemolyticus	2975 ( 1 )	122	419	10	222	-	87	70	3	50	16	-
Vibrio fluvialis	34	1	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-
Vibrio mimicus	5	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
Aeromonas hydrophila	196	29	1	-	21	-	1	11	-	-	-	-
Aeromonas sobria	79	9	2	-	6	-	1	1	-	-	-	-
Aeromonas hydrophila/sobria	277 ( 2 )	19	27	-	2	-	4	2	-	34	-	-
Plesiomonas shigelloides	53 ( 2 )	3	2	-	2	-	-	-	-	3	3	-
Campylobacter jejuni	2040 ( 1 )	16	29	55	90	-	59	15	2	39	-	-
Campylobacter coli	48	-	-	-	4	-	-	-	-	1	-	-
Campylobacter jejuni/coli	3053	479	298	-	217	-	9	158	-	-	23	-
Staphylococcus aureus	6631	1012	242	-	394	-	371	293	91	244	10	-
Clostridium perfringens	113	51	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-
Clostridium botulinum non-E	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Bacillus cereus	14	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
Bacillus thuringiensis	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Entamoeba histolytica	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

#### 病原大腸菌の内訳

##### E.coli categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	50	-	-	2	4	-	-	13	-	-	-	-
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	370 ( 2 )	-	-	9	27	3	2	121	-	-	-	-
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	4450 ( 12 )	451	15	25	285	-	38	373	-	298	-	-
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	338 ( 1 )	20	18	2	18	13	1	5	1	4	7	15 ( 1 )
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	3699	1457	-	62	654	71	-	-	-	-	-	-

#### 赤痢菌血清型別の内訳

##### Shigella serovars

Shigella dysenteriae 6	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Shigella flexneri 1b	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Shigella flexneri 2a	11 ( 3 )	-	-	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-
Shigella flexneri 3a	3 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Shigella boydii 2	1 ( 1 )	-	-	-	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-
Shigella boydii 4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Shigella sonnei	151 ( 15 )	-	2	-	3 ( 1 )	6 ( 2 )	1	2	-	-	-	-

## 3-3-1. Continued-(1)

( ) : 海外旅行者分再掲  
 ( ) : Imported cases included in the total

	151 新 潟 県	161 富 山 県	171 石 川 県	181 福 井 県	191 山 梨 県	221 静 岡 県	231 愛 知 県	232 名 古 屋 市	241 三 重 県	251 滋 賀 県	271 大 阪 府
TOTAL	979 ( 1 )	1586	2858	1062	57 ( 1 )	412	2027 ( 5 )	906 ( 17 )	20	182 ( 1 )	727 ( 8 )
Escherichia coli	92	510	1026	208	4	276	689 ( 2 )	441 ( 9 )	4	3	107 ( 1 )
Shigella	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	3	-	-	-	1 ( 1 )	-	1 ( 1 )	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i>	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	-	4	-	-	-	-	-	6 ( 6 )	-	1 ( 1 )	5 ( 4 )
Salmonella	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella Typhi</i>	4	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O4(B)</i>	9	13	51	20	2	11	28	9	1	1	20
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	4	8	31	14	5	10	25	8	1	3	12
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	6	3	18	2	3	1	10	5	1	-	13
<i>Salmonella O9(D1)</i>	12	69	173	191	7	20	112	30	13	33	93
<i>Salmonella O9,46(D2)</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	-	1	-	-	-	-	3	1	-	-	-
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
<i>Salmonella O18(K)</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella other groups</i>	1	8	4	9	-	-	-	-	-	12	1
<i>Salmonella group unknown</i>	-	1	9	-	-	-	-	2	-	-	10
Yersinia enterocolitica	9	12	9	20	-	5	18	3	-	1	2
Yersinia pseudotuberculosis	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
V. cholerae O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	2 ( 1 )	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1 ( 1 )
Vibrio cholerae non-O1&O139	-	-	48	1	-	-	1	-	-	-	-
Vibrio parahaemolyticus	93	252	792	141	3	42	119	28 ( 1 )	-	37	75
Vibrio fluvialis	-	3	8	1	1	-	1	2	-	-	-
Vibrio mimicus	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
Aeromonas hydrophila	16	13	5	6	-	-	44	3	-	3	6
Aeromonas sobria	3	2	3	3	-	1	14	4	-	-	-
Aeromonas hydrophila/sobria	3	1	5	-	1	-	75 ( 2 )	5	-	2	-
Plesiomonas shigelloides	1	1	4	1	-	-	8	1	-	1	3 ( 2 )
Campylobacter jejuni	72	70	329	32	-	41	178	152 ( 1 )	-	28	101
Campylobacter coli	-	2	6	1	-	-	4	5	10	-	-
Campylobacter jejuni/coli	4	74	169	234	11	-	73	38	-	17	142
Staphylococcus aureus	594	538	163	178	19	-	620	157	-	40	131
Clostridium perfringens	46	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
Clostridium botulinum non-E	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Bacillus cereus	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Bacillus thuringiensis	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Entamoeba histolytica	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3

## 病原大腸菌の内訳

## E.coli categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	-	8	5	-	-	-	2	2	-	-	1
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	-	31	15	2	-	1	11 ( 1 )	2	-	-	19
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	90	316	947	68	4	-	395 ( 1 )	183 ( 9 )	-	2	46 ( 1 )
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	2	14	30	7	-	7	8	1	4	1	7
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	-	141	29	131	-	268	273	253	-	-	34

## 赤痢菌血清型別の内訳

## Shigella serovars

Shigella dysenteriae 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Shigella flexneri 1b	-	-	-	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-
Shigella flexneri 2a	3	-	-	-	-	-	1 ( 1 )	-	-	-	-
Shigella flexneri 3a	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Shigella boydii 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Shigella boydii 4	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Shigella sonnei	-	4	-	-	-	-	-	6 ( 6 )	-	1 ( 1 )	5 ( 4 )

## 3-3-1. Continued-(2)

( ) : 海外旅行者分再掲  
 ( ) : Imported cases included in the total

	273 堺市	281 兵庫県	282 神戸市	284 尼崎市	291 奈良県	301 和歌山県	311 鳥取県	321 島根県	331 岡山県	351 山口県	361 徳島県	371 香川県	381 愛媛県
TOTAL	1	49 ( 1 )	698	9	1317	182	87 ( 1 )	195	1161	136	80	672 ( 1 )	48
<i>Escherichia coli</i>	-	11	35	8	375	7	14	83	327	34	10	257	35
<i>Shigella</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	-	-	-	-	1	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	2
<i>Shigella boydii</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
<i>Salmonella</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella Typhi</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Salmonella O4(B)</i>	-	-	22	-	37	1	1	-	9	3	6	16	-
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	1	3	16	-	30	1	-	7	16	3	4	22	1
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	-	1	6	-	13	-	-	-	1	3	4	1	-
<i>Salmonella O9(D1)</i>	-	21	127	1	118	7	10	6	114	27	18	66	6
<i>Salmonella O9,46(D2)</i>	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	-	-	-	-	1	-	-	1	2	1	-	2	-
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O18(K)</i>	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella other groups</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella group unknown</i>	-	-	-	-	2	1	-	4	-	1	-	9	2
<i>Yersinia enterocolitica</i>	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1 )	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	-	-	43	-	54	2	19	9	45	23	15	26	-
<i>Vibrio fluvialis</i>	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	1	-
<i>Vibrio mimicus</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	-	-	-	-	6	-	-	-	9	-	6	5	-
<i>Aeromonas sobria</i>	-	-	-	-	23	-	-	-	-	-	3	-	-
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	-	-	5	-	28	-	-	-	2	-	-	2	-
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	1	-
<i>Campylobacter jejuni</i>	-	11	343	-	295	-	2	-	-	-	5	24	-
<i>Campylobacter coli</i>	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	9	-	-
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	-	-	34	-	47	13	1	3	147	20	-	75	1
<i>Staphylococcus aureus</i>	-	-	65	-	274	148	37	82	474	21	-	157	-
<i>Clostridium perfringens</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Clostridium botulinum</i> non-E	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	5	-
<i>Bacillus thuringiensis</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-

## 病原大腸菌の内訳

*E.coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	-	-	-	-	2	-	-	-	6	-	-	5	-
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	-	1	5	-	14	-	-	-	42	-	-	54	6
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	-	4	10	-	191	5	14	54	265	34	-	132	15
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	-	6	15	8	15	2	-	-	14	-	10	4	11
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	-	-	5	-	153	-	-	29	-	-	-	62	3

## 赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	-	-	-	-	-	-	1 ( 1 )	-	-	-	-	-	2
<i>Shigella boydii</i> 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1

## 3-3-1. Continued-(3)

( ) : 海外旅行者分再掲  
 ( ) : Imported cases included in the total

	402 福岡市	411 佐賀県	421 長崎県	422 長崎市	431 熊本県	441 大分県
TOTAL	48 ( 2)	1225 ( 3)	487	239	83	118 ( 1)
<i>Escherichia coli</i>	30	136 ( 1)	47	90	2	32 ( 1)
<i>Shigella</i>	-	1 ( 1)	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i>	1 ( 1)	1	-	3	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i>	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	-	2 ( 1)	72	44	-	-
<i>Salmonella</i>	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella Typhi</i>	1	-	-	-	-	-
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O4(B)</i>	1	10	6	4	3	10
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	3	19	4	-	6	3
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	4	8	3	1	-	3
<i>Salmonella O9(D1)</i>	5	157	69	11	11	25
<i>Salmonella O9,46(D2)</i>	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	1	-	-	-	1	-
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	-	-	2	-	-	-
<i>Salmonella O18(K)</i>	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella other groups</i>	-	7	-	-	-	2
<i>Salmonella group unknown</i>	-	3	-	1	-	-
<i>Yersinia enterocolitica</i>	-	-	-	1	-	-
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	1 ( 1)	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	1	5	-	-	-	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	-	124	10	10	12	2
<i>Vibrio fluvialis</i>	-	3	-	-	1	-
<i>Vibrio mimicus</i>	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	-	7	2	1	1	-
<i>Aeromonas sobria</i>	-	1	-	3	-	-
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	-	58	-	2	-	-
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	-	12	1	1	1	-
<i>Campylobacter jejuni</i>	-	-	-	25	1	26
<i>Campylobacter coli</i>	-	-	-	-	-	-
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	-	538	196	8	24	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	-	132	75	34	20	15
<i>Clostridium perfringens</i>	-	1	-	-	-	-
<i>Clostridium botulinum</i> non-E	-	-	-	-	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	-	-	-	-	-	-
<i>Bacillus thuringiensis</i>	-	-	-	-	-	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	-	-	-	-	-	-

## 病原大腸菌の内訳

*E. coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	-	-	-	-	-	-
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	-	3 ( 1)	-	1	-	1
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	-	46	30	86	-	28 ( 1)
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	30	15	17	1	2	3
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	-	72	-	2	-	-

## 赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 6	-	1 ( 1)	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	1 ( 1)	1	-	3	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 2	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	-	2 ( 1)	72	44	-	-

## 3-3-2. 分離材料: 穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

3-3-2. Specimen : Needle biopsy (thoracic fluid, ascites, synovial fluid, etc.)

	TOTAL 合計	012 札幌市	021 青森県	061 山形県	091 栃木県	101 群馬県	111 埼玉県	121 千葉県	122 新潟県	151 富山県	161 石川県	171 福井県	181 山梨県	191 愛知県	221 静岡県	231 名古屋市	232 滋賀県	251 大阪府	
TOTAL	6368	1774	314	391	36	134	52	354	5	265	267	427	229	11	1	215	162	54	189
<i>Escherichia coli</i>	1046	232	46	93	12	42	10	74	-	43	55	53	44	3	-	42	13	10	30
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	526	107	37	36	5	16	9	42	-	37	31	24	17	2	-	15	5	14	14
<i>Haemophilus influenzae</i>	56	4	-	-	-	1	-	4	-	2	-	7	2	-	-	-	-	-	3
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	840	319	39	48	2	16	3	49	2	36	38	48	17	-	-	20	34	8	34
<i>Mycobacterium</i> spp.	46	31	1	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	2	-	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	1819	537	61	85	8	22	6	61	2	65	66	161	53	3	-	46	66	13	52
<i>Staphylococcus</i> , coagulase(-)	1067	344	63	47	7	9	6	39	-	31	45	86	69	-	-	16	36	6	29
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	74	7	1	5	1	-	-	5	-	4	-	17	-	-	-	1	4	3	1
<i>Anaerobes</i>	893	193	66	74	1	28	18	80	1	46	32	31	27	3	-	74	2	-	26
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-

3-3-2. Continued

	282 神戸市	291 奈良県	301 和歌山县	311 鳥取県	321 島根県	331 岡山県	351 山口県	371 香川県	411 佐賀県	421 長崎県	422 長崎市	431 熊本県
TOTAL	126	105	22	51	84	168	24	533	160	112	40	63
<i>Escherichia coli</i>	17	20	4	20	4	36	4	65	30	26	6	12
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	5	7	6	4	9	9	1	44	12	8	6	4
<i>Haemophilus influenzae</i>	-	1	-	-	1	2	26	-	1	1	1	-
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	13	7	-	2	19	19	5	22	23	7	1	9
<i>Mycobacterium</i> spp.	3	-	-	-	1	1	-	1	1	-	-	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	48	28	1	19	36	41	8	220	58	20	9	24
<i>Staphylococcus</i> , coagulase(-)	22	19	7	4	12	14	3	94	24	29	3	3
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	4	-	-	2	2	-	-	15	1	-	-	1
<i>Anaerobes</i>	14	23	4	-	1	47	1	46	11	21	14	9
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## 3-3-3. 分離材料: 鏈液

3-3-3. Specimen : Cerebrospinal fluid

	TOTAL 合計	012 札幌市	021 青森県	051 秋田県	061 山形県	091 栃木県	101 群馬県	111 埼玉県	121 千葉県	151 新潟県	161 富山県	171 石川県	181 福井県	191 山梨県	231 愛知県	232 名古屋市	251 滋賀県	271 大阪府	282 神戸市
TOTAL	256	33	8	1	10	4	12	4	19	9	12	13	13	3	20	5	3	10	11
<i>Escherichia coli</i>	21	1	1	-	2	1	1	-	5	1	-	1	2	-	1	-	-	-	1
<i>Haemophilus influenzae</i>	61	6	-	1	4	1	2	1	1	1	4	5	2	1	4	-	-	4	1
<i>Listeria monocytogenes</i>	4	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
<i>Staphylococcus aureus</i>	86	9	2	-	3	-	6	3	8	3	3	5	7	1	3	2	2	4	2
<i>Streptococcus</i> group B	24	9	1	-	-	1	1	-	2	1	-	-	1	-	1	2	1	1	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	60	7	3	-	1	1	2	-	3	2	5	2	1	1	11	1	-	1	6

3-3-3. Continued

	291 奈良県	301 和歌山县	311 鳥取県	321 島根県	331 岡山県	351 山口県	371 香川県	411 佐賀県	421 長崎県	422 長崎市	431 熊本県
TOTAL	5	3	4	6	10	1	8	18	2	2	7
<i>Escherichia coli</i>	-	1	1	-	-	1	-	-	1	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	2	1	1	2	3	-	4	6	-	2	2
<i>Listeria monocytogenes</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	1	-	-	4	3	-	3	9	1	-	2
<i>Streptococcus</i> group B	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	2	1	2	-	2	-	-	3	-	-	3

3-3-4. 分離材料:血液  
3-3-4. Specimen : Blood

( ) : 海外旅行者分再掲  
( ) : Imported cases included in the total

TOTAL 合計	012 札幌市	021 青森県	051 秋田県	061 山形県	091 栃木県	101 群馬県	111 埼玉県	121 千葉県	122 千葉市	151 新潟県	161 富山県	171 石川県	181 福井県	191 山梨県	221 静岡県	231 愛知県
TOTAL	6306	1053	122	1	321	178	200	66	627	38	230	472	404	212	25	1 455
<i>Escherichia coli</i>	1063	105	31	-	47	34	31	12	120	5	53	119	103	46	6	- 88
<i>Salmonella</i> Typhi	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> spp.	39	10	-	-	2	-	-	-	4	-	2	2	-	2	-	8
<i>Haemophilus influenzae</i>	60	1	-	1	7	2	1	2	2	-	3	3	3	3	-	6
<i>Listeria monocytogenes</i>	6	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	522	71	4	-	25	14	14	1	92	4	24	35	26	16	-	56
<i>Staphylococcus aureus</i>	1712	295	24	-	92	68	44	21	126	7	66	112	103	45	9	- 85
<i>Staphylococcus</i> , coagulase(-)	2430	504	56	-	132	42	86	23	229	18	59	173	145	86	7	- 145
<i>Streptococcus</i> group B	79	9	2	-	3	2	2	1	3	-	6	9	7	4	-	1 5
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	151	11	3	-	2	3	10	1	20	2	4	7	6	7	3	- 25
<i>Anaerobes</i>	239	45	2	-	11	12	11	5	31	2	12	12	11	3	-	33
<i>Plasmodium</i> spp.	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3-3-4. Continued

	232 名古屋市	251 滋賀県	271 大阪府	273 堺市	282 神戸市	291 奈良県	301 和歌山县	311 鳥取県	321 島根県	331 岡山県	351 山口県	371 香川県	411 佐賀県	421 長崎県	422 長崎市	431 熊本県
TOTAL	149	104	128	1	135	113	34	41	156	349	55	170	197	126	47	96
<i>Escherichia coli</i>	26	25	11	-	21	23	6	2	10	56	3	25	31	6	8	10
<i>Salmonella</i> Typhi	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> spp.	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	3	1	-	1
<i>Haemophilus influenzae</i>	1	-	2	-	2	1	1	1	1	3	1	6	5	-	1	1
<i>Listeria monocytogenes</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	8	3	12	-	5	8	2	2	18	30	5	12	13	15	5	2
<i>Staphylococcus aureus</i>	59	24	38	1	44	19	11	13	53	124	17	61	61	36	17	37
<i>Staphylococcus</i> , coagulase(-)	47	50	53	-	50	43	8	20	69	119	25	57	71	57	16	40
<i>Streptococcus</i> group B	4	1	2	-	2	3	1	-	2	2	2	2	3	-	-	1
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	2	-	6	-	2	6	1	3	1	7	2	5	5	6	-	1
<i>Anaerobes</i>	1	-	4	-	7	9	4	-	2	8	-	1	5	5	-	3
<i>Plasmodium</i> spp.	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## 3-3-5. 分離材料：咽頭および鼻咽喉からの材料

3-3-5. Specimen : Nasopharyngeal source

	TOTAL 合計	012 札幌市	021 青森県	051 秋田県	061 山形県	091 福島県	101 群馬県	111 埼玉県	121 千葉県	122 千葉市	151 新潟県	161 富山県	171 石川県	181 福井県	191 山梨県	221 静岡県	231 愛知県
TOTAL	39372	10687	1164	51	3161	408	1844	188	290	173	1199	1270	4124	1033	189	12	2708
<i>Bordetella pertussis</i>	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	18339	4729	589	-	1315	220	914	131	196	73	506	507	1666	496	75	-	1552
<i>Neisseria meningitidis</i>	27	1	21	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group A	9773	1693	320	51	927	136	469	31	64	41	386	527	1608	298	36	12	473
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	11230	4262	234	-	916	52	461	26	30	59	307	236	850	239	78	-	683
<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## 3-3-5. Continued

	232 名古屋市	251 滋賀県	271 大阪府	273 堺市	282 神戸市	291 奈良県	301 和歌山県	311 鳥取県	321 島根県	331 岡山県	351 山口県	371 香川県	411 佐賀県	421 長崎県	422 長崎市	431 熊本県	441 大分県
TOTAL	887	387	1025	7	333	1998	160	134	956	497	96	1485	1824	673	103	37	269
<i>Bordetella pertussis</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	464	107	518	7	124	920	41	73	545	246	35	807	1019	376	69	19	-
<i>Neisseria meningitidis</i>	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group A	219	191	225	-	72	482	99	44	189	64	35	197	499	93	17	6	269
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	203	89	282	-	137	595	20	17	222	187	26	481	305	204	17	12	-
<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## 3-3-6. 分離材料: 咳痰、気管吸引液および下気道からの材料

3-3-6. Specimen : Respiratory secretions ( sputum , tracheal aspirates , specimen of the lower respiratory tract )

	TOTAL 合 計	012 札 幌 市	021 青 森 県	061 山 形 県	091 栃 木 県	101 群 馬 県	111 埼 玉 県	121 千 葉 県	122 千 葉 市	151 新 潟 県	161 富 山 県	171 石 川 県	181 福 井 県	191 山 梨 県	221 静 岡 県	231 愛 知 県
TOTAL	107430	19388	3985	8791	2081	3135	1140	3260	498	2904	5523	13988	3543	405	16	4098
<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	5076	288	156	57	56	20	4	17	-	54	50	90	22	-	-	67
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	11906	1523	381	872	219	384	152	290	4	305	850	2218	476	34	-	500
<i>Haemophilus influenzae</i>	8340	1703	314	602	105	224	106	309	209	274	547	913	233	37	-	443
<i>Legionella pneumophila</i>	11	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	29125	5703	1064	2185	578	874	353	1034	41	644	1289	4223	1066	108	-	1000
<i>Staphylococcus aureus</i>	40821	7288	1560	4043	1001	1304	460	1229	36	1218	2149	4834	1455	172	-	1557
<i>Streptococcus</i> group A	483	81	5	46	4	11	6	13	15	22	46	77	10	1	-	16
<i>Streptococcus</i> group B	4231	1577	230	331	56	48	21	95	1	84	174	783	47	5	12	117
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	7082	1201	275	549	62	269	37	186	191	287	416	842	234	48	-	396
Anaerobes	328	23	-	106	-	-	-	87	1	15	2	3	-	-	-	2
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	27	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2	-	-	-	4

## 3-3-6. Continued

	232 名 古 屋 市	251 滋 賀 県	271 大 阪 府	273 堺 市	282 神 戸 市	291 奈 良 県	301 和 歌 山 県	311 鳥 取 県	321 島 根 県	331 岡 山 県	351 山 口 県	371 香 川 県	411 佐 賀 県	421 長 崎 県	422 長 崎 市	431 熊 本 県
TOTAL	2020	1159	6600	45	1418	3030	499	456	1667	6340	401	3042	4546	1463	996	993
<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	54	30	3619	-	3	60	16	18	1	71	9	37	89	52	132	4
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	228	178	227	7	168	248	74	44	238	842	38	565	476	176	97	92
<i>Haemophilus influenzae</i>	152	33	252	1	89	300	44	31	134	338	51	145	402	183	98	68
<i>Legionella pneumophila</i>	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	4	1	-	-	-
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	489	228	987	10	374	845	99	121	431	2027	129	896	1405	393	178	351
<i>Staphylococcus aureus</i>	865	608	1181	25	635	1172	241	214	638	2676	123	1221	1613	473	406	424
<i>Streptococcus</i> group A	20	6	18	1	4	17	6	2	13	6	2	6	16	4	7	2
<i>Streptococcus</i> group B	26	20	61	-	23	47	5	-	65	88	7	59	226	8	10	5
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	185	56	253	1	119	303	14	26	147	282	42	107	318	124	65	47
Anaerobes	1	-	2	-	2	28	-	-	-	1	-	2	-	50	3	-
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	-	-	-	-	-	10	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-

## 3-3-7. 分離材料:尿

3-3-7. Specimen : Urine

	TOTAL 合計	012 札幌市	021 青森県	061 山形県	091 栃木県	101 群馬県	111 埼玉県	121 千葉県	122 千葉市	151 新潟県	161 富山県	171 石川県	181 福井県	191 山梨県	231 愛知県	232 名古屋市
TOTAL	129755	31728	6107	8908	2351	3121	1974	2764	104	3551	6254	21414	4242	377	6337	2504
<i>Escherichia coli</i>	38263	11098	1599	2594	620	613	403	542	53	811	1735	7354	1132	145	1256	746
<i>Enterobacter</i> spp.	4674	1847	169	239	99	79	61	85	2	62	259	572	107	9	164	88
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	8166	1979	321	463	226	159	108	245	3	165	427	1799	213	35	281	131
<i>Acinetobacter</i> spp.	1590	529	71	93	23	19	49	41	1	41	92	139	41	2	111	28
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	18031	3993	1008	1495	267	442	153	447	16	326	962	3306	646	57	614	390
<i>Staphylococcus aureus</i>	10011	1898	515	857	296	262	122	291	11	219	484	1524	258	39	346	223
<i>Staphylococcus</i> , coagulase(-)	16118	2861	693	950	179	554	399	352	3	1092	753	2029	677	23	1210	255
<i>Enterococcus</i> spp.	27589	7236	1331	1592	392	744	601	576	15	767	1142	3937	915	50	2066	492
<i>Candida albicans</i>	5313	287	400	625	249	249	78	185	-	68	400	754	253	17	289	151

## 3-3-7. Continued

	251 滋賀県	271 大阪府	273 堺市	282 神戸市	291 奈良県	301 和歌山県	311 鳥取県	321 島根県	331 岡山県	351 山口県	371 香川県	411 佐賀県	421 長崎県	422 長崎市	431 熊本県
TOTAL	2584	2581	10	1663	3611	501	220	913	6001	447	2298	4421	1350	690	729
<i>Escherichia coli</i>	799	672	2	505	1223	153	93	268	1152	164	577	1223	386	182	163
<i>Enterobacter</i> spp.	65	52	-	54	82	23	11	39	189	5	97	115	47	18	35
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	137	95	-	97	140	51	4	72	388	32	132	302	84	27	50
<i>Acinetobacter</i> spp.	16	9	-	10	20	6	-	9	89	1	48	67	22	3	10
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	317	198	-	233	559	40	25	198	834	75	432	550	233	85	130
<i>Staphylococcus aureus</i>	224	223	3	173	464	30	24	111	532	32	205	388	129	92	36
<i>Staphylococcus</i> , coagulase(-)	645	570	3	137	369	98	23	75	939	29	214	611	130	118	127
<i>Enterococcus</i> spp.	258	638	2	354	535	99	34	113	1558	109	501	998	277	137	120
<i>Candida albicans</i>	123	124	-	100	219	1	6	28	320	-	92	167	42	28	58

## 3-3-8. 分離材料：陰部尿道頸管擦過(分泌)物

3-3-8. Specimen : Genitourinary source

	TOTAL 合計	012 札幌市	021 青森県	061 山形県	091 栃木県	101 群馬県	111 埼玉県	121 千葉県	122 新潟県	151 富山県	171 石川県	181 福井県	191 山梨県	221 静岡県	231 愛知県	232 名古屋市	251 滋賀県	271 大阪府	
TOTAL	29977	6919	1760	1788	592	1174	187	841	225	1234	1824	5811	595	73	9	904	977	375	623
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	2019	1526	86	42	16	54	-	8	-	27	19	34	10	-	1	26	48	23	22
<i>Streptococcus</i> group B	10390	1825	617	664	152	459	96	319	120	551	369	2390	264	45	8	426	195	145	431
<i>Chlamydia trachomatis</i>	3268	2365	125	74	3	62	-	39	-	-	61	101	-	1	-	47	47	-	1
<i>Ureaplasma</i>	93	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40	9	-	-
<i>Candida albicans</i>	13800	1176	889	1001	415	589	91	360	105	639	1354	3245	320	27	-	358	633	206	148
<i>Trichomonas vaginalis</i>	407	27	43	7	6	10	-	115	-	17	21	41	1	-	-	7	45	1	21

## 3-3-8. Continued

	273 堺市	282 神戸市	291 奈良県	301 和歌山県	311 鳥取県	321 島根県	331 岡山県	351 山口県	371 香川県	411 佐賀県	421 長崎県	422 長崎市	431 熊本県
TOTAL	7	439	1258	31	82	144	830	35	450	373	195	28	194
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	-	5	16	-	2	3	19	1	2	26	3	-	-
<i>Streptococcus</i> B	1	209	519	16	9	58	27	30	181	120	44	4	96
<i>Chlamydia trachomatis</i>	-	6	20	14	-	15	272	-	7	-	5	3	-
<i>Ureaplasma</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	18	26	-	-	-
<i>Candida albicans</i>	6	219	690	1	71	68	498	1	242	196	142	21	89
<i>Trichomonas vaginalis</i>	-	-	13	-	-	-	14	3	-	5	1	-	9

## 4. サルモネラの菌型分布、1998年

### 4. *Salmonella* serovars isolated in Japan, 1998

#### 4-1. 由来別集計、地研・保健所

##### 4-1. *Salmonella* serovars, by source, 1998

Prefectural and municipal public health institutes and health centers

○群 GROUP	血清型 SEROVAR	ヒト HUMAN	動物 ANIMAL	食品 FOOD	環境 ENVIRONMENT
02(A)	S.PARATYPHI A	32( 6)	-	-	-
04(B)	S.TYPHIMURIUM	190( 1)	-	19	37
	S.AGONA	68( 4)	4	5	14
	S.SAINTPAUL	22	-	-	3
	S.STANLEY	22( 8)	-	-	1
	S.PARATYPHI B	21	-	-	16
	S.SCHWARZENGRUND	21	1	4	11
	S.BREDENEY	17	-	6	-
	S.BRANDENBURG	14	1	-	-
	S.CHESTER	11( 3)	-	-	1
	S.DERBY	8( 2)	2	1	4
	S.HEIDELBERG	7( 1)	-	-	3
	S.HAIFA	6( 1)	-	-	2
	S.READING	2	-	-	-
	S.SCHLEISSHEIM	2( 1)	-	-	-
	S.EPPENDORF	1	-	-	-
	S.ESSEN	1	-	-	-
	S.HATO	1	-	-	-
	S.INDIANA	1( 1)	-	-	-
	S.SANDIEGO	1	-	-	-
	S.KIAMBU	-	-	-	2
	NOT TYPED	11( 4)	-	2	3
	SUBTOTAL	427( 26)	8	37	97
07(C1,C4)	S-INFANTIS	171( 4)	19	76	60
	S.THOMPSON	118	2	-	10
	S.VIRCHOW	71( 6)	-	2	1
	S.MONTEVIDEO	59( 1)	-	3	12
	S.BRAENDERUP	28( 5)	1	-	3
	S.BAREILLY	26( 2)	-	-	4
	S.TENNESSEE	19	-	-	2
	S.ORANIENBURG	19	-	-	1
	S.SINGAPORE	19	-	-	1
	S.MBANDAKA	13( 4)	10	-	1
	S.POTSDAM	11( 1)	-	-	4
	S.RISSEN	9( 7)	-	-	4
	S.OTHMARSCHEN	3	-	-	4
	S.LIVINGSTONE	2	-	-	3
	S.ISANGI	2	-	-	1
	S.OHIO	2	-	-	-
	S.GATOW	1	-	-	-
	S.GEORGIA	1	-	-	-
	S.LAROCHELLE	1	-	-	-
	S.OSLO	1( 1)	-	-	-
	S.RICHMOND	1	-	-	-
	S.NIGERIA	-	1	-	1
	S.COLINDALE	-	-	1	-
	S.IRUMU	-	-	-	1
	S.KIVU	-	-	-	1
	NOT TYPED	24( 2)	-	9	7
	SUBTOTAL	601( 33)	33	91	121

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

## 4-1. Continued-(1)

○群 GROUP	血清型 SEROVAR	ヒト HUMAN	動物 ANIMAL	食品 FOOD	環境 ENVIRONMENT
08 (C2,C3)	S.CORVALLIS	163 ( 1 )	33	3	5
	S.HADAR	89 ( 10 )	-	6	8
	S.LITCHFIELD	58	-	-	6
	S.NEWPORT	34 ( 2 )	1	1	6
	S.ALBANY	16 ( 11 )	-	-	1
	S.BLOCKLEY	14 ( 6 )	-	1	-
	S.EMEK	8 ( 5 )	-	-	-
	S.BOVISMORBIFICANS	6 ( 1 )	-	-	4
	S.MUENCHEN	5 ( 1 )	-	-	2
	S.ISTANBUL	4	-	-	-
	S.CHAILEY	3	-	-	-
	S.KOTTBUS	3	-	-	-
	S.NAGOYA	2	-	-	2
	S.HAARDT	2	-	-	-
	S.MANHATTAN	2	-	-	-
	S.PAKISTAN	2	-	-	-
	S.ALTONA	1 ( 1 )	-	-	1
	S.NARASHINO	1	-	-	1
	S.BELLEVUE	1	-	-	-
	S.DJELFA	1	-	-	-
	S.EBOKO	1	-	-	-
	S.KENTUCKY	1 ( 1 )	-	-	-
	S.VIRGINIA	1	-	-	-
	S.DUESSELDORF	-	-	-	1
	S.SKANSEN	-	-	-	1
	NOT TYPED	27 ( 3 )	-	3	20
	SUBTOTAL	445 ( 42 )	34	14	58
09 (D1)	S.ENTERITIDIS	3072 ( 35 )	1	94	52
	S.TYPHI	31 ( 13 )	-	-	-
	S.JAVIANA	9 ( 3 )	-	-	1
	S.ZAIMAN	9	-	-	-
	S.PANAMA	8 ( 5 )	-	-	-
	S.MIYAZAKI	7	-	-	-
	S.BERTA	2	-	-	1
	S.DUBLIN	2	-	-	-
	S.EASTBOURNE	1 ( 1 )	21	-	-
	S.GOETTINGEN	1 ( 1 )	-	-	-
	NOT TYPED	143	-	9	8
	SUBTOTAL	3285 ( 58 )	22	103	62
09,46(D2)	S.COCHIN	1	-	-	-
03,10(E1,E2,E3)	S.ANATUM	36 ( 5 )	-	-	4
	S.WELTEVREDEN	24 ( 10 )	-	-	1
	S.LONDON	10 ( 3 )	-	-	1
	S.ORION	9 ( 3 )	-	-	-
	S.UGANDA	4	-	-	-
	S.AMSTERDAM	2	-	-	-
	S.ZANZIBAR	2 ( 1 )	-	-	-
	S.AMAGER	1	-	-	-
	S.FALKENSEE	1	-	-	-
	S.GIVE	1	-	-	-
	S.LEXINGTON	1 ( 1 )	-	-	-
	S.MUENSTER	-	-	-	3
	S.MELEAGRIDIS	-	1	-	1
	NOT TYPED	5	-	-	-
	SUBTOTAL	96 ( 23 )	1	-	10
01,3,19(E4)	S.SENFTENBERG	22 ( 2 )	-	-	4
	S.LIVERPOOL	2	-	-	-
	S.KREFELD	1	-	-	-
	NOT TYPED	1	-	-	1
	SUBTOTAL	26 ( 2 )	-	-	5

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

## 4-1. Continued-(2)

○群 GROUP	血清型 SEROVAR	ヒト HUMAN	動物 ANIMAL	食品 FOOD	環境 ENVIRONMENT
011(F)	S.ABERDEEN	4	-	-	-
	S.RUBISLAW	1( 1)	-	-	-
	SUBTOTAL	5( 1)	-	-	-
013(G1,G2)	S.HAVANA	7( 1)	1	-	1
	S.CUBANA	5	-	3	1
	S.KEDOUGOU	2	-	-	-
	S.PUTTEN	2	-	-	-
	S.TELELKESIR	1	-	-	-
	S.WORTHINGTON	-	-	-	2
	S.II	-	-	-	1
	NOT TYPED	4( 3)	-	-	-
	SUBTOTAL	21( 4)	1	3	5
06,14(H)	S.SUNDSVALL	1	-	-	-
	NOT TYPED	1	-	-	-
	SUBTOTAL	2	-	-	-
016(I)	S.HVITTINGFOSS	3( 1)	-	-	-
	S.GAMINARA	2	-	-	-
	S.ORIENTALIS	1( 1)	-	-	-
	S.WELIKADE	-	1	-	-
	NOT TYPED	2	-	-	-
	SUBTOTAL	8( 2)	1	-	-
018(K)	S.CERRO	13	-	-	5
	S.TENNELENLOHE	1	-	-	-
	NOT TYPED	1	-	-	1
	SUBTOTAL	15	-	-	6
021(L)	S.RUIRU	1	-	-	-
	NOT TYPED	1	-	-	-
	SUBTOTAL	2	-	-	-
035(O)	S.ALACHUA	2( 1)	-	-	-
	S.ADELAIDE	-	-	-	1
	SUBTOTAL	2( 1)	-	-	1
038(P)	S.LANSING	1	-	-	-
039(Q)	S.CHAMPAIGN	14	-	-	-
	S.WANDSWORTH	1	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	1
	SUBTOTAL	15	-	-	1
S.III B NOT TYPED		2( 1)	2	-	-
GROUP UNKNOWN		5	-	2	5
TOTAL		4991(199)	102	250	371

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

## 4-2. 材料別集計、由来ヒト、医療機関

4-2. *Salmonella* serovars from human sources, by specimen, 1998

General clinical institutions

○群 GROUP	血清型 SEROVAR	分離材料 SPECIMEN	
		糞便 FECES	血液 BLOOD
O2(A)	S.PARATYPHI A	3	-
O4(B)	S.TYPHIMURIUM	30	-
	S.AGONA	10	-
	S.CHESTER	7	-
	S.HAIFA	4	-
	S.PARATYPHI B	4	-
	S.SAINTPAUL	4	-
	S.SCHWARZENGRUND	3	-
	S.STANLEY	3	-
	S.BRANDENBURG	2	-
	S.BREDENEY	1	-
	S.DERBY	1	-
	NOT TYPED	354	-
	SUBTOTAL	423	-
O7(C1,C4)	S-INFANTIS	24	-
	S.THOMPSON	7	-
	S.VIRCHOW	7	-
	S.MBANDAKA	6	-
	S.BRAENDERUP	3	-
	S.MONTEVIDEO	3	-
	S.TENNESSEE	3	-
	S.BAREILLY	2	-
	S.ISANGI	2	-
	S.POTSDAM	2	-
	S.SINGAPORE	2	-
	S.DJUGU	1	-
	S.LIVINGSTONE	1	-
	S.NIGERIA	1	-
	S.OTHMARSCHEN	1	-
	NOT TYPED	344	1
	SUBTOTAL	409	1
O8(C2,C3)	S.HADAR	13	-
	S.CORVALLIS	6	-
	S.ALBANY	2( 2)	-
	S.BARDO	1	-
	S.BLOCKLEY	1	-
	S.CHOMEDEY	1	-
	S.EMEK	1	-
	S.KORBOL	1	-
	S.LITCHFIELD	1	-
	S.NAGOYA	1	-
	S.NEWPORT	1	-
	S.PAKISTAN	1	-
	NOT TYPED	122	1
	SUBTOTAL	152( 2)	1

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

## 4-2. Continued

O群 GROUP	血清型 SEROVAR	分離材料 SPECIMEN	
		糞便 FECES	血液 BLOOD
O9(D1)	S.ENTERITIDIS	393	-
	S.TYPHI	11	5
	S.MIYAZAKI	5	-
	S.BERTA	1	-
	S.DUBLIN	1	-
	NOT TYPED	1745	6
	SUBTOTAL	2156	11
O9,46(D2)	NOT TYPED	8	-
O3,10(E1,E2,E3)	S.WELTEVREDEN	2	-
	S.ANATUM	1	-
	S.LONDON	1	-
	S.MUENSTER	1	-
	S.UGANDA	1	-
	NOT TYPED	16	-
	SUBTOTAL	22	-
O1,3,19(E4)	NOT TYPED	14	-
O11(F)	NOT TYPED	1	-
O13(G1,G2)	NOT TYPED	5	-
O16(I)	S.HVITTINGFOSS	1	-
	NOT TYPED	1	-
	SUBTOTAL	2	-
O18(K)	S.CERRO	1	-
	NOT TYPED	4	-
	SUBTOTAL	5	-
GROUP UNKNOWN		143	24
TOTAL		3343( 2 )	37

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

## 4-3. 報告機関別集計、由来ヒト、地研・保健所

4-3. *Salmonella* serovars from human sources, by participating laboratory, 1998  
Prefectural and municipal public health institutes and health centers  
(Refer to code map in page 161~165 )

012 013 021 031 041 042 051 061 071 081 091 101 111 121 122 131 141 142

札	函	青	岩	宮	仙	秋	山	福	茨	枥	群	埼	千	千	東	神	横
幌	館	森	手	城	台	田	形	島	城	木	馬	玉	葉	葉	京	奈	浜
市	市	県	県	市	県	県	県	県	県	県	県	県	市	市	都	市	川

○群 GROUP	血清型 SEROVAR	012	013	021	031	041	042	051	061	071	081	091	101	111	121	122	131	141	142
02(A)	S.PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	20	3	-	-	1
04(B)	S.TYPHIMURIUM	-	-	-	6	-	-	-	-	3	-	7	30	5	-	42	5	3	
	S.AGONA	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	5	4	1	10	-	-
	S.SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	9	-	-	
	S.STANLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	-	5	-	3	
	S.PARATYPHI B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	3	-	4	-	-
	S.SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	2	-	1	-	-	
	S.BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	
	S.CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	-	2	-	-	
	S.DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	
	S.HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	
	S.HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.READING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S.SCHLEISSHEIM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.EPPENDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ESSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.HATO	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.INDIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S.SANDIEGO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	7	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	6	1	-	2	1	-	8	1	8	52	21	1	94	5	6
07(C1,C4)	S-INFANTIS	-	-	-	-	-	-	3	-	-	5	-	1	6	2	-	15	34	4
	S.THOMPSON	-	9	-	-	-	-	-	-	2	-	2	3	4	-	27	-	1	
	S.VIRCHOW	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	8	8	-	6	-	-	
	S.MONTEVIDEO	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	9	-	-	
	S.BRAENDERUP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5	1	5	
	S.BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	4	1	2	
	S.ORANIENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	
	S.SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	6	1	
	S.TENNESSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	1	-	4	-	-	
	S.NBANDAKA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	4	-	1	
	S.POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	2	-	
	S.RISSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	2	-	-	
	S.OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S.ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S.OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.GATOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.GEORGIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.LAROCHELLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.OSLO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S.RICHMOND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	NOT TYPED	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	3	-	4	-	
	SUBTOTAL	-	10	1	-	-	1	4	-	-	13	3	4	32	22	-	92	37	13

## 4-3. Continued-(1)

		143	144	151	152	161	171	181	191	201	211	212	221	222	223	231	232	241	251
○群 GROUP	血清型 SEROVAR	川 崎 市	横 須 賀 市	新 潟 県	新 潟 県	富 山 市	石 川 県	福 井 県	山 梨 県	長 野 県	岐 阜 県	駿 賀 郡	静 岡 市	浜 松 市	愛 知 県	名 古 屋 市	三 重 県	滋 賀 県	
O2(A)	S.PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	
O4(B)	S.TYPHIMURIUM	3	-	-	1	4	3	-	-	1	-	-	-	-	8	-	1	1	
	S.AGONA	3	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	3	-	-	-	
	S.STANLEY	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S.PARATYPHI B	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	2	-	-	1	
	S.SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	3	-	-	3	
	S.BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.CHESTER	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	
	S.DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
	S.HEIDELBERG	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.READING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.SCHELEISHEIM	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.EPPENDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.ESSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.HATO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.INDIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.SANDIEGO	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	10	1	-	1	5	3	-	2	1	5	2	2	-	-	22	-	1	5
O7(C1,C4)	S-INFANTIS	-	1	-	2	-	-	-	-	3	-	-	-	-	12	-	1	4	
	S.THOMPSON	-	-	-	-	2	-	-	3	-	3	1	1	-	2	6	-	5	
	S.VIRCHOW	3	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	1	
	S.MONTEVIDEO	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	
	S.BRAENDERUP	5	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	-	-	-	
	S.BAREILLY	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	5	-	-	-	
	S.ORANIENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.TENNESSEE	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	2	-	-	1	
	S.MBANDAKA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	
	S.POTS DAM	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	
	S.RISSEN	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
	S.LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.GATOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.GEORGIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.LAROCHELLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.OSLO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.RICHMOND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	2	
	SUBTOTAL	10	5	1	6	3	-	-	3	2	12	2	4	1	4	36	1	2	15

## 4-3. Continued-(2)

	261	262	271	272	273	281	282	283	284	291	301	302	311	342	351	361	371	381	
O群 GROUP	京 都 府	京 都 市	大 阪 市	大 阪 市	堺 市	兵 庫 市	神 戸 市	姫 路 市	尼 崎 市	奈 良 市	和 歌 山 市	和 歌 山 市	鳥 取 市	広 島 市	山 口 市	徳 島 市	香 川 県	媛 県 市	
O2(A)	S.PARATYPHI A	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O4(B)	S.TYPHIMURIUM	-	-	9	7	1	-	3	-	-	-	-	1	1	6	3	-	2	
	S.AGONA	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	4	-	-	7	
	S.SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.STANLEY	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
	S.PARATYPHI B	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	
	S.BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.DERBY	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.HEIDELBERG	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.HAIFA	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.READING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.SCHLEISSHEIM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.EPPENDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ESEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.HATO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.INDIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.SANDIEGO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	15	7	3	-	10	3	-	-	14	1	2	15	3	-	10	-
O7(C1,C4)	S-INFANTIS	-	-	11	3	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	-	18	3	
	S.THOMPSON	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.VIRCHOW	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	17	-	
	S.MONTEVIDEO	-	-	1	-	1	-	3	-	-	-	-	1	-	2	-	-	11	
	S.BRAENDERUP	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ORANIENBURG	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	
	S.SINGAPORE	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
	S.TENNESSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.MBANDAKA	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.POTS DAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.RISSEN	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	S.OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.GATOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.GEORGIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.LAROCHELLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.OSLO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.RICHMOND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	3	31	5	1	-	9	2	-	1	-	3	-	17	-	-	46	3

## 4-3. Continued-(3)

○群 GROUP	血清型 SEROVAR	都道府県別別種別													TOTAL 計
		381	401	402	403	411	421	422	431	432	441	451	461	471	
		高 知 県	福 岡 県	福 岡 市	北 九 州	佐 賀 県	長 崎 市	長 崎 縣	熊 本 県	熊 本 市	大 分 県	宮 崎 県	鹿 兒 島 縣	沖 繩 島 縣	
		市	県	市	県	市	県	市	県	市	県	島	島	島	
O2(A)	S.PARATYPHI A	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32
O4(B)	S.TYPHIMURIUM	1	-	1	-	-	-	7	7	1	9	-	8	190	
	S.AGONA	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25	1	-	68	
	S.SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	22	
	S.STANLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	22	
	S.PARATYPHI B	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
	S.SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	1	-	1	-	-	2	-	2	21	
	S.BREDENEY	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	17	
	S.BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	14	
	S.CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	
	S.DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	
	S.HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	
	S.HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	6	
	S.READING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S.SCHELEISSHEIM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S.EPPENDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.ESSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.HATO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.INDIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.SANDIEGO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	
	SUBTOTAL	3	-	1	-	1	-	1	7	7	2	42	3	11	427
O7(C1,C4)	S-INFANTIS	3	-	-	-	1	-	-	-	-	1	29	1	-	171
	S.THOMPSON	12	-	-	-	-	-	5	-	1	25	1	-	118	
	S.VIRCHOW	2	-	-	-	-	11	-	-	2	1	-	-	71	
	S.MONTEVIDEO	15	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1	1	59	
	S.BRAENDERUP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	28	
	S.BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	26	
	S.ORANIENBURG	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	19	
	S.SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	19	
	S.TENNESSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19	
	S.MBANDAKA	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	13	
	S.POTS DAM	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	11	
	S.RISSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	
	S.OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	
	S.ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S.LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S.OHIO	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S.GATOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	
	S.GEORGIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.LAROCHELLE	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.OSLO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.RICHMOND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	24	
	SUBTOTAL	35	-	-	-	1	11	1	5	-	7	67	3	11	601

## 4-3. Continued-(4)

	012	013	021	031	041	042	051	061	071	081	091	101	111	121	122	131	141	142	
O群 GROUP	血清型 SEROVAR	札	函	青	岩	宮	仙	秋	山	福	茨	枥	群	埼	千	千	東	神	横
	市	市	県	県	県	市	県	市	県	島	城	木	馬	玉	葉	京	奈	浜	
08(C2, C3)	S.CORVALLIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	10	-	-
	S.HADAR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	5	-	26	-	-	14
	S.LITCHFIELD	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	5	4	-	12	2	-	-
	S.NEWPORT	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	1	-	10	-	-	-
	S.ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
	S.BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	2	-	5	-	-
	S.EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-
	S.BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S.MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S.ISTANBUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-
	S.CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S.KOTTBUS	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
	S.HAARDT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	S.NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
	S.PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S.ALTONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S.BELLEVUE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S.DJELFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.EBOKO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.KENTUCKY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S.NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	S.VIRGINIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	7	1	1	-
	SUBTOTAL	3	-	-	2	-	-	13	-	-	13	1	2	16	21	-	88	3	15
09(D1)	S.ENTERITIDIS	5	-	-	74	28	6	95	-	7	16	85	78	96	187	-	362	278	89
	S.TYPHI	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	3	4	3	-	-	-	-	5
	S.JAVIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
	S.ZAIMAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-
	S.PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	5	-	-	-
	S.MIYAZAKI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	S.BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
	S.DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	S.EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	S.GOETTINGEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	5	-	12	76	28	6	95	-	7	17	85	81	103	202	-	369	278	94
09, 46(D2)	S.COCHIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
03, 10(E1, E2, E3)	S.ANATUM	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	2	-	6	-	-	-
	S.WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	2	-	9	-	-	-
	S.LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	3	-	-	-
	S.ORION	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5	-	-	-
	S.UGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.AMSTERDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	S.ZANZIBAR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	S.AMAGER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S.FALKENSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.LEXINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	2	-	-	-	-	-	-	4	1	-	6	6	-	25	-	1	-
01, 3, 19(E4)	S.SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	15	-	-	-	-
	S.LIVERPOOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
	S.KREFELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	17	-	-	-	-
011(F)	S.ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	S.RUBISLAW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	-	-	1	-	-	-
013(G1, G2)	S.HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	S.CUBANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-
	S.KEDOUGOU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	S.PUTTEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.TELEKEBIR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	5	-	2

## 4-3. Continued-(5)

143 144 151 152 161 171 181 191 201 211 212 221 222 223 231 232 241 251  
 川 横 新 新 富 石 福 山 長 俊 岐 静 鶴 浜 愛 名 三 滋  
 鎌 須 瀬 瀬 山 川 井 梨 野 阜 阜 岡 間 松 知 古 重 賀  
 市 賀 県 市 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 市 県 県 県 県  
 市

○群 GROUP	血清型 SEROVAR	143	144	151	152	161	171	181	191	201	211	212	221	222	223	231	232	241	251
08(C2,C3)	S.CORVALLIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1
	S.HADAR	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	-	-	5
	S.LITCHFIELD	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	11	-	-	-
	S.NEWPORT	1	-	-	-	-	1	-	-	-	2	1	1	-	-	6	-	-	-
	S.ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BLOCKLEY	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BOVISMORBIFICANS	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	S.MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.ISTANBUL	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	S.KOTTBUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.HAARDT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	S.MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.PAKISTAN	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.ALTONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BELLEVUE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.DJELFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.EBOKO	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.KENTUCKY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.VIRGINIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	2	2	1	3	3	1	-	-	-	6	3	2	-	3	24	-	-	6
09(D1)	S.ENTERITIDIS	12	3	4	4	13	7	4	30	40	27	27	5	2	17	18	20	2	133
	S.TYPHI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	1	-	1	2
	S.JAVIANA	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
	S.ZAIMAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.PANAMA	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MIYAZAKI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.GOETTINGEN	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
	SUBTOTAL	13	3	6	4	14	7	4	30	40	27	27	9	2	18	21	21	3	135
09,46(D2)	S.COCHIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
03,10(E1,E2,E3)	S.ANATUM	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	7	-	-	-	-
	S.WELTEVREDEN	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-
	S.LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.ORION	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	S.UGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
	S.AMSTERDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	S.ZANZIBAR	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.AMAGER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.FALKENSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.LEXINGTON	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	1	2	1	-	-	-	-	-	-	3	-	1	1	12	-	-	2	-
01,3,19(E4)	S.SENFTENBERG	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.LIVERPOOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.KREFELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-
O11(F)	S.ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.RUBISLAW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O13(G1,G2)	S.HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	S.CUBANA	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.KEDOUGOU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.PUTTEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.TELEKEBIR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-
	SUBTOTAL	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	2	-	-	-

## 4-3. Continued-(6)

	261	262	271	272	273	281	282	283	284	291	301	302	311	342	351	361	371	381	
○群 GROUP	京 都 府	京 都 市	大 阪 市	大 阪 市	塚 市	兵 庫 市	神 戸 市	路 崎 市	尼 良 市	奈 歌 市	和 歌 市	和 歌 市	鳥 取 市	廣 島 市	山 口 市	德 島 市	香 川 市	媛 県 市	
SEROVAR																			
O8(C2,C3)	S.CORVALLIS	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.HADAR	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	S.LITCHFIELD	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.NEWPORT	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BLOCKLEY	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.EMEK	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.MUENCHEN	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ISTANBUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.KOTTBUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.HAARDT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ALTONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BELLEVUE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.DJELFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.EBOKO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.KENTUCKY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.VIRGINIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	
	SUBTOTAL	-	-	10	13	-	-	6	-	-	-	-	2	-	3	-	-	1	
O8(D1)	S.ENTERITIDIS	-	-	82	28	3	64	71	19	-	-	2	6	4	361	93	-	106	35
	S.TYPHI	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	
	S.JAVIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
	S.ZAIMAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.MIYAZAKI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.DUBLIN	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.GEETTINGEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	6	80	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	-	5	-	1	-	
	SUBTOTAL	6	80	85	28	3	64	71	19	22	-	2	6	4	365	94	5	106	36
O9,46(D2)	S.COCHIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O3,10(E1,E2,E3)	S.ANATUM	-	-	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
	S.WELTEVREDEN	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
	S.LONDON	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ORION	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.UGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.AMSTERDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ZANZIBAR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.AMAGER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.FALKENSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.LEXINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	5	2	-	-	1	2	-	1	-	-	6	-	-	-	-	
O1,3,19(E4)	S.SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.LIVERPOOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.KREFELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
O11(F)	S.ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.RUBISLAW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O13(G1,G2)	S.HAVANA	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.CUBANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.KEDOUGOU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.PUTTEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.TELEGEBIR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

## 4-3. Continued-(7)

○群 GROUP	血清型 SEROVAR	TOTAL													
		391	401	402	403	411	421	422	431	432	441	451	461	471	
		高 知 県 市	福 岡 県 市	北 九 州	佐 賀 県	長 崎 市	熊 崎 市	熊 本 市	大 分 市	宮 崎 市	鹿 兒 島 市	大 分 縣	宮 崎 縣	鹿 兒 島 縣	合 計 縣
08(C2,C3)	S.CORVALLIS	-	-	4	-	-	-	-	3	5	128	5	-	163	
	S.HADAR	-	-	1	-	1	-	-	-	2	11	4	-	89	
	S.LITCHFIELD	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	58	
	S.NEWPORT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	
	S.ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	
	S.BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	
	S.EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	
	S.BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
	S.MUENCHEN	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	5	
	S.ISTANBUL	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
	S.CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	
	S.KOTTBUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
	S.HAARDT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S.MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S.NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S.PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	
	S.ALTONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.BELLEVUE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.DJELFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.EBOKO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.KENTUCKY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.VIRGINIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	27	
	SUBTOTAL	-	-	7	-	1	-	1	-	3	8	144	10	3	445
09(D1)	S.ENTERITIDIS	42	18	66	9	49	34	13	2	27	5	83	17	59	3072
	S.TYphi	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31
	S.JAVIANA	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
	S.ZAIMAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
	S.PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
	S.MIYAZAKI	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	4	-	-	7
	S.BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.GOETTINGEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	14	-	143
	SUBTOTAL	43	18	67	9	51	34	13	2	27	6	87	17	73	3285
09.46(D2)	S.COCHIN	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
03.10(E1,E2,E3)	S.ANATUM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	36
	S.WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	24
	S.LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	10
	S.ORION	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
	S.UGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S.AMSTERDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.ZANZIBAR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.AMAGER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.FALKENSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	S.GIVE	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.LEXINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	5
	SUBTOTAL	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	3	96
01,3,19(E4)	S.SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
	S.LIVERPOOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.KREFELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26
O11(F)	S.ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S.RUBISLAW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
O13(G1,G2)	S.HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	7
	S.CUBANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	S.KEDOUGOU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.PUTTEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2
	S.TELEKEBIR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	-	-	21

## 4-3. Continued-(8)

012 013 021 031 041 042 051 061 071 081 091 101 111 121 122 131 141 142  
 札 麻 青 岩 宮 仙 秋 山 福 淡 栃 群 埼 千 千 東 神 横  
 幌 館 森 手 城 台 田 形 島 城 木 馬 玉 葉 葉 京 奈 浜  
 市 市 県 県 市 県 市 県 市 県 市 県 市 県 市 都 川 市  
 県

○群 GROUP		血清型 SEROVAR																	
06.14(H)	S.SUNDSVALL NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
016(I)	S.HVITTINGFOSS S.GAMINARA S.ORIENTALIS NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
018(K)	S.CERRO S.TENNELENLOHE NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	6	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
021(L)	S.RUIRU NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
035(O)	S.ALACHUA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
038(P)	S.LANSING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
039(Q)	S.CHAMPAIGN S.WANDSWORTH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-
S.III B NOT TYPED		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
GROUP UNKNOWN 群不明		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
合計	TOTAL	8	12	13	84	29	8	114	1	7	59	91	95	219	293	4	708	323	132

## 4-3. Continued-(9)

	143	144	151	152	161	171	181	191	201	211	212	221	222	223	231	232	241	251
	川	横	新	新	富	石	福	山	長	岐	岐	静	靜	浜	愛	名	三	滋
	崎	須	潟	潟	山	川	井	梨	野	阜	阜	岡	岡	松	知	古	重	賀
	市	賀	県	市	県	県	県	県	県	市	県	市	市	市	県	屋	県	市
市																		
○群	血清型																	
GROUP	SEROVAR																	
06.14(H)	S.SUNDSVALL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
016(I)	S.HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
	S.GAMINARA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	S.ORIENTALIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	1	-	-
018(K)	S.CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-
	S.TENNELOHE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
021(L)	S.RUIRU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
035(O)	S.ALACHUA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
038(P)	S.LANSING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
039(Q)	S.CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-
	S.WANDSWORTH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-
S.III B NOT TYPED		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GROUP	UNKNOWN 群不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
合計	TOTAL	37	14	10	14	25	11	4	35	47	55	34	19	7	27	123	23	7 164

## 4-3. Continued-(10)

261	262	271	272	273	281	282	283	284	291	301	302	311	342	351	361	371	381
京	京	大	大	堺	兵	神	姫	尼	奈	和	和	鳥	広	山	徳	香	愛
都	都	阪	阪		庫	戸	路	崎	良	歌	歌	取	島	口	島	川	媛
府	市	府	市	県	市	市	市	市	県	山	山	県	市	県	県	県	市

○群 GROUP	血清型 SEROVAR	261	262	271	272	273	281	282	283	284	291	301	302	311	342	351	361	371	381
06,14(H)	S.SUNDSVALL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
016(I)	S.HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.GAMINARA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ORIENTALIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
018(K)	S.CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.TENNELOHE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
021(L)	S.RUIRU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
035(O)	S.ALACHUA	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
038(P)	S.LANSING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
039(Q)	S.CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	S.WANDSWORTH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
S.III B NOT TYPED		-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP UNKNOWN 群不明		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
合計	TOTAL	6	83	151	55	7	64	97	28	22	2	16	13	6	408	97	5	162	41

## 4-3. Continued-(11)

	391	401	402	403	411	421	422	431	432	441	451	461	471	TOTAL
	高	福	福	北	佐	長	長	熊	熊	大	宮	鹿	沖	合
	知	岡	岡	九	賀	崎	崎	本	本	分	崎	児	繩	
	県	県	市	州	県	市	県	市	県	市	県	島	県	計
														県
○群 GROUP	血清型 SEROVAR													
06, 14(H)	S.SUNDSVALL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
016(I)	S.HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S.GAMINARA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.ORIENTALIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
018(K)	S.CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	13
	S.TENNELOHE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	15
021(L)	S.RUIRU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
035(O)	S.ALACHUA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2
038(P)	S.LANSING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
039(Q)	S.CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	14
	S.WANDSWORTH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	15
S.III B NOT TYPED		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
GROUP UNKNOWN 群不明		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5
合計	TOTAL	83	18	76	9	54	45	16	14	37	24	358	36	102 4991

## 4-4. 報告機関別集計、由来ヒト、医療機関

4-4. *Salmonella* serovars from human sources, by participating laboratory, 1998

General clinical institutions

(Refer to code map in page 161~165 )

## 4-4-1. 分離材料:糞便

4-4-1. Specimen : Stool

012 021 041 051 061 081 091 101 111 121 122 151 161 171 181 191 221

札	青	宮	秋	山	茨	城	群	埼	千	千	新	富	石	福	山	静
幌	森	城	田	形	城	木	馬	玉	葉	葉	潟	山	川	井	梨	岡
市	県	県	県	県	県	県	県	県	市	県	県	県	県	県	県	県

○群	血清型
GROUP	SEROVAR

	S.PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O2(A)	S.TYPHIMURIUM	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	1
	S.AGONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	S.CHESTER	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.PARATYPHI B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S.SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.STANLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	36	17	-	1	32	-	12	16	-	8	2	8	7	51	21	-
	SUBTOTAL	36	17	1	4	32	-	12	16	2	8	2	9	11	51	21	2
O4(B)	S.INFANTIS	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S.THOMPSON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S.VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MBANDAKA	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.BRAENDERUP	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MONTEVIDEO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.TENNESSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.SINGAPORE	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.DJUGU	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.NIGERIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	22	73	-	3	12	-	11	13	-	3	2	4	1	31	17	-
	SUBTOTAL	22	73	-	9	12	-	11	13	-	3	2	4	6	31	17	5
O7(C1,C4)	S.HADAR	-	-	-	4	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3
	S.CORVALLIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.ALBANY	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BARDO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.CHOMEDÉY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.KORBOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.LITCHFIELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.NEWPORT	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	11	7	-	1	4	-	2	7	-	3	-	5	1	18	2	-
	SUBTOTAL	11	7	-	8	4	-	2	7	1	3	-	6	3	18	2	3
O8(C2,C3)	S.HADAR	-	-	-	4	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3
	S.CORVALLIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.ALBANY	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BARDO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.CHOMEDÉY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.KORBOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.LITCHFIELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.NEWPORT	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	11	7	-	1	4	-	2	7	-	3	-	5	1	18	2	-
	SUBTOTAL	11	7	-	8	4	-	2	7	1	3	-	6	3	18	2	3

## 4-4-1. Continued-(1)

		231	232	241	251	271	273	281	282	284	291	301	311	321	331	351	361	371
○群 GROUP	血清型 SEROVAR	愛 知 県 市	名 古 屋 市	三 重 縣	滋 賀 府	大 阪 市	櫛 庫 市	兵 庫 縣	神 戶 市	尼 良 齒	奈 良 齒	和 歌 山	鳥 取 縣	島 根 縣	岡 山 縣	德 島 縣	香 川 縣	
O2(A)	S.PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	
O4(B)	S.TYPHIMURIUM	-	5	1	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	
	S.AGONA	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	-	-	
	S.CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
	S.HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.PARATYPHI B	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
	S.SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.STANLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BREDENEY	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	28	3	-	1	20	-	-	22	-	24	1	1	-	9	-	7	16
	SUBTOTAL	28	9	1	1	20	-	-	22	-	36	1	1	-	9	3	7	16
O7(C1,C4)	S.INFANTIS	-	3	-	-	-	1	2	-	-	5	-	-	-	3	-	-	
	S.THOMPSON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	
	S.VIRCHOW	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.WBANDAKA	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BRAENDERUP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S.MONTEVIDEO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.TENNESSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
	S.BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ISANGI	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.SINGAPORE	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.DJUGU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.NIGERIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	25	2	-	3	12	-	1	16	-	21	1	-	4	16	-	6	22
	SUBTOTAL	25	8	1	3	12	1	3	16	-	31	1	-	7	16	3	6	22
O8(C2,C3)	S.HADAR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.CORVALLIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BARDO	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.CHOMEDEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.KORBOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.LITCHFIELD	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.NAGOYA	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.NEWPORT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	10	4	-	-	13	-	-	6	-	11	-	-	1	3	4	1	
	SUBTOTAL	10	5	1	-	13	-	1	6	-	11	-	-	1	3	4	1	

## 4-4-1. Continued-(2)

		381	402	411	421	422	431	441	TOTAL
		愛	福	佐	長	長	熊	大	合
		媛	岡	賀	崎	崎	本	分	
		県	市	県	市	県	市	県	計
○群 GROUP	血清型 SEROVAR								
O2(A)	S.PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	-	3
O4(B)	S.TYPHIMURIUM	-	-	1	-	-	-	4	30
	S.AGONA	-	1	1	-	-	-	2	10
	S.CHESTER	-	-	1	-	-	-	1	7
	S.HAIFA	-	-	2	-	1	-	-	4
	S.PARATYPHI B	-	-	1	-	-	-	-	4
	S.SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	4
	S.SCHWARZENGRUND	-	-	1	-	1	-	1	3
	S.STANLEY	-	-	1	-	-	-	2	3
	S.BRANDENBURG	-	-	2	-	-	-	-	2
	S.BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.DERBY	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	6	2	3	-	354
	SUBTOTAL	-	1	10	6	4	3	10	423
O7(C1,C4)	S-INFANTIS	-	-	4	-	-	-	-	24
	S.THOMPSON	-	-	1	-	-	-	-	7
	S.VIRCHOW	-	1	1	-	-	-	2	7
	S.MBANDAKA	-	1	-	-	-	-	1	6
	S.BRAENDERUP	-	-	1	-	-	-	-	3
	S.MONTEVIDEO	-	-	-	-	-	-	-	3
	S.TENNESSEE	-	-	-	-	-	-	-	3
	S.BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.ISANGI	-	-	1	-	-	-	-	2
	S.POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.DJUGU	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.NIGERIA	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.OTHMARSCHEN	-	1	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	1	-	11	4	-	6	-	344
	SUBTOTAL	1	3	19	4	-	6	3	409
O8(C2,C3)	S.HADAR	-	-	2	-	-	-	2	13
	S.CORVALLIS	-	4	1	-	-	-	1	6
	S.ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.BARDO	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.CHOMEDEY	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.EMEK	-	-	-	-	-	-	1	1
	S.KORBOL	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.LITCHFIELD	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.NEWPORT	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.PAKISTAN	-	-	1	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	4	3	1	-	-	122
	SUBTOTAL	-	4	8	3	1	-	4	152

## 4-4-1. Continued-(3)

	012	021	041	051	061	081	091	101	111	121	122	151	161	171	181	191	221
	札	青	宮	秋	山	茨	栃	群	埼	千	千	新	富	石	福	山	静
	幌	森	城	田	形	城	木	馬	玉	葉	菜	潟	山	川	井	梨	岡
	市	県	県	県	県	県	県	県	県	市	県	県	市	県	県	県	県
○群 GROUP	血清型 SEROVAR																
O9(D1)	S.ENTERITIDIS	-	-	77	-	8	-	-	1	-	-	3	35	-	-	7	20
	S.TYPHI	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1
	S.MIYAZAKI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.DUBLIN	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	162	169	-	1	72	-	15	48	-	25	16	9	30	173	194	-
	SUBTOTAL	166	169	-	79	72	8	15	48	1	25	16	16	65	173	194	7
O9,46(D2)	NOT TYPED	1	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-
O3,10(E1,E2,E3)	S.WELTEVREDEN	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	S.ANATUM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	S.LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MUENSTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.UGANDA	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	1	1	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	1	1	-	2	1	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-
O1,3,19(E4)	NOT TYPED	6	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	1	-	-
O11(F)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
O13(G1,G2)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
O16(I)	S.HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O18(K)	S.CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
GROUP UNKNOWN 群不明		51	1	-	-	16	-	-	6	-	-	-	1	-	13	-	-
合計	TOTAL	294	268	1	102	138	8	43	101	4	39	20	36	87	288	236	17
																	43

## 4-4-1. Continued-(4)

		231	232	241	251	271	273	281	282	284	291	301	311	321	331	351	361	371
O群 GROUP	血清型 SEROVAR	愛	名	三	滋	大	堺	兵	神	尼	奈	和	鳥	島	岡	山	徳	香
		知	古	重	賀	阪		庫	戸	崎	良	歌	取	根	山	口	島	川
		県	屋	県	県	府	市	県	市	市	県	山	県	県	県	県	県	県
		市																
09(D1)	S.ENTERITIDIS	-	14	13	-	-	-	21	-	-	48	-	6	5	-	27	-	-
	S.TYPHI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MIYAZAKI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	112	16	-	33	93	-	-	127	1	66	7	4	1	114	-	22	66
	SUBTOTAL	112	30	13	33	93	-	21	127	1	114	7	10	6	114	27	22	66
09,46(D2)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
03,10(E1,E2,E3)	S.WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.ANATUM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.LONDON	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MUENSTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.UGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	1	-	2
	SUBTOTAL	3	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	1	-	2
01,3,19(E4)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
011(F)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
013(G1,G2)	NOT TYPED	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
016(I)	S.HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
018(K)	S.CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-
GROUP UNKNOWN 群不明		-	2	-	12	11	-	-	-	-	2	1	-	4	-	-	1	9
合計	TOTAL	178	55	16	49	150	1	25	173	1	199	11	11	18	143	38	40	117

## 4-4-1. Continued-(5)

381 402 411 421 422 431 441 TOTAL  
 愛 福 佐 長 長 熊 大 合  
 岐 岡 賀 崎 簡 本 分  
 県 市 県 市 県 市 県 計

O群 GROUP		血清型 SEROVAR							
09(D1)	S.ENTERITIDIS	5	5	70	-	3	-	25	393
	S.TYPHI	-	1	-	-	1	-	-	11
	S.MIYAZAKI	-	-	4	-	1	-	-	5
	S.BERTA	-	-	1	-	-	-	-	1
	S.DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	1	-	82	69	6	11	-	1745
	SUBTOTAL	6	6	157	69	11	11	25	2156
09,46(D2)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	8
03,10(E1,E2,E3)	S.WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.ANATUM	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.LONDON	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.MUENSTER	-	1	-	-	-	-	-	1
	S.UGANDA	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	1	-	-	16
	SUBTOTAL	-	1	-	-	-	1	-	22
01,3,19(E4)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	14
011(F)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	1
013(G1,G2)	NOT TYPED	-	-	-	2	-	-	-	5
016(1)	S.HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	1	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	1	2
018(K)	S.CERRO	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	4
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	5
GROUP UNKNOWN	群不明	2	-	10	-	1	-	-	143
合計	TOTAL	9	15	204	84	17	21	43	3343

4-4-2. 分離材料:血液  
4-4-2. Specimen : Blood

	012	061	101	121	151	161	181	231	251	282	371	411	431	TOTAL	
○群 GROUP	札	山	群	千	新	富	福	愛	滋	神	香	佐	熊	合	
	幌	形	馬	糞	瀬	山	井	知	賀	戸	川	賀	本		
	市	県	県	県	県	県	県	県	県	市	県	県	県	計	
O7(C1,C4)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	
O8(C2,C3)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	
O9(D1)	S.TYPHI	2	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	
	NOT TYPED	-	-	-	4	-	-	2	-	-	-	-	-	6	
	SUBTOTAL	2	-	2	4	1	-	2	-	-	-	-	-	11	
GROUP UNKNOWN 群不明		10	2	-	-	2	2	-	-	1	2	1	3	1	24
合計	TOTAL	12	2	2	4	3	2	2	2	1	2	1	3	1	37

## 4-5. 報告機関別集計、由来動物、地研・保健所

4-5. *Salmonella* serovars from animal, by participating laboratory, 1998

Prefectural and municipal public health institutes and health centers

(Refer to code map in page 161~165 )

051 121 161 391 TOTAL

秋 千 富 高 合

田 葦 山 知

県 県 県 県 計

○群 GROUP	血清型 SEROVAR	051	121	161	391	TOTAL
04(B)	S.AGONA	-	-	4	-	4
	S.DERBY	-	-	2	-	2
	S.BRANDENBURG	-	-	1	-	1
	S.SCHWARZENGRUND	-	1	-	-	1
	SUBTOTAL	-	1	7	-	8
07(C1,C4)	S.INFANTIS	-	6	1	12	19
	S.MBANDAKA	-	10	-	-	10
	S.THOMPSON	-	-	2	-	2
	S.BRAENDERUP	-	-	1	-	1
	S.NIGERIA	-	1	-	-	1
	SUBTOTAL	-	17	4	12	33
08(C2,C3)	S.CORVALLIS	-	-	-	33	33
	S.NEWPORT	-	-	-	1	1
	SUBTOTAL	-	-	-	34	34
09(D1)	S.EASTBOURNE	-	-	-	21	21
	S.ENTERITIDIS	-	-	1	-	1
	SUBTOTAL	-	-	1	21	22
03,10(E1,E2,E3)	S.MELEAGRIDIS	-	-	1	-	1
013(G1,G2)	S.HAVANA	-	-	1	-	1
016(I)	S.WELIKADE	-	-	1	-	1
	S.III B NOT TYPED	2	-	-	-	2
合計	TOTAL	2	18	15	67	102

## 4-6. 報告機関別集計、由来食品、地研・保健所

4-6. *Salmonella* serovars from food, by participating laboratory, 1998

Prefectural and municipal public health institutes and health centers

(Refer to code map in page 161~165 )

	031	041	042	051	121	122	141	142	151	161	181	211	223	261	262	272	281	
O群 GROUP	岩 手 県	宮 城 県	仙 台 市	秋 田 県	千 葉 市	千 葉 市	神 奈 川 市	横 浜 市	新 潟 県	富 山 市	福 井 市	岐 阜 市	浜 松 市	京 都 府	京 都 市	大 阪 市	兵 庫 県	
<b>血清型 SEROVAR</b>																		
O4(B)	S.TYPHIMURIUM	5	-	1	-	1	1	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	
	S.BREDENEY	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.AGONA	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S.SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.DERBY	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	5	-	1	2	10	2	-	-	4	1	-	-	-	-	-	-	
O7(C1,C4)	S-INFANTIS	-	1	-	-	19	4	1	-	6	-	-	-	-	+	-	2	
	S-MONTEVIDEO	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S-VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S-COLINDALE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	1	-	-	19	5	2	-	12	-	-	-	-	-	-	2	
O8(C2,C3)	S-HADAR	-	-	-	-	-	1	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	
	S-CORVALLIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S-BLOCKLEY	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S-NEWPORT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	1	3	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	
O9(D1)	S-ENTERITIDIS	13	-	-	14	2	3	2	3	1	1	1	1	-	-	-	11	
	NOT TYPED	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	
	SUBTOTAL	13	-	-	14	2	3	2	3	1	1	1	1	-	1	3	-	11
O13(G1,G2)	S-CUBANA	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP UNKNOWN 群不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	TOTAL	18	1	1	16	32	16	4	3	21	2	1	1	1	1	3	2	11

## 4-6. Continued-(1)

		284	301	302	342	361	371	381	391	403	411	422	432	441	461	471	TOTAL			
○群 GROUP	血清型 SEROVAR	尼 崎	和 歌	和 山	広 山	德 市	香 山	愛 市	高 市	北 県	佐 県	長 州	熊 縣	大 賀	鹿 賀	沖 本	合 分	兒 島	繩 島	計 縣
		縣	市	縣	市	縣	市	縣	市	縣	市	縣	市	島	島	縣	島	島	縣	
O4(B)	S.TYPHIMURIUM	-	-	3	-	-	-	3	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	19	
	S.BREDENEY	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
	S.AGONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
	S.SCHWARZENGRUND	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
	S.DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	SUBTOTAL	-	1	5	-	-	-	3	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	37	
O7(C1,C4)	S-INFANTIS	-	3	20	4	-	-	8	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	76	
	S.MONTEVIDEO	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
	S.VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	
	S.COLINDALE	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	
	SUBTOTAL	-	3	21	6	-	-	9	2	-	-	-	1	8	-	-	-	-	91	
O8(C2,C3)	S.HADAR	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
	S.CORVALLIS	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	3	
	S.BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.NEWPORT	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
	SUBTOTAL	-	-	1	-	-	-	1	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	14	
O9(D1)	S.ENTERITIDIS	-	1	-	11	-	1	2	-	1	-	2	2	-	17	5	94			
	NOT TYPED	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	
	SUBTOTAL	2	1	-	11	3	1	2	-	1	-	2	2	-	17	5	103			
O13(G1,G2)	S.CUBANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
GROUP UNKNOWN	菌不明	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
合計	TOTAL	2	5	27	19	3	1	15	2	3	1	3	3	3	9	17	6	250		

## 4-7. 報告機関別集計、由来環境、地研・保健所

4-7. *Salmonella* serovars from environment, by participating laboratory, 1998

Prefectural and municipal public health institutes and health centers

(Refer to code map in page 161~165)

041 121 141 142 143 161 181 222 223 262 272 281 284 311 391 421 432

宮 千 神 横 川 富 福 鶴 浜 京 大 兵 尼 鳥 高 長 熊  
城 葦 奈 湾 崎 山 井 岡 松 都 阪 庫 嶺 取 知 嶺 本  
県 県 川 市 市 県 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市

県

O群 血清型  
GROUP SEROVAR

04(B)	S.TYPHIMURIUM	3	-	5	4	5	11	1	2	-	-	-	-	-	6	-	-	-	
	S.PARATYPHI B	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	
S.AGONA	-	-	-	-	5	5	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	
S.SCHWARZENGRUND	-	5	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
S.DERBY	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
S.HEIDELBERG	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
S.SAINTPAUL	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
S.HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
S.KIAMBU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
S.CHESTER	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.STANLEY	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
SUBTOTAL	4	7	5	6	16	20	1	7	-	-	-	-	-	-	16	14	-	-	-
07(C1,C4)	S-INFANTIS	-	26	2	3	11	-	-	2	-	-	4	-	-	9	3	-	-	-
S-MONTEVIDEO	-	-	-	-	3	6	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
S-THOMPSON	-	-	-	1	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
S-BAREILLY	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
S-OETHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
S-POTSDAM	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S-RISSEN	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
S-BRAENDERUP	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
S-LIVINGSTONE	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
S-TENNESSEE	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
S-IRUMU	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S-ISANGI	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S-KIVU	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S-MBANDAKA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S-NIGERIA	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S-ORANIENBURG	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S-SINGAPORE	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S-VIRCHOW	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NOT TYPED	-	1	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
SUBTOTAL	-	28	4	5	30	6	4	5	2	-	4	-	-	-	30	3	-	-	-
08(C2,C3)	S-HADAR	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-
S-LITCHFIELD	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-
S-NEWPORT	-	-	-	-	3	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S-CORVALLIS	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
S-BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S-MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
S-NAGOYA	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S-ALBANY	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S-ALTONA	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S-DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S-NARASHINO	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S-SKANSEN	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NOT TYPED	-	-	-	-	2	-	-	2	14	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
SUBTOTAL	-	1	-	2	15	1	1	9	14	-	1	-	-	-	10	4	-	-	-
09(D1)	S-ENTERITIDIS	-	-	1	5	5	1	1	5	-	-	2	2	-	6	1	2	16	-
S-BERTA	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S-JAVIANA	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-	-	-
SUBTOTAL	-	-	1	5	6	1	1	6	-	1	2	2	7	6	1	2	16	-	
03,10(E1,E2,E3)	S-ANATUM	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
S-MUENSTER	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S-LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
S-MELEAGRIDIS	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S-WELTEVREDEN	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SUBTOTAL	-	-	-	1	2	-	1	2	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
01,3.19(E4)	S-SENFTENBERG	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
SUBTOTAL	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-

441 461 TOTAL

大 鹿 合  
分 児 計  
県 島 計  
県

○群 GROUP	血清型 SEROVAR		
O4 (B)	S.TYPHIMURUM	-	37
	S.PARATYPHI B	-	16
	S.AGONA	-	14
	S.SCHWARZENGRUND	1	11
	S.DERBY	-	4
	S.HEIDELBERG	-	3
	S.SAINTPAUL	-	3
	S.HAIFA	-	2
	S.KIAMBУ	-	2
	S.CHESTER	-	1
	S.STANLEY	-	1
	NOT TYPED	-	3
	SUBTOTAL	1	97
O7 (C1, C4)	S-INFANTIS	-	60
	S.MONTEVIDEO	-	12
	S.THOMPSON	-	10
	S.BAREILLY	-	4
	S.OTHMARSCHEN	-	4
	S.POTSDAM	-	4
	S.RISSEN	-	4
	S.BRAENDERUP	-	3
	S.LIVINGSTONE	-	3
	S.TENNESSEE	-	2
	S.IRUMU	-	1
	S.ISANGI	-	1
	S.KIVU	-	1
	S.MBANDAKA	-	1
	S.NIGERIA	-	1
	S.ORANIENBURG	-	1
	S.SINGAPORE	-	1
	S.VIRCHOW	-	1
	NOT TYPED	-	7
	SUBTOTAL	-	121
O8 (C2, C3)	S.HADAR	-	8
	S.LITCHFIELD	-	6
	S.NEWPORT	-	6
	S.CORVALLIS	-	5
	S.BOVISMORBIFICANS	-	4
	S.MUENCHEN	-	2
	S.NAGOYA	-	2
	S.ALBANY	-	1
	S.ALTONA	-	1
	S.DUESSELDORF	-	1
	S.NARASHINO	-	1
	S.SKANSEN	-	1
	NOT TYPED	-	20
	SUBTOTAL	-	58
O9 (D1)	S.ENTERITIDIS	-	52
	S.BERTA	-	1
	S.JAVIANA	-	1
	NOT TYPED	-	8
	SUBTOTAL	-	62
O3, 10 (E1, E2, E3)	S.ANATUM	-	4
	S.MUENSTER	-	3
	S.LONDON	-	1
	S.MELEAGRIDIS	-	1
	S.WELTEVREDEN	-	1
	SUBTOTAL	-	10
O1, 3, 19 (E4)	S.SENTENBERG	-	4
	NOT TYPED	-	1
	SUBTOTAL	-	5

## 4-7. Continued-(2)

		041	121	141	142	143	161	181	222	223	262	272	281	284	311	391	421	432	
GROUP	O群 SEROVAR	宮 城 県	千 葉 県	神 奈 川 市	横 浜 市	川 市	富 士 縣	福 島 縣	靜 岡 市	浜 井 松 市	京 都 市	大 阪 市	兵 庫 市	尼 崎 市	鳥 取 市	高 知 市	長 崎 市	熊 本 市	
O13(G1,G2)	S.WORTHINGTON	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.CUBANA	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
O18(K)	S.CERRO	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
O35(O)	S.ADELAIDE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
O39(Q)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP	UNKNOWN	群不明	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	TOTAL		4	36	12	22	71	36	9	29	19	1	7	2	7	70	22	2	16

441 461 TOTAL

大 座 合

分 児

県 島 計

県

○群 GROUP	血清型 SEROVAR			
O13(G1, G2)	S.WORTHINGTON	-	-	2
	S.CUBANA	-	-	1
	S.HAVANA	-	-	1
	S.II	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	5
O18(K)	S.CERRO	-	-	5
	NOT TYPED	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	6
O35(O)	S.ADELAIDE	-	-	1
O39(Q)	NOT TYPED	-	-	1
GROUP UNKNOWN 群不明		-	-	5
合計	TOTAL	1	5	371

## 5. チフス菌、パラチフスA菌のファージ型分布、由来ヒト、1998年

5. Phage types of *Salmonella* Typhi and *Salmonella* Paratyphi A isolated from human sources, Japan, 1998

### 5-1. チフス菌の月別ファージ型分布

5-1. *S. Typhi* phage types from human sources, by month, 1998

Phage typing: Laboratory of Enteric Infection II  
Department of Bacteriology, NIID

診定月 Month of Diagnosis	チフス菌ファージ型 Phage type of <i>S. Typhi</i>														合計 Total		
	A	B1	B2	C2	C4	D1	D2	D8	E1	M1	M4	38	46	DVS*	UVS1**	UVS3**	
1月 JAN	-	1	2	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	2	1	-	9 (6)
2月 FEB	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	4 (2)
3月 MAR	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	4 (4)
4月 APR	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	1	-	-	6 (2)
5月 MAY	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	5 (3)
6月 JUN	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	2	-	-	7 (5)
7月 JUL	-	-	-	-	-	-	2	-	1	1	-	-	-	1	-	-	5 (1)
8月 AUG	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	5 (3)
9月 SEP	-	-	-	-	-	-	4	1	3	-	-	-	-	-	-	-	8 (6)
10月 OCT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1 (1)
11月 NOV	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1 (1)
12月 DEC	-	-	2	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6 (2)
合計 Total	4 (3)	8 (5)	4 (1)	1 (1)	1 (1)	9 (3)	1 (1)	9 (9)	5 (1)	2 (1)	1 (1)	2 (1)	7 (4)	5 (4)	1 (1)	1 (36)	61

\* DVS : ほとんどの型別用ファージに溶菌され、A-degradedと総称していた

\*\* UVS : 既知のすべてのファージに感受性のないもの

( ) : 海外旅行者分再計

\* DVS : Degraded Vi-positive strain

\*\* UVS : Untypable Vi-positive strain

( ) : Imported cases included in the total

### 5-2. パラチフスA菌の月別ファージ型分布

5-2. *S. Paratyphi A* phage types from human sources, by month, 1998

診定月 Month of Diagnosis	パラチフスA菌ファージ型 Phage type of <i>S. Paratyphi A</i>							合計 Total
	1	2	3	4	5	6	UT*	
1月 JAN	2 (2)	-	-	1 (1)	1 (1)	-	1 (1)	5 (4)
2月 FEB	1 (1)	-	-	1 (1)	-	-	1 (1)	3 (2)
3月 MAR	1 (1)	-	-	4 (4)	-	-	3 (3)	8 (8)
4月 APR	-	-	-	15 (1)	-	-	-	15 (1)
5月 MAY	2 (2)	-	-	9 (1)	-	-	-	11 (3)
6月 JUN	-	-	-	1 (1)	-	-	-	1 (1)
7月 JUL	1 (1)	-	-	-	1 (1)	-	-	2 (2)
8月 AUG	-	-	-	1 (1)	-	-	-	1 (1)
9月 SEP	1 (1)	-	-	-	1 (1)	-	-	1 (1)
10月 OCT	-	-	-	1 (1)	-	-	-	1 (1)
11月 NOV	-	-	-	1 (1)	-	-	-	1 (1)
12月 DEC	-	-	-	-	-	-	-	-
合計 Total	8 (8)	-	-	34 (9)	2 (2)	-	5 (5)	49 (24)

\*UT: 既知のすべてのファージに感受性のないもの

( ) : 海外旅行者分再計

\* UT: Untypable

( ) : Imported cases included in the total

## 5-3. チフス菌の都道府県別ファージ型分布

5-3. S. Typhi phage types from human sources, by place of residence of the source case, 1998

都道府県 Prefecture of residence	チフス菌ファージ型 Phage type of S. Typhi														合計 Total		
	A	B1	B2	C2	C4	D1	D2	D8	E1	M1	M4	38	46	DVS*	UVS1**	UVS3***	
北海道 Hokkaido	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4 (3)
青森県 Aomori	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-
岩手県 Iwate	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2
宮城県 Miyagi	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県 Akita	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 (1)
山形県 Yamagata	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県 Fukushima	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県 Ibaraki	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県 Tochigi	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県 Gunma	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3 (3)
埼玉県 Saitama	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	4 (1)
千葉県 Chiba	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	4 (2)
東京都 Tokyo	1	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	6 (5)
神奈川県 Kanagawa	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	1	1	-	-	-	5 (4)
新潟県 Niigata	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	2 (1)
富山県 Toyama	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県 Ishikawa	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県 Fukui	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県 Yamanashi	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県 Nagano	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県 Gifu	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県 Shizuoka	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	4 (3)
愛知県 Aichi	-	(1)	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1 (1)
三重県 Mie	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1 (1)
滋賀県 Shiga	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2 (1)
京都府 Kyoto	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府 Osaka	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	1	1	-	-	6 (4)
兵庫県 Hyogo	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県 Nara	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3 (1)
和歌山県 Wakayama	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県 Tottori	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県 Shimane	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県 Okayama	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 (1)
広島県 Hiroshima	-	(1)	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	2 (1)
山口県 Yamaguchi	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県 Tokushima	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県 Kagawa	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県 Ehime	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県 Kochi	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県 Fukuoka	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	3 (1)
佐賀県 Saga	-	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県 Nagasaki	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	2 (1)	
熊本県 Kumamoto	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県 Oita	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県 Miyazaki	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県 Kagoshima	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県 Okinawa	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	4	8	4	1	1	1	9	1	9	5	2	1	2	7	5	1	61 (36)

\* DVS : ほとんどの型別用ファージに溶菌され、A-degradedと総称していた

\*\* UVS : 既知のすべてのファージに感受性のないもの

( ) : 海外旅行者分再計

\* DVS : Degraded Vi-positive strain

\*\* UVS : Untypable Vi-positive strain

( ) : Imported cases included in the total

5-4. パラチフスA菌の都道府県別ファージ型分布

5-4. *S. Paratyphi A* phage types from human sources, by place of residence of the source case, 1998

都道府県 Prefecture of residence		パラチフスA菌ファージ型 Phage type of <i>S. Paratyphi A</i>						合計 Total	
		1	2	3	4	5	6	UT*	
北海道	Hokkaido	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	Aomori	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	Iwate	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	Miyagi	-	-	-	-	1	-	-	1
秋田県	Akita	-	-	-	-	(1)	-	-	(1)
山形県	Yamagata	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	Fukushima	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	Ibaraki	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	Tochigi	-	-	-	1	-	-	-	1
群馬県	Gunma	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	Saitama	1	-	-	-	-	-	-	1
	(1)	-	-	-	-	-	-	-	(1)
千葉県	Chiba	-	-	-	22	-	-	-	22
東京都	Tokyo	2	-	-	4	-	-	3	9
	(2)	-	-	(3)	-	-	-	(3)	(8)
神奈川県	Kanagawa	-	-	-	1	1	-	1	3
新潟県	Niigata	-	-	-	(1)	(1)	-	(1)	(3)
富山県	Toyama	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	Ishikawa	-	-	-	1	-	-	-	1
福井県	Fukui	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	Yamanashi	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	Nagano	1	-	-	-	-	-	-	1
	(1)	-	-	-	-	-	-	-	(1)
岐阜県	Gifu	-	-	-	1	-	-	-	1
静岡県	Shizuoka	-	-	-	1	-	-	-	1
愛知県	Aichi	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	Mie	1	-	-	-	-	-	-	1
	(1)	-	-	-	-	-	-	-	(1)
滋賀県	Shiga	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	Kyoto	1	-	-	2	-	-	-	3
	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	(2)
大阪府	Osaka	1	-	-	1	-	-	-	2
	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	(2)
兵庫県	Hyogo	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	Nara	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山县	Wakayama	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	Tottori	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	Shimane	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	Okayama	1	-	-	-	-	-	-	1
	(1)	-	-	-	-	-	-	-	(1)
広島県	Hiroshima	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	Yamaguchi	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	Tokushima	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	Kagawa	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	Ehime	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	Kochi	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	Fukuoka	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	Saga	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	Nagasaki	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	Kumamoto	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	Oita	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	Miyazaki	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	Kagoshima	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	Okinawa	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	Total	8	-	-	34	2	-	5	49
		(8)	-	-	(9)	(2)	-	(5)	(24)

\*UT: 既知のすべてのファージに感受性のないもの

( ) : 海外旅行者分再計

\* UT: untypable

( ) : Imported cases included in the total

## 6. A群レンサ球菌の菌型分布、由来ヒト、1998年

### 6. Group A *Streptococcus* serotypes isolated from human sources, Japan, 1998

#### 6-1. 月別全国集計、地研・保健所

##### 6-1. Group A *Streptococcus* serotypes from human sources, by month, 1998

Prefectural and municipal public health institutes and health centers

血清型	TYPE	JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG	SEP	OCT	NOV	DEC	TOTAL
A	T-1	83	71	74	39	46	41	42	16	19	17	20	22	490
	T-2	15	7	28	16	14	27	35	8	8	10	10	18	196
	T-3	1	2	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	6
	T-4	47	44	58	35	44	48	21	24	13	19	26	27	406
	T-6	31	34	44	26	34	40	21	12	7	10	11	21	291
	T-8	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	T-9	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	3
	T-11	11	16	3	2	1	3	1	1	1	3	-	-	42
	T-12	64	31	56	60	65	100	80	33	35	37	43	62	666
	T-13	4	8	4	2	4	3	2	1	2	5	3	2	40
	T-18	-	-	-	1	3	2	-	-	2	-	-	-	8
	T-22	5	9	18	4	6	3	3	82	15	2	9	2	158
	T-25	2	-	3	7	6	14	25	11	5	6	8	36	123
	T-28	26	16	21	17	19	24	17	9	8	13	11	20	201
	T-B3264	22	13	12	9	4	8	33	5	6	9	15	18	154
	T-5/27/44	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	T-14/49	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2
型別不能	UNTYPABLE	13	12	26	18	14	8	11	15	-	17	17	8	159
型別せず	NOT DONE	24	10	17	28	10	25	18	27	5	18	7	-	109
<hr/>														
TOTAL														3136

#### 6-2. 月別全国集計、医療機関

##### 6-2. Group A *Streptococcus* serotypes from human sources, by month, 1998

General clinical institutions

#### 6-2-1. 分離材料: 咽頭および鼻咽喉からの材料

##### 6-2-1. Specimen : Nasopharyngeal source

血清型	TYPE	JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG	SEP	OCT	NOV	DEC	TOTAL
A	T-1	20	14	18	13	17	28	20	1	4	13	4	3	155
	T-2	16	6	6	4	8	8	9	3	6	10	13	21	110
	T-3	1	1	1	-	1	1	-	-	-	-	1	-	6
	T-4	9	9	14	9	13	22	10	4	13	5	8	10	126
	T-6	7	12	12	6	9	13	8	1	3	5	6	6	88
	T-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	T-9	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2
	T-11	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1	2	2	8
	T-12	11	12	18	10	26	29	21	5	12	18	13	24	199
	T-13	-	-	4	-	1	1	2	-	1	-	1	1	11
	T-18	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	3
	T-22	-	1	1	-	2	1	-	12	1	1	1	1	21
	T-25	4	3	4	5	9	8	5	3	6	1	4	5	57
	T-28	17	6	12	6	5	8	2	6	4	6	7	2	79
	T-B3264	6	-	4	-	2	4	3	5	1	5	2	2	34
	T-IMP.19	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2
	T-5/27/44	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
型別不能	UNTYPABLE	8	6	7	9	10	11	8	5	4	4	3	11	86
型別せず	NOT DONE	1364	1275	1635	1384	1440	1743	1285	971	987	1270	1443	1689	16496
<hr/>														
TOTAL														17485

#### 6-2-2. 分離材料: 咳痰、気管吸引液および下気道からの材料

##### 6-2-2. Specimen : Respiratory secretions (sputum, tracheal aspirates, specimen of the lower respiratory tract)

血清型	TYPE	JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG	SEP	OCT	NOV	DEC	TOTAL
A	T-1	-	-	1	1	2	-	-	1	1	1	1	-	8
	T-2	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	3
	T-4	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	T-6	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	T-11	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	T-12	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	1	5
	T-13	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	T-22	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1
	T-25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
	T-28	-	-	1	-	-	1	-	1	1	-	-	-	4
型別不能	UNTYPABLE	-	-	1	-	-	-	1	1	1	-	-	-	4
型別せず	NOT DONE	27	25	27	19	19	23	26	18	19	35	27	42	307
<hr/>														
TOTAL														340

## 6-3. 報告機関別集計、地研・保健所

6-3. Group A *Streptococcus* serotypes from human sources, by participating laboratory, 1998

Prefectural and municipal public health institutes and health centers

(Refer to code map in page 161~165 )

	042	051	061	071	081	091	101	111	121	131	141	201	221	262	271	371	391
	仙	秋	山	福	茨	栃	群	埼	千	東	神	長	静	京	大	香	高
	市	県	県	県	県	県	県	県	都	都	都	都	都	市	府	県	県
<b>血清型 TYPE</b>																	
A T-1																	
A T-2	8	11	6	69	-	-	-	45	251	-	5	-	-	28	35	5	11
A T-3	-	-	9	18	-	-	-	110	23	-	2	3	-	7	7	6	6
A T-4	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2
A T-6	4	1	12	66	-	-	-	55	181	-	15	2	-	6	27	5	21
A T-8	1	2	8	38	-	-	-	42	147	-	2	-	-	3	3	2	39
A T-9	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
A T-11	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
A T-12	-	-	7	8	-	-	-	4	18	-	-	-	-	-	1	-	2
A T-13	11	14	40	117	-	-	-	226	154	-	5	-	-	12	49	9	25
A T-18	-	-	1	-	-	-	-	12	22	-	-	-	-	2	2	-	-
A T-22	-	-	1	-	65	13	-	42	19	-	2	-	-	-	1	6	1
A T-25	-	-	9	37	-	-	-	25	50	-	-	-	-	-	-	-	2
A T-28	-	2	8	46	-	-	-	59	46	-	3	-	-	5	11	3	18
A T-B3264	2	-	4	14	-	-	-	31	70	-	1	-	-	2	6	-	18
A T-5/27/44	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A T-14/49	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
型別不能 UNTYPABLE	4	-	14	14	-	-	-	22	65	-	4	2	-	1	6	-	3
型別せず NOT DONE	-	-	-	-	-	-	-	6	-	176	-	-	2	-	-	-	-
TOTAL	31	30	121	428	65	13	6	676	1057	176	39	7	2	66	149	36	148

6-3. Continued

	471	TOTAL
	沖	合
	繩	
	県	計
<b>血清型 TYPE</b>		
A T-1		
A T-2	16	490
A T-3	5	196
A T-4	-	6
A T-6	11	406
A T-8	4	291
A T-9	-	1
A T-11	-	3
A T-12	2	42
A T-13	4	666
A T-18	1	40
A T-22	-	8
A T-25	8	158
A T-28	-	123
A T-B3264	-	201
A T-5/27/44	6	154
A T-14/49	-	1
型別不能 UNTYPABLE	24	159
型別せず NOT DONE	5	189
TOTAL	86	3136

## 6-4. 報告機関別集計、医療機関

6-4. Group A *Streptococcus* serotypes from human sources, by participating laboratory, 1998

General clinical institutions

(Refer to code map in page

161~165

)

## 6-4-1. 分離材料：咽頭および鼻咽喉からの材料

6-4-1. Specimen : Nasopharyngeal source

	012	021	051	091	101	111	121	122	142	143	151	161	171	181	191	221	232
	札	青	秋	浜	群	埼	千	千	横	川	新	富	石	福	山	静	名
	幌	森	田	本	馬	玉	糸	糸	浜	崎	潟	山	川	井	梨	岡	古
	市	県	県	県	県	県	市	市	市	市	県	県	県	県	県	県	市
血清型 TYPE																	
A T-1	-	-	4	-	-	-	12	-	-	2	50	7	-	3	-	1	-
T-2	-	-	-	-	-	-	5	-	-	3	4	11	-	4	-	2	-
T-3	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
T-4	-	-	4	-	-	-	8	-	-	3	17	9	-	4	-	-	-
T-6	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	8	14	-	1	-	1	-
T-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T-9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T-11	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-
T-12	-	-	24	-	-	-	11	-	-	-	25	19	-	9	-	3	-
T-13	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
T-18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
T-22	-	-	-	-	-	-	3	-	12	-	-	-	-	1	-	2	-
T-25	-	-	-	-	-	-	2	-	-	3	31	3	-	-	-	-	-
T-28	-	-	3	-	-	-	4	-	-	-	3	2	-	2	-	2	-
T-B3264	-	-	2	-	-	-	9	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
T-IMP.19	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T-5/27/44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
型別不能 UNTYPABLE	-	-	3	-	-	-	1	-	-	5	61	-	-	1	-	-	-
型別せず NOT DONE	10679	320	-	136	469	31	-	41	1	-	171	462	1608	270	36	-	219
TOTAL	10679	320	50	136	469	31	64	41	13	17	386	527	1608	298	36	12	219

6-4-1. Continued

	251	271	282	291	301	311	321	331	341	351	371	411	421	422	431	441	TOTAL
	滋	大	神	奈	和	鳥	島	岡	広	山	香	佐	長	長	熊	大	合
	賀	阪	府	良	戸	良	歌	取	根	山	島	口	川	賀	崎	本	分
	県	府	市	県	山	県	県	県	県	県	県	県	県	県	県	県	計
血清型 TYPE																	
A T-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	29	-	-	33	155
T-2	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	18	-	-	50	110	
T-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	6	
T-4	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	25	-	-	46	126	
T-6	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	29	-	-	26	88	
T-8	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
T-9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	
T-11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	8	
T-12	-	-	-	-	-	-	-	-	22	-	-	12	-	-	74	199	
T-13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	11	
T-18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
T-22	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	21	
T-25	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	16	-	-	1	57	
T-28	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	20	-	-	28	79	
T-B3264	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	3	-	-	3	34	
T-IMP.19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
T-5/27/44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	
型別不能 UNTYPABLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	9	86	
型別せず NOT DONE	191	225	72	482	99	44	189	64	-	35	197	339	93	17	6	-	16496
TOTAL	191	225	72	482	99	44	189	64	93	35	197	499	93	17	6	273	17485

## 6-4-2. 分離材料: 咳痰、気管吸引液および下気道からの材料

6-4-2. Specimen : Respiratory secretions (sputum, tracheal aspirates, specimen of the lower respiratory tract)

	021	091	101	111	121	122	151	161	171	181	191	232	251	271	273	282	291
	青 森 県	橋 木 県	群 馬 県	埼 玉 県	千 葉 県	千 葉 市	新 潟 県	富 山 県	石 川 県	福 井 県	山 梨 県	名 古 屋 市	滋 賀 県	大 阪 府	堺 市	神 戸 市	奈 良 市
<b>血清型 TYPE</b>																	
A	T-1	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-4	-	-	-	-	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
	T-6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-12	-	-	-	-	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-13	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-22	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	T-28	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
型別不能	UNTYPABLE	-	-	-	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
型別せず	NOT DONE	5	4	11	6	-	15	18	38	77	9	1	20	6	18	-	4
<b>TOTAL</b>																	
		5	4	11	6	13	15	22	46	77	10	1	20	6	18	1	4
																	17

6-4-2. Continued

	301	311	321	331	341	351	411	421	422	431	TOTAL						
	和 歌 山 県	鳥 取 県	島 根 県	岡 山 県	広 島 県	山 口 県	佐 賀 県	長 崎 市	長 崎 縣	熊 本 縣	合 計						
<b>血清型 TYPE</b>																	
A	T-1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
	T-2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	T-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	T-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	T-11	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	T-12	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	T-13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	T-22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	T-25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	T-28	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
型別不能	UNTYPABLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
型別せず	NOT DONE	6	2	13	6	-	2	16	4	7	2	307					
<b>TOTAL</b>																	
		6	2	13	6	6	2	16	4	7	2	340					

## 7. 病原細菌検出数の年別集計、由来ヒト、1993～1998年

### 7. Isolation of bacteria from human sources, by year, Japan, 1993–1998

#### 7-1. 地研・保健所

#### 7-1. Prefectural and municipal public health institutes and health centers

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

	1993	1994	1995	1996	1997	1998
TOTAL	12109 ( 2238)	14581 ( 2176)	13636 ( 2979)	19086 ( 2001)	16288 ( 1477)	18610 ( 1136)
<i>Escherichia coli</i>	1453 ( 590)	1546 ( 689)	1539 ( 863)	5452 ( 587)	3584 ( 542)	3561 ( 440)
<i>Shigella</i>						
<i>Shigella dysenteriae</i>	8 ( 7)	3 ( 3)	8 ( 8)	6 ( 4)	12 ( 9)	7 ( 5)
<i>Shigella flexneri</i>	70 ( 42)	83 ( 55)	56 ( 36)	83 ( 47)	63 ( 39)	167 ( 27)
<i>Shigella boydii</i>	10 ( 8)	7 ( 6)	17 ( 13)	7 ( 5)	12 ( 8)	1
<i>Shigella sonnei</i>	478 ( 184)	267 ( 137)	295 ( 200)	312 ( 146)	234 ( 187)	441 ( 83)
<i>Shigella group unknown</i>	-	-	-	-	5 ( 1)	-
<i>Salmonella</i>						
<i>Salmonella Typhi</i>	73 ( 12)	40 ( 17)	27 ( 10)	34 ( 20)	46 ( 21)	30 ( 11)
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	29 ( 6)	38 ( 9)	41 ( 19)	12 ( 8)	15 ( 9)	32 ( 6)
<i>Salmonella O4(B)</i>	841 ( 80)	765 ( 62)	627 ( 81)	633 ( 118)	432 ( 24)	404 ( 27)
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	845 ( 61)	824 ( 62)	849 ( 72)	857 ( 61)	689 ( 37)	548 ( 35)
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	536 ( 111)	480 ( 81)	509 ( 98)	426 ( 43)	639 ( 32)	450 ( 42)
<i>Salmonella O9(D1)</i>	2607 ( 56)	3348 ( 99)	2484 ( 154)	4274 ( 69)	3059 ( 39)	3262 ( 44)
<i>Salmonella O9,46(D2)</i>	-	-	1 ( 1)	2	9 ( 2)	3 ( 2)
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	132 ( 62)	155 ( 64)	194 ( 118)	152 ( 76)	94 ( 33)	92 ( 21)
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	72 ( 22)	51 ( 18)	83 ( 17)	39 ( 10)	28 ( 1)	23 ( 2)
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	32 ( 4)	28 ( 5)	25 ( 1)	28 ( 3)	20 ( 2)	18 ( 4)
<i>Salmonella O18(K)</i>	19	37 ( 3)	23 ( 3)	16	30 ( 1)	12
<i>Salmonella other groups</i>	73 ( 8)	47 ( 6)	46 ( 8)	51 ( 1)	33 ( 4)	39 ( 6)
<i>Salmonella group unknown</i>	14	5	12	10	20	14 ( 1)
<i>Yersinia enterocolitica</i>	9	22	26	77	12 ( 1)	3
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	-	1	-	-	-	4
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	66 ( 61)	55 ( 39)	217 ( 192)	18 ( 12)	46 ( 21)	30 ( 27)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	3 ( 3)	1 ( 1)	3 ( 3)	2 ( 2)	3 ( 2)	3 ( 1)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	4 ( 3)	3 ( 1)	1 ( 1)	-	3 ( 2)	1 ( 1)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(-)	-	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Vibrio cholerae</i> O139,CT(+)	.	5 ( 5)	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> O139,CT(-)	.	1 ( 1)	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1	101 ( 54)	.	.	.	.	.
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	.	71 ( 50)	90 ( 65)	45 ( 28)	35 ( 19)	22 ( 11)
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	682 ( 123)	1280 ( 108)	1304 ( 85)	1065 ( 88)	1585 ( 69)	2560 ( 53)
<i>Vibrio fluvialis</i>	22 ( 8)	16 ( 5)	14 ( 7)	13 ( 4)	10	23 ( 5)
<i>Vibrio mimicus</i>	3 ( 2)	3 ( 3)	11 ( 9)	4	3 ( 2)	2 ( 1)
<i>Aeromonas hydrophila</i>	50 ( 39)	22 ( 8)	30 ( 18)	25 ( 17)	33 ( 17)	33 ( 3)
<i>Aeromonas sobria</i>	137 ( 129)	21 ( 19)	59 ( 54)	45 ( 40)	24 ( 18)	43 ( 16)
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	6 ( 4)	135 ( 131)	140 ( 135)	122 ( 118)	97 ( 82)	74 ( 74)
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	421 ( 397)	342 ( 300)	575 ( 542)	366 ( 325)	183 ( 130)	156 ( 100)
<i>Campylobacter jejuni</i>	458 ( 100)	850 ( 37)	534 ( 36)	802 ( 36)	1193 ( 69)	878 ( 44)
<i>Campylobacter coli</i>	54 ( 42)	19 ( 3)	16 ( 3)	17 ( 9)	48 ( 23)	33 ( 3)
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	87 ( 20)	210 ( 147)	141 ( 125)	174 ( 124)	87 ( 30)	139 ( 36)
<i>Staphylococcus aureus</i>	417	439	334	328	407	762
<i>Clostridium perfringens</i>	155	540	363	354	449	1203 ( 4)
<i>Clostridium botulinum</i> E	-	-	5	-	1	-
<i>Bacillus cereus</i>	50	84	63	33	23	71
<i>Entamoeba histolytica</i>	1	8 ( 1)	4 ( 1)	55	18	4
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	35	34	38	57	62	77
<i>Neisseria meningitidis</i>	2	1	-	-	2	-
<i>Streptococcus</i> A	1736	2388	2523	2822	2665	2967
<i>Streptococcus</i> B	110	115	151	114	107	137
<i>Streptococcus</i> C	8	7	12	10	24	50
<i>Streptococcus</i> G	72	73	80	88	90	97
<i>Streptococcus</i> unknown	5	4	2	2	3	5
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	8	12	19	7	22	46
<i>Bordetella pertussis</i>	6	9	4	3	-	-
<i>Legionella pneumophila</i>	-	-	-	1	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	27	17	12	20	9	6
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	31	50	25	14	12	5
<i>Leptospira</i> spp.	-	1	1 ( 1)	-	-	-
<i>Plasmodium</i> spp.	-	-	-	-	-	1 ( 1)
Others	51	18 ( 1)	3	9	7	71

## 7-1. Continued

( ) : 海外旅行者分再掲  
 ( ) : Imported cases included in the total

病原大腸菌の内訳 *E. coli* categorized by pathogenicity

	1993	1994	1995	1996	1997	1998
Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	69 ( 60)	28 ( 7)	29 ( 16)	47 ( 16)	66 ( 6)	13 ( 3)
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	741 ( 370)	843 ( 462)	972 ( 615)	1203 ( 422)	670 ( 410)	518 ( 304)
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	387 ( 117)	473 ( 162)	407 ( 157)	1130 ( 99)	848 ( 81)	844 ( 93)
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	103 ( 1)	131 ( 1)	27 ( 2)	2793 ( 3)	1782 ( 5)	2055 ( 25)
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	153 ( 42)	71 ( 57)	104 ( 73)	279 ( 47)	218 ( 40)	131 ( 15)

赤痢菌血清型別の内訳 *Shigella* serovars

	1993	1994	1995	1996	1997	1998
<i>Shigella dysenteriae</i> 2	4 ( 3)	3 ( 3)	2 ( 2)	3 ( 1)	1 ( 1)	4 ( 3)
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	4 ( 4)	-	1 ( 1)	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	-	-	1 ( 1)	-	3 ( 3)	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 6	-	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 7	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 8	-	-	1 ( 1)	2 ( 2)	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	-	-	2 ( 2)	-	2 ( 1)	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 12	-	-	1 ( 1)	-	2 ( 2)	-
<i>Shigella dysenteriae</i> other serovars	•	•	•	•	•	2 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> others/unknown	-	-	-	-	2	•
<i>Shigella flexneri</i> 1a	-	1 ( 1)	-	1 ( 1)	1 ( 1)	1
<i>Shigella flexneri</i> 1b	3 ( 3)	10 ( 10)	11 ( 8)	10 ( 7)	6 ( 5)	7 ( 6)
<i>Shigella flexneri</i> 1	1	-	-	1	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	30 ( 19)	27 ( 7)	12 ( 4)	30 ( 15)	23 ( 15)	133 ( 8)
<i>Shigella flexneri</i> 2b	6 ( 2)	7 ( 7)	3 ( 2)	5 ( 4)	1 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 3a	11 ( 8)	8 ( 5)	7 ( 4)	11 ( 1)	19 ( 10)	10 ( 6)
<i>Shigella flexneri</i> 3b	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4a	-	1 ( 1)	2 ( 2)	5 ( 3)	2	-
<i>Shigella flexneri</i> 4	2 ( 2)	3 ( 3)	1 ( 1)	3 ( 2)	2 ( 2)	-
<i>Shigella flexneri</i> 5b	1 ( 1)	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	11 ( 5)	21 ( 19)	8 ( 7)	10 ( 9)	3 ( 3)	4 ( 4)
<i>Shigella flexneri</i> var.X	-	-	7 ( 3)	2 ( 1)	-	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	5 ( 2)	1	-	1 ( 1)	3 ( 2)	1
<i>Shigella flexneri</i> other serovars	•	•	•	•	•	9 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	-	3 ( 1)	4 ( 4)	4 ( 3)	3	•
<i>Shigella boydii</i> 1	-	1 ( 1)	4 ( 3)	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i> 2	-	3 ( 3)	3 ( 3)	2 ( 1)	1 ( 1)	1
<i>Shigella boydii</i> 3	3 ( 3)	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	5 ( 3)	2 ( 1)	2	4 ( 3)	2 ( 2)	-
<i>Shigella boydii</i> 5	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 8	-	1 ( 1)	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i> 9	-	-	4 ( 4)	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 10	-	-	-	-	2 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i> 11	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 12	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 14	1 ( 1)	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 16	-	-	1	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 17	-	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i> 18	1 ( 1)	-	-	-	3 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	-	-	-	1 ( 1)	1	•
<i>Shigella sonnei</i>	478 ( 184)	267 ( 137)	295 ( 200)	312 ( 146)	234 ( 187)	441 ( 83)
<i>Shigella</i> group unknown	-	-	-	-	5 ( 1)	-

## 7-2. 檢疫所

## 7-2. Quarantine stations

	海外旅行者 Imported cases					
	1993	1994	1995	1996	1997	1998
T O T A L	2476	2830	3513	3759	3270	3244
<i>Escherichia coli</i>	40	51	61	46	20	33
<i>Shigella</i>						
<i>Shigella dysenteriae</i>	7	3	7	8	15	14
<i>Shigella flexneri</i>	40	57	46	59	65	38
<i>Shigella boydii</i>	9	13	13	13	21	15
<i>Shigella sonnei</i>	177	267	298	271	303	230
<i>Salmonella</i>						
<i>Salmonella Typhi</i>	1	-	-	2	-	-
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	3	-	-	-	-	-
<i>Salmonella O4(B)</i>	93	75	52	51	38	28
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	48	58	60	70	41	36
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	65	79	60	53	39	31
<i>Salmonella O9(D1)</i>	48	68	107	90	49	41
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	63	61	47	64	27	33
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	19	11	9	7	2	5
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	5	3	3	4	3	4
<i>Salmonella O18(K)</i>	2	2	1	2	1	2
<i>Salmonella other groups</i>	5	2	5	4	3	3
<i>Salmonella group unknown</i>	2	1	1	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	30	31	75	16	8	11
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	3	1	1	-	8	4
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	1	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> O139,CT(+)	.	4	-	-	1	-
<i>Vibrio cholerae</i> O139,CT(-)	.	-	-	-	-	1
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1	189	.	.	.	.	.
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	.	245	194	169	131	136
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	497	493	526	590	625	537
<i>Vibrio fluvialis</i>	20	30	35	29	19	20
<i>Vibrio mimicus</i>	10	18	19	8	7	4
<i>Aeromonas hydrophila</i>	17	14	46	78	78	87
<i>Aeromonas sobria</i>	43	49	163	189	212	255
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	2	2	1	-	-	-
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	1035	1184	1677	1932	1554	1675
<i>Staphylococcus aureus</i>	1	1	2	1	-	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	-	-	-	-	-	1
Others	1	7	4	3	-	-

## 7-2. Continued

海外旅行者  
Imported cases

病原大腸菌の内訳 *E. coli* categorized by pathogenicity

	1993	1994	1995	1996	1997	1998
Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	2	9	8	9	3	4
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	2	1	1	5	2	-
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	36	41	52	31	13	26
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	-	-	-	1	2	3

赤痢菌血清型別の内訳 *Shigella* serovars

	1993	1994	1995	1996	1997	1998
<i>Shigella dysenteriae</i> 1	-	-	-	-	-	1
<i>Shigella dysenteriae</i> 2	4	1	2	6	3	8
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	2	1	1	-	6	1
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	-	-	2	1	1	1
<i>Shigella dysenteriae</i> 6	-	-	-	-	1	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 7	-	-	-	1	1	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	1	1	2	-	1	2
<i>Shigella dysenteriae</i> 12	-	-	-	-	1	1
<i>Shigella dysenteriae</i> others/unknown	-	-	-	-	1	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	-	-	1	2	3	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	8	4	4	7	11	6
<i>Shigella flexneri</i> 2a	7	16	9	20	21	12
<i>Shigella flexneri</i> 2b	1	9	-	4	7	2
<i>Shigella flexneri</i> 3a	5	5	8	5	11	8
<i>Shigella flexneri</i> 3b	3	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4a	2	3	1	4	-	2
<i>Shigella flexneri</i> 4b	-	-	1	-	-	1
<i>Shigella flexneri</i> 4	2	1	2	3	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 5a	1	-	-	1	-	1
<i>Shigella flexneri</i> 6	6	6	16	11	8	5
<i>Shigella flexneri</i> var.X	-	6	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	1	3	1	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> serovar unknown	.	.	.	.	*	1
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	4	4	3	2	4	-
<i>Shigella boydii</i> 1	2	2	1	1	3	4
<i>Shigella boydii</i> 2	1	6	2	4	6	2
<i>Shigella boydii</i> 3	1	-	-	-	2	-
<i>Shigella boydii</i> 4	2	4	2	5	2	4
<i>Shigella boydii</i> 5	-	-	1	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 6	-	-	-	-	1	-
<i>Shigella boydii</i> 8	1	-	-	-	3	2
<i>Shigella boydii</i> 9	-	-	-	1	-	-
<i>Shigella boydii</i> 10	-	-	1	-	1	-
<i>Shigella boydii</i> 11	-	-	2	1	-	-
<i>Shigella boydii</i> 12	-	-	-	-	-	2
<i>Shigella boydii</i> 13	-	1	2	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 14	2	-	1	1	-	-
<i>Shigella boydii</i> 18	-	-	1	-	3	1
<i>Shigella sonnei</i>	177	267	298	271	303	230

## 7-3. 都市立伝染病院

## 7-3. Infectious diseases hospitals

( ) : 海外旅行者分再掲  
 ( ) : Imported cases included in the total

	1993	1994	1995	1996	1997	1998
T O T A L	803 ( 452)	803 ( 502)	877 ( 619)	873 ( 498)	1004 ( 556)	947 ( 409)
<i>Escherichia coli</i>	29 ( 21)	24 ( 18)	47 ( 39)	97 ( 37)	92 ( 43)	86 ( 42)
<i>Shigella</i>						
<i>Shigella dysenteriae</i>	7 ( 6)	4 ( 4)	7 ( 7)	8 ( 8)	15 ( 11)	9 ( 8)
<i>Shigella flexneri</i>	79 ( 60)	90 ( 71)	83 ( 51)	63 ( 47)	80 ( 60)	191 ( 41)
<i>Shigella boydii</i>	11 ( 11)	7 ( 6)	19 ( 17)	10 ( 7)	12 ( 11)	9 ( 7)
<i>Shigella sonnei</i>	265 ( 169)	265 ( 216)	219 ( 208)	287 ( 252)	305 ( 262)	276 ( 181)
<i>Shigella</i> group unknown	6 ( 6)	13 ( 11)	16 ( 15)	17 ( 12)	18 ( 17)	13 ( 11)
<i>Salmonella</i>						
<i>Salmonella</i> Typhi	50 ( 28)	26 ( 20)	29 ( 23)	24 ( 19)	26 ( 22)	17 ( 13)
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	14 ( 12)	16 ( 14)	19 ( 14)	18 ( 14)	20 ( 13)	14 ( 9)
<i>Salmonella</i> O4(B)	31 ( 1)	25 ( 2)	20 ( 5)	21 ( 7)	27 ( 8)	5 ( 2)
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	10 ( 3)	17 ( 4)	15 ( 4)	10 ( 1)	12 ( 5)	4 ( 1)
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	5 ( 3)	10 ( 9)	6 ( 4)	4 ( 2)	2 ( 1)	6 ( 4)
<i>Salmonella</i> O9(D1)	48 ( 4)	44 ( 6)	55 ( 18)	66 ( 6)	102 ( 5)	78 ( 6)
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	—	1	1 ( 1)	1 ( 1)	2 ( 1)	2 ( 1)
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	3 ( 3)	2 ( 1)	8 ( 7)	4 ( 4)	3 ( 3)	3
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	2 ( 1)	—	1	—	—	—
<i>Salmonella</i> O18(K)	1 ( 1)	—	—	—	—	—
<i>Salmonella</i> other groups	1	—	—	1 ( 1)	—	—
<i>Salmonella</i> group unknown	1 ( 1)	—	1	2	2	1
<i>Yersinia enterocolitica</i>	1 ( 1)	—	—	—	1	—
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	40 ( 39)	33 ( 30)	106 ( 96)	13 ( 10)	19 ( 9)	14 ( 12)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	1 ( 1)	3 ( 1)	1	—	1 ( 1)	—
<i>Vibrio cholerae</i> O1 not typed	—	—	2 ( 2)	—	—	1 ( 1)
<i>Vibrio cholerae</i> O139,CT(+)	—	2 ( 2)	—	—	—	—
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1	2 ( 2)	1 ( 1)	1 ( 1)	2	4 ( 2)	3 ( 2)
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	—	6 ( 5)	2 ( 1)	—	—	—
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	19 ( 8)	25 ( 6)	25 ( 10)	36 ( 2)	41 ( 8)	22 ( 4)
<i>Vibrio fluvialis</i>	1 ( 1)	1	1	1	—	4
<i>Vibrio mimicus</i>	1 ( 1)	1 ( 1)	—	—	—	—
<i>Aeromonas hydrophila</i>	4 ( 4)	7 ( 5)	5 ( 3)	6 ( 3)	5 ( 3)	13 ( 7)
<i>Aeromonas sobria</i>	5 ( 2)	4 ( 2)	8 ( 7)	8 ( 5)	2 ( 1)	7 ( 4)
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	2 ( 2)	1	—	—	1 ( 1)	—
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	8 ( 7)	15 ( 15)	28 ( 28)	12 ( 11)	17 ( 15)	17 ( 15)
<i>Campylobacter jejuni</i>	38 ( 14)	55 ( 16)	45 ( 16)	57 ( 13)	61 ( 17)	41 ( 15)
<i>Campylobacter coli</i>	1	2 ( 1)	2 ( 1)	3 ( 2)	7 ( 1)	2 ( 1)
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	—	—	—	—	1 ( 1)	—
<i>Staphylococcus aureus</i>	2	1 ( 1)	4 ( 2)	4 ( 1)	—	—
<i>Clostridium perfringens</i>	—	—	—	3 ( 2)	3	—
<i>Entamoeba histolytica</i>	65 ( 25)	67 ( 18)	69 ( 27)	57 ( 16)	69 ( 14)	77 ( 8)
Others	50 ( 15)	35 ( 16)	32 ( 12)	38 ( 15)	54 ( 21)	32 ( 14)

## 7-3. Continued

( ) : 海外旅行者分再掲  
 ( ) : Imported cases included in the total

病原大腸菌の内訳 *E.coli* categorized by pathogenicity

	1993	1994	1995	1996	1997	1998
Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	5 ( 4)	1 ( 1)	2 ( 1)	3 ( 3)	3 ( 2)	2 ( 2)
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	6 ( 6)	7 ( 6)	10 ( 10)	25 ( 19)	27 ( 20)	14 ( 13)
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	8 ( 6)	6 ( 5)	9 ( 9)	21 ( 11)	27 ( 14)	24 ( 16)
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	3	2 ( 1)	4	39 ( 1)	27 ( 1)	37 ( 3)
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	7 ( 5)	8 ( 5)	22 ( 19)	8 ( 2)	8 ( 6)	9 ( 8)

赤痢菌血清型別の内訳 *Shigella* serovars

	1993	1994	1995	1996	1997	1998
<i>Shigella dysenteriae</i> 1	1	2 ( 2)	-	1 ( 1)	-	2 ( 2)
<i>Shigella dysenteriae</i> 2	1 ( 1)	1 ( 1)	2 ( 2)	6 ( 6)	4 ( 2)	3 ( 3)
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	4 ( 4)	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	-	-	-	1 ( 1)	2 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 6	-	-	-	-	3 ( 3)	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	1 ( 1)	1 ( 1)	2 ( 2)	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 11	-	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella dysenteriae</i> serovar unknown	-	-	2 ( 2)	-	5 ( 4)	1
<i>Shigella dysenteriae</i> not typed	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	4 ( 1)	-	-	2 ( 1)	1	3 ( 2)
<i>Shigella flexneri</i> 1b	5 ( 5)	17 ( 15)	8 ( 8)	6 ( 6)	6 ( 6)	6 ( 4)
<i>Shigella flexneri</i> 2a	29 ( 19)	16 ( 8)	39 ( 14)	24 ( 15)	27 ( 23)	154 ( 11)
<i>Shigella flexneri</i> 2b	1 ( 1)	7 ( 7)	5 ( 3)	1 ( 1)	6 ( 4)	5 ( 5)
<i>Shigella flexneri</i> 3a	11 ( 8)	13 ( 8)	5 ( 5)	6 ( 6)	14 ( 12)	9 ( 8)
<i>Shigella flexneri</i> 3b	2 ( 2)	1	1 ( 1)	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 4a	4 ( 4)	6 ( 5)	2 ( 1)	1 ( 1)	1 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 4b	1 ( 1)	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4	2 ( 2)	1 ( 1)	3 ( 3)	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 5a	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	11 ( 10)	13 ( 12)	7 ( 6)	5 ( 4)	7 ( 7)	4 ( 4)
<i>Shigella flexneri</i> var.X	-	2 ( 2)	2	-	-	1
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	1 ( 1)	2 ( 1)	2 ( 1)	1 ( 1)	5 ( 2)	-
<i>Shigella flexneri</i> serovar unknown	6 ( 4)	11 ( 11)	6 ( 6)	13 ( 8)	13 ( 5)	7 ( 5)
<i>Shigella flexneri</i> not typed	2 ( 2)	1 ( 1)	2 ( 2)	2 ( 2)	-	-
<i>Shigella boydii</i> 1	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	1 ( 1)	2 ( 2)
<i>Shigella boydii</i> 2	-	2 ( 2)	4 ( 3)	2 ( 1)	1 ( 1)	2 ( 2)
<i>Shigella boydii</i> 3	2 ( 2)	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	1 ( 1)	1 ( 1)	4 ( 4)	1 ( 1)	1 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i> 5	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 7	-	1 ( 1)	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i> 8	2 ( 2)	-	1 ( 1)	-	2 ( 2)	-
<i>Shigella boydii</i> 10	-	-	1 ( 1)	-	2 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i> 11	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 12	-	-	1 ( 1)	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 13	-	-	2 ( 2)	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella boydii</i> 14	1 ( 1)	-	2 ( 2)	1 ( 1)	1 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i> 16	-	-	1	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 18	-	-	-	-	2 ( 2)	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> serovar unknown	-	1	-	2 ( 2)	1 ( 1)	2 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> not typed	5 ( 5)	-	-	3 ( 1)	-	1
<i>Shigella sonnei</i>	265 ( 169)	265 ( 216)	219 ( 208)	287 ( 252)	305 ( 262)	276 ( 181)
<i>Shigella</i> group unknown	6 ( 6)	13 ( 11)	16 ( 15)	17 ( 12)	18 ( 17)	13 ( 11)

## 7-4. 医療機関

### 7-4-1. 分離材料:糞便

#### 7-4-1. Specimen : Stool

	( ) : 海外旅行者分再掲	( ) : Imported cases included in the total					
	1993	1994	1995	1996	1997	1998	
T O T A L	16404 ( 41)	17615 ( 63)	18094 (131)	27827 ( 63)	27191 ( 71)	28236 ( 50)	
<i>Escherichia coli</i>	2219 ( 6)	2142 ( 9)	2759 ( 20)	7182 ( 9)	8505 ( 11)	8907 ( 15)	
<i>Shigella</i>							
<i>Shigella dysenteriae</i>	1	2 ( 1)	1	—	3	1 ( 1)	
<i>Shigella flexneri</i>	11 ( 4)	28 ( 12)	15 ( 2)	28 ( 9)	20 ( 5)	15 ( 5)	
<i>Shigella boydii</i>	—	1 ( 1)	4 ( 3)	—	1	2 ( 1)	
<i>Shigella sonnei</i>	42 ( 8)	46 ( 21)	44 ( 24)	51 ( 16)	50 ( 31)	151 ( 15)	
<i>Shigella group unknown</i>	—	—	1	—	2 ( 1)	—	
<i>Salmonella</i>							
<i>Salmonella Typhi</i>	7 ( 2)	6 ( 2)	5 ( 3)	8 ( 4)	12 ( 3)	10	
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	4 ( 1)	4 ( 1)	16 ( 4)	8 ( 4)	3 ( 1)	3	
<i>Salmonella O4(B)</i>	710	626 ( 1)	493 ( 2)	550 ( 7)	497 ( 2)	423	
<i>Salmonella O7(C1,C4)</i>	344	497 ( 1)	389 ( 5)	526 ( 2)	478 ( 2)	405	
<i>Salmonella O8(C2,C3)</i>	172	252	166 ( 2)	224 ( 1)	174	152 ( 2)	
<i>Salmonella O9(D1)</i>	1722	1970 ( 2)	1610 ( 10)	2895 ( 1)	2555	2147	
<i>Salmonella O9,46(D2)</i>	2	17	5	8	30	8	
<i>Salmonella O3,10(E1,E2,E3)</i>	16	14 ( 1)	33 ( 2)	36 ( 1)	24	20	
<i>Salmonella O1,3,19(E4)</i>	14 ( 1)	20	35 ( 1)	15	9	15	
<i>Salmonella O13(G1,G2)</i>	7 ( 1)	9	6	15	7	5	
<i>Salmonella O18(K)</i>	15 ( 1)	12	8	11	5	2	
<i>Salmonella other groups</i>	38 ( 1)	57	19	67	61	76	
<i>Salmonella group unknown</i>	28	61	53 ( 1)	71	64	89	
<i>Yersinia enterocolitica</i>	126	126	138	210	188	211	
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	11	3	5	13	4	2	
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	6 ( 4)	8 ( 3)	46 ( 41)	1 ( 1)	8 ( 7)	7 ( 5)	
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	—	1	—	—	—	—	
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1	27	—	—	—	—	—	
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	—	19	14	23 ( 1)	20 ( 1)	57	
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	396 ( 1)	1054 ( 3)	990 ( 1)	1718 ( 2)	2276 ( 1)	2975 ( 1)	
<i>Vibrio fluvialis</i>	12 ( 1)	22	20	32	18	34	
<i>Vibrio mimicus</i>	3	5	6	9	8	5	
<i>Aeromonas hydrophila</i>	121 ( 1)	89	140 ( 1)	211 ( 1)	171 ( 1)	196	
<i>Aeromonas sobria</i>	42	43	55	93 ( 1)	62	79	
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	97	97	106	198	195 ( 1)	277 ( 2)	
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	31 ( 3)	30 ( 1)	54 ( 1)	80 ( 1)	49 ( 1)	53 ( 2)	
<i>Campylobacter jejuni</i>	1920 ( 1)	1553 ( 4)	1559 ( 2)	2426 ( 1)	2141 ( 2)	2040 ( 1)	
<i>Campylobacter coli</i>	39	21	39	60	50 ( 1)	48	
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	3598 ( 2)	3317	3192 ( 5)	4385 ( 1)	3001	3053	
<i>Staphylococcus aureus</i>	4463	5297	5991	6400	6289	6631	
<i>Clostridium perfringens</i>	133	134	44	190	190	113	
<i>Clostridium botulinum</i> non-E	—	—	—	1	2	4	
<i>Bacillus cereus</i>	17	24	27	80	17	14	
<i>Bacillus thuringiensis</i>	—	—	—	—	—	1	
<i>Entamoeba histolytica</i>	10 ( 3)	8	6 ( 1)	2	2	5	

#### 病原大腸菌の内訳

#### *E. coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	70	70	80	187	112 ( 1)	50
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	179	142	229 ( 3)	813 ( 1)	407	370 ( 2)
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	1533 ( 5)	1379 ( 9)	1647 ( 17)	3886 ( 4)	4040 ( 6)	4450 ( 12)
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	22	13	8	315 ( 1)	332	338 ( 1)
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	415 ( 1)	538	795	1981 ( 3)	3614 ( 4)	3699

#### 赤痢菌血清型別の内訳

#### *Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	1	2 ( 1)	—	—	2	—
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	—	—	—	—	1	—
<i>Shigella dysenteriae</i> 6	—	—	—	—	—	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	—	—	1	—	—	—
<i>Shigella flexneri</i> 1a	—	1	—	—	—	—
<i>Shigella flexneri</i> 1b	—	3 ( 2)	—	3 ( 1)	1 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 2a	2	12 ( 2)	9 ( 2)	16 ( 5)	15 ( 4)	11 ( 3)
<i>Shigella flexneri</i> 2b	3	2 ( 1)	1	1 ( 1)	—	—
<i>Shigella flexneri</i> 3a	2 ( 1)	2	2	—	1	3 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 4a	—	1 ( 1)	1	1	—	—
<i>Shigella flexneri</i> 4	—	—	—	1	1	—
<i>Shigella flexneri</i> 6	2 ( 2)	7 ( 6)	1	2 ( 1)	—	—
<i>Shigella flexneri</i> var.X	—	—	1	—	—	—
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	1	—	—	—	—	—
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	1 ( 1)	—	—	4 ( 1)	2	•
<i>Shigella boydii</i> 1	—	—	1	—	—	—
<i>Shigella boydii</i> 2	—	—	—	—	—	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 4	—	—	—	—	—	1
<i>Shigella boydii</i> 9	—	—	1 ( 1)	—	—	—
<i>Shigella boydii</i> 14	—	—	2 ( 2)	—	—	—
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	—	1 ( 1)	—	—	1	•
<i>Shigella sonnei</i>	42 ( 8)	46 ( 21)	44 ( 24)	51 ( 16)	50 ( 31)	151 ( 15)
<i>Shigella group unknown</i>	—	—	1	—	2 ( 1)	—

## 7-4-2. 分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

7-4-2. Specimen : Needle biopsy ( thoracic fluid , ascites , synovial fluid , etc . )

	1993	1994	1995	1996	1997	1998
T O T A L	6195	6446	6853	6330	5212	6368
<i>Escherichia coli</i>	1012	1039	1042	990	850	1046
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	426	576	537	510	418	526
<i>Haemophilus influenzae</i>	86	29	67	46	22	56
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1017	1007	1035	710	707	840
<i>Mycobacterium</i> spp.	12	17	6	24	14	46
<i>Staphylococcus aureus</i>	1884	1939	2123	1889	1441	1819
<i>Staphylococcus</i> , coagulase(-)	997	1051	1102	994	881	1067
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	100	67	88	71	75	74
<i>Anaerobes</i>	657	718	850	1092	786	893
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	4	3	3	4	18	1

## 7-4-3. 分離材料:髄液

7-4-3. Specimen : Cerebrospinal fluid

	1993	1994	1995	1996	1997	1998
T O T A L	415	240	243	261	192	256
<i>Escherichia coli</i>	28	18	12	24	14	21
<i>Haemophilus influenzae</i>	81	42	65	51	36	61
<i>Neisseria meningitidis</i>	2	1	3	-	-	-
<i>Listeria monocytogenes</i>	11	6	2	4	5	4
<i>Staphylococcus aureus</i>	215	115	110	102	84	86
<i>Streptococcus</i> B	13	14	7	14	7	24
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	65	44	44	66	46	60

## 7-4-4. 分離材料:血液

7-4-4. Specimen : Blood

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

	1993	1994	1995	1996	1997	1998
T O T A L	4583 ( 1 )	5273 ( 4 )	5234 ( 8 )	5744 ( 17 )	5448 ( 2 )	6306
<i>Escherichia coli</i>	613	729	775	924	835	1063
<i>Salmonella</i> Typhi	13 ( 1 )	6 ( 2 )	9 ( 3 )	24 ( 14 )	8 ( 2 )	3
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	3	5 ( 2 )	8 ( 4 )	8 ( 3 )	1	-
<i>Salmonella</i> spp.	20	39	46 ( 1 )	40	26	39
<i>Haemophilus influenzae</i>	51	47	51	48	43	60
<i>Neisseria meningitidis</i>	1	1	-	-	1	-
<i>Listeria monocytogenes</i>	.	.	.	.	4	6
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	357	407	350	435	345	522
<i>Staphylococcus aureus</i>	1165	1412	1379	1651	1589	1712
<i>Staphylococcus</i> , coagulase(-)	1932	2222	2133	2098	2169	2430
<i>Streptococcus</i> B	74	71	129	82	79	79
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	121	124	107	142	140	151
<i>Anaerobes</i>	233	210	247	291	207	239
<i>Plasmodium</i> spp.	-	-	-	1	1	2

7-4-5. 分離材料：咽頭および鼻咽喉からの材料

7-4-5. Specimen : Nasopharyngeal source

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

	1993	1994	1995	1996	1997	1998
T O T A L	32900 ( 1 )	36355	36325	36961	35044	39372
<i>Bordetella pertussis</i>	18	22	29	37	10	1
<i>Haemophilus influenzae</i>	13451	15204	17509	16644	15577	18339
<i>Neisseria meningitidis</i>	3	2	3	-	-	27
<i>Streptococcus A</i>	12462 ( 1 )	13031	9059	10608	10258	9773
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	6966	8095	9725	9672	9198	11230
<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	-	1	-	-	1	2

7-4-6. 分離材料：喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

7-4-6. Specimen : Respiratory secretions ( sputum , tracheal aspirates , specimen of the lower respiratory tract )

	1993	1994	1995	1996	1997	1998
T O T A L	119598	119563	126634	116376	101166	107430
<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	3625	4254	4671	4814	4913	5076
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	12100	12459	13534	12511	10755	11906
<i>Haemophilus influenzae</i>	8992	8260	8878	7798	7080	8340
<i>Legionella pneumophila</i>	1	1	-	3	6	11
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	36105	36226	37263	32344	27635	29125
<i>Staphylococcus aureus</i>	44123	44313	47551	44668	38564	40821
<i>Streptococcus A</i>	809	820	761	815	578	483
<i>Streptococcus B</i>	5448	5472	5716	5277	4427	4231
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	8221	7518	8027	7897	6913	7082
<i>Anaerobes</i>	101	184	202	221	230	328
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	73	56	31	28	65	27

7-4-7. 分離材料：尿

7-4-7. Specimen : Urine

	1993	1994	1995	1996	1997	1998
T O T A L	148804	157725	158082	151064	126598	129755
<i>Escherichia coli</i>	41307	43054	43015	41981	35705	38263
<i>Enterobacter</i> spp.	6587	6415	5839	5723	4498	4674
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	9061	10909	10837	9959	8043	8166
<i>Acinetobacter</i> spp.	2225	2430	2340	2002	1580	1590
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	23624	23918	22839	20649	16961	18031
<i>Staphylococcus aureus</i>	12189	12082	12388	11854	10857	10011
<i>Staphylococcus</i> , coagulase(-)	16799	19393	19897	19724	15653	16118
<i>Enterococcus</i> spp.	30007	33073	34120	32507	27663	27589
<i>Candida albicans</i>	7005	6451	6807	6665	5638	5313

7-4-8. 分離材料：陰部尿道頸管擦過(分泌)物

7-4-8. Specimen : Genitourinary source

	1993	1994	1995	1996	1997	1998
T O T A L	21953	25073	25365	27195	26386	29977
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	491	463	766	1076	1294	2019
<i>Streptococcus B</i>	7545	9192	9143	9213	9018	10390
<i>Chlamydia trachomatis</i>	1871	1747	1866	2925	2446	3268
<i>Ureaplasma</i>	174	234	181	304	55	93
<i>Candida albicans</i>	11267	12779	12784	13094	13123	13800
<i>Trichomonas vaginalis</i>	605	658	625	583	450	407

## 第6章 病原体情報集計・ウイルス、リケッチア、クラミジア、 マイコプラズマ検出成績



## 第6章 ウィルス、リケッチア、クラミジア、マイコプラズマ検出成績

### 1. 検体採取月別、由来ヒト、1998年

#### 1. Isolation/detection of viruses from human sources, by month, Japan, 1998

2001年4月20日現在報告数  
Based on the data received before April 20, 2001

	TOTAL	1 Jan.	2 Feb.	3 Mar.	4 Apr.	5 May	6 Jun.	7 Jul.	8 Aug.	9 Sep.	10 Oct.	11 Nov.	12 Dec.
TOTAL	17883	3088	3196	1031	776	1058	2224	2414	1260	731	701	504	900
Coxsackievirus A not typed	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A2	45	-	-	1	2	4	4	15	7	7	4	-	1
Coxsackievirus A3	55	-	1	-	4	14	10	18	5	2	-	1	-
Coxsackievirus A4	117	-	1	1	2	10	38	44	13	3	3	1	1
Coxsackievirus A5	42	-	-	-	-	-	17	21	2	2	-	-	-
Coxsackievirus A6	95	-	-	1	-	9	19	16	14	12	9	10	5
Coxsackievirus A8	7	-	-	-	-	-	4	3	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A9	71	-	-	-	5	6	18	24	7	3	4	1	3
Coxsackievirus A10	113	1	-	-	1	3	42	34	22	4	3	3	-
Coxsackievirus A12	13	2	-	-	-	-	3	6	1	1	-	-	-
Coxsackievirus A16	538	6	1	1	11	36	96	124	108	59	60	22	14
Coxsackievirus A24	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
Coxsackievirus B1	62	1	-	1	-	2	6	8	9	14	5	7	9
Coxsackievirus B2	133	2	2	-	1	2	15	20	12	25	31	11	12
Coxsackievirus B3	179	5	7	1	9	17	32	44	14	21	15	8	6
Coxsackievirus B4	32	-	-	-	-	-	1	14	7	6	1	2	1
Coxsackievirus B5	112	7	-	2	3	5	34	34	11	7	2	5	2
Coxsackievirus B6	3	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1
Echovirus 1	3	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-
Echovirus 3	31	-	-	-	-	-	9	7	4	6	2	3	-
Echovirus 4	4	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	1
Echovirus 6	70	-	-	-	2	4	8	29	8	6	4	6	3
Echovirus 7	4	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1
Echovirus 9	105	7	3	4	3	15	36	24	3	3	4	3	-
Echovirus 11	359	4	-	-	2	7	52	91	45	42	66	32	18
Echovirus 14	9	-	1	-	-	-	-	2	2	1	2	1	-
Echovirus 16	6	-	-	-	-	1	2	1	-	1	1	-	-
Echovirus 17	77	1	1	-	-	1	4	9	14	17	20	7	3
Echovirus 18	436	-	-	2	5	19	84	148	71	41	43	21	2
Echovirus 21	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Echovirus 22	15	1	-	-	-	1	2	1	5	1	3	1	-
Echovirus 24	5	-	-	1	-	1	-	2	1	-	-	-	-
Echovirus 25	15	-	-	-	-	1	1	8	2	2	-	1	-
Echovirus 30	3608	45	16	39	52	450	1065	1116	424	169	157	57	18
Poiovirus not typed	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Poiovirus 1	33	3	-	1	6	6	1	1	-	1	6	4	4
Poiovirus 2	41	2	-	3	8	5	4	3	-	-	9	4	3
Poiovirus 3	26	-	-	1	5	6	2	1	-	1	2	7	1
Enterovirus 71	45	3	-	2	5	2	19	5	3	2	-	3	1
Influenza virus A H1 N unknown	7	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Influenza virus A H1 N1	12	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
Influenza virus A H3 N unknown	3606	1657	1623	196	8	1	-	-	-	1	1	6	113
Influenza virus A H3 N2	2629	998	1270	240	10	-	-	-	-	-	1	11	99
Influenza virus B	222	5	11	50	31	20	23	6	-	-	-	9	67
Influenza virus C	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 1	13	1	1	-	2	2	1	1	-	-	1	4	-
Parainfluenza virus 2	30	-	-	-	-	-	-	1	-	-	11	8	10
Parainfluenza virus 3	29	-	-	-	3	-	11	8	-	1	2	4	-
Respiratory syncytial virus	169	22	14	13	8	3	3	3	1	5	18	19	60
Mumps virus	152	3	4	9	14	15	10	19	20	8	13	11	26
Measles virus	82	1	4	7	42	7	5	10	4	-	-	-	2
Reovirus 2	7	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-
Rotavirus not typed	103	8	17	34	25	8	5	2	1	1	-	1	1
Rotavirus group A	651	21	35	192	222	47	11	7	14	-	4	19	79
Rotavirus group C	10	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	5
Calicivirus	7	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	1
Astrovirus	11	-	1	1	1	1	1	-	1	1	-	-	4
Small round structured virus	167	41	19	17	26	3	4	-	1	1	4	10	41
Adenovirus not typed	69	2	1	6	3	6	5	13	8	6	3	5	11
Adenovirus 1	312	38	15	19	37	38	39	26	23	13	14	20	30
Adenovirus 2	494	36	22	42	51	45	88	37	28	33	36	18	58
Adenovirus 3	1422	62	43	44	46	107	237	298	238	238	116	59	107
Adenovirus 4	74	2	1	2	-	4	9	13	11	8	8	11	5
Adenovirus 5	134	13	10	11	14	17	16	14	5	8	7	4	15
Adenovirus 6	40	-	3	6	1	6	9	-	2	2	5	-	6
Adenovirus 7	294	14	6	26	42	56	56	32	19	19	9	8	7
Adenovirus 8	15	3	2	1	-	1	2	4	1	-	1	-	-
Adenovirus 11	9	1	1	-	-	1	1	-	1	2	2	-	-
Adenovirus 19	141	9	11	12	13	8	15	13	17	19	14	6	4
Adenovirus 22	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 31	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
Adenovirus 35	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Adenovirus 37	8	-	-	-	-	1	-	-	-	2	2	2	1
Adenovirus 41	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 40/41	44	5	4	2	3	4	9	3	7	1	1	1	4
Herpes simplex virus not typed	38	2	3	2	3	3	4	3	5	1	1	6	5
Herpes simplex virus 1	282	34	23	28	29	22	21	17	21	18	22	24	24
Herpes simplex virus 2	28	4	2	4	1	3	2	4	3	-	2	-	3
Varicella-zoster virus	4	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
Cytomegalovirus	45	3	7	4	5	2	7	4	4	2	1	4	2
Parvovirus B19	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Chlamydia not typed	15	-	1	3	4	1	1	4	1	-	-	-	-
Chlamydia trachomatis not typed	110	9	6	10	4	6	12	7	16	10	15	11	4
Mycoplasma pneumoniae	9	1	-	-	-	-	1	1	-	4	2	-	-

\* 分離・同定、抗原、核酸(非増幅)、電顕による検出を集計(PCRのみで検出された例は除く)

\*\* PCRのみで検出された例は参考までに次ページ別表に掲げた

\* Isolation by culture and detection by immunoassay, PAGE and EM are tabulated.

\*\* See next page for detection by PCR.

## (参考)PCRのみで検出された例

Detection by PCR-positive ( other methods were not done or negative )

	1 Jan.	2 Feb.	3 Mar.	4 Apr.	5 May	6 Jun.	7 Jul.	8 Aug.	9 Sep.	10 Oct.	11 Nov.	12 Dec.	
TOTAL	325	23	23	13	53	35	8	6	12	12	13	44	83
Influenza virus A H3 N unknown	4	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Influenza virus A H3 N2	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Mumps virus	14	1	1	-	6	3	-	1	-	1	1	-	-
Measles virus	34	-	-	-	21	8	2	2	1	-	-	-	-
Rubella virus	7	-	-	-	2	4	1	-	-	-	-	-	-
Dengue virus	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Rotavirus group A	4	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3
Calicivirus	3	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
Small round structured virus	170	13	9	6	7	6	-	-	2	3	8	41	75
Adenovirus 41	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 40/41	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Herpes simplex virus not typed	5	1	1	-	1	-	-	-	2	-	1	1	1
Herpes simplex virus 1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Epstein-Barr virus	5	-	-	1	1	-	1	-	-	2	-	-	-
Varicella-zoster virus	3	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-
Cytomegalovirus	22	2	4	4	3	2	1	-	-	1	2	2	1
Human herpes virus 6	23	3	-	-	2	-	3	1	5	3	1	1	4
Human herpes virus 7	8	1	1	2	-	2	-	-	1	-	1	-	-
Hepatitis A virus	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parvovirus B19	16	-	1	-	9	4	-	2	-	-	-	-	-
<i>Orientia(Rickettsia) tsutsugamushi</i>	5	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
<i>Chlamydia trachomatis</i> not typed	38	3	1	1	5	6	4	3	2	4	5	3	1

## 2. 感染年齢、由来ヒト、1998年

### 2. Isolation/detection of viruses from human sources, by age of the source case, Japan, 1998

#### 2-1. 年齢別

##### 2-1. Age in years

2001年4月20日現在報告数  
Based on data received before April 20, 2001

	合計	年齢(歳) AGE IN YEARS															不明	
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
TOTAL	17883	1507	2205	1505	1477	1700	1580	1386	1119	903	753	652	526	435	314	197	1267	357
Coxsackievirus A not typed	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A2	45	5	10	10	7	5	3	3	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
Coxsackievirus A3	55	2	5	4	6	12	7	6	2	4	3	1	1	1	-	-	1	
Coxsackievirus A4	117	8	33	26	14	13	9	8	1	2	-	1	-	-	1	-	1	
Coxsackievirus A5	42	3	11	9	4	5	3	1	1	1	1	1	-	-	-	1	-	
Coxsackievirus A6	95	13	22	20	15	9	2	5	1	2	3	2	-	-	-	1	-	
Coxsackievirus A8	7	-	1	1	1	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A9	71	6	15	17	7	4	7	3	3	2	1	1	-	1	1	2	1	
Coxsackievirus A10	113	17	23	17	19	14	8	5	3	2	1	1	-	-	-	2	1	
Coxsackievirus A12	13	4	1	3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
Coxsackievirus A16	538	27	113	106	85	77	54	25	18	10	5	1	4	1	-	2	5	
Coxsackievirus A24	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	
Coxsackievirus B1	62	5	5	12	11	6	5	4	7	1	1	1	-	1	-	3	-	
Coxsackievirus B2	133	25	21	27	15	13	10	11	4	1	2	2	-	-	-	-	2	
Coxsackievirus B3	179	39	26	17	15	21	19	11	3	7	6	-	3	1	1	1	3	
Coxsackievirus B4	32	6	8	4	3	3	4	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
Coxsackievirus B5	112	25	12	11	8	15	12	7	7	3	2	3	2	1	1	2	-	
Coxsackievirus B6	3	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	
Echovirus 3	31	3	8	5	2	2	4	3	1	1	1	-	1	-	-	-	-	
Echovirus 4	4	-	-	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 6	70	8	3	5	6	10	18	5	6	1	4	-	2	-	-	1	-	
Echovirus 7	4	-	2	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 9	105	7	18	4	9	11	9	10	14	3	4	3	1	1	-	6	5	
Echovirus 11	359	45	43	37	52	51	37	22	29	6	6	7	8	2	1	2	4	
Echovirus 14	9	2	3	-	-	1	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 16	6	-	-	1	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 17	77	7	4	6	3	9	7	4	10	4	8	-	-	2	5	-	7	
Echovirus 18	436	88	45	31	29	46	48	41	39	18	23	6	4	3	1	1	6	
Echovirus 21	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 22	15	6	4	-	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	
Echovirus 24	5	1	1	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 25	15	2	4	-	-	3	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-	1	
Echovirus 30	3608	211	120	151	267	466	535	512	353	248	141	107	82	64	57	44	146	
Poiovirus not typed	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Poiovirus 1	33	16	10	1	1	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	
Poiovirus 2	41	25	10	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Poiovirus 3	26	12	11	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Enterovirus 71	45	8	6	5	6	8	6	3	-	-	1	-	-	-	-	1	1	
Influenza virus A H1 N unknown	7	-	-	-	-	-	2	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	
Influenza virus A H1 N1	12	-	-	-	-	-	3	1	1	-	2	-	-	-	-	2	3	
Influenza virus A H3 N unknown	3606	155	322	265	222	220	206	228	235	275	272	256	199	182	130	80	331	28
Influenza virus A H3 N2	2629	110	219	179	167	151	133	161	181	176	193	186	153	118	76	41	331	54
Influenza virus B	222	2	6	9	11	7	8	13	24	22	25	16	13	23	26	18	4	4
Influenza virus C	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Parainfluenza virus 1	13	1	3	4	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Parainfluenza virus 2	30	1	3	3	2	3	8	1	4	-	1	-	-	-	2	1	1	
Parainfluenza virus 3	29	5	12	6	1	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
Respiratory syncytial virus	169	37	57	30	22	10	5	3	2	1	-	-	-	-	-	1	-	
Mumps virus	152	4	11	12	23	27	25	24	10	5	3	4	1	-	1	1	1	
Measles virus	82	11	25	13	3	3	4	2	3	2	2	5	1	1	2	4	1	
Reovirus 2	7	2	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Rotavirus not typed	103	24	38	14	7	2	7	2	2	2	2	1	-	-	-	3	1	
Rotavirus group A	651	196	247	72	30	25	10	11	4	1	-	2	1	-	1	5	46	
Rotavirus group C	10	-	2	-	-	-	-	-	1	1	1	2	1	-	-	2	-	
Calicivirus	7	2	3	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
Astrovirus	11	5	-	1	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	
Small round structured virus	167	24	42	19	10	10	7	3	4	4	1	2	1	-	2	-	15	
Adenovirus not typed	69	15	14	5	3	9	7	7	3	-	-	-	1	-	-	5	-	
Adenovirus 1	312	44	108	30	28	31	25	9	7	6	2	2	1	1	-	10	7	
Adenovirus 2	494	87	167	54	43	55	25	18	14	4	2	3	4	1	2	1	9	
Adenovirus 3	1422	41	106	132	223	249	222	137	85	55	29	17	15	12	4	8	67	
Adenovirus 4	74	2	4	2	2	4	9	9	-	3	1	1	-	-	-	35	2	
Adenovirus 5	134	16	46	18	10	12	9	8	2	1	-	-	2	-	-	8	2	
Adenovirus 6	40	10	14	5	4	3	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	
Adenovirus 7	294	30	50	34	27	39	25	28	13	6	4	4	4	5	2	14	3	
Adenovirus 8	15	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	13	-	
Adenovirus 11	9	1	-	-	-	2	-	-	1	-	-	1	1	-	-	3	-	
Adenovirus 19	141	-	1	1	-	1	-	2	2	2	2	-	-	-	1	127	1	
Adenovirus 22	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
Adenovirus 31	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 35	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 37	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	
Adenovirus 41	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 40/41	44	15	10	7	4	2	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
Herpes simplex virus not typed	38	3	9	7	7	3	-	2	-	1	-	1	2	-	-	2	1	
Herpes simplex virus 1	283	12	59	39	30	18	18	16	11	13	6	7	7	6	4	-	32	
Herpes simplex virus 2	28	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	1	
Varicella-zoster virus	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
Cytomegalovirus	45	23	20	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Parvovirus B19	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
Chlamydia not typed	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	
Chlamydia trachomatis not typed	110	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	109	1	
Mycoplasma pneumoniae	9	-	-	-	-	1	2	1	-	1	-	1	2	-	-	1	-	

\* 分離・同定、抗原、核酸(非増幅)、電顕による検出を集計(PCRのみで検出された例は除く)

\* Isolation by culture and detection by immunoassay, PAGE and EM are tabulated.

## 2-2. 年齢群別

## 2-2. Age groups

2001年4月20日現在報告数  
Based on data received before April 20, 2001

	年齢群(歳) AGE GROUP(AGE IN YEARS)												
	合計	0~4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~	不明	
	T O T A L	17883	8394	5741	2124	246	299	386	142	86	69	39	357
Coxsackievirus A not typed	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A2	45	37	7	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A3	55	29	22	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Coxsackievirus A4	117	94	20	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Coxsackievirus A5	42	32	7	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A6	95	79	13	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A8	7	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A9	71	49	16	3	1	-	1	-	-	-	-	-	1
Coxsackievirus A10	113	90	19	1	-	1	-	1	-	-	-	-	1
Coxsackievirus A12	13	11	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A16	538	408	112	8	-	3	2	-	-	-	-	-	5
Coxsackievirus A24	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B1	62	39	18	2	-	1	2	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B2	133	101	28	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Coxsackievirus B3	179	118	46	6	2	-	-	1	-	-	-	-	6
Coxsackievirus B4	32	24	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B5	112	71	31	8	-	1	-	1	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B6	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 1	3	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 3	31	20	10	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 4	4	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 6	70	32	34	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Echovirus 7	4	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 9	105	49	40	5	-	2	2	1	1	-	-	-	5
Echovirus 11	359	228	100	20	1	-	1	2	-	-	-	-	7
Echovirus 14	9	6	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 16	6	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 17	77	29	33	7	2	2	3	-	-	-	-	-	1
Echovirus 18	436	239	169	15	1	2	2	1	-	-	-	-	7
Echovirus 21	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 22	15	12	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Echovirus 24	5	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 25	15	6	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Echovirus 30	3608	1215	1789	354	22	45	71	5	-	1	2	104	-
Poliovirus not typed	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Poliovirus 1	33	30	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Poliovirus 2	41	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Poliovirus 3	26	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Enterovirus 71	45	33	10	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Influenza virus A H1 N unknown	7	-	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Influenza virus A H1 N1	12	-	5	2	1	1	-	-	-	-	-	-	3
Influenza virus A H3 N unknown	3579	1184	1216	847	92	57	83	36	23	24	16	28	-
Influenza virus A H3 N2	2629	826	844	574	101	58	83	33	24	25	7	54	-
Influenza virus B	222	35	82	87	1	2	6	4	1	-	-	4	-
Influenza virus C	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 1	13	11	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 2	30	12	14	2	-	1	-	-	-	-	-	-	1
Parainfluenza virus 3	29	26	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Respiratory syncytial virus	169	156	12	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Mumps virus	152	77	67	6	1	-	-	-	-	-	-	-	1
Measles virus	82	55	13	13	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Reovirus 2	7	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rotavirus not typed	103	85	13	1	1	1	1	-	-	-	-	-	1
Rotavirus group A	651	570	26	4	-	1	1	2	1	-	-	-	46
Rotavirus group C	10	2	3	3	-	-	2	-	-	-	-	-	-
Calicivirus	7	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Astrovirus	11	8	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Small round structured virus	164	105	19	5	-	7	2	4	2	-	-	-	23
Adenovirus not typed	69	46	17	1	1	1	-	1	-	1	1	-	-
Adenovirus 1	312	241	49	5	-	3	3	3	-	1	-	-	7
Adenovirus 2	494	406	63	11	2	3	3	-	-	-	-	-	5
Adenovirus 3	1422	751	528	56	2	14	41	8	-	2	-	-	20
Adenovirus 4	74	14	22	1	-	6	19	3	4	2	1	-	2
Adenovirus 5	134	102	20	2	1	2	4	-	-	1	-	-	2
Adenovirus 6	40	36	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Adenovirus 7	294	180	78	19	1	4	7	2	-	-	-	-	3
Adenovirus 8	15	1	1	-	-	3	-	3	3	2	2	-	-
Adenovirus 11	9	1	3	2	1	-	1	1	-	-	-	-	-
Adenovirus 19	141	3	7	3	5	46	29	22	15	5	5	1	-
Adenovirus 22	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 31	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 35	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 37	8	-	-	-	1	4	-	-	3	-	-	-	-
Adenovirus 41	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 40/41	44	38	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Herpes simplex virus not typed	38	29	3	3	-	1	1	-	-	-	-	-	1
Herpes simplex virus 1	282	158	64	24	4	8	5	7	5	3	-	-	5
Herpes simplex virus 2	28	2	-	-	1	12	4	-	2	2	4	-	1
Varicella-zoster virus	4	1	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-
Cytomegalovirus	45	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Parvovirus B19	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Chlamydia not typed	15	-	-	-	4	8	2	-	1	-	-	-	-
Chlamydia trachomatis not typed	110	-	-	-	11	60	24	11	1	2	-	-	1
Mycoplasma pneumoniae	9	1	4	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-

\* 分離・同定、抗原、核酸(非増幅)、電顕による検出を集計(PCRのみで検出された例は除く)

\* Isolation by culture and detection by immunoassay, PAGE and EM are tabulated.

## 2-3. 0歳児の月齢

## 2-3. Infants

2001年4月20日現在報告数  
Based on data received before April 20, 2001

	月齢(月) AGE IN MONTHS												
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	不明
TOTAL	99	154	93	67	72	73	98	132	136	169	149	193	72
Coxsackievirus A not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	2	1
Coxsackievirus A3	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
Coxsackievirus A4	-	-	-	-	1	-	1	-	2	1	1	1	1
Coxsackievirus A5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-
Coxsackievirus A6	-	-	1	-	1	-	1	-	2	1	2	3	2
Coxsackievirus A8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A9	-	-	-	1	-	-	1	-	3	1	-	-	-
Coxsackievirus A10	-	-	2	1	1	1	-	3	2	2	2	3	-
Coxsackievirus A12	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	1	-	-
Coxsackievirus A16	-	1	-	1	1	-	2	1	2	7	3	8	1
Coxsackievirus A24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B1	1	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
Coxsackievirus B2	7	8	2	-	1	-	1	1	1	3	-	1	-
Coxsackievirus B3	6	15	5	1	1	-	1	2	1	2	1	-	4
Coxsackievirus B4	2	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-	-	-
Coxsackievirus B5	4	6	-	1	1	1	3	1	5	-	2	-	-
Coxsackievirus B6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 3	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-
Echovirus 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 6	4	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
Echovirus 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 9	2	1	1	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-
Echovirus 11	9	6	5	4	3	-	1	4	3	-	-	5	5
Echovirus 14	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
Echovirus 16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 17	2	-	1	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1
Echovirus 18	13	15	11	7	5	4	3	5	8	4	4	5	4
Echovirus 21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 22	-	-	1	-	1	-	1	2	1	-	-	-	-
Echovirus 24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Echovirus 25	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 30	33	59	25	12	5	11	11	9	6	10	6	13	11
Poliovirus not typed	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Poliovirus 1	-	-	-	1	3	1	4	1	1	2	2	1	-
Poliovirus 2	-	-	-	-	2	1	4	4	5	6	2	1	-
Poliovirus 3	-	-	-	-	-	1	-	1	1	2	3	4	-
Enterovirus 71	-	-	2	-	1	-	1	1	2	-	-	1	-
Influenza virus A H1 N unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Influenza virus A H1 N1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Influenza virus A H3 N unknown	4	10	12	8	9	8	16	15	8	18	17	25	5
Influenza virus A H3 N2	1	6	6	3	6	10	5	7	16	6	9	18	17
Influenza virus B	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Influenza virus C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Parainfluenza virus 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Parainfluenza virus 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1
Respiratory syncytial virus	-	5	3	4	5	2	1	5	2	4	2	4	-
Mumps virus	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	1	-
Measles virus	-	-	-	-	-	-	2	-	1	3	5	-	-
Reovirus 2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	4
Rotavirus not typed	-	-	-	3	-	2	-	4	3	2	7	3	-
Rotavirus group A	5	5	9	11	5	15	13	19	23	28	33	29	1
Rotavirus group C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Calicivirus	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
Astrovirus	1	-	-	-	1	-	-	1	1	-	1	-	-
Small round structured virus	1	-	-	-	1	2	2	1	2	2	7	3	3
Adenovirus not typed	-	-	-	2	-	1	2	3	2	-	2	2	1
Adenovirus 1	-	3	-	3	-	-	5	2	6	8	7	9	1
Adenovirus 2	1	4	3	1	6	1	3	13	11	17	11	13	3
Adenovirus 3	-	3	3	1	2	1	5	5	2	10	3	5	1
Adenovirus 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
Adenovirus 5	-	1	-	-	-	2	-	3	1	2	2	3	2
Adenovirus 6	1	1	-	-	-	-	1	2	-	2	1	2	-
Adenovirus 7	-	-	-	2	1	4	5	5	3	5	5	-	-
Adenovirus 8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Adenovirus 19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Adenovirus 35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 40/41	-	1	-	-	1	1	2	-	3	1	4	2	-
Herpes simplex virus not typed	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
Herpes simplex virus 1	1	-	-	1	-	1	-	1	-	2	4	2	-
Herpes simplex virus 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Varicella-zoster virus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Cytomegalovirus	-	-	-	-	1	2	2	3	6	3	4	2	-
Parvovirus B19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Chlamydia not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Chlamydia trachomatis not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Mycoplasma pneumoniae	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\* 分離・同定、抗原、核酸(非増殖)、電顕による検出を算計(PCRのみで検出された例は除く)

\* Isolation by culture and detection by immunoassay, PAGE and EM are tabulated.

### 3. 性別、由来ヒト、1998年

#### 3. Isolation/detection of viruses from human sources, by sex of the source case, Japan, 1998

2001年4月20日現在報告数  
Based on the data received before April 20, 2001

合計	男性 MALE													女性 FEMALE													SEX UNKNOWN	
	年齢群(歳) AGE GROUP(AGE IN YEARS)													年齢群(歳) AGE GROUP(AGE IN YEARS)														
	TOTAL	0	5	10	15	20	30	40	50	60	70	UNKNOWN	TOTAL	0	5	10	15	20	30	40	50	60	70	UNKNOWN				
	TOTAL	4	9	14	19	29	39	49	59	69	7	UNKNOWN	TOTAL	4	9	14	19	29	39	49	59	69	7	UNKNOWN				
TOTAL	17883	10009	4768	3276	1194	142	134	155	68	39	27	17	189	7697	3559	2419	907	103	163	229	74	46	39	22	136	177		
Coxsackievirus A not typed	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A2	45	22	20	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	17	5	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A3	55	30	17	10	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25	12	12	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A4	117	65	49	13	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	52	45	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A5	42	22	17	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	20	15	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A6	95	55	47	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-	40	32	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A8	7	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A9	71	41	31	8	-	1	-	1	-	-	-	-	-	30	18	8	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
Coxsackievirus A10	113	60	46	11	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	51	43	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
Coxsackievirus A12	13	6	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	6	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A16	538	313	243	59	6	-	1	1	-	-	-	-	-	3	224	165	52	2	-	2	1	-	-	-	-	2	1	
Coxsackievirus A24	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus B1	62	27	18	8	-	-	1	-	-	-	-	-	-	35	21	10	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus B2	133	69	53	14	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	64	48	14	1	-	-	-	-	-	-	-	2	1	
Coxsackievirus B3	179	106	65	30	5	2	-	-	-	-	-	-	-	4	72	52	16	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
Coxsackievirus B4	32	24	17	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	7	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	
Coxsackievirus B5	112	58	35	19	4	-	-	-	-	-	-	-	-	51	33	12	4	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus B6	3	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 1	3	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 3	31	19	10	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	10	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 4	4	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 6	70	45	20	23	2	-	-	-	-	-	-	-	-	25	12	11	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
Echovirus 7	4	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 9	105	66	31	29	2	-	1	1	-	-	-	-	-	2	38	18	11	3	-	1	1	1	-	-	2	1	1	
Echovirus 11	359	200	123	58	11	1	-	-	1	-	-	-	-	6	158	104	42	9	-	1	1	1	-	-	-	1	1	
Echovirus 14	9	5	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 16	6	4	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 17	77	43	13	22	5	2	1	-	-	-	-	-	-	33	15	11	2	-	1	3	-	-	-	-	1	1		
Echovirus 18	436	259	139	102	11	1	2	-	1	-	-	-	-	3	172	100	65	4	-	2	-	-	-	-	1	5		
Echovirus 21	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 22	15	7	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 24	5	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 25	15	10	3	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	
Echovirus 30	3608	2234	757	1135	208	15	16	33	2	-	1	-	-	67	1342	452	640	143	7	28	38	3	-	-	2	29	32	
Poliovirus not typed	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Poliovirus 1	33	20	17	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Poliovirus 2	41	21	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Poliovirus 3	26	14	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	
Enterovirus 71	45	28	21	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	11	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Influenza virus A H1 N unknown	7	4	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Influenza virus A H1 N1	12	5	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7	-	4	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	
Influenza virus A H3 N unknown	3606	1980	665	469	481	59	24	30	13	13	9	5	6	12622	517	545	366	33	33	53	23	10	15	11	16	4		
Influenza virus A H3 N2	2629	1348	446	438	303	47	23	26	17	8	12	6	6	22	1197	357	386	253	53	34	55	16	15	10	1	17	84	
Influenza virus B	222	113	20	34	51	1	1	1	2	1	-	-	-	2	109	15	48	36	-	1	5	2	-	-	2	-	-	
Influenza virus C	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Parainfluenza virus 1	13	9	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 2	30	14	5	7	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	15	6	7	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
Parainfluenza virus 3	29	16	15	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	11	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
Respiratory syncytial virus	169	96	89	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	72	66	5	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	
Mumps virus	152	95	47	45	3	-	-	-	-	-	-	-	-	56	30	21	3	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
Measles virus	82	47	30	8	8	1	-	-	-	-	-	-	-	34	24	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
Reovirus 2	7	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Rotavirus not typed	103	60	51	6	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	41	32	7	1	1	-	-	-	-	-	-	2	6	
Rotavirus group A	651	353	305	17	2	-	-	-	1	1	-	-	-	27	292	261	8	2	-	1	1	1	-	-	-	18	6	
Rotavirus group C	10	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	3	3	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
Calicivirus	7	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Astrovirus	11	7	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	86	49	9	1	-	4	15	-	1	2	-	-	4	
Small round structured virus	167	77	52	10	4	-	3	2	-	-	1	-	-	25	14	9	-	-	1	4	-	4	2	-	-	17	4	
Adenovirus not typed	69	44	32	8	1	1	-																					

4. 検体の種類、由来ヒト、1998年

4. Isolation/detection of viruses from human sources, by source of specimens, Japan, 1998

2001年4月20日現在報告数  
Based on the data received before April 20, 2001

例数 NUMBER OF CASES	便 STOOL	鼻咽 NASOPHARYNG.	眼ぬぐい EYE SWAB	唾液 SPIT	皮膚 SKIN	尿 URINE	血液 BLOOD	肺・ 気管支 LUNG/BRONCHI	口腔 ORAL	陰部 GENITAL	吐物 VOMIT	その他 OTHERS	不明 UNKNOWN	
TOTAL	17883	3010	12970	337	2793	63	20	39	18	2	33	2	5	2
Coxsackievirus A not typed	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A2	45	4	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A3	55	-	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A4	117	1	115	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Coxsackievirus A5	42	-	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A6	95	3	88	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A8	7	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A9	71	4	66	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A10	113	4	110	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A12	13	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A16	538	29	498	-	3	34	1	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A24	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B1	62	2	56	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B2	133	51	75	-	22	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B3	179	61	123	-	25	-	4	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B4	32	8	24	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B5	112	22	80	-	29	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B6	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 3	31	8	23	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 4	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 6	70	19	24	-	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 7	4	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 9	105	40	62	2	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 11	359	103	199	-	87	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 14	9	3	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 16	6	2	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 17	77	10	43	-	31	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Echovirus 18	436	136	259	1	80	-	2	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 21	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 22	15	3	11	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 24	5	1	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 25	15	8	6	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 30	3608	1056	1217	1	2355	-	2	1	1	-	-	1	-	-
Poliiovirus not typed	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Poliiovirus 1	33	16	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Poliiovirus 2	41	25	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Poliiovirus 3	26	15	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Enterovirus 71	45	5	38	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
Influenza virus A H1 N unknown	7	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Influenza virus A H1 N1	12	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Influenza virus A H3 N unknown	3606	-	3602	-	2	-	-	4	-	-	-	-	-	-
Influenza virus A H3 N2	2629	-	2617	-	14	-	-	2	-	-	-	-	-	-
Influenza virus B	222	-	222	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Influenza virus C	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 1	13	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 2	30	-	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 3	29	-	28	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Respiratory syncytial virus	169	-	166	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-
Mumps virus	152	-	111	-	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Measles virus	82	-	55	1	-	-	37	-	-	-	-	-	-	-
Reovirus 2	7	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rotavirus not typed	103	103	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rotavirus group A	651	651	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rotavirus group C	10	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Calicivirus	7	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Astrovirus	11	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Small round structured virus	167	167	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus not typed	69	34	32	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Adenovirus 1	312	32	282	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 2	494	79	433	3	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 3	1422	103	1278	88	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 4	74	-	28	46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 5	134	28	111	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 6	40	9	32	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 7	294	76	230	13	2	1	-	8	-	-	-	3	-	-
Adenovirus 8	15	-	1	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 11	9	1	-	3	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 19	141	-	2	138	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 22	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 31	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 35	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 37	8	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 41	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 40/41	44	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Herpes simplex virus not typed	38	-	38	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Herpes simplex virus 1	283	-	247	8	2	17	-	-	-	2	8	-	-	-
Herpes simplex virus 2	28	-	1	-	-	2	-	-	-	-	25	-	-	-
Varicella-zoster virus	4	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
Cytomegalovirus	45	-	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parvovirus B19	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Chlamydia not typed	15	-	-	-	-	-	12	-	-	-	6	-	-	-
Chlamydia trachomatis not typed	110	-	-	9	-	-	12	-	-	-	94	-	-	-
Mycoplasma pneumoniae	9	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

異なる種類の検体から同一ウイルスが検出された例を含む

Including cases from which the same virus was isolated from multiple specimens.

\* 分離・同定、抗原、核酸(非増幅)、電顕による検出を集計 (PCRのみで検出された例は除く)

\* Isolation by culture and detection by immunoassay, PAGE and EM are tabulated.

#### 5. 臨床診断名、由来ヒト、1998年

#### 5 Isolation/detection of viruses from human sources, by clinical diagnosis of the source case, Japan, 1998

2001年4月20日現在報告数

Based on data received before April 20, 2001

・ 分離・同定・抗原・抗体(非増幅)、凝集による検出を箇目(PCRのみで検出された例は除く)

\* 分離・同定、抗原、核酸(非増幅)、電顎による検出を算計(PCRのみで検出されれば

#### 6. 臨床症状、由来ヒト、1998年

#### **6. Isolation/detection of viruses from human sources, by clinical condition of the source case, Japan, 1998**

2001年4月20日現在報告数  
Based on data received before April 20, 2001

	TOTAL	17883	558	124	14731	260	221	942	657	657	9082	1193	3885	976	1606	734	40	3	9	934	261	18	569	65	3559	98	15	8	36	139	79	10	7	1232		
Coxsackievirus A not typed	2	-	-	2	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
Coxsackievirus A2	45	-	-	42	3	-	1	9	1	18	-	4	1	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	2		
Coxsackievirus A3	55	1	-	53	-	3	4	22	-	22	1	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4			
Coxsackievirus A4	117	5	-	80	5	4	5	36	-	52	2	4	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	1			
Coxsackievirus A5	42	1	-	36	-	1	3	13	-	19	-	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1			
Coxsackievirus A6	95	6	-	59	1	9	4	19	-	40	-	3	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	1			
Coxsackievirus A8	7	-	-	7	-	-	1	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2		
Coxsackievirus A9	71	3	-	54	-	-	37	2	1	21	-	9	3	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	3	2			
Coxsackievirus A10	113	-	-	106	-	8	4	28	-	53	-	5	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1			
Coxsackievirus A12	13	-	-	10	-	-	-	1	-	13	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1			
Coxsackievirus A16	538	14	-	254	2	142	349	262	1	123	2	16	2	9	5	-	-	-	-	-	-	-	3	2	-	2	-	-	-	-	5	7				
Coxsackievirus A24	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7		
Coxsackievirus B1	62	-	-	50	-	-	7	9	1	31	1	5	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	2			
Coxsackievirus B2	133	4	31	84	2	-	18	19	2	41	6	11	2	4	4	1	-	-	-	-	-	-	-	2	24	-	-	-	-	-	-	1	2			
Coxsackievirus B3	179	10	7	140	2	-	7	3	-	35	16	38	9	21	5	3	1	-	-	-	-	-	-	6	2	-	4	2	-	-	-	2	8			
Coxsackievirus B4	32	1	-	26	-	1	11	5	-	10	3	11	6	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	2	9			
Coxsackievirus B5	112	1	-	90	-	-	8	4	1	45	5	24	5	10	8	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	31	-	-	-	-	-	-	1			
Coxsackievirus B6	3	-	-	3	-	-	-	-	3	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1			
Echovirus 1	3	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1			
Echovirus 3	31	-	-	27	-	-	9	2	-	14	1	5	1	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	1			
Echovirus 4	4	1	-	2	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48	-	-	-	-	-	-	-	4			
Echovirus 6	70	1	-	58	-	-	1	2	1	16	1	13	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1				
Echovirus 7	4	1	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	13			
Echovirus 9	105	3	-	74	-	-	27	1	1	32	4	25	14	10	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	39	-	-	-	-	-	-	21				
Echovirus 11	359	4	10	280	4	-	20	7	3	143	13	74	43	24	5	2	-	-	-	-	-	-	-	4	2	-	116	2	-	-	-	2				
Echovirus 14	9	-	-	6	-	-	3	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	5			
Echovirus 16	6	-	-	4	-	-	2	-	-	4	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35	-	-	-	-	-	-	-	2				
Echovirus 17	77	7	-	53	1	-	2	-	-	31	4	6	1	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	10	7	-	3	-	155	1	1	-	27			
Echovirus 18	436	16	7	351	2	3	95	6	1	173	5	97	12	64	10	11	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1				
Echovirus 21	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2				
Echovirus 22	15	2	-	10	-	-	3	-	-	5	-	4	6	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2				
Echovirus 24	5	-	-	5	-	-	1	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1			
Echovirus 25	15	-	-	13	1	-	1	-	-	5	-	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	1	-	-	-	-	-	1			
Echovirus 30	3608	107	43	2979	8	3	61	18	16	678	42	901	104	708	37	52	2	-	-	-	-	-	-	1	11	1	2857	27	10	4	2	7	3	1	1	467
Poliovirus not typed	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
Poliovirus 1	33	-	2	21	2	-	-	2	-	-	17	3	10	2	4	3	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	4				
Poliovirus 2	41	1	5	23	1	-	1	-	-	18	1	14	5	1	4	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	7				
Poliovirus 3	26	-	-	15	2	-	4	1	-	14	3	10	3	2	3	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	4				
Enterovirus 71	45	-	-	23	-	11	-	11	-	4	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1				
Influenza virus A H1 N unknown	7	-	-	7	-	-	-	-	-	2	5	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
Influenza virus A H1 N1	12	2	-	10	-	-	-	-	-	7	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	112			
Influenza virus A H3 N unknown	3606	37	-	3432	115	3	23	6	202	2977	351	449	152	197	54	46	2	1	-	28	10	-	17	1	9	19	1	2	1	2	1	356				
Influenza virus A H3 N2	2629	161	2	2381	59	1	7	3	349	183	292	493	75	254	93	71	4	-	4	49	4	-	45	6	35	1	2	1	2	1	1	2				
Influenza virus B	222	7	-	208	3	-	-	1	22	178	15	42	7	23	8	4	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	8				
Influenza virus C	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1			
Parainfluenza virus 1	13	-	-	13	-	-	-	-	-	-	9	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1			
Parainfluenza virus 2	30	-	-	28	-	-	-	-	-	2	24	10	6	-	3	1	2	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	1			
Parainfluenza virus 3	29	-	-	26	-	-	1	1	-	21	4	5	-	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	2			
Respiratory syncytial virus	169	3	-	148	1	-	1	-	-	100	54	41	5	18	12	6	-	-	-	3	1	-	2	-	-	-	-	-	-	2						
Mumps virus	152	6	-	114	-	-	5	-	1	24	1	20	9	9	1	-	-	-	-	-	-	-	56	1	-	-	-	-	-	-	-	10				
Menles virus	82	13	-	67	1	-	40	8	1	36	13	14	8	-	6	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	13					
Reovirus 2	7	-	-	7	-	-	1	-	-	6	3	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1				
Rotavirus not typed	103	6	-	60	-	-	1	-	-	12	2	92	51	3	9	29	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15				
Rotavirus group A	651	58	-	340	6	1	2	-	2	104	6	546	140	11	85	310	2	-	2	1	1	-	4	2	-	-	-	-	-	-	-	1				
Rotavirus group C	10	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	9	-	-	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1				
Calicivirus	7	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	11	9	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1				
Small round structured virus	167	9	2	65	-	-	1	-	-	25	3	153	53	17	21	57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2					
Adenovirus not typed	69	7	-	42	1	-	5	2	-	16	5	35	17	1	11	6	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1					
Adenovirus 1	312	4	1	274	9	2	13	5	-	215	39	57	19	8	20	10	2	-	2	26	13	-	13	3	-	-	3	-	-	-	13					

2つ以上の臨床症状が報告された例を含

Including cases for which multiple symptoms were reported

\* 分離・同定、抗原、核酸(非增幅)、電顕による検出を集計(PCRのみで検出された例は除く)

\* Isolation by culture and detection by immunoassay, PAGE and EM are tabulated.

## 7. 検出方法、由来ヒト、1998年

### 7. Isolation/detection of viruses from human sources, by method of isolation, Japan, 1998

2001年4月20日現在報告数  
Based on the data received before April 20, 2001

例 数	培 養	培養の方法			電 頭	當 光	E L	R I	P H	ラ テ ク ス S A	追 伝 子 S A	遺 伝 子 検 出 PCR	増 幅 PAGE	非 増 幅 PAGE	LATEX AGGREGATION	OTHER	そ の 他		
		動 物	完 育 期 卵	培 養 細 胞															
	NUMBER OF CASES																		
TOTAL	17883	16838	443	15	16445	-	409	31	606	50	117	5	332	78					
Coxsackievirus A not typed	2	2	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A2	45	45	15	-	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A3	55	55	27	-	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A4	117	117	86	-	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Coxsackievirus A5	42	42	40	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A6	95	95	70	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Coxsackievirus A8	7	7	4	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A9	71	71	-	-	71	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A10	113	113	76	-	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A12	13	13	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A16	538	538	99	-	479	-	-	-	-	-	I	-	2	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A24	2	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus B1	62	62	3	-	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus B2	133	133	1	-	132	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus B3	179	179	3	-	176	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus B4	32	32	-	-	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Coxsackievirus B5	112	112	3	-	111	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus B6	3	3	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 1	3	3	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 3	31	31	-	-	31	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
Echovirus 4	4	4	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 6	70	70	-	-	70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 7	4	4	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 9	105	105	-	-	105	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 11	359	359	-	-	359	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 14	9	9	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
Echovirus 16	6	6	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 17	77	77	-	-	77	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 18	436	436	-	-	436	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	
Echovirus 21	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 22	15	15	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 24	5	5	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 25	15	15	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 30	3608	3608	-	-	3608	-	-	-	-	-	-	-	1	18	-	-	-	-	
Poliavirus not typed	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Poliavirus 1	33	33	-	-	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Poliavirus 2	41	41	-	-	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Poliavirus 3	26	26	-	-	26	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
Enterovirus 71	45	45	1	-	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Influenza virus A H1 N unknown	7	7	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Influenza virus A H1 N1	12	12	-	2	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Influenza virus A H3 N unknown	3606	3606	-	8	3604	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	
Influenza virus A H3 N2	2629	2629	-	2	2629	-	-	-	-	-	-	-	152	-	-	-	-	-	
Influenza virus B	222	222	-	3	222	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	
Influenza virus C	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Parainfluenza virus 1	13	13	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Parainfluenza virus 2	30	30	-	-	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Parainfluenza virus 3	29	29	-	-	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Respiratory syncytial virus	169	162	-	-	162	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	
Mumps virus	152	152	-	-	152	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
Measles virus	82	82	-	-	82	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
Reovirus 2	7	7	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Rotavirus not typed	103	-	-	-	-	-	94	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	
Rotavirus group A	651	-	-	-	-	-	91	-	-	534	39	80	2	4	-	-	-	-	
Rotavirus group C	10	-	-	-	-	-	7	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	
Calicivirus	7	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Astrovirus	11	-	-	-	-	-	6	-	-	2	-	3	-	5	-	-	-	-	
Small round structured virus	167	-	-	-	-	-	167	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	
Adenovirus not typed	69	40	-	-	40	-	20	-	-	5	-	8	-	2	-	-	-	-	
Adenovirus 1	312	312	-	-	312	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 2	494	494	-	-	494	-	1	-	-	1	-	-	-	12	-	-	-	-	
Adenovirus 3	1422	-	-	-	1422	-	4	-	-	7	-	1	-	6	-	-	-	-	
Adenovirus 4	74	74	-	-	74	-	-	-	-	-	-	5	-	33	30	-	-	-	
Adenovirus 5	134	134	-	-	134	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	
Adenovirus 6	40	40	-	-	40	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 7	294	294	-	-	294	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	
Adenovirus 8	15	15	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 11	9	9	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 19	141	141	-	-	141	-	-	-	-	-	-	-	-	47	47	-	-	-	
Adenovirus 22	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 31	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 35	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 37	8	8	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 41	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	
Adenovirus 40/41	44	2	-	-	2	-	11	-	41	-	9	-	-	-	-	-	-	-	
Herpes simplex virus not typed	38	38	-	-	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Herpes simplex virus 1	283	275	-	-	275	-	-	23	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
Herpes simplex virus 2	28	25	-	-	25	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
Varicella-zoster virus	4	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Cytomegalovirus	45	45	-	-	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Parvovirus B19	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
Chlamydia not typed	15	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	
Chlamydia trachomatis not typed	110	32	-	-	32	-	-	58	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Mycoplasma pneumoniae	9	9	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	

異なる方法で同一ウイルスが検出された例を含む

Including cases from which the same virus was isolated by multiple methods

\* 分離・同定、抗原、核酸(非増幅)、電顕による検出総数(PCRのみで検出された例は除く)

\* Isolation by culture and detection by immunoassay, PAGE and EM are tabulated.

## 8. 検体採取の理由、由来ヒト、1998年

8. Isolation/detection of viruses from human sources, by reason for specimen collection, Japan, 1998

2001年4月20日現在報告数  
Based on the data received before April 20, 2001

例 数	散 發	地 域 流 行	家 族 内 発 生	集 団 発 生	伝 染 病 流 行 予 測 事 業	監 視 ・ 特 定 研 究	感 染 症 サ ー ペ イ ラ ン ス 定 点	NATIONAL EPIDEMIOLOGICAL SURVEILLANCE OF INFECTIOUS DISEASES	REGIONAL (EPIDEMIOLOGICAL) SURVEILLANCE SPECIAL STUDY	NATIONAL EPIDEMIOLOGICAL SURVEILLANCE OF VACCINE- PREVENTABLE DISEASES	OTHER	
NUMBER OF CASES												
TOTAL	17883	12858	2736	902	1387	1689	2302	12827	720			
Coxsackievirus A not typed	2	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	
Coxsackievirus A2	45	36	8	1	-	-	-	12	-	33	-	
Coxsackievirus A3	55	49	3	-	3	-	2	-	-	53	-	
Coxsackievirus A4	117	105	9	2	1	-	-	9	106	1	-	
Coxsackievirus A5	42	28	11	1	2	-	-	6	40	-	-	
Coxsackievirus A6	95	82	10	1	2	-	-	8	87	-	-	
Coxsackievirus A8	7	3	3	1	-	-	-	1	-	6	-	
Coxsackievirus A9	71	65	6	-	-	-	-	4	67	-	-	
Coxsackievirus A10	113	95	10	6	2	-	-	25	97	-	-	
Coxsackievirus A12	13	13	-	-	-	-	-	-	13	-	-	
Coxsackievirus A16	538	373	128	17	20	-	-	78	450	8	-	
Coxsackievirus A24	2	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	
Coxsackievirus B1	62	53	7	2	-	-	-	20	-	40	-	
Coxsackievirus B2	133	114	13	4	2	-	31	20	-	82	-	
Coxsackievirus B3	179	161	4	9	5	-	10	31	133	3	-	
Coxsackievirus B4	32	22	6	2	2	-	-	2	21	9	-	
Coxsackievirus B5	112	97	12	2	1	-	5	16	86	4	-	
Coxsackievirus B6	3	3	-	-	-	-	-	1	2	-	-	
Echovirus 1	3	2	1	-	-	-	-	2	1	-	-	
Echovirus 3	31	30	1	-	-	-	-	3	25	2	-	
Echovirus 4	4	4	-	-	-	-	-	2	-	3	-	
Echovirus 6	70	65	3	2	-	-	-	4	59	8	-	
Echovirus 7	4	4	-	-	-	-	-	3	1	-	-	
Echovirus 9	105	94	6	3	2	-	6	15	82	2	-	
Echovirus 11	359	329	23	6	1	18	33	294	4	-	-	
Echovirus 14	9	9	-	-	-	-	-	1	8	-	-	
Echovirus 16	6	6	-	-	-	-	-	-	6	-	-	
Echovirus 17	77	68	2	2	5	-	2	-	72	-	-	
Echovirus 18	436	395	27	5	9	-	7	48	346	27	-	
Echovirus 21	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
Echovirus 22	15	11	3	1	-	-	1	-	14	-	-	
Echovirus 24	5	5	-	-	-	-	-	2	3	-	-	
Echovirus 25	15	14	1	-	-	-	-	-	15	-	-	
Echovirus 30	3608	2509	873	108	118	-	11	332	2877	318	-	
Poliiovirus not typed	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	
Poliiovirus 1	33	30	-	1	2	-	5	4	24	-	-	
Poliiovirus 2	41	39	2	-	-	-	5	4	32	-	-	
Poliiovirus 3	26	26	-	-	-	-	-	2	22	2	-	
Enterovirus 71	45	38	6	1	-	-	-	2	43	1	-	
Influenza virus A H1 N unknown	7	6	-	-	1	-	-	1	6	-	-	
Influenza virus A H1 N1	12	6	3	1	2	-	2	1	9	-	-	
Influenza virus A H3 N unknown	3606	2219	632	268	487	-	525	150	2793	140	-	
Influenza virus A H3 N2	2629	1306	580	258	485	-	899	455	1034	65	-	
Influenza virus B	222	83	21	22	96	-	70	25	80	20	-	
Influenza virus C	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
Parainfluenza virus 1	13	11	-	2	-	-	2	5	6	-	-	
Parainfluenza virus 2	30	28	-	2	-	-	-	17	13	-	-	
Parainfluenza virus 3	29	28	-	-	1	-	-	17	12	-	-	
Respiratory syncytial virus	169	160	4	4	1	-	-	80	87	2	-	
Mumps virus	152	108	34	6	4	-	-	24	126	2	-	
Measles virus	32	43	33	6	-	-	-	26	46	8	-	
Reovirus 2	7	7	-	-	-	-	-	-	7	-	-	
Rotavirus not typed	103	89	5	8	1	-	-	-	96	-	-	
Rotavirus group A	651	554	75	15	7	-	1	25	615	7	-	
Rotavirus group C	10	9	1	-	-	-	-	-	4	5	-	
Calicivirus	7	5	-	2	-	-	-	-	7	-	-	
Astrovirus	11	11	-	-	-	-	-	-	10	1	-	
Small round structured virus	167	108	3	17	39	-	2	7	110	24	-	
Adenovirus not typed	69	61	5	2	1	-	-	4	61	-	-	
Adenovirus 1	312	288	18	5	1	13	56	247	1	-	-	
Adenovirus 2	494	463	18	8	5	-	22	103	358	6	-	
Adenovirus 3	1422	1220	85	56	61	15	315	1052	27	-	-	
Adenovirus 4	74	73	-	1	-	5	34	34	-	-	-	
Adenovirus 5	134	124	2	5	3	11	19	104	-	-	-	
Adenovirus 6	40	38	-	2	-	4	10	24	2	-	-	
Adenovirus 7	294	239	24	20	11	6	45	220	18	-	-	
Adenovirus 8	15	15	-	-	-	-	-	2	13	-	-	
Adenovirus 11	9	9	-	-	-	-	-	1	8	-	-	
Adenovirus 19	141	137	1	2	1	1	59	81	-	-	-	
Adenovirus 22	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
Adenovirus 31	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
Adenovirus 35	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
Adenovirus 37	8	4	-	4	-	-	-	-	8	-	-	
Adenovirus 41	2	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	
Adenovirus 40/41	44	41	2	1	-	1	4	39	-	-	-	
Herpes simplex virus not typed	38	36	1	1	-	-	-	36	2	-	-	
Herpes simplex virus 1	283	270	6	4	3	3	39	232	3	-	-	
Herpes simplex virus 2	28	26	-	2	-	2	-	-	25	-	-	
Varicella-zoster virus	4	4	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
Cytomegalovirus	45	44	-	1	-	-	-	43	-	-	-	
Parvovirus B19	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
Chlamydia not typed	15	15	-	-	-	-	-	-	15	-	-	
Chlamydia trachomatis not typed	110	110	-	-	-	-	-	-	97	8	-	
Mycoplasma pneumoniae	9	9	-	-	-	-	-	-	9	-	-	

複数回答あり

Including cases for which multiple answers were furnished

\* 分離・同定、抗原、核酸(非増幅)、電顕による検出を集計(PCRのみで検出された例は除く)

\* Isolation by culture and detection by immunoassay, PAGE and EM are tabulated.

9. 検体提供者の住所(都道府県・政令市)、由来ヒト、1998年

9. Isolation/detection of viruses from human sources, by place of residence of the source case, Japan, 1998

2001年4月20日現在報告數  
Based on the data received before April 20, 2001

	大阪府	兵庫県	滋賀県	京都府	三重県	愛知県	岐阜県	静岡県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府																		
	OSAKA P.	HYOGO P.	KYOTO P.	KYOTO P.	MIE P.	AICHI P.	GIFU P.	SHIZUOKA P.	MIE P.	KYOTO P.	KYOTO P.	OSAKA P.																		
合計	TOTAL	17883	429	19	165	192	54	208	673	308	127	451	175	415	725	1119	103	67	137	141	720	84	248	683	82	406	61	774	210	
Coxsackievirus A not typed	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Coxsackievirus A2	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Coxsackievirus A3	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Coxsackievirus A4	117	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Coxsackievirus A5	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Coxsackievirus A6	95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Coxsackievirus A8	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Coxsackievirus A9	71	1	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Coxsackievirus A10	113	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Coxsackievirus A12	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Coxsackievirus A16	538	1	-	40	2	21	1	58	24	-	16	7	3	-	65	-	-	-	-	9	48	-	1	-	19	11	-	1	10	
Coxsackievirus A24	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Coxsackievirus B1	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1		
Coxsackievirus B2	133	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	18	3	6		
Coxsackievirus B3	179	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39	3	2	2		
Coxsackievirus B4	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-		
Coxsackievirus B5	112	-	-	2	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	3	5	1		
Coxsackievirus B6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Echovirus 1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Echovirus 3	31	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-		
Echovirus 4	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Echovirus 6	70	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Echovirus 7	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Echovirus 9	105	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	-	5		
Echovirus 11	359	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	13	2	60	6		
Echovirus 14	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Echovirus 16	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Echovirus 17	77	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Echovirus 18	436	8	-	2	3	-	39	64	5	2	9	12	-	23	22	10	-	1	-	1	3	-	63	1	9	-	18	5		
Echovirus 21	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Echovirus 22	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Echovirus 24	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Echovirus 25	15	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1		
Echovirus 30	3608	-	-	2	2	-	10	14	8	29	40	85	3	154	187	379	21	25	57	20	17	51	38	299	4	150	1	42	16	
Poliiovirus not typed	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-		
Poliiovirus 1	33	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3	-		
Poliiovirus 2	41	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-		
Poliiovirus 3	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-		
Enterovirus 71	45	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-		
Influenza virus A H1 N unknown	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
Influenza virus A H1 N1	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Influenza virus A H3 N unknown	3606	91	-	29	1	-	-	-	345	3	-	-	225	101	20	99	-	35	1	38	71	376	16	3	34	-	11	32	375	75
Influenza virus A H3 N2	2629	23	19	-	146	-	129	-	169	52	152	-	25	104	145	573	-	29	-	4	-	64	-	24	-	10	-	1	-	-
Influenza virus B	222	2	-	1	5	-	12	-	1	2	9	8	3	2	22	9	1	5	-	4	4	-	61	8	-	-	-	-	-	
Influenza virus C	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Parainfluenza virus 1	13	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Parainfluenza virus 2	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6		
Parainfluenza virus 3	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6		
Respiratory syncytial virus	169	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3		
Mumps virus	152	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	8	1	29	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8		
Measles virus	82	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5		
Reovirus 2	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6		
Rotavirus not typed	103	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-		
Rotavirus group A	651	-	-	13	-	-	-	-	9	-	1	1	-	-	-	-	-	5	-	19	24	-	22	1	2	15	1	106	12	
Rotavirus group C	10	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
Calicivirus	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5		
Astrovirus	11	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11		
Small round structured virus	167	-	-	22	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	-	20	-	19	-	-	-	-	-	-	-	1		
Adenovirus not typed	69	3	-	-	10	6	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	
Adenovirus 1	312	12	-	2	1	-	-	-	12	-	3	6	2	-	2	5	22	-	1	-	22	-	-	-	6	2	10	1	14	3
Adenovirus 2	494	14	-	11	3	1	-	17	14	1	9	4	1	27	11	19	1	-	5	39	-	19	7	20	1	14	3			
Adenovirus 3	1422	199	-	5	18	1	10	36	47	17	22	25	5	13	56	8	-	7	4	79	-	49	2	29	4	49	31			
Adenovirus 4	74	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
Adenovirus 5	134	6	-	1	-	-	-	-	7	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	1	3	1		
Adenovirus 6	40	1	-	2	-	-	-	-	1	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	28		
Adenovirus 7	294	3	-	1	2	-	-	-	-	2	10	5	3	-	-	-	-	4	9	4	-	-	-	1	1	-	20	4		
Adenovirus 8	15	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
Adenovirus 11	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Adenovirus 19	141	40	-	-																										

\* 分離・同定、抗原、核酸(非増幅)、電顎による検出を算計(PCRのみで検出された例は除く)

\* 分離・同定、抗原、核酸(非増幅)、電顕による検出を累計(PCRのみで検出されたもの)

9. Continued

2001年4月20日現在報告数  
Based on the data received before April 20, 2001

*Chlamydia trachomatis* not typed - - - - - - -  
*Mycoplasma pneumoniae* - - - - - - - -

\* 分離・同定 抗原・核酸(増幅) 露原による検出(検討 PCR法による検出法)

## 10. 報告機関、由来ヒト、1998年

10. Isolation/detection of viruses from human sources, by participating laboratory, Japan, 1998  
 (Refer to code map in page 161~165)

2001年4月20日現在報告数  
 Based on data received before April 20, 2001

	TOTAL 合計	011 北海道	012 札幌市	021 青森県	031 岩手県	041 宮城県	042 仙台市	051 秋田県	061 山形県	071 福島県	081 茨城県	091 栃木県	101 群馬県	111 埼玉県	121 千葉県	122 東京市	131 神奈川県	141 横浜市	142 川崎市	143 新潟県	151 富山県	161 富山県		
TOTAL	17883	72	431	19	170	67	119	54	209	678	307	125	467	414	187	112	398	398	290	323	1130	103		
Coxsackievirus A not typed	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Coxsackievirus A2	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	6	1	-	-	4	-	-	1	-	
Coxsackievirus A3	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A4	117	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	15	-	-	4	-	-	-	-	
Coxsackievirus A5	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5	-	-	2	4	-	-	-	
Coxsackievirus A6	95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	5	-	-	4	15	-	-	-	
Coxsackievirus A8	7	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A9	71	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	9	3	-	-	-	-	-	-	3	-	
Coxsackievirus A10	113	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	8	-	-	-	
Coxsackievirus A12	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A16	538	-	1	-	40	-	1	21	1	59	24	-	17	7	4	-	-	44	2	26	-	-	-	
Coxsackievirus A24	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus B1	62	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	3	5	-	-	-	-	2	7	2	-	-	
Coxsackievirus B2	133	-	-	-	1	-	1	-	-	27	-	-	3	-	-	-	-	7	1	-	5	-	-	
Coxsackievirus B3	179	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	1	-	1	-	2	6	4	9	-	-	-	
Coxsackievirus B4	32	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	-	-	1	-	-	3	-	1	1	-	-	-	
Coxsackievirus B5	112	-	-	-	2	-	-	10	-	4	-	-	-	-	2	1	1	4	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus B6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
Echovirus 3	31	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	
Echovirus 4	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 6	70	-	-	-	-	1	-	-	5	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	17	-	-	-	
Echovirus 7	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
Echovirus 9	105	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	-	17	3	-	-	-	-	1	24	1	-	-	
Echovirus 11	359	-	-	-	1	-	1	-	-	4	-	37	3	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 14	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	
Echovirus 16	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 17	77	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 18	436	-	9	-	2	-	3	-	40	64	5	2	9	12	-	-	22	15	-	7	10	-	-	
Echovirus 21	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 22	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	
Echovirus 24	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
Echovirus 25	15	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
Echovirus 30	3608	-	-	3	1	-	-	10	14	7	29	43	85	5	5	151	179	2	10	379	21	-	-	
Poliiovirus not typed	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
Poliiovirus 1	33	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	
Poliiovirus 2	41	-	-	-	2	-	-	-	-	12	-	2	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	
Poliiovirus 3	26	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
Enterovirus 71	45	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	
Influenza virus A H1 N unknown	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
Influenza virus A H1 N1	12	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	
Influenza virus A H3 N unknown	3606	-	94	-	29	-	-	-	347	-	-	-	225	130	-	16	98	84	-	-	35	-	-	-
Influenza virus A H3 N2	2629	61	-	19	-	63	86	-	129	-	171	50	153	-	90	104	-	-	151	584	-	-	-	
Influenza virus B	222	-	2	-	1	2	3	-	12	-	1	2	9	8	6	2	2	2	6	20	9	1	-	
Influenza virus C	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Parainfluenza virus 1	13	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Parainfluenza virus 2	30	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	9	-	-	-	-	-	
Parainfluenza virus 3	29	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	
Respiratory syncytial virus	169	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	42	-	-	-	-	-	
Mumps virus	152	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-	8	-	-	-	-	5	1	4	-	-	-	-	
Measles virus	82	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Reovirus 2	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Rotavirus not typed	103	-	-	-	4	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Rotavirus group A	651	-	-	-	13	-	-	-	-	9	-	1	1	-	-	2	5	-	3	-	19	24	-	
Rotavirus group C	10	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Calicivirus	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Astrovirus	11	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Small round structured virus	167	-	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	4	-	-	23	-	-	19	-	-	
Adenovirus not typed	69	-	3	-	-	-	-	10	6	2	-	3	-	-	-	-	2	-	3	1	-	1	-	
Adenovirus 1	312	1	12	-	2	-	1	-	13	-	3	6	2	-	-	2	-	4	5	22	-	-	-	
Adenovirus 2	494	2	15	-	11	-	3	1	-	17	14	1	9	4	1	-	28	1	12	11	19	1	-	
Adenovirus 3	1422	7	217	-	5	-	17	1	10	36	48	17	22	25	7	-	13	1	39	56	8	-	-	
Adenovirus 4	74	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	
Adenovirus 5	134	1	5	-	1	-	-	-	-	7	-	-	7	1	-	-	11	-	3	1	7	-	-	
Adenovirus 6	40	-	1	-	2	-	-	-	-	1	4	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	
Adenovirus 7	294	-	3	-	1	-	2	-	-	2	12	5	3	-	-	2	4	7	6	4	4	-	-	
Adenovirus 8	15	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	
Adenovirus 11	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 19	141	-	41	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	
Adenovirus 22	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 31	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 35	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 37	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 41	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 40/41	44	-	-	-</td																				

## 10. Continued-(1)

2001年4月20日現在報告数

Based on data received before April 20, 2001

	171 石 川 県	181 福 井 県	191 山 梨 県	201 長 野 県	211 岐 阜 県	221 静 岡 県	231 愛 知 県	232 名 古 屋 市	241 三 重 県	251 滋 賀 県	261 京 都 府	262 大 阪 市	271 大 阪 市	272 大 阪 市	281 兵 庫 県	282 神 戸 市	291 奈 良 県	301 和 歌 山 県	311 鳥 取 県	321 島 根 県	331 岡 山 県	341 広 島 県	342 鹿 児 島 市
TOTAL	66	149	143	717	85	245	673	154	81	405	47	116	696	273	188	68	409	310	685	353	133	462	719
Coxsackievirus A not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A2	-	-	-	7	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-
Coxsackievirus A3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	15	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
Coxsackievirus A4	-	-	-	7	-	-	-	-	8	1	-	4	-	-	-	-	-	1	28	1	3	12	
Coxsackievirus A5	-	-	-	1	-	-	-	-	5	-	3	2	-	-	-	3	-	-	4	-	-	-	
Coxsackievirus A6	-	-	-	11	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	1	-	-	29	-	-	-	
Coxsackievirus A8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A9	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	1	-	-	-	4	
Coxsackievirus A10	-	-	2	-	-	2	-	-	18	1	8	27	-	3	-	13	-	17	4	1	-	-	
Coxsackievirus A12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	3	-	-	-	-	
Coxsackievirus A16	-	-	9	48	-	-	4	19	11	-	4	1	5	10	-	22	7	6	48	1	4	1	
Coxsackievirus A24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus B1	-	1	-	12	-	-	1	-	3	1	-	1	1	-	-	-	-	2	-	5	-	-	
Coxsackievirus B2	-	-	16	-	-	2	-	2	18	2	11	5	2	-	1	-	1	1	4	-	-	4	
Coxsackievirus B3	-	-	6	-	-	37	10	3	2	2	-	10	-	-	-	11	9	23	5	1	7	8	
Coxsackievirus B4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
Coxsackievirus B5	-	1	2	2	-	-	1	-	9	3	1	3	2	1	1	8	8	-	4	4	7	2	
Coxsackievirus B6	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 3	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 6	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	8	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
Echovirus 7	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 9	-	-	4	-	-	4	-	1	-	-	3	2	-	-	-	27	-	-	-	3	1	-	
Echovirus 11	-	-	-	-	3	-	13	-	7	60	6	6	3	30	38	4	31	15	6	6	6		
Echovirus 14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
Echovirus 17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	8	-	10	43	
Echovirus 18	1	-	1	3	-	63	-	1	10	-	2	18	-	5	2	1	9	-	8	3	4	7	
Echovirus 21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
Echovirus 24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Echovirus 25	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Echovirus 30	25	66	20	17	51	38	296	78	4	150	1	1	42	1	14	6	9	4	201	41	32	278	156
Poliovirus not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Poliovirus 1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	1	1	1	-	-	2	1	1	-	-	-	3	
Poliovirus 2	-	-	-	-	-	-	2	1	1	3	-	-	3	-	1	-	5	-	-	-	-	1	
Poliovirus 3	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	-	1	-	-	2	3	1	-	-	-	-	-	
Enterovirus 71	-	-	5	-	-	3	-	-	1	-	-	1	-	-	-	17	1	-	1	-	-	-	
Influenza virus A H1 N unknown	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Influenza virus A H1 N1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Influenza virus A H3 N unknown	-	38	73	376	18	3	33	-	-	10	32	24	336	113	69	12	-	123	-	47	18	-	166
Influenza virus A H3 N2	29	-	-	-	-	63	-	-	24	-	-	-	-	-	1	100	-	90	-	79	-	-	
Influenza virus B	5	-	4	4	-	61	8	1	-	10	-	3	-	-	1	-	-	1	-	6	3	-	
Influenza virus C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Parainfluenza virus 1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
Parainfluenza virus 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6	
Parainfluenza virus 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
Respiratory syncytial virus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-	3	10	1	-	-	2	11	11	
Mumps virus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	1	7	-	1	7	-	13	-	8	-	6	
Measles virus	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
Reovirus 2	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Rotavirus not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
Rotavirus group A	25	1	2	14	1	106	1	12	6	-	7	28	83	21	1	21	6	95	10	-	9	24	
Rotavirus group C	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	1	-	-	
Calicivirus	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Astrovirus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Small round structured virus	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	1	1	3	-	-	-	5	3	12	-	-	
Adenovirus not typed	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
Adenovirus 1	-	-	22	-	-	5	9	2	10	-	4	5	-	1	-	24	4	12	8	-	1	33	
Adenovirus 2	-	-	5	39	-	19	7	7	20	-	5	14	-	1	3	39	10	26	8	3	8	36	
Adenovirus 3	-	7	4	79	-	49	11	2	29	-	8	50	-	30	-	62	12	116	30	15	11	107	
Adenovirus 4	-	1	-	14	-	32	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Adenovirus 5	-	-	-	5	-	-	8	3	1	3	1	2	6	1	1	2	3	4	7	7	2	2	
Adenovirus 6	-	-	-	2	-	-	1	5	-	4	-	-	-	-	1	1	-	1	3	-	-	2	
Adenovirus 7	-	-	1	1	-	-	3	19	15	-	8	29	2	4	9	20	32	3	5	3	1	10	
Adenovirus 8	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 11	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	
Adenovirus 19	-	1	-	-	-	-	47	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	4	
Adenovirus 22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Adenovirus 31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Adenovirus 35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	
Adenovirus 41	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 40/41	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	2	2	2	-	4	-	11	-	-	2	4	-	
Herpes simplex virus not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-</td									

## 10. Continued-(2)

2001年4月20日現在報告数  
Based on data received before April 20, 2001

	351	361	371	381	391	401	402	403	411	431	441	451	461	471	602	607	國立仙台病院
	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	福岡市	北九州市	佐賀県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	国京都病院	立	
TOTAL	33	91	1200	614	337	179	157	252	54	275	209	286	218	26	17	685	
Coxsackievirus A not typed	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A3	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	24	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A4	-	-	2	-	14	4	2	3	-	-	6	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A5	-	-	9	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A6	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A8	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A9	-	10	-	3	-	-	-	-	-	10	-	17	-	-	-	-	
Coxsackievirus A10	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	3	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A16	-	6	18	6	2	11	5	-	-	1	1	3	-	-	38	-	
Coxsackievirus A24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus B1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	
Coxsackievirus B2	-	-	1	2	-	-	-	-	-	2	9	3	-	-	-	2	
Coxsackievirus B3	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-	-	7	
Coxsackievirus B4	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	
Coxsackievirus B5	-	-	-	14	-	1	-	-	-	-	-	5	5	-	-	4	
Coxsackievirus B6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 3	-	5	2	8	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Echovirus 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 6	-	-	-	1	-	-	10	-	-	14	-	1	-	-	-	2	
Echovirus 7	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 9	-	2	-	-	1	-	1	-	-	1	2	1	-	-	-	-	
Echovirus 11	10	-	34	1	-	3	5	5	-	-	3	5	14	-	-	1	
Echovirus 14	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 17	-	-	-	-	1	-	4	1	-	-	-	-	-	-	2	-	
Echovirus 18	-	-	-	6	-	23	2	3	-	23	-	12	1	-	-	28	
Echovirus 21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 22	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	
Echovirus 24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 25	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 30	10	3	337	141	125	97	44	70	-	111	89	53	52	1	-	-	
Poliovirus not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Poliovirus 1	-	-	-	2	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	
Poliovirus 2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Poliovirus 3	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	
Enterovirus 71	-	-	1	-	-	-	1	1	-	1	-	4	-	-	-	-	
Influenza virus A H1 N unknown	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
Influenza virus A H1 N1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Influenza virus A H3 N unknown	-	-	580	199	-	19	55	-	50	-	-	100	54	-	-	-	
Influenza virus A H3 N2	13	46	-	7	85	-	-	37	-	60	33	-	-	3	-	298	
Influenza virus B	-	1	5	-	1	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	11	
Influenza virus C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Parainfluenza virus 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
Parainfluenza virus 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	
Parainfluenza virus 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	
Respiratory syncytial virus	-	-	-	58	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	28	
Mumps virus	-	8	34	24	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	9	
Measles virus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	
Reovirus 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Rotavirus not typed	-	-	42	9	-	-	-	33	-	-	-	1	-	-	-	7	
Rotavirus group A	-	-	8	17	17	1	-	-	2	-	4	2	50	-	-	-	
Rotavirus group C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Calicivirus	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	
Astrovirus	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
Small round structured virus	-	-	25	-	-	-	31	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
Adenovirus not typed	-	2	-	6	6	-	-	12	-	-	-	3	-	4	-	-	
Adenovirus 1	-	-	43	14	4	-	3	3	-	2	11	1	3	6	-	8	
Adenovirus 2	-	-	11	19	17	-	4	2	-	4	3	4	4	-	-	26	
Adenovirus 3	-	4	39	7	37	7	11	28	-	8	8	11	11	2	-	98	
Adenovirus 4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 5	-	1	-	7	2	-	1	1	-	-	2	3	-	-	-	7	
Adenovirus 6	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	4	
Adenovirus 7	-	1	-	1	2	-	2	3	-	-	1	39	8	10	-	7	
Adenovirus 8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 11	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	
Adenovirus 19	-	-	-	-	-	9	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 37	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 40/41	-	-	8	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
Herpes simplex virus not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	
Herpes simplex virus 1	-	2	21	27	11	-	1	4	2	8	4	3	1	-	3	-	
Herpes simplex virus 2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
Varicella-zoster virus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
Cytomegalovirus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45	
Parvovirus B19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Chlamydia not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Chlamydia trachomatis not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	10	-	-	-	-	-	
Mycoplasma pneumoniae	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

\* 分離・同定、抗原、核酸(非増幅)、電顕による検出を集計(PCRのみで検出された例は除く)  
\* Isolation by culture and detection by immunoassay, PAGE and EM are tabulated.

## 11. 年別、由来ヒト、1993～1998年

### 11. Isolation/detection of viruses from human sources , by year, Japan, 1993–1998

2001年4月20日現在報告数  
Based on the data received before April 20, 2001

	1993	1994	1995	1996	1997	1998
T O T A L	10400	9189	13565	10587	12033	17883
Coxsackievirus A not typed	-	-	-	-	-	2
Coxsackievirus A1	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A2	25	99	19	51	137	45
Coxsackievirus A3	11	3	7	-	7	55
Coxsackievirus A4	179	87	208	97	139	117
Coxsackievirus A5	64	81	55	38	83	42
Coxsackievirus A6	84	30	74	159	22	95
Coxsackievirus A7	-	2	-	1	1	-
Coxsackievirus A8	20	3	4	36	1	7
Coxsackievirus A9	97	82	72	49	42	71
Coxsackievirus A10	46	204	39	209	89	113
Coxsackievirus A12	-	-	-	-	6	13
Coxsackievirus A16	170	124	712	56	67	538
Coxsackievirus A24	30	3	4	3	4	2
Coxsackievirus B not typed	-	-	-	-	1	-
Coxsackievirus B1	7	107	11	70	81	62
Coxsackievirus B2	94	338	79	127	180	133
Coxsackievirus B3	97	188	467	25	324	179
Coxsackievirus B4	108	212	101	351	34	32
Coxsackievirus B5	88	379	269	125	119	112
Coxsackievirus B6	-	3	9	15	12	3
Echovirus not typed	-	1	-	-	26	-
Echovirus 1	-	2	1	-	1	3
Echovirus 2	-	-	8	1	-	-
Echovirus 3	73	101	15	-	6	31
Echovirus 4	7	7	2	16	1	4
Echovirus 5	4	5	-	1	7	-
Echovirus 6	40	17	12	7	10	70
Echovirus 7	127	23	326	288	48	4
Echovirus 9	186	592	58	56	407	105
Echovirus 11	511	59	14	32	23	359
Echovirus 14	10	6	18	7	22	9
Echovirus 15	-	1	-	-	-	-
Echovirus 16	23	7	71	6	15	6
Echovirus 17	14	12	6	-	2	77
Echovirus 18	51	26	9	7	23	436
Echovirus 19	3	-	-	-	1	-
Echovirus 20	-	-	-	6	-	-
Echovirus 21	-	-	-	7	5	1
Echovirus 22	21	21	15	12	10	15
Echovirus 24	3	9	1	1	15	5
Echovirus 25	21	50	94	39	88	15
Echovirus 27	4	-	-	-	-	-
Echovirus 30	93	8	4	4	1417	3608
Echovirus 31	-	-	-	-	-	-
Echovirus 33	-	11	-	-	-	-
Poliovirus not typed	-	-	-	-	2	1
Poliovirus 1	53	38	41	44	41	33
Poliovirus 2	49	29	30	40	60	41
Poliovirus 3	37	21	16	30	23	26
Enterovirus 71	305	153	49	41	266	45
Rhinovirus	8	2	1	1	1	-

\* 分離・同定、抗原、核酸(非増幅)、電顕による検出を集計(PCRのみで検出された例は除く)

\* Isolation by culture and detection by immunoassay, PAGE and EM are tabulated.

## 11. Continued

2001年4月20日現在報告数

Based on the data received before April 20, 2001

	1993	1994	1995	1996	1997	1998
Influenza virus A not typed	9	-	1	28	-	-
Influenza virus A H1 N unknown	-	20	647	796	-	7
Influenza virus A H1 N1	-	7	428	1536	-	12
Influenza virus A H3 N unknown	993	1023	1755	949	901	3606
Influenza virus A H3 N2	1097	843	1895	1058	1183	2629
Influenza virus B	2268	194	1914	31	2433	222
Influenza virus C	4	-	-	8	1	1
Parainfluenza virus not typed	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 1	21	16	54	52	38	13
Parainfluenza virus 2	3	27	3	52	1	30
Parainfluenza virus 3	69	47	57	41	52	29
Respiratory syncytial virus	61	87	94	202	198	169
Mumps virus	109	171	160	258	122	152
Measles virus	15	20	55	52	41	82
Rubella virus	2	1	-	-	-	-
Reovirus not typed	-	1	-	-	1	-
Reovirus 1	-	3	1	1	2	-
Reovirus 2	4	3	2	-	8	7
Rotavirus not typed	805	907	785	772	124	103
Rotavirus group A	-	-	-	-	389	651
Rotavirus group C	18	-	-	18	-	10
Calicivirus	6	10	7	7	3	7
Astrovirus	-	-	-	-	18	11
Small round structured virus	-	-	-	-	202	167
Norwalk-like virus	77	262	176	135	-	-
Other gastroenteritis virus	53	46	85	105	-	-
Adenovirus not typed	107	95	152	123	80	69
Adenovirus 1	152	193	175	207	269	312
Adenovirus 2	242	279	296	328	457	494
Adenovirus 3	462	647	545	394	437	1422
Adenovirus 4	60	57	70	21	23	74
Adenovirus 5	129	139	126	123	138	134
Adenovirus 6	31	51	37	44	49	40
Adenovirus 7	3	-	104	220	302	294
Adenovirus 8	20	25	144	61	37	15
Adenovirus 11	50	49	53	59	12	9
Adenovirus 15	-	-	-	-	1	-
Adenovirus 19	15	23	6	27	170	141
Adenovirus 22	-	-	-	2	-	1
Adenovirus 31	1	-	2	1	1	1
Adenovirus 34/35	-	-	2	-	1	-
Adenovirus 35	-	-	-	-	1	1
Adenovirus 37	4	30	78	40	20	8
Adenovirus 40	4	-	3	5	-	-
Adenovirus 41	5	4	-	-	-	2
Adenovirus 40/41	13	5	21	15	67	44
Herpes simplex virus not typed	89	77	91	85	42	38
Herpes simplex virus 1	395	411	335	348	253	283
Herpes simplex virus 2	54	46	16	57	24	28
Varicella-zoster virus	27	25	25	11	6	4
Cytomegalovirus	147	188	240	257	48	45
Hepatitis A virus	-	2	3	-	9	-
Hepatitis B virus	13	9	1	-	-	-
Parvovirus B19	-	-	-	-	-	1
<i>Coxiella burnetii</i>	4	-	-	-	-	-
<i>Orientia (Rickettsia) tsutsugamushi</i>	1	-	-	-	-	-
<i>Chlamydia</i> not typed	68	54	54	57	43	15
<i>Chlamydia trachomatis</i> not typed	210	185	135	189	177	110
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	-	-	-	19	4	9

\* 分離・同定、抗原、核酸(非増幅)、電顕による検出を集計(PCRのみで検出された例は除く)

\* Isolation by culture and detection by immunoassay, PAGE and EM are tabulated.

第7章 結核・感染症発生動向調査事業の実施について  
(局長通知)



健医発第1562号  
平成9年12月5日

各  $\left\{ \begin{array}{l} \text{都道府県知事} \\ \text{政令市長} \\ \text{政令区長} \end{array} \right\}$  殿

厚生省保健医療局長

#### 結核・感染症発生動向調査事業の実施について

感染症発生動向調査の実施については、かねてからご尽力を願っているところであるが、平成10年1月からは、W i n d o w s 対応のシステムに改善されるとともに調査疾病の変更等を行うこととし、昭和61年6月9日健医第704号厚生省保健医療局長通知「結核・感染症サーベイランス事業実施要綱」を下記のとおり改めたので通知する。

#### 記

1. 題名及び本文中「感染症サーベイランス」を「感染症発生動向調査」に改める。
2. 第2 対象疾病(22)ウイルス肝炎中「(c)その他のウイルス肝炎」を「(d)その他のウイルス肝炎」とし、「(b)B型肝炎」の次に「(c)C型肝炎」を加える。
3. 第2 対象疾病(24)陰部クラミジア感染症及び(25)陰部ヘルペス中「陰部」を「性器」に改める。
4. 第2 対象疾病(27)トリコモナス症の次に次の疾病を加える。(28)梅毒様疾患
5. 第5 事業の実施 1 定点の設定 (1)患者定点及び(2)検査定点中「(27)」を「(28)」に改める。
6. 第5 事業の実施 3 実施方法 (4)地方衛生研究所、(5)国立予防衛生研究所及び(7)中央結核・感染症センター中「国立予防衛生研究所」を「国立感染症研究所」に改める。
7. 別記1中「(27)」を「(28)」に改める。
8. 様式1を別紙1のように改める。
9. 様式2を別紙2のように改める。
10. 様式3を別紙3のように改める。
11. 様式4を別紙4のように改める。
12. 様式5を別紙5のように改める。

# 結核・感染症発生動向調査事業実施要綱

## 第1 目的

近年、公衆衛生の向上、生活環境の変化により、各種感染症の発生状況は著しく変貌してきた。

結核については、かつてに比べ患者数等は減少しているが、近年、減少率の鈍化、地域的偏在、集団発生の散発等がみられ、これらに対応した保健医療体制の確保が要請されていることから、患者発生状況、受療状況等の実態を集中的に把握し、その詳細な分析を行うことにより、効果的な予防対策を講ずるとともに、患者管理の充実を図る必要がある。

また、結核以外の感染症については、法定・指定伝染病は急速に減少してきた反面、風疹、手足口病、ウイルス肝炎、性行為感染症等の流行が社会的に問題となっていることから、医療機関の協力を得て、これら感染症の患者発生状況、病原体検索結果等の流行実態を早期かつ的確に把握することにより、必要な情報を速やかに地域に還元するとともに、予防接種、衛生教育等の適切な予防措置を講ずる必要がある。

このため、結核その他の感染症に関する情報を全国的規模で迅速に収集、解析、還元するコンピュータ・オンライン・システムを樹立し、これらの疾病に対する有効かつ的確な予防対策の確立に資することを目的として、本事業を実施するものとする。

## 第2 対象疾病

この事業の対象とする疾病は、次のとおりとする。

(1)結核 (2)麻疹様疾患 (3)風疹 (4)水痘 (5)流行性耳下腺炎 (6)百日咳様疾患 (7)溶連菌感染症 (8)異型肺炎 (9)感染症(ウイルス性及び細菌性)胃腸炎(乳児嘔吐下痢症を除く。) (10)乳児嘔吐下痢症 (11)手足口病 (12)伝染性紅斑 (13)突発性発しん (14)ヘルパンギーナ (15)インフルエンザ様疾患 (16)MCLS(川崎病) (17)咽頭結膜熱 (18)流行性角結膜炎 (19)急性出血性結膜炎 (20)感染性髄膜炎 ((a)細菌性髄膜炎(b)無菌性髄膜炎) (21)脳・脊髄炎 ((a)脳炎(b)脳症(c)ライ症候群(d)脊髄炎) (22)ウイルス肝炎 ((a)A型肝炎(b)B型肝炎(c)C型肝炎(d)その他のウイルス肝炎) (23)淋病様疾患 (24)性器クラミジア感染症 (25)性器ヘルペス (26)尖圭コンジローム (27)トリコモナス症 (28)梅毒様疾患

## 第3 実施主体

実施主体は、国、都道府県及び保健所を設置する市（特別区を含む）とする。

## 第4 実施体制の整備

情報処理の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制を整備するものとする。

### 1 結核・感染症情報センター

(1) 中央結核・感染症情報センター（厚生省）

中央結核・感染症情報センターは、地方結核・感染症情報センターから伝送された患者

情報及び国立感染症研究所から報告された検査情報を集計、解析し、その結果を全国情報として速やかに地方結核・感染症情報センター等に還元するための中心的役割を果たす。

#### (2) 地方結核・感染症情報センター（都道府県・指定都市衛生主管部局）

地方結核・感染症情報センターは、地域内における患者情報及び検査情報を収集し、全国情報と併せて、これを速やかに保健所、医師会等関係機関に還元する。

### 2 定 点

都道府県（指定都市の区域内にあっては指定都市）は、結核以外の対象疾病について、患者情報及び病原体の分離等の検査情報を収集するため、第5の1に従い、患者定点及び検査定点をあらかじめ選定する。

なお、結核については、結核予防法による医療機関からの届出等の情報が保健所に集積されていることから、本事業においては、これらの患者情報のうち広域的な集計、解析に必要なものを保健所から収集するものとする。

### 3 結核・感染症発生動向調査委員会

#### (1) 結核・感染症発生動向調査委員会

本事業の適切な運用を図るため、厚生省に結核・感染症対策に関する学識経験者からなる結核・感染症発生動向調査委員会を置き、同委員会に結核・感染症発生動向調査のシステムの検討を行うための発生動向調査・システム小委員会及び情報の解析評価を行うための情報解析小委員会を置く。

#### (2) 地方結核・感染症発生動向調査委員会

地方における事業の適切な運用を図るため、都道府県及び指定都市に小児科、内科、眼科、皮膚科、泌尿器科、微生物学、疫学等の専門家（10名程度）からなる地方結核・感染症発生動向調査委員会を置き、必要な情報の解析評価等を行う。

## 第5 事業の実施

### 1 定点の選定

#### (1) 患者定点

結核以外の対象疾病については、患者発生状況を地域的に把握するため、都道府県及び指定都市は、次の点に留意し、関係医師会等の協力を得て、医療機関の中から患者定点を選定する。

ア 人口及び医療機関の分布等を勘案して、できるだけ当該都道府県（市）全体の疾病の発生状況を把握できるよう考慮すること。

イ 対象疾病のうち第2の(2)から(17)までに掲げる疾病については、小児科及び内科の医療機関（主として小児科）を患者定点とし、定点数は別記1に掲げる「保健所の人口規模別による患者定点の算出方法」を参考として算定すること。

ウ 第2の(17)から(19)までに掲げる疾病については、眼科の医療機関を患者定点とし、定点数は前記イにより算定された定点数の概ね10%（その値が3未満である都道府県

(市)にあっては、3か所)とすること。

- エ 第2の(16)及び(20)から(22)までに掲げる疾病については、対象者がほとんど入院患者であるため病院（主として小児科、内科）を患者定点とし、定点数は前記イにより算定された定点数の概ね10%（その値が5未満である都道府県（市）にあっては、5か所）とすること。
- オ 第2の(23)から(28)までに掲げる疾病については、皮膚科及び泌尿器科の医療機関を患者定点として、定点数は別記1に掲げる「保健所の人口規模別による患者定点の算出方法」を参考として算定すること。

## (2) 検査定点

病原体の分離等検査情報を収集するため、医療機関を検査定点とし、都道府県及び指定都市は、次の点に留意してこれを選定する。

- ア 原則として、患者定点として選定された医療機関の中から選定すること。
- イ 第2の(2)から(19)までに掲げる疾病についての検査点数は、(1)のイ及びウにより選定された患者定点数の概ね30%とすること。
- ウ (1)のエにより選定された病院は、第2の(20)から(22)までに掲げる疾病についての検査定点とすること。)
- エ (1)のオにより選定された医療機関は、第2の(23)から(28)までの疾病についての検査定点とすること。

## 2 調査単位等

- (1) 患者情報のうち、前記1の(1)のイ及びウにより選定された医療機関に関するものについては1週間（日曜日から土曜日まで）を調査単位とし、同エ及びオにより選定された医療機関に関するものについては月を調査単位とする。
- (2) 病原体検査情報については、原則として月間を調査単位とする。
- (3) 結核については、(1)に定めるところとは別に情報の収集を図るものとするが、その結果は、新登録患者に関しては原則として月報、登録除外者に関しては年報、登録者の全体に関しては年末現在につき年報として取りまとめるものとする。

## 3 実施方法

### (1) 患者定点

- ア 患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における主として臨床的診断の結果をもって、患者発生状況の把握を行うものとする。
- イ 前記1の(1)のイにより選定された小児科、内科の医療機関においては別紙様式1により、同ウにより選定された眼科の医療機関においては別紙様式2により、同エにより選定された病院においては別紙様式3により、同オにより選定された皮膚科、泌尿器科の医療機関においては別紙様式4により、それぞれ調査単位の患者発生状況等を記載する。

ウ 別紙様式 1 から 4 までによる患者情報については、調査単位が週単位の場合は翌週の火曜日まで、月単位の場合は翌月の 3 日までに到着するように、郵送等により提供を図るものとする。この場合において、提供の方法については、患者情報の円滑な収集の観点から、地域の特性に応じた適切な方法を採用することができるものとする。

(2) 検査定点

ア 検査定点として選定された医療機関は、別に定める「病原体検査指針」により、細菌学的及びウイルス学的検査のために検体を採取する。

イ 検査定点で採取された検体は、別紙様式 5 の検査依頼票を添付して、速やかに地方衛生研究所へ搬送する。

(3) 保健所

ア 保健所は、患者定点から得られた患者情報（別紙様式 1～4）の情報項目を、調査単位が週単位の場合は調査対象週の翌週の水曜まで、月単位の場合は調査対象月の翌月の 4 日までに、地方結核・感染症情報センターへコンピュータ・オンラインにより伝送する。

なお、別紙様式 3 及び別紙様式 4 による調査票のうち原因病原体に関する記載のあるものについては、その写を同時に送付する。

また、対象疾病についての集団発生その他特記すべき情報についても、地方結核・感染症情報センターに報告する。

イ 保健所は、地方結核・感染症情報センターから呼び出した患者情報を速やかに週報（月単位の場合は月報）として、市町村、患者定点その他の関係医療機関、医師会、教育委員会等の関係機関へ配布する。

ウ 保健所は、結核予防法の届出等に基づく結核患者等の情報のうち別記 2 に掲げる事項を、新登録患者については所定の情報が得られ次第コンピュータ・オンラインにより、年末現在の登録者及び年間の登録除外者については翌年の 1 月 20 日までにコンピュータ・オンライン又はフロッピー・ディスクにより、地方結核・感染症情報センターへ伝送又は送付する。

なお、結核の患者又は登録者に関する情報のコンピュータ処理に当たっては、患者等のプライバシーの保護に十分な注意を払うものとする。

エ 指定都市以外の保健所設置市（区）の保健所は、本事業により得られた情報について、当該市（区）衛生主管部局と緊密な連絡を図るものとする。

(4) 地方衛生研究所

ア 地方衛生研究所は、前記(2)のイにより搬送された検体を検査し、その結果保健所を経由して検査定点に通知するとともに、これを検査情報として地方結核・感染症情報センターへ報告する。

イ 検査のうち地方衛生研究所において実施することができる困難なものについては、必要に応

じ国立感染症研究所へ検査依頼する。

ウ 地方衛生研究所は、別紙様式6及び7により、前記アの検査情報を月単位にとりまとめ、翌月の15日までに国立感染症研究所に到着するよう報告する。

ただし、ウイルス分離結果については、別紙様式8のマークシートによりその都度報告する。

#### (5) 国立感染症研究所

ア 国立感染症研究所は、地方衛生研究所から検査依頼を受けた検体について検査を実施し、その結果を地方衛生研究所へ通知する。

イ 国立感染症研究所は、前記(4)のウにより地方衛生研究所から報告された検査情報を集計し、報告を受けた月の翌月の20日までに中央結核・感染症情報センターへ報告する。

ただし、ウイルス分離結果等で特に重要なものについては、その都度報告する。

#### (6) 地方結核・感染症情報センター

ア 地方結核・感染症情報センターは、管内の患者定点、保健所から得られた患者情報を編集し、調査単位が週単位の場合は調査対象週の翌週の木曜日の午前中まで、月単位の場合は調査対象月の翌月の5日まで、結核の新登録患者については保健所からの情報の伝送があり次第コンピュータ・オンラインにより、結核の年末現在の登録者及び年間の登録除外者については翌年の1月末日までにコンピュータ・オンライン又はフロッピー・ディスクにより、中央結核・感染症情報センターへ伝送又は送付する。

また、対象疾病についての集団発生、その他特すべき情報についても、中央結核・感染症情報センターへ報告する。

なお、別紙様式3及び別紙様式4による調査票のうち原因病原体の記載のあるものについては、その写を同時に送付する。

イ 地方結核・感染症情報センターは、管内の患者定点、保健所から得られた患者情報の集計とあわせて、地方衛生研究所から通報された検査情報及び中央結核・感染症情報センターから呼び出した全国情報の解析評価を行い、速やかに保健所、医師会、市町村等の関係機関へ還元する。

#### (7) 中央結核・感染症情報センター

ア 中央結核・感染症情報センターは、地方結核・感染症情報センターから伝送された患者情報を速やかに集計し、解析評価を加えた全国情報を、調査単位等の区分に応じ週報、月報又は年報として作成する。

イ 中央結核・感染症情報センターは、国立感染症研究所から報告された検査情報の解析評価を行い、速やかに地方結核・感染症情報センターへ送付する。

### 第6 費用

国は、本事業に要する費用のうち都道府県、指定都市、政令市、特別区が支弁するものにおいて別に定めるところにより補助するものとする。

## 第7 実施期間

この実施要綱は、昭和62年1月1日から施行する。

別記1

保健所の人口規模別による患者定点の算出方法

保 健 所 の 区 分	患 者 定 点 数	
	(2)～(17)の疾病 小児科・内科定點	(23)～(28)の疾病 性 感 染 症 定 點
1型 (所管人口25万以上)	5	1
2型 (所管人口17万5千人 以上25万未満)	4	1
3型 (所管人口12万5千人 以上17万5千人未満)	3	1
4型 (所管人口12万5千人 以上17万5千人未満)	2	1
5型 (所管人口3万人 以上7万5千人未満)	1	
6型 (所管人口3万人)	1	

### 結核患者情報の項目

#### 1. 新登録患者

- (1) 患者の生年月、性別及び市町村
- (2) 登録までの状況
- (3) 病状及び治療状況

#### 2. 登録者

- (1) 登録者の生年月、性別及び市町村
- (2) 登録当時の状況
- (3) 現在の病状及び治療状況
- (4) 病状等の経過

#### 3. 登録除外者

- (1) 登録除外者の生年月、性別及び市町村
- (2) 登録時以降の経過の概要
- (3) 除外年月日及び除外理由

## 別紙1

## 様式1. 結核・感染症発生動向調査票（小児科・内科用）

平成 年 第 週 前週計コト。 定点コト。

調査期間 平成 年 月 日 ~ 月 日

--	--	--	--

年齢 病名	0歳	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10~14	15~	合計	合計のうち 予防接種(+)
麻しん様疾患														
風しん														
水痘														
流行性耳下腺炎														
百日咳様疾患														
溶連菌感染症														
異型肺炎														
感染性胃腸炎														
乳児嘔吐下痢症														
手足口病														
伝染性紅斑														
突発性発しん														
ヘルパンギーナ														

年齢 病名	0歳	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10~14	15~19	20~29	30~	合計	合計のうち 予防接種 (+)
インフルエンザ様疾患																

年齢 病名	0歳	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10~14	15~	合計	
	M	C	L	S										
咽頭結膜熱														

その他特記事項

## 別紙2

## 様式2. 結核・感染症発生動向調査票（眼科用）

調査期間 平成 年 月 日 ~ 年 月 日

平成 年 第 回 布町村コード。を記コード。

--	--	--	--

年齢 病名	0歳	1	2	3	4	5~9	10~14	15~	合計
咽頭結膜炎									

年齢 病名	0歳	1	2	3	4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~	合計
流行性角結膜炎																		
急性出血性結膜炎																		

その他特記事項

別紙 3

### 樣式3. 結核・感染症發生動向調査票（病院用）

平成 11月 市町村コード。 定点コード。

調查期間 平成 年 月 日 ~

診療科 (1. 小児科, 2. 内科, 3. その他) ○を記入

年 齡	0 歲	1	2	3	4	5~9	10~14	15~	合 計
病 名	M	C	L	S					

### その他特記事項

## 別紙4

## 様式4. 結核・感染症発生動向調査票 (STD診療科用)

平成 年 月 市町村コード 定点コード

調査期間 平成 年 月 1日 ~ 月 末日

1	2	3	4
---	---	---	---

年齢		0~4歳	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~	合計
淋病様疾患	男														
	女														
性器クラミジア感染症	男														
	女														
性器ヘルペス	男														
	女														
尖圭コンジローム	男														
	女														
トリコモナス症	男														
	女														
梅毒様疾患	男														
	女														

その他特記事項

## 別紙5

## 様式5

## 感染症発生動向調査検査依頼票

材料採取定点 定点No. \_\_\_\_\_

機関名 \_\_\_\_\_

衛研受付番号

担当者(主治医) \_\_\_\_\_

No. \_\_\_\_\_

材料送付日	年月日	検体番号	No.
-------	-----	------	-----

患者	氏名	男・女*	年月日生(歳)
者	(市町村名まで記入)		

検査料	採取日	年月日
材料の種類*	ふん便、咽頭うがい液、鼻咽頭口腔ぬぐい液、結膜ぬぐい液、隨液、皮膚病巣、尿、血液、陰部尿道頭管擦過(分泌)物、穿刺吸引物(部位: )、生・剖検材料(臓器: )、その他( )	

臨床	発病日	年月日
	疾学的亭頂*	散発、流行(幼稚園、保育所、育児所、学校、宿舎、家庭内、地域) その他( )
疾	臨床診断名*	麻しん様疾患、風しん、水痘、流行性耳下腺炎、百日咳様疾患、溶連菌感染症、異型肺炎、感染性胃腸炎、乳児嘔吐下痢症、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、インフルエンザ様疾患、M C L S (川崎病)、咽頭結膜炎、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、感染性髄膜炎(細菌性、無菌性)、脳・脊髄炎(脳炎、脳症、ライ症候群、脊髄炎)、ウイルス肝炎(A型肝炎、B型肝炎、C型肝炎、その他のウィルス肝炎)、淋病様疾患(淋菌感染症)、性器クラミジア感染症、性器ヘルペス、尖圭コンジローム、トリコモナス症、梅毒様疾患 その他( )
報告	臨床症状・微候等*	無症状、発熱(最高 ℃)、水疱、発疹、口内炎、関節痛・筋肉痛、上気道炎、下気道炎(肺炎を含む)、胃腸炎、肝炎、腎炎、循環器障害、角膜炎、結膜炎、髓膜炎、脳炎、麻痺、尿路生殖器症状、リンパ節腫脹、唾液腺腫脹、出血傾向、先天性疾患 その他

連絡亭項等	
-------	--

検査結果	報告日 年月日
	検出病原体

\*印の欄は、該当亭項に○をする。

様式 6. 病原微生物検出報告書 (3 A : 地研・保健所 & 3 C : 検疫所)

病原菌検出状況報告 (3A : 地研・保健所) (3C : 検疫所)

Page : 1

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 年 月

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分再掲
092	Escherichia coli 組織侵入性	2	1
093	Escherichia coli 泰系原性	0	0
094	Escherichia coli 病原大腸菌血清型	0	0
305	Escherichia coli EHEC/VTEC	0	0
095	Escherichia coli その他・不明	0	0
003	Salmonella Typhi	0	0
004	Salmonella Paratyphi A	0	0
006	Salmonella O4 (B)	0	0
007	Salmonella O7 (C1, C4)	0	0
008	Salmonella O8 (C2, C3)	0	0
009	Salmonella O9 (D1)	0	0
010	Salmonella O9, 46 (D2)	0	0
201	Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)	0	0
013	Salmonella O1, 3, 19 (E4)	0	0
014	Salmonella O13 (G1, G2)	0	0
015	Salmonella O18 (K)	0	0
016	Salmonella その他	0	0
017	Salmonella 群不明	0	0
018	Yersinia enterocolitica	0	0
019	Yersinia pseudotuberculosis	0	0
405	V. cholerae O1 : El Tor, Ogawa, CT (+)	0	0
406	V. cholerae O1 : El Tor, Ogawa, CT (-)	0	0
407	V. cholerae O1 : El Tor, Inaba, CT (+)	0	0
408	V. cholerae O1 : El Tor, Inaba, CT (-)	0	0
409	V. cholerae O139, CT (+)	0	0
410	V. cholerae O139, CT (-)	0	0
411	Vibrio cholerae O1 & O139以外	0	0
022	Vibrio parahaemolyticus	0	0
104	Vibrio fluvialis	0	0
115	Vibrio mimicus	0	0
206	Aeromonas hydrophila	0	0
207	Aeromonas sobria	0	0
111	Aeromonas hydrophila/sobria 種別せず	0	0
101	Plasmomonas shigelloides	0	0
208	Campylobacter jejuni	0	0
209	Campylobacter coli	0	0
023	Campylobacter jejuni/coli 種別せず	0	0
024	Staphylococcus aureus	0	0
025	Clostridium perfringens	0	0
026	Clostridium botulinum E	0	0
027	Clostridium botulinum E以外	0	0
028	Bacillus cereus	0	0
263	Bacillus thuringiensis	0	0
047	Shigella dysenteriae 1	0	0
048	Shigella dysenteriae 2	0	0
049	Shigella dysenteriae 3	0	0
050	Shigella dysenteriae 4	0	0
051	Shigella dysenteriae 5	0	0
052	Shigella dysenteriae 6	0	0
053	Shigella dysenteriae 7	0	0
054	Shigella dysenteriae 8	0	0
055	Shigella dysenteriae 9	0	0
056	Shigella dysenteriae 10	0	0
210	Shigella dysenteriae 11	0	0
211	Shigella dysenteriae 12	0	0
057	Shigella dysenteriae 型その他・不明	0	0

## 病原菌検出状況報告 (3A: 地域・保健所) (3C: 検疫所)

Page: 2

報告機関名

報告年月 年 月

コード	菌種・表・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分界線
058	Shigella flexneri 1a	0	0
059	Shigella flexneri 1b	0	0
060	Shigella flexneri 1	0	0
061	Shigella flexneri 2a	0	0
062	Shigella flexneri 2b	0	0
063	Shigella flexneri 3a	0	0
064	Shigella flexneri 3b	0	0
066	Shigella flexneri 4a	0	0
067	Shigella flexneri 4b	0	0
068	Shigella flexneri 4	0	0
212	Shigella flexneri 5a	0	0
213	Shigella flexneri 5b	0	0
070	Shigella flexneri 6	0	0
071	Shigella flexneri var. X	0	0
072	Shigella flexneri var. Y	0	0
073	Shigella flexneri 異その他・不明	0	0
074	Shigella boydii 1	0	0
075	Shigella boydii 2	0	0
076	Shigella boydii 3	0	0
077	Shigella boydii 4	0	0
078	Shigella boydii 5	0	0
079	Shigella boydii 6	0	0
080	Shigella boydii 7	0	0
081	Shigella boydii 8	0	0
082	Shigella boydii 9	0	0
083	Shigella boydii 10	0	0
084	Shigella boydii 11	0	0
085	Shigella boydii 12	0	0
086	Shigella boydii 13	0	0
087	Shigella boydii 14	0	0
088	Shigella boydii 15	0	0
214	Shigella boydii 16	0	0
215	Shigella boydii 17	0	0
216	Shigella boydii 18	0	0
089	Shigella boydii 異その他・不明	0	0
090	Shigella sonnei	0	0
091	Shigella 異不明	0	0
041	Entamoeba histolytica	0	0
029	Neisseria gonorrhoeae	0	0
030	Neisseria meningitidis	0	0
031	Streptococcus A	0	0
032	Streptococcus B	0	0
033	Streptococcus C	0	0
034	Streptococcus G	0	0
035	Streptococcus 異その他・不明	0	0
036	Streptococcus pneumoniae	0	0
037	Corynebacterium diphtheriae	0	0
038	Bordetella pertussis	0	0
039	Legionella pneumophila	0	0
118	Haemophilus influenzae	0	0
119	Klebsiella pneumoniae	0	0
040	Leptospira spp.	0	0
042	Plasmodium spp.	0	0
098	その他	0	0

合計

2

1

様式 7. 病原微生物検出報告書（3B：医療機関）

病原菌検出状況報告（3B：医療機関）

Page: 1

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 \_\_\_\_\_ 年 月

分離材料 細菌

コード	菌種・系・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分離数
092	Escherichia coli 繁殖型大腸菌	2	1
093	Escherichia coli 致病原性	0	0
094	Escherichia coli 症原大腸菌血清型	0	0
305	Escherichia coli EHEC/VTEC	0	0
095	Escherichia coli その他・不明	0	0
003	Salmonella Typhi	0	0
004	Salmonella Paratyphi A	0	0
006	Salmonella O4 (B)	0	0
007	Salmonella O7 (C1, C4)	0	0
008	Salmonella O8 (C2, C3)	0	0
009	Salmonella O9 (D1)	0	0
010	Salmonella O9, 48 (D2)	0	0
201	Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)	0	0
013	Salmonella O1, 3, 19 (E4)	0	0
014	Salmonella O13 (G1, G2)	0	0
015	Salmonella O18 (K)	0	0
016	Salmonella その他	0	0
017	Salmonella 種不明	0	0
018	Yersinia enterocolitica	0	0
019	Yersinia pseudotuberculosis	0	0
405	V. cholerae O1 : El Tor, Ogawa, CT (+)	0	0
406	V. cholerae O1 : El Tor, Ogawa, CT (-)	0	0
407	V. cholerae O1 : El Tor, Inaba, CT (+)	0	0
408	V. cholerae O1 : El Tor, Inaba, CT (-)	0	0
409	V. cholerae O139, CT (+)	0	0
410	V. cholerae O139, CT (-)	0	0
411	Vibrio cholerae O1 & O139以外	0	0
022	Vibrio parahaemolyticus	0	0
104	Vibrio fluvialis	0	0
115	Vibrio mimicus	0	0
206	Aeromonas hydrophila	0	0
207	Aeromonas sobria	0	0
111	Aeromonas hydrophila/sobria 繁殖せず	0	0
101	Plasmomonas shigelloides	0	0
208	Campylobacter jejuni	0	0
209	Campylobacter coli	0	0
023	Campylobacter jejuni/coli 繁殖せず	0	0
024	Staphylococcus aureus	0	0
025	Clostridium perfringens	0	0
026	Clostridium botulinum E	0	0
027	Clostridium botulinum E以外	0	0
028	Bacillus cereus	0	0
263	Bacillus thuringiensis	0	0
047	Shigella dysenteriae 1	0	0
048	Shigella dysenteriae 2	0	0
049	Shigella dysenteriae 3	0	0
050	Shigella dysenteriae 4	0	0
051	Shigella dysenteriae 5	0	0
052	Shigella dysenteriae 6	0	0
053	Shigella dysenteriae 7	0	0
054	Shigella dysenteriae 8	0	0
055	Shigella dysenteriae 9	0	0
056	Shigella dysenteriae 10	0	0
210	Shigella dysenteriae 11	0	0

## 病原菌検出状況報告（3B：医療機関）

Page: 2

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月

分離材料 粪便

コード	菌種・毒・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分再掲
211	Shigella dysenteriae 1a	0	0
057	Shigella dysenteriae 型その他・不明	0	0
058	Shigella flexneri 1a	0	0
059	Shigella flexneri 1b	0	0
060	Shigella flexneri 1c	0	0
061	Shigella flexneri 2a	0	0
062	Shigella flexneri 2b	0	0
063	Shigella flexneri 3a	0	0
064	Shigella flexneri 3b	0	0
066	Shigella flexneri 4a	0	0
067	Shigella flexneri 4b	0	0
068	Shigella flexneri 4c	0	0
212	Shigella flexneri 5a	0	0
213	Shigella flexneri 5b	0	0
070	Shigella flexneri 6	0	0
071	Shigella flexneri var. X	0	0
072	Shigella flexneri var. Y	0	0
073	Shigella flexneri 型その他・不明	0	0
074	Shigella boydii 1	0	0
075	Shigella boydii 2	0	0
076	Shigella boydii 3	0	0
077	Shigella boydii 4	0	0
078	Shigella boydii 5	0	0
079	Shigella boydii 6	0	0
080	Shigella boydii 7	0	0
081	Shigella boydii 8	0	0
082	Shigella boydii 9	0	0
083	Shigella boydii 10	0	0
084	Shigella boydii 11	0	0
085	Shigella boydii 12	0	0
086	Shigella boydii 13	0	0
087	Shigella boydii 14	0	0
088	Shigella boydii 15	0	0
214	Shigella boydii 16	0	0
215	Shigella boydii 17	0	0
216	Shigella boydii 18	0	0
089	Shigella boydii 型その他・不明	0	0
090	Shigella sonnei	0	0
091	Shigella 準不明	0	0
041	Entamoeba histolytica	0	0
合計		2	1

## 病原菌検出状況報告（3B：医療機関）

Page: 3

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 \_\_\_\_\_ 年 月

分離材料 血清液（胸水、腹水、腹筋液など）

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分離率
001	Escherichia coli	0	0
119	Klebsiella pneumoniae	0	0
118	Haemophilus influenzae	0	0
030	Neisseria meningitidis	0	0
102	Pseudomonas aeruginosa	0	0
163	Mycobacterium spp.	0	0
024	Staphylococcus aureus	0	0
421	Staphylococcus, コアグラーゼ陰性	0	0
038	Streptococcus pneumoniae	0	0
422	Anaerobes	0	0
125	Mycoplasma pneumoniae	0	0
合計		0	0

## 病原菌検出状況報告（3B：医療機関）

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 \_\_\_\_\_ 年 月

分離材料 離液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分離率
001	Escherichia coli	0	0
118	Haemophilus influenzae	0	0
030	Neisseria meningitidis	0	0
106	Listeria monocytogenes	0	0
024	Staphylococcus aureus	0	0
032	Streptococcus B	0	0
038	Streptococcus pneumoniae	0	0
合計		0	0

## 病原菌検出状況報告（3B：医療機関）

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 1996年 10月

分離材料 心液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分離率
001	Escherichia coli	0	0
003	Salmonella Typhi	0	0
004	Salmonella Paratyphi A	0	0
426	Salmonella spp.	0	0
118	Haemophilus influenzae	0	0
030	Neisseria meningitidis	0	0
106	Listeria monocytogenes	0	0
102	Pseudomonas aeruginosa	0	0
024	Staphylococcus aureus	0	0
421	Staphylococcus, コアグラーゼ陰性	0	0
032	Streptococcus B	0	0
038	Streptococcus pneumoniae	0	0
422	Anaerobes	0	0
042	Plasmodium spp.	0	0
合計		0	0

## 病原菌検出状況報告（3B：医療機関）

Page: 4

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 \_\_\_\_\_ 年 月

分離材料

咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分再現
037	<i>Sordetella pertussis</i>	0	0
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	0	0
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	0	0
031	<i>Streptococcus A</i>	0	0
038	<i>Streptococcus pneumoniae</i>	0	0
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	0	0
合計		0	0

## 病原菌検出状況報告（3B：医療機関）

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 \_\_\_\_\_ 年 月

分離材料

喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分再現
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	0	0
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	0	0
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	0	0
039	<i>Legionella pneumophila</i>	0	0
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	0	0
024	<i>Staphylococcus aureus</i>	0	0
031	<i>Streptococcus A</i>	0	0
032	<i>Streptococcus B</i>	0	0
038	<i>Streptococcus pneumoniae</i>	0	0
422	Anaerobes	0	0
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	0	0
合計		0	0

## 病原菌検出状況報告（3B：医療機関）

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 \_\_\_\_\_ 年 月

分離材料

尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分再現
001	<i>Escherichia coli</i>	0	0
176	<i>Enterobacter spp.</i>	0	0
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	0	0
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	0	0
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	0	0
024	<i>Staphylococcus aureus</i>	0	0
421	<i>Staphylococcus</i> , ヨアグラー陰性	0	0
424	<i>Enterococcus spp.</i>	0	0
426	<i>Candida albicans</i>	0	0
合計		0	0

## 病原菌検出状況報告（3B：医療機関）

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 \_\_\_\_\_ 年 月

分離材料

陰部尿道・頸管分泌物（分泌）物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分再現
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	0	0
032	<i>Streptococcus B</i>	0	0
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	0	0
124	<i>Ureaplasma</i>	0	0
425	<i>Candida albicans</i>	0	0
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	0	0
合計		0	0

# MRSA・MSSA情報

Page: 5

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月日 年 月 日

問い合わせ番号 000001

検体採取年月 年 月

MRSA (メチシリン耐性黄色ブドウ球菌) \_\_\_\_\_

分離材料

糞便	.....	0001
穿刺液	.....	0002
膿液	.....	0003
血液	.....	0004
喀痰、気管吸引液 および下気道	.....	0005
尿	.....	0006

MSSA (メチシリン感受性黄色ブドウ球菌) \_\_\_\_\_

分離材料

糞便	.....	0001
穿刺液	.....	0002
膿液	.....	0003
血液	.....	0004
喀痰、気管吸引液 および下気道	.....	0005
尿	.....	0006

備考 \_\_\_\_\_

様式8.

ヒトからの病原体検出報告

報告機関名

被検病原体	12000	Influenza virus A/H1N1/unknown	被検採取年月日	年 月 日
被検提供者番号	000001			
被検提供者の情報				
性別	男	年齢	月齢	99か月
発病年月日	年 月 日	性別	生年不明	
居住地	都道府県	市町村	不明	

被検採取施設所在地	都道府県	採取機関名
-----------	------	-------

被検採取理由	就労/旅行/遠足 住居	被検発生の場所
<input type="checkbox"/> 厚生省サーベイランス事業		<input type="checkbox"/> 角膜炎・結膜炎(結膜充血、眼瞼)
<input type="checkbox"/> 厚生省伝染病流行予測事業		<input type="checkbox"/> 肺風炎(肺野強直、ケルニッヒ、鏡面刺突症)
<input type="checkbox"/> その他 ( )		<input type="checkbox"/> 肾炎
		<input type="checkbox"/> 胃腸炎
		<input type="checkbox"/> 脳膜炎(全身性、中枢神経系のものに限る)
		<input type="checkbox"/> 腎臓炎見習症状(膀胱炎、尿管炎、尿道炎、外陰炎、尿管炎)
		<input type="checkbox"/> リンパ節腫脹
		<input type="checkbox"/> 呼吸器固疾(耳下腺炎、咽下腺炎)
		<input type="checkbox"/> 出血傾向(紫斑病、出血熱、全身性のものに限る)
		<input type="checkbox"/> 先天性疾患

医療診断名　麻疹(皮膚)(一はしか)

臨床症状				
<input type="checkbox"/> 不快		<input type="checkbox"/> 腎炎		
<input type="checkbox"/> 症状(重症者)		<input type="checkbox"/> 痛風型障害(心筋炎、心臓炎)		
<input type="checkbox"/> 発熱	最高体温	<input type="checkbox"/> 角膜炎・結膜炎(結膜充血、眼瞼)		
<input type="checkbox"/> 緊張けいれん		<input type="checkbox"/> 肺風炎(肺野強直、ケルニッヒ、鏡面刺突症)		
<input type="checkbox"/> 水痘		<input type="checkbox"/> 肾炎		
<input type="checkbox"/> 発赤		<input type="checkbox"/> 胃腸炎		
<input type="checkbox"/> 口内炎(齧歯炎)		<input type="checkbox"/> 脳膜炎(全身性、中枢神経系のものに限る)		
<input type="checkbox"/> 国頭炎・筋肉炎(筋筋炎、筋炎)		<input type="checkbox"/> 腎臓炎見習症状(膀胱炎、尿管炎、尿道炎、外陰炎、尿管炎)		
<input type="checkbox"/> 上気道炎(咳、鼻汁、咽頭炎、喉頭・喉頭・扁桃炎/痛)		<input type="checkbox"/> リンパ節腫脹		
<input type="checkbox"/> 下気道炎(肺炎、気管支炎、喘鳴)		<input type="checkbox"/> 呼吸器固疾(耳下腺炎、咽下腺炎)		
<input type="checkbox"/> 胃腸炎(下痢、嘔吐、嘔氣、腹痛)		<input type="checkbox"/> 出血傾向(紫斑病、出血熱、全身性のものに限る)		
<input type="checkbox"/> 肝炎(肝機能障害)		<input type="checkbox"/> 先天性疾患		
<input type="checkbox"/> その他の(貧血、肝炎、尿路、小腸炎等、末梢神経マヒ、意識障害などはその他のに含む)				

被検の由来				
<input type="checkbox"/> 便(→直肠ぬぐい液)		<input type="checkbox"/> 皮膚病変(一水疱内容、痂皮)		
<input type="checkbox"/> 鼻咽吸(→鼻汁、咽頭ぬぐい液、うがい液)		<input type="checkbox"/> 眼		
<input type="checkbox"/> 咽ぬぐい液(→結膜分泌物、咽頭)		<input type="checkbox"/> 血液		
<input type="checkbox"/> 腎液		<input type="checkbox"/> 脳		
<input type="checkbox"/> その他 ( )		<input type="checkbox"/> 呼吸		

検出方法				
<input type="checkbox"/> 培養	<input type="checkbox"/> 植物 細胞名	<input type="checkbox"/> 発育抑制	<input type="checkbox"/> 培養初期	<input type="checkbox"/> 人工培地
				<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 電鏡(EM)		<input type="checkbox"/> RPHA		<input type="checkbox"/> 遺伝子検出(ELISA)-PCRなど
<input type="checkbox"/> 放光(FA)		<input type="checkbox"/> ラテックス凝集反応(LA)		
<input type="checkbox"/> EIA(ELISA)		<input type="checkbox"/> 遺伝子検出(ELISA)-PAGEなど		
<input type="checkbox"/> その他 ( )				

ポリオウイルス検出の場合				
被検提供者のポリオワクチン接種歴				
最近の接種年月日		年 月 日		
当該地区における最近の生ポリオワクチン接種年月日		年 月 日		

インフルエンザウイルス検出の場合				
被検提供者の今年のインフルエンザワクチン接種歴				
インフルエンザウイルスの検査		不明		

備考				
----	--	--	--	--

## 第8章 結核・感染症サーベイランス事業の実施について (課長、室長通知)



健医結発第43号

健医感発第68号

昭和61年11月19日

各 { 都道府県  
指定都市  
政令市(区) } 衛生主管部(局)長 殿

厚生省保健医療局  
結核難病感染症課長  
感染症対策室長

### 結核・感染症サーベイランス事業の実施について

標記については、昭和61年6月9日健医第704号をもって厚生省保健医療局長から通知されたところであるが、さらに下記の事項に御留意の上、本事業の円滑な推進を図られるようお願いする。

#### 記

#### 第1 総括的事項

##### 1 本事業の趣旨

本事業の目的は、上記保健医療局長通知による結核・感染症サーベイランス事業実施要綱（以下「実施要綱」という。）の第1に示されたとおりであるが、従来施策との関連でみると、本事業は、昭和36年以来実施している「結核登録者に関する定期報告」及び56年7月以来実施している「感染症サーベイランス事業」を発展的に統合するとともに、結核・感染症対策に関し地域の保健医療体制の充実を図るためにものであるので、このような趣旨を踏まえつつ、関係機関の積極的な協力を得て事業の推進に当たられたいこと。

##### 2 今後のシステムの運用と検討

本事業のため昭和62年1月から運用を開始するコンピュータシステムについては、事業開始後の運用実績も踏まえながら、結核に関する情報項目の見直し、感染症に関する対象疾病の追加等の検

討を行うこととするが、おおむね3年間は原則として当初のシステムにより対応する予定であること。

## 第2 結核のサーベイランスに関する留意事項

### 1 事業実施時期の取扱い

- (1) 結核に関する情報のうち、新登録患者については昭和62年1月1日から、登録者（全体）については62年12月末日現在から、登録除外者については62年分（同年1月1日から12月末日までの間の登録除外者）から、それぞれ本事業によるサーベイランスを開始するものとする。
- (2) 各月の新登録患者の情報は、当面、保健所から地方結核・感染症情報センターへは翌月10日までに、地方結核・感染症情報センターから中央結核・感染症情報センターへは同月15日までに、オンライン伝送により提供すること。  
また、年末現在の登録者（全体）及び年間の登録除外者の情報は、保健所から地方結核・感染症情報センターへは翌年1月20日までに、地方結核・感染症情報センターから中央結核・感染症情報センターへは同月末日までに、オンライン伝送又はフロッピーディスクの送付により提供すること。
- (3) 各月の新登録患者に関する全国情報の中央結核・感染症情報センターからのオンライン還元は、当面、翌月20日までに行うものとすること。なお、オンライン還元以外の全国情報については、適宜、書面による月報又は年報（結核の統計）の形で厚生省から提供すること。

### 2 保健所におけるシステムの活用

本事業のため提供されるコンピュータシステムは、結核情報の広域的な収集、解析及び還元の機能にとどまらず、保健所における結核医療対策等の患者管理業務を支援する機能を有しているので、各保健所においてこれらの機能が十分に活用され、結核に関する患者管理の充実が図られるようにすること。

### 3 プライバシーの保護

結核サーベイランスにおけるプライバシー保護のための措置については、昭和61年11月6日健医結発第39号結核難病感染症課長通知によること。

## 第3 感染症のサーベイランスに関する留意事項

### 1 事業実施時期の取扱い

- (1) 感染症に関する患者情報のうち、調査単位を1週間とするもの（小児科・内科定点及び眼科定点）の各年における週の決定方法は、1月1日が日曜日から水曜日の間の曜日である場合にはこの日の属する週を第1週とし、1月1日が木曜日から土曜日の間の曜日である場合には次の日曜日から始まる週を第1週とするもの（三捨四入方式）とすること。このため、昭和62年においては、1月4日から始まる週を第1週として本事業によるサーベイランスを開始すること。

また、調査単位を月間とする患者情報（病院定点及びSTD定点）並びに病原体検査情報については、昭和62年1月1日から本事業によるサーベイランスを開始すること。

(2) 患者情報の提供時期については、実施要綱の第5の3に定めるところに従い、下表のとおりであること。

情報区分	患者定点から の情報提供	オ ン ラ イ ン 伝 送		全国情報の オンライン還元
		保 健 所 →	地方結核・感染症 → 情報センター	中央結核・感染症 情報センター
週単位の患者情報 (小児・内科。 眼科)	翌週火曜日まで	水曜日	木曜日午前	金曜日午前
月単位の患者情報 (病院、STD)	翌月3日まで	4日	5日	6日午後

なお、病原体検査情報の提供時期については、実施要綱の第5の3の(2)、(4)、(5)及び(7)のイに定めるとおりであること。

(3) 感染症に関する全国情報のうち、患者情報については上記(2)の表に掲げるオンライン還元のほか書面による年報として、病原体検査情報については書面による月報及び年報として、それぞれ厚生省から提供するものとする。

## 2 患者情報等の調査

- (1) 対象疾病の定義、診断方法等については、別添「感染症サーベイランス対象疾病について」によられたいこと。
- (2) 実施要綱で示した調査表の様式1、様式2、様式3及び様式4の「その他特記事項」欄には、対象疾病について実施された検査、対象疾病以外の感染症の流行等に関し特に注目すべき事項があった場合には、その旨を記載すること。
- (3) 調査票の様式1及び様式3の「予防接種+」欄には、患者数の合計のうち過去に当該疾病的予防接種を受けた人数を記入すること。ただし、インフルエンザ様疾患については、過去半年（6ヶ月）間におけるインフルエンザ予防接種歴によること。
- (4) 本事業による患者定点からの情報提供は、伝染病予防法又は性病予防法に基づく医師の届出とは別個のものであること。
- (5) 検査定点における検体の採取は、全例について実施するものではなく、あくまでも患者の診療上必要な場合に限るものであること。
- (6) 地方衛生研究所は、本事業における病原体検査の業務を実施するとともに、各地方における病原体検査情報の拠点となるものであること。

## 3 都道府県・指定都市の措置

- (1) 地方結核・感染症情報センター（各都道府県・指定都市）において隣接地域等の患者発生状況を詳細に把握する必要がある場合には、都道府県・指定都市別の全国情報の還元とあわせて、その希望する2都道府県・指定都市分の保健所管内別の患者情報を中央結核・感染症情報セン

ターからオンラインで提供を受けることが可能であること。各都道府県・指定都市においてこの情報提供を希望する都道府県・指定都市名については、別紙の申込書により、あらかじめ感染症対策室まで連絡されたいこと。

- (2) 中央結核・感染症情報センターに伝送された患者情報の修正は、週単位の調査情報については前5週間の伝送分、月単位の調査情報については前月の伝送分まで可能であること。
- (3) 各都道府県・指定都市が選定した保健所管内別の患者定点数の変更が必要な場合には、年毎の調査開始の当初において変更を行うものとし、年の途中での患者定点数の変更は生じないようになされたいこと。

#### 第4 その他の留意事項

##### 1 情報提供期限に関する特例

- (1) 第2の1の(2)及び第3の1の(2)の表に掲げる情報提供の期日が土曜日、日曜日若しくは国民の祝日又は12月29日～1月3日の間の日（以下「休日等」という。）である場合には、情報提供期限は、休日等の翌日まで延期すること。
- (2) 結核情報の提供期日と感染症患者情報の提供期日が重なる場合には、感染症患者情報の処理を優先し、結核情報の提供期限を翌日まで延期すること。
- (3) 上記(1)、(2)により患者定点、保健所又は地方結核・感染症情報センターのいずれかの段階で情報提供期限が延期された場合には、その日数に応じて事後の機関における情報提供期限も延期すること。

##### 2 機器の運用・管理

本事業に用いるコンピュータ（オンラインを含む。）の運用・管理については、この通知に定めるところによるほか、別途配布する「結核・感染症サーベイランスマニュアル」を参照されたいこと。

##### 3 その他

本事業の統計法第8条による総務庁への届出は、厚生省から一括して処理すること。

( 別 紙 )

感染症サーベイランスにおける他都道府県  
指定都市分の患者情報の提供申込書

昭和 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

都道  
府県(市) \_\_\_\_ 部(局) \_\_\_\_ 課

提供を希望する対象の 都道府県・指定都市名	<p>1. <u>都道府県市</u></p> <p>2. <u>都道府県市</u></p>
備 考	<p>1. 提供開始時期 昭和 ____ 年 ____ 月 分から</p> <p>2. 申込の区分 新規申込 追加申込 ( ____ 県市分) 変更申込 ( ____ 県市 → ____ 県市)</p>

(別添)

## 感染症サーベイランスの対象疾患について

本事業における感染症のサーベイランスは、流行状況の早期把握が診断・治療管理に有効な感染症、発生状況の把握が十分でない新しいタイプの感染症等、その流行・発生の的確な把握が今後の予防対策上特に重要な感染症を対象疾患としている。

以下に26の対象疾患について、把握に際しての基本的な考え方を示す。患者定点医療機関における患者発生件数の把握に際しては、本事業の使命が迅速な情報の収集・還元にあるという観点から、診療時における主として臨床的診断の結果をもって行うことを原則とする。

### (1) 麻しん様疾患

麻しん類似の発しん性疾患もしばしばみられるが、本事業の対象とするのは麻しんが目標である。麻しんの疫学的状況は、予防接種の普及により大きく変わりつつあり、その推移を監視する必要がある。診断は臨床状況から通常は容易である。

合併症としての脳炎は、様式3の調査票を使用する病院の患者定点からは⑩の「脳・脊髄炎」としても報告することとし、様式1の調査票を使用する小児科・内科の患者定点では、「麻しん様疾患」として報告し、特記事項欄に「麻しん脳炎〇件」と記載する。

### (2) 風しん

我が国の風しんは、数年間隔で全国流行を起こしているが、地域的な流行もかなりみられるようになっているので、発生状況を十分に把握する必要がある。

合併症としての脳炎は、様式3の調査票を使用する病院の患者定点からは⑩の「脳・脊髄炎」としても報告することとし、様式1の調査票を使用する小児科・内科の患者定点では、「風しん」として報告し、特記事項欄に「風しん脳炎〇件」と記載する。

### (3) 水痘

水痘は幼児学童を中心とする普遍的な感染症であり、診断は臨床症状から容易である。水痘は学校伝染病としても重要であり、また、免疫不全状態にある者が罹患すると重篤となることから、その予防・院内感染の予防が重視され、サーベイランスの意義が大きい。

帯状疱疹は、同じウイルスによるものであるが、当面対象疾患とはしない。

### (4) 流行性耳下腺炎

耳下腺腫脹を主症状とするが、ムンプスウイルスの全身感染症であり、各種臓器に多彩な病変をみる。水痘と並んで幼児学童の主要伝染病である。

不顕性感染が多いことが特徴である。生ワクチンによる予防接種が行われるようになったので、今後の疫学状況の変化に注目する必要がある。

診断は、臨床症状から容易である。

合併症としての髄膜炎、脳炎等は、様式3の調査票を使用する病院の患者定点からはそれぞれ⑩の「感染性髄膜炎」、⑩の「脳・脊髄炎」としても報告することとし、様式1の調査票を使用する小児科・内科の患者定点では「流行性耳下腺炎」として報告し、特記事項欄に「ムンプス髄膜炎〇件」

「ムンプス脳炎〇件」と記載する。

(5) 百日せき様疾患

百日せき菌のほか、パラ百日せき菌、アデノウイルス等によっても類似の症状を示すが、百日せき様疾患のほとんどは百日せき菌によるものである。母親からの移行免疫が有効に働くため、乳児早期から罹患することがある。一般に百日せきの痙咳期には治療が困難であるが、特に乳児は重篤になりやすく、しばしば肺炎、脳症などを併発するので、早期診断、予防が重要である。改良百日せきワクチンの導入以来、接種率は向上し、患者数も減少しつつあるが、なおかなりの発生が認められるので、その実態を把握する必要がある。

診断は、特徴的な症状及び血液像等の一般検査により容易であるが、菌分離による菌型決定等の検索を進めることも必要である。

(6) 溶連菌感染症

溶連菌感染症のほとんどはA群溶連菌によるもので、多彩な病像を示すが、本事業の対象は咽頭炎、アンギーナ（発しんを伴わないものを含む。）を主体とする。溶連菌感染か否かを臨床的に判定することは困難な場合が多いので、なるべく菌の培養検査により確実な診断をつけることが望ましい。

(7) 異型肺炎

異型肺炎の病原体としては、肺炎マイコプラズマのほか、ウイルス、クラミジア（オーム病）等も挙げられるが、現在の我が国的一般診療においては、異型肺炎の大部分はマイコプラズマ肺炎と考えられ、本事業の対象もマイコプラズマ肺炎を目標とするものである。

マイコプラズマ肺炎と診断するには病原体の分離培養又は抗体検査が必要であるが、早期の情報収集の目的から異型肺炎という病名を取り上げているものである。

(8) 感染性胃腸炎

ウイルス又は細菌による感染性胃腸炎を一括したものであるが、そのうち乳児嘔吐下痢症は(9)でとりあげることとし、本項目には含まないこととする。ウイルスによるものとしては、従来、流行性嘔吐症、流行性下痢症あるいは伝染性下痢症等と呼ばれていた急性胃腸炎があり、病原ウイルスの研究も急速な進歩をみているところである。細菌性のものとしては、サルモネラ、カンピロバクター、エルシニア、病原大腸菌（組織侵入性、毒素原性、血清型）、腸炎ビブリオ等によるものがある。本症については、特に、病原体分離により実態を明らかにすることが望まれる。

(9) 乳児嘔吐下痢症

乳幼児、特に6カ月から18カ月くらいの月齢に好発する急性の胃腸炎で、従来、仮性小児コレラ、白色便性下痢症、白痢あるいは晚秋嘔吐下痢症等と呼ばれていたものがこれに当たる。病原はロタウイルスによるものが大部分とみられ、特に11月から3月にかけて流行することが多い。

(10) 手足口病

1958年に世界で初めて報告された新しい感染症である。我が国では、1963年に初めての報告があり、1967～68年頃から注目されるようになり、1969～70年の全国的な流行から次第に一般に知られるようになった。最近の我が国では、コクサッキーA群16型又はエンテロウイルス71型によるものが1～2年おきに交互に流行をくりかえし、これにコクサッキーA群10型によるものも少数混じっ

ている。新しい感染症として、今後の流行の推移を十分に監視する必要がある。

診断は特徴的な臨床所見から容易であるが、病原ウイルスの分離、型別等の検査も望まれる。

(11) 伝染性紅斑

最近数年間にわたって全国的に流行がみられ、関心を呼んでいる。このため、本症は軽症の疾病であり合併症もないが、対象疾病として取り上げられたものである。診断は、特徴的な病像から容易である。病原体はまだ分離されていないが、ヒトパルボウイルスが疑われている。

(12) 突発性発しん

2才未満の乳幼児にみられる予後良好の急性発しん性疾患である。病原体は不明であり、流行性に発生することも少ないが、小児の代表的な発しん性疾患ということから対象疾病に取り上げられたものである。

(13) ヘルパンギーナ

コクサッキーウィルスA群による夏期の急性熱性疾患であり、特徴的な口腔内所見を見る。エンテロウイルス感染症は数多くあるが、その代表的な疾患として対象疾病に取り上げられたものである。

(14) インフルエンザ様疾患

インフルエンザはかぜ症候群の代表的疾患で、インフルエンザウィルスの上気道感染によって生じ、急激な発熱、強い全身反応及び咳、咽頭痛等の上気道症状を特徴とする。短期間に、速やかに流行が拡大し、小学生を中心とする小児の罹患率が高く、老人、特に基礎疾患有する者では、しばしば肺炎などの合併症を起こし重篤となることから重視される。

インフルエンザは、他のウイルスによるかぜ症候群と区別し難い点があるが、流行状況や発熱を伴う特徴的かつ急激な症状から、これが疑われるものをインフルエンザ様疾患として対象疾病に取り上げられたものである。

インフルエンザウィルスは変異しやすく、特にA型は10～15年毎に大きな変異を起こし、世界的な流行となるので、ウイルス分離による検索が望まれる。

(15) M C L S (川崎病)

本症は、主として4才以下の小児に好発し、発熱、四肢末端の腫脹、不定型発しん、眼球結膜の充血、口唇の紅潮、頸部リンパ節腫脹等を主症状とする疾患である。

本症の原因は不明であるが、我が国における発生が多く、冠状動脈瘤から心血管後遺症（心筋梗塞、弁膜症、心筋炎、心膜炎等）を起こし、また、しばしば流行を起こすことから重視され、対象疾患有加えられたものである。

本症の診断は、厚生省川崎病研究班の診断の手引き（改訂4版、昭和59年9月）を参考とされたい。

なお、心血管後遺症の治療、管理に関する手引き（日本小児科学会誌90巻6号1399～1401頁）も発表されている。

(16) 咽頭結膜熱

アデノウイルスの感染により、発熱、咽頭炎、結膜炎を三主徴とし、夏期に多発する。しばしばプールを介して流行し、プール熱の別名がある。最近のわが国ではアデノウイルス3型、4型、19型が多い。

診断は、通常臨床症状により容易であるが、病原ウイルスの分離に努めることが望まれる。

(17) 流行性角結膜炎

アデノウイルス感染による急性結膜炎で、さらに角膜炎を起こす。最近の我が国では、アデノウイルス4型、8型が多く、その他3型、19型、37型、11型等も分離されている。

診断は、通常臨床症状により容易であるが、病原ウイルスの分離に努めすることが望まれる。

(18) 急性出血性結膜炎

エンテロウイルス70型の感染による急性結膜膜炎で、結膜下出血が高頻度に起こる。アポロ11病の別名がある。数週後、稀に麻痺を起こすことがある。

本症は新しい感染症であり、1969年ガーナに初発し、我が国では1971年の流行以来、発生がみられる。

東南アジアでは、同様の結膜炎をきたす別の病原としてコクサッキーA群24型変異株の存在が知られていたが、1985年我が国にも侵入し沖縄で大流行を起こし、1986年にはその他の地域でも分離報告がみられるようになったので、今後の警戒が必要である。

診断は、通常臨床症状により容易であるが、病原ウイルスの分離に努めすることが望まれる。

(19) 感染性髄膜炎（細菌性、無菌性）

臨床所見及び髄液検査により、細菌性髄膜炎と無菌性髄膜炎に区分して報告する。病院における検査で病原体が判明したものは、その結果を添える。検査を院内で実施できない場合は、衛生研究所に検体を送付する等により、積極的に病原体を明らかにすることが望まれる。

原発性のものを対象とし、術後感染あるいは免疫不全状態に併発したものは除外する。

(20) 脳・脊髄炎

脳炎は、日本脳炎や単純ヘルペスウイルス等の直接侵襲によって起こる一時性脳炎と、麻しん等の感染症又は予防接種後に生ずる感染後若しくは接種後脳炎に大別される。

脳症は、諸種の刺激に対する脳の急激な反応ということができる。感冒等の感染を先行疾患として認めることがあるが、明らかな原因を見出しえないものも多く、原因不明の急性脳症として一括される。

小児急性脳症の特殊な形としてライ症候群があり、これは肝臓等の諸臓器に著名な脂肪変性を伴う。ライ症候群の診断は、厚生省心身障害研究小児急性脳症研究班の診断の手引き（日本小児科学会誌82巻11号）を参考とされたい。

脳炎と脳症は、臨床的に区別し難いことが多いが、髄液の炎症所見の有無を考慮して判断する。

脊髄炎としては、脊髄症状のみ症例のほか、脊髄症状が主体である脳脊髄膜炎も対象とする。これらの疾病については、十分な病原ウイルス検査を行うことが望まれる。

(21) ウィルス肝炎

肝炎ウイルスが原因と考えられるA型肝炎、B型肝炎及び非A非B型肝炎が対象である。

診断は、既往歴、臨床症状及び抗原・抗体検査により、通常容易である。

なお、B型肝炎、非A非B型肝炎については、感染後短期間のうちに急性症状を呈する症例のほかに、キャリアが経過中に急性肝炎様症状を呈する症例があるが、これらについても対象に含める。

(22) 淋病様疾患（淋菌感染症）

淋病様症状を呈する疾患には非淋菌感染症もあるが、本事業の対象とするのは淋菌感染症が目標である。淋菌感染症としては、女児の外陰部膿炎、新生児結膜炎等の非性行為感染症もあるが、本事業では性行為感染症としての淋菌感染症を対象としている。

通常、自覚症状が強く、診断は容易であるが、淋菌の検出により確実な診断を行うことが望ましい。

(23) 陰部クラミジア感染症

クラミジア・トラコマチスによる陰部感染症を対象とする。

非淋菌性尿道炎の原因の多くがクラミジア・トラコマチスによるものといわれているが、淋菌と同時感染があることにも注意を要する。

一般に自覚症状は軽微なため、症状だけでは診断が困難な場合が多いので、クラミジアの分離あるいは陰部擦過物の塗沫染色等による検索を行うことが望ましい。

(24) 陰部ヘルペス

単純ヘルペスウイルス1・2型により引き起こされる陰部感染症である。

単純ヘルペスウイルスによる感染症には、陰部以外の感染症もあるが、本事業では近年注目されている性行為感染症の実態把握を目的としているため、陰部感染症のみを対象とする。

一般的には問診や症状等から診察は容易であるが、硬性下かん、軟性下かん、ベーチェット病との鑑別を要する。ヘルペスウイルスの分離に努めることが望まれる。

再発傾向が強い疾病であるが、再発の場合は再度報告する。

(25) 尖圭コンジローム

ヒト乳頭腫ウイルスによって引き起こされる。診断は、問診、臨床症状から十分可能である。

ウイルスの分離方法はまだ確立されていない。

(26) トリコモナス症

腔トリコモナスにより引き起こされる陰部感染症を対象とする。一般的に自覚症状は軽微なことが多いため、直接鏡検等による診断が有用である。

## 第9章 感染症サーベイランス事業病原体検査指針



## 病原体検査指針

### 1. 病原体検査の対象疾病

感染症サーベイランス事業において病原体検査の対象となる疾病は、(5)百日せき様疾患、(6)溶連菌感染症、(7)異型肺炎、(8)感染性胃腸炎、(9)乳児嘔吐下痢症、(10)手足口病、(13)ヘルパンギーナ、(14)インフルエンザ様疾患、(16)咽頭結膜熱、(17)流行性角結膜炎、(18)急性出血性結膜炎、(19)感染性髄膜炎 ((a)細菌性、(b)無菌性)、(20)脳・脊髄炎 ((a)脳炎、(b)脳症、(c)ライ症候群、(d)脊髄炎)、(22)淋病様疾患 (淋菌感染症)、(23)陰部クラミジア感染症、(24)陰部ヘルペスおよび(26)トリコモナス症であり、検査定点医療機関では、これらの疾病的患者から必要に応じて細菌学的およびウイルス学的検査のために検体を採取すること。

なお、(1)麻しん様疾患、(2)風しん、(3)水痘、(4)流行性耳下腺炎、(11)伝染性紅斑、(12)突発性発しん、(15)M C L S (川崎病)、(21)ウイルス肝炎 ((a)A型肝炎、(b)B型肝炎、(c)その他のウイルス肝炎) および(25)尖圭コンジロームについては、主として、臨床診断、必要に応じて抗原抗体検査等によること。

## 2. 検査材料及び病原体

本事業における病原体検査のために採取すべき検査材料および対象となる病原体は、次表に示す。

対象疾病名	病原体検出	検査材料	対象となる病原体
(1) 麻しん様疾患		咽頭ぬぐい液	麻疹ウイルス
(2) 風しん		咽頭ぬぐい液	風疹ウイルス
(3) 水痘		咽頭ぬぐい液、水疱内容	水痘-帯状疱疹ウイルス
(4) 流行性耳下腺炎		唾液、咽頭ぬぐい液	ムンプスウイルス
(5) 百日せき様疾患	○	鼻咽頭ぬぐい液、喀痰	百日咳菌、パラ百日咳菌
(6) 溶連菌感染症	○	咽頭ぬぐい液	レンサ球菌（A、C、G群）
(7) 異型肺炎	○	喀痰、うがい液	マイコプラズマ・ニューモニエ
(8) 感染性胃腸炎	○	糞便	アデノ、エンテロ、小型球形、ロタ等のウイルス、サルモネラ、カンピロバクター・エルシニア、大腸菌、コレラ菌非O1、腸炎ビブリオ等
(9) 乳児嘔吐下痢症	○	糞便	ロタウイルス等
(10) 手足口病	○	咽頭ぬぐい液、糞便、水疱内容	コクサッキーウイルスA16、コクサッキーウイルスA10、エンテロウイルス71
(11) 伝染性紅斑		血液	ヒトパルボウイルスB19
(12) 突発性発しん		血液	ヒトヘルペスウイルス6型
(13) ヘルパンギーナ	○	咽頭ぬぐい液、糞便	コクサッキーウイルスA、B
(14) インフルエンザ様疾患	○	咽頭ぬぐい液、うがい液	インフルエンザウイルス
(15) M C L S (川崎病)			
(16) 咽頭結膜熱	○	咽頭ぬぐい液、糞便、結膜擦過物	アデノウイルス（3、4型など）
(17) 流行性角結膜炎	○	結膜擦過物	アデノウイルス（4、8、19、37型など）
(18) 急性出血性結膜炎	○	結膜擦過物	エンテロウイルス70、コクサッキーウイルスA24

対象疾病名	病原体検出	検査材料	対象となる病原体
(19) 感染性髄膜炎			
(a) 細菌性髄膜炎	○	髄液、脳脊髄組織（剖検時）	髄膜炎菌、インフルエンザ（桿）菌、肺炎球菌、B群レンサ球菌等の細菌、真菌等
(b) 無菌性髄膜炎	○	髄液、血液、糞便、咽頭ぬぐい液、脳脊髄組織（剖検時）	エンテロ、ムンプス等のウイルス等
(20) 脳・脊髄炎	○	髄液、血液、糞便、咽頭ぬぐい液、脳脊髄組織（剖検時）	日本脳炎、単純ヘルペス、麻疹、ポリオ等のウイルス等
(21) ウィルス肝炎			
(a) A型肝炎		糞便	A型肝炎ウイルス
(b) B型肝炎		血液	B型肝炎ウイルス
(c) その他のウィルス肝炎		血液	C型肝炎ウイルス、その他
(22) 淋病様疾患（淋菌感染症）	○	尿道または子宮頸管擦過物。分泌物、肛門直腸ぬぐい液	淋菌
(23) 陰部クラミジア感染症	○	男子初尿。尿道擦過物または子宮頸管膣擦過物	クラミジア・トラコマチス
(24) 陰部ヘルペス	○	陰部擦過物	単純ヘルペスウイルス（1、2型）
(25) 尖圭コンジローム			ヒト乳頭腫ウイルス
(26) トリコモナス症	○	尿道または子宮頸管膣擦過物。分泌物	膣トリコモナス

○ 本事業において病原体検査の対象となる疾患

### 3. 検体の採取・保存・輸送法

検査定点医療機関において患者から検体を採取し、検査機関に搬送する方法は、細菌とウイルスとでは異なるので注意が必要である。

なお、検査材料の取扱いの詳細については、下記を参照、あるいは検査機関（地方衛生研究所）に相談すること。

- (1) 厚生省監修「微生物検査必携第3版」（1987年、日本公衆衛生協会）  
細菌・真菌検査及びウイルス・クラミジア・リケッチャ検査の各分冊
- (2) 厚生省微生物検査におけるレファレンスシステムに関する研究班作成  
「検査マニュアル」（国立予防衛生研究所）

#### 4. 細菌感染症の場合の検体の採取・輸送法

- (1) 粪便
  - ア 細菌学的検査用には、抗生物質投与前の糞便を採取する。
  - イ 排泄直後の糞便をキャリー・ブレイバー培地または1%食塩加グリセリン保存液に採取する。
  - ウ 検体採取後は常温に保存し、24時間以内に分離培養することが望ましい。冷凍で保存・輸送をしてはならない。
- (2) 鼻咽頭ぬぐい液・咽頭ぬぐい液
  - ア 滅菌綿棒で鼻腔あるいは咽頭をよくぬぐい、輸送培地中（アミー培地等）にその綿棒を深部まで突き刺す。容器の口のところで棒を折り、ただちに固く栓を締める。
  - イ 検体採取後は常温に保存し、24時間以内に分離培養することが望ましい。冷凍で保存・輸送をしてはならない。
- (3) 髄液、血液
  - ア 細菌学的検査用には、抗生物質投与前の検体を採取する。
  - イ 髄液は0.5mlを無菌的に採取し、ただちに輸送培地（トランクアイソレーション培地等）に接種する。保存・輸送とも常温で行う。
  - ウ 血液は2～5mlをカルチャーボトルに直接採取し、常温で検査機関に輸送する。
- (4) 陰部分泌物および擦過物
  - ア 分泌物中の白血球や淋菌などを鏡検するためには、外尿道口にスライドグラスを当てて分泌液をつけ、グラム染色用の標本とする。
  - イ 淋菌の分離培養には、滅菌綿棒で尿道、頸管、直腸等をよくぬぐい、輸送培地中（アミー培地など）にその綿棒を深部まで突き刺す。容器の口のところで棒を折り、ただちに固く栓を締める。
  - ウ 検体採取後は常温に保存し、24時間以内に分離培養することが望ましい。冷凍で保存・輸送をしてはならない。

#### 5. ウィルス感染症の場合の検体採取法

- (1) 粪便
  - ア できるだけ早期（急性期）に排泄直後の糞便を採取する。
  - イ ウィルス培養検査用には約2g（2ml）を採取する。
  - ウ 電子顕微鏡法による検査のためには5～10g以上、小型球形ウィルス感染が疑われる場合はできるだけ多く（約50g）採取する。

(2) 咽頭うがい液

生理食塩水等を用い咽頭の奥でよくうがいさせる。吐き出させたうがい液に等量の保存液（0.5%ウシ血清アルブミンまたは0.5%ゼラチン加細胞培養液あるいは普通ブイヨン等に抗生物質を添加する）を加える。

(3) 鼻咽頭ぬぐい液

滅菌綿棒で鼻腔あるいは咽頭をよくぬぐい、滅菌容器に分注した保存液（0.5%ウシ血清アルブミンまたは0.5%ゼラチン加細胞培養液等に抗生物質を添加する）2mlにその綿棒を浸す。綿棒の柄の部分をはさみ等で切り落として密栓するか、あるいはよく絞った後、綿棒を取り除いて密栓する。

(4) 結膜擦過物

滅菌綿棒で下瞼結膜を強くこする。綿棒を保存液中でよく振とうして擦過物を出来る限り浮遊させた後、綿棒を管壁に押しつけてから取り出して密栓する。

(5) 水疱内溶液

水疱または膿瘍の表面をアルコール綿等で消毒し、毛細管、ツベルクリン注射器などで局所を突き穿し内容を吸引するか、または局所を滅菌綿棒でこすり、前記ぬぐい液と同様に処理する。

(6) 陰部分泌物及び擦過物

ア クラミジアの検出には、滅菌綿棒を尿道または子宮頸管に挿入し、ゆっくり回転させて擦過する。蛍光抗体法による抗原検出のためには、スライドグラスの直径1cm以内の狭い範囲に綿棒を回転させながら検体をこすりつけ、風乾後、冷アセトンで10～15分間固定する。直ちに染色しない場合は、固定後、-20℃で保存する。分離培養またはELISA法による抗原検出のためには、擦過した綿棒を1.5mlの保存液（SPG又は2SP）に浸し、前記鼻咽頭ぬぐい液と同様に処理して容器を密栓する。

イ ヘルペスウイルスの検出には、滅菌綿棒で患部を擦過するが、採取直前に患部をアルコールなどで消毒してはならない。前記のクラミジアの場合と同様、蛍光抗体法または分離培養法によって検査する。ただし、分離培養のための検体は、トランスポートメジウム（20%コウシ非働化血清加YLE等）を使用する。

(7) 髄液

無菌的に1～5ml髄液を採取して、滅菌容器にいれ密栓する。

## 6. ウィルス検査検体の保存及び輸送法

- (1) 検体は、できるだけ速やかに検査機関に搬送する。
- (2) 検体採取当日あるいは翌日に検査可能の場合は氷冷して保存・輸送する。
- (3) やむを得ず長時間保存する場合は、密封および凍結可能な容器に入れ、ドライアイスアセトン、ドライアイスアルコール又は液体窒素で急速に凍結した後、ドライアイスまたは冷凍庫（-25℃以下、できれば-70℃以下が望ましい）で凍結保存する。
- (4) 凍結して輸送する場合は、断熱性の搬送用コンテナに入れ、ドライアイスまたは寒剤（例えは氷75%+食塩25%）を使用し、輸送中に融解しないようにすること。

(5) 保存・輸送にドライアイスを使用する場合は、CO<sub>2</sub>ガスが容器内部に侵入してpHが低下するのを防ぐため、検体容器はビニールテープでシールして完全に密封するよう十分注意する。

## 7. 検査情報報告書の記入要領

病原微生物検出情報事務局作成「病原微生物検出報告書記入の手引き」（国立予防衛生研究所）を参照する。

## 第10章 〈資料編〉

1. 平成10年 都道府県別・性別人口
2. 平成10年 年齢5歳階級・性別人口
3. 年次別・性別人口
4. 伝染病患者数・死者数（法定・指定伝染病）
5. 同 （届出伝染病）
6. インフルエンザ様疾患患者数（平成元年～平成11年）
7. インフルエンザ様疾患発生報告（都道府県・指定都市別・最終報 10.10.11～11.4.24）
8. 年次別 性病患者数・り患率（人口10万対）
9. 平成10年 都道府県別性病患者数

# 1. 平成10年 都道府県別・性別人口

(単位:千人)

	総数	男	女
全 国	125,252	61,311	63,941
北 海 道	5,689	2,728	2,962
青 森 県	1,475	700	776
岩 手 県	1,414	679	735
宮 城 県	2,346	1,150	1,196
秋 田 県	1,199	569	630
山 形 県	1,250	605	645
福 島 県	2,129	1,040	1,089
茨 城 県	2,961	1,478	1,484
栃 木 県	1,985	987	998
群 馬 県	1,995	984	1,011
埼 玉 県	6,833	3,453	3,380
千 葉 県	5,832	2,937	2,895
東 京 都	11,639	5,795	5,844
神 奈 川 県	8,298	4,219	4,079
新潟 県	2,484	1,208	1,276
富 山 県	1,119	539	580
石 川 県	1,179	570	609
福 井 県	821	399	422
山 梨 県	881	434	447
長 野 県	2,185	1,067	1,118
岐 阜 県	2,089	1,014	1,076
静 岡 県	3,718	1,830	1,888
愛 知 県	6,870	3,438	3,431
三 重 県	1,837	891	946
滋 賀 県	1,305	644	662
京 都 府	2,590	1,255	1,335
大 阪 府	8,639	4,234	4,405
兵 庫 県	5,383	2,598	2,785
奈 良 県	1,439	691	748
和 歌 山 県	1,072	508	564
鳥 取 県	612	293	319
島 根 県	762	364	398
岡 山 県	1,946	935	1,011
広 島 県	2,865	1,389	1,476
山 口 県	1,532	724	807

	総数	男	女
徳 島 県	829	394	435
香 川 県	1,025	493	533
愛 媛 県	1,498	708	790
高 知 県	810	380	430
福 岡 県	4,963	2,366	2,596
佐 賀 県	882	417	465
長 崎 県	1,526	717	809
熊 本 県	1,862	881	981
大 分 県	1,224	578	646
宮 崎 県	1,174	555	619
鹿 児 島 県	1,788	838	950
沖 縄 県	1,295	635	660

(13大都市)

東 京 都 区 部	8,014	3,975	4,039
札 幌 市	1,803	862	941
仙 台 市	997	492	505
千 葉 市	872	440	431
横 浜 市	3,369	1,710	1,659
川 崎 市	1,230	642	588
名 古 屋 市	2,162	1,078	1,084
京 都 市	1,461	704	758
大 阪 市	2,595	1,273	1,322
神 戸 市	1,431	686	745
広 島 市	1,124	548	576
北 九 州 市	1,015	480	534
福 岡 市	1,320	640	681

注：都道府県については日本人人口、  
指定都市については総人口である。

資料：都道府県については、平成10年10月1日現在  
推計人口(総務省統計局)  
13大都市については、各指定都市及び東京都が  
推計した平成10年10月1日現在の人口

## 2. 平成10年 年齢5歳階級・性別人口

	総 数	男	女
総 数	125,252	61,311	63,941
0 ~ 4 歳	5,913	3,031	2,883
5 ~ 9	6,059	3,104	2,955
10 ~ 14	6,933	3,551	3,382
15 ~ 19	7,743	3,969	3,774
20 ~ 24	9,138	4,680	4,457
25 ~ 29	9,543	4,851	4,692
30 ~ 34	8,296	4,200	4,095
35 ~ 39	7,729	3,904	3,825
40 ~ 44	7,883	3,964	3,918
45 ~ 49	10,104	5,059	5,046
50 ~ 54	9,308	4,630	4,678
55 ~ 59	8,488	4,171	4,317
60 ~ 64	7,679	3,713	3,965
65 ~ 69	6,834	3,221	3,612
70 ~ 74	5,497	2,441	3,056
75 ~ 79	3,676	1,376	2,300
80 ~ 84	2,462	870	1,592
85 ~ 89	1,388	430	958
90 歳 以 上	582	147	435

資料：平成10年10月1日現在推計人口（総務庁統計局）

### 3. 年次別・性別人口

年次		総数	男	女
1947	昭和22年	78,101,473	38,129,399	39,972,074
1950	25*	83,199,637	40,811,760	42,387,877
55	30*	89,275,529	43,860,718	45,414,811
1960	35*	93,418,501	45,877,602	47,540,899
65	40*	98,274,961	48,244,445	50,030,516
1970	45*	103,119,447	50,600,539	52,518,908
75	50*	111,251,507	54,724,867	56,526,640
1980	55*	116,320,358	57,201,287	59,119,071
81	56	117,204,000	57,654,000	59,551,000
82	57	118,008,000	58,053,000	59,955,000
83	58	118,786,000	58,435,000	60,352,000
84	59	119,523,000	58,793,000	60,730,000
85	60*	120,287,484	59,105,872	61,181,612
86	61	120,946,000	59,438,000	61,508,000
87	62	121,535,000	59,723,000	61,811,000
88	63	122,026,000	59,964,000	62,062,000
89	平成元年	122,460,000	60,171,000	62,289,000
1990	2*	122,721,397	60,248,969	62,472,428
91	3	123,102,000	60,425,000	62,677,000
92	4	123,476,000	60,597,000	62,879,000
93	5	123,788,000	60,730,000	63,057,000
94	6	124,069,000	60,839,000	63,230,000
95	7*	124,298,947	60,919,153	63,379,794
96	8	124,709,000	61,115,000	63,594,000
97	9	124,963,000	61,210,000	63,753,000
98	10	125,252,000	61,311,000	63,941,000

資料：国勢調査（表中※印）、人口推計（総務庁統計局）

注：昭和40年以前は総人口、45年以降は日本人人口である。

4. 伝染病患者者数。死者數（法定・指定传染病）

「医業の癡情」は、日本語で「医業の痴情」と書かれており、日本語の「医業の痴情」は、日本語で「医業の痴情」と書かれています。

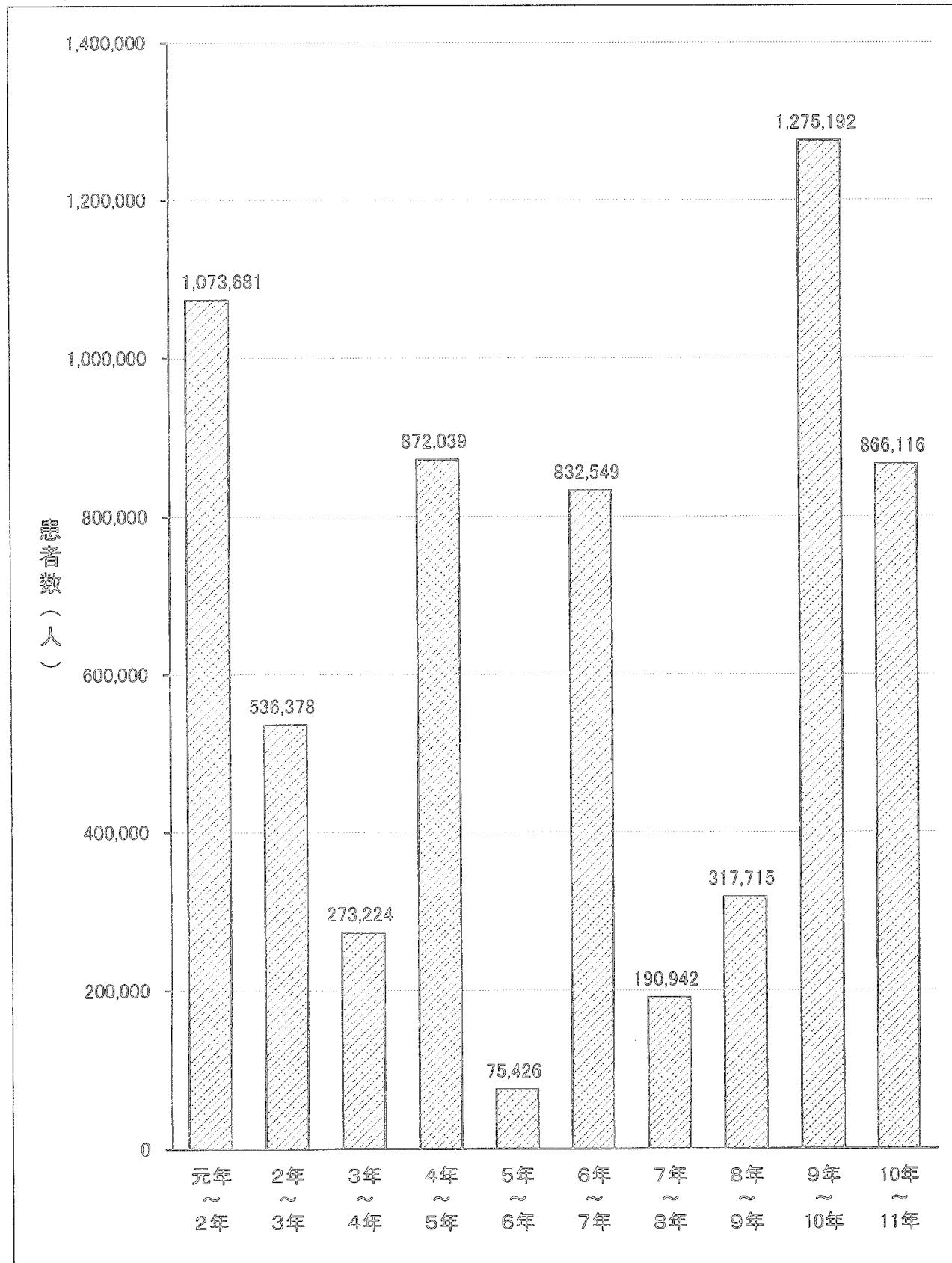
疾病年次	インフルエンザ	狂犬病		炭疽		脳炎		伝染病		百日咳		結核		マラリア		つが虫		フィラリア		回鶴熱		合計			
		患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者		
西暦元号	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者			
1946 和21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
1950 25	39,324	1,250	57	63	2	0	91	-	122,796	8,426	56,236	3,745	1,915	1,558	1,016	73	116	5	106	58	-	0	221,659	15,176	
1955 30	18,638	539	0	0	1	81	-	14,134	401	69,271	2,258	960	897	66	20	43	0	61	54	-	0	94,261	4,160		
1960 35	142,892	4,012	0	0	3	0	226	2	3,390	65	48,395	1,346	320	605	16	10	63	0	59	44	0	0	196,364	6,034	
1965 40	408,391	5,024	0	0	22	0	3	0	2,362	22	37,789	538	542	384	6	3	8	0	118	33	0	0	450,241	6,064	
1970 45	73,371	3,707	1	0	2	1	20	0	655	5	31,248	556	243	160	17	4	6	0	12	14	0	0	205,575	4,447	
1975 50	36,250	1,391	0	0	0	1	1	1	1,084	5	15,217	232	103	85	30	1	12	0	24	8	0	0	52,721	1,723	
1976 51	321,601	2,654	0	0	0	0	5	0	2,506	20	31,647	266	90	62	24	2	31	0	6	8	0	0	355,914	3,034	
1977 52	198,427	682	0	0	0	7	0	5,420	20	18,061	138	72	79	37	3	39	1	5	3	0	0	222,058	931		
1978 53	119,312	707	0	0	0	4	0	9,626	32	34,305	181	74	63	23	4	61	0	1	11	0	0	0	163,906	996	
1979 54	12,524	136	0	0	0	0	0	0	13,105	41	18,386	90	58	51	29	1	94	1	3	0	0	0	44,830	313	
1980 55	66,744	718	0	0	0	24	0	5,033	18	18,219	50	50	45	55	6	212	1	2	3	0	0	0	85,339	841	
1981 56	19,910	193	0	0	0	0	0	0	3,363	12	21,471	52	41	50	41	9	388	2	4	4	0	0	0	45,223	316
1982 57	72,183	302	0	0	1	0	3	0	2,832	1	6,716	24	36	26	49	4	503	0	1	5	0	0	0	32,334	362
1983 58	26,143	751	0	0	0	53	0	2,459	12	7,281	47	56	44	54	2	672	1	1	1	0	0	0	36,724	353	
1984 59	17,882	191	0	0	1	0	16	0	1,114	5	12,268	90	42	31	69	1	957	3	1	2	0	0	0	32,350	323
1985 60	63,572	523	0	0	0	0	0	0	938	7	2,810	36	43	23	56	2	885	3	1	3	0	0	0	68,305	602
1986 61	14,296	280	0	0	0	0	0	0	1,037	5	6,323	68	62	22	54	1	763	5	0	1	0	0	0	22,535	322
1987 62	5,758	121	0	0	0	3	0	909	6	5,872	96	50	19	45	1	304	0	1	1	0	0	0	13,433	247	
1988 63	17,850	192	0	0	0	0	0	0	499	5	3,109	78	53	17	55	1	603	3	1	1	0	0	0	22,184	297
1989 平成 11,508	121	0	0	0	0	0	0	0	223	1	1,753	34	42	11	57	2	754	0	2	0	0	0	0	14,345	169
1990 2	25,021	448	0	0	0	0	0	0	583	4	3,259	53	47	26	55	1	941	3	0	2	0	0	0	29,906	537
1991 3	5,868	100	0	0	0	0	0	0	536	2	5,452	38	34	20	58	1	937	1	1	0	0	0	0	12,396	163
1992 4	6,053	177	0	0	2	0	0	0	391	1	2,250	14	47	17	51	0	704	4	0	0	0	0	0	9,488	213
1993 5	16,655	519	0	0	0	2	0	0	131	2	2,002	14	33	14	58	0	712	4	1	1	0	0	0	19,594	554
1994 6	2,404	65	0	0	2	1	0	145	3	1,766	11	44	11	74	3	652	4	0	1	0	0	0	5,088	99	
1995 7	22,393	1,244	0	0	0	0	0	0	226	5	931	7	45	13	66	0	529	3	1	1	0	0	0	24,191	1,273
1996 8	3,774	166	0	0	0	10	0	163	5	1,640	15	44	16	51	0	423	1	1	1	0	0	0	11,126	204	
1997 9	8,816	815	0	0	0	140	0	42	2	899	18	47	16	68	1	487	4	1	1	0	0	0	10,501	657	
1998 10	14,773	523	0	0	0	0	0	0	43	0	761	25	47	9	79	4	533	2	1	1	0	0	0	16,247	569

(資料) \*昭和21年たる患者数とともに厚生省「衛生統計」により、昭和22年以降の患者数は、厚生省「医療費統計」。

死着数は、厚生省「人口動態統計」による。死着数は、眞症のみで、潜伏不発である。

注) \*昭和40年から分離算分合さる。

## 6. インフルエンザ様疾患患者数 (平成元年～平成11年)



資料：インフルエンザ様疾患発生報告

備考：保育所、幼稚園、小学校、中学校等からの報告を対象としている。

7. インフルエンザ様疾患発生報告 (最終報)

今週 11. 4.18 - 11. 4.24  
累計 10.10.11 - 11. 4.24

	施設数	休校数	学年閉鎖		学級閉鎖		在籍者数		患者数		欠席者数		初発年月日	ウィルス分離状況				
			学年閉鎖		学級閉鎖		在籍者数		患者数		欠席者数			Aソ連 A香港 B型				
			今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計		今週	累計	今週		
北海道	35	1165	88	5	399	30	678	1386	84512	778	50950	399	19464	10. 9. 25				
青森県	0	68	16	24	28			10077		5120		1693	11. 1. 21					
岩手県	0	59	13	33	13			4249		2148		960	11. 1. 25			11. 2. 9		
宮城県	0	38	3	1	34			2833		1656		822	11. 1. 19			11. 1. 28		
秋田県	0	14	9	9	5			946		556		372	11. 1. 18			11. 1. 22 11. 3. 11		
山形県	1	235	76	101	1	58	63	20562	27	13051	18	5331	11. 1. 13			11. 1. 14		
福島県	0	0	0	0	0			47324		7915		1687	11. 1. 14					
茨城県	0	230	11	73	146			18423		10180		5795	11. 1. 18			11. 1. 19 11. 1. 21		
栃木県	0	87	1	29	57			4227		2672		1725	11. 1. 18			11. 1. 18 11. 1. 18		
群馬県	0	436	4	93	339			22838		12028		7005	11. 1. 14			11. 1. 19 11. 2. 10		
埼玉県	0	1855	13	230	1612			183653		99770		53315	10. 12. 4			11. 1. 12 11. 1. 16		
千葉県	0	311	5	54	252			26718		13988		8519	11. 1. 19			11. 1. 21		
東京都	0	1356	17	0	1339			41028		172389		79179	10. 11. 27	11. 1. 19	11. 1. 12	10. 11. 27		
神奈川県	0	3018	10	133	2875			116621		63331		33370	10. 11. 6					
新潟県	0	562	89	228	265			58566		27846		12728	11. 1. 14					
富山县	0	128	2	50	76			9711		5390		2866	11. 1. 20			11. 1. 21		
石川県	0	98	5	43	50			5545		3100		1383	10. 11. 25	10. 11. 24	11. 1. 13	11. 2. 1		
福井県	0	181	15	90	76			11582		6570		3243	11. 1. 14			11. 1. 18 11. 1. 14		
山梨県	0	175	9	90	76			15150		8136		4152	11. 1. 18					
長野県	0	4	0	2	2			169		79		62	11. 2. 3			11. 2. 19		
岐阜県	0	620	16	157	447			46594		27247		12096	11. 1. 12			11. 2. 16 11. 1. 21		
静岡県	0	139	11	26	102			17814		10104		6190	10. 12. 1			11. 1. 12 10. 12. 3		
愛知県	0	670	9	100	561			35564		21718		11596	10. 12. 15			11. 1. 11 10. 12. 15		
三重県	0	645	22	224	399			41357		25548		10891	11. 1. 13					
滋賀県	0	669	2	79	588			24124		13350		6717	11. 1. 12			11. 1. 6 11. 1. 25		
京都府	1	443	8	1	158			277	38	25702	10	16002	9	7692	10. 10. 7			11. 1. 18 11. 1. 18
大阪府	0	1207	11	115	1081			75796		37195		19543	10. 12. 2			11. 1. 14 11. 1. 18		
兵庫県	0	949	24	180	745			60675		31632		18124	10. 11. 25			11. 1. 13		
奈良県	0	457	12	25	420			17013		9121		5087	10. 12. 7			11. 1. 11 11. 1. 28		
和歌山县	0	277	14	123	140			8110		4768		2590	11. 1. 12			11. 1. 13		
鳥取県	0	58	4	37	17			4141		2310		1253	11. 1. 18			11. 2. 1		
島根県	0	443	44	187	212			30432		17219		8973	10. 10. 27			11. 1. 19 11. 1. 26		
岡山県	0	486	33	158	295			27454		15352		8248	11. 1. 12			11. 1. 28 11. 1. 25		
広島県	0	280	19	134	127			15692		9394		4784	11. 1. 11			11. 1. 12 11. 1. 19		
山口県	0	271	7	102	162			24146		13539		7022	11. 1. 18			11. 1. 19 11. 1. 18		
徳島県	0	9	1	5	3			380		214		172	11. 1. 19			11. 1. 11 11. 2. 9		
香川県	1	24	0	14	10	8		1016	2	340	2	340	11. 1. 13					
愛媛県	0	18	5	6	7			2946		1151		503	11. 1. 13			11. 1. 13		
高知県	0	129	23	76	30			5484		3586		1707	10. 12. 1					
福岡県	0	823	25	214	584			59856		32674		17958	11. 1. 12			11. 1. 12		
佐賀県	0	31	0	11	20			1897		1226		592	11. 1. 20			11. 1. 21 11. 1. 21		
長崎県	0	136	7	63	66			8133		5289		2612	11. 1. 12			11. 1. 11 11. 1. 18		
熊本県	0	588	108	175	305			82267		41378		19730	11. 1. 12			11. 1. 14 11. 1. 14		
大分県	0	181	5	92	84			5779		3731		2009	11. 1. 19			11. 1. 25		
宮崎県	0	8	1	2	5			1693		411		232	11. 1. 11					
鹿児島県	0	274	5	98	171			15098		9773		5336	11. 1. 12			11. 1. 13 11. 1. 19		
沖縄県	0	2	0	2	0			179		59		57	11. 2. 3					
計	38	19877	0	793	7	4245	31	14839	1495	1334081	817	866116	423	426225				
昨年同期	7	24767	0	1935	4	5997	3	16835	352	2351107	196	1274839	101	656970	(H9.10.19~H10.4.25)			
西日本	札幌市	6	183	0	1	38	5	145	218	10276	156	5940	95	2204	11. 1. 20			
	仙台市	0	19	0	1	1	18		1132		608		390	11. 1. 26				
	千葉県	0	7	0	2	5		547		311		199	11. 2. 3			11. 2. 5 11. 2. 5		
	横浜市	0	82	0	16	66		5716		3433		2073	11. 1. 18			11. 1. 18		
	川崎市	0	48	0	6	42		3120		2018		1182	10. 11. 6			11. 1. 26		
	名古屋市	0	222	0	20	202		9985		6545		3489	11. 1. 18			11. 1. 22 11. 1. 22		
	京都市	0	7	0	0	7		479		183		179						
	大阪市	0	72	1	7	64		3339		1797		1045	10. 12. 7			11. 1. 25 11. 1. 25		
	神戸市	0	166	2	33	131		13855		7998		4598	10. 1. 16			11. 1. 14 11. 2. 17		
東日本	広島県	0	20	1	7	12		1411		853		526	11. 1. 21			11. 1. 21 11. 1. 21		
	北九州	0	215	6	48	161		15334		8812		4662	11. 1. 19			11. 1. 19		
	福岡県	0	169	1	28	140		7702		4147		2531	10. 1. 12			11. 1. 13 11. 1. 19		
	(参考) 調査対象外でのウィルス分離状況																	
	(A香港型)																	
	福岡市	10. 9. 30	山形県	11. 1. 4	宮崎県	10. 12. 11												
	沖縄県	10. 10. 14	広島県	11. 1. 6	群馬県	10. 12. 25												
	兵庫県	10. 10. 26	滋賀県	11. 1. 6	京都府	10. 12. 24												
	神奈川県	10. 11. 9	神戸市	10. 12. 28	島根県	10. 12. 24												
	仙台市	10. 11. 25	広島市	10. 12. 24														
	新潟県	10. 11. 26	長崎県	11. 1. 4														
	埼玉県	10. 12. 2	千葉県	10. 12. 22														
	鹿児島県	10. 11. 12	静岡県	10. 12. 24														
	大阪府	10. 12. 14	富山県	10. 1. 7														
西日本	札幌市	10. 12. 16	茨城県	10. 12. 15														
	島根県	10. 12. 8	北海道	11. 1. 11														
	川崎市	10. 12. 14	宮崎県	10. 12. 24														
	大阪市	10. 12. 21	福岡県	10. 12. 25														
	京都市	11. 1. 4	佐賀県	11. 12. 4														
	秋田県	10. 12. 28	名古屋市	11. 1. 4														
	石川県	10. 12. 7	徳島県	11. 1. 7														
	香川県	11. 1. 4	青森県	11. 1. 22														
	大分県	10. 12. 30	岩手県	11. 1. 13														
	千葉県	10. 12. 22	和歌山県	11. 1. 6				</										

## 8. 性病患者数・り患率（人口10万対）

年次	総 案		海 番		淋 痘		軟性下かん		そけいりんば 肉芽しゅ症	
	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率
1950 昭和25年	316,044	379.9	121,461	146.0	178,273	214.3	15,820	19.0	490	0.6
55 30	167,950	188.1	28,673	32.1	134,571	150.7	4,636	5.2	70	0.1
1960 35	19,086	20.4	10,126	10.8	8,736	9.4	214	0.2	10	0.0
65 40	10,849	11.0	6,001	6.1	4,663	4.7	179	0.2	6	0.0
1970 45	14,641	14.0	6,138	5.9	8,349	8.0	151	0.1	3	0.0
75 50	8,860	7.9	3,635	3.2	5,127	4.6	97	0.1	1	0.0
76 51	8,392	7.4	3,284	2.9	5,037	4.5	69	0.1	2	0.0
77 52	7,949	7.0	3,026	2.7	4,858	4.3	63	0.1	2	0.0
78 53	8,083	7.0	2,874	2.5	5,130	4.5	76	0.1	3	0.0
79 54	9,114	7.8	2,444	2.1	6,581	5.7	88	0.1	1	0.0
1980 55	9,819	8.4	2,081	1.8	7,661	6.5	75	0.1	2	0.0
81 56	10,490	8.9	1,627	1.4	8,777	7.4	86	0.1	-	-
82 57	12,166	10.2	1,668	1.4	10,409	8.8	89	0.1	-	-
83 58	14,055	11.8	1,687	1.4	12,291	10.3	74	0.1	3	0.0
84 59	15,268	12.7	1,642	1.4	13,511	11.2	106	0.1	9	0.0
85 60	13,446	11.1	1,904	1.6	11,443	9.5	94	0.1	5	0.0
86 61	12,609	10.4	2,598	2.1	9,915	8.1	95	0.1	1	0.0
87 62	9,529	7.8	2,928	2.4	6,528	5.3	72	0.1	1	0.0
88 63	8,503	6.9	2,530	2.1	5,931	4.8	34	0.0	8	0.0
89 平成元年	7,610	6.2	2,108	1.7	5,439	4.4	54	0.0	9	0.0
1990 2	7,584	6.1	1,877	1.5	5,646	4.6	53	0.0	8	0.0
91 3	7,095	5.7	1,494	1.2	5,567	4.5	22	0.0	12	0.0
92 4	4,533	3.6	1,055	0.8	3,465	2.8	12	0.0	1	0.0
93 5	2,538	2.0	804	0.6	1,724	1.4	9	0.0	1	0.0
94 6	2,118	1.7	666	0.5	1,448	1.2	4	0.0	-	-
95 7	2,234	1.6	530	0.4	1,699	1.4	5	0.0	-	-
96 8	2,773	2.2	565	0.4	2,201	1.7	6	0.0	1	0.0
97 9	2,807	2.2	448	0.4	2,355	1.9	3	0.0	1	0.0
98 10	3,654	2.9	553	0.4	3,096	2.4	4	0.0	1	0.0

資料：伝染病統計（厚生省）

9. 平成10年 都道府県別性病患者数

	総 数	梅 毒	りん病	軟性下かん	そけいりんば 肉芽しゅ症
全 国	3,654	553	3,096	4	1
北 海 道	279	12	267	-	-
青 森 県	6	1	5	-	-
岩 手 県	171	4	167	-	-
宮 城 県	-	-	-	-	-
秋 田 県	4	-	4	-	-
山 形 県	67	-	67	-	-
福 島 県	3	3	-	-	-
茨 城 県	1	1	-	-	-
栃 木 県	120	1	119	-	-
群 馬 県	55	-	55	-	-
埼 玉 県	10	5	5	-	-
千 葉 県	53	13	39	-	1
東 京 都	1,254	276	976	2	-
神 奈 川 県	382	87	294	1	-
新 潟 県	40	-	40	-	-
富 山 県	-	-	-	-	-
石 川 県	-	-	-	-	-
福 幸 県	5	1	4	-	-
山 型 県	7	7	-	-	-
長 野 県	63	2	61	-	-
岐 阜 県	7	1	6	-	-
静 岡 県	2	-	2	-	-
愛 知 県	232	12	219	1	-
三 重 県	7	-	7	-	-
滋 賀 県	-	-	-	-	-
京 都 府	51	11	40	-	-
大 阪 府	177	36	141	-	-
兵 庫 県	31	9	22	-	-
奈 良 県	-	-	-	-	-
和 歌 山 県	9	-	9	-	-
鳥 取 県	2	2	-	-	-
島 根 県	-	-	-	-	-
岡 山 県	79	3	76	-	-
広 島 県	44	2	42	-	-
山 口 県	85	5	80	-	-
徳 島 県	-	-	-	-	-
香 川 県	-	-	-	-	-
愛媛 県	56	25	31	-	-
高 知 県	-	-	-	-	-
福 岡 県	254	24	230	-	-
佐 賀 県	11	-	11	-	-
長 崎 県	1	-	1	-	-
熊 本 県	8	1	7	-	-
大 分 県	1	1	-	-	-
宮 崎 県	-	-	-	-	-
鹿 児 島 県	45	8	37	-	-
沖 縄 県	32	-	32	-	-